

1973年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 8月 三輪剛, 霞朝雄, 谷礼夫, 石井兼央, 崎田隆夫, 竹内 正:
局所注射療法に関する試み.
Gastroenterological Endoscopy 15 : 394-396, 1973
- No. 2 12月 福富久之, 崎田隆夫, 小黒八七郎, 三輪剛, 霞朝雄, 吉森正喜, 谷礼夫, 黄沾, 佐野量造:
Progress of Digestive Endoscopy 3 : 103-106, 1973
- 総 説
- No. 1 1月 崎田隆夫:
慢性胃炎.
MEDICO 4 : 1127 (7)-1130 (10), 1973
- No. 2 3月 崎田隆夫, 福富久之:
第2回欧州内視鏡学会.
胃と腸 8 : 390-391, 1973
- No. 3 4月 崎田隆夫:
消化器内視鏡の進歩.
病院 32 : 72-73, 1973
- No. 4 5月 崎田隆夫:
胃粘膜の腸上皮化生.
医事新報 2561 : 125, 1973
- No. 5 6月 三輪剛, 崎田隆夫:
食道ファイバースコープ胃内挿入不能例について.
Gastroenterological Endoscopy 15 : 261-263, 1973
- No. 6 6月 崎田隆夫:
胃癌早期診断のスクリーニング検査.
医事新報 2562 : 128-129, 1973
- No. 7 6月 崎田隆夫:
接吻潰瘍の特徴と成因.
医事新報 2566 : 116-117, 1973
- No. 8 7月 崎田隆夫:
胃疾患の早期診断について.
医事新報 2570 : 155, 1973
- No. 9 8月 崎田隆夫:
内視鏡による消化器癌の早期診断と治療に必要な器械の開発に関する研究.
癌の臨床 19 : 817-818, 1973
- No. 10 12月 崎田隆夫, 福富久之:
抗ペプシン剤の臨床——胃潰瘍と胃炎.
中外医学 26 : 10 (430)-17 (437), 1973

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 福富久之, 崎田隆夫, 小黑, 三輪, 霞, 吉森, 谷, 椎名, 嶋田, 黄:
癌胃における酸分泌能——特に早期胃癌を中心に.
第20回胃癌研究会, 2月, 1973
- No. 2 3月 崎田隆夫, 藤田健三:
検診機械の開発と応用——P A, P F型胃カメラによる胃集検.
第12回日本胃集検学会総会, 3月, 1973
- No. 3 3月 崎田隆夫, 三輪剛, 飯塚:
消化管の微小癌の内視鏡診断——早期食道癌.
第1回国際アジア太平洋内視鏡学会(京都), 3月, 1973
- No. 4 3月 霞朝雄, 崎田隆夫, 佐野:
消化管の微小癌の内視鏡診断——微小胃癌.
第1回国際アジア太平洋内視鏡学会(京都), 3月, 1973
- No. 5 3月 谷礼夫, 崎田隆夫, 福富久之, 阿部, 大倉, 佐野:
Gastrin の Radioimmunoassay.
第59回日本消化器病学会(鹿児島), 3月, 1973
- No. 6 5月 Asao Kasumi, Takao Sakita:
An International Workshop on Future Developments in G.I. Endoscopy—
The Future of the Early Gastric Cancer.
American Gastroenterological Association, 5月, 1973
- No. 7 6月 福富久之, 崎田隆夫, 小黑, 三輪, 霞, 吉森, 谷, 黄, 佐野:
IIa+IIc 型早期癌の内視鏡像とその胃液酸度.
第16回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1973
- No. 8 6月 小黑八七郎, 福富久之, 北条: 崎田隆夫:
胃および大腸ポリープの内視鏡的高周波治療法の研究.
第16回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1973
- No. 9 10月 吉田雅子, 広田, 下田, 小黑, 崎田隆夫:
胃生検(4点法)によるドミニカ人とドミニカ移住日本人との慢性胃炎の比較.
第32回日本癌学会(東京), 10月, 1973
- No. 10 9月 Takao Sakita, M. Yoshimori:
Conference; Stomach Cancer—Early Diagnosis of gastric Cancer.
第1回アジア国際癌会議(志摩), 9月, 1973
- No. 11 11月 崎田隆夫, 福富久之:
内視鏡下における治療の試み.
第15回日本消化器病学会, 第11回日本消化器内視鏡学会, 11月, 1973
- No. 12 11月 三輪剛, 崎田隆夫, 霞, 谷, 新井, 鈴木, 黄:
胃排出機能に関する臨床的研究.
第11回日本胃集検学会合同秋季大会(広島), 11月, 1973
- No. 13 12月 鈴木荘太郎, 小黑, 福富久之, 新井, 黄, 崎田隆夫:
ポリープ切断後の潰瘍の経過観察.
第17回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1973

No. 14 12月 新井三郎, 小黒, 福富久之, 黄, 鈴木, 崎田隆夫:

胃ポリペクトミーに於ける処理用ファイバースコープ使用経験.

第17回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1973

1974年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 6月 鈴木莊太郎, 小黒八七郎, 福富久之, 新井三郎, 黄沾, 崎田隆夫:
高周波通電による内視鏡的胃ポリプ切断後の潰瘍の経過観察.
Progress of Digestive Endoscopy 4: 79-82, 1974
- No. 2 7月 常岡健二, 望月孝規, 小黒八七郎, 武藤徹一郎, 田島強, 大木一郎, 倉俣英夫, 渡辺昂
中村光司, 崎田隆夫, 大柴三郎:
内視鏡的ポリペクトミー.
胃と腸 9: 1974
- No. 3 8月 丹羽, 藤野, 芹沢, 酒井, 崎田隆夫, 福富久之:
大腸隆起性病変の検討——良悪性の鑑別をめぐる.
Gastroenterological Endoscopy 16: 439-443, 1974
- No. 4 12月 崎田隆夫, 小黒八七郎:
オプティカル・ファイバーによる生体病変の直視下計測.
東京医学 81: 456-464, 1974
- No. 5 12月 崎田隆夫:
早期胃癌発見の現状——全国集計.
Gastroenterological Endoscopy 16: 662-672, 1974
- No. 6 12月 菊地信子, 吉森正喜, 福富久之, 小黒八七郎, 崎田隆夫, 笹川道三, 土井偉登, 下田忠
和, 広田映五, 佐野量造:
胃カルチノイド6例の内視鏡的検討.
Progress of Digestive Endoscopy 5: 126-129, 1974

総 説

- No. 1 1月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の胃カメラとその意義.
内視鏡シリーズ 5: 2-5, 1974
- No. 2 1月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
高周波通電による内視鏡的ポリペクトミー.
内視鏡シリーズ 1: 2-5, 1974
- No. 3 2月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の側視式胃生検ファイバースコープ.
内視鏡シリーズ 2: 2-5, 1974
- No. 4 3月 崎田隆夫:
胃カメラの上手な使い方.
診療手帖 43: 9-11, 1974
- No. 5 3月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の前方視上部消化管ファイバースコープ.
内視鏡シリーズ 3: 2-5, 1974

- No. 6 4月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近のファイバースコープ付胃カメラ (GTF).
内視鏡シリーズ 4: 2-5, 1974
- No. 7 4月 崎田隆夫:
びらん性胃炎の病態生理.
日本医事新報 2605: 116, 1974
- No. 8 5月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 菊地信子, 新井三郎, 崎田隆夫:
食道癌取扱い規約の適用.
Gastroenterological Endoscopy 16: 552-555, 1974
- No. 9 7月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラ検査の要点.
内視鏡シリーズ 6: 2-5, 1974
- No. 10 7月 崎田隆夫, 福富久之, 黄沾:
胃癌——診療に有用な数値表.
日本臨床 32: 2220-2230, 1974
- No. 11 8月 武藤弘, 梅田典嗣, 丹羽寛文:
胃潰瘍の経過と胃酸分泌.
内科 34: 300-305, 1974
- No. 12 8月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラ及びGTFの往復撮影法.
内視鏡シリーズ 7: 2-5, 1974
- No. 13 9月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(I).
内視鏡シリーズ 8: 2-5, 1974
- No. 14 10月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(II).
内視鏡シリーズ 9: 2-5, 1974
- No. 15 12月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(III).
内視鏡シリーズ 10: 2-5, 1974
- No. 16 12月 崎田隆夫, 福富久之:
老人の腫瘍.
geriat, mcd 12: 75 (1681)-79 (1685), 1974

著 書

- No. 1 12月 崎田隆夫:
消化管ポリペクトミー,
16-17, 1240-1241, 医学書院, 東京, 1974
- No. 2 3月 大菅俊明:
実験胆石症
胆石症のすべて (常岡健二編) pp. 79-87, 1974, 南江堂, 東京

No. 3 9月 大菅俊明:

薬剤による肝障害

免疫学からみた肝臓疾患(畔柳武雄他編) pp. 109-128, 医学書院, 東京, 1974

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 3月 藤野冷子, 丹羽, 黄, 谷, 福富久之, 崎田隆夫, 広田, 佐野:

過酸症を呈する胃癌,

第6回胃液分泌研究会(名古屋), 3月, 1974

No. 2 3月 福富久之, 藤川, 古賀, 黄, 平嶋, 谷, 服部, 崎田隆夫, 広田, 下田, 佐野:

びまん性癌の酸分泌能.

第6回胃液分泌研究会(名古屋), 3月, 1974

No. 3 4月 崎田隆夫:

早期胃癌診断に関する研究(第9報)早期胃癌における胃酸分泌機能および胃排出機能について.

第71回日本内科学会(東京), 4月, 1974

No. 4 5月 鈴木莊太郎, 小黑, 福富久之, 新井, 黄, 崎田隆夫, 広田, 上田:

高周波胃ポリペクトミーによる完全生検の意義について.

第16回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1974

No. 5 5月 崎田隆夫:

早期胃癌発見の現状.

第16回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1974

No. 6 6月 小黑八七郎, 福富久之, 鈴木, 新井, 崎田隆夫, 北条, 佐野, 広田, 前川, 上田:

隆起性胃癌に対するポリペクトミーの経験.

第18回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1974

No. 7 6月 菊地信子, 吉森, 福富久之, 小黑, 崎田隆夫, 笹川(放), 土井(放), 下田(病理),

広田(病理), 佐野(病理):

胃カルチノイドの6例.

第18回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1974

No. 8 6月 新井三郎, 霞朝雄, 三輪剛, 福富久之, 小黑八七郎, 崎田隆夫:

Rat 小腸内 PH の変動と D-xylose 吸収に関する実験.

第16回日本消化器病学会, 第12回日本内視鏡学会,

第12回日本胃集団検診学会合同秋季大会, 6月, 1974

No. 9 9月 崎田隆夫:

胃内視鏡集検について.

第8回日本胃集団検診学会関東甲信越地方会(埼玉), 9月, 1974

1975年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 大菅俊明：
Cholesterol gallstones in monkeys.
Primate News 13 : 1-11, 1975
- No. 2 6月 林茂樹, 小黒八七郎, 鈴木荘太郎, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 新井, 山下, 吉田, 崎田隆夫：
化学療法により改善を示した胃悪性リンパ腫の2例.
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 149-151, 1975
- No. 3 6月 鈴木荘太郎, 福富久之, 新井三郎, 吉田, 吉森, 平嶋登志夫, 林, 山下, 小黒八七郎, 下田, 広田, 佐野, 崎田隆夫：
胃ポリープの癌化と考えるI型早期胃癌の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 124-127, 1975
- No. 4 6月 山下茂樹, 新井, 福富久之, 吉森, 小黒八七郎, 平嶋登志夫, 林, 鈴木荘太郎, 吉田, 井深田, 佐野, 広田, 崎田隆夫：
胃ポリープを合併した悪性貧血の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 85-87, 1975
- No. 5 9月 崎田隆夫, 熊谷博彰：
生体胃粘膜分光法——胃内視鏡を利用して.
映像情報 7 : 55-58, 1975
- No. 6 12月 鈴木荘太郎, 福富久之, 吉田茂昭, 平嶋登志夫, 小黒八七郎, 佐野量造, 崎田隆夫：
胃の異型上皮に対する内視鏡的ポリペクトミーの意義.
Gastroenterological Endoscopy 17 (6) : 828-832, 1975
- No. 7 12月 霞朝雄, 吉森正喜, 吉田茂昭, 福富久之, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 小黒八七郎, 下田忠和, 佐野量造, 崎田隆夫：
生検追跡により発見された胃癌症例の検討.
Gastroenterological Endoscopy 17 (6) : 818-824, 1975
- No. 8 12月 熊谷博彰, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 河村, 岡, 小黒八七郎, 柴田和雄, 崎田隆夫：
密着二波長法による胃粘膜生体分光スキャンニング.
Progress of Digestive Endoscopy 7 : 67-71, 1975
- 総 説
- No. 1 2月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 福富久之, 崎田隆夫：
胃液分泌能と胃排出機能および胃排出促進の試み.
ホルモンと臨床 23 : 61-65, 1975
- No. 2 3月 大菅俊明：
LCAT.
医人薬人 24 : 20-21, 1975

- No. 3 5月 崎田隆夫：
胃炎。
総合臨床 24：447(1405)-450(1408)，1975
- No. 4 5月 大菅俊明：
胆汁脂質の分泌機序。
医学のあゆみ 93：308-309，1975
- No. 5 6月 大菅俊明：
胆石症。
内科 35：992-998，1975
- No. 6 8月 崎田隆夫：
胃疾患における最近の話題——診断面より。
東京都医師会誌 38：33-41，1975
- No. 7 8月 大菅俊明：
L C A T。
日医ニュース 8月20日号，1975
- No. 8 8月 大菅俊明：
胆汁の生成と排泄機構。
代謝 12：1121-1127，1975
- No. 9 10月 崎田隆夫：
消化管内視鏡——胃内視鏡。
第19回日本医学会総会誌：1097-1099，1975
- No. 10 10月 大菅俊明：
高脂血症の生化学。
血液と脈管 6：769-776，1975
- No. 11 12月 河村謙，福富久之，吉森正喜，平嶋登志夫，鈴木莊太郎，岡裕爾，新井三郎，吉田茂昭，山下茂樹，中村耕三，小黑八七郎，崎田隆夫：
胃内視鏡用洗滌器の試作。
Progress of Digestive Endoscopy 7：49-51，1975
- No. 12 12月 崎田隆夫：
予防を考える——胃・十二指腸潰瘍。
Modern Medicine 12：80-83，1975
- No. 13 12月 崎田隆夫：
消化器内視鏡の進歩。
日本医師会雑誌 74(11)：1308-1318，1975
- No. 14 12月 山下茂樹，吉森正喜，福富久之，吉田茂昭，鈴木莊太郎，平嶋登志夫，河村，岡，新井田口進，中村，小黑八七郎，佐野量造，広田，崎田隆夫：
胃びらんの内視鏡的検討。
Progress of Digestive Endoscopy 7：106-108，1975
- No. 15 12月 大久保拓司，田口進，福富久之，吉森正喜，平嶋登志夫，鈴木莊太郎，河村，岡，新井吉田，山下茂樹，中村，小黑八七郎，崎田隆夫：
胃上部の内視鏡診断。
Progress of Digestive Endoscopy 7：55-58，1975

著 書

- No. 1 3月 大菅俊明：
薬物による肝障害の臨床，
薬物と肝臓（織田敏次，市田文弘，山中正己編）78-104
中外医学社，東京，1975
- No. 2 9月 大菅俊明：
胆石の成因，
新内科学大系，vol. 24，pp. 171-190，中山書店，東京，1975
- No. 3 12月 Oscar W. Portman, Toshiaki Osuga, Naomi Tanaka.
Biliary lipid composition and cholesterol gallstone formation.
Advances in Lipid Research 13, 135-194, 1975
Academic Press, New York.

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 2月 大菅俊明：
胆汁酸の代謝調節。
第12回臨床代謝学会（京都），2月，1975
- No. 2 3月 大菅俊明，真重文子，宮川静一郎，佐藤長夫，金高伸也：
胆石症の研究——胆汁組成ことにコレステロール飽和度の検討。
第61回日本消化器病学会総会（京都），3月，1975
- No. 3 4月 崎田隆夫：
消化管内視鏡——胃内視鏡。
第19回日本医学会総会学術講演，4月，1975
- No. 4 6月 崎田隆夫：
Pm 胃癌について。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），4月，1975
- No. 5 6月 河村譲，福富久之，吉森正喜，平嶋登志夫，鈴木荘太郎，岡裕爾，新井三郎，吉田茂昭
山下茂樹，中村耕三，小黑八七郎：
内視鏡機器の試作。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会，6月，1974
- No. 6 6月 大久保拓司，田口，福富久之，吉森，平嶋，鈴木，河村，岡，新井，吉田，山下，中村，
小黑：
胃体上部の内視鏡診断——特にG I F-K，P F S-B及びF G-D B₂の使用経験に
ついて。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），6月，1975
- No. 7 6月 山下茂樹，福富久之，吉森，吉田，鈴木，平嶋，河村，岡，新井，田口，中村，小黑，
佐野，広田：
胃びらんの内視鏡的検討。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），6月，1975
- No. 8 9月 武藤弘，岡博，熊谷純一，丹羽寛文，金子栄蔵，中村孝司，藤野雅之，松本正雄，
笹本和啓，三木一正，平山洋二，織田敏次，梅田典嗣，崎田隆夫：
人胃粘膜の Cyclic AMP。
第17回日本消化器病学会秋季大会（長崎），9月，1975

- No. 9 9月 熊谷博彰, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 鈴木, 新井, 山下, 吉田, 河村, 岡, 小黒:
胃粘膜生体分光スキャンニング.
第12回日本消化器内視鏡学会秋季大会(東京), 9月, 1975
- No. 10 11月 真重文子, 大菅俊明, 山中学:
酵素による血中胆汁酸の測定.
第22回日本臨床病理学会(長崎), 11月, 1975
- No. 11 11月 霞朝雄, 福富久之, 吉森, 平嶋登志夫, 鈴木, 河村, 岡, 吉田, 田口, 小黒八七郎:
誤燕した裁縫針を内視鏡的に摘出した経験例.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 12 11月 吉田茂昭, 福富久之, 霞, 平嶋, 鈴木, 河村, 田口, 小黒八七郎, 下田忠和, 広田, 佐野:
陥凹性早期胃癌に合併する ul の深さと悪性サイクルについて.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 13 11月 田口進, 福富久之, 中村, 霞, 吉森, 鈴木, 平嶋, 河村, 岡, 吉田, 小黒:
十二指腸の隆起性病変.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 14 11月 福富久之, 吉田, 吉森, 河村, 平嶋, 鈴木, 霞, 小黒, 広田映五, 佐野量造:
実験胃癌の内視鏡像——主として隆起性病変について——.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 15 11月 武藤弘, 丹羽寛文, 中村孝司, 藤野雅之, 松本正雄, 笹本和啓, 三木一正, 平山洋二,
熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 金子栄蔵:
消化性潰瘍の経過と胃液分泌.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 16 11月 鈴木荘太郎, 福富久之, 平嶋, 吉田, 吉森, 河村, 岡, 田口, 霞, 小黒, 下田, 佐野:
隆起性早期胃癌に対するポリペクトミーについて.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 17 12月 三輪剛, 谷礼夫, 原沢茂, 鈴木荘太郎, 崎田隆夫:
ガストリンの胃排出に及ぼす影響第2報.
第142回日本消化器病学会関東地方会(東京), 12月, 1975

1976年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 5月 Noritugu Umeda, **Takao Sakita**, Yanao Oguro :
Early Detection of gastric Cancer.
Proceedings of the 2nd Asian Pacific Congress of Endoscopy: 27-29, 1976
- No. 2 6月 福富久之, 吉田, 吉森, 河村, 平嶋, 霞, 小黒, 広田, 崎田 :
実験胃癌の内視鏡像. 主として隆起性病変について.
Progress of Digestive Endoscopy 8: 125-128, 1976
- No. 3 6月 田口, 福富久之, 中村, 霞, 吉森, 鈴木, 平嶋, 河村, 岡, 吉田, 小黒, 崎田隆夫 :
Progress of Digestive Endoscopy 8: 100-103, 1976
- No. 4 6月 鈴木荘太郎, 福富久之, 平嶋登志夫, 吉田, 小黒八七郎, 下田, 広田, 佐野, 崎田隆夫 :
隆起性早期胃癌に対する内視鏡的ポリペクトミーの経験.
Progress of Digestive Endoscopy 8: 181-184, 1976
- No. 5 6月 霞, 吉田, 岡, 河村, 平嶋, 吉森, 福富久之, 小黒, 崎田隆夫, 山岡郁雄, 浮島不二也 :
誤嚥した裁縫針を内視鏡的に摘出した1例.
Progress of Digestive Endoscopy 8: 70-72, 1976
- No. 6 6月 **Sakita T.**, Oguro Y., Yoshimori M. :
Recent advances in endoscopic diagnosis and treatment of early gastric cancer :
aktuelle gastrologie 5: 213-224, 1976
- No. 7 6月 真重文子, 柳沢悦子, 大菅俊明 :
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
臨床化学 4: 312-318, 1976
- No. 8 7月 城所仂, 増田久之, 副島一彦, 広田映五, 崎田隆夫 :
Pm 胃癌について
胃と腸 11(7): 886-899, 1976
- No. 9 7月 小黒八七郎, 崎田隆夫 :
Pm 胃癌と内視鏡診断.
胃と腸 11(7): 869-875, 1976
- No. 10 8月 Tanaka N., Oscar W. Portman, **Osuga T.** :
Effect of type of dietary fat, cholesterol and chenodeoxycholic acid on gall-stone formation, bile acid kinetics and plasma lipids in squirrel monkeys.
J. Nutrition 106, 1123-1134, 1976
- No. 11 9月 大菅俊明, 今井一洋, 真重文子 :
肝汁酸の腸肝循環.
代謝 13: 443-451, 1976
- No. 12 9月 大菅俊明 :
家族性 CAT 欠損症
代謝 13: 607-610, 1976

- No. 13 10月 Osuga T., Oscar, W. Portman, Tanaka N., Manfred Alexander, John Ochsner :
The effect of diet on hepatic bile formation and bile acid metabolism in squirrel monkeys with and without cholesterol gallstones.
J. Lab. & Clin. Med. 88, 649-661, 1976
- No. 14 12月 Mashige F., Imai K., Osuga T. :
A simple and sensitive assay of total serum bile acids.
Clin. Chim. Acta 70, 79-86, 1976
- No. 15 12月 Imai K., Tamura Z., Mashige F., Osuga T. :
Gaschromatography of bile acids as their hexafluoroisopropyl ester-trifluoroacetyl derivatives.
J. Chromatography. 120, 181-186, 1976
- No. 16 12月 吉田, 福富久之, 吉森, 平嶋, 岡, 河村, 膳所, 小黑, 広田, 崎田隆夫 :
胃粘膜下腫瘍の生検診断.
Progress of Digestive Endoscopy 9 : 100-103, 1976
- No. 17 12月 武藤弘, 岡博, 熊谷純一, 丹羽寛文, 梅田典嗣, 崎田隆夫 :
ヒト胃粘膜の Cyclic AMP-胃潰瘍の経過との関連について.
Progress of Digestive Endoscopy 9 : 85-88, 1976
- 総 説
- No. 1 1月 真重文子, 今井一洋, 大菅俊明 :
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
肝臓 17 : 64, 1976
- No. 2 1月 大菅俊明, 真重文子 :
32-OH steroid dehydrogenase による尿中 32-OH steroid 測定.
医学のあゆみ 96 : 15-17, 1976
- No. 3 4月 大菅俊明, 今井一洋, 真重文子, 三田村圭二 :
肝疾患と胆汁酸.
最新医学 31 : 674-679, 1976
- No. 4 4月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 福富久之, 崎田隆夫 :
消化性潰瘍及び早期胃癌の胃排出機能.
内科 37(4) : 643-647, 1976
- No. 5 5月 崎田隆夫 :
内視鏡診断.
からだの科学 69 : 74-78, 1976
- No. 6 6月 武藤弘, 丹羽寛文, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫 :
消化性潰瘍の経過と胃液分泌——迷走神経の役割.
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 138-141, 1976
- No. 7 6月 大菅俊明, 真重文子, 今井一洋, 三田村圭二 :
血中胆汁酸測定とその意義,
内科 37 : 1351-1355, 1976

- No. 8 8月 大菅俊明：
胆石の成因。
臨床成人病 6：1177-1182, 1976
- No. 9 9月 崎田隆夫, 福富久之：
高齢者胃癌——この症例の手術適応。
外科 38：878-883
- No. 10 10月 大菅俊明, 三田村圭二, 真重文子, 今井一洋：
肝機能検査法としての血中胆汁酸測定の特徴。
肝臓 17：779, 1976
- No. 11 12月 崎田隆夫：
胃・十二指腸潰瘍診断のポイント。
Medical Tribune：7-9, 1976

著 書

- No. 1 8月 崎田隆夫, 福富久之：
臨床消化器病講座, 胃肉腫
276-293, 金原出版, (東京), 1976
- No. 2 10月 崎田隆夫, 小黒八七郎, 多賀須幸男, 大森皓次, 福富久之, 三輪剛：
胃カメラ研修の実際
消化管, 内視鏡検査入門, 中外医学社, (東京), 1976
- No. 3 11月 大菅俊明, 織田敏次：
肝の役割,
新内科学大系 20：161-173, 中山書店, 東京, 1976
- No. 4 12月 大菅俊明：
黄疸,
ベッドサイド文携 (吉利和監修) pp. 105-110, 中山書店, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 吉田茂昭, 福富久之, 霞朝雄, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 岡裕爾, 河村譲, 小黒八七郎, 広田映五, 佐野量造, 崎田隆夫：
隆起を示した実験胃癌とその電顕像。
第143回日本消化器病学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1976
- No. 2 3月 谷礼夫, 鈴木, 原沢茂, 三輪剛, 崎田隆夫, 福富久之：
試験食負荷による血中ガストリン動態と胃酸分泌能-正常人と胃潰瘍患者との比較。
第8回胃分泌研究会, 3月, 1976
- No. 3 3月 武藤弘, 丹羽寛文, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫：
消化性潰瘍の経過と胃液分泌。
第62回日本消化器病学会(東京), 3月, 1976

- No. 4 4月 今井一洋, 田村善蔵, 真重文子, 大菅俊明:
胆汁酸のガスクロストグラフィーによる定量.
日本薬学会第96年会(名古屋), 4月, 1976
- No. 5 4月 平嶋登志夫, 吉森正喜, 大倉久直, 近田千尋, 鈴木莊太郎, 河村譲, 岡祐弥, 吉田茂昭
中村耕三, 霞朝雄, 福富久之, 小黑八七郎, 崎田隆夫:
制癌剤により胃内視鏡像の著しい改善を示した症例.
第18回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1976
- No. 6 5月 梅田典嗣, 崎田隆夫:
胃癌,
第2回アジア国際内視鏡学会(シンガポール), 5月, 1976
- No. 7 6月 吉田茂昭, 福富久之, 霞朝雄, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 河村譲, 岡裕爾, 膳所富士男,
小黑八七郎, 広田映五, 崎田隆夫:
粘膜下腫瘍の生検診断.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 8 6月 武藤弘, 岡博, 熊谷純一, 丹羽寛文, 中村孝司, 藤野雅之, 松本, 笹本, 三木一正, 平
山, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫, 金子榮茂:
人胃粘膜の Cyclic AMP 消化性潰瘍との関与について.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 9 6月 福富久之, 吉田, 膳所, 岡, 河村, 平嶋, 吉森, 霞, 小黑, 広田, 崎田隆夫:
若年者早期胃癌.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 10 6月 河村譲, 福富久之, 霞, 吉村, 平嶋, 岡, 膳所, 吉田, 小黑, 広田, 崎田隆夫:
IIc 陥凹面の検討.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 11 6月 大菅俊明, 三田村圭二, 織田敏次:
走査電顕による肝の構造に関する研究 freeze resin cracking 法の応用.
第11回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1976
- No. 12 8月 大菅俊明:
胆石の成因.
第10回和漢薬シンポジウム(富山), 8月, 1976
- No. 13 9月 真重文子, 内記三郎, 大菅俊明, 山中学, 今井一洋:
血中及び胆汁中胆酸測定の自動化.
第8回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1976
- No. 14 10月 真重文子, 大菅俊明, 山中学, 今井一洋:
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
第23回日本臨床病理学会総会(名古屋), 10月, 1976
- No. 15 10月 小山捷平, 戸川潔, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫:
担癌生体の免疫能 DNCB テストと T 細胞 B 細胞機能について.
第35回日本癌学会(東京), 10月, 1976
- No. 16 10月 武藤弘, 丹羽寛之, 平山洋二, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫:
胃潰瘍の経過と胃液分泌(迷走神経の関与について).
第18回日本消化器病学会秋季大会(伊勢), 10月, 1976

- No. 17 10月 小山捷平, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫, 清水祥子, 戸川潔:
肝疾患における HBs-Ag の肝組織内分布, 形態と細胞性免疫.
第18回日本消化器病学会(伊勢), 10月, 1976
- No. 18 10月 村上, 崎田隆夫:
胃潰瘍の経過中に発見された癌.
第18回日本消化器病学会, 第14回日本消化器内視鏡学会,
第14回日本胃集検, 10月, 1976
- No. 19 10月 小山捷平, 梅田, 大菅俊明, 崎田隆夫:
肝疾患における HBs-Ag の肝組織内分形態と細胞性免疫.
第18回日本消化器病学会秋季大会(三重県, 伊勢), 10月, 1976
- No. 20 11月 谷礼夫, 三輪剛, 崎田隆夫:
負荷試験の検討.
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- No. 21 11月 小黒八七郎, 福富久之, 中村耕三, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 河村, 吉田茂昭, 膳所富士男, 岡裕爾, 新田秀昭, 渡辺正敏, 高杉敏彦, 山田達哉, 広田映五, 崎田隆夫:
早期胃癌の予後(10年生存率について).
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- No. 22 11月 杉薫, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 河村, 吉田, 岡, 膳所, 小黒, 広田, 崎田隆夫:
Pm 胃癌, 内視鏡所見の再検討.
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 10月 大菅俊明:
腸肝循環.
第20回社会保険指導者講習会. 10, 19, 1976
- No. 2 11月 大菅俊明:
テキスト作製用シンボ
腸肝循環“肝臓”(武見, 沖中編).
第21回社会保険指導者講習会(東京). 11, 28, 1976
- No. 3 11月 大菅俊明:
胆石の成因と経口胆石溶解剤.
ブレーションサービスセミナー“胆道疾患における臨床の諸問題”. 11, 14, 1976
- No. 4 12月 大菅俊明:
胆汁酸の病態生理.
第7回消化器臨床生理の集い: 1976
- No. 5 7月 大菅俊明:
中毒性肝障害と薬.
毎日ライフ. 7, 55-, 1976

1977年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 5月 武藤弘：
胃潰瘍の経過と胃液分泌。
日消会誌 74：565-580, 1977
- No. 2 5月 Koyama Y., Kodaira S., Hozo K., Fukutomi H., Ushio K., Hirota T.：
Endoscopic polypectomy of the large Intestine.
American Journal of proctology 28：57-63, 1977
- No. 3 6月 川田実, 山本安幸, 吉村克納, 池田栄, 板橋正幸, 広田映五, 福富久之, 小黒八七郎：
残胃癌生検の病理統計。
Progress of Digestive Endoscopy 10：116-119
- No. 4 6月 福富久之, 吉田茂昭, 河村譲, 平嶋登志夫, 吉森正喜, 小黒八七郎, 広田映伍, 崎田隆夫：
若年者胃癌。
Gastroenterological Endoscopy 19(4)：408-417, 1977
- No. 5 6月 芦沢真六, 大菅俊明他：
Ursodeoxycholic acid の胆石溶解作用に関する臨床的研究二重盲検法による検討。
医学のあゆみ 101：922-936, 1977
- No. 6 6月 岡裕爾, 小黒八七郎, 福富久之：
胃内視鏡像と消化管ホルモン動態の検討。
Progress of Digestive Endoscopy 10：83-86, 1977
- No. 7 6月 小黒八七郎, 福富久之：
早期胃癌術後の10年の経過。
Progress of Digestive Endoscopy 10：111-171, 1977
- No. 8 6月 杉薫, 福富久之, 中村耕三, 吉森正喜：
pm 胃癌内視鏡診断の再検討。
Progress of Digestive Endoscopy 10：103-106, 1977
- No. 9 7月 崎田隆夫, 他23名：
胃潰瘍に対するアルジオキサの配合剤アランタの二重盲検比較試験による薬効評価。
臨床成人病 7：1-18, 1977
- No. 10 9月 小山捷平, 清水祥子, 戸川潔, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫：
肝疾患における HBs 抗原の肝組織内分布と細胞性免疫。
日消誌 74(9)：1136-1145, 1977
- No. 11 12月 吉森, 岡, 吉田, 河村, 平嶋, 膳所, 中村, 小黒, 笹川道三, 北岡, 広田, 板橋, 福富久之, 崎田隆夫：
十二指腸球部カルチノイドの1例。
Progress of Digest Endoscopy 11：171-174, 1977

- No. 12 12月 Osuga T., Mitamura K., Mashige F., Imai K. :
Evaluation of fluorimetrically estimated serum bile acid in liver diseases.
Chem Acta 75 : 81-90, 1977

総 説

- No. 1 3月 大菅俊明 :
血中胆汁酸.
臨床検査 21 : 110-112, 1977
- No. 2 4月 大菅俊明 :
肝内胆汁うっ滞, 難治性の肝炎.
難病講義録 16-23, 1977
- No. 3 5月 大菅俊明 :
胆石成因論の周辺.
いずみ 24 : 24-25, 1977
- No. 4 10月 崎田隆夫, 福富久之 :
消化管の臨床——歴史と将来への展望.
現代医療 9(10) : 1319-1324, 1977
- No. 5 11月 崎田隆夫 :
胃癌の自然治癒.
臨床医 13(11) : 139, 1977
- No. 6 12月 崎田隆夫 :
慢性胃炎.
Medicina 14(12) : 142-144, 1977

著 書

- No. 1 6月 崎田隆夫, 小黒八七郎 :
胃肉腫,
414-423, 朝倉書店, 東京, 1977
- No. 2 9月 崎田隆夫 :
胃潰瘍の悪性化についての最近の知見.
良性潰瘍と癌の鑑別点, 194-197, 六法出版社, (), 1977
- No. 3 11月 田坂定考, 崎田隆夫, 長尾房大, 竹内潔, 三輪剛 :
胃食道接合部の病態生理.
消化器臨床生理 第1巻, 千曲秀版社, 東京, 1977
- No. 4 12月 大菅俊明 :
胆道ジスキネジー.
今日の治療指針 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 谷礼夫, 原沢茂, 鈴木荘太郎, 三輪正彦, 崎田隆一, 三輪剛, 崎田隆夫 :
試験食負荷によるガストリン放出反応に対するセクレチンの影響.
第15回胃液ペプシン研究会 1月, 1977

- No. 2 3月 別府倫兄, 幕内雅敏, 伊関文治, 神谷喜八郎, 二川俊二, 市原荘六, 島文夫, 杉浦光雄
和田達雄, 大菅俊明:
門脈圧亢進症と胆石.
第7回日本消化器外科学会(鹿児島), 3月, 1977
- No. 3 4月 大菅俊明, 藤田力也:
胆石症の成因.
第74回日本内科学会講演会(東京), 4月, 1977
- No. 4 4月 吉田茂昭, 福富久之, 吉森, 平嶋, 河村, 岡, 膳所, 小黑, 石原和之, 板橋正幸,
広田映五, 崎田隆夫:
実験胃癌とその電顕像について.
第63回日本消化器病学会(東京), 4月, 1977
- No. 5 4月 武藤弘, 梅田, 崎田, 丹羽寛文, 平山洋二, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次:
胃潰瘍の経過と胃液分泌.
第63回日本消化器病学会(東京), 4月, 1977
- No. 6 4月 谷礼夫, 高崎雄司, 宮本二郎, 崎田隆一, 三輪正彦, 鈴木荘太郎, 原沢茂, 三輪剛
崎田隆夫, 阿部薫:
試験食負荷による血中ガストリン動態と胃酸分泌能—胃潰瘍と十二指腸潰瘍の比較.
第9回胃分泌研究会(東京), 4月, 1977
- No. 7 4月 武藤弘, 梅田, 崎田隆夫, 岡, 熊谷, 丹羽, 織田:
人胃粘膜の cyclic AHP 胃潰瘍病期との関連について.
第9回胃分泌研究会(東京), 4月, 1977
- No. 8 8月 小黑八七郎, 福富久之, 中村耕三, 吉森, 平嶋, 河村譲, 吉田, 膳所富士夫, 岡裕爾
崎田隆夫:
早期胃癌に関する研究(第12報)胃良性病変の癌比に関する内視鏡的研究.
第74回日本内科学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 9 5月 吉田茂昭 福富久之, 吉森, 平嶋, 岡, 河村, 膳所, 小黑, 犬飼偉経, 広田映伍
崎田隆夫:
ul を伴わない陥凹性早期胃癌の内視鏡診断.
第19回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1977
- No. 10 5月 **Kawakita I., Inui Y., Takei A., Odajima H., Sekiguchi T., Ishii H.,**
Kobayashi I., Kobayashi S.:
Fine Needle Aspiration Gtology of the Thyroid gland.
The Sixth International Congness of Cytology (Tokyo), 1977
- No. 11 6月 坂上隆一, 坂上, 川村健二, 斉藤吉人, 坂口薫雄, 下条 梅田典嗣, 佐藤修, 川井三郎
鳥居有人, 大綱弘, 河野, 崎田隆夫:
十二指腸脂肪腫の例.
第24回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1977
- No. 12 6月 吉森正喜, 岡, 吉田, 河村, 平嶋, 中村, 小黑, 笹川道三, 北岡久三, 広田映伍
板橋正幸, 福富久之, 崎田隆夫:
十二指腸球部カルチノイドの1例.
第24回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1977

- No. 13 6月 田中直見, 大菅俊明, 真重文子, 今井一洋:
肝疾患における血中胆汁酸.
第13回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1977
- No. 14 6月 戸田剛太郎, 岡博, 織田敏次, 池田有成, 大菅俊明:
肝内胆汁ウツ滞の成立に関する生化学的研究リトコール酸のシロネズミ肝細胞膜局
在酵素に及ぼす影響.
第12回肝臓学会総会(新潟), 6月, 1977
- No. 15 8月 大菅俊明, 三田村圭二:
肝疾患と血清胆汁酸.
第9回大山シンポジウム(大山), 8月, 1977
- No. 16 8月 大菅俊明, 田中直見:
胆汁酸と消化器疾患.
第19回消化器病学会秋季大会(奈良), 8月, 1977
- No. 17 9月 Fukutomi H., Sakita T.:
Gastric carcinoma in the young.
第3回 Asian Cancer Conference (Philippines), 9月, 1977
- No. 18 9月 Fukutomi H., Sakita T.:
Minute Cancer.
第3回 Asian Cancer Conference (Philippines)
- No. 19 9月 崎田隆夫:
1 若年層胃癌について, 2 医学新構想について.
第27回日本交通医学会関東地方会(水戸), 9月, 1977
- No. 20 10月 大菅俊明, 島田香:
腸内細菌と宿主の代謝相関性—胆汁酸組成と腸内細菌.
日本生化学会(東京), 16月, 1977
- No. 21 10月 小山捷平, 崎田隆夫, 大菅俊明, 福富久之, 三田村圭二, 田村昇:
癌疾患における LAI Microtest と Blocking factors.
第36回日本癌学会総会(東京), 10月, 1977
- No. 22 10月 小山捷平, 中原朗, 川北勲, 山形迫, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
LAI Microtest による胃癌の免疫学的診断の試み.
第19回日本消化器病学会秋季大会(奈良), 10月, 1977
- No. 23 11月 別府倫兄, 深沢正樹, 二川俊二, 島文夫, 杉浦光雄, 和田達雄, 岩崎秀彦, 小坂樹徳,
田中直見, 大菅俊明:
シャント示標として血中胆汁酸が有用と思われた肝性脳症の1例.
第12回肝臓学会東部会(東京), 11月, 1977
- No. 24 11月 高勢靖広, 岩崎洋治, 岡村隆夫, 名越和夫, 南風原英夫, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓,
深尾立, 崎田隆夫, 福富久光, 山形迫, 川北勲, 小山捷平, 中原明, 宮本二郎,
小形岳三郎, 中山宗春:
食道静脈瘤の内視鏡的治療法の試み.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

No. 25 11月 南風原, 高瀬 岩崎, 岡村, 更科, 名越, 竹島, 尾崎, 崎田隆夫, 福富久之, 小山捷平
川北勲, 中原朗, 宮本二郎:

いわゆる食道 Dissection の1例.

第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

No. 26 11月 宮本二郎, 柏木平八郎, 中原朗, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 南風原, 名越, 高瀬
福富久之, 崎田隆夫:

胃・十二指腸潰瘍をともなったオスラー病の1例.

第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

No. 27 11月 川村健二, 高添正和, 古瀬明子, 斉藤吉人, 坂上隆一, 下条正み, 梅田典嗣, 依藤公彦
大綱弘, 崎田隆夫:

胃外性に発育した巨大平滑筋腫の1例.

第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

No. 28 11月 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 柴田裕身, 中原朗, 宮本二郎, 小山捷平, 山形迪
更科, 尾崎, 南風原, 名越, 高瀬, 岩崎, 菊地正教, 中村恭一, 小形岳三郎:

虫垂開口部に発生した Ca in adenoma の1例.

第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

班研究報告

No. 1 3月 小山捷平:

癌の免疫療法に関する基礎的臨床的研究.

文部省「癌」特別研究報告集 昭和52年度. pp 761-763, 1977

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 1月 大菅俊明:

胆汁酸の腸肝循環.

第3次日本医師会医学講座(広島), 1.30, 1977

No. 2 1月 大菅俊明:

肝疾患における胆汁の代謝.

第3回肝臓研究会(東京), 1.22, 1977

No. 3 2月 大菅俊明:

胆汁酸の腸肝循環.

日医社保指導者講習会伝達講習会(神戸), 2月19, 1977

No. 4 2月 大菅俊明:

胆石の成因と経口胆石溶解剤.

2.4セミナー“胆道疾患の最近の診断と治療”(東京), 1977

No. 5 4月 大菅俊明:

日常診療における腹痛のみかた.

(水戸), 4.23, 1977

No. 6 5月 大菅俊明:

胆汁酸と肝疾患.

ミノファーゲン肝臓シンポジウム(金沢), 5.28, 1977

No. 7 9月 大菅俊明：
腸肝循環。

大阪府医師会(大阪)，9.29, 1977

1978年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 平林紀雄, 大菅俊明 :
 Ursodeoxycholic acid のラット肝 3-hydroxy-3-methyl-glutaryl Coenzyme A reductase 及び cholesterol 7 α -hydroxylase におよぼす影響.
 応用薬理 15 : 125-132, 1978
- No. 2 4月 Oka H., Kumagai G., Mutoh H., Niwa H., and Oda T. :
 The Roles of Cyclic Nucleotidase in Gastric Acid secretion.
 Jap J Med 17 : 178-179, 1978
- No. 3 4月 穴沢雄作, 大菅俊明, 他 :
 Chenodeoxycholic acid の胆石溶解効果——二重盲検法による低投与量と高投与量の比較.
 医学のあゆみ 105 : 122-134, 1978
- No. 4 4月 別府倫兄, 二川俊二, 島文夫, 杉浦光雄, 和田達雄, 田中直見, 大菅俊明 :
 門脈圧亢進症における外因性胆汁酸負荷試験の意義.
 肝臓 19 : 98, 1978
- No. 5 5月 Mashige F., Osuga T., Tanaka N., Imai K., Yamanaka M. :
 Continuous flow determination of bile acids in serum and its clinical application.
 Clin. Chem. 24, 1150-1154, 1978
- No. 6 6月 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 南風原英夫, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫 :
 Osler 病の消化管病変——消化性潰瘍を中心に.
 Progress of Digestive Endoscopy 12 : 146-148, 1978
- No. 7 6月 高瀬靖広, 岩崎洋治, 南風原英夫, 名越和夫, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立岡村隆夫, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫 :
 内視鏡的食道静脈瘤治療法とくに平枝について.
 Progress of Digestive Endoscopy 12 : 105-108, 238, 1978
- No. 8 8月 小山捷平, 崎田隆夫 :
 癌の免疫療法——特に BCG-cws の T 細胞亜群におよぼす効果.
 消化器と免疫 1 : 11-15, 1978
- No. 9 8月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫, 更科広実, 高瀬靖広 :
 ERCP にて診断のついた胆嚢ケイ室と脾嚢胞の合併した1例.
 Gastroenterological Endoscopy 20 : 8, 1978
- No. 10 12月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教 :
 Polypectomy により切除し得た十二指腸下行脚有茎腺腫 polyp の1例.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 128-131, 1978

- No. 11 12月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫 :
 ERCP の検討——乳頭の形態と挿管率について.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 102-105, 237, 1978

総 説

- No. 1 2月 山形敬一, 山形迪 :
 消化性潰瘍の成因に関する最近の考え方.
 臨床と研究 55(2) : 1-6, 1978
- No. 2 2月 崎田隆夫, 福富久之 :
 消化管悪性腫瘍.
 老年医学 16(2) : 187-192, 1978
- No. 3 3月 福富久之, 柴田裕身, 崎田隆夫 :
 酸分泌動態と消化性潰瘍.
 総合臨床 27(432-438), 1978
- No. 4 6月 田中, 島居, 木村, 織田, 大菅俊明, 三田村圭二, 真重, 別府 :
 慢性肝疾患における経口的胆汁酸負荷試験の臨床的意義.
 肝臓 19 : 1184, 1978
- No. 5 5月 大菅俊明 :
 胆汁分泌.
 メジチーナ 15 : 638-639, 1978
- No. 6 10月 大菅俊明 :
 胆汁のコレステロール溶存能の再検討と胆石成因の関係.
 医学のあゆみ, 107, 84, 1978
- No. 7 10月 島田馨, 大菅俊明 :
 胆汁酸, ステロイド代謝における腸内細菌叢の役割.
 最新医学 33, 1978
- No. 8 6月 大菅俊明 :
 コレステロール胆石症.
 内科 41 : 997-1005, 1978
- No. 9 5月 大菅俊明, 田中直見 :
 胆汁酸の腸肝循環.
 日本臨床 36 : 1040-1041, 1978
- No. 10 6月 崎田隆夫 :
 虫垂炎に注意.
 Medical Digest 27(4) : 35, 1978
- No. 11 6月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗 :
 老年者の消化器疾患胃癌.
 老年医学 16(6) : 690-696, 1978
- No. 12 6月 崎田隆夫, 川北勲 :
 質疑応答「胃潰瘍の合併症に対する治療上の注意」.
 日本医事新報 2826 : 125-126, 1978

- No. 13 7月 崎田隆夫：
主要疾患の診断と治療。悪性腫瘍—胃癌。
Medical News 868 : 7-9, 1978
- No. 14 8月 大菅俊明：
胆石の生成機序。
臨床検査 22 : 845-850, 1978
- No. 15 10月 大菅俊明：
胆石融解剤。
内科 42 : 574-577, 1978
- 著 書
- No. 1 5月 藤田健三, 崎田隆夫：
胃集検による内視鏡の役割と内視鏡による胃集検の実際。
よりよい胃集検のために (竹本忠良, 田中好道編) 98-192
医学書院(東京), 1978
- No. 2 6月 三輪剛, 崎田俊夫：
新内科大系第17巻A。
消化器疾患 IV Aa, いわゆる早期胃癌 169-201, 中山書店, 東京, 1978
- No. 3 6月 崎田隆夫, 福富久之：
新内科学大系第17巻A。
消化器疾患 V A, 胃肉腫 205-223, 中山書店, 東京, 1978
- No. 4 8月 崎田隆夫, 大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻, 胃(4), 早期胃癌陥凹性病変。医学書院, 東京, 1978
- No. 5 8月 福富久之, 崎田隆夫, 大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻, 胃(4), II b 型早期胃癌, 医学書院, 東京, 1978
- No. 6 8月 福富久之, 崎田隆夫, 大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻, 胃(4), Reactive Lymphoreticular Hyperplasia
医学書院, 東京, 1978
- No. 7 8月 小山捷平, 崎田隆夫：
特に BCG-CWS の T 細胞亜群に及ぼす影響。
癌の免疫療法, 11-15, 医歯薬出版, 1978
- No. 8 10月 崎田隆夫, 福富久之：
新内科学大系。
17巻B, 胃カルチノイド 3-14, 中山書店, 東京, 1978
- No. 9 7月 大菅俊明, 別府倫兄：
胆石の形成機序。
胆石症へのアプローチ, (佐藤寿雄編) pp.26-37, 金原出版, 東京, 1978

- No. 10 4月 大菅俊明：
胆汁酸代謝。
脂質代謝異常のすべて(高橋善弥太編) pp.118-128, 南江堂, 東京, 1978
- No. 11 6月 大菅俊明：
胆汁分泌機序。
内科学書(山村, 吉利編), 中山書店, 東京, 1978
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 島田馨, 大菅俊明：
腸内菌叢と宿主との生化学的相互作用。
日本生化学会集会検討委員会(東京), 1月, 1978
- No. 2 2月 真重文子, 山中学, 大菅俊明：
血中胆汁酸の比色定量法。
臨床化学シンポジウム(大阪), 2月, 1978
- No. 3 6月 別府倫兄, 大菅俊明他：
肝における胆汁酸クリアランスの検討。
第14回日本肝臓学会(千葉), 6月, 1978
- No. 4 2月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 更科, 高瀬, 岡村, 岩崎：
胆嚢炎の症状を呈した胆嚢憩室症の1例。
第151回日本消化器学会関東地方会(東京), 2月, 1978
- No. 5 3月 Osuga T.：
Workshop on ursodeoxycholic acid。
第4回 International symposium on bile acid
(コルチナダンペツォ), 3月, 1978
- No. 6 4月 中原朗, 中村, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 名越和夫, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治：
菌血症, 血小板減少等の多彩な臨床像を呈した総胆汁管十二指腸の1例。
第152回日本消化器学会関東地方会(東京), 4月, 1978
- No. 7 5月 別府倫兄, 大菅俊明他：
血中胆汁酸からみた門脈圧亢進症の血行動態の検討。
第64回日本消化器病学会総会(札幌), 5月, 1978
- No. 8 6月 田中直見, 大菅俊明他：
肝疾患と血清胆汁酸——自動化測定法の開発とその臨床応用。
第14回日本肝臓学会(千葉), 6月, 1978
- No. 9 5月 小黒八七郎, 中村, 吉森, 平嶋, 河村, 吉田, 膳所, 岡, 崎田隆夫, 福富久之：
早期胃癌に関する研究第13報。
第75回日本内科学会(福岡), 5月, 1978
- No. 10 5月 崎田隆夫：
早期胃癌の内視鏡診断。
第20回日本消化器内視鏡学会(東京), 5月, 1978

- No. 11 5月 高瀬靖広, 名越和夫, 岩崎洋治, 南風原英夫, 更科広実, 岡村隆夫, 竹島徹, 崎田隆夫:
食道静脈瘤の内視鏡的造影法の研究.
第20回日本消化器内視鏡学会(東京), 5月, 1978
- No. 12 5月 福富久之, 川北勲, 崎田隆夫, 吉田, 平嶋, 吉森, 小黒, 広田:
実験胃癌の諸相(内視鏡を中心として).
第2回内視鏡的シネテレビ研究会, 5月, 1978
- No. 13 5月 藤田健三, 崎田隆夫:
胃集検による内視鏡の役割と内視鏡による胃集検の現状.
第17回日本胃集検学会(東京), 5月, 1978
- No. 14 5月 小山捷平, 崎田隆夫, 大菅俊明, 福富久之, 三田村圭二, 山形迪, 川北勲, 中原朗:
消化器癌患者の免疫能.
第64回日本消化器病学会(札幌), 5月, 1978
- No. 15 6月 福富久之, 崎田隆夫:
Emergency endoscopy
第2回世界内視鏡学会(マドリッド), 6月, 1978
- No. 16 6月 高瀬靖広, 中原朗:
食道静脈瘤出血に対する栓塞療法.
第26回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 6月, 1978
- No. 17 6月 福富久之, 崎田隆夫, 山形迪, 吉田茂:
experimental gastric cancer of the dog.
第4回世界内視鏡学会(マドリッド), 6月, 1978
- No. 18 6月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
崎田隆夫:
Polypectomy により切除し得た十二指腸下降脚有茎性 polyp の1例.
第26回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1978
- No. 19 6月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫, 名越和夫
高瀬靖広:
当院における ERCP の検討.
第26回日本消化器内視鏡関東地方会(東京), 6月, 1978
- No. 20 6月 Osuga T., Mashige F., Tanaka K.:
A continuous-flow method for determining serum bile acid and its clinical
application.
第5回 Bile acid meeting (フライブルグ), 6月, 1978
- No. 21 8月 小山捷平, 藤本重義, 多田富雄, 崎田隆夫:
同系腫瘍に対する細胞障害性T細胞と抑制性T細胞の誘導における BCG-CWS の
効果.
第37回日本癌学会総会(東京), 8月, 1978
- No. 22 9月 宮本二郎, 河野一郎, 更科広実, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 福富久之, 岩崎洋治
崎田隆夫:
興味ある治癒経過を示した非特異性大腸炎の1例.
第153回日本消化器病学会関東地方会(東京), 9月, 1978

- No. 23 10月 川北勲, 中原朗, 宮本二郎, 小山捷平, 山形迪, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之
崎田隆夫:
実験的小腸潰瘍の検討.
第16回日本消化器内視鏡学会秋季大会(岐阜), 10月, 1978
- No. 24 10月 高瀬靖広, 折居和雄, 名越和夫, 轟健, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 宮本二郎
崎田隆夫, 飯田俊代:
内視鏡的粘膜下硬下剤注入法による食道静脈瘤の一治験例.
第16回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1978
- No. 25 10月 宮本二郎, 竹島徹, 福富久之, 崎田隆夫:
食道内圧の測定方法およびその評価の検討.
第20回日本消化器病学会秋季大会, 10月, 1978
- No. 26 10月 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
崎田隆夫, 名越和夫, 高瀬靖広, 岩崎洋治, 館沢堯, 大島統男, 秋貞雅祥:
筑波大学病院における上部消化管診断の現況.
第20回日本消化器内視鏡学会秋季大会(岐阜), 10月, 1978
- No. 27 10月 田中直見, 織田敏次, 大菅俊明, 三田村圭二, 鳥居正男, 真重文子, 別府倫兄:
血清胆汁酸測定の臨床的意義とくに慢性肝疾患における経口的胆汁酸負荷試験の有用性.
第13回肝臓学会東部地方会(松本), 10月, 1978
- No. 28 11月 宮本二郎, 竹島, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 名越和夫, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜血流量の測定.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 29 11月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広,
福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡分光カラー画像診断法.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 30 11月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島, 尾崎, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 中島新一郎:
内視鏡的凍結療法を試み.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 31 11月 小山捷平, 東郷順子, 柴田, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二
福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:
広範な転移と DIC を呈した II C 様胃癌の 1 剖検例.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 32 11月 中原朗, 大木:
ポリペクトミー後の問題点について.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 33 12月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明
福富久之, 崎田隆夫:
腹痛を主訴に内視鏡検査で診断のついたアメリカ鉤虫症の 2 例.
第154回日本消化器学会東甲信越地方会(東京), 12月, 1978

班研究報告

No. 1 3月 大菅俊明：

黄疸を伴う肝、胆道癌治療における代謝管理.

厚生省がん研究, 昭和53年度報告集, 1978, pp.853-854

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 9月 大菅俊明：

胆石の成因と治療.

毎日ライフ9月号, 1978

No. 2 7月 大菅俊明：

胆汁酸の測定法と臨床的意義.

日本消化器病学会肝機能研究班班会議(東京), 7. 5, 1978

No. 3 8月 大菅俊明：

胆石溶解剤の現況.

日本短波放送, 8. 15, 1978

No. 4 9月 大菅俊明：

胆石の成因と胆石融解剤の現況.

土浦医師会, 9. 14, 1978

No. 5 9月 大菅俊明：

胆石の成因と胆汁酸代謝.

臨床薬学研究会(東京), 9. 25, 1978

No. 6 12月 大菅俊明：

胆汁酸研究の現況.

第1回東北胆汁酸研究会(仙台), 12. 9, 1978

1979年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 2月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡で証明し得た食道の Submucosal dissection の1例.
Gastroenterological Endoscopy 21: 247-253, 1979
- No. 2 3月 宮本二郎, 更科広実, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明
福富久之, 崎田隆夫:
興味ある経過を示した潰瘍性大腸炎の一例.
Gastroenterological Endoscopy 21(3): 355-359, 1979
- No. 3 5月 中村治雄, 河野一郎, 宮本二郎, 山根一秀, 桜井徹志, 福富久之, 柏木平八郎:
胃, 十二指腸潰瘍を合併した Osler 病の一例.
日本内科学会雑誌 68(5): 71-75, 1979
- No. 4 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 折居和雄, 川北勲, 大菅俊明, 福富久之
崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下血流量の測定.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 57-61, 1979
- No. 5 6月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 菊地正教, 中島新一郎:
内視鏡的凍結療法の試み.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 62-64, 1979
- No. 6 6月 小山捷平, 東郷順子, 柴田裕身, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:
広範な転移と DIC ならびに MHA を併発した IIc 様胃癌の1剖検例.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 142-145, 1979
- No. 7 9月 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
生体(胃)リモートセンシングへのアプローチ(I)—密着二波長法分光スキャンを基
礎として, 附一生物分光カラー画像法を社会産業応用への提言.
映像情報 9: 821-830, 1979
- No. 8 9月 崎田隆夫, 他24名:
胆道ジスキネジーに伴う不定愁訴に対する TM-723 の臨床効果.
臨床成人病 9(10): 163(1847)-174(1858), 1979
- No. 9 9月 高瀬靖広, 折居和雄, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的食道静脈瘤圧測定.
Gastroenterological Endoscopy 21(9): 1066-1070, 1979
- No. 10 10月 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
生体(胃)リモートセンシングへのアプローチ(II).
映像情報 10: 951-957, 1979
- No. 11 10月 崎田隆夫, ほか26名:
GIR(ペルニゲン注)の臨床試験, 胃潰瘍に対する二重盲検臨床試験の成績.
基礎と臨床 13(10): 247-262(3423-3438), 1979

- No. 12 10月 Sarashina H., Ozaki A., Fukao K., Takase Y., Todoroki T., Nagoshi K.
Oshima M., **Kawakita I.**, Iwasaki Y.:
Anew Device for Barium-Enema Examination Following Colostomy.
Radiology 133 : 241-242, 1979
- No. 13 10月 川北勲, 乾純和:
甲状腺腫診断における穿刺吸引細胞診に関する研究.
日本臨床細胞学会雑誌 18 : 4号, 1979
- No. 14 10月 崎田隆夫, ほか35名:
(TM-723) の多施設二重盲検比較法による慢性胃炎に伴う愁訴に対する臨床成人病
9(10) : 151(1835)-174(1858), 1979
- No. 15 11月 崎田隆夫, ほか81名:
胃潰瘍に対する FM-100 の臨床評価.
clin Eval 7 : 459-508, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
胃潰瘍瘢痕と早期胃癌の鑑別診断.
最新医学 34 : 53-56, 1979
- No. 2 3月 崎田隆夫:
早期胃癌の内視鏡診断.
Gastroenterological Endoscopy 21(3) : 361-370, 1979
- No. 3 5月 崎田隆夫:
胃癌診断の今昔.
生命の科学 3-4, 1979
- No. 4 5月 崎田隆夫:
急性潰瘍の定義.
Medical Digest 28(5) : 45, 1979
- No. 5 5月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
胃潰瘍瘢痕と陥凹早期胃癌の鑑別.
Medicina 16(5) : 688-690, 1979
- No. 6 5月 福富久之, 中原朗, 崎田隆夫:
上部消化管癌.
診断と治療 67(4) : 5-9, 1979
- No. 7 6月 崎田隆夫:
ソルコセル, セルリールの悪性腫瘍発育促進作用の有無.
医事新報 2875 : 135, 1979
- No. 8 7月 福富久之:
腹痛.
臨床医 5(7) : 34-35, 1979
- No. 9 7月 小山捷平, 崎田隆夫:
消化器癌.
Medicina 16(7) : 1050-1051, 1979

- No. 10 7月 崎田隆夫：
バイオブシー。
日医ニュース, 24時間の医学 2111:13, 1979
- No. 11 7月 大菅俊明：
胆汁成分とその調節。
保健の科学 21:499-502, 1979
- No. 12 7月 大菅俊明：
胆汁酸と臨床。
Medico 10:31-33, 1979
- No. 13 月 大菅俊明, 別府倫兄：
胆石。
代謝 16:附図, 1979
- No. 14 月 大菅俊明：
胆汁酸の負荷による肝機能検査。
医学のあゆみ 108:213-215, 1979
- No. 15 8月 大菅俊明：
胆汁酸の臨床検査。
Medico 10:32-34, 1979
- No. 16 12月 崎田隆夫：
隆起性病変の良悪性診断と化学療法。
医事新報 2901:129-130, 1979
- 著 書
- No. 1 6月 崎田隆夫：
胃癌の診断の進め方。
pp.65-68, 金原出版, 東京, 1979
- No. 2 6月 福富久之：
胃ポリープ。
pp.200-207, 金原出版, 東京, 1979
- No. 3 6月 福富久之, 崎田隆夫：
急性腹症。
pp.1-21, 南江堂, 東京, 1979
- No. 4 8月 崎田隆夫, 福富久之：
消化器疾患最近の進歩。
胃癌 pp.77-83, 金原出版, 東京, 1979
- No. 5 月 大菅俊明：
胆石症。
今日の治療指針 1980 pp.324-325, 医学書院, 東京, 1979
- No. 6 10月 崎田隆夫, 福富久之：
多発潰瘍および線状潰瘍の診断。
pp.264-271, 南江堂, 東京, 1979

No. 7 月 山形敬一, 山形迪:
歴史.

胃, 十二指腸潰瘍のすべて, 南江堂 7-15, 1979

No. 8 月 Oscar W., Portman, Manfred Alexander, Tanaka N., Osuga T.:

Role of diet in normal biliary physiology and gallstone formation.

Primate in Nutritional Research (K. C. Hayes ed.)
pp.139-180, 1979, Academic Press, New York

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 1月 Yamagata S., Yamagata S., Ishimori A.:

Clinical significance of gastric analysis.

Advances in Internal Medicine ボンベイ, インド連邦

No. 2 2月 山形迪, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 柴田裕身, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫:

胃液分泌からみた消化性潰瘍に対する Cimetidine の治療効果.

第155回日本消化器関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979

No. 3 2月 大津晃, 小山捷平, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
崎田隆夫, 名越和夫, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教:

後腹膜に発生した嚢状リンパ管の1例.

第155回日本消化器関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979

No. 4 4月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 折居和雄, 岩崎洋治:
レーザー光線の消化管粘膜に与える影響に関する基礎的検討.

第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1979

No. 5 4月 高瀬靖広, 折居和雄, 竹島徹, 名越和夫, 更科広実, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治
宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 小形岳三郎:

食道静脈瘤症例の胃粘膜下血流の内視鏡的検討.

第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1978

No. 6 4月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広
福富久之, 崎田隆夫:

胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.

第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1979

No. 7 4月 大菅俊明, 平林紀雄:

胆汁酸による胆石の溶解機序.

第65回日本消化器病学会総会(東京), 4月, 1979

No. 8 6月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 中原朗, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫:

内視鏡凍結療法による術後狭窄の1例.

第28回日本消化器内視鏡関東地方会(東京), 6月, 1979

No. 9 6月 高瀬靖広, 折居和雄, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治
中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二:

medilas YAG Coagulation の実験的研究.

第28回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1979

- No. 10 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下血流測定法 ヒスタログ及びカテコールアミンの影響.
第28回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1979
- No. 11 9月 小山捷平, 水島淳, 吉岡貴幸, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
癌患者の Suppressor cell 活性の検討.
第38回日本癌学会総会(東京), 9月, 1979
- No. 12 9月 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫, 深尾立, 轟健, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教:
剔出し得た肝海綿状血管腫の1例.
第157回日本消化器学会関東地方会(東京), 9月, 1969
- No. 13 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
人型結核菌体抽出物質(SSM)のアジュバンド活性と抗腫瘍性.
第38回日本癌学会(東京), 9月, 1979
- No. 14 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫, 近藤郁子,
菊池正教:
ヒト胆のう癌細胞株の樹立.
第38回日本癌学会(東京), 9月, 1979
- No. 15 10月 Fujimoto S., Koyama S., Tada.:
The effect of BCG-CWS on the induction of cytotoxic and suppressor T cells
against syngeneic tumor in the mouse.
The 14th U.S.-Japancooperative medical Sciences program. Denver U.S.A
- No. 16 10月 Osuga T.:
Atherosclerosis and lipoprotein.
第3回チリ内科学会(サンチアゴ), 10月, 1979
- No. 17 10月 Osuga T.:
Serum bile acid and liver disease.
第3回チリ内科学会(サンチアゴ), 10月, 1979
- No. 18 10月 田中直見, 大菅俊明:
慢性疾患における経口的胆汁酸負荷試験の臨床的意義.
第15回日本肝臓学会(大阪), , 1979
- No. 19 10月 崎田隆夫, 丹羽寛文:
内視鏡を基礎とした応用研究.
第17回日本消化器内視鏡, 胃集検合同学会秋季大会, 10月, 1979
- No. 20 10月 福富久之, 宮本二郎:
内視鏡を応用した胃粘膜血流測定.
第17回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1979
- No. 21 10月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 塚田啓二, 宮本二郎
柴田裕身, 山形迪, 小山捷平:
胃内視鏡二波長リモートセンシングへのアプローチ.
第17回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1979

- No. 22 10月 山形迪, 柴田裕身, 福富久之, 武藤弘, 川北勲, 小山捷平, 中原朗, 宮本二郎, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
消化性潰瘍患者の胃液分泌動態に及ぼす Cimetidine の影響.
第21回日本消化器病学会, 10月, 1979
- No. 23 10月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
ヒト胆のう癌細胞の培養.
第21回消化器病学会(前橋), 10月, 1979
- No. 24 10月 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 金井豊親, 高橋雪夫, 中井ツ四, 斉藤君枝:
同一地域における2集団の胃集検の比較.
第17回胃集検学会(前橋), 10月, 1979
- No. 25 11月 折居和雄, 高瀬靖広, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:
第29回消化器内視鏡関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 26 11月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 折居和雄, 岩崎洋治:
レーザー光線の消化管粘膜に与える影響に関する臨床的検討.
第29回消化器内視鏡学会関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 27 11月 東郷順子, 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治:
腹腔鏡検査が有用であった孤立性肝のう腫の1例.
第29回消化器内視鏡関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 28 11月 鍵田美栄子, 川北勲, 鈴木博之, 長谷川鎮雄, 小形岳三郎:
悪性胸腺腫が疑われ, 腹水中に異型細胞がみられた1例.
第18回日本癌床細胞学会秋季大会(大阪), 11月, 1979
- No. 29 11月 Osuga T.:
Diet and gallstone.
第6回ラテンアメリカ肝臓学会(ビニアデルマル), 11月, 1979

班研究報告

- No. 1 5月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗, 桜井健二郎, 熊谷博彰:
超高性能同調レーザー分光イメージファイバースコープによる胃癌組織特性に関する研究.
文部省科学研究費補助金による「がん」特別研究報告集録 514-516, 1979
- No. 2 5月 松江寛人, 青木国雄, 片柳照雄, 大森寺夫, 岡島邦雄, 木村正, 崎田隆夫, 副島一彦, 高木国夫, 長与健夫, 本田利夫, 和田武雄:
胃がんの診断治療に関する世界の情報を収集解析することによりわが国の胃がんの臨床に応用する研究.
厚生省がん研究助成金による研究報告書 318-324, 1979
- No. 3 10月 小里八七郎, 竹本忠良, 福富久之, 奥田茂, 丹羽寛文, 渡辺豊, 小野良祐, 於保健吉, 辻村順平, 植村恒義:
レーザー赤外線紫外線等による癌診療のための内視鏡器械の開発.
厚生省がん研究助成金による研究報告書 856-866, 1979

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No. 1 1月 大菅俊明，牧野，菅田，辻井，亀田：
胆石溶解の臨床。

短波放送，1.1，1979

No. 2 4月 大菅俊明：
血中胆汁酸の基礎と臨床。

臨床化学分析談話会，東京，3.20，1979

No. 3 4月 大菅俊明：
キリキリ痛む場合胆石症のばあい。

NHK TV きょうの健康，4.23，1979

No. 4 6月 大菅俊明：
薬剤肝障害の臨床。

山梨医学会，甲府，6.21，1979

No. 5 7月 大菅俊明：
胆汁酸研究の現況。

九州胆汁酸研究会，福岡，7.28，1979

No. 6 8月 福富久之：
夏ばてを防ぐ。

NHK TV きょうの健康，8.2，1979

No. 7 12月 大菅俊明：
胆汁酸代謝と肝疾患。

第1回胆汁酸研究会，大阪，12.1，1979

1980年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 **Muto H., Totsuka Y., Chou M. C. Y., and Field J. B. :**
Effects of Antibodies to Bovine Thyroidplasma Membranens on in Vitro Basal and Thyroid-Stimulating Hormone Stimulation of Bovine Thyroid Adenylate Cyclase.
Endocrinology 107 : 707-713, 1980
- No. 2 4月 **崎田隆夫, 福富久之, 山形迪, ほか32名 :**
二重盲検比較試験による Aciglutamide aluminium 十二指腸潰瘍に対する臨床評価.
臨床成人病 10(4) : 711(163)-729(176), 1980
- No. 3 6月 **山形迪, 福富久之, 崎田隆夫 :**
Cimetidine の胃, 十二指腸潰瘍に対する効果.
診療と新薬 17(6) : 77(1335)-87(1345), 1980
- No. 4 6月 **山形迪, 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗, ほか50名 :**
二重盲検比較試験による消化性潰瘍の臨床的薬新評価.
臨床成人病 10 : 171-195, 1980
- No. 5 6月 **東郷順子, 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治 :**
腹腔鏡検査が有用であった孤立性肝嚢腫の一例.
Progress of Digestive Endoscopy 16 : 233-236, 280, 1980
- No. 6 6月 **鳥山一, 助川淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫 :**
胃内視鏡生検にてアミロイドシスと診断された1例.
Progress of Digestive Endoscopy 17(1) : 240-263, 1980
- No. 7 8月 **Koyama S., Yoshioka T., Mizushima A., Kawakita I., Yamagata S. Fukutomi H., Sakita T., Kondo I., Kikuchi M. :**
Establishment of a cell Cline (G-415) from a human gall bladder carcinoma.
Gann 71 : 574-575, 1980
- No. 8 9月 **川北勲, 漆原邦之, 菊池正教, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二, 高瀬靖広, 中村恭一 :**
典型的 Borrmann I型を呈した胃悪性リンパ腫の1例.
胃と腸 15(9) : 935-938, 1980
- No. 9 10月 **中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 折居和雄, 宮本二郎, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫, 桜井健二郎, 加藤大典 :**
隆起性病変に対する内視鏡レーザー治療に関する基礎的及び臨床的研究.
Gastroenterological Endoscopy 22 : 1360-1372, 1980

- No. 10 10月 中原朗, 菊池正教, 中村恭一, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫
岩崎洋治:
微小食道腺癌一例.
胃と腸 15(10), 1980
- No. 11 11月 福富久之, 川北勲, 熊谷博彰, 中原朗, 塚田啓二, 崎田隆夫, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃癌粘膜の螢光に関する研究.
日本レーザー医学会誌 Vol. 1, No. 1: 365-369, 1980
- No. 12 12月 川北勲, 塚田啓二, 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘
福富久之, 高瀬靖広, 漆原邦之, 菊池正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃粘膜の螢光拡大観察.
Progress of Digestive Endoscopy 17: 65-69, 275, 1980
- No. 13 12月 小山捷平, 吉岡貴幸, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
胃癌患者における免疫抑制細胞.
癌の臨床 26: 1641-1646, 1980
- No. 14 12月 Field J. B., Muto H., and Chou M. C. Y.:
The Adenylate Cyclase-Cyclic AMP system in Graves' Disease.
Advances in Cyclic Nucleotide Research 12: 359-372, 1980
- No. 15 10月 大菅俊明, 真重文子:
酵素による胆汁酸測定.
Tokyo Tanabe Quarterly 31: 31-38, 1980
- No. 16 3月 松本紀, 羽田豊明, 前多隆吉, 金田浩, 田畑四郎, 木間浩, 春山武, 井廻道夫:
Vitamin D₂ の投与により血中 Ca と 25-OH-D の上昇効果に著明な discrepancy
を認めた悪性高血圧症の1長期透析例の検討.
骨代謝 13: 102-105, 1980
- No. 17 2月 Imawari M., Akonuma Y., Muto Y., Itakura H., Kosaka K.:
Isolation and partial characterization of two immunologically similar vita-
min D-binding proteins in rat serum.
J Biochem 88: 349-360, 1980
- No. 18 6月 金田浩, 飛内賢正, 村田豊明, 前田隆吉, 松本紀, 春山武, 井廻道夫:
慢性腎不全透析患者の低 Ca 血症に対する vitamin D₂ の効果.
日本腎臓学会誌 22: 679-687, 1980
- No. 19 2月 板倉弘重, 井廻道夫, 村勢敏郎, 赤沼安夫, 井出健彦, 小坂樹徳:
HDL-コレステロール変動因子に関する検討.
日本臨床代謝学会記録 17: 80-81, 1980
- No. 20 8月 Imawari M., Kozawa K., Akanuma C., Koizumi S., Itakura H., Kosaka K.:
Serum 25-hydroxyvitamin D and vitamin D-binding protein levels and mineral
metabolism after partial and total gastrectomy.
Gastroenterology 19: 255-258, 1980
- No. 21 10月 大菅俊明:
消化管疾患と胆汁酸代謝異常.
Tokyo Tanabe Quarterly 31: 191-197, 1980

総 説

- No. 1 1月 井廻道夫：
高 Ca 血症。
診断と治療 68：153-155, 1980
- No. 2 5月 崎田隆夫：
胃粘膜の血流と胃潰瘍。
Medical Digest 241：32, 1980
- No. 3 6月 崎田隆夫, 福富久之, 紫田裕身：
癌早期診断の決め手。
臨床と研究 57：6-9, 1980
- No. 4 8月 崎田隆夫：
胃平滑筋肉腫に対する化学療法と効果。
医事新報 2936：159, 1980
- No. 5 9月 大菅俊明：
胆汁の生化学。
胆と脾 1：1009-1018, 1980
- No. 6 9月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学, レーザー光導入まで。
Creatia 58：11, 1980
- No. 7 10月 崎田隆夫, 福富久之, 紫田裕身：
胃癌。
geriat Med 18：1345-1354, 1980
- No. 8 4月 大菅俊明, 田中直見, 真重文子, 今井一洋：
新しい肝機能検査としての血清胆汁酸。
けんさ 10：12-26, 1980
- No. 9 12月 大菅俊明, 田中直見, 真重文子：
血清胆汁酸。
最新医学 35：2425-2430, 1980
- No. 10 2月 田中直見, 大菅俊明：
血清胆汁酸。
日本臨床 38：210-220, 1980
- No. 11 8月 大菅俊明：
胆汁酸の生化学と臨床。
日本臨床 38：202-215, 1980
- No. 12 8月 大菅俊明：
胆汁の生化学。
胆と脾 1：1009-1018, 1980
- No. 13 9月 大菅俊明：
胆汁酸服用によるコレステロール胆石の溶解機序。
医学のあゆみ 114：990-991, 1980

著 書

- No. 1 3月 崎田隆夫, 柴田裕身 :
吐血 145-153, 克誠堂, 東京, 1980
- No. 2 9月 崎田隆夫, 小黑八七郎, 多賀須幸男, 大森白吉次, 福富久之, 三輪剛 :
胃カメラ研修の実際改題. 消化管内視鏡研修の実際.
中外医学社, 1980
- No. 3 10月 大菅俊明 :
肝臓の病気(織田敏次, 鈴木宏編).
中外医学社, 1980
- No. 4 6月 大菅俊明 :
胆道ジスキネジー.
胆石症初診から治療まで(羽生, 亀田編) 152-159, 医学書院, 東京, 1980
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫 :
胃癌と Suppressor Tcell.
第34回胃癌研究会(広島), 1月, 1980
- No. 2 1月 板倉弘重, 井廻道夫, 村勢敏郎, 赤沼安夫, 井出健彦, 小坂樹徳 :
HDL-コレステロール変動因子に関する検討.
第1回日本臨床代謝学会(大阪), 1月, 1980
- No. 3 3月 大久保昭行, 岩崎泰彦, 佐藤弘, 井廻道夫, 板倉弘重, 小坂樹徳, 十字猛夫 :
慢性活動性肝炎の免疫療法の問題点.
第66回日本消化器病学会(東京), 3月, 1980
- No. 4 3月 石黒直樹, 福島恒男, 川本勝, 久保章, 松田好雄, 諏訪寛, 小林俊介, 竹村浩
土屋周二, 井廻道夫 :
非特異性腸炎の代謝障害(第6報) Crohn 病の血中ビタミン測定.
第66回日本消化器病学会(東京), 3月, 1980
- No. 5 3月 大菅俊明 :
胆汁酸検査の臨床的意義.
第66回日本消化器学会総会(東京), 1980
- No. 6 4月 山形迪, 柴田裕身, 福富久之, 崎田隆夫, 武藤弘, 川北勲, 小山捷平, 中原朗
宮本二郎, 三田村圭二, 大菅俊明 :
消化性潰瘍の胃内 pH に関するシメチデンの効果.
第66回消化器病学会(東京), 4月, 1980
- No. 7 4月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘
三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫 :
消化器癌の Suppressor 細胞とその性状.
第66回消化器病学会(東京), 4月, 1980
- No. 8 5月 崎田隆夫 :
早期胃癌の再検討——実態と対策——.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980

- No. 9 5月 中原朗, 高瀬靖広:
レーザー内視鏡の隆起性病変への応用.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 10 5月 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 11 5月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 中原朗, 崎田隆夫, 吉野清高, 飯田俊代:
内視鏡的食道静脈瘻造影.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 12 5月 福富久之, 川北勲, 塚田啓二, 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 武藤弘, 崎田隆夫, 加藤大典, 桜井健二郎:
Fiber Trans Illumination (F. T. I.) 法による胃粘膜の観察.
第22回日本消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 13 5月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
食道静脈瘻患者における胃体部粘膜下血流——栓塞療法との関連において——
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 14 5月 石井正徳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 竹島徹, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
腹部外傷に起因した大網腫瘍の1例.
第160回消化器関東甲信越地方会(東京), 5月, 1980
- No. 15 5月 鳥山一, 助川淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
胃内視鏡生検にてアミロイドシスを診断され肝不全にて死亡した1例.
第301回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 16 5月 崎田隆夫, 平塚:
消化管粘膜の拡大観察—その現状と対策.
第301回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 17 5月 川北勲, 武藤弘:
レーザー光励起による蛍光拡大観察.
第30回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 18 9月 Sakita T., Nagy, Workshop.:
“New Device in Endoscopy”.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980
- No. 19 9月 Fukutomi H., Kawakita I., Sakita T.:
“New Device in laser endoscopy”.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980
- No. 20 9月 Fujita K., Sakita T., Mari S., Niwa H., Yoshiya K., Kusaka H., Kaneko E.:
Analyses on the 20 years practice of mass survey of stomach with gastro camera.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980

- No. 21 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫:
癌患者における Suppressor T 細胞.
癌治療学会(東京), 9月, 1980
- No. 22 10月 高瀬靖広, 崎田隆夫:
消化管出血と止血との工夫 食道静脈瘤に対する内視鏡的栓塞療法の有用性と問題点.
第22回日本消化器, 第18回日本消化器内視鏡学会合同秋季大会, 10月, 1980
- No. 23 10月 中原朗, 福富久之:
再び胃ポリペクトミーの適応をめぐって(指定発言), レーザー焼灼法による胃ポリペクトミーの適応.
第18回日本消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 24 10月 中原朗, 高瀬靖広, 折居和雄, 塚田啓二, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 武藤弘
福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
隆起性病変に対する内視鏡的レーザー治療とのそ適応.
第18回消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 25 10月 熊谷博彰, 宮本二郎, 塚田啓二, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平
高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.
第18回消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 26 10月 川北勲, 塚田啓二, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 熊谷博彰
福富久之, 崎田隆夫, 漆原邦之, 菊地正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による蛍光観察.
第22回日本消化器病学会(鹿児島), 10月, 1980
- No. 27 10月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 高瀬靖広, 竹島徹, 福富久之
崎田隆夫:
胃潰瘍患者における胃血流分布.
第22回日本消化器病学会, 10月, 1980
- No. 28 10月 武藤弘, 塚田啓二, 柴田裕身, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪
小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
十二指腸と胃液分泌.
第22回日本消化器病学会, 10月, 1980
- No. 29 11月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫, 藤本重義:
人癌における腫瘍抗原特異的 Suppressor T 細胞.
第39回日本癌学会(東京), 11月, 1980
- No. 30 11月 福富久之, 川北勲, 加藤大典, 桜井健二郎, 熊谷博彰, 中原朗, 塚田啓二, 崎田隆夫:
レーザー光励起による胃粘膜の蛍光に関する研究.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 31 11月 中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 折居和雄, 福富久之, 崎田隆夫, 加藤大典
桜井健二郎:
レーザー内視鏡の隆起性病変への応用.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980

- No. 32 11月 熊谷博彰, 川北勲, 中原朗, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫 :
生体胃リモートセンシングへのアプローチ.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 33 11月 崎田隆夫, 福富久之 :
医用アルゴンレーザーの現状.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 34 11月 石井正徳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平
武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫 :
レーザー光により治療したと思われる早期重複胃癌の1例.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 35 11月 崎田隆夫 :
胃炎をめぐる最近の話題.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 36 11月 小野睦, 折居和雄, 高瀬靖広, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 中原朗
福富久之, 崎田隆夫 :
内視鏡的に YAG レーザーにより癌性食道狭窄解除を試みた1例.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 37 11月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫 :
Complete Freund's Adjuvant による Suppressor T 細胞の誘導.
第39回日本癌学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 38 11月 鍵田美栄子, 川北勲, 菊地正教, 小形岳三郎 :
肝癌を合併した男性乳癌の一例.
第19回日本臨床細胞学会秋季大会(仙台), 11月, 1980
- No. 39 11月 川北勲 :
潰瘍性大腸炎について.
茨城県医師会, 難病シリーズ(茨城), 11月, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 大菅俊明 :
胆石症(再発防止シリーズ).
NHK TV, 1.23, 1980
- No. 2 4月 大菅俊明, 野呂, 穂下 :
胆石と胆汁酸代謝.
短波放送, 4.2, 1980
- No. 3 7月 大菅俊明 :
茨城肝臓シンポジウム診断と治療をめぐる最近の話題.
(水戸), 7.12, 1980
- No. 4 7月 中山文夫, 大菅俊明, 亀田治男 :
胆石症治療の動向.
日本短波放送, 7.22, 1980
- No. 5 11月 福富久之 :
内視鏡レーザー.
近畿地区内視鏡懇話会

No. 6 月 大菅俊明 :

胆道疾患の臨床.

内科 45 : 444-461, 1980

No. 7 月 大菅俊明 :

肝機能検査としての胆汁酸測定,

Biomedical J 14 : 54-60, 1980

1981年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 12月 東郷順子, 川北勲, 谷中昭典, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 大見尚, 上野賢一:
早期胃癌手術後の改善がみられた皮膚筋炎の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 19: 198-200, 1981
- No. 2 月 佐野利之, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 小原孝男, 菊池正教, 中村恭一:
十二指腸副乳頭部に発生した早期癌の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 19: 234-237, 1981
- No. 3 月 **Fukutomi H., Kawakita, I., Nakahara A., Sakita T., Kato D.:**
Endoscopic Diagnosis and Treatment of Gastric Cancer by Laser Beam.
Laser-Tokyo 81: 2026-2029, 1981
- No. 4 6月 **Koyama S., Fujimoto S., Tada, T., Sakita T.:**
Effect of Bacillus Calmette-Guerin Cell Wall Skeleton on the Induction of the Cytotoxic and Suppressor T Cells against Syngeneic Tumor in the Mouse.
International Journal of Cancer 27: 829-835, 1981
- No. 5 6月 宮本二郎, 高瀬広, 竹島徹, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
胃潰瘍患者における胃血行動態.
Gastroenterological Endoscopy 23: 781-791, 1981
- No. 6 8月 小山捷平, 吉岡貴幸, 福富久之, 崎田隆夫:
胃癌患者における抑制性T細胞.
消化器と免疫 7: 153-157, 1981
- No. 7 11月 **Sakita T., Koyama S., Ishii M., Togo J., Miyamoto J., Nakahara A., Kawakita I., Shibata H., Yamagata S., Muto H., Fukutomi H.:**
Early Cancer of the Stomach Treated Successfully with an Endoscopic Neodymium YAG-Laser. Report of a Case.
The American Journal of Gastroenterology 76: 441-445, 1981
- No. 8 12月 柴田裕身, 武藤弘, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 菊池正教, 中村恭一, 里村誌, 高松三郎, 高安俊介:
胃巨大ポリープの1例 (Cancer in adenoma).
Progress of Digestive Endoscopy 19: 187-190, 1981
- No. 9 12月 柴田裕身, 武藤弘, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 井島宏, 前田肇, 入山正, 高安俊介:
緊急内視鏡検査が役に立った Boerhaave 症候群の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 19: 136-139, 1981

- No. 10 4月 宮本二郎, 高瀬靖広, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫 :
食道静脈瘤患者における胃血行動態に関する内視鏡的検討.
Gastroenterological Endoscopy 23 : 497-501, 1981
- No. 11 12月 兼高達貳, 岩村健一郎, 大菅俊明, 大藤正雄, 菅田文夫, 辻井正, 中沢三郎, 松本泰二, 佐久間昭 :
Chenodoxycholic acid の胆石溶解効果—多施設二重盲検法による Ursodeoxycholic acid との比較—.
薬理と治療 Vol. 9 No. 12 : 357, 1981
- No. 12 月 田中直見, 大菅俊明, 鳥居正男, 織田敏次, 真重文子 :
肝疾患における血清胆汁酸測定 of 臨床的意義.
肝臓 11 : 785-802, 1981
- No. 13 月 西田重衛, 多田玲子, 西脇智子, 高橋れん子, 柳川博子, 三田村圭二, 相原忍, 津田文男 :
不顕性 HB_s 抗原持続陽性者の 7 年間に亘る経過観察.
日本公衆衛生雑誌 28 : 569, 1981
- No. 14 月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二 :
Enzyme immunoassay 法による HBc 抗体測定 of 検討.
肝臓 22 : 1741, 1981
- No. 15 月 飯野四郎, 遠藤康夫, 宮崎純, 中山利文, 倉井清彦, 鈴木宏, 織田敏次, 三田村圭二 :
肝癌の分化度と癌マーカー.
癌の臨床 27 : 914, 1981
- No. 16 月 Orii K., Nakahara A., Ozaki A., Sakita T., Iwasaki Y. :
Choledocholithotomy by YAG Laser with a Choledochofiberscope; Case report of two patients.
Surgery (St. Louis) Vol. 90 : 120-122, 1981
- No. 17 6月 崎田隆夫 :
胃炎に関する二, 三の問題点について.
Progress of Digestive Endoscopy. Vol. 18 : 69-71, 1981
- No. 18 1月 Koyama S., Sakita T., Fukutomi H., Kawakita I., Tamura N. :
Leukocyte adherence inhibition microtest for the detection of cell-mediated immunity to tumor in gastric cancer patients.
Oncology 38 : 13-17, 1981
- No. 19 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 崎田隆夫 :
胃癌患者の脾細胞に存在する抑制性 T 細胞.
医学のあゆみ 118 : 910-911, 1981
- No. 20 7月 折居和雄, 高瀬靖広, 小野陸, 石川昭雄, 名越和夫, 轟健, 更科広美, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 中原朗, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫 :
Nd-YAG レーザーの胆道鏡への応用.
日消外会誌 14 : 1113-1116, 1981
- No. 21 5月 小山捷平, 菊池正教, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫 :
全身性に転移した胃悪性リンパ腫の一剖検例.
胃と腸 16 : 575-580, 1981

No. 22 1月 福富久之, 川北勲, 熊谷博彰, 中原朗, 崎田隆夫:
胃癌粘膜のレーザー分光とその臨床応用.

映像情報 13: 90-93, 1981

No. 23 6月 石井正徳, 小山捷平, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 柴田裕身,
山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:

レーザー照射により治療が期待できる多発性早期胃癌の1例.

Progress of Digestive Endoscopy. Vol. 18: 230-233, 1981

総 説

No. 1 2月 崎田隆夫, 福富久之:

特集 がんの早期診断.

トピックス レーザー分光ファイバースコープによる

胃癌組織の研究 30: 242-243, 1981

No. 2 3月 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘:

ヒト胃癌の自然史 (natural history) 臨床の立場より, 一内視鏡による follow up
を中心に.

臨床科学 17: 239-246, 1981

No. 3 月 川北勲, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 加藤大典:

レーザー光胃癌診断への応用.

レーザー臨床, メディカルプランニング 77-82, 1981

No. 4 3月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗

内視鏡からみた早期胃癌と良性疾患の鑑別.

消化器外科 4: 281-287, 1981

No. 5 5月 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 加藤大典:

レーザー光線による癌の診断.

日本医師会雑誌, ステトスコープ Vol. 85: , 1981

No. 6 月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲:

亜性腫瘍, 胃癌.

日本臨床 39: 932-935, 1981

No. 7 10月 崎田隆夫, 福富久之:

隆起性早期胃癌の内視鏡診断 1. I型, IIa型早期診断.

消化器外科 4: 1563-1567, 1981

No. 8 月 福富久之:

消化性潰瘍の内科的治療における最近の進歩.

薬物療法 14: 4-9, 1981

No. 9 3月 崎田隆夫, 柴田裕身:

腹痛のいろいろとその診断.

薬局 32: 247-252, 1981

No. 10 5月 崎田隆夫, 福富久之, 熊谷博彰, 中原朗:

食道, 胃の画像診断.

外科治療 44: 487-496, 1981

- No. 11 1月 崎田隆夫：
早期胃癌は変貌したか。
胃と腸 16：11, 1981
- No. 12 月 大菅俊明：
特集「胆汁排泄機構」胆汁酸との関連。
肝胆膵 2：627, 1981
- No. 13 月 大菅俊明：
胆嚢炎。
総合臨床 30(増刊)：460, 1981
- No. 14 月 大菅俊明：
胆石の成因と溶解療法。
日本医事新報 2991：129, 1981
- No. 15 12月 中原朗, 崎田隆夫：
隆起性早期胃癌の内視鏡的診断 2. IIa+IIc 型早期胃癌とその類似病変, I+IIa 型等混合型早期胃癌異型上皮 (境界領域病変)
消化器外科 4：1835-1840, 1981
- 著 書
- No. 1 月 福富久之：
胃ポリープ。
図説臨床内科講座17巻, 消化管 2A：1981, pp. 150-157
- No. 2 5月 崎田隆夫：
慢性胃炎。
今日の治療方針 1981：1981, pp. 340-342
- No. 3 12月 崎田隆夫：
胃潰瘍の薬物療法。
診療手帖 74：1981, pp. 2-4
- No. 4 月 中原朗, 高瀬靖広, 折居和雄, 川北勲, 福富久之, 岩崎洋治, 加藤大典, 崎田隆夫：
レーザー内視鏡の隆起性病変への応用。
Laser Endoscopy 1981, pp. 130-137
- No. 5 6月 崎田隆夫：
腹痛その臨床と基礎. 腹痛とその対策—私の処方—.
現代医療社 1981, pp. 249-253
- No. 6 月 松崎靖司, 川北勲：
肝海綿状血管腫, 目で見える症例診断 (1).
消化器病, メディカルビュー社 1981, pp. 242-243
- No. 7 月 三田村圭二：
ウイルス肝炎の原因, ウイルス肝炎への対処, 肝炎ウイルスと肝硬変. 肝癌, B型
肝炎ウイルスの抗原と抗体.
内科 Q & A 感染症 (国井, 池編), 金原出版, 東京 1981, pp. 225-239
- No. 8 月 大菅俊明：
高令者の胆石。
内科 Q & A 消化器病 1981, pp. 271

- No. 9 月 大菅俊明：
黄疸の血液化学検査。
黄疸のすべて（常岡，原田編）1981，pp. 240-252
- No. 10 月 大菅俊明：
内胆汁瘻。
内科 Q & A 消化器病 1981，pp. 273
- No. 11 7月 Koyama S., Yoshioka T., Sakita T., Fujimoto S. :
Effect of Bacillus CalmetteGuerin cell wall skeleton (BCG-CWS) and complete Freund's adjuvant (CFA) on the induction of cytotoxic and suppressor T cells against syngeneic tumor in the mouse.
Immunomodulation by Microbial Products and Related Synthetic Compounds (Excerpta Medica, ed. Y. Yamamura) 1981
- No. 12 月 福富久之：
食欲不振。
消化器疾患の治療薬剤。クリニックカメラ 1981，pp. 195-200
- No. 13 5月 中原朗，福富久之，崎田隆夫：
レーザー光による胃癌の診断と治療へのアプローチ
癌治療—今日と明日— 3(3, 10) : 1981，pp. 25-28
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 3月 山形迪，宮本二郎，福富久之，武藤弘，小山捷平，川北勲，中原朗，高瀬靖広，崎田隆夫：
ヒト胃粘膜血流と胃酸およびペプシン分泌（機能検査用内視鏡 GF-OBF を用いて）。
第67回日本消化器病学会総会（東京），3月，1981
- No. 2 3月 山形迪，宮本二郎，市川富美子，福富久之，武藤弘，川北勲，中原朗，谷中昭典，崎田隆夫，柴田裕身：
PUROMYCIN によるペプシン分泌障害ラットにおける胃酸分泌および胃粘膜血流との相互関係の検討。
第13回胃分泌研究会（ ），3月，1981
- No. 3 3月 名越和夫，折居和雄，中原朗，轟健，岡村隆夫，岩崎洋治：
切除可能な原発性肝癌の血管造影診断。
第67回日本消化器病学会総会（東京），3月，1981
- No. 4 3月 更科広美，名越和夫，轟健，尾崎梓，深尾立，岡村隆夫，岩崎洋治，川北勲，福富久之，漆原邦之，中村恭一：
虚血性大腸炎の臨床的病理学的検討。
第67回日本消化器病学会総会（東京），3月，1981
- No. 5 3月 小山捷平，吉岡貴幸，東郷順子，宮本二郎，井廻道夫，川北勲，山形迪，武藤弘，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫：
胃癌患者における抑制性T細胞
第67回日本消化器病学会総会（東京），3月，1981
- No. 6 5月 宮本二郎，福富久之：
胃潰瘍における胃粘膜血行動態。
第23回日本消化器内視鏡学会総会（広島），5月，1981

- No. 7 5月 中原朗, 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 宮本二郎, 折居和雄, 川北勲, 小山捷平, 高瀬靖広, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
腹腔鏡下肝生検時の出血に対する高周波止血.
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 8 5月 川北勲, 塚田啓二, 能谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 柴田裕身, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫, 漆原邦之, 菊地正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃粘膜の螢光観察.
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 9 5月 熊谷博彰, 宮本二郎, 塚田啓二, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 福島久之, 崎田隆夫, 加藤大典, 桜井健二郎:
胃リモートセンシングのアプローチ (第5報).
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 10 5月 折居和雄, 中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 小野陸, 宮本二郎, 石川詔雄, 名越和夫, 轟健, 更科広美, 川北勲, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
YAG レーザー光による胆道結石の治療経験.
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 11 5月 高野佐重喜, 岩堀利子, 杉下靖郎, 崎田隆夫, 福富久之:
内視鏡フィルムの中央管理について.
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 12 5月 蔡承熹, 川北勲, 中原朗, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
特殊フィルターを用いた内視鏡用カラーテレビの試作とその臨床応用.
第23回日本消化器内視鏡学会総会 (広島), 5月, 1981
- No. 13 5月 樫村博正, 武藤弘, 谷中昭典, 柴田裕身, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
十二指腸癌の1例.
第164回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 5月, 1981
- No. 14 6月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
内視鏡的ポリペクトミーにより治癒しえた食道ポリープの1例.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981
- No. 15 6月 東郷順子, 川北勲, 谷中昭典, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫:
早期胃癌を合併した皮膚筋炎の1例.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981
- No. 16 6月 佐野利之, 川北勲, 崎田隆夫, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 小原孝男, 菊地正教, 中村恭一:
十二指腸副乳頭部に発生した早期癌の1例.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981
- No. 17 6月 柴田裕身, 武藤弘, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 井島宏, 前田肇, 入山正, 高安俊介:
緊急内視鏡検査が役に立った Boerhaave 症候群の1例.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981

- No. 18 6月 柴田裕身, 武藤弘, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪,
小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 里村立志, 高松三郎, 高安俊介:
胃巨大ポリープの1例.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981
- No. 19 6月 小黒八七郎, 竹本忠良, 崎田隆夫, 三輪剛, 川井啓市, 並木正義, 福富久之, 西坂剛,
平嶋登志夫, 田尻久雄, 吉田茂昭, 山口肇, 吉森正喜:
消化器レーザー内視鏡全国集計報告.
第32回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1981
- No. 20 6月 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫:
ヒト胃潰瘍における胃粘膜血行動態とセトラキサートの効果.
第11回セトラキサート・シンポジウム胃潰瘍と
微小循環をめぐって (), 6月, 1981
- No. 21 7月 Fukutomi H., Miyamoto J., Sakita T. :
Endoscopical Measurement of Gastric Blood Flow of the Patients with Gastric
Ulcer.
Tokyo International Symposium on Microcirculation (東京), 7月, 1981
- No. 22 7月 Koyama S., Yoshioka T., Fukutomi H., Sakita T., Fujimoto S. :
Effect of Bacillus Calmette-Guerin cell wall skeleton (BCG-CWS) and complete
Freund's adjuvant (CFA) on the induction of cytotoxic and suppressor T
cells against syngeneic tumor in the mouse.
International Symposium on Immunomodulation by Microbial
Products and Related Synthetic Compounds (Osaka), 7月, 1981
- No. 23 9月 小山捷平, 樫村博正, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身,
山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
末期進行胃癌に対する治療上の問題点—特に抑制性T細胞との関連において—.
第19回日本癌治療学会総会 (京都), 9月, 1981
- No. 24 9月 樫村博正, 小山捷平, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身,
山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
食道癌における硫酸ペブレオマイシン (NK 631) の臨床使用経験.
第19回日本癌治療学会総会 (京都), 9月, 1981
- No. 25 10月 吉岡貴幸, 小山捷平, 樫村博正, 崎田隆夫:
T細胞増殖因子 (TCGF) を用いた Killer T 細胞の培養.
第40回日本癌学会総会 (札幌), 10月, 1981
- No. 26 10月 樫村博正, 小山捷平, 吉岡貴幸, 崎田隆夫:
癌患者における抑制性T細胞による細胞性免疫抑制機構.
第40回日本癌学会総会 (札幌), 10月, 1981
- No. 27 10月 小山捷平, 吉岡貴幸, 樫村博正, 崎田隆夫:
Complete Freund's Adjuvant (CFA) による Suppressor T 細胞の誘導—特異性
についての検討.
第40回日本癌学会総会 (札幌), 10月, 1981
- No. 28 10月 大菅俊明:
腸疾患と胆汁酸.
第23回日本消化器病学会 (米子), 10月, 1981

- No. 29 10月 名越和夫, 折居和雄, 轟健, 石川昭雄, 更科広美, 竹島徹, 高瀬靖広, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 中原朗, 川北勲, 宮本二郎:
上部消化管粘膜下腫瘍の血管造影診断.
第23回日本消化器病学会(米子), 10月, 1981
- No. 30 10月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
ヒト胃癌の血行動態.
第23回日本消化器病学会合同秋季大会(米子), 10月, 1981
- No. 31 10月 川北勲, 福富久之, 中原朗, 蔡承熹, 熊谷博彰, 宮本二郎, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 柴田裕身, 高瀬靖広, 崎田隆夫, 漆原邦之, 菊地正教, 加藤大典:
レーザー光励起による胃粘膜の螢光観察.
第19回日本消化器内視鏡学会合同秋季大会(米子), 10月, 1981
- No. 32 10月 折居和雄, 高瀬靖広, 中原朗, 石川昭雄, 名越和夫, 轟健, 更科広美, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
胆道鏡レーザーの手技について.
第19回日本消化器内視鏡学会合同秋季大会(米子), 10月, 1981
- No. 33 10月 中原朗, 高瀬靖広, 折居和雄, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫, 加藤大典:
消化器に対する内視鏡的治療.
第19回日本消化器内視鏡学会合同秋季大会(米子), 10月, 1981
- No. 34 11月 川北勲, 折居和雄, 轟健, 名越和夫, 東郷順子, 井廻道夫, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 鍵田美栄子, 小形岳三郎, 高野佐重喜:
肝胆脾の細胞診-PTCD 胆汁の細胞診と超音波誘導下穿刺吸引細胞診の検討.
第20回日本臨床細胞学会秋期大会(浜松), 11月, 1981
- No. 35 11月 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 中野雅行:
高度の ICG 及び BSP の停滞を示した3症例.
肝臓学会東部会(盛岡), 月, 1981
- No. 36 11月 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
シメチジン研究会(大阪), 11月, 1981
- No. 37 12月 藤本健一, 松崎靖司, 谷中昭典, 蔡承熹, 櫻村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 折居和雄, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
腹部外傷との関連が示唆された食道狭窄症の1例.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1981
- No. 38 12月 蔡承熹, 谷中昭典, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
薬物性消化管障害の内視鏡像.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1981
- No. 39 12月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
ヒト胃癌における血行動態—薬物に対する反応性—.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1981

- No. 40 12月 柴田裕身, 名越和夫, 武藤弘, 谷中昭典, 中原朗, 宮本二郎, 東郷順子, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 三田村圭二, 岡村隆夫, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
ERCP と血管造影にて微少臍癌をうたがわれた1例.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1981
- No. 41 12月 鷺野谷秀夫, 川北勲, 福富久之, 蔡承熹, 中原朗, 熊谷博彰, 崎田隆夫:
胃癌における紫外線励起螢光観察.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1981
- No. 42 12月 熊谷博彰, 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
胃リモートセンシングへのアプローチ (第6報).
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1981
- No. 43 12月 川北勲, 中原朗:
(パネルディスカッション) レーザーによる胃癌の診断と治療.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1981
- No. 44 12月 折居和雄, 高瀬靖広, 小林幸雄, 川田崇雄, 名越和夫, 石川詔雄, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
食道静脈瘤出血に対する内視鏡的栓塞療法について.
第33回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1981
- No. 45 12月 松崎靖司, 大菅俊明:
肝疾患における血清胆汁酸分画の検討,
肝臓学会 (岐阜), 月, 1981
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 月 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫:
ヒト胃潰瘍における胃粘膜血行動態とセトラキサートの効果.
セトラキサートシンポジウム 193-203, 1981

追 補

原 著

- 1975年 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 飯野四郎, 織田敏次, 真弓忠, 津田文男, 高橋隆:
急性ウイルス肝炎における anti-HBc の臨床的意義.
肝臓 16 : 236, 1975
- 1975年 鈴木宏, 三田村圭二, 遠藤康夫, 飯野四郎, 織田敏次, 真弓忠, 津田文男, 高橋隆:
慢性肝疾患における anti-HBc の臨床的意義.
肝臓 16 : 235, 1975
- 1975年 Endo Y., Kanai K., Oda T., Mitamura K., Iino S., Suzuki H. :
Clinical significance of α -fetoprotein in hepatitis and liver cirrhosis.
Annals of the New York Academy of Sciences 259 : 234, 1975

- 1976年 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 織田敏次, 今井光信, 真弓忠 :
HBs 抗原持続保有者における e 抗原, e 抗体と DNA polymerase.
肝臓 17 : 220, 1976
- 1976年 鈴木宏, 三田村圭二, 遠藤康夫, 織田敏次, 今井光信, 真弓忠 :
HBs 抗原持続保有者における e 抗原, e 抗体—特にその年令分布,
肝臓 17 : 221, 1976
- 1976年 Oda T., Suzuki H., Mitamura K. :
Australia Antigen: Clinical Aspects.
Asian Medical Journal 19 : 95, 1976
- 1976年 遠藤康夫, 東海林紀美, 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次 :
血中ポリアミン定量による癌診断の試み,
医学のあゆみ 98 : 485, 1976
- 1976年 Endo Y., Suzuki H., Mitamura K., Oda T. :
Immuno-biochemical study of hepatoma.
Proc. of 2nd Asian Cancer Conference of Liver Cancer p 126, 1976
- 1976年 三宅和彦, 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次 :
HBs 抗原 Carrier における血清 α_1 -antitrypsin 表現型について.
肝臓 17 : 302, 1976
- 1977年 志方俊夫, 柄沢勉, 阿部賢治, 真弓忠, 今井光信, 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次 :
e 抗原陽性及び陰性 B型肝炎 Carrier 血清の感染症に関する研究—チンパンジーに
よる感染実験—.
肝臓 18 : 388, 1977
- 1977年 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次 :
慢性活動性肝炎, B型肝炎ウイルス感染のかかわりについて.
肝臓 18 : 968, 1977
- 1978年 金光貞, ルナール・純子, 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 織田敏次 :
慢性 B型肝炎患者におけるインターフェロン産生能と細胞性免疫.
肝臓 19 : 698, 1978
- 1979年 三田村圭二 :
ウイルス肝炎の問題点—急性ウイルス肝炎, 非輸血例を中心に—.
日本消化器病学会誌 76 : 957, 1979
- 1979年 Mitamura K., Suzuki H., Oda T. :
Clinical Aspects of Viral Hepatitis in Japan.
Infection 7 : 212, 1979
- 1980年 飯野四郎, 倉井清彦, 鈴木宏, 三田村圭二 :
IgM 抗体測定による A型肝炎の診断.
肝臓 21 : 1705, 1980
- 総 説
- 1975年 三田村圭二 :
急性肝炎.
Medicina 12 : 1642, 1975

- 1975年 三田村圭二：
肝炎の臨床，HB 抗原と急性肝炎。
日本医師会医学講座 97-104, 1975
- 1975年 三田村圭二：
血中 HBs 抗体および HBc 抗体。
総合臨床 24 : 2358, 1975
- 1976年 三田村圭二：
急性ウイルス肝炎。
臨床科学 12 : 913, 1976
- 1977年 三田村圭二：
輸血後肝炎。
臨床看護 3 : 2147, 1977
- 1977年 三田村圭二：
A型肝炎。
内科 39 : 371, 1977
- 1978年 三田村圭二：
A型肝炎の再認識。
臨床成人病 8 : 7, 1978
- 1978年 三田村圭二：
B型肝炎とインターフェロン。
日本臨床 36 : 1026, 1978
- 1978年 三田村圭二：
ウイルス肝炎予防ワクチンの現状。
診断と治療 66 : 918, 1978
- 1978年 三田村圭二：
インターフェロン。
治療学 1 : 115, 1978
- 1978年 三田村圭二：
ウイルス肝炎の病因と経過。
Medicina 15 : 1262, 1978
- 1978年 三田村圭二：
インターフェロンによる肝炎の治療。
内科 42 : 570, 1978
- 1978年 三田村圭二：
ウイルス肝炎の臨床，A型肝炎。
臨床医 4 : 1580, 1978
- 1978年 三田村圭二：
HBV の感染様式。
臨床医 4 : 1600, 1978
- 1978年 三田村圭二：
慢性肝炎の治療—新しい試み，
臨床科学 14 : 1449, 1978

- 1980年 三田村圭二：
非B型肝炎。
最新医学 35：1555, 1980
- 1980年 三田村圭二：
HBV 関連抗原, 抗体。
最新医学 35：2447, 1980
- 著 書
- 1975年 三田村圭二：
肝炎と anti-HBc。
第7回犬山シンポジウム：肝炎をめぐって, 中外医学社
- 1976年 三田村圭二：
A型肝炎, B型肝炎および非A, 非B型肝炎の臨床的比較検討。
第8回犬山シンポジウム, 非B型肝炎編, 中外医学社
- 1976年 三田村圭二：
HB 抗原と抗体。
新内科学大系, 20巻, 肝I, 中山書店
- 1977年 三田村圭二：
HBV carrier におけるe抗原, e抗体の臨床的意義。
第9回犬山シンポジウム, 劇症肝炎, 胆汁酸代謝,
e抗原, e抗体, 中外医学社
- 1977年 三田村圭二：
肝疾患の症候。
新内科学大系, 21巻, 肝II, 中山書店
- 1978年 三田村圭二：
急性B型肝炎の一過性感染例と持続感染例の比較。
第10回犬山シンポジウム, 肝 in situ における反応論, 中外医学社
- 1978年 三田村圭二：
B型肝炎慢性化の予測。
肝臓病学の進歩 4：9
- 1979年 三田村圭二：
慢性活動性肝炎。
新免疫学叢書, 第48巻, 免疫病, 医学書院
- 1980年 三田村圭二：
肝臓の病気。
(織田敏次, 鈴木宏編), 中外医学社
- 1980年 三田村圭二：
肝炎ウイルス。
肝疾患ハンドブック (吉利和編), メディカル・フレンド社

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- 1975年 6月 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 飯野四郎, 織田敏次:
肝疾患における anti-HBc の臨床的意義.
第11回日本肝臓学会総会 (6月東京)
- 1976年 5月 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 堺隆弘, 織田敏次:
B型肝炎に関する研究, とくに血中 HBc 抗体, e 抗原, e 抗体および HBV specific
DNA polymerase.
第73回日本内科学会講演会 (5月, 仙台)
- 1976年 6月 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 堺隆弘, 織田敏次:
急性ウイルス肝炎の血清学的および臨床学的再検討.
第12回日本肝臓学会総会 (6月, 新潟)
- 1977年 6月 三田村圭二:
シンポジウム, 慢性活動性肝炎, B型肝炎ウイルス感染のかかわりについて.
第13回日本肝臓学会総会 (6月, 東京)
- 1977年 11月 三田村圭二, 鈴木宏, 遠藤康夫, 織田敏次:
急性非B肝炎の臨床的検討.
第12回日本肝臓学会東部会 (11月, 東京)
- 1978年 5月 三田村圭二:
急性ウイルス肝炎; 非輸血例を中心に, シンポジウム; ウイルス性肝炎の問題点.
第64回日本消化器病学会総会 (5月, 札幌)
- 1978年 6月 三宅和彦, 鈴木宏, 三田村圭二, 堺隆弘, 遠藤康夫, 岡博, 織田敏次:
HBs 抗原 carrier における α_1 -アンチトリプシン表現型の検討—Common Msu-
types を中心に.
第14回日本肝臓学会総会 (6月, 千葉)
- 1978年 10月 鈴木宏, 三田村圭二, 平沢堯:
シンポジウム: e 抗原, e 抗体をめぐる諸問題, HBV キャリヤーにおける e 抗原,
e 抗体の臨床的意義.
第13回日本肝臓学会東部会 (10月, 松本)
- 1978年 10月 金兌貞, ルナール純子, 大黒勇, 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次:
慢性B型肝炎患者リンパ球のインターフェロン産生能.
第26回日本ウイルス学会総会 (10月, 東京)
- 1979年 6月 三田村圭二, 金兌貞, 鈴木宏, 遠藤康夫, 織田敏次:
B型肝炎ウイルス持続感染者リンパ球のインターフェロン産生能.
第15回日本肝臓学会総会 (6月, 大阪)
- 1979年 6月 飯野四郎, 遠藤康夫, 鈴木宏, 三田村圭二, 織田敏次:
肝癌発生前の肝硬変症のトランスアミナーゼ値の変動について.
第15回肝癌研究会 (6月, 大阪)
- 1979年 4月 Mitamura K., Suzuki H., Oda T.:
Clinical Aspect of Viral Hepatitis.

International Symposium on Viral Hepatitis
(Munich West Germany) April 1979

- 1980年 7月 三田村圭二, 鈴木宏, 飯野四郎, 遠藤康夫, 織田敏次 :
HBV キャリヤーにおける e 抗原, e 抗体の長期観察.
第16回日本肝臓学会総会 (7月, 東京)
- 1980年 12月 飯野四郎, 三田村圭二, 鈴木宏, 織田敏次, 宮崎純, 岡庭弘 :
白血球性インターフェロン (LIF) 投与例について.
第15回日本肝臓学会東部会 (12月, 東京)
- 1981年 6月 倉井清彦, 飯野四郎, 田中直見, 宮崎純, 遠藤康夫, 織田敏次, 鈴木宏, 三田村圭二 :
非B型肝炎と肝細胞癌.
第17回日本肝臓研究会 (6月, 岐阜)
- 1981年 10月 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二 :
シンポジウム, 慢性肝炎における HBc 抗原の seroconversion に関する臨床的諸
問題—HBs 抗原キャリアーにおける臨床経過と seroconversion.
第16回日本肝臓学会東部会 (10月, 盛岡)
- 1981年 3月 Johnson RA., Mitamura K., Kew MC., Chen D-S., Purcell R. :
A "New" Antigen Associated with Possible Hepatitis B Virus-induced
malignancy.
The 1981 International Symposium on Viral Hepatitis.
(NY USA) March, 1981

1982年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 松崎靖司, 川北勲, 井廻道夫, 三田村圭二, 榎村博正, 谷中昭典, 蔡承熹, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 深尾立, 岩崎洋治:
腹腔鏡にて確診し, 摘出し得た肝海綿状血管腫の一症例.
Gastroenterological Endoscopy 24 (1): 130-135, 1982
- No. 2 2月 崎田隆夫:
シロ糖硫酸エステルアルミニウム塩の胃潰瘍治療効果に関する調査研究—胃内視鏡観察を中心として—.
診療と新薬 19 (2): 31-44, 1982
- No. 3 2月 川北勲, 菊池正教, 東郷順子, 蔡承熹, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二, 中村恭一:
著明な表層拡大を示したⅡc型sm胃癌の1例.
胃と腸 17 (2): 153-157, 1982
- No. 4 2月 川北勲:
早期胃癌の診断と治療における現況と進歩.
医学と薬学 7 (2): 393-400, 1982
- No. 5 2月 Fukutomi H., Miyamoto J., Sakita T.:
Endoscopic measurement of gastric blood flow of patients suffering from gastric ulcer, Basic aspects of microcirculation.
Excerpta Medica: 251-258, 1982
- No. 6 4月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗, 加藤大典:
レーザーの内視鏡への応用—適応と限界—アルゴンイオンレーザーによる診断と治療—消化器—.
臨床外科 37 (4): 523-526, 1982
- No. 7 5月 蔡承熹, 菊池正教, 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二, 中村恭一:
術前に深達度smと診断されたⅡc型早期胃癌(深達度m)の1例.
胃と腸 17 (5): 555-559, 1982
- No. 8 5月 名越和夫, 中原朗, 折居和雄, 岡村隆夫, 大菅俊明, 岩崎洋治:
肝癌の血管造影診断.
日本消化器病学会誌 79 (5): 1123-1128, 1982
- No. 9 6月 鷺野谷秀夫, 川北勲, 蔡承熹, 榎村博正, 谷中昭典, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 熊谷博彰, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 菊池正教:
胃癌における紫外線励起蛍光観察.
Progress of Digestive Endoscopy 20: 110-113, 362, 1982
- No. 10 6月 竹島徹, 中野雅行, 岡村隆夫, 中原朗, 崎田隆夫, 岩崎洋治:
広汎な粘膜浸潤を伴った多発性乳頭型胆嚢症の1例,
胃と腸 17 (6): 641-645, 1982

- No. 11 6月 柴田裕身, 名越和夫, 武藤弘, 谷中昭典, 中原朗, 宮本二郎, 東郷順子, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 三田村圭二, 岡村隆夫, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫, 中野雅行, 小形岳三郎:
ERCP と血管造影によって発見された膵体部の前癌状態にある微小病変の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 20: 340-343, 1982
- No. 12 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
ヒト胃癌における胃血行動態—ガストリン, セクレチンに対する反応性.
Progress of Digestive Endoscopy 20: 105-109, 1982
- No. 13 7月 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
腸疾患における血清胆汁酸分画の変動(速報).
日本消化器病学会雑誌79(7): 98, 1982
- No. 14 7月 Imawari M., Matsuzaki Y., Mitamura K., Osuga T.:
Synthesis of vitamine D-binding proteins by rat liver and kidney.
J. Biol. Chem 257: 8153-8157, 1982
- No. 15 8月 Koyama S., Yoshioka T., Sakita T.:
Suppression of cell-mediated anti-tumor immunity by complete Freund's adjuvant.
Cancer Research 42: 3215-3219, 1982
- No. 16 9月 小山捷平, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 大原潔, 秋貞雅祥:
食道癌に対する硫酸 Pepleomycin と放射線併用療法.
癌と化学療法 9(9): 1561-1567, 1982
- No. 17 9月 榎村博正, 中原朗, 川北勲, 谷中昭典, 松崎靖司, 蔡承熹, 東郷順子, 宮本二郎, 柴田裕身, 井廻道夫, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 金沢曉太郎, 相吉悠治:
超音波ガイド下穿刺吸引細胞診が有用であった adrenal myelolipoma の1例.
日本消化器病学会誌 79(9): 1788-1793, 1982
- No. 18 9月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明:
血中B型肝炎ウィルス DNA の定量的測定法.
肝臓 23(9): 111-112, 1982
- No. 19 9月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 津田文夫, 真弓忠:
血中B型肝炎ウィルス DNA と DNA ポリメラーゼ活性との関連について.
肝臓 23(9): 113-, 1982
- No. 20 10月 小山捷平, 吉岡貴幸, 崎田隆夫:
T細胞増殖因子(TCGF)の免疫・生物学的研究—TCGFによる TCGF 依存性抑制性T細胞株の樹立.
医学のあゆみ 123(3): 173-176, 1982
- No. 21 10月 金地嘉春, 鬼塚正孝, 相吉悠治, 金沢曉太郎, 榎村博正, 中原朗, 崎田隆夫:
副腎 Myelolipoma の1例.
ホルモンと臨床 30(10): 1101-1104, 1982

No. 22 11月 長尾房大, 竹本忠良, 崎田隆夫, 他15名:
H₂-receptor Antagonist (Ranitidine) の上部消化管出血に対する止血効果の臨床検討.

臨床外科 37 (11): 1735-1744, 1982

No. 23 11月 大塚定徳, 松崎靖司, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 中村治雄, 阿部師:
巨赤芽球性貧血, 高ガストリン血症, 胆汁酸, ビタミンD代謝異常を認めた短腸管症候群の1例.

代謝 19 (11): 97-104, 1982

No. 24 12月 榎村博正, 福富久之, 川北勲, 蔡承熹, 熊谷博彰, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 崎田隆夫:
光化学反応を利用した癌治療の基礎的研究.

日本レーザー医学会誌 3 (1): 469-476, 1982

No. 25 12月 蔡承熹, 川北勲, 榎村博正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
胃粘膜のレーザー励起蛍光観察.

日本レーザー医学会誌 3 (1): 71-76, 1982

No. 26 12月 中村日出子, 小山捷平, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 鈴木恵子, 藤井敬二:
全身性に転移した胃平滑筋肉腫と微小直腸カルチノイドを合併した1剖検例.

Progress of Digestive Endoscopy 21: 216-220, 1982

No. 27 12月 柴田裕身, 武藤弘, 小山捷平, 谷中昭典, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 折居和雄, 小林幸雄, 菊池正教, 中村恭一:
5年間経過観察をすることができた早期胃癌の1例.

Progress of Digestive Endoscopy 21: 224-227, 1982

No. 28 12月 松崎靖司, 高瀬靖広, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 岩崎洋治:
内視鏡的食道静脈瘤栓塞療法の効果判定指標としての血清総胆汁酸とその分画.

肝臓 24 (4): 467, 1982

No. 29 12月 Imawari M., Kozawa K., Yoshida T., Osuga T.:
A simple and sensitive assay for 25-hydroxyvitamin D, 24,25-dihydroxyvitamin D and 1,25-dihydroxyvitamin D in human serum,

Clin Chim Acta 124: 63-73, 1982

総 説

No. 1 1月 内視研究グループ:
フォトルボ医学・医療の最前線を行く:
がん治療に挑むレーザー内視鏡. ディテールマン 10 (1): 3-9, 1982

No. 2 2月 崎田隆夫, 武藤弘:
陥凹型早期胃癌の内視鏡診断1. IIc型, IIc+III型, III+IIc型, III型早期胃癌.
消化器外科 5 (2): 231-235, 1982

No. 3 2月 崎田隆夫:
腹痛, 基礎と臨床「慢性胃炎」—診断基準—.

現代医療 14: 227-230, 1982

- No. 4 3月 崎田隆夫：
消化性潰瘍の病因・診断・治療一序にかえて。
最新医学 37 (3) : 429-430, 1982
- No. 5 3月 崎田隆夫, 川北勲：
陥凹型早期胃癌の内視鏡診断 2. IIb型早期胃癌, 微小胃癌, 表層拡大型早期胃癌,
多発早期胃癌。
消化器外科 5 (3) : 326-331, 1982
- No. 6 3月 崎田隆夫：
医療機器の革命—2—内視鏡。
オプトロニクス 1 (4) : 59-61, 1982
- No. 7 3月 武藤弘：
胃粘液と胃粘膜の傷害に対する抵抗性。
最新医学 37 : 453-460, 1982
- No. 8 4月 崎田隆夫：
胃隆起性病変の画像上の大きさの限界。
日本医事新報 No. 3026 : 55, 1982
- No. 9 4月 大菅俊明：
胆汁酸とそのはたらき。
クリニカ 9 (4) : 217-221, 1982
- No. 10 4月 大菅俊明：
急性腹症, 胆石症。
総合臨床 31 (4) : 825-828, 1982
- No. 11 4月 福富久之, 榎村博正：
内視鏡検査。
総合臨床, 救急計画法 31 : 195-200, 1982
- No. 12 5月 大菅俊明, 井廻道夫, 三田村圭二, 松崎靖司：
＜各種疾患とリポタンパク代謝異常＞肝・胆道疾患。
内科 49 (5) : 857-863, 1982
- No. 13 5月 崎田隆夫：
急性胃炎の診断治療。
診断と治療 19 (5) : 1149-1150, 1982
- No. 14 5月 福富久之, 崎田隆夫：
消化性潰瘍の成因と疫学。
クリニカ 9 (5) : 5-11, 1982
- No. 15 6月 川北勲, 中原朗, 蔡承熹, 榎村博正, 福富久之, 崎田隆夫：
レーザー光の胃癌診断への応用—レーザー光励起螢光観察—。
Progress of Digestive Endoscopy 20 : 57-61, 1982
- No. 16 6月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗：
胃癌 特集 癌(悪性腫瘍)治療の実際。
内科 49 (6) : 1172-1178, 1982

- No. 17 6月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学の歩み（1）.
茨城県医師会報 343：26-32, 1982
- No. 18 6月 大菅俊明：
血清胆汁酸分画測定の臨床的意義（質疑応答）.
日本医事新報 No. 3032：134, 1982
- No. 19 6月 福富久之：
消化性潰瘍治療の実際.
クリニカ 9（6）：62-66, 1982
- No. 20 7月 崎田隆夫：
早期胃癌とレーザー.
Medical Companion 2（7）：1912, 1981
- No. 21 7月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学の基礎になった胃カメラ.
Kolben 14：17-19, 1982
- No. 22 7月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学の歩み（2）.
茨城県医師会報 344：8-13, 1982
- No. 23 7月 崎田隆夫：
胃潰瘍の薬物療法.
臨床と研究 39（7）：181-184, 1982
- No. 24 8月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学の歩み（3）.
茨城県医師会報 345：24-27, 1982
- No. 25 8月 田中直見, 大菅俊明：
血清胆汁酸と分画.
日本臨床 40 秋季臨時増刊号：285-287, 1982
- No. 26 8月 松崎靖司, 大菅俊明, 井廻道夫, 三田村圭二, 広瀬道子：
血清胆汁酸測定の臨床的意義.
クリニカルニュース 3（3）：62-69, 1982
- No. 27 8月 大菅俊明：
胆石症診療の進歩.
病院 41（8）：702-703, 1982
- No. 28 9月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学の歩み（4）.
茨城県医師会報 346：22-24, 1982
- No. 29 9月 大菅俊明, 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司：
胆汁酸による経口胆石溶解療法.
綜合臨床 31（9）：2433-2438, 1982
- No. 30 9月 大菅俊明：
胆石症における脂質, 胆汁酸代謝異常.
三和医報 8：7-12, 1982

- No. 31 10月 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
消化性潰瘍の治療 Cimetidine による潰瘍治療効果の再検討.
Excerpta Medica TAG 81-4 (V-1): 107-116, 1982
- No. 32 10月 大菅俊明:
胆石成因に無視できない胆嚢内鉤物学的因子.
メディカルトリビューン: 12, 1982
- No. 33 11月 崎田隆夫, 榎村博正, 福富久之:
消化疾患への酵素剤の応用.
薬局 33 (11): 1397-1401, 1982
- No. 34 12月 常岡健二, 崎田隆夫, 他29名:
びらん, 出血, 発赤を主とする急性胃粘膜病変に対する Cetraxate の臨床的薬効
評価—多施設二重盲検比較試験による内視鏡的検討—.
臨床評価 10 (3): 787-803, 1982
- No. 35 12月 大菅俊明:
胆汁酸による経口胆石溶解療法の理論的基礎と作用機序.
胆と膵 3 (12): 1523-1529, 1982
- No. 36 Sakita T., Kawakita I., Fukutomi H., Nakahara A., Kato D.:
The diagnosis of cancer using a laser beam.
Asian Medical Journal 25 (7), 1982
- No. 37 福富久之, 川北勲:
胃癌,
医学百科辞典, 講談社発行, 1982
- 著 書
- No. 1 1月 福富久之:
消化器内視鏡所見の記録と保存.
消化器内視鏡マニュアル (竹本忠良編),
pp. 103-105, 南江堂, 東京, 1982
- No. 2 3月 井廻道夫:
肝とビタミン, ビタミンD.
肝臓機能と形態 (織田敏次, 岡博編),
pp. 159-164, 中外医学社, 東京, 1982
- No. 3 3月 井廻道夫:
腹部膨隆, 腹水.
内科学症候編 (小坂樹徳編),
pp. 333-339, 診断と治療社, 東京, 1982
- No. 4 4月 武藤弘, 熊谷純一, 岡博, 梅田典嗣, 丹羽寛文, 陳啓山:
胃液分泌—胃潰瘍の経過との関連および cyclic nucleotide の役割.
織田敏次教授退官記念論文集, pp. 163-166, 1982
- No. 5 4月 丹羽寛文, 中村孝司, 半井英夫, 武藤弘:
内視鏡的立場よりみた十二指腸潰瘍の経過.
織田敏次教授退官記念論文集, pp. 125-132, 1982

No. 6 7月 崎田隆夫：

癌は制圧できるか—基礎・検査・治療—

レーザー光線の癌診断治療への応用，

pp. 74-79, メディコピア⑦，東京，1982

No. 7 11月 福富久之：

胃潰瘍。

消化管の生検（竹本忠良編），pp. 221-227, 中外医学社，1982

No. 8 12月 井廻道夫：

骨疾患，看護学双書 11.

代謝・栄養障害と看護（金沢康徳，杉山ます江編），

pp. 215-226, 文光堂，東京，1982

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 7月 川北勲：

早期胃癌の診断と治療における最近の進歩。

第2回茨城県消化器病懇話会，（水戸市），7月，1981

No. 2 2月 榎村博正，中原朗，谷中昭典，松崎靖司，蔡承熹，東郷順子，宮本二郎，柴田裕身，井廻道夫，川北勲，山形迪，小山捷平，三田村圭二，武藤弘，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，金沢暁太郎，相吉悠治：

超音波診断が有用であった Adrenal Myelolipoma の1例。

第168回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京），2月，1982

No. 3 3月 松崎靖司，井廻道夫，三田村圭二，大菅俊明，崎田隆夫：

腸疾患における血清胆汁酸分画の検討。

第68回日本消化器病学会総会（広島），3月，1982

No. 4 3月 山形迪，柴田裕身，市川富美子，福富久之，武藤弘，小山捷平，川北勲，宮本二郎，谷中昭典，崎田隆夫：

Histamine H_2 -receptor Antagonist の胃液分泌に与える影響—殊に治療後の胃酸分泌機能の経過的变化について。

第68回日本消化器病学会総会（広島），3月，1982

No. 5 3月 山形迪，福富久之，武藤弘，川北勲，中原朗，榎村博正，谷中昭典，市川富美子，崎田隆夫，柴田裕身：

Histamine H_2 -receptor Antagonist による消化性潰瘍治療後再発における胃液分泌機序について。

第68回日本消化器病学会胃分泌研究会（広島），3月，1982

No. 6 3月 大菅俊明：

血清胆汁酸測定の臨床的意義。

第68回日本消化器病学会総会シンポジウム（広島），3月，1982

No. 7 3月 松崎靖司，井廻道夫，三田村圭二，大菅俊明：

ポスターシンポジウム，高速液クロマトグラフィーによる腸疾患における血清胆汁酸分画の検討。

第68回日本消化器病学会総会（広島），3月，1982

- No. 8 5月 崎田隆夫：
早期癌発見の現状。
第24回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1982
- No. 9 5月 中原朗，福富久之：
シンポジウム，経内視鏡的レーザーの臨床一治療を主体として—レーザーによる隆起性病変治療とその適応。
第24回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1982
- No. 10 5月 宮本二郎，福富久之：
難治性胃潰瘍及び肝転移胃癌症例における胃血行動態。
第24回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1982
- No. 11 5月 蔡承熹，川北勲，福富久之，中原朗，熊谷博彰，宮本二郎，谷中昭典，山形迪，小山捷平，武藤弘，柴田裕身，高瀬靖広，崎田隆夫，菊池正教，加藤大典：
胃粘膜の組織レベルにおけるレーザー蛍光観察。
第24回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1982
- No. 12 5月 小山捷平，柴田裕身，東郷順子，宮本二郎，中原朗，川北勲，山形迪，武藤弘，福富久之，崎田隆夫，金沢暁太郎，岩崎洋治，菊池正教：
胃体部に発生した多発性胃カルチノイドとびまん性好銀性細胞の増生。
第24回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1982
- No. 13 5月 小松義成，小山捷平，東郷順子，宮本二郎，井廻道夫，中原朗，川北勲，柴田裕身，山形迪，武藤弘，三田村圭二，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，鈴木恵子，小形佑三郎：
脾癌とB細胞由来悪性リンパ腫の合併した1剖検例。
第169回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京），5月，1982
- No. 14 5月 平井信二，川北勲，高野信孝，松本好正，谷中昭典，蔡承熹，樫村博正，松崎靖司，宮本二郎，中原朗，山形迪，小山捷平，井廻道夫，三田村圭二，武藤弘，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，岡村隆夫，菊池正教：
術前に小腸造影とTcシンチグラムにより確信し得たメッケル憩室の1症例。
第169回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京），5月，1982
- No. 15 5月 柴田裕身，武藤弘，小山捷平，谷中昭典，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北勲，山形迪，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，折居和雄，小林正貴，池園洋，菊池正教，中村恭一：
5年経過観察をえた早期癌の1例。
第34回日本消化器内視鏡学会関東甲信越地方会（東京），5月，1982
- No. 16 5月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫：
十二指腸ポリープの病理組織学的および病態生理学的検討。
第34回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），5月，1982
- No. 17 5月 中村日出子，小山捷平，東郷順子，宮本二郎，中原朗，川北勲，山形迪，武藤弘，福富久之，崎田隆夫，鈴木恵子，藤井敬二：
全身性に転移した胃平滑筋肉腫と微小直腸カルチノイドの1剖検例。
第34回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），5月，1982

- No. 18 6月 **Sakita T.** (Lecturer), Colcher H. (Introducer), :
Opening Ceremony, Schindler Lecture, The progress of endoscopic diagnosis and treatment of early gastric cancer.
The World Congresses in Stockholm
Sweden, (Stockholm), June, 1982
- No. 19 6月 Fujita K., **Sakita T.**, Mori S., Niwa H., Miki K., Yoshiya K., Susaka H., Umeda N., Kaneko E., Fujita Y. :
Eree Paper Session, Gastric mass survey with the gastrocameras :
Analysis of the twenty one years' date.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982
- No. 20 6月 Moriga M., Miyoshi A., Yabana T., Mori H., **Fukutomi H.**, Kubota Y. :
Poster Session, Effect of YM-11170 on nocturnal gasric secretion in man.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982
- No. 21 6月 **Nakahara A.**, Orie K., **Kawakita I.**, **Yamagata S.**, **Takase Y.**, **Fukutomi H.**, **Iwasaki Y.**, **Sakita T.** :
Free Paper Session, The indication of endoscopical treatment of early cancer in the alimentary tract,
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June' 1982
- No. 22 6月 **Takase Y.**, **Ozaki A.**, Orie K., **Sarashina H.**, **Nagoshi K.**, **Sakita T.**, **Iwasaki Y.** :
Film Session, Injection sclero—therapy of esophageal varices for emergency and elective cases.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982
- No. 23 6月 Orie K., **Takase Y.**, **Ozaki A.**, **Okamura T.**, **Sakita T.**, **Iwasaki Y.** :
Poster Session, Lithotomy of bile duct stone by Yag laserwith a choledochofiberscope.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982
- No. 24 6月 **Fukutomi H.**, **Yamagata S.**, **Takase Y.**, **Sakita T.** :
Poster Session, Endscopical measurement of gastric blood flow of the patients with gastic ulcer.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982
- No. 25 6月 **Nagoshi K.**, **Nakahara A.**, **Ishikawa N.**, **Takase Y.**, **Sarashina H.**, Orie K., **Iwasaki Y.** :
Poster Session, Computed tomography and angiography examination in evaluation of primary carcinoma of the liver.
The World Congresses in Stockholm,
Sweden (Stockholm), June, 1982

- No. 26 6月 川北勲：
講演，肝・胆・脾の細胞診。
茨城県臨床衛生検査技師会，細胞診研究班，6月，1982
- No. 27 7月 池蘭洋，荒木恒敏，篠原直宏，中村恭一，川北勲，牧野哲也，西沢護：
平坦型早期胃癌発見の現状。
第39回胃癌研究会（東京），7月，1982
- No. 28 7月 中原朗，折居和雄，川北勲，高瀬靖広，福富久之，岩崎洋治，崎田隆夫：
早期消化管癌に対する内視鏡的レーザー治療法の適応。
第39回胃癌研究会（東京），7月1982
- No. 29 8月 小山捷平，荒山悦子，深尾立，崎田隆夫：
人癌細胞に対し誘導される Killer 細胞の Fluorescence Activated Cell Sorter (FACS-4) による解析。
第41回日本癌学会総会（大阪），8月，1982
- No. 30 8月 小山捷平，荒山悦子，深尾立，崎田隆夫，藤本重義：
人癌における TCGF 依存性抑制性 T 細胞の培養とその免疫学的性状。
第41回日本癌学会総会（大阪），8月，1982
- No. 31 9月 Koyama S., Yoshioka T., Sakita T., Fujimoto S. :
Tumor antigen-specific suppressor T cells from peripheral blood lymphocytes and spleen cells in gastric cancer patients.
13th International Cancer Congress (Seattle, U.S.A.), September, 1982
- No. 32 10月 小山捷平，深尾立：
シンポジウム，「消化器癌と免疫，特に病態と治療」胃癌患者における抑制性 T 細胞の存在意義と単クローン抗体を用いた FACS による解析。
第24回日本消化器病学会（山形市），10月，1982
- No. 33 10月 山形迪，福富久之：
ワークショップ「消化管疾患の治療の見直し」—Histamine H₂-receptor antagonist 治療後再発機序における胃液分泌の意義。
第24回日本消化器病学会（山形市），10月，1982
- No. 31 10月 蔡承熹，川北勲，福富久之，樫村博正，島倉秀也，中原朗，熊谷博彰，宮本二郎，松本好正，東郷順子，谷中昭典，山形迪，小山捷平，柴田裕身，武藤弘，崎田隆夫，高瀬靖広，菊池正教，加藤大典：
ポスターセッション，レーザー光励起蛍光像の組織学的検討。
第24回日本消化器病学会総会（山形市），10月，1982
- No. 35 10月 中原朗，松本好正，谷中昭典，蔡承熹，樫村博正，東郷順子，宮本二郎，折居和雄，川北勲，山形迪，小山捷平，高瀬靖広，武藤弘，福富久之，岩崎洋治，崎田隆夫：
ポスターセッション，早期癌に対するレーザー治療の内視鏡的経過観察。
第24回日本消化器学会（山形），10月，1982
- No. 36 10月 高瀬靖広，折居和雄，小林幸雄，岡村隆夫，岩崎洋治，川北勲，福富久之，崎田隆夫：
シネクリニク，食道静脈癌に対する内視鏡的栓塞療法の手技。
日本消化器病学会総会（山形），10月，1982

- No. 37 10月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 島倉秀也, 蔡承熹, 樫村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
消化性潰瘍の再発と胃液分泌.
日本消化器病学会総会(山形), 10月, 1982
- No. 38 10月 松崎靖司, 井廻道夫, 正田純一, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小沢邦寿:
消化管疾患における血清胆汁酸一胃全摘後の血清胆汁酸分画について一.
第24回日本消化器病学会総会(山形), 10月, 1982
- No. 39 11月 川北勲, 蔡承熹, 樫村博正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
胃粘膜のレーザー励起螢光観察.
第3回日本レーザー医学会(東京), 11月, 1982
- No. 40 11月 樫村博正, 川北勲:
大腸癌の診断における内視鏡検査の意義.
茨城県消化器病懇話会(水戸), 11月, 1982
- No. 41 12月 蔡承熹, 小山捷平, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, , 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
シメチジンが効果を示した Barrett 食道潰瘍の1例.
第35回日本消化器内視鏡学会関東地方会(土浦), 12月, 1982
- No. 42 12月 島倉秀也, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 蔡承熹, 樫村博正, 松本好正, 宮本二郎, 川北勲, 小山捷平, 山形迪, 柴田裕身, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 宮淳, 島崎修次:
外傷性食道粘膜裂傷の内視鏡像.
第35回日本消化器内視鏡学会関東地方会(土浦), 12月, 1982
- No. 43 12月 柴田裕身, 宮本二郎, 松本好正, 武藤弘, 谷中昭典, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
難治性球後部潰瘍の1例.
第35回日本消化器内視鏡学会関東地方会(土浦), 12月, 1982
- No. 44 12月 東郷順子, 高野信孝, 松本好正, 宮本二郎, 島倉秀也, 樫村博正, 蔡承熹, 谷中昭典, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 柴田裕身, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
虚血性大腸炎の2例.
第35回日本消化器内視鏡学会関東地方会(土浦), 12月, 1982
- No. 45 12月 菊池正教, 川北勲:
シンポジウム 場の違いによる胃癌の発育・進展.
第35回日本消化器内視鏡学会関東地方会(土浦), 12月, 1982
- No. 46 12月 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 高瀬靖広, 岩崎洋治:
食道静脈瘤内視鏡的栓塞療法前後における血清胆汁酸分画変動.
第17回日本肝臓学会東部会(東京), 12月, 1982

班研究報告

- No. 1 6月 大菅俊明, 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 崎田隆夫:
腸疾患における血清胆汁酸分画測定の鑑別診断的意義.
厚生省特定疾患消化吸収障害調査研究班,
昭和56年度業績集. pp. 225-231, 1982

- No. 2 8月 小山捷平：
ヒト担癌生体の抑制性細胞の性状とその作用機序。
文部省がん特別研究1，藤本班「がん細胞の免疫学的エスケープメカニ
ズムの解析とその解消」，昭和57年度研究報告集録，pp. 295-299，1982
- No. 3 月 大菅俊明，井廻道夫，松崎靖司，三田村圭二，崎田隆夫：
腸疾患における胆汁酸の経口負荷試験。
厚生省特定疾患消化吸收障害調査研究班，石川班，
昭和55年度業績集，pp. 201-206，1982
- No. 4 月 崎田隆夫他：
癌の診断と治療のためのレーザー内視鏡機械の開発。
56年度厚生省がん研究助成金による研究報告，pp. 860-871，1982
- その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）
- No. 1 2月 崎田隆夫（司会），三好秋馬，三輪剛：
新しい消化性潰瘍薬の治療成績。
診療手帳，75：2-9，1982
- No. 2 2月 福富久之：
胃隆起性病変の診断。
学術講演（東京），2月13日，1982
- No. 3 2月 福富久之，加藤大典，白根禮吉，迎康子：
光がひらく情報新時代。
「生体情報のニューメディア」，座談会，
NHK ETV，2月10日，1982
- No. 4 3月 福富久之：
早期胃癌の内視鏡診断の進歩。
山梨県医師会講演，3月13日，1982
- No. 5 5月 福富久之，山田達哉：
胃隆起性病変の診断，
茨城県胃精密検診実施登録医療機関研修会講演，5月22日，1982
- No. 6 5月 大菅俊明：
胆石症。
NHK TV「きょうの健康」，5月12日，1982
- No. 7 6月 大菅俊明：
七転八倒（癪の種，胆石）。
NHK TV「健康クリニック」，6月10日，1982
- No. 8 9月 大菅俊明：
胆石症研究の最近の進歩。
第36回中部地西老年医学談話会（名古屋），9月4日，1982
- No. 9 9月 大菅俊明：
胆汁酸研究の最近の進歩。
近畿地区胆汁酸研究会（大阪），9月16日，1982

- No. 10 9月 大菅俊明：
胆石症に関する最近の進歩。
学術講演会（宮崎），9月22日，1982
- No. 11 9月 大菅俊明：
胆石床の臨床と問題点。
第4回三重胆道膵疾患研究会（津），9月25日，1982
- No. 12 9月 福富久之：
胃・十二指腸潰瘍に対する最近の動行。
広島医師会，9月18日，1982
- No. 13 11月 福富久之：
胃癌に対する内視鏡的レーザー治療。
日本短波放送，11月8日，1982
- No. 14 11月 福富久之：
胃集検と精密検査のあり方。
がん検診のつどい講演（水戸），11月25日，1982
- No. 15 11月 大菅俊明：
消化器病診療の前線。
第4回茨城医学総会特別講演，11月7日，1982
- No. 16 12月 大菅俊明・
胆石溶解剤の現状と将来。
第1回兵庫県肝胆膵研究会，（神戸），12月4日，1982
- No. 17 月 崎田隆夫，多賀須幸男，丹羽寛文，福富久之：
内視鏡検査のすすめ。
診断医学，3-11，1982

1983年（消化器内科グループ）

原 著

- No.1 1月 福富久之, 川北勲, 中原朗, 樫村博正, 蔡承熹, 熊谷博彰, 崎田隆夫:
レーザーによる癌診断.
医学のあゆみ 124 (5): 389-394, 1983
- No.2 1月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二, 中山利文, 遠藤康夫:
Enzyme Immunoassay 法による IgM 型 HBc 抗体の測定.
肝臓24 (1): 77, 1983
- No.3 2月 小山捷平, 鈴木恵子, 小松義成, 東郷順子, 宮本二郎, 井廻道夫, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:
脾癌とB細胞由来悪性リンパ腫の合併した1剖検例.
癌の臨床 29 (2): 168-173, 1983
- No.4 2月 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小沢邦寿:
胃全摘後の血清総胆汁酸およびその分画.
日本消化器病学会雑誌 (速報) 80 (2): 238, 1983
- No.5 2月 山形敏一, 山形迪, 他18名:
標準的胃液検査法ならびに内視鏡的正常胃粘膜症例の胃液分泌能 (胃液測定法検討委員会報告).
日本消化器病学会雑誌 80 (2): 289-293, 1983
- No.6 3月 芦沢真六, 白川和夫, 崎田隆夫, 中沢三郎, 川井啓一, 森賀本幸:
セルベックス-カプセル (E-0671) の胃潰瘍に対する治療効果—プログルミドの多施設二重盲検比較試験—.
Progress in Medicine 3 (Supple): 1169-1191, 1983
- No.7 3月 荒木恒敏, 池園洋, 菊池正教, 蔡承熹, 武藤弘, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 中村恭一:
癌深達度診断が困難であった胃底腺粘膜から発生したIIc+III型粘膜内癌の1例.
胃と腸 18 (3): 255-260, 1983
- No.8 4月 鈴木荘太郎, 三輪剛, 勝健一, 伊藤誠, 武内俊彦, 塚田勝比古, 大谷透, 奥田茂, 三村征四郎, 福富久之, 崎田隆夫, 長谷川利弘, 鈴木茂, 常岡健二:
30% N₂O pre-mixed gas 吸入鎮痛静法.
Gastroenterological Endoscopy 25 (4): 543-560, 1983
- No.9 4月 松崎靖司, 高瀬靖広, 三田村圭二, 大菅俊明, 井廻道夫, 岩崎洋治:
内視鏡的食道静脈瘤療法の効果判定指標としての血清総胆汁酸と分画.
肝臓 24 (4): 467, 1983
- No.10 5月 樫村博正, 川北勲:
大腸癌の診断における内視鏡検査の意義.
医学と薬学 9 (5): 1434-1439, 1983
- No.11 5月 福富久之:
大腸癌の診断と治療—アンケート集計結果.
医学と薬学 9 (5): 1495-1496, 1983

- No.12 6月 福富久之, 中原朗, 川北勲, 武藤弘, 崎田隆夫:
 老年者早期胃癌について.
 Geriatric Medicine 21 (6): 947-958, 1983
- No.13 6月 菊池正教, 荒木恒敏, 池園洋, 中村恭一, 川北勲:
 胃癌切除における口例断端癌陽性症例の病理組織学的検討—特に IIb 病変と胃底腺
 粘膜から発生した癌について—.
 Progress of Digestive Endoscopy 22: 41-47, 1983
- No.14 6月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二, 中山利文, 遠藤康夫:
 Enzyme immunoassay 法による HBe 抗原・HBe 抗体の測定に関する基礎的検討.
 肝胆脾 6: 467, 1983
- No.15 6月 柴田裕身, 宮本二郎, 松本好正, 武藤弘, 谷中昭典, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 山形
 迪, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 菊池正教:
 難治性球後部潰瘍の1例.
 Progress of Digestive Endoscopy 22: 259-262, 1983
- No.16 7月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:
 胃癌—老年者の消化器疾患の特徴: 胃癌.
 老人科診療 4 (3): 14-20, 1983
- No.17 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:
 HBe 抗原陽性 HBV キャリアの肝細胞における HBVDNA の存在様式.
 肝臓 24 (7): 797, 1983
- No.18 7月 小山捷平, 蔡承熹, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形
 迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 竹島徹:
 Cimetidine が効果を示した Barrett 潰瘍の1例.
 Gastroenterological Endoscopy 25 (7): 1068-1073, 1983
- No.19 8月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏:
 B型肝炎ウイルス感染における血中 HBVDNA.
 肝臓 24 (8): 924, 1983
- No.20 8月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 大林明:
 HBV キャリアの肝細胞および肝癌細胞における HBVDNA の存在様式.
 肝臓 24 (8): 925, 1983
- No.21 8月 石原扶美武, 井廻道夫, 大藤正雄, 大野孝則, 大菅俊明奥正之, 奥村恂, 小田龍二, 小
 山田健, 香月武人, 亀田治男, 片桐健二, 梶山梧朗, 川本敏雄, 小林展章, 小林雄一,
 守田政彦, 佐藤博之, 司城博志, 柴田耕司, 菅田文夫, 瀬戸口敏明, 武内俊彦, 谷村弘,
 辻井正, 月江英一, 寺尾直彦, 中沢三郎, 日笠頼則, 東森俊博, 樋口勝, 福原朝保, 松
 井孝安, 水野尚士, 水野敏之, 三好秋馬, 門宗丈之, 八尋克三, 山田英明, 山本祐夫:
 モリステロール顆粒の単独およびウルソデオキシコール酸との併用による胆石溶解
 作用に関する臨床的検討.
 臨床と研究 60 (8): 2751-2762 (281-292), 1983
- No.22 8月 樫村博正, 篠崎直宏, 更科広実:
 S 状結腸部分切除術を施行した Ip 型 sm 癌の1例.
 胃と腸 18 (8): 836-838, 1983

- No23 9月 三好秋馬, 中沢三郎, 武藤弘, 三輪剛, 大江慶治, 早川滉, 小川暢也:
消化性潰瘍における Famotidine の用量検討試験.
新薬と臨床 32: 3-15, 1983
- No24 9月 三田村圭二, 井廻道夫, 松木康彦, 山口高史, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:
抗ウイルス剤による HBe 抗原陽性慢性B型肝炎患者の血中 HBVDNA の変動.
肝臓 24 (9): 1060, 1983
- No25 9月 宮本二郎, 福富久之, 島倉秀也, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 崎田隆夫, 大菅俊明:
電解式組織血流計による胃血流量の測定—Famotidine のヒト胃血流量に及ぼす影響—.
薬理と治療 11 (9): 167-174, 1983
- No26 9月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他23名:
H₂ 受容体拮抗剤 Famotidine 注による胃酸分泌抑制作用について—.
基礎と臨床 17 (9): 111 (2909)-118 (2916), 1983
- No27 10月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他28名:
Famotidine の上部消化管出血に対する止血効果の検討.
診療と新薬 20 (10): 83 (2123)-92 (2132), 1983
- No28 10月 高瀬孝子, 馬場徹, 上野賢一, 川北勲:
悪性黒色表皮腫の長期観察例.
臨床皮膚科 37 (10): 921-925, 1983
- No29 10月 中澤正樹, 阿部師, 依田安弘, 山口高史, 井廻道夫, 大菅俊明:
Dexorubicin 投与により高ビリルビン血症が認められた non-Hodgkin lymphoma の1例.
臨床内科 52 (4): 758-761, 1983
- No30 10月 永瀬宗重, 小出義信, 久貝信夫, 山下伸樹, 藤田敏郎, 板倉光夫, 川井紘一, 井廻道夫, 三田村圭二, 山下亀次郎:
顕性黄疸と肝脾腫を呈した Graves 病の1例.
日内会誌 72 (10): 1377-1383, 1983
- No31 11月 川北勲, 福富久之:
早期胃癌診断におけるスクリーニング法としての内視鏡検査の意義.
Gastroenterological Endoscopy, 25 (11): 1789-1791, 1983
- No32 11月 宮本二郎, 福富久之, 島倉秀也, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 大菅俊明, 崎田隆夫:
電解式組織血流計による胃血流動態の検討.
Gastroenterological Endoscopy 25 (11): 1658-1665, 1983
- No33 11月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明:
慢性B型肝炎の増悪と血中 HBVDNA の動態.
肝臓 24 (11): 1325, 1983
- No34 11月 宮淳, 島崎修次, 佐藤重仁, 川北勲, 近藤孝, 伊藤翼:
大量出血を呈した鈍的胸部外傷後の食道粘膜単独損傷.
救急外科 7 (11): 1715-1719, 1983

- No.35 12月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉野清高:
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討.
Progress of Digestive Endoscopy 23: 84-87, 1983
- No.36 12月 平井信二, 川北勲, 松本好正, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫, 岡村隆夫, 菊池正教:
術前に小腸造影と Tc シンチグラムにより確信しえた Meckel 憩室の1例.
内科 52 (6): 1147-1150, 1983
- No.37 12月 Fukutomi H., Kawakita I., Sakita T. :
New method of gastric cancer detection by Argon laser in "New Frontiers in Laser Medicine & Surgery".
Excepta Medica 174-178, 1983
- No.38 12月 三田村圭二, 井廻道夫, 松木康彦, 山口高史, 松崎靖司, 大菅俊明:
副腎皮質ホルモン投与におけるB型慢性肝炎患者の血中 HBVDNA の動態.
肝臓 24 (12): 1188, 1983
- No.39 12月 Wen Y M, Mitamura K, Merchant B, Tang Z Y, Purcell R H :
Nuclear antigen detected integrated hepatitis B virus DNA.
Infection and Immunity 39: 1361, 1983
- 総 説
- No.1 1月 崎田隆夫, 島倉秀也:
胃癌の発生病理と一斉蜂起説.
医事新報 3065: 131, 1983
- No.2 1月 大菅俊明:
ケノデオキシコール酸の薬理作用および臨床応用.
薬局と調剤 19 (1): 62-64, 1983
- No.3 2月 崎田隆夫:
潰瘍の再発はどこまで防げるか.
総合臨床 32 (2): 219-220, 1983
- No.4 2月 崎田隆夫, 武藤弘:
慢性疾患患者の生活指導の実際—胃潰瘍.
MEDIC 18 (2): 19-21, 1983
- No.5 2月 崎田隆夫, 島倉秀也:
成人病の予防と管理.
成人病の辞典 (からだの科学臨時増刊): 58-62, 1983
- No.6 2月 福富久之, 中原朗, 川北勲, 崎田隆夫:
消化管内視鏡レーザー療法.
治療学 11 (2): 247-250, 1983
- No.7 3月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:
老年者の消化器疾患の特徴—胃癌.
老人科診断 4 (3): 14-20, 1983

- No.8 3月 崎田隆夫：
胃カメラ開発（臨床応用研究）の苦心談（Ⅰ）。
癌治療今日と明日 5（2）：33-36, 1983
- No.9 4月 崎田隆夫，山形迪：
食欲不振。
産婦人科治療 46（4）：417-419, 1983
- No.10 4月 崎田隆夫，島倉秀也：
粘膜剝離生検による胃粘膜下腫瘍の診断。
医事新報 376：132, 1983
- No.11 5月 崎田隆夫：
胃カメラ開発（臨床応用研究）の苦心談（Ⅱ）。
癌治療今日と明日 5（3）：33-36, 1983
- No.12 5月 崎田隆夫，武藤弘：
胃内視鏡読影困難な症例。
マルホ消化器外科セミナー 16：6-8, 1983
- No.13 5月 崎田隆夫：
早期胃癌アンケート集計。
マルホ消化器外科セミナー 16：47-49, 1983
- No.14 5月 崎田隆夫，島倉秀也：
限局性胃毛細血管拡張症について。
日本医事新報 3085：145-146, 1983
- No.15 5月 大菅俊明：
腸肝循環—胆汁酸と消化器病の関連—。
日医ニュース Medical Scops 520：12, 1983
- No.16 5月 鷺野谷秀夫，崎田隆夫：
特殊画像における Color Data System の応用。
日本医学社真学会雑誌 21（2）：70-75, 1983
- No.17 6月 崎田隆夫：
臓器反射スペクトル法と胃潰瘍の診断。
日本医事新報 3084：134-135, 1983
- No.18 6月 大菅俊明，多賀須幸男：
胆汁酸と病氣（Ⅰ）—腸肝循環の病態生理。
medicina 20（6）：1000-1015, 1983
- No.19 6月 山形徹一，山形迪：
脾疾患—最近の動向—。
診断と治療 71（6）：1-5, 1983
- No.20 7月 大菅俊明，多賀須幸男：
胆汁酸と病氣（Ⅱ）—胆石の成因と溶解療法を中心に。
medicina 20（7）：1184-1196, 1983
- No.21 7月 崎田隆夫，三田村圭二：
インターフェロンの臨床応用。
薬局 34（7）：35（867）-40（872），1983

- No.22 8月 三田村圭二, 大菅俊明:
B型肝炎のインターフェロン療法.
カレントセラピー 1 (8): 41-49, 1983
- No.23 9月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗:
早期胃癌—レーザーによる癌の診断と治療.
臨床検査 27 (9): 1013-1018, 1983
- No.24 10月 大菅俊明:
肝疾患における血清胆汁酸測定の意義 (質疑応答).
日本医事新報 3105: 125, 1983
- No.25 10月 武藤弘:
がん診療.
六法出版, 1983
- No.26 11月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲, 中原朗, 松本好正, 樫村博正, 蔡承熹:
消化器疾患へのレーザーの応用 (その現状と将来).
外科治療 49 (5): 569-575, 1983
- No.27 12月 大菅俊明:
胆石の成因と生成機序—コレステロール胆石—.
肝胆脾 7 (6): 837-842, 1983
- No.28 12月 大菅俊明, 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 正田純一:
経口胆石溶解剤の適応といつまで続けるべきか.
medicina 20 (12): 2349-2351, 1983
- No.29 12月 三田村圭二:
急性肝炎.
今日の治療指針 363, 1983
- No.30 12月 三田村圭二:
HBVDNA, 肝細胞における存在様式.
治療学 11: 615-619, 1983
- 著 者
- No.1 2月 崎田隆夫, 中原朗:
早期胃癌.
医科学大辞典 29 pp. 149-152, 講談社, 東京, 1983
- No.2 3月 崎田隆夫:
内視鏡による治療の展望.
消化器内視鏡治療 (長尾房大編) pp. 3, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.3 3月 福富久之:
レーザー用ガイドファイバー.
消化器内視鏡治療 (長尾編) pp. 160-162, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.4 3月 福富久之:
電気メスによる癌治療.
消化器内視鏡治療 (長尾編) pp. 272-274, 朝倉書店, 東京, 1983

- No.5 3月 中原朗, 川北勲:
レーザーによる治療.
消化器内視鏡治療 (長尾房大編) pp. 100-103, 朝倉書店, 東京, 1983
- No.6 4月 崎田隆夫, 中原朗:
肥厚性胃炎.
医科学大辞典 39 pp. 146-147, 講談社, 東京, 1983
- No.7 4月 大菅俊明:
肝胆汁.
医科学大辞典 9 pp. 110, 講談社, 東京, 1983
- No.8 4月 大菅俊明:
コレステロール石.
医科学大辞典 17 pp. 110, 講談社, 東京, 1983
- No.9 4月 大菅俊明:
胆のうコレステローシス.
医科学大辞典 31 pp. 174, 講談社, 東京, 1983
- No.10 4月 大菅俊明:
胆汁.
医科学大辞典 31 pp. 109, 講談社, 東京, 1983
- No.11 4月 大菅俊明:
胆石.
医科学大辞典 31 pp. 140, 講談社, 東京, 1983
- No.12 4月 大菅俊明:
白色胆汁.
医科学大辞典 38 pp. 95, 講談社, 東京, 1983
- No.13 4月 大菅俊明:
浮遊胆石.
医科学大辞典 42 pp. 40, 講談社, 東京, 1983
- No.14 5月 中原朗:
消化器疾患.
医療実務者のための病名辞典 (I) (後藤敏夫編)
pp. 151-183, 医学通信社, 東京, 1983
- No.15 10月 崎田隆夫, 福富久之, 川北勲:
内視鏡診断アトラス—進行胃癌—.
消化器外科 6 (11): 1562-1570, 1983
- No.16 11月 崎田隆夫:
内視鏡の概念, 種類.
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
(日本消化器内視鏡学会消化視鏡技師制度委員会編)
pp. 1-4, 医学図書出版, 東京, 1983

- No17 11月 崎田隆夫：
上部消化管（全般）。
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）
pp. 123-125, 医学図書出版, 東京, 1983
- No18 11月 崎田隆夫, 中原朗：
高周波処理法。
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）
pp. 261-265, 医学図書出版, 東京, 1983
- No19 11月 崎田隆夫：
レーザー内視鏡の展望。
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）
pp. 287-289, 医学図書出版, 東京, 1983
- No20 11月 福富久之：
内視鏡検査に必要な薬品。
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会）
pp. 43-48, 医学図書出版, 東京, 1983
- No21 11月 福富久之：
内視鏡ポリペクトミー。
パラメディカルのための消化器内視鏡ハンドブック
（日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度委員会編）
pp. 264-273, 医学図書出版, 東京, 1983
- No22 11月 大菅俊明：
胆嚢・胆管の腫瘍, 胆道寄生虫症。
内科学（上田・武内編）pp. 690, 朝倉書店, 東京, 1983
- No23 11月 福富久之：
レーザー内視鏡。
がん診療Q & A pp. 536-537, 六法出版, 1983
- No24 11月 福富久之：
不可視情報の画像化。
創造の医学 pp. 410-412, 第21回日本医学会総会誌
学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No.1 2月 崎田隆夫：
早期胃癌全国集計報告（特別講演）。
Gastroenterological Endoscopy 25（2）: 317-343, 1983
- No.2 2月 Michio Imawari, Hughes R D, Gove Williams R：
Fibronectin and Kupffer Cell Function in Fulminant Hepatic Failure.
British Association For The Study Of The Liver (London, England), February 1983

- No.3 3月 崎田隆夫：
消化管癌の診断の進歩（宿題報告）。
第80回日本内科学会総会（大阪），3月，1983
- No.4 3月 小山捷平，崎田隆夫，福富久之，武藤弘，中原朗：
胃癌患者において誘導・活性化される免疫抑制性T細胞の臨床的意義。
第80回日本内科学会総会（大阪），3月，1983
- No.5 3月 尾崎梓，深尾立，川田宗雄，小野陸，高瀬靖広，竹島徹，更科広実，石川詔雄，名越和夫，岡村隆夫，岩崎洋治，小山捷平，福富久之，崎田隆夫：
胃癌患者に対する N-CWS の効果。
第83回日本外科学会総会（大阪），3月，1983
- No.6 4月 福富久之：
不可視情報の画像化（シンポジウム）。
第21回日本医学会総会（大阪），4月，1983
- No.7 4月 三田村圭二，井廻道夫，松崎靖司，大菅俊明：
血中B型肝炎ウイルス DNA の定量的測定法。
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.8 4月 小山捷平，荒山悦子，高野信孝，東郷順子，中原朗，川北勲，武藤弘，福富久之，崎田隆夫，深尾立：
胃癌患者における TCGF 依存性免疫抑制性T細胞の培養とその細胞表面膜性状のモノクローナル抗体を用いた解析。
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.9 4月 山形迪，福富久之，武藤弘，小山捷平，川北勲，中原朗，樫村博正，谷中昭典，蔡承熹，島倉秀也，柴田裕身，宮本二郎，松本好正，崎田隆夫：
各種胃分泌抑制剤(Cimetidine, Ranitidine, Pyrenzepin, Scopolamine-N-butylbromide) 経口投与後の胃酸・ペプシン分泌能の経時的変動。
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.10 4月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，佐藤寿一，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，内山安男：
H₂-receptor antagonist の酸分泌抑制機序に関する電子顕微鏡的研究。
第69回日本消化器病学会総会（大阪），4月，1983
- No.11 5月 崎田隆夫：
早期胃癌の診断における世界的展望（会長依頼講演）。
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983
- No.12 5月 川北勲，福富久之：
早期胃癌診断におけるスクリーニング法としての内視鏡検査の意義（シンポジウム）。
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983
- No.13 5月 宮本二郎，中原朗：
消化管における血流量—胃病変の発生および経過における胃粘膜血流の変動（パネルディスカッション）。
第25回日本消化器内視鏡学会総会（東京），5月，1983

- No14 5月 松本好正, 中原朗, 島倉秀也, 樫村博正, 蔡承熹, 谷中昭典, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広:
食道隆起性病変に対する内視鏡的治療—特にレーザーと高周波の比較—。
第25回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1983
- No15 5月 蔡承熹, 川北勲, 福富久之, 樫村博正, 島倉秀也, 中原朗, 熊谷博彰, 宮本二郎, 松本好正, 東郷順子, 谷中昭典, 山形迪, 小山捷平, 柴田裕身, 武藤弘, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 菊池正教, 加藤大典:
消化管粘膜のレーザー励起蛍光スペクトルの分析。
第25回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1983
- No16 5月 平井信二, 川北勲, 松本好正, 高野信孝, 東郷順子, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫, 岡村隆夫, 菊池正教:
術前に小腸造影と Tc シンチグラムにより確信しえた Meckel 憩室の1例。
第169回日本消化器病学会関東甲信越地方 (東京), 5月, 1983
- No17 6月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 更科広実, 尾崎梓, 深尾立, 岡本隆夫, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:
Endoscopic Embolization (E.E.) 施行食道静脈瘤症例における早期死亡例の検討。
第36回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1983
- No18 7月 崎田隆夫:
胃粘膜血流と慢性病態 (司会)。
第4回セトラキサート・シンポジウム (東京), 7月, 1983
- No19 7月 宮本二郎, 島倉秀也, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:
電解組織血流計による内視鏡的胃粘膜血流の測定。
第4回セトラキサート・シンポジウム (東京), 7月, 1983
- No20 7月 崎田隆夫:
消化器内視鏡の進歩。
第19回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会特別講演 (甲府), 7月, 1983
- No21 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也:
B型肝炎ウイルス感染の治療と細胞内および血中 HVB DNA。
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No22 7月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 相川達也。
HBV キャリアの肝細胞および肝癌細胞における HBV DNA の存在様式。
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No23 7月 井廻道夫, Hughes R. D., Gove C. D., Williams R. :
急性肝不全 (FHF) における血漿フィブロンネクチン (FN) 及び Kupffer 細胞機能の変動。
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No24 7月 倉井清彦, 飯野四郎, 中山利文, 遠藤康夫, 鈴木宏, 三田村圭二:
抗ウイルス剤 (Ara-A, interferon) の有効例, 無効例の検討。
第19回日本肝臓学会総会 (久留米), 7月, 1983
- No25 7月 川北勲:
胃癌におけるレーザー励起蛍光。
日本 ME 学会専門別研究会, 新しい物理エネルギーによる癌治療研究会 (東京), 7月, 1983

- No26 8月 三田村圭二：
HBV DNA の組み込み。
第13回犬山シンポジウム，8月，1983
- No27 8月 Koyama S. Arayama E. Fukao K. Sakita T. Fujimoto S.：
Cell culture of TCGF-dependent suppressor T cells in gastric cancer patients,
and phenotypic characterization of cells using a monoclonal antibodies.
5th International Congress of Immunology (Kyoto), August 1983
- No28 9月 樫村博正，福富久之：
プロトポルフィリン・ジナトリウムを利用した光化学反応の基礎的研究。
第1回ポルフィリンと腫瘍光照射研究会（東京），9月，1983
- No29 9月 川北勲，鈴木達也：
茨城県における胃集検成績と精度管理の問題点。
第26回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会（大宮），9月，1983
- No30 10月 崎田隆夫：
上部消化管の運動障害とその臨床（座長）。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No31 10月 山形敬一，槇哲夫，大菅俊明，春日井達治，亀田治男，佐藤寿雄，中山文集，日笠頼則，
三好秋馬，松代隆，鈴木範美：
胆石の新しい分類とその臨床的意義（特別シンポジウム）。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No32 10月 井廻道夫：
シンポジウム，劇症肝炎に対すフィブロンネクチン投与の効果（追加発言）。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No33 10月 中原朗，福富久之：
ワークショップ，レーザー治療を行った早期消化管癌症例のその後の経過（再発症
例を中心として）。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No34 10月 松崎靖司，井廻道夫，正田純一，三田村圭二，大菅俊明，崎田隆夫，小形岳三郎：
慢性肝炎における血清総胆汁酸及びその分画と肝組織所見との比較検討。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No35 10月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，佐藤寿一，島倉秀也，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北
勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫，内山安男：
H₂-receptor antagonist の酸分泌抑制機序に関する電子顕微鏡的研究。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No36 10月 樫村博正，中原朗，三田村圭二，佐藤寿一，正田純一，島倉秀也，谷中昭典，松崎靖司，
蔡承熹，山口高史，松木康彦，松本好正，東郷順子，宮本二郎，柴田裕身，井廻道夫，
山形迪，小山捷平，武藤弘，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫：
腹腔鏡下肝生検時の出血に対する高周波止血と栓塞止血。
第25回日本消化器病学会総会（山口），10月，1983
- No37 10月 小山捷平，深尾立，崎田隆夫，藤本重義：
癌患者における制癌剤を用いた免疫抑制性T細胞の抑制の試み。
第42回日本癌学会総会（名古屋），10月，1983

- No38 10月 小山捷平, 尾崎梓, 中原朗, 名越和夫, 石川詔雄, 川北勲, 山形迪, 更科広実, 竹島徹, 高瀬靖広, 武藤弘, 深尾立, 岡村隆夫, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
N-CWS を用いた胃癌術後免疫療法.
第21回日本癌治療学会総会 (名古屋), 10月, 1983
- No39 10月 大菅俊明, 井廻道夫, 松崎靖司, 正田純一:
胆汁酸と肝疾患.
米子胆汁酸シンポジウム (米子), 10月, 1983
- No40 10月 松木康彦, 山口高史, 松本好正, 宮本二郎, 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
散発性A型肝炎の多発.
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No41 10月 松崎靖司, 正田純一, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明:
急性肝炎経過中における血清胆汁酸の変動.
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No42 10月 山口高史, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
アメーバ性肝膿瘍の一例.
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No43 10月 野上葉子, 松木康彦, 山口高史, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫, 土井幹雄, 小形岳三郎:
抗ミトコンドリア抗体陰性の原発性胆汁性肝硬変の1例.
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No44 10月 松本尚志, 野口祐一, 山口高史, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
慢性甲状腺炎を合併した無症候性原発性胆汁性肝硬変の1例.
第18回日本肝臓学会東部会 (甲府), 10月, 1983
- No45 10月 樋口八寿子, 島倉秀也, 松崎靖司, 松木康彦, 松本好正, 井廻道夫, 中原朗, 川北勲, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
抗生物質投与後, 下痢の増悪した盲係蹄症候群の1例.
第176回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 10月, 1983
- No46 11月 崎田隆夫:
消化器内視鏡診断の進歩 (特別講演).
第40回日本消化器病学会地方会, 第36回日本消化器内視鏡学会地方会
合同特別講演—中国・四国医学会 (米子), 11月, 1983
- No47 11月 Osuga T.:
Experience with serum bile acid measurement in diagnosis and prognosis of hepatobiliary diseases in Japan.
International Symposium on Bile Acids in Hepatobiliary and Gastrointestinal Diseases (London, U. K.) November 1983
- No48 11月 中原朗, 福富久之:
レーザー及び高周波により治療を行った早期胃癌症例のその後の経過.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983

- No49 11月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の予後と肝機能との関係.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No50 11月 松本好正, 中原朗, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 蔡承熹, 樫村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
注射針型 Bipolar 電極による経内視鏡的高周波電気凝固法の基礎的検討.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No51 11月 島倉秀也, 宮本二郎, 谷中昭典, 蔡承熹, 佐藤寿一, 樫村博正, 松本好正, 東郷順子, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
電解式組織血流計を用いた胃血行動態の検討.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No52 11月 樫村博正, 川北勲, 中原朗, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 蔡承熹, 松本好正, 東郷順子, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
培養ヒト肝癌細胞及びヌードマウス移植腫瘍に対する光増感剤とレーザーの影響.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No53 11月 柴田裕身, 武藤弘:
パネルディスカッション追加発言, 胃潰瘍の経過と胃液分泌動態及び胃粘膜代謝.
第26回日本消化器内視鏡学会総会 (大阪), 11月, 1983
- No54 11月 **Keiji Mitamura** :
HBV markers in chronic liver diseases in Japan.
Second International Symposium on Viral Hepatitis (Tokyo), November 1983
- No55 11月 中原朗, 松本好正:
胃癌に対するレーザー治療の適応—早期胃癌を中心に (シンポジウム).
第4回日本レーザー医学会総会 (仙台), 11月, 1983
- No56 11月 樫村博正, 川北勲, 中原朗, 蔡承熹, 三田村圭二, 福富久之, 崎田隆夫:
ヌードマウス移植ヒト肝癌に対するポルフィリン体とレーザーの影響.
第4回日本レーザー医学会総会 (仙台), 11月, 1983
- No57 12月 大菅俊明:
実験胆石症.
第3回肝臓シンポジウム (京都), 12月, 1983
- No58 12月 宮本二郎, 中原朗:
胃潰瘍における胃血行動態 (シンポジウム).
第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983
- No59 12月 蔡承熹, 川北勲, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 樫村博正, 東郷順子, 宮本二郎, 柴田裕身, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 菊池正教, 中村恭一:
胃原発性悪性リンパ腫7例の検討.
第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983

No.60 12月 島倉秀也, 武藤弘, 佐藤寿一, 谷中昭典, 櫻村博正, 蔡承熹, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:

幽門前庭部小彎における陥凹性病変の検討.

第37回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1983

No.61 12月 小林幸雄, 高瀬靖広, 折居和雄, 尾崎梓, 岩崎洋治, 大菅俊明, 崎田隆夫:

内視鏡的栓塞療法施行食道静脈瘤症例の合併症について.

第37回日本消化器内視鏡学会関東地方 (東京), 12月, 1983

No.62 12月 宮内卓, 松本好正, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 宮本二郎, 倉本憲明, 柴田裕身.

上行結腸より回腸末端部に及ぶ一過性虚血性腸炎の一例.

第177回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 12月, 1983

班研究報告

No.1 1月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他39名:

二重盲検法による Ranitidine 臨床的有用性の検討, 第1報一胃潰瘍を対象として.
Ranitidine 臨床研究班, 臨床成人病 13 (1), pp. 123-142, 1983

No.2 2月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他39名:

二重盲検法による Ranitidine の臨床的有用性の検討, 第2報一十二指腸潰瘍を対象として.

Ranitidine 臨床研究班, 臨床成人病 13 (2): (333) 181-(351) 1999, 1983

No.3 3月 大菅俊明, 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 崎田隆夫:

腸疾患における経口的胆汁酸負荷試験と血清胆汁酸分画測定の意義.

厚生省特定疾患・消化吸収障害調査研究班,

昭和57年度業績集, pp. 295-307, 1983

No.4 4月 竹本忠良, 崎田隆夫, 他43名:

ヒスタミン H_2 受容体拮抗薬 Ranitidine の臨床的有用性の検討一胃潰瘍を対象とする Cimetidine との Well controlled comparative study—.

臨床成人病 13 (4): (671) 139-(692) 160, 1983

No.5 4月 鈴木壮太郎, 三輪剛, 勝健一, 伊藤誠, 竹内俊彦, 塚田勝比古, 大谷透, 奥田茂, 三村征四郎, 福富久之, 崎田隆夫, 長谷川利弘, 鈴木茂, 常岡健二:

30% N_2O Pre-mixed gas 吸入鎮痛鎮静法.

No.6 10月 小山捷平:

ヒト担癌生体の抑制性細胞の性状とその作用機序, 文部省がん特別研究1. 藤本班
「がん細胞の免疫学的エスケープメカニズムの解析とその解消」

昭和58年度研究報告集録, pp. 302-307, 1983

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No.1 1月 山形迪:

ヒスタミン H_2 受容体拮抗による消化性潰瘍治療.

鹿行医師講演会 (茨城県神栖町), 1月, 1983

No.2 3月 大菅俊明:

肝疾患における血清胆汁酸の臨床的意義.

旭川市医師会学術講演会特別講演 (旭川), 3月18日, 1983

- No.3 5月 内藤周幸, 大菅俊明:
脂肪の消化吸收.
日本短波放送, 5月25日, 1983
- No.4 6月 福富久之:
早期胃癌の診断の最近の進歩.
取手医師会学術講演会 (茨城県取手市), 6月, 1983
- No.5 7月 山形迪:
24時間胃内 pH 変動からみた Pirenzepine の酸分泌抑制効果.
ガストロゼピン講演会 (東京), 7月, 1983
- No.6 8月 大菅俊明:
胆汁酸研究—最近の話題.
第2回西日本臨床胆汁酸研究会特別講演 (岡山), 8月2日, 1983
- No.7 10月 崎田隆夫 (司会), 竹本忠良, 並木正義, 水野修一:
消化性潰瘍と漢方 (座談会).
漢方医学 7 (10): 3-14, 1983
- No.8 10月 福島久之:
胃癌を早く発見するために.
茨城県大洋村講演会 (茨城県大洋村), 10月, 1983
- No.9 10月 崎田隆夫 (司会), 竹本忠良, 並木正義, 水野修一:
過敏性腸症候群と漢方 (座談会).
漢方医学 7 (11): 3-12, 1983
- No.10 11月 大菅俊明:
胆石症の臨床における最近の進歩.
第36回兵庫県医師会設立記念医学会特別講演 (神戸), 11月20日, 1983
- No.11 12月 山形迪:
最近の消化性潰瘍の治療.
石岡医師会講演会 (茨城県石岡市), 12月, 1983
- No.12 12月 山形迪:
消化性潰瘍治療の新しい動向.
昭和57年度放射線技術員研修会 (茨城県大洗町), 12月, 1983

1984年(消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 1月 倉井清彦, 飯野四郎, 鈴木宏, 三田村圭二, 田中直見, 小池和彦, 遠藤康夫, 岡博:
B型肝炎ウイルス持続陽性者の長期的観察—特に肝機能と HBe 抗原抗体系との関
連について,
肝臓 25:139-1405, 1984
- No. 2 2月 Hisayuki Fukutomi., Takao Sakita.:
Analysis of early gastric cancer cases collected from major hospitals and
institutes in Japan,
Jap. J. Clin. Oncol, 14 (2)169-179, 1984
- No. 3 3月 Hiromasa Kashimura., Hisayuki Fukutomi., Isao Kawakita., Shoki Sai,
Akira Nakahara., Keiji Mitamura., Hiroshi Mutoh., Takao Sakita.:
Photoradiation therapy with protoporphyrin disodium for human hepato-
cellular carcinoma transplanted nude mice,
The journal of Japan society for laser medicine,
Vol. 4 (1), 93-94, 1984
- No. 4 3月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他:
胃潰瘍を対象とした Famotidine の臨床評価,
内科宝函 31:109-127, 1984
- No. 5 3月 三好秋馬, 崎田隆夫, 福富久之, 武藤弘, 他:
十二指腸潰瘍を対象とした Famotidins の臨床評価,
内科宝函 31:91-108, 1984
- No. 6 3月 Akira Nakahara., Toshimasa Matsumoto., Shoki Sai., Hiromasa Kashimura.,
Isao Kawakita., Hisayuki Fukutomi., Takao Sakita.:
The indication of endoscopic therapy for early gastric cancer (comparison
of electrocauterization therapy and laser photo coagulation therapy)
The journal of Japan society for laser medicine,
Vol. 4 (1), 73-74, 1984
- No. 7 5月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
十二指腸潰瘍の再発と胃液分泌,
日本消化器病学会誌81:1165-1172, 1984
- No. 8 5月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
消化性潰瘍外来例に対するリーゼの使用経験,
診断と治療, 72 (5), 1984
- No. 9 5月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎清司, 大菅俊明, 相川達也, 大林明:
HBV キャリアの肝細胞および肝癌細胞における HBVDNA の存在様式,
肝臓 25:622-629, 1984

- No. 10 5月 小池和彦, 飯野四郎, 倉井清彦, 鈴木宏, 三田村圭二, 遠藤康夫:
健常者および肝疾患における IgM 型 HBc 抗体の測定—RIA 法と EIA法による
検討,
肝・胆・膵 8:715-721, 1984
- No. 11 6月 宮本二郎, 中原朗:
胃潰瘍における胃血行動態—June, 1984,
progress of digestive endoscopy Vol.24, 1984
- No. 12 6月 島倉秀也, 武藤弘, 谷中昭典, 佐藤寿一, 蔡承熹, 樫村博正, 松本好正, 宮本二郎, 中
原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富之久, 大菅俊明, 崎田隆夫:
前庭部小彎における陥凹性病変の内視鏡的検討,
Progress of digestive endoscopy 24 (88-91), 1984
- No. 13 6月 蔡承熹, 川北勲, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 樫村博正, 松本好正, 東郷順子, 宮
本二郎, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 柴田裕身, 武藤弘, 福富之久, 大菅俊明, 崎田隆
夫, 藤井敬二, 菊地正教, 中村恭一:
胃原発性悪性リンパ腫7例の検討,
Progress of digestive endoscopy, 24 (164-166), 1984
- No. 14 7月 小山捷平, 深尾立, 崎田隆夫:
胃癌患者における T 細胞増殖因子 (TCGF) を用いた免疫抑制性 T 細胞の培養と
その細胞表面膜性状のモノクローナル抗体と Fluorescence activated cell sorter
(FACS) による解析,
癌の臨床, 30:912-924, 1984
- No. 15 8月 蔡承熹, 川北勲, 福富之久, 熊谷博彰, 樫村博正, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 武藤
弘, 大菅俊明, 崎田隆夫:
レーザー励起による消化管癌の蛍光スペクトル分析およびその蛍光物質の解明に関
する研究,
Gastroenterological Endoscopy 26:1267-1277, 1984
- No. 16 8月 飯野四郎, 倉井清彦, 小池和彦, 岡博, 鈴木宏, 三田村圭二:
HBe 抗原陽性例の自然経過,
第13回犬山シンポジウム記録, 2-10, 1984
- No. 17 8月 飯野四郎, 倉井清彦, 小池和彦, 岡博, 鈴木宏, 三田村圭二:
HBs 抗原の自然消失例,
第13回犬山シンポジウム記録, 62-64, 1984
- No. 18 8月 三田村圭二, 井廻道夫, 松崎靖司, 大菅俊明, 大林明, 相川達也:
肝細胞および肝癌細胞における WHVDNA および HBVDNA の存在様式,
第13回犬山シンポジウム記録, 144-149, 1984
- No. 19 9月 山形迪:
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム経口投与の胃内 pH におよぼす影響,
基礎と臨床, 18(9)81-87, 1984

No. 20 9月 Susumu Yamagata :

Correlation between orally administered pirenzepine and changes in 24-hour intragastric pH,

Gastrozepin symposium, proceedings pp9-15, 1984,
Excerpta Medica, Hong Kong

No. 21 10月 山形迪, 福富之久, 崎田隆夫 :

Ranitidine 投与後の胃内 pH 日内変動と投与終了後の胃酸分泌の変動,

Ranitidine Symposium, Proceedings, Tokyo, 90-99, 1984

No. 22 11月 小池和彦, 飯野四郎, 倉井清彦, 鈴木宏, 三田村圭二, 遠藤康夫, 岡博 :

B 型慢性肝疾患における IgM 型 HBc 抗体-transaminase 動揺例での経時的測定による検討,

肝臓 25 : 1385-1393, 1984

No. 23 12月 樫村博正, 川北勲, 中原朗, 蔡承熹, 三田村圭二, 福富之久, 崎田隆夫 :

培養ヒト肝癌細胞及びヌードマウス移植腫瘍を用いた光化学反応の基礎的検討,

Gastroenterological Endoscopy 26 (12) 2368-2375, 1984

No. 24 12月 正田純一, 松崎靖司, 三田村圭二, 大菅俊明, 相川達也, 山崎晋, 伊藤正大, 石崎正元, 宮崎浩 :

肝硬変症および原発性肝細胞癌における 3-ケト型胆汁酸の胆汁中出現

肝臓 25, 106, 1984

No. 25 12月 井廻道夫, 山口高史, 三田村圭二, 大菅俊明 :

実験的劇症肝不全における血漿フィブネクチンの変動

肝臓 25, 113, 1984

No. 26 12月 正田純一, 松崎靖司, 三田村圭二, 大菅俊明, 相川達也, 山崎晋, 伊藤正大, 石橋正元, 宮崎浩 :

肝硬変症および原発性肝細胞癌における 3-ケト型胆汁酸の胆汁中出現,

肝臓 25 : 1618, 1984

総 説

No. 1 1月 崎田隆夫, 谷中昭典, 武藤弘 :

消化性潰瘍の慢性化要因,

日本臨床, 42 : 22-26, 1984

No. 2 1月 武藤弘 :

プロスタグランディン誘導体,

日本臨床, 42 : 125-129, 1984

No. 3 1月 大菅俊明 :

胆石の新らしい分類, まれな胆石について

胆と脾 5 : 27-31, 1984

- No. 4 1月 大菅俊明：
がん性腹膜炎
今日の治療指針，1984
- No. 5 4月 中原朗，松本好正，福富之久：
胃癌に対する内視鏡的レーザー治療
カレントセラピー〈別冊〉Vol. 2 No. 4 4月号，1984
- No. 6 4月 崎田隆夫，福富之久，小黒八七郎：
ショ糖硫酸エステルアルミニウム塩の十二指腸潰瘍に対する治療効果
診療と新薬，21（4）13-27，1984
- No. 7 5月 崎田隆夫，福富之久，中原朗：
消化性潰瘍外来例に対する clonazepam の使用経験，
診断と治療72（5）170-175，1984
- No. 8 7月 島倉秀也，宮本二郎，中原朗，福富之久，大菅俊明，崎田隆夫：
peltier stack を用いた連続的胃血流測定法の検討，胃粘膜病変と血流をめぐって
アサヒメディカル p.52-63，1984
- No. 9 7月 松崎靖司，大菅俊明，正田純一，井廻道夫，三田村圭二，
肝機能検査としての UDCA 経口負荷試験の意義と限界，
日本臨床 42：117-182，1984
- No. 10 7月 大菅俊明：
胆汁酸の生化学と臨床
日本臨床42：2-3，1984
- No. 11 8月 蔡承熹，赤羽久昌，中村恭一，中原朗，福富之久：
早期胃癌の経内視鏡的レーザー治療，病理の立場からの適応と問題点，
胃と腸 19（18），1984
- No. 12 8月 福富之久，中原朗，武藤弘，崎田隆夫：
話題の最新医学消化器領域，
Medical Companion，4（8）961-965，1984
- No. 13 9月 福富久之，樫村博正：
栄養障害 Cancer Therapy Manual，
日本臨床，42：959-963，1984
- No. 14 9月 宮本二郎，福富之久：
化学療法剤による副作用，
日本臨床 42：1056-1061，1984
- No. 15 9月 中原朗，松本好正，樫村博正，川北勲，福富之久，崎田隆夫：
レーザー内視鏡—診断—現況と将来，
診断と治療，72：（43-48）1984
- No. 16 10月 松本好正，中原朗，福富之久：
胃潰瘍の内視鏡的治療，
臨床医 136：2314-137：2315 1984

- No. 17 10月 福富之久, 平塚秀雄, 小堀和学, 黒きみえ, 渡辺洋三, 木村健:
消化器疾患治療における H_2 受容体拮抗薬とくに Ranitidine の位置づけ
Proceedings Ranitidine Symposium Tokyo 1984-pp289-298,
Excepta Medica, 1984
- No. 18 11月 武藤弘, 崎田隆夫:
消化性潰瘍研究の新しい展開—酸分泌よりみて,
臨床科学 20:1339-1345, 1984
- No. 19 11月 松崎靖司, 正田純一, 三田村圭二, 大菅俊明:
胆汁酸と肝疾患
消化器科 1:576-583, 1984
- No. 20 12月 中原朗, 松本好正, 榎村博正, 蔡承熹, 福富之久:
内視鏡下早期胃癌のレーザー焼灼療法—その適応と評価—,
外科診療. 1753 (27)-1759 (33). 1984

著 書

- No. 1 1月 武藤弘:
消化管診断トレーニング, pp.15-21, pp.44-47, pp.62-65, pp.73-76, pp.315-318,
中外医学社, 東京, 1984
- No. 2 1月 崎田隆夫, 福富之久, 川北勲, 中原朗, 蔡承熹, 榎村博正:
レーザーによる癌診断,
代謝 vol 21, 臨時増刊号「癌'84」 pp.171-174, 中山書店, 1984
- No. 3 1月 福富之久:
アカラジア食道裂孔ヘルニア食道静脈留,
内科学 (上田英雄, 武内重五郎編) pp.494-497, 朝倉書店, 東京, 1984
- No. 4 1月 福富之久:
経口的 X 線検査, 注腸 X 線検査, 上部消化管内視鏡検査特殊検査各症例,
消化管診断トレーニング (中村孝司編) pp.111-117, pp.153-156, pp.175-178, pp.235-240, pp.290-293, pp.301-302, 中外医学社, 東京, 1984
- No. 5 1月 福富久之:
急性胃炎, 慢性胃炎・びらん性胃炎 Ménétrier 病,
今日の内科学 (宮本昭正, 水島裕編集) pp.568-574,
医歯薬出版株式会社, 1984
- No. 6 2月 赤羽久昌, 蔡承熹, 川北勲, 菊池正教, 中村恭一:
胃底腺粘膜領域から発生した IIc 型早期胃癌で術後 2 年 4 ヶ月に著明な骨髄転移を来した剖検例,
胃と腸, 19 (7) pp.795-798, 医学書院, 1984
- No. 7 3月 川北勲, 蔡承熹, 榎村博正, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:
レーザー励起による胃癌粘膜蛍光現象の解析とその臨床応用,
かなえ医学助成金報告書, 1984

No. 8 3月 福富久之：
胃ポリープ，
今日の治療指針 1984, pp.326-327, 医学書院，東京，1984

No. 9 3月 大菅俊明：
胆汁酸による胆石溶解療法，
新内科学大系（年刊版 '84-B）143-154

No. 10 8月 蔡承熹，赤羽久昌，中村恭一，中原朗，福富久之：
早期胃癌の経内視鏡的レーザー治療，病理の立場からの適応と問題点，
Gastroenterological Endoscopy 26（8），8月1984

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 3月 三田村圭二，井廻道夫，松本康彦，松崎靖司，山口高史，大菅俊明，崎田隆夫，倉井清彦，飯野四郎，鈴木宏，相川達也：
HBV 持続感染における血中 HBVDNA の動態，
第70回日本消化器病学会総会，（東京），3月，1984

No. 2 3月 小山捷平，深尾立，中原朗，山形迪，三田村圭二，武藤弘，福富久之，大菅俊明，岩崎洋治，有村博文：
ヒト胆のう癌細胞に対するモノクローナル抗体の作製，
第70回日本消化器病学会総会，（東京），3月，1984

No. 3 3月 小山捷平，深尾立，中原朗，川北勲，山形迪，武藤弘，福富久之，崎田隆夫：
胃癌患者における抗癌剤を用いた免疫抑制性 T 細胞の抑制の試み，
第70回日本消化器病学会総会（東京），4月，1984

No. 4 3月 山形迪，福富久之，武藤弘，小山捷平，川北勲，中原朗，樫村博正，谷中昭典，蔡承熹，島倉秀也，佐藤寿一，柴田裕身，宮本二郎，崎田隆夫：
各種胃液分泌抑制投与後の経時的胃液分泌変動の研究—rebound 現象をめぐる，
第70回日本消化器病学会総会（東京），3月，1984

No. 5 3月 谷中昭典，武藤弘，柴田裕身，佐藤寿一，島倉秀也，蔡承熹，樫村博正，中原朗，川北勲，山形迪，小山捷平，福富久之，大菅俊明，内山安男：
消化性潰瘍再発の病態生理—胃液分泌動態及び電顕的生化学的側面からの検討，
第70回日本消化器病学会総会（東京），3月，1984

No. 6 5月 Hisayuki Fukutomi., Hideya Shimakura., Jiro Miyamoto., Akira Nakahara., Takao Sakita.：
Effects of traditional herbal foromeelation on gastric mucosal blood flow,
XVIIth International congress of internal
medicine, (Kyoto), May, 1984

No. 7 5月 柴田裕身，武藤弘：
（パネルディスカッション）十二指腸潰瘍の経過と胃酸分泌動態及び胃粘膜代謝，
第27回日本消化器内視鏡学会総会（旭川）5月，1984

- No. 8 5月 熊谷博彰, 川北勲, 蔡承熹, 樫村博正, 中原朗, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫, 比企能樹, 坂東健史:
レーザー蛍光による胃リモートセンシングへのアプローチ (分光画像解析),
第27回日本消化器内視鏡学会総会 (旭川) 5月, 1984
- No. 9 5月 福富久之:
消化器内視鏡の最先端レーザーによる癌の診断と治療. (宿題講演),
第27回日本消化器内視鏡学会総会, (旭川) 5月, 1984
- No. 10 5月 松本好正, 中原朗, 蔡承熹, 島倉秀也, 樫村博正, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
内視鏡的レーザー治療後特異な経過を示した上部消化管病変の検討,
第27回日本消化器内視鏡学会総会 (旭川) 5月, 1984
- No. 11 5月 島倉秀也, 宮本二郎, 佐藤寿一, 松本好正, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
各種薬剤投与下での胃血行動態の検討 (第一報) —特に漢法製剤について—,
第27回日本消化器内視鏡学会総会 (旭川) 5月, 1984
- No. 12 5月 蔡承熹, 川北勲, 樫村博正, 松本好正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
レーザー励起による消化管病変の経内視鏡的蛍光スペクトル分析,
第27回日本消化器内視鏡学会総会 (旭川) 5月, 1984
- No. 13 6月 松本好正, 樫村博正, 中原朗, 川地勲, 福富久之, 崎田隆夫:
陥凹型早期癌に対する YAG レーザー治療,
第3回消化器レーザー内視鏡研究会 (東京) 6月, 1984
- No. 14 6月 内藤隆志, 小山捷平, 松本好正, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
大腸クローン病の1例,
日本消化器内視鏡学会 (関東地方会) (東京) 6月, 1984
- No. 15 6月 三田村圭二:
肝炎ウィルス DNA の組込みと肝発癌・ヒト肝癌・肝疾患におけるH BVDNA の組込み,
日本癌学会 (シンポジウム) 6月, 1984
- No. 16 7月 宮本二郎, 福富久之:
慢性および急性胃潰瘍における胃血行動態,
第38回日本消化器内視鏡学会 (中国, 四国地方会) (岡山), 7月, 1984
- No. 17 7月 井廻道夫, 大菅俊明, Roger Williams:
劇症肝不全 (FHF) におけるクッパー細胞機能とフィブロンクテン (FN),
第20回日本肝臓学会総会, 7月 (東京) 1984. (シンポジウム)
- No. 18 7月 市田文弘, 大菅俊明:
原発性硬化性胆管炎,
第20回日本肝臓学会総会 (東京) 7月, 1984

- No. 19 7月 松崎靖司, 正田純一, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明:
肝予備機能検査法としての経口胆汁酸負荷試験の意義—ICG, Rmax 及びグルカゴン負荷試験との比較—,
第20回日本肝臓学会総会, 7月6日, (東京), 1984
- No. 20 7月 島倉秀也, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:
peltier stack を用いた連続的胃血流測定法の検討,
第5回セトラキサートシンポジウム (東京), 7月, 1984
- No. 21 8月 福富久之, 小黒八七郎, 崎田隆夫:
ショ糖硫酸エステルアルミニウム塩の胃十二指腸潰瘍治療効果に関する調査研究—内視鏡観察を中心に—
第30回胃液ペプシン研究会 (静岡) 8月, 1984
- No. 22 9月 Shoda, J., Matsuzaki, Y., Osuga, T., Ito, M., Ishibashi, M., Miyazaki, H.,
Appearance of biliary 3-keto bile acid in liver cirrhosis and primary hepatocellular carcinoma.
Falk Symposium 42. Bile acid meeting.
Berne, Switzerland, September, 1984
- No. 23 9月 Matuzaki, Y., Imawari, M., Shoda, J., Osuga, T.,
Serum individual bile acid in gastrointestinal diseases by high performance liquid chromatography.
Falk Symposium 42. Bile acid meeting.
Berne, Switzerland, September, 1984
- No. 24 9月 Wen, Y. M., Tang, Z. Y., Mitamura, K., and Purcell, R.:
Immunoprecipitation of hepatitis B virus associated nuclear antigen(NBNA),
Sixth international congress of virology,
(Sendai), September, 1984
- No. 25 9月 Keiji Mitamura:
The state of hepatitis B virus DNA in liver diseases,
Third International symposium on viral hepatitis, (Tokyo), September, 1984
- No. 26 9月 Susumu Yamagata (Symposium: Gastrozepin):
Effects of various depressants, orally administered, on gastric secretion,
7th Asian-Pacific congress of Gastroenterology,
(Jakarta), September, 1984
- No. 27 9月 Yoshimasa Matsumoto, Akira Nakahara, Hiromasa Kashimura, Hisayuki Fukutomi and Takao Sakita:
Prognosis of early gastric cancer patients in the alimentary tract to whom performed the endoscopic laser therapy,
7th Asian-Pacific congress of Gastroenterology,
(Jakarta), September, 1984

- No. 28 9月 中原朗, 菊田公一, 斉田幸久, 石川演美, 西連寺愛弘, 本間彰, 山形迪, 葉梨之義:
胃集検チェック率に及ぼす各種要因についての検討,
第28回日本消化器集団検診学会, 関東信越地方会 (前橋市), 9月, 1984
- No. 29 9月 Akinori Yanaka, Hiroshi Mutoh, Shibata, Hisayuki Fukutomi, Toshiaki Osuga, Takao Sakita, Y. Uchiyama: Hiromi
Changes in subcellular structures of human parietal cells after administration of H₂-receptor antagonists,
XII International Congress of Gastroenterology, V European Gastrointestinal Endoscopy Congress, (Lisboa), September. 1984
- No. 30 10月 柴田裕身, 武藤弘:
(シンポジウム) 消化性潰瘍再発の病態生理と再発予防,
第26回日本消化器病学会大会 (千葉) 10月, 1984
- No. 31 10月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
酸分泌と胃粘膜代謝—histamine 及び H₂ receptor antagonist の胃粘膜 Adenylate Cyclase (AC) 活性に及ぼす影響.
第26回日本消化器病学会大会 (千葉) 10月, 1984
- No. 32 10月 小山捷平, 深尾立, 中原朗, 山形迪, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 有村博文:
ヒト胆のうがん細胞に対するモノクローナル抗体の作製,
第26回日本消化器病学会大会 (千葉) 10月, 1984
- No. 33 10月 小山捷平, 深尾立, 崎田隆夫:
N-CWS による胃癌術後免疫療法の細胞性機序,
第43回日本癌学会総会 (福岡), 10月, 1984
- No. 34 10月 山形迪, 福富久之:
シンポジウム「消化性潰瘍の再発予防」, 消化性潰瘍再発および H₂ 受容体拮抗剤投与後における基礎分泌亢進,
第26回日本消化器病学会大会 (千葉), 10月, 1984
- No. 35 10月 Keiji Mitamura:
Etiology of hepatocellular carcinoma—hepatitis B virus,
The 5th international center for medical research, (Kobe), October, 1984
- No. 36 10月 Osuga, T.:
Clinical significance of serum bile acid determination in liver diseases.
Annual meeting of the Chinese association for clinical biochemistry.
(Taipei, Taiwan), October, 1984
- No. 37 10月 Keiji Mitamura:
Etiology of hepatocellular carcinoma—Hepatitis B virus,
Fifth international center for medical research seminar, (Kobe), October, 1984

- No. 38 10月 倉井清彦, 飯野四郎, 小池和彦, 遠藤康夫, 岡博, 三田村圭二, 鈴木宏:
HBV キャリアにおける血中 HBe 抗原量と DNA-polymerase 活性および HBV DNA との関連について,
第26回消化器病学会, (千葉), 10月, 1984
- No. 39 10月 Keiji Mitamura:
State of hepatitis B virus DNA in liver and hepatocellular carcinoma tissues of HBV carriers,
International symposium 2 hepatitis virus and hepatocellular carcinoma, (Chiba), October, 1984
第26回消化器病学会
- No. 40 10月 小池和彦, 飯野四郎, 倉井清彦, 鈴木宏, 三田村圭二, 遠藤康夫, 岡博:
HBe 抗体陽性 B 型慢性肝疾患における IgM 型 HBc 抗体の意義.
第26回消化器病学会 (千葉), 10月1984
- No. 41 10月 松崎靖司, 正田純一, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明:
消化管疾患における血清胆汁酸測定の臨床的意義.
第26回日本消化器病学会大会 (千葉) 10月, 1984
- No. 42 10月 正田純一, 松崎靖司, 三田村圭二, 大菅俊明, 相川達也, 伊藤正大, 宮崎浩:
肝硬変症および原発性肝癌における胆汁中 3-ケト胆汁酸の出現,
第26回日本消化器病学会, (千葉), 10月, 1984
- No. 43 11月 小池和彦, 倉井清彦, 飯野四郎, 遠藤康夫, 岡博, 三田村圭二, 鈴木宏:
B 型慢性肝炎治療時の血中 HBe の抗原量の変動.
第19回日本肝臓学会東部会, (東京), 11月, 1984
- No. 44 11月 中原朗, 松本好正, (ワークショップ):
各種レーザー治療における工夫と改良 (特に接触法, 穿刺法の比較について),
第 5 回日本レーザー医学会総会 (札幌), 11月, 1984
- No. 45 11月 樫村博正, 福富久之 (シンポジウム):
光化学療法の基礎的検討—組織透過性と腫瘍親和性—.
第 5 回日本レーザー医学会総会 (札幌), 11月, 1984
- No. 46 11月 蔡承熹, 川北勲, 樫村博正, 松本好正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 大菅俊明, 吉崎亮造:
レーザー励起蛍光スเปクトル分析を用いた担癌体におけるポリフィリン体の動態.
第 5 回日本レーザー医学会総会 (札幌) 11月, 1984
- No. 47 11月 蔡承熹, 川北勲:
生検が偽陰性であった胃悪性腫瘍の臨床病理学的検討.
第28回日本消化器内視鏡学会総会 (東京) 11月, 1984
- No. 48 11月 松本好正, 福富久之 (ワークショップ):
内視鏡的マイクロ波凝固法の基礎と臨床—特に高周波法, レーザー法との比較を中心—.
第28回日本消化器内視鏡学会総会 (東京) 11月, 1984

- No. 49 11月 島倉秀也, 宮本二郎 (ワークショップ):
熱勾配式組織血流測定法による胃粘膜血流連続測定 の 検討—電解式測定法との対
比—.
第28回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 11月, 1984
- No. 50 11月 中原朗, 樫村博正 (パネルディスカッション):
レーザー内視鏡の評価—特に早期癌治療症例の予後についての検討—.
第28回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 11月, 1984
- No. 51 11月 松崎靖司, 山口高史, 小松義成, 吉沢利弘, 井廻道夫, 三田村圭二, 大菅俊明:
タウリン投与により筋硬直が消失した肝硬変の1例.
第19回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1984
- No. 52 12月 海老原次男, 松本好正, 石川敏子, 樫村博正, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福
富久之, 大菅俊明, 西川貴之:
多彩な皮膚粘膜病変を伴った Crohn 病疑診例の1例.
第182回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 12月, 1984
- No. 53 12月 Wilson 菊地, 渋谷進, 赤羽久昌, 篠原直宏, 蔡承熹, 菊地正教, 福富久之, 中村恭
一:
原発巣が微小癌であった典型的な linitis plastica 型胃癌の1例.
第39回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1984
- No. 54 12月 島倉秀也, 福富久之, 宮本二郎, 中原朗, 武藤弘, 大菅俊明, 崎田隆夫, 金武朝春:
多目的小動物固定装置を用いたラット胃内視鏡観察法.
第39回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 12月, 1984

班研究報告

- No. 1 3月 小山捷平:
ヒト胆癌生体の抑制性細胞の性状とその作用機序,
文部省がん特別研究1, 藤本斑「がん細胞の免疫学的エスケープメ
カニズムの解析とその解消」, 昭和59年度「がん」特別研究, 研究
報告書集録 pp.363-370, 1984
- No. 2 3月 大菅俊明, 松崎靖司, 井廻道夫, 三田村圭二, 崎田隆夫:
胃腸疾患における血清胆汁酸の臨床的意義.
厚生省特定疾患: 消化吸収障害調査研究班業績集 p.149-152, 1984
- No. 3 3月 大菅俊明, 松崎靖司, 井廻道夫, 南原利夫, 後藤順一:
高速液体クロマトグラフィー法の問題点.
文部省科研費総合研究 (A) 研究成果報告書
「胆汁酸微量定量法の比較研究」p.53-59, 1984

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 福富久之:
レーザーによる癌診断,
日本分光学会医学生物学研究部会研究会, (東京), 1984

- No. 2 1月 中原朗：
胃癌の内視鏡的治療—その現況と問題点—，
1月17日，1984，（東京）
- No. 3 3月 大菅俊明：
胆石症の治療とくすりの使い方，
NHK「今日の医学」，3月4日，1984（放送）
- No. 4 4月 福富久之：平塚秀雄，小越和栄，黒川きみえ，渡部洋三，木村健：
消化器疾患治療における H_2 受容体拮抗薬とくにラニチジンの位置づけ，
ラニチジンシンポジウム総合討論，4月，1984
- No. 5 5月 福富久之：
「胃炎をめぐる最近の話題」，
東茨城郡医師会学術講演会，5月，1984
- No. 6 5月 大菅俊明：
腸疾患と胆汁酸，
第2回上越胆石胆汁酸研究会，（新潟）5月19日，1984，（講演）
- No. 7 6月 大菅俊明：
胆石，胆汁酸研究における最近の話題，
宮崎医科大学外科学第一講座開講十周年記念会，（宮崎）
6月16日，1984（講演）
- No. 8 6月 大菅俊明：
胆石症の診断と治療，
石岡市医師会（石岡），6月23日，1984（講演）
- No. 9 7月 福富久之：
「レーザー内視鏡の開発とその展開」，
第2回レーザー医学研修セミナー，（東京），7月，1984
- No. 10 7月 福富久之：
最近の内視鏡医学の進歩・特にレーザー内視鏡を中心として，
金沢大学内視鏡部発足部会学術講演会，（金沢），7月，1984
- No. 11 7月 福富久之：
内視鏡の現状とニーズ，Salon de Science et Medicine，
筑波大学大学会館，7月31日，1984
- No. 12 7月 大菅俊明，谷村弘，鈴木範美，大藤正雄：
胆石，胆のう炎の治療方針，
臨床医．12：116-129，1984（座談会）
- No. 13 7月 大菅俊明：
胆汁酸の基礎と臨床，
第11回京都大学胆石症懇話会，（京都），7月20日，1984（講演）
- No. 14 8月 中原朗：
胃癌の内視鏡的治療—その現況と問題点—，
胃と腸，19（8），1984，8月

- No. 15 9月 大菅俊明：
胆石溶解剤の功罪，
大み府医師会医学会消化器シリーズ（昭和59年度
第3回），（大阪），9月20日，1984（講演）
- No. 16 9月 大菅俊明：
溶解療法の問題点を整理し研究発展につなげる（特別発言第3回臨床胆汁酸研究会），
Medical Tribune 38：24，1984
- No. 17 10月 大菅俊明：
肝臓病はこうしてみつける，
NHK「今日の医学」，10月8日，1984，（放送）
- No. 18 10月 市田文弘，鈴木宏，大菅俊明，内藤聖二：
肝胆膵疾患の薬物療法，国際医書出版，
9（6）：1149-1160，1984（座談会）
- No. 19 10月 福富久之：
胃疾患と内視鏡診断と治療，
鹿島郡医師会学術講演会．（鹿島），10月，1984
- No. 20 10月 福富久之：
「長生きをするために」，
竜ヶ崎市民館教養講座講演会（竜ヶ崎），10月，1984
- No. 21 12月 福富久之：
「最近の消化性潰瘍治療の動向」，
県南地区学術講演会（土浦），12月，1984
- No. 22 12月 福富久之，鎌田悌輔，小川和朗，岡博：
国際内科学会議 Satellite Symposium を振り返って（座談会），
漢方医学 8（12）12-18，1984
- No. 23 12月 崎田隆夫，三宅健夫，三輪剛，福富久之，武藤弘，川北勲，島倉秀也，谷中昭典：
胃十二指腸潰瘍の診断治療と再発予防の考え方．（座談会），
エクセプタメディカ，1984

1985 (消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 1月 櫻村博正, 三田村圭二, 中原朗, 井廻道夫, 松崎靖司, 松木康彦, 山口高史, 正田純一, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
腹腔鏡下肝生検時の出血に対する gelfoam 止血法
Gastroenterological Endoscopy, 27 (1) : 85-90
- No. 2 1月 蔡承熹, 川北勲, 櫻村博正, 松本好正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 大菅俊明, 吉崎亮造:
レーザー励起蛍光スペクトル分析を用いた担癌体におけるポルフィリン体の動態
日本レーザー医学会誌, 5 : 445-448, 1985
- No. 3 2月 Takao Sakita, Hisayuki Fukutomi, Hiromasa Kashimura, Akira Nakahara, Isao Kawakita and Hiroshi Muto :
A global peobal perspective on the diagnosis of early gastric cancer,
Asian Medical Journal, 28 (2) : 92-105, 2月, 1985
- No. 4 2月 小山捷平, 深尾立:
Fluorescence activated cell sorter (FACS-IV) を用いたヒト培養がん細胞の自然
蛍光測定
癌の臨床, 31 (2) : 190-192, 1985
- No. 5 2月 Shohei Koyama, Takayuki Yoshioka, Takao Sakita, Shigeyoshi Fujimoto :
Generation of T cell growth factor(TCGF)-dependent splenic lymphoid cell
line with cell-mediated immunosuppressive reactivity against syngeneic murine
tumor.
European J. Cancer & Clinical Oncology, 21 (2) : 257-261, 1985
- No. 6 2月 内野克喜, 山村喜一, 斉藤侑也, 中川富士雄, 田中直見, 岡博, 磯崎貞夫, 田村善蔵:
肝硬変症腹水患者へのフロセミドの適用
病院薬学, 11 (2) : 170-171, 1985
- No. 7 2月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
胃潰瘍の再発と胃液分泌-胃角部近傍潰瘍における tetragastrin 刺激に対する胃
液分泌反応性の検討-
日本消化器病学会雑誌, 82 (2) : 217-222, 1985
- No. 8 5月 正田純一, 松崎靖司, 三田村圭二, 大菅俊明, 伊藤正大, 石橋正元, 宮崎浩:
ヒト臍帯血における胆汁酸組成と異常胆汁酸, 肝臓 26 (5) : 677, 1985
- No. 9 3月 三好秋馬, 谷内昭, 後藤由夫, 崎田隆夫, 福富久之, 松尾裕, 高久史磨, 長谷川吉康,
竹内正, 森治樹, 菅田文夫, 興磯晴, 男全正三, 佐島教清, 岡部治弥, 三輪剛, 中沢
三郎, 徳山哲次, 森賀本幸, 川井啓市, 福本四郎, 梶山梧朗, 大江慶治, 早川滉, 柚
本一雄, 中島光好:
胃潰瘍十二指腸潰瘍に対する TZU 0460 の 2 用量比較試験-二重盲検法による比較
診療と新薬, 22 (3) : 9-20, 1985

- No. 10 6月 相川達也, 三田村圭二, 大菅俊明:
HBV 母児間垂直感染によるキャリア成立時の血中 HBVDNA
肝臓, 26 (6) : 798, 1985
- No. 11 4月 崎田隆夫, 三好秋馬, 並木正義, 石川誠, 三輪剛, 福富久之, 春日井達造, 大柴三郎, 佐藤八郎:
アスパロンの胃潰瘍治療における多施設臨床評価研究
基礎と臨床, 19 (4) : 2039-2059, 1985
- No. 12 6月 松崎靖司, 大菅俊明, 井廻道夫, 正田純一, 三田村圭二, 小沢邦寿:
胃腸疾患における血清胆汁酸分画測定と経口胆汁酸負荷試験の臨床的意義
日本消化器病学会雑誌, 82 (5) : 1369-1379, 1985
- No. 13 6月 谷中昭典, 武藤弘, 柴田裕身, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 内山安男:
十二指腸潰瘍再発の病態生理—壁細胞の刺激反応性に関する数量形態学的検討—
日本消化器病学会会誌, 82 (6) : 1495-1501, 1985
- No. 14 6月 Wilson Isao Kikuchi, 渋谷進, 蔡承熹, 中原朗, 福富久之, 高瀬靖宏, 岩崎洋治, 菊地正教, 中村恭一:
原発巣が微小癌であった典型的 limitis plastica 型胃癌の1例
Progress of Digestive Endoscopy, 26 : 271-274, 1985
- No. 15 7月 森治樹, 福富久之, 崎田隆夫, 原田尚, 吉田利雄, 高橋淳, 黒川きみえ, 杉山貢, 古田精市, 村上隼天, 下山孝, 梶山悟朗, 岡島透, 三好秋馬:
逆流性食道炎に対する TZU-0460 の臨床的有用性の検討
診断と新薬, 22 (7) : 43-51, 1985
- No. 16 7月 福富久之, 森治樹, 宮崎保, 小林節雄, 原田尚, 崎田隆夫, 高久史磨, 古田精市, 高田昭, 村上隼夫, 梶山悟朗, 岸清一郎, 三沢正, 三好秋馬:
吻合部潰瘍に対する TZU-0460 の臨床的有用性の検討
診療と新薬, 22 (7) : 34-42, 1985
- No. 17 10月 Shohei Koyama, Katashi Fukao, Shigeyoshi Fujimoto:
The generation of interleukin 2-dependent suppressor T cells from patients with systemic metastasis of gastric carcinoma and the phenotypic characterization of the cells defined by monoclonal antibodies,
Cancer, 56 (10) : 2437-2445, 1985
- No. 18 12月 飯野四郎, 倉井清彦, 小池和彦, 田中直見:
HBe 抗原陰性化例に対する Cianidonal による HBe 抗原再陽性化と肝炎の防止
臨床成人病, 15 (12) : 1933-1937, 1985
- No. 19 12月 崎田隆夫, 中村孝司, 三輪剛, 関口利和, 福富久之, 武藤弘, 菊地一保, 渡辺文利, 滑川研一:
胃潰瘍に対する SC-29333 の有効性および安全性の検討
医学と薬学, 14 (6) : 1661-1667, 1985

- No. 20 12月 福富久之, 島倉秀也, 宮本二郎, 中原朗, 崎田隆夫:
血流測定を中心とした内視鏡的機能検査法
Gastroenterological Endoscopy, 27:2561-2574, 1985
- No. 21 12月 三好秋馬, 谷内昭, 吉田豊, 正宗研, 石川誠, 後藤由夫, 小林節数, 木村健, 原田尚,
崎田隆夫, 福富久之, 他:
TZU-0460の十二指腸潰瘍に対する有用性の検討
診療と新薬, 22 (12) :69-89, 1985

総 説

- No. 1 1月 倉井清彦, 飯野四郎, 小池和彦, 遠藤康夫, 岡博, 三田村圭二, 鈴木宏:
B型慢性肝炎に対する抗ウイルス剤ならびに副腎皮質ステロイド剤投与時の血中
HBe抗原量の変動
医学のあゆみ, 132:210-212, 1985
- No. 2 1月 福富久之:
胃隆起性病変の内視鏡診断
Gastroenterological Endoscopy, 26:2256-2263, 1985
- No. 3 2月 田中直見:
血清総胆汁酸測定の臨床的意義
エンザバイルニュース No.2, 1985
- No. 4 3月 松崎靖司, 大菅俊明:
肝疾患における血清総胆汁酸測定の臨床的意義
エンザバイルニュース No.3, 1985
- No. 5 3月 中原朗, 松本好正, 福富久之:
胃ポリープ
消化器科 3 (5) :414-419, 1985
- No. 6 3月 崎田隆夫, 春日井達造, 福富久之, 水野修一, 毛利勝昭, 鎌田悌輔:
上部消化管疾患と漢方
漢方医学 9 (3) :3-15, 1985
- No. 7 3月 武藤弘:
プロスタグランジンー臨床応用 (消化器疾患)
日本臨床 43:133-136, 1985
- No. 8 4月 大菅俊明:
肝細胞と胆汁酸分泌をめぐる諸問題
生体の科学 36 (2) :82-84, 医学書院, 1985
- No. 9 4月 大菅俊明:
胆道疾患最近の展開
メジチーナ 22 (4) :582-585, 医学書院, 1985
- No. 10 5月 武藤弘:
胃・十二指腸潰瘍の治療, プロスタグランジン
現代医療 17:885-888, 1985

- No. 11 6月 松本尚志, 大菅俊明:
原発性硬化性胆管炎の診断基準
内科, 55 (6) : 1121-1122, 1985
- No. 12 8月 谷中昭典, 中原朗, 福富久之:
消化器領域
話題の最新医学, 5 (8) : 1185-1190, 新興医学出版社, 1985
- No. 13 9月 田中直見, 大菅俊明, 松崎靖司, 正田純一:
血清胆汁酸とその分画
日本臨床, 1985年秋季増刊, pp 356-359, 1985
- No. 14 10月 福富久之, 島倉秀也, 宮本二郎, 中原朗, 崎田隆夫:
今日のアジア伝統医学: 胃粘膜血流に対する柴胡桂枝湯の作用
Excepta Medica, pp 138-142, 1985
- No. 15 11月 中原朗, 松本好正, 福富久之:
ポリープの病態と治療・胃ポリープ
消化器科 3 (5) : 414-419, 1985
- No. 16 11月 大菅俊明:
第3回アジア太平洋臨床生化学会におけるシンポジウムに出席して, 血清胆汁酸と肝臓病
クリニカルニュース 6 (4) : 24-27, 1985
- No. 17 11月 福富久之:
漢方治療の実際, 胃十二指腸潰瘍
内科 56 (5) : 821-822, 1985
- No. 18 12月 市田文弘, 大菅俊明:
原発性硬化性胆管炎
肝疾患あすへの話題 (森亘, 志賀淳治編), pp 175-181, 中外医学社, 1985

著 書

- No. 1 2月 Susumu Yamagata:
Correlation between orally administered pirenzepine and changes in 24-hour intragastric pH. Gastrozepine/Bisvani: New Aspects in Research and Thrapy, Proceedings.
Exerpta Medica. pp 9-15, 1985
- No. 2 3月 武藤弘:
アカラジア, 胃潰瘍, 食道炎, 食道静脈瘤, 食道裂孔ヘルニア, マロリーワイス症候群, エレプシン, エンテロキナーゼ, カテプシン, キモトリプシノーゲン, キモトリプシン, 消化管ホルモン消化酵素, ペプシノーゲン, ペプシン, ペプチターゼ, ペプトン
科学大辞典 丸善株式会社, 東京, 1985

- No. 3 4月 山形迪：
消化性潰瘍と夜間分泌—夜間胃内 pH 逆転現象について
消化性潰瘍，基礎と臨床，4（1）：34-43，1985
- No. 4 4月 大菅俊明：
胆道疾患治療のトピックス
メジチーナ 22（4），1985
- No. 5 5月 福富久之，中原朗，榎村博正，蔡承熹，川北勲，崎田隆夫：
レーザーによる癌の診断と治療
並木正義編消化器内視鏡の最先端，pp 336-348，医学図書出版，東京，1985
- No. 6 5月 田中直見：
胆汁（十二指腸検査）
ユニット診断学—検査編，（鈴木秀郎編）pp 67-69，金芳堂，京都，1985
- No. 7 5月 田中直見：
胆汁
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 70-72，金芳堂，京都，1985
- No. 8 5月 田中直見：
血清アルカリフォスファターゼ
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 261-265，金芳堂，京都，1985
- No. 9 5月 田中直見：
コリンエステラーゼ
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 269-272，金芳堂，京都，1985
- No. 10 5月 田中直見：
GOT，GPT
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 273-276，金芳堂，京都，1985
- No. 11 5月 田中直見：
LDH
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 277-280，金芳堂，京都，1985
- No. 12 5月 田中直見：
LAP
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 281-283，金芳堂，京都，1985
- No. 13 5月 田中直見：
γ-GTP
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 287-289，金芳堂，京都，1985
- No. 14 5月 田中直見：
BSP
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 290-291，金芳堂，京都，1985
- No. 15 5月 田中直見：
ICG
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 292-293，金芳堂，京都，1985

- No. 16 5月 田中直見：
肝機能検査
ユニット診断学—検査編（鈴木秀郎編）pp 331-335, 金芳堂, 京都, 1985
- No. 17 7月 福富久之, 榎村博正：
胃粘膜下腫瘍の病態
竹本忠良編臨床病態セミナー消化器, pp 121-128, メディカルビュー社, 1985
- No. 18 7月 福富久之：
特発性食道破裂
三輪剛編消化管内視鏡診断トレーニング, pp 13-14, 1985
- No. 19 7月 福富久之：
食道ポリープ
三輪剛編消化管内視鏡診断トレーニング, pp 28-29, 1985
- No. 20 7月 福富久之：
Telangiectasia
三輪剛編消化管内視鏡診断トレーニング, pp 79-80, 1985
- No. 21 7月 Hisayuki Fukutomi, Shuuya Shimakura, Jiro Miyamoto, Akira Nakahara, Takao Sakita：
Effects of traditional Oriental prescriptions on gastric mucosal blood flow
Excepta Medica, 195-202, 1985
- No. 22 8月 山形迪：
あまり知られていない胆のう, 胆管, すい臓のしくみ
暮しと健康, 8:16-17, 保健同人社, 東京, 1985
- No. 23 10月 竹本忠良, 並木正義, 山形迪, 上地六男, 荒川哲男, 藤沢烈：
H₂ ブロッカー療法のトピックス
臨床成人病, 15 (9) :124-146, 1985
- No. 24 10月 松本好正, 中原朗, 福富久之：
内視鏡的マイクロ波凝固法（特に高周波法, レーザー法との比較）
内視鏡的マイクロ波治療—基礎と臨床—, pp 89-99, アイオニクス叢書, 東京, 1985
- No. 25 10月 武藤弘：
最近の薬物療法
胃・十二指腸潰瘍, プロスタグランジン, 最近の薬物療法 pp 78-83, 現代医療社, 東京, 1985
- No. 26 12月 岡輝明, 森亘, 森茂郎, 宮園浩平, 田中直見, 岡博：
原発性硬化性胆管炎の1剖検例。
森亘・志賀淳治編肝疾患あすの話題, pp 151-154, 中外医学社, 東京, 1985
- No. 27 12月 蔡承熹, 川北勲, 榎村博正, 松本好正, 中原朗, 熊谷博彰, 福富久之, 大菅俊明, 吉崎亮造：
消化器内視鏡の最先端
pp 336-348, 医学図書出版, 1985

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 佐藤寿一, 樫村博正, 菊池勲, 福富久之, 大菅俊明, 竹島徹, VICTOR M. DARLEY-USMAR :
当院における膵癌診断法の検討
第7回茨城県消化器病懇話会 (土浦), 1月, 1985
- No. 2 2月 大菅俊明 :
腸疾患と胆汁酸
第6回東海胆汁酸研究会 (名古屋), 2月, 1985
- No. 3 4月 山口高史, 松本康彦, 松本好正, 井廻道夫, 三田村圭二, 田中直見, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明 :
腎不全をきたし救命しえた重症アルコール性肝炎の1例
第184回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 4月, 1985
- No. 4 5月 佐藤寿一, 樫村博正, 福富久之, 大菅俊明, Victor M. Darley-Usmar :
1次元および2次元電気泳動を用いた純粋膵液中蛋白質の分析, 健康人および膵疾患患者における膵液中蛋白質の同定
第17回日本膵臓病研究会年次大会 (札幌), 5月, 1985
- No. 5 5月 武藤弘, 谷中昭典 :
十二指腸潰瘍をめぐる諸問題 (十二指腸潰瘍再発の病態生理)
第29回日本内視鏡学会総会 (東京), シンポジウム, 5月, 1985
- No. 6 5月 武藤弘 :
胃粘膜病態
第29回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1985
- No. 7 5月 小山捷平, 深尾立, 中原朗, 山形迪, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治 :
モノクローナル抗体によるヒト胆のう癌関連抗原の検出。
第71回日本消化器病学会総会 (札幌), 5月, 1985
- No. 8 5月 島倉秀也, 福富久之 :
実験動物の内視鏡検査, 小動物固定器を用いた気管内挿管下ラット胃内視鏡観察法 (ワークショップ)
第29回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1985
- No. 9 5月 熊谷博彰, 川北勲, 蔡承熹, 樫村博正, 中原朗, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫 :
マルチスペクトルアナライザーを用いた胃粘膜レーザー蛍光による画像診断へのアプローチ
第29回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1985
- No. 10 5月 高瀬靖広, 渋谷進, 近森文夫, 小林幸雄, 折居和雄, 岩崎洋治, 福富久之 :
Eosin Yellow 投与とアルゴンレーザー光照射による Photoradiation Therapy の基礎的検討
第29回消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月 1985

- No. 11 5月 山形迪：
壁細胞レセプターの合理的な使い方，ヒスタミン受容体拮抗薬による消化性潰瘍
の維持療法と再発
第17回胃分泌研究会（パネルディスカッション）（札幌），5月，1985
- No. 12 5月 T., OSUGA：
Medical dissolution therapy of gallstones current status of urso therapy.
The 7th International Biliary Ass., 5月（Roma），1985
- No. 13 6月 栗原泰之，島倉秀也，松本好正，山口高史，松木康彦，中原朗，田中直見，山形迪，
小山捷平，三田村圭二，武藤弘，福富久之，大菅俊明：
下血を繰り返した限局性胃毛細血管拡張症の一例
第40回日本消化器内視鏡学会関東地方会（栃木）6月，1985
- No. 14 6月 島倉秀也，福富久之，宮本二郎，中原朗，大菅俊明，崎田隆夫：
内視鏡下における熱勾配式胃粘膜血流測定法の基礎的検討
第40回日本消化器内視鏡学会関東地方会（栃木）6月，1985
- No. 15 6月 高瀬靖広，小林幸雄，渋谷進，大菅俊明，岩崎洋治：
食道静脈瘤の内視鏡的栓塞療法—手技のポイント
第40回日本消化器内視鏡学会関東地方会（栃木）6月，1985
- No. 16 6月 中原朗，松本好正，福富久之：
早期癌に対する内視鏡的治療
第40回日本消化器内視鏡学会関東地方会（栃木）6月，1985
- No. 17 7月 尾崎梓，小山捷平，岩崎洋治，大菅俊明，渡辺晃，鈴木正徳，相馬哲夫，田淵崇文，
中山宗春，小泉澄彦，川崎恒雄，内田朝彦，横山孝一，折居和雄，田中恒男：
Nocardia rubra Cell Wall Skeleton（N-CWS）の術後胃癌に対する治療効果に
ついて
第26回日本消化器外科学会（札幌）7月，1985
- No. 18 7月 海老原次男，平井信二，松本好正，樫村博正，中原朗，山形迪，小山捷平，武藤弘，
福富久之，大菅俊明：
同時性大腸5重癌の1例
第185回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京）7月，1985
- No. 19 9月 松木康彦，山口高史，林竜介，井廻道夫，田中直見，中原朗，山形迪，小山捷平，三
田村圭二，武藤弘，福富久之，大菅俊明，篠原直宏，中村恭一：
巨大腹部腫瘤を形成し診断困難だった未分化膀胱癌の1例
第186回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京）9月，1985
- No. 20 9月 島倉秀也，宮本二郎，福富久之：
漢方製剤（柴胡桂枝湯）の実験的胃粘膜病変に対する効果
第2回和漢医薬学会学術総会（京都）9月，1985
- No. 21 9月 福富久之：
胃疾患と血流
第4回胃腸調節因子研究会（東京）9月，1985

- No. 22 10月 海老原次男, 平井信二, 松本好正, 榎村博正, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
食道及び噴門部の腫瘍性病変に対する内視鏡的治療法の評価
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 23 10月 松本好正, 海老原次男, 平井信二, 榎村博正, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
内視鏡的にマイクロ波治療を行った早期癌症例の経過に関する検討
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 24 10月 福富久之:
マイクロ波治療
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 25 10月 熊谷博彰, 蔡承熹, 榎村博正, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 丸山雄二, 牛込新一郎, 牧邁:
マルチスペクトルアナライザーを用いた胃粘膜レーザー蛍光による画像診断へのアプローチ
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 26 10月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 榎村博正, 熊谷博彰, 中原朗, 大菅俊明, 松本文和, 中村恭一, 崎田隆夫:
レーザー励起蛍光分析法を用いた大腸の日本住血吸虫の診断
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 27 10月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 榎村博正, 熊谷博彰, 中原朗, 大菅俊明, 吉崎亮造, 崎田隆夫:
レーザー励起蛍光分析法を用いた Hpd 投与後の胃癌の経内視鏡的診断
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 28 10月 武藤弘:
機能
第30回日本消化器内視鏡学会総会 (松江) 10月, 1985
- No. 29 10月 山口高史, 松木康彦, 田中直見, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 赤羽久昌, 中村恭一:
急激な高 CEA 血症と DIC を来した胃癌の 1 剖検例
第350回日本内科学会関東地方会 (東京) 10月, 1985
- No. 30 10月 小山捷平, 深尾立, 大菅俊明:
ヒト胆のう癌細胞に対するモノクローナル抗体の作製と消化器系癌関連抗原の解析
第44回日本癌学会総会 (東京) 10月 1985
- No. 31 10月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 榎村博正, 中原朗, 熊谷博彰, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉崎亮造:
生体胃粘膜の経内視鏡的蛍光スペクトル分析
第 6 回レーザー医学会総会 (久留米) 10月, 1985

- No. 32 10月 中原朗, 島倉秀也, 福富久之:
薬剤性胃粘膜障害
第1回胃炎研究会(東京)10月, 1985
- No. 33 11月 島倉秀也, 福富久之, 宮本二郎, 中原朗, 大菅俊明:
非観血的イヌ胃粘膜血流連続的測定法—熱勾配式血流測定法の内視鏡応用
第27回日本消化器病学会大会(松山)11月, 1985
- No. 34 11月 山形迪, 内山安男:
夜間酸分泌, ことに胃液 pH 逆転現象と難治性潰瘍
第27回日本消化器病学会大会(シンポジウム)(松山)11月, 1985
- No. 35 11月 松崎靖司, 田中直見, 松木康彦, 山口高史, 三田村圭二, 大菅俊明:
無症状胆石の natural history
第27回日本消化器病学会大会(松山)11月, 1985
- No. 36 11月 松木康彦, 山口高史, 湯原孝典, 菅野千秋, 田中直見, 三田村圭二, 大菅俊明, 赤羽久昌, 小形岳三郎:
腹腔内播種を伴い閉塞性イレウスを呈した肝細胞の1例
第20回日本肝臓学会東部会(横浜)11月, 1985
- No. 37 11月 近森文夫, 高瀬靖広, 小林幸雄, 折居和雄, 岩崎洋治, 福富久之, 大菅俊明:
食道静脈瘤外シャント例に対する内視鏡的栓塞療法の治療経験
第41回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京)11月, 1985
- No. 38 11月 斉藤洋子, 小山捷平, 海老原次男, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
非ステロイド系抗炎症剤(スリンダク)によると思われる食道潰瘍
第41回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京)11月, 1985
- No. 39 11月 平子進, 蔡承熹, 樫村博正, 海老原次男, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明, 阿部師, 森尚義, 中村恭一:
消化管浸潤が著明であった慢性リンパ球性白血病の1例
第41回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京)11月, 1985
- No. 40 12月 平井信二, 小山捷平, 伊藤葉子, 樫村博正, 海老原次男, 松木康彦, 山口高史, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 菊地正教:
胃生検で診断し術後約5年経過した胃の腺扁平皮癌の1例
第187回日本消化器病学会関東甲信越地方会(東京)12月, 1985
- No. 41 12月 松木康彦, 山口高史, 海老原次男, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 菅間博, 小形岳三郎:
巨大な腹部腫瘤を呈した腹膜偽粘液腫の1剖検例
第187回日本消化器病学会関東甲信越地方会(東京)12月, 1985

班研究報告

- No. 1 2月 正田純一, 松崎靖司, 三田村圭二, 大菅俊明, 伊藤正大, 石橋正允, 宮崎浩:
血清中胆汁酸, 疾病時の胆汁酸分析とその病態生化学

穂下班報告書, 1985, pp 85-90

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 山形迪:

消化性潰瘍の最近の治療

下館市医師会, 1月24日, 1985

- No. 2 2月 山形迪:

酸分泌抑制薬投与後における胃液分泌変動について

水戸市医師会, 2月22日, 1985

- No. 3 2月 福富久之:

アスパロン多施設臨床評価成績

第2回臨床消化器懇話会, 2月, 1985

- No. 4 2月 大菅俊明:

腸疾患と胆汁酸

第6回東海胆汁酸研究会(名古屋) 2月2日, 1985

- No. 5 3月 山形迪:

再発の現況と維持療法

土浦市医師会, 3月15日, 1985

- No. 6 3月 武藤弘:

セクレパンの薬理と臨床効果

茨城県セクレパン研究会, 3月1日, 1985

- No. 7 4月 武藤弘:

潰瘍再発・再燃予防と維持療法のありかた(座談会)

新薬と治療, 4月, 1985

- No. 8 4月 武藤弘:

消化性潰瘍

伊勢崎市医師会, 4月24日, 1985

- No. 9 4月 土屋幸浩, 宮崎逸夫, 大菅俊明:

胆道疾患診療の実際(座談会)

メジチーナ, 22(4):682-692, 医学書院, 4月, 1985

- No. 10 4月 大菅俊明:

胆石症の手術適応と溶解療法(放送)

ラジオたんぱ, 4月30日, 1985

- No. 11 5月 大菅俊明:

胆石, (放送)

NHKTV きょうの健康, 5月29日, 1985

No. 12	5月	山形迪：	ラニチジン投与中止後の酸分泌変動	ラニチジンシンポジウム（東京）5月，1985
No. 13	5月	山形迪：	ザンタックによる消化性潰瘍の治療	郡山市医師会，5月17日，1985
No. 14	5月	福富久之：	消化性潰瘍の診断と治療－最近の抗潰瘍剤－	宇都宮市医師会学術講演会，5月，1985
No. 15	5月	武藤弘：	Famotidineの基礎薬理と臨床効果	水戸医師会，5月29日，1985
No. 16	6月	武藤弘：	消化性潰瘍と治療	諏訪医師会，6月1日，1985
No. 17	6月	田中直見：	肝疾患の診断とその治療	東茨城郡医師会，6月25日，1985
No. 18	6月	山形迪：	消化性潰瘍の維持療法	宮城県再発予防研究会（石巻），6月，1985
No. 19	6月	福富久之：	消化性潰瘍の治療の進歩	福島県いわき医師会学術講演会，6月，1985
No. 20	7月	田中直見：	肝疾患の診断とその治療	多賀医師会，7月，1985
No. 21	7月	竹本忠良，並木正義，山形迪，上地六男，荒川哲男，藤沢烈：	H ₂ ブロッカー療法のトピックス（座談会）	7月，1985
No. 22	7月	福富久之：	攻撃因子抑制剤と防御因子増強剤の併用の効果	Cytoprotection Symposium，7月，1985
No. 23	7月	福富久之：	消化性潰瘍	茨城県支払基金学術講演会，7月，1985
No. 24	7月	福富久之：	消化性潰瘍薬の進歩	茨城県薬剤師会研修会，7月，1985

- No. 25 7月 三好秋馬, 三宅健夫, 福富久之, 武藤弘, 岡部進:
消化性潰瘍, 治ゆと再発 (映画)
7月, 1985
- No. 26 7月 福富久之:
光化学作用による癌の診断と治療
日本レーザー医学会, レーザーセミナー, 7月, 1985
- No. 27 7月 大菅俊明:
Urso therapy の現況
第4回臨床胆汁酸研究会, 7月, 1985
- No. 28 7月 大菅俊明:
胆汁酸の腸肝循環
コレステロール代謝回転 pp75-76, 7月, 1985
- No. 29 7月 大菅俊明:
胆と脾・最近の話題 (座談会)
胆と脾臨時増肝号 p.931, 7月, 1985
- No. 30 8月 武藤弘:
消化性潰瘍と治療 (講演会)
千葉医師会, 8月 1985
- No. 31 9月 山形迪:
県民皆検診でガン征圧
新しいばらき新聞 p 4-5, 9月, 1985
- No. 32, 9月 福富久之:
胃疾患と血流
第4回胃腸調節因子研究会, 9月, 1985
- No. 33 9月 福富久之:
消化性潰瘍の治療の進歩
久留米医師会学術講演会, 9月, 1985
- No. 34 10月 大菅俊明:
消化器病診療の現況
中国中日友好病院 (中国) (特別講演), 10月, 1985
- No. 35 11月 福富久之:
健康管理ーがんの早期発見ー
60年度国保協力員等合同研修会講演会, 11月, 1985
- No. 36 11月 山形迪:
ヒスタミン H₂受容体拮抗薬による消化性潰瘍の治療
米沢医師会, 11月, 1985
- No. 37 12月 山形迪:
ヒスタミン H₂受容体拮抗薬による消化性潰瘍の維持療法
鹿行医師会, 12月, 1985

No. 38 12月 福富久之, 小林啓三, 三輪剛:
胃炎の成因と治療をめぐって

ラジオ短波放送 (対談) 12月, 1985

No. 39 12月 大菅俊明:
最新の胆石の診断と治療

NHK 第2放送, 12月, 1985

No. 40 12月 大菅俊明:
プライマリケアにおける肝疾患

茨城県医師会社会保健指導者講習会 (日立, 真壁, 土浦, 水戸), 12月1985

1986年(消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 1月 武藤弘, 丹羽寛文, 中村孝司:
Misoprostol の胃液分泌抑制作用の検討. 夜間分泌抑制作用
医学と薬学 15:159, 1986
- No. 2 1月 崎田隆夫, 中村孝司, 石川誠, 福富久之, 三輪剛, 大柴三郎, 並木正義, 原田一道,
佐藤純一, 関口利和, 武藤弘, 柴田裕身, その他27名:
胃潰瘍における Misoprostol の用量設定試験
医学と薬学 15:105, 1986
- No. 3 1月 崎田隆夫, 中村孝司, 石川誠, 福富久之, 三輪剛, 大柴三郎, 並木正義, 原田一道,
佐藤純一, 関口利和, 武藤弘, 柴田裕身, その他27名:
十二指腸潰瘍における Misoprostol の用量設定試験.
医学と薬学 15:121-134, 1986
- No. 4 1月 中村孝司, 丹羽寛文, 武藤弘:
Misoprostol の胃液分泌抑制作用の検討. 基礎分泌抑制作用.
医学と薬学 15:135, 1986
- No. 5 1月 丹羽寛文, 中村孝司, 武藤弘:
Misoprostol の胃液分泌抑制作用の検討. 刺激分泌抑制作用.
医学と薬学 15:145, 1986
- No. 6 1月 Juichi Sato, Naoko Hattori, Mieko Onuki, Kimiko Yamakawa, Hideomi Fujiwara,
Hiroshi Amamiya, Hideo Nagaoka, Tohru Sakuma, Yasuko Yamanouchi, Hisayuki
Fukutomi, Toshiaki Osuga, Hideo Hamaguchi:
Apolipoprotein AI-C III CENE polymorphisms in Japanese myocardial infarc-
tion survivors.
Japanese Journal of Human Genetics 32:15-20, 1986
- No. 7 1月 佐藤寿一, 櫻村博正, 菊池勲, 福富久之, 大菅俊明, 竹島徹, Victor M. Darley-
Usmar:
脾疾患の診断と治療: 当院における脾癌診断法の検討.
つくばシンポジウム 1:61-66, 1986
- No. 8 1月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 櫻村博正, 中原朗, 熊谷博彰, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉
崎亮造:
生体胃粘膜の経内視鏡的蛍光スペクトル分析.
日本レーザー医学会誌 6:499-502, 1986
- No. 9 1月 島倉秀也, 福富久之, 宮本二郎, 中原朗, 大菅俊明, 崎田隆夫:
熱勾配式組織血流測定法の基礎的検討 —— 電解式組織血流測定との対比 ——
Gastroenterological Endoscopy.28(1):38-50, 1986

- No. 10 1月 山形迪：
a Compass, 再発からみて消化性潰瘍患者は3群に分けられる。
治療学 17(1):50, 1986
- No. 11 2月 T. Osuga, Y. Matsuzaki, J. Shode, K. Mitamura, N. Tanaka：
Clinical application of serum bile acid determination in gastrointestinal and liver diseases.
Proceedings from the Second International Symposium on Bile acids in Hepatobiliary and Gastrointestinal Diseases. pp. 49-56, IRL Press, Oxford, 1986
- No. 12 2月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 櫻村博正, 熊谷博彰, 中原朗, 大菅俊明, 崎田隆夫, 吉崎亮造：
蛍光分析法を用いた胆癌体におけるポルフィリン体の動態に関する基礎的及び臨床的研究
Gastroenterological Endoscopy 28:271-282, 1986
- No. 13 4月 山形迪：
ピレンゼピン (LS 519) 注射薬の胃酸分泌抑制作用健康人における基礎酸分泌およびテトラガストリン刺激分泌に対する抑制作用について。
薬理と治療. 14(4):325-337, 1986
- No. 14 5月 蔡承熹, 福富久之, 川北勲, 櫻村博正, 中原朗, 大菅俊明, 中村恭一, 崎田隆夫：
レーザー励起蛍光の分析による大腸の日本住血吸虫症の診断。
Gastroenterological Endoscopy 28:989-995, 1986
- No. 15 5月 竹本忠良, 岡崎幸紀, 並木正義, 原田一道, 石川誠, 佐藤純一, 常岡健二, 小林正文, 川井啓市, 大柴三郎, 芦田潔, 谷内昭, 正宗研, 井上修一, 佐藤俊一, 小越和栄, 木村健, 山形迪, 丹羽寛文, 亀田治男, 黒川きみえ, 横山泉, 朝倉均, 原田容治, 本田利男, 他22名：
二重盲検法によるRanitidineの1日1回300mg就寝前投与法の臨床的有用性の検討。
臨床成人病. 16(5):133-147, 1986
- No. 16 6月 山形敬一, 石森章, 佐藤勝巳, 山形迪, 武内俊彦, 伊藤誠, 早川晃, 岩崎由雄：
胃潰瘍に対するTrimoprostilの臨床評価. 一塩酸セトラキサートを対照薬とする多施設二重盲検比較試験。
Progress in Medicine 6:3223-3239, 1986
- No. 17 7月 鷺野谷秀夫, 菅野千秋, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明：内視鏡における蛍光撮影法について
日本医学写真学会雑誌 24(3):159-165. 1986
- No. 18 8月 崎田隆夫, 福富久之, 並木正義, 後藤由夫, 石川誠, 三輪剛, 春日井達造, 川井啓市, 鎌田武信, 竹本忠良, 佐藤八郎：
胃潰瘍に対するスピゾフロンの臨床評価. (多施設二重盲検群間比較試験)。
医学のあゆみ. 138(8):539-559, 1986

- No. 19 8月 **Shohei Koyama**, Azusa Ozaki, **Yoji Iwasaki**, Takao Sakita, **Toshiaki Osuga**, Akira Watanabe, Masanori Suzuki, Tsuneo Kawasaki, Tetsuo Soma, Takafumi Tabuchi, Muneharu Nakayama, Sumihiko Koizumi, Koichi Yokoyama, Tomohiko Uchida, **Kazuo Orii**, Tsuneo Tanaka :
Randomized controlled study of postoperative adjuvant immunochemotherapy with *Nocardia rubra* cell wall skeleton (N-CWS) and Tegafar for gastric carcinoma.
Cancer Immunology & Immunotherapy 22 : 148-154, 1986
- No. 20 10月 海老原次男, 中原朗, 松本好正, 平井信二, 櫻村博正, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明 :
多彩な皮膚粘膜病変を伴った Crohn 病の 1 例.
日本消化器内視鏡学会雑誌 28 : 2375-2380, 1986
- No. 21 11月 S. Hirai, H. Kashimura, **A. Nakahara**, S. Sai, **H. Fukutomi**, **T. Osuga** :
Nd-YAG laser in Medicine and Surgery Experimental local hyperthermia using : Nd YAG laser for human hepatocellular carcinoma transplanted to nude mice.
Professional Postgraduate Services pp. 100-104. 1986
- No. 22 12月 松本好正, 中原朗 :
マイクロ波接触凝固法による早期癌治療.
Progress of Digestive Endoscopy 29 : 38-41, 1986
- No. 23 12月 Juichi Sato Victor M. Darley-Usmar, Hiromasa Kashimura, **Hisayuki Fukutomi**, Kouichi Anan, **Toshiaki Osuga** :
Analysis of pure pancreatic Juice proteins by two-dimensional gel electrophoresis in cases of pancreatic cancer.
Gastroenterologic Japonica 21(6) : 623-629, 1986
- No. 24 12月 Meiko Onuki, Yukio Iwamura, S. E. Humphries, Juichi Sato, Naoko Hattori, Kimiko Yamakawa, Yasuko Yamanouchi, Takaaki Okafuji, **Hisayuki Fukutomi**, **Toshiaki Osuga**, Hideo Hmaguchi :
Apolipoprotein AI-CIII CENE polymorphisms in a Japanese population.
Japanese Journal of Human Genetics 31 : 337-343, 1986
- No. 25 12月 平井信二, 小山捷平, 海老原次男, 中原朗, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 菊池正教, 浅倉祐治, 崎田隆夫 :
胃生検にて診断し得た胃の腺扁平上皮癌の 2 症例.
日本消化器内視鏡学会雑誌 28 : 3139-3145, 1986
- No. 26 12月 崎田隆夫, 中村孝司, 石川誠, 福富久之, 三輪剛, 大柴三郎, 武藤弘, 他 49 名 :
胃潰瘍に対するミソプロストールの臨床評価.
Clin Eval 14 : 757-791, 1986
- No. 27 12月 崎田隆夫, 中村孝司, 石川誠, 福富久之, 三輪剛, 大柴三郎, 武藤弘, 他 54 名 :
十二指腸潰瘍に対するミソプロストールの臨床評価.
Clin Eval 14 : 793, 1986

総 説

- No. 1 1月 武藤弘：
胃潰瘍診断における胃液検査の意義。
臨床消化器内科 1：63-70, 1986
- No. 2 1月 大菅俊明：
Urso-therapy の現況
Tokyo Tanabe Quarterly 臨時増刊号 pp82-87, 1986
- No. 3 2月 西満正, 福富久之：
胃癌治療の進歩。
Kanebo Medic 治療シリーズ(4). 消化管. pp 51-59, 1986
- No. 4 2月 中原朗, 福富久之：
急性胃粘膜病変
クリニカ. 13(2)：8-11, 1986
- No. 5 3月 中原朗, 島倉秀也, 福富久之, 崎田隆夫：
薬剤性胃粘膜障害 — 内視鏡下観察法とインドメタシン潰瘍
THERAPEUTIC RESEARCH. 4(3)：500-507, 1986
- No. 6 3月 小山捷平, 大菅俊明：がん性腹水の対策。
総合臨床. 35：480-485, 1986
- No. 7 3月 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明：
肝と胆汁酸・コレステロール代謝
医学のあゆみ 136(3)：1022-1026, 1986
- No. 8 3月 田中直見：
肝炎・肝硬変の食事療法。
現代医療 18(3)：577-581, 1986
- No. 9 3月 山形迪：
再発予防の現状. 石森章, 伊藤忠雄編消化性潰瘍の新薬物療法。
230-252. 中外医学社, 東京, 1986
- No. 10 4月 福富久之, 宮本二郎, 島倉秀也, 中原朗：
胃疾患と血流
Therapeutic Research 4(4)：44-51, 1986
- No. 11 5月 福富久之：
消化性潰瘍剤
日本薬剤師会雑誌 38(5)：439-445, 1986
- No. 12 5月 田中直見, 安部井誠人：
アルコールと胆汁うっ滞。
消化器科. 4(5)：476-480, 1986
- No. 13 5月 大菅俊明：
コレステロール胆石と脂質代謝。
胆と脾. 7(5)：465-469, 1986

- No. 14 5月 大菅俊明：
プライマリケアにおける肝疾患。
茨城県医師会報. 390：2-24, 1986
- No. 15 6月 武藤弘：
ヒト消化性潰瘍の病態生理。
総合臨床 35：989-995, 1986
- No. 16 6月 福富久之：
消化性潰瘍，維持療法，併用療法の評価と考え方。
Progress in Medicine 6：1751-1756, 1986
- No. 17 7月 山形迪：
特集. ヒスタミン H₂ 受容体拮抗薬の上手な使い方—十二指腸潰瘍にたいして
クリニカ 13(7)：13-16, 1986
- No. 18 7月 中原朗，福富久之：
消化管外分泌異常—胃。
日本臨床. 44(7)：89-94, 1986
- No. 19 8月 大菅俊明：
慢性肝炎，肝硬変。
健康教育ガイドブック. No. 8 茨城県医師会健康教育委員会編. 監修. 大貫稔, 1986
- No. 20 8月 田中直見：
検査データの読みかた —胆汁酸・コレステロール—
Medical Practice, 3(8)：1383-1385, 1986
- No. 21 10月 山形迪：
攻撃因子 (I) 内科からみた酸分泌と潰瘍. 長尾房大，川井啓市監修. 北島政樹，
中村紀夫，三崎文夫編。
消化性潰瘍の新しい展開. 199-212 東京, 1986
- No. 22 11月 福富久之：消化性潰瘍剤
日本薬剤師会雑誌. 38(5)：439-445, 1986
- No. 23 11月 福富久之：
消化性潰瘍の内科的治療。
からだの科学. 日本評論社, 1986
- No. 24 11月 田中直見，山口高史：
消化器疾患治療のトピックス —胆石—。
カレントセラピー, 4(11)：1316-1318, 1986
- No. 25 12月 田中直見，大菅俊明：
消化管疾患 病因のメカニズム —胆汁—。
最新医学：41(12)：2816-2820, 1986

著 書

- No. 1 1月 福富久之：
胃癌
健康教育ガイドブック No.1 茨城県医師会，1986
- No. 2 2月 福富久之：
食道炎・食道潰瘍。
今日の治療指針 1989 pp 339-340. 医学書院，1986
- No. 3 3月 中原朗，島倉秀也，福富久之，崎田隆夫：
薬剤性胃粘膜障害——内視鏡下観察法とインドメタシン潰瘍。
THERAPEUTIC RESEARCH 4(3)：500-507. ライフサイエンス出版，東京，1986
- No. 4 3月 山形迪：
再発予防の現状. 石森章，伊藤忠雄編消化性潰瘍の新薬物療法. 230-252. 中外
医学社，東京，1986
- No. 5 3月 山形迪：攻撃因子（I）内科からみた酸分泌と潰瘍. 長尾房大，川井啓市監修. 北島
政樹，中村紀夫，三崎文夫編。
消化性潰瘍の新しい展開. 199-212，東京，1986
- No. 6 5月 島倉秀也，福富久之：
実験動物の内視鏡検査. 上部消化管の内視鏡検査。
pp. 61-71. 日本メディカルセンター，1986
- No. 7 8月 大菅俊明：
慢性肝炎. 肝硬変。
健康教育ガイドブック No. 8 茨城県医師会，1986
- No. 8 9月 松崎靖司，大菅俊明：
高速液体クロマトグラフィーによる胆汁酸分析. 続・生化学実験講座3. 膜脂
質と血しょうリポタンパク質(下)
pp.738-748. 東京化学同人，1986
- No. 9 9月 崎田隆夫，福富久之，武藤弘，川北勲，中原朗：早期胃癌の内視鏡診断
IGAN. 1986. pp.26-36. 茨城県早期胃癌研究会誌，1986
- No. 10 9月 菊池正教，斉藤洋子，石堂達也，大倉康男，渋谷進，中村恭一：
早期胃癌の病理——粘膜下組織浸潤について。
IGAN 1986. pp.40-47 茨城県早期胃癌研究会誌，1986
- No. 11 9月 蔡承熹，樫村博正，平井信二，中原朗，山形迪，小山捷平，武藤弘，福富久之，大菅
俊明，中村恭一，菊池正教：
胃原発性悪性リンパ腫の1例。
IGAN 1986. pp.101-105. 茨城県早期胃癌研究会誌，1986
- No. 12 9月 福富久之，武藤弘，山形迪，中原朗：
胃集検と精度管理
IGAN 1986. pp.48-52. 茨城県早期胃癌研究会誌，1986

- No. 13 9月 平沼孝之, 平井信二, 菅野千秋, 檜村博正, 川北勲, 中原朗, 斉藤洋子, 菊池正教, 中村恭一, 斉田幸之:
悪性サイクルを示したⅡc型早期胃癌の1例.
IGAN 1986. pp.61-65. 茨城県早期胃癌研究会誌, 1986
- No. 14 9月 市毛雅子, 島倉秀也, 対馬健祐, 海老原次男, 小山捷平, 福富久之, 斉藤洋子, 菊池正教, 中村恭一, 斉田幸之:
三重複早期胃癌の1例.
IGAN 1986. pp.76-80. 茨城県早期胃癌研究会誌, 1986
- No. 15 9月 横田光, 谷中昭典, 松本好正, 伊藤葉子, 山形迪, 武藤弘, 斉藤洋子, 菊池正教, 中村恭一, 斉田幸之:
典型的 Linitis plastica 型胃癌の1例.
IGAN 1986. pp.86-90. 茨城県早期胃癌研究会誌, 1986
- No. 16 10月 武藤弘:
慢性胃腸炎. 消化性潰瘍.
健康教育ガイドブック. No.10. 茨城県医師会, 1986
- No. 17 11月 武藤弘:
プロスタグランディンの新しい臨床. 消化性潰瘍.
pp.107-110. 現代医療社, 1986

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 中原朗, 松本好正, 福富久之:
レーザー法 マイクロウエーブ法. 局注法を用いた内視鏡的止血について.
第8回茨城県消化器病懇話会 (水戸). 1月, 1986
- No. 2 2月 竹村克巳, 小山捷平, 山口高史, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
I・V・H・管理患者に対する人工腸管システムの使用経験.
第188回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京) 2月, 1986
- No. 3 2月 海老原次男, 小山捷平, 菅野千秋, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 大倉康男, 中村恭一:
AFP, CEA 産生性胃癌の1剖検例.
第188回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京) 2月, 1986
- No. 4 2月 近森立夫, 小林幸雄, 折居和雄, 高瀬靖広, 岩崎洋治, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明:
食道静脈瘤出血例に対する内視鏡的栓塞療法による緊急止血成績の検討.
第188回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京) 2月, 1986
- No. 5 3月 小山捷平, 深尾立, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
モノクローナル抗体 (MoAb) によるヒト胆のう癌ならびに肝癌関連抗原の性状の検索.
第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 6 3月 松崎靖司, 田中直見: 血清胆汁酸測定による腸内細菌過剰増殖症候群と吸収不良症候群の鑑別診断.

第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 7 3月 原田勝二, 安部井誠人, 田中直見, 相川達也, 大菅俊明, 三田村圭二:

glutathiones-Transferase (GST) の遺伝的多型と臨床的意義.

第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 8 3月 松木康彦, 三田村圭二, 山口高史, 田中直見, 相川達也, 大菅俊明, 高橋陽, 大林明:
肝細胞癌における血中異常プロトロビン (PIVKA-II) の臨床的意義.

第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 9 3月 谷中昭典, 武藤弘:

消化性潰瘍再発の病態生理.

第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 10 3月 斉藤洋子, 小山捷平, 平子進, 佐藤寿一, 島倉秀也, 蔡承熹, 谷中昭典, 伊藤葉子, 榎村博正, 海老原次男, 平井信二, 中原朗, 山形迪, 武藤弘, 福富久之,
大菅俊明:

食道炎・食道潰瘍の病型分類とその形態的特徴.

第72回日本消化器病学会総会 (新潟) 3月, 1986

No. 11 4月 安部井誠人, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 松崎靖司, 松本尚志, 正田純一,
大菅俊明, 菅間博:

当科における肝細胞癌と飲酒との関係について.

第6回アルコール代謝と肝研究会 (京都), 4月, 1986

No. 12 5月 Shouki Sai, Hisayuki Fukutomi, Isao Kawakita, Hiromasa Kashimura, Akira Nakahara, Shinji Hirai, Toshiaki Osuga:

A New Method for Mesurement of D ; ynamics of Hpd in the Tumor-bearing mice and cancer patient.

The first International Conference on the Clinical Applications of photosensitization for Diagnosisi and Treatment (Tokyo) May, 1986

No. 13 5月 Muto, H., Niwa, H., Nakamura, T., Yanaka, A.,:

Misoprostol inhibits nocturnal gastric secretion in humans.

The 87th Annual Meeting of the American Gastroenterology Association, (America), May, 1986

No. 14 5月 Niwa, H., Nakamura, T., Muto, H.,:

Misoprostol inhibits tetragastrin-stimulated gastric secretion in humans.

The 87th Annual Meeting of the American Gastroenterology Association, (America) May, 1986

No. 15 5月 H. Kashimura, S. Hirai, S. Sai, A. Nakahara, H. Fukutomi:

Photodynamic effects of various photosensitizers in vitro and in vivo.

The first intrnatinal coference on the clinical applications of photosensitization for diagnosis and treatment. (Tokyo) May, 1986

- No. 16 5月 平井信二, 樫村博正, 中原朗, 松本好正, 蔡承熹, 海老原次男, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
レーザーによる局所温熱療法の基礎的検討.
第31回日本消化器内視鏡学会総会 (松江), 5月, 1986
- No. 17 5月 海老原次男, 小山捷平, 平井信二, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 土井幹雄, 小形岳三郎:
肝癌類似の組織所見を示したAFP産生胃癌の1例.
第189回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 5月, 1986
- No. 18 5月 樫村博正, 谷中昭典, 田中直見, 中原朗, 山形迪, 小山捷立, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 向山潔, 折居和雄, 岩崎洋治:
内視鏡的十二指腸乳頭切開術後に肝のう胞内に膿ようを形成した1例.
第189回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 5月, 1986
- No. 19 5月 蔡承熹, 中原朗:
レーザーを用いた消化器癌の診断とその展望.
第31回日本消化器内視鏡学会総会 (松江), 5月, 1986
- No. 20 6月 安部井誠人, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 松崎靖司, 松本尚志, 正田純一, 大菅俊明, 菅間博:
当科における肝細胞癌の成因に関する考察.
第22回日本肝癌研究会 (甲府), 6月, 1986
- No. 21 6月 山口高史, 松木康彦, 松崎靖司, 安部井誠人, 松本尚志, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明:
切除不能肝癌に対するTAE療法とL-TAI (Lipiodolization) の比較検討.
第22回日本肝癌研究会 (甲府), 6月, 1986
- No. 22 6月 正田純一, 大菅俊明, 松崎靖司, 田中直見:
胆汁酸代謝異常に関する研究 — ヒトさい帯血よりも見出した異常胆汁酸について.
第22回日本肝臓学会, 1986
- No. 23 7月 Shouki Sai, Akira Nakahara, Hiromass Kashimura, Yoshimasa Matsumoto, Shinji Hirai, Hisayuki Fukutomi, Toshiaki Osuga, Takao Sakita:
Endoscopic Treatment of Early Gastric Cancer Using Nd-Yag Laser.
International Symposium on the Recent Topics of Digestive Endoscopy.
(Kyoto) July, 1986
- No. 24 7月 対馬健祐, 小山捷平, 平井信二, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
S状結腸 — 直腸孤立性転移を認めた再発胃癌の1例.
第190回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 7月, 1986
- No. 25 7月 山口高史, 安部井誠人, 正田純一, 松本尚志, 松崎靖司, 松木康彦, 田中直見, 大菅俊明:
当科における肝癌の治療方針とその成績.
第3回ヘパトーム研究会 (茨城), 7月, 1986

- No. 26 8月 松崎靖司, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 正田純一, 松本尚志, 安部井誠人, 大菅俊明, 轟健, 岩崎洋治:

胆道癌の背景因子としての胆石症の意義.

第22回日本胆道疾患研究会 (東京), 8月, 1986

- No. 27 8月 山口高史, 松崎靖司, 松木康彦, 松本尚志, 正田純一, 安部井誠人, 松本邦彦, 田中直見, 大菅俊明:

経口胆石溶解療法における問題点の検討.

第22回日本胆道疾患研究会 (東京), 8月, 1986

- No. 28 8月 折居和雄, 向山潔, 福田禎治, 渡辺宗章, 飯塚育士, 林正敏, 足立信也, 堀内栄, 小林幸雄, 高田彰, 大塚雅昭, 石川詔雄, 轟健, 竹島徹, 高瀬靖広, 深尾立, 岩崎洋治, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:

肝内外胆管結石症に対する非観血的治療.

第22回日本胆道疾患研究会 (東京), 8月, 1986

- No. 29 8月 Shohei Koyama, Katashi Fukao:

Generation of Interleukin 2-dependent suppressor T cells from patients with systemic metastasis of gastric carcinoma and the phenotypic characterization of the cells defined by monoclonal antibodies.

14 th International Cancer Congress (Budapest ; Hungary), August, 1986

- No. 30 9月 Hiroshi Muto:

Misoprostol inhibits nocturnal gastrin secretion. 8 th International Congress of Gastroenterology (San Paulo ; Brazil), September, 1986

- No. 31 9月 長谷川律, 赤沢寿文, 国分真美, 関根サキ子, 小沢敦美, 横井徹, 樫村博正, 佐藤寿一, 中原朗, 小山捷平, 福富久之:

当院における胃集検の現況 —— 直接間接撮影の比較検討を中心として ——

第32回日本消化器集団検診学会 関東甲信越地方会 (茨城), 9月, 1986

- No. 32 9月 赤沢寿文, 長谷川律, 国分真美, 関根サキ子, 小沢敦美, 横井徹, 樫村博正, 佐藤寿一, 中原朗, 小山捷平, 福富久之:

当院における超音波集検の現況

第32回日本消化器集団検診学会 関東甲信越地方会 (茨城), 9月, 1986

- No. 33 9月 古杉譲, 石川演美, 浦井利雄, 忍田謹吾, 金原章郎, 中原朗, 菊田公一, 佐々間正祥, 小泉澄彦:

間接撮影でチェックされた小胃癌の検討

第32回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会 (茨城), 9月, 1986.

- No. 34 9月 伊藤葉子, 佐藤寿一, 島倉秀也, 谷中昭典, 平井信二, 海老原次男, 中原朗, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 斉田幸久, 石川演美, 喜多泰代, 白井良明:

胃X線立位充満像のコンピューター分析による検討.

第32回日本消化器集団検診学会 関東甲信越地方会 (茨城), 9月, 1986

- No. 35 9月 中原朗, 平井信二:

胃集検と内視鏡.

第32回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会 (茨城), 9月, 1986

- No. 36 10月 武藤弘：隆起性胃癌の診断。
第8回日本消化器内視鏡学会セミナー（東京），10月，1986
- No. 37 10月 Matsumoto, H., Yoneyama, T., Miyamura, T., Mitamura, K., Osuga, T., :
Analysis of integrated hepatitis B virus sequences and flanking cellular sequences cloned from a hepatocellular carcinoma. International Symposium on HBV DNA integration.
第28回日本消化器病大会（金沢），10月，1986
- No. 38 10月 平井信二，樫村博正，中原朗，平沼孝之，対馬健祐，蔡承熹，福富久之，大菅俊明，崎田隆夫：
レーザーによる局所温熱療法の基礎的検討。第2報：Nd-YAG レーザー局所温熱療法の抗腫瘍効果について。
第32回日本消化器内視鏡学会（東京），10月，1986
- No. 39 10月 樫村博正，平井信二，平沼孝之，対馬健祐，蔡承熹，中原朗，福富久之：
光化学治療法における温熱作用の検討。
第7回日本レーザー医学会大会（東京），10月，1986
- No. 40 10月 蔡承熹，福富久之，中原朗，吉崎亮造
レーザー励起蛍光観察による大腸の日本住血吸虫症の診断。
第7回レーザー医学会大会（東京），10月，1986
- No. 41 10月 平沼孝之，小山捷平，中原朗，田中直見，山形迪，武藤弘，福富久之，大菅俊明，菊池正教：
診断の困難であった肝細胞癌と男性乳癌の同時性重複癌の1剖検例。
第191回日本消化器病学会関東甲信越地方会（東京），10月，1986
- No. 42 10月 島倉秀也，市毛雅子，，福富久之，中原朗，武藤弘，崎田隆夫：
酸分泌抑制薬のラット胃粘膜におよぼす影響。
第2回胃炎研究会（東京），10月，1986
- No. 43 10月，小山捷平，深尾立，大菅俊明：
モノクローナル抗体によるヒト胆のう癌関連抗原の性状の解析とその抗原の各種癌組織における分布。
第6回腫瘍マーカー研究会（札幌），10月，1986
- No. 44 10月 小山捷平，深尾立，大菅俊明：
モノクローナル抗体（MoAb）によるヒト胆のう癌，及び膵癌関連抗原の性状の解析。
第45回日本癌学会総会（札幌），10月，1986
- No. 45 11月 佐藤寿一，福富久之，大菅俊明，服部直子，浜口秀夫，岩村幸雄，土屋滋：
血清リポ蛋白代謝異常と遺伝。日本人におけるアポAI-CIII遺伝領域のDNA多型と心筋梗塞との関連。
日本人類遺伝学会第31回大会（東京），11月，1986

- No. 46 11月 S. Hirai, H. Kashimura, **A. Nakahara**, S. Sai, T. Hiranuma, K. Tsushima, **H. Fukutomi, T. Osuga** :
Experimental local hyperthermia using ND YAG Laser for human hepatocellular carcinoma transplanted to nude mice.
International Nd : YAG Laser Symposium (Tokyo), November, 1986
- No. 47 11月 S. Sai, **A. Nakahara**, S. Hirai, H. Kashimura, **H. Fukutomi, T. Osuga**, T. Sakita :
Endoscopic treatment of early gastric cancer using ND YAG Laser — its therapeutic effect and indication.
International Nd : YAG Laser Symposium (Tokyo), November, 1986
- No. 48 11月 松崎靖司, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 松本尚志, 正田純一, 安部井誠人, 大菅俊明, 土井幹雄 :
グリセオフルビンによる高度肝内胆汁うっ滞を呈した一症例.
第21回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1986
- No. 49 11月 横田光, 松崎靖司, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 正田純一, 松本尚志, 安部井誠人, 大菅俊明 :
TAE 後に著名なリンパ節転移を呈した肝細胞癌の症例.
第21回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1986
- No. 50 12月 Junichi Shoda, Reijiro Mahara, **Toshiaki Osuga**, Masahiko Tohma, Shozo Ohnishi, **Naomi Tanaka**, Yasushi Matsuzaki :
Unusual bile acids identified in human umbilical blood and amniotic fluid.
International Research Conference on Bile Acid Metabolism :
Present and Future, (Fukuoka), December, 1986
- No. 51 12月 Yasushi Matsuzaki, **Toshiaki Osuga, Naomi Tanaka**, Junichi Shoda :
Differential diagnosis between intestinal malabsorption and bacterial overgrowth with use of serum bile acid determination.
International Research Conference on Bile Acid Metabolism :
Present and Future, (Fukuoka), December, 1986
- No. 52 12月 海老原次男, 小山捷平, 平井信二, 中原朗, 山形迪, 田中直見, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 石堂達也, 藤井敬二 :
脳転移をきたした食道癌の1剖検例.
第192回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 12月, 1986
- No. 53 12月 山口高史, 松木康彦, 堀田総一, 中原朗, 山形迪, 田中直見, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 飯島達生, 小形岳三郎 :
生前原発診断が困難で CA 19-9 が高値を示し癌性腹膜炎を呈した大腸癌の1例.
第192回日本消化器病学会関東甲信越地方会 (東京), 12月, 1986

V. その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

- No. 1 1月 山形迪：
消化性潰瘍の治療をめぐって”消化性潰瘍の維持療法。
旭川医師会学術講演会（旭川市），1月，1986
- No. 2 2月 山形迪：
消化性潰瘍の療法と維持療法。
札幌医師会学術講演会（札幌市），2月，1986
- No. 3 2月 山形迪：
消化性潰瘍の療法と維持療法。
猿島医師会学術講演会（猿島郡），2月，1986
- No. 4 2月 福富久之，西満正：
胃癌治療の進歩。
ラジオ短波，2月12日，1986
- No. 5 3月 福富久之：
消化性潰瘍——最近の治療——
久留検医師会・久留米内科医会学術講演会（久留米）3月，1986
- No. 6 3月 山形迪：
消化性潰瘍の療法と維持療法。
大崎地区医師会連合会学術講演会（宮城県），3月，1986
- No. 7 3月 山形迪：
消化性潰瘍の療法と維持療法。
第9回鹿島北部臨床医家懇話会（茨城県鉾田町），3月，1986
- No. 8 4月 山形迪：
ラニチジン300mg就寝前投与の夜間分泌に及ぼす影響，ラニチジンシンポジウム
1986（東京），4月，1986
- No. 9 4月 武藤弘：
消化性潰瘍の病態生理。
鹿島医師会学術講演会（鹿島），4月，1986
- No. 10 4月 福富久之：
早期がん発見の現状と将来。
第15回癌研放射線科全国研修会（東京），4月，1986
- No. 11 4月 田中直見：
胆汁酸測定の臨床的意義。
第216回日本臨床化学会分析部会東海支部例会（名古屋），4月19日，1986
- No. 12 5月 武藤弘：
消化性潰瘍の治療。
鹿島医師会学術講演会（鹿島），5月，1986
- No. 13 5月 山形迪：
消化性潰瘍の療法と維持療法。
石巻医師会学術講演会（宮城県），5月，1986

- No. 14 6月 山形迪：
潰瘍は夜つくられるか。消化性潰瘍と夜間分泌。
第6回 Duodenal culb (福島県)，6月，1986
- No. 15 6月 山形迪：
維持療法による胃潰瘍の再発抑制。
第1回胃病変を考える会 (広島県)，6月，1986
- No. 16 7月 田中直見：
肝疾患の診断と治療。
東京都女子薬剤師会，7月，1986
- No. 17 7月 福富久之：
消化性潰瘍。
真壁郡医師会・結城市医師会学術講演会，7月，1986
- No. 18 9月 武藤弘：
消化性潰瘍の病態と治療。
古河市医師会学術講演会 (古河市)，9月，1986
- No. 19 9月 山形迪：
消化性潰瘍の治療と維持療法。
勝田医師会学術講演会 (勝田市)，9月，1986
- No. 20 9月 山形迪：
24時間 pH について
第5回胃腸調節因子研究会 (東京)，9月，1986
- No. 21 11月 福富久之：
上部消化管内視鏡検査のこつ
臨床内視鏡研究会卒後教育セミナー，11月，1986
- No. 22 11月 福富久之：
消化性潰瘍治療の現況と将来。
江戸川医師会学術委員会 (東京)，11，1986
- No. 23 11月 福富久之：
消化性潰瘍の病態と治療。
水戸医師会学術講演会 (水戸市)，11月，1986
- No. 24 12月 山形迪：
最近の消化性潰瘍の治療の進歩。
鉏路医師会学術講演会 (鉏路市)，12月，1986

1987年（消化器内科グループ）

総 説

- No 1 福富久之：
悪性リンパ腫
臨床消化器内科 2(1)：130-135, 1987
- No 2 福富久之：
胃潰瘍の再発
最新の漢方治療指針 1：126, 1987
- No 3 福富久之：
幽門前部の早期胃癌
臨床消化器内科 2(2)：283-288, 1987
- No 4 中原朗, 福富久之：
腎不全患者に発生したⅡ a 型早期胃癌
治療学 18(2)：115-121, 1987
- No 5 中原朗, 松本好正, 平井信二, 樫村博正, 福富久之, 大菅俊明：
経内視鏡的止血法の種類とその特徴
Tsukuba Symposium 2：48-51, 1987
- No 6 武藤弘：
難治性潰瘍に対する治療
診断と治療 72：275-278, 1987
- No 7 武藤弘：
内視鏡の読み方, 隆起性胃癌の診断
臨床・消化器内科 2：459-465, 1987
- No 8 岩崎洋治, 轟健, 高田彰, 福田禎治, 野末陸, 足立信也, 飯塚育士, 林正敏, 向山潔, 宮本寛, 堀内栄, 折居和男, 深尾立, 奥村敏之, 田中直見：
胆道癌治療の新しい動向——術中照射——
肝胆膵 14(3)：389-394, 1987
- No 9 福富久之：
消化器疾患と再発予防対策
最新医学 42(3)：563-566, 1987
- No 10 山形迪：
抗潰瘍薬——その使い方 d) プロトンポンプ阻害薬
治療学 19(3)：82-88, 1987
- No 11 田中直見：
血清胆汁酸とその分画
Medical Practice 4：臨時増刊, pp.248-286, 1987
- No 12 真重文子, 田中直見：
胆汁酸 [グリシリン抱合体] 比測定法
臨床検査 31(6)：686-688, 1987

- No 13 田中直見：
消化器病治療薬の最近の動向——胆石・胆道疾患
クリニカ 14(6)：427-430, 1987
- No 14 田中直見：
代謝と胆汁酸
衛生検査 36(6)：1050-1053, 1987
- No 15 武藤弘：
消化性潰瘍に対する抗ヒスタミン薬の適用
薬局 38：37-41, 1987
- No 16 松崎靖司, 大菅俊明：
胆石症の病態生理
薬局 38：13-16, 1987
- No 17 武藤弘：
消化性潰瘍の病態生理
臨床と薬物治療 31：25-29, 1987
- No 18 武藤弘, 谷中昭典：
胃分泌 からみた再発
消化器科 7：452-460, 1987
- No 19 櫻村博正, 福富久之：
クロンクハイトカナダ症候群の薬物治療栄養法
Medicina 24(10)：2077-2078, 1987
- No 20 櫻村博正, 福富久之：
実用化した新しい消化器疾患治療薬とその使い方
Medical Practice 4(10)：1580-1590, 1987
- No 21 田中直見：
学会だより 第23回日本胆道学会
臨床消化器内科 2(11)：1760, 1987
- No 22 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明：
胆石症と胆嚢癌
胆と膵 8(11)：1525-1529, 1987
- No 23 武藤弘：
隆起性胃癌の診断
Gastroenterological Endoscopy 29：2890-2892, 1987
- No 24 田中直見：
胆石症に対する溶解剤の適応
臨床成人病 17(12)：1957-1961, 1987
- No 25 福富久之：
腹部膨満——胃十二指腸潰瘍
実験治療 607：26-27, 1987

- No 26 福富久之：
消化性潰瘍の薬物療法多剤併用療法の理論と実際
臨床と薬物治療 31：30-34, 1987
- No 27 福富久之：
上部消化管内視鏡手技と機械の選択
Gastroenterological Endoscopy 29：2882-2885, 1987
- No 28 福富久之, 中原朗：
レーザー内視鏡——早期胃癌の治療を中心に——
Gastroenterological Endoscopy 29：3002-3005, 1987
- 著 書**
- No 1 武藤弘：
腹痛
図説「臨床看護医学」XII, 同朋舎出版 pp.86-87, 京都, 1987
- No 2 武藤弘：
嘔気・嘔吐
図説「臨床看護医学」XII, 同朋舎出版 pp.88-89, 京都, 1987
- No 3 武藤弘：
出血
図説「臨床看護医学」XII, 同朋舎出版 pp.90-95, 京都, 1987
- No 4 武藤弘：
腹部
図説「臨床看護医学」XII, 同朋舎出版 pp.182-185, 京都, 1987
- No 5 武藤弘：
食道・胃異物
図説「臨床看護医学」XII, 同朋舎出版 pp.316-317, 京都, 1987
- No 6 小山捷平, 深尾立, 大菅俊明：
モノクローナル抗体によるヒト胆のう癌関連抗原の性状の解析と、その抗原の各種癌組織における分布
第6回腫瘍マーカー研究会記録 pp.116-118, 1987
- No 7 松崎靖司, 大菅俊明：
各種検査とその意義 胆汁酸”
肝臓の診断学 織田敏次編 pp.110-114, 中外医学, 東京, 1987
- No 8 松崎靖司, 大菅俊明：
胆汁酸代謝
今日の検査指針（河合忠ら編） pp.277-278, 医学書院, 東京, 1987
- No 9 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明：
胆汁うっ滞における胆汁酸代謝異常
肝臓の研究（織田敏次編） pp.464-470, 同文書院, 東京, 1987

- No 10 島倉秀也, 市毛雅子, 福富久之, 中原朗, 武藤弘, 崎田隆夫 :
酸分泌抑制薬のラット胃粘膜におよぼす影響
Therapeutic Research 6(3):998-1004, 1987
- No 11 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, 原田勝二 :
ヒト肝 Glutathione S-Transferase の遺伝的多型
第3回肝代謝研究会報告書, pp.25-36, 1987
- No 12 山形迪 :
胃内 pH24 時間モニタリング
診断と治療, 75(3):439-444, 1987
- No 13 Shuya Shimakura, Hisayuki Fukutomi, Jiro Miyamoto and Akira Nakahara :
The thermal diffusion method for continuous measurement of gastric mucosal blood flow in dogs
CYTOPROTECTION and CYTOBIOLOGY 4 : 189-197, Excerpta Medica CCP43
1987
- No 14 山形迪 :
消化性潰瘍と夜
十二指腸潰瘍研究 (第6集) 潰瘍は夜つくられるか (1)
医学書院, 東京, pp.61-70, 1987
- No 15 山形迪 :
胃内 pH について
武田薬報, 371:29-32, 1987
- No 16 山形迪 :
ラニチジン 300mgBID および UID 投与における胃内 pH24 の経時的変動
RANITIDINE, ラニチジン療法の新しい展開 (竹本忠良編),
メディカルトリビューン, 東京, 1987
- No 17 山形迪, 山形倫 :
診断の進め方, 正常胃と胃炎,
消化器内視鏡 1 (三輪剛編), pp.135-152, 1987
- No 18 福富久之 :
レーザー内視鏡
図説癌シリーズ No.14 胃癌, pp.122-126, 1987
- No 19 福富久之 :
胃良性隆起病変
内科学書, 中山書店, pp.1013-1017, 1987
- No 20 福富久之 :
横隔膜ヘルニア
内科学書, 中山書店, pp.1017-1019, 1987
- No 21 福富久之 :
その他の疾患, 胃石, 胃内異物, 胃アニサキス症
内科学書, 中山書店, pp.1019-1021, 1987

- No 22 小松美穂子, 田村やよひ, 野田汎史, **武藤弘**, 浅井克晏 :
女子学生の食生活に関する研究
筑波大学医療技術短期大学研究報告 8 : 69-80, 1987
- No 23 Sinji Hirai, **Hiromasa Kashimura**, **Akira Nakahara**, Shoki Sai, **Hisayuki Fukutomi**,
Toshiaki Osuga :
Experimental local hyperthermia using ND YAG laser for human hepatocellular carcinoma transplanted to nude mice.
The 3rd international Nd-YAG laser symposium, pp.100-104, Professional post graduate services. 1987
- 原 著**
- No 1 Katsuyosi Uchino, Sadao Isozaki, **Naomi Tanaka**, Yukiya Saitoh and Fujio Nakagawa :
Interactions between furosemide and spironolactone in normal subjects.
Chem. Pharm. Bull. 35(1) : 370-376, 1987
- No 2 三好秋馬, 宮崎保, 谷内昭, 吉田豊, 正宗研, 井上修一, 石川誠, 関口利和, 原田尚, **福富久之**, **武藤弘** :
塩酸ロキサチシンアセタートによる胃潰瘍および十二指腸潰瘍治療後の再発に関する検討
臨床医薬 3(2) : 243-361, 1987
- No 3 島倉秀也, **福富久之**, 宮本二郎, **中原朗** :
熱勾配式組織血流測定法を用いたイヌ胃粘膜血流連続測定法
Cyto-protection & biology. 4 : 153-162, 1987
- No 4 島倉秀也, **福富久之**, 宮本二郎, **中原朗**, **大菅俊明**, 崎田隆夫 :
非観血的胃粘膜血流連続測定法—熱勾配式測定法の内視鏡応用—
Gastroenterological Endoscopy, 29(5) : 882-892, 1987
- No 5 **小山捷平**, 深尾立, **大菅俊明** :
ヒト膀胱癌に対するモノクローナル抗体
癌の臨床 33 : 42-47, 1987
- No 6 谷中昭典, **武藤弘** :
ヒト単離壁細胞を用いた H2 受容体刺激反応性の検討
胃分泌研究会誌 19 : 81-84, 1987
- No 7 海老原次男, **小山捷平**, 平井信二, **中原朗**, 田中直見, 山形迪, **武藤弘**, **福富久之**, **大菅俊明**, 土井幹雄, 小形岳三郎 :
肝癌類似の組織所見を示した AFP 産生胃癌の 1 剖検例
癌の臨床 33 : 399-405, 1987
- No 8 安部井誠人, 田中直見, 山口高史, 松木康彦, 松崎靖司, 松木尚志, 正田純一, **大菅俊明**, 菅間博 :
当科における肝細胞癌と飲酒との関係について
アルコール代謝と肝 6 : 177-182, 1987

- No 9 **Shoji Harada, Masato Abei, Naomi Tanaka, Pharam P. Agarwal and Werner Goedde :**
Liver glutathione S-transferase polymorphism in Japanese and its pharmacogenetic.
Hum. Genet. 75(4) : 322-325, 1987
- No 10 海老原次男, 小山捷平, 平井信二, 樫村博正, 中原朗, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 大倉康男, 渋谷進, 中村恭一 :
術前に診断し得た同時性大腸5重癌の1例
癌の臨床 33 : 861-867, 1987
- No 11 平沼孝之, 小山捷平, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 菊池正教 :
診断の困難であった肝細胞癌と男性乳癌の同時性重複癌の1剖検例
日本消化器病学会雑誌 84 : 1471-1475, 1987
- No 12 松木康彦, 三田村圭二, 山口高史, 田中直見, 相川達也, 高橋陽, 矢倉道康, 原田英治, 大林明, 大菅俊明 :
肝細胞癌における異常プロトロンビン (PIVKA-II) とその変動——モノクローナル抗体を用いたELISAによる測定——
肝臓 28(8) : 1073-1079, 1987
- No 13 **Shohei Koyama, Tsugio Ebihara and Toshiaki Osuga :**
Histologic and immunohistochemical studies of alphafetoprotein (AFP) -producing gastric carcinoma.
Gastroenterologia Japonica 22 : 419-427, 1987
- No 14 海老原次男, 小山捷平, 大菅俊明 :
癌遺伝子産物 Ha-ras p21 の胃癌組織における発現
日本消化器病学会雑誌 84 : 1737-1739, 1987
- No 15 K.Saigenji, **H.Fukutomi, S.Nakazawa :**
Famotidine : postmarketing clinical experience
Scandinavian Journal of Gastroenterology 134(2) : 34-40, 1987
- No 16 島倉秀也, 山形迪, 忠願寺義通, 松井裕史, 福富久之, 大菅俊明 :
Omeprazole の消化吸収に及ぼす影響
消化と吸収 10 : 159-162, 1987
- No 17 三好秋馬, 谷内昭, 川上澄, 後藤由夫, 関口利和, 福富久之, 本田利男 :
消化管運動賦活調製剤 Cisapride の常習便秘に対する臨床効果
診療と新薬 24(9) : 25-42, 1987
- No 18 三好秋馬, 谷内昭, 川上澄, 後藤由夫, 関口利和, 福富久之, 本田利男 :
Cisapride の二重盲検試験法による消化器症状に対する臨床評価
内科宝函 34(9) : 289-313, 1987
- No 19 平井信二, 樫村博正, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫 :
非接触レーザー照射法による局所温熱療法の基礎的検討——ヌードマウス移植腫瘍における温度分布および抗腫瘍効果について
Gastroenterological Endoscopy 29(10) : 2141-2149, 1987

- No 20 **Shohei Koyama, Ryozaaburo Mukai, Katashi Fukao, Hirofumi Arimura, Yoji Iwasaki and Toshiaki Osuga :**
Monoclonal antibody against human gallbladder carcinoma-associated antigen.
Cancer Research 47:4667-4673, 1987
- No 21 **武藤弘 :**
消化管運動賦活調整剤シサプリドの逆流性食道炎に対する有効性の検討
診療と新薬 24:88-92, 1987
- No 22 **武藤弘, 谷中昭典, 横田光 :**
Cisapride の胃液分泌に及ぼす影響——基礎分泌, テトラガストリン刺激分泌試験成績
診療と新薬 24:45-56, 1987
- No 23 **山口浩史, 中村紘一, 内藤裕史, 松崎靖司, 田中直見, 高田彰, 深尾立, 石川詔雄 :**
四回目のセロハン麻酔後に生じた激症肝炎の症例
麻酔と蘇生 23:47-51, 1987

学会発表

- No 1 **中原朗 :**
早期胃癌に対する内視鏡的治療とその遠隔成績 (YAG レーザー法とマイクロ波の比較)
第48回胃癌研究会, 名古屋, 1月, 1987
- No 2 **松崎靖司, 平井信二, 海老原次男, 平沼孝之, 谷中昭典, 菅野千秋, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 田中直見, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明 :**
副脾管内瘻石を合併した背・腹側脾管非癒合の1例
第193回日本消化器病学会関東甲信越地方会, 東京, 3月, 1987
- No 3 **高橋伸禎, 宮本明彦, 平井信二, 田中直見, 垣花昌明, 杉下靖郎, 福富久之, 大菅俊明, 伊藤巖 :**
著明な腹水を呈し, 当初肝疾患が疑われた収縮性心外膜炎の1例
第363回日本内科学会関東地方会, 東京, 3月, 1987
- No 4 **谷中昭典, 武藤弘 :**
ヒト単離壁細胞を用いたH₂受容体刺激反応性の検討
第19回胃分泌研究会, 東京, 4月, 1987
- No 5 **海老原次男, 小山捷平, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明 :**
癌遺伝子産物 ras P21 に対する抗体を用いた胃癌の免疫組織学的検討
第73回日本消化器病学会総会, 東京, 4月, 1987
- No 6 **小山捷平, 深尾立, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明 :**
ヒト脾癌細胞に対するモノクローナル抗体の作製
第73回日本消化器病学会総会, 東京, 4月, 1987
- No 7 **横田光, 武藤弘, 谷中昭典, 福富久之, 大菅俊明 :**
消化性潰瘍の再発と胃液分泌——H₂受容体拮抗剤の影響
第73回日本消化器病学会総会, 東京, 4月, 1987

- No 8 山形迪, 島倉秀也, 松井裕史, 福富久之, 大菅俊明:
OMEPRazole 夕投与法の臨床的意義
第73回日本消化器病学会総会, 東京, 4月, 1987
- No 9 横田光, 武藤弘, 谷中昭典, 福富久之, 大菅俊明:
消化性潰瘍の再発と防御機構 十二指腸潰瘍の再発と酸中和能
第33回日本消化器内視鏡学会総会, 大阪, 5月, 1987
- No 10 菅野千秋, 小山捷平, 平井信二, 海老原次男, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 斉藤洋子, 菊池正教, 中村恭一:
直腸癌と食道原発性細胞癌の同時性重複癌の一症例
第194回日本消化器病学会関東地方会, 東京, 5月, 1987
- No 11 菅野千秋, 中原朗, 平井信二, 海老原次男, 田中直見, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
Malignant lymphoma との鑑別が困難であった胃 RLH の1例
第44回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 神奈川, 6月, 1987
- No 12 正田純一, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 藤間貞彦:
肝胆道疾患における 1β -水酸化胆汁酸およびその意義について
第23回日本肝臓学会総会, 6月, 岡山, 1987
- No 13 忠願寺義通, 安部井誠人, 正田純一, 松本尚志, 山口高史, 松崎靖司, 松木康彦, 田中直見, 大菅俊明, 菅間博:
当科における肝細胞癌治療後5年以上生存例
第23回日本肝癌研究会, 岡山, 6月, 1987
- No 14 小山捷平, 海老原次男, 深尾立, 大菅俊明:
Two-color flow cytometry による胃癌患者末梢血リンパ球サブセットの解析
第15回日本臨床免疫学会, 札幌, 7月, 1987
- No 15 島倉秀也, 山形迪, 忠願寺義通, 松井裕史, 福富久之, 大菅俊明:
OMEPRazole の消化吸収に及ぼす影響
第18回日本消化吸収学会, 7月, 1987
- No 16 Shuya Shimakura, Hisayuki Fukutomi, Jiro Miyamoto, Akira Nakahara, Toshiaki Otaga, Takao Sakita:
The thermal diffusion method for continuous measurement of gastric mucosal flow in dog.
Forth world congress for microcirculation, Tokyo, July, 1987
- No 17 谷中昭典, 田中直見, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 大越教夫:
多発性筋炎を合併した無症候性原発性胆汁性肝硬変の1症例
第195回日本消化器病学会関東甲信越地方会, 東京, 8月, 1987

- No 18 忠願寺義通, 小山捷平, 菅野千秋, 海老原次男, 平井信二, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 小林幸雄, 竹島徹, 岩崎洋治, 中村恭一:
長期間(7年間)の化学療法により腫瘍縮小効果を示し, 治癒切除し得た胃平滑筋肉腫の1例
第195回日本消化器病学会関東甲信越地方会, 東京, 8月, 1987
- No 19 渡辺宗章, 折居和男, 福田禎治, 飯塚育士, 林正敏, 青柳啓之, 近森文夫, 足立進也, 渋谷進, 堀内栄, 小林幸雄, 高田彰, 大塚雅昭, 石川詔雄, 轟健, 竹島徹, 高瀬靖広, 深尾立, 岩崎洋治, 田中直見, 大菅俊明
肝内結石症の治療方針の検討
第23回日本胆道学会, 青森, 8月, 1987
- No 20 深尾立, 小山捷平, 海老原次男, 大菅俊明:
Two-color flow cytometry による胃癌患者末梢血リンパ球ならびにリンフォカイン活性化リンパ球サブセット解析
第46回日本癌学会総会, 東京, 9月, 1987
- No 21 小山捷平, 海老原次男, 深尾立, 大菅俊明:
TCGFとrIL2の胃癌末梢血リンパ球活性化におよぼす作用差
第46回日本癌学会総会, 東京, 9月, 1987
- No 22 海老原次男, 小山捷平, 深尾立, 大菅俊明:
人癌におけるTCGFによるlymphokine-activated suppressor(LAS)細胞の生成
第46回日本癌学会総会, 東京, 9月, 1987
- No 23 小山捷平, 深尾立, 大菅俊明:
モノクローナル抗体によるヒト膀胱癌関連抗原の性状の解析とその抗原の各種癌組織における分布
第7回腫瘍マーカー研究会, 東京, 9月, 1987
- No 24 小山捷平, 海老原次男, 深尾立, 大菅俊明:
T細胞因子によるLAKおよびLAS細胞のin vitro誘導と, それらphenotypeの解析
第25回日本癌治療学会総会, 札幌, 9月, 1987
- No 25 福富久之, 中原朗:
根治性からみた癌の内視鏡的治療(パネルディスカッション)
第25回日本癌治療学会, 札幌, 9月, 1987
- No 26 松崎靖司, 相川達也, 田中直見, 正田純一, 忠願寺義通, 山口高史, 松木康彦, 松本尚志, 安部井誠人, 大菅俊明:
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸投与効果の検討
第22回日本肝臓学会東部会, 宇都宮, 10月, 1987
- No 27 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 正田純一, 山口高史, 松木康彦, 松本尚志, 安部井誠人, 大菅俊明, 高田彰, 石川詔雄, 岩崎洋治, 山口浩史:
12年後のハローセン再麻酔により発症した劇症肝炎の1剖検例
第22回日本肝臓学会東部会, 宇都宮, 10月, 1987

- No 28 武藤弘, 福田潔, 野田汎史, 浅井克晏, 長谷川鎮雄:
大学生定期健康診断における胸部X線検査の検討
第25回全国大学保健管理研究集会, 長崎, 10月, 1987
- No 29 真重文子, 亀井幸子, 大久保昭行, 村上透, 杉本恒明, 田中直見:
血液ポリアミンの生理変動と臨床意義
第34回日本臨床病理学会, 東京, 10月, 1987
- No 30 櫻村博正, 中原朗:
早期胃癌症例に対する YAG レーザー焼灼療法の問題点——長期観察における検討
シンポジウム
第8回日本レーザー医学会大会, 東京, 10月, 1987
- No 31 堀田総一, 平井信二, 櫻村博正, 中原朗, 蔡承熹, 福富久之, 大菅俊明:
レーザー局所温熱療法および光線力学的治療の併用効果に関する基礎的検討
第8回日本レーザー医学会大会, 東京, 10月, 1987
- No 32 海老原次男, 小山捷平, 深尾立, 中原朗, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
胃癌患者末梢血リンパ球ならびリンフォカイン活性化リンパ球サブセットの Two-color flow cytometry による解析
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月, 1987
- No 33 谷中昭典, 武藤弘, 横田光, 福富久之, 大菅俊明:
ヒト生検胃粘膜組織から調整した単離壁細胞における³H-Cimetidine 結合の基礎的検討
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月1987
- No 34 山形迪, 松井裕史, 大菅俊明:
H₂ブロッカー大量投与による胃内 pH 24時間変動——ことにてこずり潰瘍に対する治療
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月, 1987
- No 35 安部井誠人, 原田勝二, 田中直見, 大菅俊明:
肝疾患における Glutathion-S-Transferase (GST) 中性 Isozyme の検討
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月, 1987
- No 36 田中直見:
利尿薬の体内動態解析による難治性腹水の薬物治療
ラウンドテーブルディスカッション・難治性腹水の治療
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月, 1987
- No 37 市毛雅子, 島倉秀也, 中原朗, 福富久之, 大菅俊明:
酸分泌抑制薬のラット胃粘膜に及ぼす影響
第29回日本消化器病学会大会, 甲府, 11月, 1987
- No 38 松崎靖司, 田中直見:
血清胆汁酸測定による腸内細菌過剰増殖と吸収不良, 両病態の鑑別
診断的意義 シンポジウム 胆汁酸と腸管の病態
第18回小腸研究会, 甲府, 11月, 1987

- No 39 菅野千秋, 櫻村博正, 斎田幸久, 中原朗, 山形迪, 石川演美, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
過去10年間に於ける胃集検発見胃癌と外来発見胃癌との対比
第25回日本消化器集団検診学会秋期大会, 高松, 11月, 1987
- No 40 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 山口高史, 櫻村博正, 中原朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
肝動脈塞栓術 (L-TAI) 後の消化管病変発生に係わる各種因子の検討
第34回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 11月, 1987
- No 41 平井信二, 櫻村博正:
消化器腫瘍に対する YAG レーザー焼灼法とマイクロ波法の比較検討, および YAG レーザー局所温熱療法の基礎的・臨床的検討
シンポジウム
第34回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 11月, 1987
- No 42 蔡承熹, 対馬健祐, 福富久之:
レーザー励起蛍光による癌診断の問題点 —— 蛍光物質の開発及び蛍光画像化を中心に ——
第34回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 11月, 1987
- No 43 松本好正, 中原朗:
内視鏡治療後長期生存した上部消化管癌症例の検討 (YAG レーザー, マイクロ波により治療を行った早期胃癌症例を中心に)
第34回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 11月, 1987
- No 44 安部井誠人, 田中直見, 松本尚史, 松崎靖司, 忠願寺義通, 大菅俊明, 菅間博:
ICG による肝実質染色像リガンデインの分布に関する検討
ICG 研究会, 11月, 1987
- No 45 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, 原田勝二:
ヒト肝 Glutathion S Transferase (GST) Isozyme の免疫組織学的検討
第4回肝代謝研究会, 甲府, 11月, 1987
- No 46 真重文子, 亀井幸子, 大久保昭行, 村上恒明, 田中直見:
カダベリンを含まない尿中ポリアミン測定法の臨床評価
第27回日本臨床化学年会, 東京, 11月, 1987
- No 47 松崎靖司, 田中直見, 正田純一, 大菅俊明, 相川達也:
原発性胆汁性硬変における UDCA 投与効果
第9回胆汁酸研究会, 大阪, 11月, 1987
- No 48 池田照樹, 福富久之, 蔡承熹:
顕微ラマンシステムによるがん細胞極微弱光検出
第1回 Biophoton 1987 シンポジウム, 仙台, 11月, 1987
- No 49 忠願寺義通, 山口高史, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
TAI 施行後の血小板減少例に対する FOY 使用経験
第3回茨城県 FOY 研究会, 茨城, 12月, 1987

- No 50 蔡承熹, 小山捷平, 斎藤洋子, 海老原次男, 菅野千秋, 櫻村博正, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明, 高瀬靖広, 菊池正教, 中村恭一:
多中心性に発生したと思われる食道表在癌の1例
第197回日本消化器病学会関東地方会, 東京, 12月, 1987
- No 51 市毛雅子, 櫻村博正, 榎本マリ, 斎藤洋子, 島倉秀也, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 田中直見, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
蛋白漏出をともなった胃巨大皺壁症の1例
第45回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 12月, 1987
- No 52 堀田総一, 島倉秀也, 前田裕史, 菅野千秋, 櫻村博正, 中原朗, 田中直見, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 大菅俊明:
内視鏡的に止血し得た胃毛細血管拡張症の1例
第45回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 12月, 1987
- No 53 Takeshi Todoroki, Yoji Iwasaki, Katashi Fukao, Kiyoshi Ohara, Toshiyuki Okumura, Naomi Tanaka:
The role of intraoperative radiation therapy for bile duct carcinoma.
International Symposium on Treatment of Bile Duct Cancer. Fukuoka, December, 1987
- その他
- No 1 福富久之:
胃隆起性病変の診断
チーム医療臨床セミナー, 東京, 1月18日, 1987
- No 2 福富久之:
消化性潰瘍の薬物療法
薬剤師研究会, 水戸, 1月24日, 1987
- No 3 武藤弘, 中原朗, 山形迪, 竹島徹, 福富久之:
消化性潰瘍治療に果たしたタガメットの役割
講演会, つくば, 1月28日, 1987
- No 4 福富久之:
胃癌の内視鏡的治療の現状
水戸消化器研究会, 水戸, 2月20日, 1987
- No 5 福富久之:
胃隆起性病変の内視鏡診断
最新ゼミナール, 東京, 2月22日, 1987
- No 6 平山千里, 杉浦光雄, 辻井正, 大菅俊明:
腸肝循環 (座談会)
肝・胆・脾 14(2):271-280, 2月, 1987
- No 7 大菅俊明:
胆石
NHK きょうの健康通信春季号 P.4, 3月, 1987

- No 8 **大菅俊明：**
胆石
第22回日本医学会総会（講演） 4月4日，1987
- No 9 **武藤弘：**
消化器潰瘍の病態生理と治療
市川医師会，千葉，4月21日，1987
- No 10 **福富久之：**
消化性潰瘍治療の現況と将来
下谷医師会，東京，4月22日，1987
- No 11 **武藤弘：**
消化性潰瘍の治療
取手・竜ヶ崎医師会，5月19日，1987
- No 12 **武藤弘：**
消化性潰瘍の治療
土浦医師会，土浦，6月9日，1987
- No 13 **田中直見：**
代謝と胆汁
ラジオ短波，7月3日，1987
- No 14 **大菅俊明：**
胆石溶解療法の問題点
第12回神奈川胆石症研究会（特別講演），神奈川県，8月29日，1987
- No 15 上野幸久，**大菅俊明**，遠藤了一：
血清中総胆汁酸の測定（座談会）
薬事日報臨床検査新聞 薬事日報社 8月，1987
- No 16 **福富久之：**
潰瘍をめぐる最近の話題
水戸医師会，水戸，8月25日，1987
- No 17 **福富久之：**
消化性潰瘍の病態と治療
岩手医師会，岩手，9月8日，1987
- No 18 **福富久之：**
Linitis plastica 型胃癌をめぐる
ラジオ短波，10月16日，1987
- No 19 **武藤弘：**
胃疾患の病態と治療
講演会，10月19日，1987
- No 20 **武藤弘：**
酸分泌動態からみた消化性潰瘍
講演会，10月24日，1987

- No 21 武藤弘：
胃疾患の病態と治療
講演会，10月27日，1987
- No 22 田中直見：
B型肝炎について
多賀医師会，多賀，10月28日，1987
- No 23 武藤弘：
消化性潰瘍の病態生理と治療
日立医師会，日立，11月26日，1987
- No 24 田中直見：
B型肝炎について
茨城県病院薬剤師会，水戸，12月5日，1987

1988年 (消化器内科グループ)

原 著

- No 1 山口高史, 平沼孝之, 田中直見, 中原 朗, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 足立信也, 岩崎洋治, 斉田幸久:
原発性肝癌に対する治療 —特にTAE, L-TAIを中心に—
つくばシンポジウム
消化器癌の化学療法 3:99-102, 1988
- No 2 安部井誠人, 田中直見, 松崎靖司, 忠願寺義通, 大菅俊明, 菅間 博:
ICGによる肝実質着色像と肝組織リンガンデインの分布に関する検討
薬理と治療 16(Suppl):89-94, 1988
- No 3 三好秋馬, 石川 誠, 崎田隆夫, 青柳利雄, 北島政樹, 福富久之, 中村孝司, 大沢 仁, 森賀本幸, 小川帽也:
急性胃炎および慢性胃炎に伴う急性胃粘膜病変に対するファモチジン就寝前1回投与法の臨床効果
医学と医薬 19(1):147-163, 1988
- No 4 忠願寺義通, 小山捷平, 平井信二, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 竹島 徹, 菊池正教, 中村恭一:
長期間(7年間)のtegafur療法により腫瘍縮小効果を示し, 治癒切除し得た胃平滑筋肉腫の一例
癌と化学療法 15:357-360, 1988
- No 5 Shohei Koyama, Ryozaaburo Mukai, Katashi Fukao, and Toshiaki Osuga:
Immunochemical and immunohistological analysis of tumor-associated antigens defined by murine monoclonal antibodies against human pancreatic carcinoma cells
Jpn J.Cancer Research 79:264-274, 1988
- No 6 正田純一, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 藤間貞彦:
異常胆汁酸の動態—胆硬変における 1β -水酸化胆汁酸の排泄様式—
肝臓 29(3):409, 1988 (速報)
- No 7 藤井 仁, 山本有平, 野平久二彦, 大浦武彦, 対馬健祐, 櫻村博正, 福富久之:
レーザースペックル法による末梢循環系の画像化(Ⅲ)
日本レーザー医学会誌 9(3):135-138, 1988
- No 8 対馬健祐, 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
レーザースペックル法による末梢循環系の画像化(Ⅳ)
日本レーザー医学会誌 9(3):511-514, 1988
- No 9 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘:
ヒト胃粘膜における内因性 Prostaglandins の酸, 及び重炭酸分泌に及ぼす影響
胃分泌研究会誌 20:1-4, 1988

- No 10 原 健, 対馬健祐, 平井信二, 中原 朗, 福富久之, 折居和雄, 岩崎洋治, 斉藤洋子, 中村恭一:
Ⅱa+Ⅰ+Ⅱc型と多彩な形態を呈した早期胃癌
IGAN 2:73-77, 1988
- No 11 高野淑美, 平沼孝之, 海老原次男, 小山捷平, 福富久之, 宮本 寛, 轟 健, 斉田幸之, 斉藤洋子:
径2mmの微小胃癌を伴ったⅡc型早期胃癌の1例
IGAN 2:93-97, 1988
- No 12 島倉秀也, 市毛雅子, 榎本マリ, 中原 朗, 福富久之, 轟 健, 岩崎洋治, 斉藤洋子, 中村恭一:
不正性器出血を契機に発見された潜在性 Linitis plastica 胃癌の1例
IGAN 2:111-119, 1988
- No 13 堀田総一, 蔡 承熹, 榎村博正, 中原 朗, 福富久之, 足立信也, 深尾 立, 石川演美, 石堂達也, 森 尚義, 中村恭一:
胃原発性悪性リンパ腫の1例
IGAN 2:120-124, 1988
- No 14 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:
Two-color flow cytometry による胃癌患者末梢血リンパ球, ならびにリンフォカイン
活性化リンパ球・サブセットの解析
癌の臨床 34:435-441, 1988
- No 15 榎村博正, 中原 朗:
早期胃癌症例に対する YAG レーザー焼灼療法の問題点
—長期観察例における検討—
日本レーザー医学会誌 8(4):43-44, 1988
- No 16 Naomi Tanaka, Yasushi Matsuzaki, Tatsuya Aikawa, Junichi Shoda, and
Toshiaki Osuga:
Ursodeoxycholic acid (UDCA): A new effective agent for improvement of biliary
enzymes and itching in primary biliary cirrhosis (PBC)
Hepatology 8(5):1417, 1988
- No 17 海老原次男, 小山捷平, 西原弘治, 平井信二, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 石堂達也,
藤井敬二:
脳転移をきたした食道癌の1剖検例
癌の臨床 34:777-782, 1988
- No 18 菅野千秋, 小山捷平, 松井裕史, 平井信二, 海老原次男, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明,
斉藤洋子, 菊池正教, 中村恭一:
直腸癌と食道原発燕麦細胞癌の同時性重複癌の1例
日本消化器病学会雑誌 85:1103-1109, 1988
- No 19 武藤 弘, 谷中昭典, 横田 光:
15(R)-15-Methyl PGE₂ (Arbaprostil) のヒト基礎胃液分泌能に及ぼす影響
薬理と診療 16:229-244, 1988

- No 20 三好秋馬, 武藤 弘, 他:
プロトンポンプ阻害剤 Omeprazole の胃液分泌抑制に関する研究
—夜間分泌抑制作用についての検討—
薬理と診療 16:479-492,1988
- No 21 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:
胃癌患者における TCGF による CD 8⁺CD11⁻の免疫学的 phenotypeを示す
lymphokine-activated suppressor(LAS)細胞の誘導
Oncologia 21(6):61-69,1988
- No 22 Junichi Shoda, Reijiro Mahara, Toshiaki Osuga, Masahiko Tohma, Shozo Ohnishi,
Hiroshi Miyazaki, Naomi Tanaka, and Yasushi Matsuzaki:
Similarity of unusual bile acids in human umbilical cord blood and amniotic fluid from
newborns and in sera and urine from adult patients with cholesteric liver diseases.
J. Lipid Res. 29(7):847-858,1988
- No 23 三好秋馬, 武藤 弘, 他:
消化性潰瘍に対する Omeprazole の臨床的研究 —pilot study—
薬理と診療 16:505-516,1988
- No 24 安部井誠人, 田中直見, 松本尚志, 松崎靖司, 忠願寺義通, 福富久之, 大菅俊明:
ICG 大量静注腹腔鏡所見に関する基礎的研究
—肝組織リガンディンとの対応について—
Gastroenterological Endoscopy 30(8):1756-1762,1988
- No 25 正田純一, 大西正三, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 藤間貞彦:
肝胆道疾患における 1 β -および 6 α -水酸化胆汁酸の尿中抱合様式について
肝臓 29(8):1122,1988 (速報)
- No 26 正田純一, 松浦健二, 馬原礼二郎, 藤間貞彦, 宮崎 浩, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
胆汁うっ滞の尿中より見出された 3 β , 7 α -および 3 β , 7 β -dihydroxy-
5 α -cholenoic acid とその意義について
日本消化器病学会誌 85(9):1725,1988 (速報)
- No 27 安部井誠人, 原田勝二, 田中直見, 大菅俊明:
遺伝性多型を示すヒト肝 glutathione S-transferase (GST) 中性 isozyme (GST) の
免疫組織学的検討
肝臓 29(9):1284,1988 (速報)
- No 28 Akinori Yanaka, and Hiroshi Mutoh:
Increased parietal cell responsiveness to tetragastrin in patients with recurrent
duodenal ulcer.
Digestive Diseases and Sciences 30:1459-1465,1988
- No 29 安部井誠人, 田中栄之介, 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 石川詔雄, 相川達也,
大菅俊明:
慢性肝疾患におけるトリメタジオン負荷試験の意義
—肝組織像および臨床像との対比—
肝臓 29(11):1544,1988 (速報)

- No 30 Fumiko Mashige, **Naomi Tanaka**, Tohru Murakami, Hironori Shimasaka, Sachiko Kamei, and Akiyuki Ohkubo :
Clinical usefulness of an enzymatic determination of total urinary polyamines, excluding cadaverine.
Clin Chem. 34 : 2271-2274, 1988
- No 31 忠願寺義通, 松崎靖司, 島倉秀也, 中原 朗, 田中直見, 櫻村博正, 小山捷平, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 深尾 立, 岩崎洋治 :
肝性脳症を呈した短腸症候群の1症例
消化と吸収 11 : 101-104, 1988
- No 32 三好秋馬, 松尾 裕, 谷内 昭, 正宗 研, 後藤由夫, 福富久之, 他 :
胃潰瘍に対する Araprostil の臨床評価
塩酸セトラキサートを対照薬とした多施設二重盲検群間比較試験
内科 35(3) : 53-71, 1988
- No 33 堀田総一, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :
当院における大腸癌症例の検討
茨城県消化器病懇話会雑誌, 4 : 43-47, 1988
- No 34 三好秋馬, 松尾 裕, 岡部治弥, 武内俊彦, 中島光好, 谷内 昭, 後藤由夫, 三輪 剛, 福富久之, 中沢三郎, 他 :
Araprostil の胃潰瘍に対する2用量比較試験, 3用量比較試験
臨床医薬 4(9) : 1583-1612, 1988
- No 35 崎田隆夫, 中村孝司, 石川 誠, 福富久之, 武藤 弘, 他 :
胃炎に対するミゾプロストール (プロスタグランディン) の有用性
臨床評価 16(4) : 617-642, 1988
- No 36 木村 健, 吉田利雄, 市田文尚, 関口利和, 福富久之, 吉田精市, 西川貴之 :
胃潰瘍に対する Teprenone の治療効果 多施設共同臨床研究
診断と治療 76(2) : 3015-3028, 1988
- No 37 竹本忠良, 並木正義, 谷内 昭, 正宗 研, 佐藤俊一, 後藤由夫, 石川 誠, 小越和栄, 木村 健, 山形 迪, 亀田治男, 黒川はるえ, 横山 泉, 市岡四象, 朝倉 均, 斉藤利彦, 土谷春仁, 福地創太郎, 平塚英雄, 高邑祐太郎, 三輪 剛, 中沢三郎, 伊藤 誠, 中野 浩, 田中三千雄, 服部 信, 澤武紀雄, 小山茂樹, 木津 稔, 酒井正彦, 川井啓一, 大柴三郎, 鎌田武信, 小林絢三, 田村和民, 安武晃一, 入江一彦, 長島秀夫, 原田英雄, 福本四郎, 梶山悟朗, 岸 清一郎, 坂上 博, 西本幹雄, 三沢 正, 八尾恒良, 早川 晃, 豊永 純, 橋本修二 :
急性胃病変に対する Ranitidine の臨床的有用性の検討
—セトラキサートを対照薬とした二重盲検試験—
臨床成人病 18(3) : 95-110, 1988

総 説

- No 1 大菅俊明：
経口胆石溶解療法の問題点と対策
経口胆石溶解療法の現状
胆と脾 9(1)：1-6, 1988
- No 2 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明：
肝硬変における胆汁酸異常
日本臨床 増刊：1122-1129, 1988
- No 3 島倉秀也, 福富久之：
粘膜血流改善薬
日本臨床 46(1)：55-63, 1988
- No 4 Hiroshi Mutoh：
Acid secretion and peptic ulcer.
Endoscopic Forum for digestive disease 4(1)：9-16, 1988
- No 5 山形 迪：
プロトンポンプ阻害薬
内科 61(2)：262, 1988
- No 6 松崎靖司, 大菅俊明, 田中直見, 正田純一：
胆汁酸の生体内の動態
肝胆脾 17(2)：285-292, 1988
- No 7 福富久之, 武藤 弘, 中原 朗：
消化器内視鏡用語について
IGAN 1987(2)：9-35, 1988
- No 8 福富久之：
内視鏡と胃生検
IGAN 1987(2)：42-50, 1988
- No 9 平井信二, 中原 朗, 佐久間正祥, 西連寺愛弘, 三原章男, 本間 彰, 相川達也,
葉梨義之, 武藤 弘, 福富久幸, 鴫田尚彦, 菊池正教：
胃集検と内視鏡
IGAN 1987(2)：57-61, 1988
- No 10 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之：
電子内視鏡
IGAN 1987(茨城県早期胃癌研究会誌)：51-56, 1988
- No 11 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之：
消化性潰瘍（幽門部潰瘍）
消化器診療 1(3)：3-4, 1988
- No 12 武藤 弘：
酸分泌
Medicina 25：396-397, 1988

- No 13 福富久之, 中原 朗:
根治性からみた癌の内視鏡的治療 (パネルディスカッション 1, 機能保存と根治性の
両面からみた癌治療)
癌と化学療法 15(4): 1132-1136, 1988
- No 14 田中直見:
チモール混濁試験 (TTT), 硫酸亜鉛混濁試験 (ZTT)
内科 61(6): 1087-1088, 1988
- No 15 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明:
胆汁うっ滞型肝炎 (急性肝内胆汁うっ滞)
消化器化 8(6): 637-644, 1988
- No 16 福富久之:
難治性潰瘍の治療について
消化管診断ワンポイント 4(6): 1-2, 1988
- No 17 岡部治弥, 河村 奨, 岸本真也, 坂上 博, 福本久之, 森 治樹:
胃腸疾患と漢方
漢方医学 12(7): 1-19, 1988
- No 18 福富久之:
Spizofurone 薬の知識
臨床消化器内科 3(8): 1213-1216, 1988
- No 19 田中直見, 大菅俊明:
原因疾患とバックグラウンド 胆石症
最新医学 43(8): 1641-1645, 1988
- No 20 松本尚志, 田中直見:
Sclerosing cholangitis.
臨床消化器内科 3(9): 1297-1301, 1988
- No 21 中原 朗, 福富久之, 崎田隆夫:
胃潰瘍の治療と再発予防
日経メディカル 17(9): 44-45, 1988
- No 22 武藤 弘:
 $H^+-K^+-ATPase$ 阻害薬
臨床医 14: 80-81, 1988
- No 23 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
胃潰瘍-柴胡桂枝湯・四逆散単独投与
日経メディカル 17(10): 20-21, 1988
- No 24 大菅俊明:
知っていますか? 胆石
NHK おはよう健康スペシャル総集編 3: 91-102, 1988
- No 25 櫻村博正, 福富久之:
消化管機能, 肥満
日本臨床 46(1): 85-89, 1988

- No 26 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
胃潰瘍の再発防止 (最近の漢方治療の話題)
カレントセラピー 6(12):20-23,1988
- No 27 中原 朗:
消化管癌の内視鏡的治療—マイクロ波を中心に
Gastroenterological Endoscopy 30(Suppl.):2917-2920,1988
- No 28 中原 朗:
癌の内視鏡治療—レーザーとマイクロ波
Gastroenterological Endoscopy 30(Suppl.):2995-2998,1988
- No 29 中原 朗, 櫻村博忠, 福富久之:
消化管薬の相互作用
MEDICO 19(2):22-26,1988

著 書

- No 1 田中直見:
肝内胆汁うっ滞 Annual Review
消化器 1月, 1988
- No 2 田中直見:
体質性黄疸
今日の治療方針(日野原重明, 阿部正和 編),389-390,2月,1988
- No 3 田中直見:
体質性黄疸
新薬物療法(上田 泰, 清水喜八郎, 春見健一 編),426-427,2月,1988
- No 4 武藤 弘:
ヒスタミン H₂ 受容体拮抗剤単独療法
消化性潰瘍, 南江堂, 105-111, 9月, 1988
- No 5 山形 迪:
H₂-blocker を中心とした消化性潰瘍治療の展開と今後の問題点
日本グラクソ株式会社, 東京, 7月, 1988
- No 6 大菅俊明:
癌のプライマリケア
日本医師会雑誌, 臨時増刊(大菅俊明), Vol100(10),1988
- No 7 小山捷平, 深尾 立, 大菅俊明:
モノクローナル抗体によるヒト膀胱癌関連抗原の性状の解析と, その抗原の各種癌組織における分布
第7回腫瘍マーカー研究会記録, 134-137, 7月, 1988
- No 8 櫻村博正, 福富久之:
胃石
新消化器病学, 文光堂, 190-195,1988

- No 9 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, 原田勝二:
ヒト Glutathione-S Transferase (GST) Isozyme の免疫組織学的検討
第4回肝代謝研究会報告書, 83-91, 6月, 1988
- No 10 田中直見, 大菅俊明, 内野克喜, 齊藤郁也, 中川富士雄, 磯崎貞夫, 岡 博:
利尿薬の対内動態解析による難治性腹水の薬物治療
肝臓病学, 最近の話題 (原田 尚 編), 日本医学館, 220-223, 1988
- No 11 武藤 弘, 福田 潔, 野田汎史, 浅井克晏, 長谷川鎮雄:
大学生定期健康診断における胸部 X 線検査の検討
第25回全国大学保険管理研究集会報告書, pp125-127, 10月, 1988
- No 12 田中直見:
胆石溶解剤
現代医学のキーワード (岡 博, 中原和彦 編), 中外医学社, 84-85, 9月, 1988
- No 13 Takeshi Todoroki, Youji Iwasaki, Kazuo Orii, M Nozue, Hiroshi Miyamoto,
Hiroshi Ueda, Y Fukada, M.Watanabe, M.Otsuka, Y.Takase, Katashi Fukao, K.Ohara,
and Naomi Tanaka:
Intraoperative radiation therapy (IORT) for advanced gallbladder carcinoma.
Proceedings in XXVI World Congress of the International College of Surgeons.
ed.M.Montorsi, Grpnelli, Monduzzieditors, Milan 305-312, 1988
- 学会発表**
- No 1 福富久之:
早期癌の内視鏡的治療の適応と問題点
学術会議 胃癌研究会合同シンポジウム (東京), 1月, 1988
- No 2 横田 光, 谷中昭典, 武藤 弘:
H⁺-K⁺dependent ATP ase inhibitor, Omeprazol の胃分泌反応性に及ぼす影響について
Cimetidine との比較
第37回ペプシン研究会 (京都), 2月, 1988
- No 3 忠願寺義通, 松崎靖司, 中原 朗, 田中直見, 櫻村博正, 小山捷平, 山形 迪, 武藤 弘,
福富久之, 大菅俊明:
肝性脳症を呈した短腸症候群の1例
第198回日本消化器病学会関東地方会, 2月, 1988
- No 4 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘:
ヒト胃粘膜における内因性 Prostaglandins の酸, 重炭酸分泌に及ぼす影響
第20回胃分泌研究会 (仙台), 3月, 1988
- No 5 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 中原 朗, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
胃癌患者における TCGF による Leu 2 a⁺Leu15⁻ lymphokine-activated suppressor
(LAS) 細胞生成の臨床的意義
第74回日本消化器病学会総会, 3月, 1988

- No 6 小山捷平,海老原次男,深尾 立,中原 朗,山形 迪,武藤 弘,福富久之,大菅俊明:
胃癌患者における各種サイトカインの抗腫瘍担当細胞誘導に及ぼす差異
第74回日本消化器病学会総会, 3月, 1988
- No 7 正田純一, 松浦健二, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
肝胆道疾患における $3\beta, 12\alpha$ -dihydroxy-5-cholenic acid ($3\beta, 12\alpha$ - Δ^5) の意義
第74回日本消化器病学会総会, 3月, 1988
- No 8 安部井誠人, 田中直見, 原田勝二, 大菅俊明:
慢性肝疾患における Glutathione-S-transferase (GST) Isozyme の肝組織内分布とその
局所色素代謝における意義
第74回日本消化器病学会総会, 3月, 1988
- No 9 呉 碩東, 山口高史, 松崎靖司, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 大森良久:
ICP による胆石, 胆汁中の微量測定
第74回日本消化器病学会総会, 3月, 1988
- No 10 山形 迪, 松井裕史, 福富久之, 大菅俊明:
H₂ ブロカー単剤による長期維持療法
第74回日本消化器病学会総会 (仙台), 3月, 1988
- No 11 Shohei Koyama, Tsugio Ebihara, Katashi Fukao, and Toshiaki Osuga:
Lymphokine-activated suppressor (LAS) cells with a CD 8⁺CD11⁻ surface phenotype
in patients with gastric carcinoma
Fourth International Conference on Immunopharmacology (Osaka, Japan), 5月, 1988
- No 12 原 健, 堀田総一, 松崎靖司, 忠願寺義通, 横田 光, 島倉秀也, 樫村博正,
中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 湯沢賢治,
深尾 立, 西田正人, 横瀬智之, 小形岳三郎:
摘出し得た巨大後腹膜脂肪肉腫と子宮頸癌の重複癌の1例
第199回日本消化器病学会関東地方会, 5月, 1988
- No 13 Hikaru Yokota, Akinori Yanaka, and Hiroshi Mutoh:
Impaired neutralizing capacity of duodenal mucosa after luminal acidification in
recurrent duodenal ulcer.
第18回American Gastroenterological Association, (New Orleans), May16, 1988
- No 14 Akinori Yanaka, Hikaru Yokota, and Hiroshi Mutoh:
In vitro analysis of acid secretory response to histamine and endogenous
prostaglandins from isolated parietal cells in duodenal ulcer and healthy subjects.
第18回American Gastroenterological Association (New Orleans), May18, 1988
- No 15 堀田総一, 樫村博正, 中原 朗, 松本好正, 平井信二, 蔡 承熹, 島倉秀也, 斉藤洋子,
山形 迪, 小山捷平, 田中直見, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
大腸ポリープと早期大腸癌の検討
第35回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1988

- No 16 櫻村博正, 中原 朗, 平井信二, 斉藤洋子, 堀田総一, 福富久之, 大菅俊明, 内田 諭, 星 仰:
電子内視鏡による画像処理の試み
第35回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1988
- No 17 安部井誠人, 田中直見, 松本尚志, 忠願寺義通, 松崎靖司, 大菅俊明:
ICG 大量静注による肝実質着色像と肝リガンディン量およびその分布の関係
第35回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1988
- No 18 平沼孝之, 島倉秀也, 忠願寺義通, 平井信二, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
肝動脈塞栓術後の消化管病変発生に係わる各種因子の検討 (胃粘膜血流を中心に)
第35回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 5月, 1988
- No 19 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:
サイトカインによる免疫学的 Phenotype の異なった種々の抗腫瘍免疫担当 effector 細胞の誘導生成
第16回日本臨床免疫学会, 6月, 1988
- No 20 T.Todoroki, Y.Iwasaki, K.Orii, H.Miyamoto, M.Nozone, H.Ueda, V.Fukuda, M.watanabe, M.Ohtsuka, M.Tanaka, and K.Ohara:
Intraoperative radiation therapy (10 RT) for advanced gall bladder carcinoma.
26th World Congress of the International College of Surgeons, 7月, 1988
- No 21 忠願寺義通, 松崎靖司, 海老原次男, 正田純一, 西 雅明, 松本尚志, 田中直見, 小山捷平, 大菅俊明:
切除不能肝細胞に対する自己脾細胞 (SPL) より誘導した LAK 細胞の経肝動脈内注入と塞栓療法 (L-TAI) の併用療法
第24回日本肝癌研究会, 7月, 1988
- No 22 安部井誠人, 田中栄之介, 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 石川詔雄, 相川達也:
慢性肝疾患における TMO 負荷試験の臨床的意義
第24回日本肝臓学会総会, 7月, 1988
- No 23 正田純一, 大西正三, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 藤間貞彦:
肝胆道疾患における 1β -水酸化胆汁酸の代謝様式について
第24回日本肝臓学会総会, 7月, 1988
- No 24 横田 光, 武藤 弘, 谷中昭典:
15(R)-15-Methyl PGE₂ (Arbaprostil) のヒト基礎胃液分泌能に及ぼす影響
第38回ペプシン研究会 (東京), 7月, 1988
- No 25 忠願寺義通, 松崎靖司, 島倉秀也, 中原 朗, 田中直見, 櫻村博正, 小山捷平, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
肝性脳症を呈した短腸症候群の1例
第19回日本消化吸収学会, 7月, 1988

- No 26 高野淑美, 横田 光, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 宮本 寛, 岩崎洋治, 石道達也, 中村恭一:
逆萎縮性胃炎に発生した胃カルチノイドとびまん性好銀性細胞の増殖を示した1例
第200回日本消化器病学会関東地方会, 7月, 1988
- No 27 市毛雅子, 島倉秀也, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
胃液分泌抑制剤の胃粘膜に及ぼす影響
第8回ヒスタミンレセプター研究会(京都), 7月, 1988
- No 28 山口高史, 松崎靖司, 田中直見, 松本康彦, 正田純一, 松本尚志, 安部井誠人, 忠願寺義通, 本多 彰, 大菅俊明:
当院における経口胆石溶解療法の評価
第24回日本胆道学会, 8月, 1988
- No 29 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 大菅俊明:
人癌におけるサイトカイン活性化脾細胞の effector 機能と細胞表面マーカー
第47回日本癌学会総会, 9月, 1988
- No 30 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:
人癌細胞に対するキラー T 細胞 (CTL) 誘導に及ぼす基礎的検討
第47回日本癌学会総会, 9月, 1988
- No 31 A.Miyoshi, M.Ishikawa, T.Sakita, T.Aoyagi, M.kitagima, H.Fukutomi, K.Nakamura, H.Osawa, M.Moriga, and Y.Ogawa:
A Double-Blind Trial of the Clinikal Effects of a Single Night-Time Dose of Famotidine on Acte Gastritis and Acute Mucosal Lesions Accompaning Chronic Gastritis- Comparison with Twice Daily Administration
The 13 th International Congress of Gastroenterology (Roma), Sep, 1988
- No 32 Hikaru Yokota, Akinori Yanori, and Hiroshi Mutoh:
Effect of H^+-K^+ dependent ATPase inhibitor (Omeprazole) on parietal cell sensitivity in duodenal ulcer patients.
X III International congress of Gastroenterology (Roma), September 8, 1988
- No 33 高野淑美, 横田 光, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 堀内 栄, 轟 健, 岩崎洋治, 石堂達也, 中村恭一:
急速な増大自壊過程を示し胃壁内転移病巣を伴った表在隆起型食堂癌の1例
第201回日本消化器病学会関東地方会, 9月, 1988
- No 34 中原 朗, 平井信二:
(シンポジウム. 胃集検と内視鏡的治療)
集検発見胃癌からみた内視鏡的治療法の選択
第36回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会, 9月, 1988
- No 35 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:
胃癌患者における各種サイトカインによる免疫学的 phenotype の異なった effector 細胞の活性化
第26回日本癌治療学会, 10月, 1988

- No 36 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 中原 朗, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
胃癌患者における rIFN γ による lymphokine-activated killer (LAK) 細胞活性の増強
とその免疫学的 phenotype の解析
第30回日本消化器病学会大会, 10月, 1988
- No 37 櫻村博正, 中原 朗, 島倉秀也, 平井信二, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之,
大菅俊明, 内田 論, 星 仰:
内視鏡画像処理による血流機能解析
第36回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 10月, 1988
- No 38 原 健, 櫻村博正, 堀田総一, 中原 朗, 平井信二, 平沼孝之, 対馬健祐, 斉藤洋子,
福富久之, 大菅俊明, 折居和男, 岩崎洋治:
大腸早期癌の検討-10mm以下の病変を中心に-
第36回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 10月, 1988
- No 39 平沼孝之, 島倉秀也, 忠願寺義通, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之,
大菅俊明:
Lipiodol, Gelfoamを用いた肝動脈塞栓術後の消化管病変発生に関わる各種因子の検討
第36回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 10月, 1988
- No 40 対馬健祐, 中原 朗, 平井信二, 蔡 承熹, 櫻村博正, 福富久之, 大菅俊明, 望月忠男:
蛍光画像分光器を応用した消化管診断
第36回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 10月, 1988
- No 41 Hisayuki Fukutomi, and Hiromasa Kashimura:
Advances of Videoendoscopy Over Fiberoptic Endoscopy (Symposium)
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988
- No 42 Shuya Shimakura, Hisayuki Fukutomi, Masako Ichige, Takayuki Hiranuma,
Hiromasa Kashimura, Akira Nakahara, Toshiaki Osuga, and Takao Sakita:
Anti-Inflammatory drugs and gastric mucosal lesions-Endoscopic retrorscopic studies-
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988
- No 43 Takayuki Hiraunma, Shuya Shimakura, Yoshimichi Chuganji, Hiromasa Kashimura,
Akira Nakahara, Naomi Tanaka, Hisayuki Fukutomi, and Toshiaki Osuga:
Gastro-Doudenal lesions following lipiodol-MMC transcatheter arterial infusion of HCC
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988
- No 44 Akira Nakahara, Yoshimasa Matsumoto, Hiromasa Kashimura, Shinji Hirai,
Shuya Shimakura, Hisayuki Fukutomi, and Takao Sakita:
Prognosis of early gastric cancer patients in the alimentary tract to whom performed
the endoscopic therapy by means of laser coagulation and micro wave coagulation.
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988

- No 45 **Naomi Tanaka**, Masato Abei, Shinji Harada, Michele McNeil, and **Toshiaki Osuga** :
Purification, characterization and immunohistochemical study of human liver
glutathione S-transferase (GST) isozyme.
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988
- No 46 Masato Abei, **Naomi Tanaka**, **Yasushi Matsuzaki**, Hisashi Matsumoto,
Yoshimichi Chuganji, **Toshiaki Osuga** :
Clinical significance of peritoneoscopy with injection of indocyanine green and its
relationship with hepatic ligandin.
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology and The 5th Asian-Pacific
Congress of Digestive Endoscopy (Seoul, Korea) Oct, 1988
- No 47 **松崎靖司**, 井上節子, **田中直見**, 小出義信, 正田純一, **大菅俊明** :
甲状腺機能亢進症治療前後の血清胆汁酸および胆汁酸分画の変動
第30回日本消化器病学会大会 (鹿児島), 10月, 1988
- No 48 西 雅明, **松崎靖司**, **田中直見**, 松本尚 , 忠願寺義通, **大菅俊明** :
非A非B型慢性肝炎に対するr-IFN α 長期投与による有効性の検討
第30回日本消化器病学会大会 (鹿児島), 10月, 1988
- No 49 **山形 迪**, 松井裕史, **福富久之**, **大菅俊明** :
OMEPRazole 投与終了後の基礎酸分泌の経時的変動
第30回日本消化器病学会大会 (鹿児島), 10月, 1988
- No 50 横田 光, 谷中昭典, **武藤 弘**, **福富久之**, **大菅俊明** :
消化性潰瘍の再発と防御機構—球部内酸中和能と粘膜内 PGE₂合成能について—
第30回日本消化器病学会大会 (鹿児島), 10月, 1988
- No 51 **武藤 弘**, 福田 潔, 飯田 要, 林 浩一郎 :
女子大学生の貧血とその治療
第26回全国大学保健管理研究集会 (京都), 10月, 1988
- No 52 福田 潔, 平木美奈子, 沢田作平, 小鮎ヒロ子, **武藤 弘**, 林 浩一郎, 浅井克晏,
井上雅樹, **長谷川鎮雄** :
粉塵曝露下に従事する職員の特別健康診断
第26回全国大学保健管理研究集会 (京都), 10月, 1988
- No 53 **櫻村博正**, 中原 朗, 島倉秀也, 平井信二, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, **福富久之**,
大菅俊明, 内田 諭, 星 仰 :
内視鏡画像処理による血流機能解析
第36回日本消化器内視鏡学会総会 (京都), 10月, 1988
- No 54 安部井誠人, 松本尚志, **松崎靖司**, 忠願寺義通, 西 雅明, **田中直見**, **大菅俊明**,
新 健治 :
慢性肝炎の形態診断における ICG 腹腔の意義—肝組織所見検出能及び肝 ICG 取り込
み量の検討
第36回日本消化器内視鏡学会 (京都), 10月, 1988

- No 55 **Shohei Koyama, Tsugio Ebihara, Katashi Fukao, and Toshiaki Osuga :**
Randomized trial of Nocardia rubra cell wall skeleton (N-CWS) for immunotherapy
of gastric carcinoma based on the function of the effector T cells against tumor cells.
First Shanghai International Symposium on Gastrointestinal Carcinoma
(Shanghai, China), 11月, 1988
- No 56 **Naomi Tanaka :**
Japanese experience of ursodeoxycholic acid in chronic liver diseases.
Workshop on the use of ursodeoxycholic acid in chronic liver disease
(Toronto), 11月, 1988
- No 57 **Naomi Tanaka, Yasushi Matsuzaki, Tatsuya Aikawa, Junichi Shoda, and
Toshiaki Osuga :**
Ursodeoxycholic and itching in primary biliary cirrhosis (PBC).
International Association for the Study of the Liver (IASL) (Toronto), 11月, 1988
- No 58 **櫻村博正, 中原 朗, 島倉秀也, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明,
内田 論, 星 仰 :**
内視鏡画像処理による血流機能解析
第4回胃炎研究会 (東京), 11月, 1988
- No 59 **西 雅明, 川西宣裕, 忠願寺義通, 松本尚志, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 青柳啓之,
高瀬靖広, 深尾 立, 岩崎洋治, 新 健治 :**
17才で発症した非A非B型肝炎硬変 (乙) の一例
第23回日本肝臓学会東部会, 11月, 1988
- No 60 **松崎靖司, 田中直見, 相川達也, 正田純一, 大菅俊明 :**
慢性肝炎とPBCにおけるUDCA投与効果
第10回胆汁酸研究会, 11月, 1988
- No 61 **山形 迪 :**
生体リズムと疾病: 時間治療学へむけて 胃内pH 24時間変動と胃酸分泌抑制薬の効果
臨床薬理瀬戸内カンファレンス (松山市), 11月, 1988
- No 62 **武藤 弘 :**
特別発言 最近の消化性潰瘍治療の進歩
消化性潰瘍の自然史
第1回茨城県消化性潰瘍症例検討研究会 (水戸), 11月, 1988
- No 63 **原 健, 松本尚志, 松崎靖司, 対馬健祐, 横田 光, 平沼孝之, 櫻村博正, 中原 朗,
田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 折居和男, 新 健治 :**
胆管癌を疑い手術し, 病理組織にて原発性硬化性胆管炎 (PSC) と診断された1例
第202回日本消化器病学会関東地方会, 12月, 1988

班研究報告

- No 1 小黒八七郎, 福富久之, 他:
レーザーによる癌の診断と治療のための内視鏡機械開発
厚生省癌研究助成金による研究報告集 (62年度), 417-421, 1988
- No 2 大菅俊明, 正田純一, 松崎靖司, 田中直見:
胆汁うっ滞における胆汁酸代謝異常
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班昭和62年度研究報告 16-20, 6月, 1988

その他

- No 1 田中直見:
B型肝炎 —その実際・予防・治療—
茨城県保健医協会, 1月26日, 1988
- No 2 福富久之:
胃疾患特に早期胃癌の診断をめぐって
メディカルユアゼミナール (東京), 2月, 1988
- No 3 武藤 弘:
胃疾患の病態と治療
センロック学術講演会 (水戸), 2月, 1988
- No 4 田中直見:
肝機能検査値と治療—とくに胆汁酸について
水戸医師会, 3月30日, 1988
- No 5 大菅俊明:
特別講演, 胆石の成因と治療
第5回埼玉肝臓談話会, 4月16日, 1988
- No 6 大菅俊明:
パネルセッション「臨床研修の目標とその評価」
オ6回臨床研修研究会 4月23日, 1988
- No 7 福富久之:
上部内視鏡と生検
消化器集団検診学会主催第3会医師研修会 (仙台), 5月15日, 1988
- No 8 中原 朗:
癌の内視鏡治療 (レーザーとマイクロ波)
第11回日本消化器内視鏡学会セミナー (東京), 5月29日, 1988
- No 9 大菅俊明:
特別発言 胆石溶解剤
7月1日, 2日, 1988
日本消化器病学会雑誌 85(12):2719, 1988
- No 10 大菅俊明:
胆石成因と治療—最近の進歩—
第73回仙台いちょう会, 7月13日, 1988

- No 11 **大菅俊明：**
胆石の成因と治療－最近の進歩
第16回青森県肝胆膵研究会, 9月24日, 1988
- No 12 **大菅俊明：**
胆汁酸と消化器病臨床
第9回富山消化器病研究会, 10月1日, 1988
- No 13 **Toshiaki Osuga：**
Dissolution therapy of gallstone with bile acid.
The 8th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (Seoul Korea) Oct 9, 1988
- No 14 **中原 朗：**
急性胃炎と胃潰瘍
多賀医師会 (多賀), 10月26日, 1988
- No 15 **田中直見：**
肝疾患の治療
県南西医師会, 11月15日, 1988
- No 16 **福富久之：**
消化性潰瘍の病態と治療
第9回東北信消化性潰瘍研究会 (長野), 11月29日, 1988
- No 17 **小山捷平：**
癌と免疫
日中友好医院 (中華人民共和国), 11月, 1988
- No 18 **大菅俊明：**
癌のプライマリケア
第32回社会保険指導者講演会, 11月30日, 1988
- No 19 **福富久之：**
ストレスと胃疾患
茨城県健康教育講演会 (鹿児島), 12月13日, 1988
- No 20 **田中直見：**
B型肝炎の現状, 治療と予防
きぬ医師会, 12月23日, 1988

1989年（消化器内科グループ）

原 著

- No 1 崎田隆夫, 三輪 剛, 並木正義, 後藤由夫, 石川 誠, 福富久之, 春日井達造, 川井啓市, 鎌田武信, 小林絢三, 竹本忠良, 佐藤八郎:
胃炎に対するスピゾフロンの臨床評価
消化器科 10(2): 226-250, 1989
- No 2 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 大菅俊明:
胃癌患者におけるrecombinant interleukin 2 によるCD4⁺Leu8⁻ Lymphokine-activated killer (LAK) 細胞の誘導と, LAK細胞活性の増強とその免疫学的 phenotype の解析
日本臨床免疫学会会誌 12: 88-96, 1989
- No 3 Shohei Koyama, Tsugio Ebihara, Katashi Fukao and Toshiaki Osuga:
Differential activation of lymphokine-activated killer cells with different surface phenotypes by cultivation with recombinant interleukin 2 or T-cell growth factor in gastric cancer patients.
Jpn. J. Cancer Research 80: 157-157, 1989
- No 4 Tsugio Ebihara, Shohei Koyama, Katashi Fukao and Toshiaki Osuga:
Lymphokine-activated suppressor (LAS) cells in patients with gastric carcinoma.
Cancer Immunology Immunotherapy 28: 218-224, 1989
- No 5 平井信二, 櫻村博正, 中原 朗, 松本好正, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
早期胃癌に対する各種内視鏡的治療法—YAG レーザー焼灼法とマイクロ波凝固法の比較, 及びYAG レーザー温熱療法の検討
Gastroenterological Endoscopy 31(3): 698-709, 1989
- No 6 堀田総一, 櫻村博正, 平井信二, 蔡 承熹, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
Argon レーザーを用いた光化学治療と局所温熱療法の併用効果についての基礎検討
日本レーザー医学会誌 10(3): 205-208, 1989
- No 7 武藤 弘, 横田 光, 谷中昭典, 柴田裕身:
高胃酸分泌の壁細胞は高刺激反応性を示すか
胃分泌研究会誌 21: 17-20, 3月, 1989
- No 8 松尾 裕, 武藤 弘, 他:
H₂-受容体拮抗剤 ZL-101 (Nizatidine) の夜間分泌抑制効果の検討
薬理と治療 17: 309-321, 3月, 1989
- No 9 櫻村博正, 中原 朗, 島倉秀也, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 諭, 星 仰:
内視鏡画像処理による血流機能解析
Therapeutic Research 10(4): 264-271, 1989
- No 10 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
高周波・レーザー・マイクロ波を利用した内視鏡的治療
消化器診療 4: 16-20, 1989

- No 11 堀田総一, 島倉秀也, 平沼孝之, 対馬健祐, 松本好正, 菅野千秋, 平井信二, 山口高史, 櫻村博正, 中原 朗, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
内視鏡的に治療し得た限局性胃毛細血管拡張症の2例
Gastroenterological Endoscopy 31(4):933-938, 1989
- No 12 原 健, 櫻村博正, 堀田総一, 中原 朗, 小山捷平, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
筑波大学附属病院における炎症性腸疾患の検討
Tsukuba Symposium 4 '88:43-47, 1989
- No 13 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 内田 論, 星 仰:
特集:電子内視鏡システムの新たな展開電子内視鏡による画像処理
画像情報MEDICAL 21(23):1172-1176, 1989
- No 14 Masato Abei, Shoji Harada, Naomi Tanaka, Michele Mcneil, Toshiaki Osuga:
Immunohistochemical localization of human liver glutathione S-transferase (GST) isozyme with special reference to polymorphic GSTI.
Bioch. Biophys. Acta 995:279-284, 1989
- No 15 高野淑美, 小山捷平, 横田 光, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 堀内 栄, 轟 健, 岩崎洋治, 石堂達也, 中村恭一:
急速な増大・自壊を示した胃壁内転移病巣を伴った表在食道癌の1例
癌の臨床 35:948-954, 1989
- No 16 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 大菅俊明:
胃癌並びに肝癌患者におけるサイトカイン活性化脾細胞の effector 機能と免疫学的 phenotype の解析
Biotherapy 3:675-683, 1989
- No 17 足立信也, 深尾 立, 石川詔雄, 岩崎洋治, 田中直見, 大菅俊明, 斉田幸之, 倉本憲明:
門脈侵襲または Child C 肝硬変を有する肝細胞癌に対するリビオドール-マイトマイシン懸濁液反復療法の肝機能への影響と治療効果
日本消化器病外科学会雑誌 22(8):2032-2038, 1989
- No 18 Junichi Shoda, Toshiaki Osuga, Kenji Matsuura, Reijirou Mahara, Masahiko Tohma, Naomi Tanaka, Yasushi Matsuzaki, Hiroshi Miyazaki:
Concurrent occurrence of 3β , 12α -dihydroxy-5-cholenoic acid associated with 3β -hydroxy-5-cholenoic acid and their preferential urinary excretion in liver diseases.
J. Lipid Res. 30(8):1233-1242, 1989
- No 19 斉藤洋子, 小山捷平, 蔡 承熹, 海老原次男, 高瀬靖広, 福富久之, 大菅俊明, 中村恭一:
多中心性発生を示した食道表在癌の1例
癌の臨床 35:1050-1060, 1989
- No 20 岡村健二, 山下亀次郎, 大菅俊明:
卒後臨床研修におけるプライマリケア修練の評価
—筑波大学附属病院外科研修医について—
医学教育 20(4):253-258, 8月, 1989

- No 21 高久史磨 (代表世話人), 上野賢一, 大菅俊明, 小磯謙吉:
S-6820 (遺伝子組換えヒトインターロイキン 2) の臨床第 II 相試験
BIOTHERAPY 3(4):796-805, 8月, 1989
- No 22 T. TAKEMOTO, K. KIMURA, K. OKITA, T. TSUNEOKA, S. OHSHIBA, M. NAMIKI,
S. FUKUCHI, T. MITAKE, H. FUKUTOMI, T. OKAZAKI and T. TANAKA:
Efficacy of Sucralfate in the Prevention of Recurrence of Peptic Ulcer-Double Blind
Multicenter Study with Cimetidine Sucralfate Therapy on Recurrence Peptic Ulcer.
Excerpta Medica: 50-60, 1989
- No 23 福富久之:
急性胃炎および慢性胃炎に伴う急性胃粘膜病変に対するファモチジン就寝前 1 回投与
法の臨床効果
新薬と治療 39:12-13, 1989
- No 24 崎田隆夫, 小黑八七郎, 福富久之:
Sucralfate による胃潰瘍の再発防止効果の検討
Therapeutic Research 10(2):223-329, 1989
- No 25 岡 博, 三木一正, 三好秋馬, 岡部治弥, 服部 信, 川井啓市, 中澤三郎, 宮崎 保,
谷内 昭, 石森 章, 佐々木康人, 福富久之, 松尾 裕:
ペプシノーゲン RIA キットの臨床応用
臨床成人病 19(4):129-135, 1989
- No 26 三好秋馬, 岡部治弥, 西元寺克禮, 谷内 昭, 後藤由夫, 正宗 研, 松尾 裕, 岩崎有良,
森 治樹, 福富久之, 男全正三, 三輪 剛, 原澤 茂, 中澤三郎, 中島敏夫, 鎌田武信,
岸清一郎, 八尾恒良, 早川 滉, 小川暢也:
胃潰瘍に対する Riprostil の第 2 相臨床試験—二重盲検法による用量の検討—
内科宝函 36(4):77-91, 1989
- No 27 三好秋馬, 岡部治弥, 西元寺克禮, 谷内 昭, 後藤由夫, 正宗 研, 松尾 裕, 岩崎有良,
森 治樹, 福富久之, 男全正三, 三輪 剛, 原澤 茂, 中澤三郎, 中島敏夫, 鎌田武信,
岸清一郎, 八尾恒良, 早川 滉, 小川暢也:
胃炎に対する Riprostil の第 2 相臨床試験—二重盲検法による用量の検討—
内科宝函 36(7):255-270, 1989
- No 28 横田 光, 谷中昭典, 武藤 弘:
 H^+-K^+ dependent ATPase inhibitor, Omeprazole の胃分泌反応性に及ぼす影響につい
て—Cimetidine との比較
第37回ペプシン研究会議事録:p180-185, 7月, 1989
- No 29 横田 光, 武藤 弘, 谷中昭典:
15(R)-15-methyl PGE₂(arbaprostil) のヒト基礎胃液分泌能に及ぼす影響
第38回ペプシン研究会議事録:p75-82, 8月, 1989
- No 30 横田 光, 武藤 弘, 谷中昭典, 大菅俊明:
 H^+-K^+ dependent ATPase inhibitor, Omeprazole の胃液分泌反応性に対する影響
臨床と研究 68:2653-2656, 8月, 1989

- No 31 武藤 弘, 福田 潔, 飯田 要, 林 浩一郎:
女子大学生の貧血とその治療
第26回全国大学保健管理研究集会報告書: p.143-144, 1989
- No 32 福田 潔, 平木美奈子, 沢田作平, 小鮎ヒロ子, 飯田 要, 武藤 弘, 林 浩一郎,
浅井克晏, 井上雅樹, 長谷川鎮雄, 山田博之, 穴戸真司:
粉塵曝露下に従事する職員の特別健康診断
—主に精密肺機能検査を中心とした検討—
第26回全国大学保健管理研究集会報告書: p.53-56, 1989
- No 33 Junichi Shoda, Toshiaki Osuga, Reiji Mahara, Masahiko Tohma, Kenji Matsuura,
Naomi Tanaka, Yasushi Matsuzaki, Hiroshi Miyazaki:
Altered metabolism of bile acids in cholestasis: Determination of 1 β - and 6 α -hydroxylated metabolites.
J. Chromatography 488: 315-328, 1989
- No 34 斎藤洋子, 中原 朗, 小山捷平, 海老原次男, 櫻村博正, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
逆流性食道炎の内視鏡的重症度分類と経過
Progress of Digestive Endoscopy 35: 46-50, 1989
- No 35 松本邦彦, 中島禎一, 新津 守, 阿武 泉, 秋貞雅祥, 松崎靖司:
体外衝撃波胆石破碎療法(ESWL)—胆石の超音波, CT像と破砕片の排出—
臨床放射線 34(8): 851-856, 1989
- No 36 K. Imai, S. Higashidate, A. Nishitani, Y. Tsukamoto, M. Ishibashi, J. Shoda and T. Osuga:
Sensitive detection of oxo-steroids and oxo-bile acids by liquid chromatography with peroxyoxalate chemiluminescence detection.
Analytica Chimica Acta 227: 21-27, 1989
- No 37 阿部井誠人, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 杉本元信, 柴田久雄:
体質性黄疸肝におけるリガンデインの免疫組織学的検討
肝臓 30(9): 1040, 1989
- No 38 阿部井誠人, 田中直見, 松本尚志, 松崎靖司, 大菅俊明:
狙撃生検による肝表面 ICG 着色像の評価
—被膜下組織像およびリガンデインとの対応—
肝臓 30(11): 1639-1640, 1989
- No 39 崎田隆夫, 福富久之, 武藤 弘, 他:
胃炎に対するミソプロストールの有用性ならびに至適用量の検討
Clinical Evaluation 16: 617-642, 12月, 1988
- No 40 関口利和, 常岡健二, 小林正文, 小暮 喬, 福富久之, 中原 朗, 小林節雄, 西岡利夫,
松崎 勉, 松尾 裕, 岩崎有良, 野村武夫, 松阪 聡, 野口雅裕, 福地創太郎, 早川和雄,
星原芳雄, 三輪 剛, 原澤 茂, 武藤信美, 野村喜重朗:
逆流性食道炎に対する Nizatidine の臨床評価
薬理と治療 17(Suppl.2): 155-166, 1989

- No 41 **Yasushi Matsuzaki, Naomi Tanaka, Toshiaki Osuga, Junichi Shoda, Yasuhiro Takase, Yoji Iwasaki :**

Serum total bile acid and its profile in endoscopic injection sclerotherapy for esophageal varices.

J. Gastroenterology and Hepatology 4. Suppl.1 : 262-265, 1989

- No 42 **Toshiaki Osuga, Naomi Tanaka, Yasushi Matsuzaki, Tatsuya Aikawa :**

Effect of ursodeoxycholic acid in chronic hepatitis and primary biliary cirrhosis.

Dig. Dis. Sci. 34(12) : Suppl.49S-51S, 1989

- No 43 **阿部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, 原田勝二 :**

ヒト肝 glutathione-s-transferase アイソザムの免疫生化学性状と肝組織局在の検討

日消誌 86(12) : 2727-2734, 1989

- No 44 **山形 迪 :**

胃内 pH 24時間変動と胃酸分泌抑制薬の効果

— 生体リズムと疾病 ; 時間治療学に向けて —

臨床薬理 ; 瀬戸内カンファレンス '88(2) : 8-15, 1989

- No 45 **松井裕史, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :**

制酸剤の中和能について

胃分泌研究会誌 : 21, 3月, 1989

総 説

- No 1 **福富久之, 中原 朗 :**

胃・十二指腸潰瘍

薬局 40(1) : 297-300, 1989

- No 2 **福富久之, 平沼孝之 :**

第8回アジア太平洋消化器病学会, 第5回アジア太平洋内視鏡学会報告

臨床消化器内科 4(2) : 304, 1989

- No 3 **福富久之 :**

消化性潰瘍の薬物療法

Clinic Magazine, 東京, pp.76-77, 1989

- No 4 **福富久之 :**

早期胃癌の内視鏡診断学

最新医療ゼミナールテキスト, 東京, 1-15, 1989

- No 5 **樫村博正, 中原 朗, 福富久之 :**

胸やけ, げっぷ, 胃もたれ

治療 71(2) : 346-349, 1989

- No 6 **福富久之 :**

第36回日本消化器内視鏡学会総会報告

臨床消化器内科 4(3) : 451, 1989

- No 7 **樫村博正, 中原 朗, 福富久之 :**

胃粘膜防御増強剤 — 胃粘膜血流改善剤

治療学 23(3) : 59-63, 1989

- No 8 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之 :
胃粘膜血流改善薬
治療学 23(3) : 59-63, 1989
- No 9 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之 :
Menetrier 病, Cronkhite-Canada 症候群 — 胃炎としての位置づけ —
消化器科 10(4) : 448-453, 1989
- No 10 横田 光, 武藤 弘 :
胃・十二指腸潰瘍の穿孔
老年医学 27 : 12-14, 4 月, 1989
- No 11 武藤 弘 :
胃潰瘍, 十二指腸潰瘍
Modern Physician 9 : 626-628, 5 月, 1989
- No 12 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
胃潰瘍の治療と予防
臨床と研究 66(5) : 198-203, 1989
- No 13 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
食道静脈瘤
総合臨床 38(Suppl.) : 339-343, 1989
- No 14 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
消化性潰瘍治療薬 (薬物とその使い方)
診断と治療 77(5) : 283-291, 1989
- No 15 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之 :
電子スコープの現況 IV ルーチン検査での特徴とその位置づけ (1) 上部消化管内視鏡検査
臨床消化器内科 4(5) : 661-667, 1989
- No 16 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
消化性潰瘍 (内科領域における漢方治療の現況)
診断と治療 77(6) : 1429-1434, 1989
- No 17 櫻村博正, 福富久之 :
癌の合併対策 (治療によるものを除く) 1) 栄養障害及び消化器機能障害
日本臨床 47 増刊号 : 731-737, 1989
- No 18 中原 朗 :
消化性潰瘍における最新の漢方治療
Clinic Magazine (7) : 97-99, 1989
- No 19 田中直見 :
胆石症
Medical Practice 増刊号 : 486-488, 1989
- No 20 武藤 弘, 横田 光 :
胃壁細胞
日本臨床 47 : 771-774, 8 月, 1989

- No 21 横田 光, 武藤 弘:
胃主細胞
日本臨床 47:775-777, 8月, 1989
- No 22 中原 朗:
早期胃癌に対する内視鏡的治療
最新医療ゼミナールテキスト 60(8):81-87, 1989
- No 23 田中直見:
B型慢性肝炎治療の実際
ファマルシア 25(8):798-800, 1989
- No 24 田中直見, 大菅俊明:
胆道結石—成因, 疫学
診断と治療 77(8):1867-1871, 1989
- No 25 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
胆石溶解療法—その適応と限界
Medicina 26(8):1338-1340, 1989
- No 26 田中直見, 大菅俊明:
胆石症最新の治療—内科的治療の適応と限界—
臨床と研究 66(8):2473-2475, 1989
- No 27 松崎靖司, 大菅俊明:
胆石の治療・経口溶解療法: コレステロール胆石にのみ有効
日経メディカル 9月10日号, 1989
- No 28 田中直見, 大菅俊明:
経口胆石溶解法
外科治療 61(3):722-726, 1989
- No 29 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
消化性潰瘍治療と漢方
治療 71(10):2129-2134, 1989
- No 30 松崎靖司, 田中直見, 正田純一, 大菅俊明:
胆汁酸
Medicine 26(10):1898-1899, 1989
- No 31 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明:
血清胆汁酸とその分画
日本臨床 47(Suppl.):521-524, 1989
- No 32 大菅俊明:
消化器系癌
癌のプライマリケア
日本医師会雑誌臨時増刊 100(10):96-102, 11月, 1989
- No 33 中原 朗, 福富久之:
消化性潰瘍の治療・H₂-ブロッカーの役割と使い方
Medicament News, (12775):4-7, 1989

No 34 Toshiaki Osuga :

DISCUSSION ON PRIMARY CARE OF CANCER

1. CANCER OF THE LIVER, GALLBLADDER, AND PANCREAS

Asian Med. J. 32(12) : 688-690, 1989

著 書

No 1 大菅俊明 :

胆石症 — 治療

図説内科診断治療講座 11 肺炎, 胆石症, 胆嚢炎 (熊原雄一 他編)

メジカルレビュー社, pp.128-133, 1989

No 2 福富久之 :

内視鏡的ポリペクトミー

消化器内視鏡ハンドブック (日本消化器内視鏡学会, 消化器内視鏡技師制度委員会編)

医学図書出版, 東京, pp.264-273, 1989

No 3 福富久之 :

驚異の小宇宙, 人体消化と吸収の妙 NHK

胃内視鏡取材協力

日本放送出版協会, 東京, pp.24-27, pp.55-56, 1989

No 4 福富久之 :

早期胃癌 (内視鏡検査)

内科学アトラス (上田英雄, 武内重五郎 編集)

朝倉書店, 東京, pp.275, 1989

No 5 福富久之 :

実験動物の内視鏡検査

内科医のための消化器病学150冊 (三好秋馬 編集)

Excerpta Medica, 東京, pp.198-199, 1989

No 6 福富久之 :

消化性潰瘍

多剤併用療法の注意点 (清水直容 編集)

ミクス社, 東京, pp.135-142, 1989

No 7 福富久之 :

内視鏡治療

消化器内視鏡技師試験問題解説

(日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度審議会編集)

医学図書出版株式会社, 東京, pp.336-347, 1989

No 8 福富久之, 武藤 弘, 吉森正喜 :

総論・胃各論

消化器内視鏡用語集 (日本消化器内視鏡学会用語委員会編集)

医学書院, 東京, pp.2-4, pp.42-48, 1989

No 9 武藤 弘：

予防接種，X線診断，放射線障害，潜血反応，百日咳，猩紅熱，ハンセン病，水痘，
化学療法，ジフテリア，赤痢，直達鏡，伝染病，破傷風

心身障害教育と福祉の情報辞典

同文書院，東京，pp.37-38，58-59，253-254，293，344，
372，446-447，501-511，544，563，607-608，674，677，1989

No 10 武藤 弘：

胃

消化器内視鏡技師試験問題解説

(日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡技師制度審議会編集)

医学図書出版株式会社，東京，pp.336-347，1989

No 11 武藤 弘：

胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃切除後後遺症

新薬物療法

メジカルレビュー社，東京，pp.338-343，1989

No 12 Shohei Koyama and Tsugio Ebihara：

Clinical application of Nocardia rubra cell wall skeleton for immunotherapy of gastric
carcinoma based on the function of effector T cells against tumors.

In：Molecular and Cellular Networks for Cancer Therapy.

Excerpta Medical (International Congress Series 857) 213-225，1989

No 13 崎田隆夫，中原 朗：

内視鏡による治療—高周波処置法

消化器内視鏡ハンドブック (日本内視鏡学会消化器内視鏡技師制度対策委員会編)

医学図書出版K，pp.261-264，1989

No 14 田中直見：

肝内胆汁うっ滞

Annual Review 消化器 1989 (岡 博 他編)

中外医学社，東京，pp.150-153，1989

No 15 東原英二，田中直見：

結石教室

同文書院，東京，pp.120-222，1989

No 16 田中直見：

疾患の遺伝学的側面

ハリソン内科書 第11版 (訳)，pp.565-585，1989

No 17 田中直見，大菅俊明：

胆石症—合併症

図説内科診断治療講座 11 膵炎，胆石症，胆嚢炎 (熊原雄一 他編)

メジカルレビュー社，p.124-125，1989

No 18 田中直見, 大菅俊明:

胆石の種類と生成機能

図説内科診断治療講座 11 膵炎, 胆石症, 胆嚢炎 (熊原雄一 他編)
メジカルレビュー社, p.126-127, 1989

No 19 田中直見:

胆石症, 胆嚢炎, 胆肝炎

内科診断検査アクセス (井上哲文, 宮本昭正 編)
日本医事新報社, 194-195, 1989

No 20 田中直見:

胆道系腫瘍

内科診断検査アクセス (井上哲文, 宮本昭正 編)
日本医事新報社, 196, 1989

No 21 田中直見:

脂肪肝

新薬物療法 '90年版 (上田 泰 他編), 388-389, 1989

No 22 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:

大腸ポリープ・ポリポースシス

消化器疾患最新の治療 '89-90 (岡 博, 丹羽寛文, 戸部隆吉 編集)
南山堂, 東京, pp.236-239, 1989

No 23 山形 迪:

消化性潰瘍; 薬物療法

図説内科診断治療講座 7 (三輪 剛 編)
メジカルレビュー社, p.204-209, 1989

学会発表

No 1 松崎靖司, 田中直見, 松本尚志, 西 雅明, 山口高史, 正田純一, 大菅俊明:

第2世代体外衝撃波装置による胆石破碎治療経験

第1回消化器体外衝撃波療法研究会 (東京), 1月, 1989

No 2 松本尚志, 後藤達宏, 原 健, 対馬健祐, 平沼孝之, 横田 光, 松崎靖司, 榎村博正,
中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 倉本憲明,
松本尚寛:

無水エタノール局注が奏効した盲腸 Angiodysplasia の1例

第203回消化器病学会関東地方会, 2月, 1989

No 3 菊田公一, 武藤 弘, 福富久之, 他:

胃集検における残胃癌

第37回日本消化器集団検診学会, 関東甲信越地方会 (東京), 2月, 1989

No 4 轟 健, 岩崎洋治, 折居和雄, 大塚雅昭, 福田禎治, 野末 睦, 青柳啓之, 辻 勝久,
沢野達哉, 長田 明, 堀内 栄, 高瀬靖廣, 大原 潔, 菅原信二, 田中直見:

胆道癌術中照射療法

第33回日本消化器外科学会, 2月23日, 1989

- No 5 Y. Matsuzaki, N. Tanaka, J. Shoda, T. Osuga, Y. Takase, Y. Iwasaki :
Serum total bile acid and its profile in the endoscopic sclerotherapy for esophageal varices.
International symposium on portal hypertension and digestive organs.
(東京), 2月25日, 1989
- No 6 横田 光, 武藤 弘, 谷中昭典, 福富久之, 大菅俊明 :
消化器潰瘍の再発と防御機構
第75回日本消化器病学会総会(横浜), 3月, 1989
- No 7 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 中原 朗, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :
消化器癌細胞に対するキラーT細胞(CTL)誘導に及ぼすサイトカインの効果
第75回日本消化器病学会総会(横浜), 3月, 1989
- No 8 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 中原 朗, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :
胃癌ならびに肝癌患者のサイトカイン活性化脾細胞のエフェクターT細胞機能と細胞表面マーカー
第75回日本消化器病学会総会(横浜), 3月, 1989
- No 9 松崎靖司, 田中直見 :
消化管疾患における血清胆汁酸測定の臨床的意義
第21回小腸研究会シンポジウム, 3月, 1989
- No 10 松井裕史, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :
制酸剤の中和剤について
第21回胃分泌研究会(横浜), 3月, 1989
- No 11 石川詔雄, 辻 勝久, 深尾 立, 田中栄之介, 高瀬靖広, 大塚雅昭, 長田 明, 林 正敏, 田中直見, 大菅俊明, 岩崎洋治 :
肝癌切除例における肝予備能の検討
第89回日本外科学会総会(東京), 3月, 1989
- No 12 新 健治, 菅間 博, 小形岳三郎, 松崎靖司, 田中直見, 永井康次, 滝田 齊, 相川達也 :
慢性肝炎におけるMHC class I抗原の発現パターンについて
—B型と非A非B型との比較検討—
第78回日本病理学会総会, 3月, 1989
- No 13 田中直見, 松崎靖司, 松木康彦, 山口高史, 松本尚志, 正田純一, 阿部井誠人, 忠願寺義通, 西 雅明, 大菅俊明 :
B型慢性肝炎に対するアスパロンの治療成績
第1回つくば肝臓病セミナー, 4月, 1989
- No 14 西 雅明, 松崎靖司, 田中直見, 松木康彦, 山口高史, 松本尚志, 正田純一, 阿部井誠人, 忠願寺義通, 大菅俊明 :
非A非B型慢性肝炎におけるインターフェロン療法
第1回つくば肝臓病セミナー, 4月, 1989
- No 15 松崎靖司, 田中直見, 松木康彦, 山口高史, 松本尚志, 正田純一, 阿部井誠人, 忠願寺義通, 西 雅明, 土井幹雄, 大菅俊明 :
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸投与効果
第1回つくば肝臓病セミナー, 4月, 1989

- No 16 Abei M., **Tanaka N.**, Matsumoto H., **Matsuzaki Y.**, Shin K., Kamma H. **Osuga T.** :
Laparoscopy with injection of indocyanine greens (ICG) for chronic liver diseases : Improved Laparoscopic diagnosis and its basis.
1st Tsukuba Seminar for Liver Diseases., Apr.15, 1989
- No 17 Shin K., Korb G., Kamma H., Doi M., Ogata T., **Matsuzaki Y.**, **Tanaka N.**, Aikawa T., **Takita H.** :
Histological differences between B and Non-A, Non-B chronic hepatitis.
1st Tsukuba Seminar for Liver Diseases. Apr. 15, 1989
- No 18 Kamma H., Shin K., Ogata T., **Matsuzaki Y.**, **Tanaka N.**, **Nagai Y.**, Aikawa T., **Takita H.** :
The expressive patterns of MHC Class I antigen on hepatocytes in chronic hepatitis.
— The comparison between B and non-A, Non-B —
1st Tsukuba Seminar for Liver Diseases., Apr.15, 1989
- No 19 川西宣裕, 小山捷平, 堀田総一, 伊藤葉子, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :
陰嚢内転移により発見された胃再発癌の1例
第204回日本消化器病学会関東地方会 (つくば市), 5月, 1989
- No 20 櫻村博正, 中原 朗, 平井信二, 島倉秀也, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 論, 星 仰 :
内視鏡画像処理による胃粘膜血流機能の解析
第37回日本消化器内視鏡学会総会 (名古屋), 5月, 1989
- No 21 原 健, 櫻村博正, 堀田総一, 中原 朗, 平井信二, 平沼孝之, 対馬健祐, 斎藤洋子, 福富久之, 大菅俊明, 折居和男, 岩崎洋治 :
大腸早期癌と腺腫の比較検討 — 10 mm 以下の病変を中心に —
第37回日本消化器内視鏡学会総会 (名古屋), 5月, 1989
- No 22 対馬健祐, 中原 朗, 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 蔡 承熹, 櫻村博正, 福富久之, 大菅俊明, 藤居 仁 :
胃粘膜血流の画像化 (レーザースペックル法)
第37回日本消化器内視鏡学会総会 (名古屋), 5月, 1989
- No 23 Shoda J., **Osuga T.**, Yamaguchi T., **Tanaka N.**, **Matsuzaki Y.** :
Bile acid composition of gallstones-etiological significance.
90th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
May 15th, Washington D. C. 1989
- No 24 新 健治, 永井庸次, 小野一朗, 松崎靖司, 田中直見, 菅間 博, 小形岳三郎, 滝田 齊 :
小児慢性ウイルス肝炎における肝細胞膜上の $\beta 2$ -microglobulin の発現について
第92回日本小児科学会, 5月, 1989
- No 25 福富久之 :
癌の内視鏡的治療とその根治性
第53回消化器内視鏡学会北陸地方会特別講演, 6月, 1989

No 26 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 大菅俊明:

癌患者におけるサイトカイン活性化脾細胞の effector 機能と細胞表面マーカーの解析

第17回日本臨床免疫学会総会 (広島), 6月, 1989

No 27 斉藤洋子, 中原 朗:

(シンポジウム) 逆流性食道炎の診断と経過

第48回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (前橋), 6月, 1989

No 28 西 雅明, 松崎靖司, 田中直見, 松本尚志, 忠願寺義通, 大菅俊明, 新 健治, 土井幹雄, 小形岳三郎:

非 A 非 B 型慢性肝炎におけるインターフェロン療法の肝組織 HLA 抗原への影響

第25回日本肝臓学会総会, 6月, 1989

No 29 松崎靖司, 田中直見, 相川達也, 正田純一, 大菅俊明, 土井幹雄, 中野雅行:

原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸投与前後の臨床病理学的変化の検討

第25回日本肝臓学会総会, 6月, 1989

No 30 正田純一, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 藤間貞彦:

異常胆汁酸の体内動態 — 肝胆道疾患における胆汁酸の 1β -および 6α -水酸化反応について —

第25回日本肝臓学会総会, 6月, 1989

No 31 阿部井誠人, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 杉本元信, 柴田久雄:

体質性黄疸における肝リガンデインの免疫組織学的検討

第25回日本肝臓学会総会, 6月, 1989

No 32 Osuga T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Aikawa T., Shoda J., Doi M., Nakano M.:

A new treatment of primary biliary cirrhosis with ursodeoxycholic acid (UDCA).

International Lugano Symposium on Biliary Physiology and Diseases.

June 15-17, 1989. Falk Symposium 53:24, 1989

No 33 Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga T., Matsumoto H., Nishi M., Aikawa T., Shoda J.:

Japanese experiences of extracorporeal shock wave lithotripsy (ESWL) for gallstones using multipurpose lithotripter.

International Lugano Symposium on Biliary Physiology and Diseases.

June 15-17, 1989

No 34 松本好正, 平井信二, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:

(シンポジウム) 早期胃癌に対するレーザー治療の効果判定

第6回消化器レーザー内視鏡研究会 (東京), 7月, 1989

No 35 千葉俊也, 川西宣裕, 伊藤葉子, 堀田総一, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 渡辺宗章, 折居和雄, 岩崎洋治, 菅間 博, 小形岳三郎:

臍下部正中腹壁内より発生した皮様嚢腫の一治験例

第205回日本消化器病学会関東地方会, 7月, 1989

No 36 大菅俊明：

消化器疾患と胆汁酸

第25回日本胆道学会総会（宮崎市），8月，1989

胆道 3(4)：378-383，1989

No 37 田中直見，正田純一，山口高史，本多 彰，松崎靖司，大菅俊明：

胆汁酸組成からみた胆内結石症の特徴

第1回関東胆汁酸研究会，8月，1989

No 38 松本尚志，松崎靖司，西 雅明，忠願寺義通，阿部井誠人，正田純一，山口高史，

松木康彦，田中直見，福富久之，大菅俊明，中島禎一，松本邦彦：

体外衝撃波胆石。破碎療法後の胆石破碎片の排出に関する臨床的検討

第25回日本胆道学会総会，8月，1989

No 39 横田 光，武藤 弘：

集団検診における腹部超音波検査のあり方（シンポ）

第38回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会（甲府），9月，1989

No 40 千葉俊也，小山捷平，川西宣裕，堀田総一，松崎靖司，櫻村博正，中原 朗，田中直見，

山形 迪，武藤 弘，福富久之，大菅俊明，岩崎秀生，石川詔雄，岩崎洋治：

小腸軸捻転を伴った成人腸回転異常症の2例

第206回日本消化器病学会関東地方会（所沢），9月，1989

No 41 正田純一，大菅俊明，宮崎 浩：

肝疾患における胆汁酸代謝異常

第14回日本医用マススペクトル学会年会（名古屋），9月，1989

No 42 海老原次男，小山捷平，深尾 立，中原 朗，山形 迪，武藤 弘，福富久之，大菅俊明：

胃癌患者における癌細胞増殖局所（癌性腹水）におけ宿主免疫応答の解析

第31回日本消化器病学会大会（旭川），10月，1989

No 43 武藤 弘，福田 潔，飯田 要，鬼沢浩司郎，林浩一郎：

筑波大学学生定期健康診断15年の歩み

第27回全国大学保健管理研究集会（北海道），10月，1989

No 44 飯田 要，福田 潔，武藤 弘，林浩一郎，松田光生，杉下靖一郎，伊藤 巖：

体育学生の心電図異常，特に不整脈について

第27回全国大学保健管理研究集会（北海道），10月，1989

No 45 小山捷平，海老原次男，深尾 立，大菅俊明：

抗ヒト自家腫瘍CTL誘導におよぼすサイトカインの効果

第48回日本癌学会総会（名古屋），10月，1989

No 46 海老原次男，小山捷平，深尾 立，大菅俊明：

胃癌患者に誘導される lymphokine-activated suppressor 細胞の免疫学的 phenotype の解析

第48回日本癌学会総会（名古屋），10月，1989

No 47 小山捷平，海老原次男，深尾 立，大菅俊明：

胃癌患者末梢血と脾臓における免疫応答の差異

第27回日本癌治療学会総会（名古屋），10月，1989

- No 48 山形 迪, 松井裕史, 福富久之, 大菅俊明:
cimetidine 静脈内投与法別胃酸分泌抑制効果
第31回日本消化器病学会秋期大会 (旭川), 10月, 1989
- No 49 福富久之, 中原 朗:
消化器病と漢方治療
第31回日本消化器病学会サテライトシンポジウム (旭川), 10月, 1989
- No 50 堀田絵一, 櫻村博正, 平井信二, 蔡 承熹, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
Argon レーザーを用いた光化学治療と局所温熱療法の併用効果についての基礎的検討
第10回日本レーザー医学会大会 (旭川), 10月, 1989
- No 51 松本邦彦, 中島禎一, 田中優子, 中村菜穂子, 松本尚志, 松崎靖司, 田中直見:
体外衝撃波胆石破碎療法 (ESWL) — 胆石の超音波・CT 像と破砕片の排出 —
第18回断層映像研究会 (名古屋), 10月, 1989
- No 52 阿部井誠人, 千葉俊也, 松本尚志, 松崎靖司, 忠願寺義通, 西 雅明, 田中直見,
大菅俊明, 新 健治:
慢性肝炎の形態診断における ICG 腹腔鏡の意義
— 肝組織所見検出能および肝 ICG 取り込み量の検討 —
ICG 研究会, 10月, 1989
- No 53 田中直見, 正田純一:
胆汁酸組成からみた肝内結石症の特徴ワークショップ: 胆汁酸と消化器
— その基礎と臨床 —
第31回日本消化器病学会大会, 10月, 1989
- No 54 内野克喜, 伊賀立二, 中川富士雄, 斎藤侑也, 磯崎貞夫, 田中直見:
肝硬変症疾患におけるフロセミドの利尿効果の薬物速度論的解析
第20回薬物代謝と薬効・毒性シンポジウム, 10月, 1989
- No 55 松崎靖司, 村山淳一, 野口祐一, 内藤隆志, 田中直見, 大菅俊明, 土井幹雄,
中野雅行, 三田村圭二:
著明な縦隔リンパ節転移を呈した細小肝癌の一症例
第24回日本肝臓学会東部会, 10月, 1989
- No 56 Sai Shouki, H. Kashimura, A. Nakahara, H. Fukutomi:
Evaluation of the tumor accumulation of various photosensitizers using laser induced
fluoromicroscopy.
8th Congress of the International Society for Laser
Surgery and Medicine, Taipei, P. O. C. Nov, 7, 1989
- No 57 Hisayuki Fukutomi, Akira Nakahara:
Prognosis of early gastric cancer patients performed the endoscopic therapy by laser
coagulation.
8th Congress of the International Society for Laser
Surgery and Medicine, Taipei, P. O. C. Nov, 6, 1989

No 58 平井信二, 中原 朗:

胃癌の内視鏡的治療の評価—YAG レーザー及びマイクロ波治療を行った早期胃癌症例の検討—

第38回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1989

No 59 平沼孝之, 対馬健祐, 島倉秀也, 山口高史, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:

Lipiodol, Gelfoam を用いた肝動脈塞栓術後の消化管病変発生と粘膜血流に関する検討

第38回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1989

No 60 櫻村博正, 福富久之:

電子内視鏡画像処理による胃粘膜血流量画像化の臨床的有用性

第38回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1989

No 61 対馬健祐, 櫻村博正, 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 蔡 承熹, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 藤居 仁:

レーザースペックル法を用いた粘膜血流画像化の有用性(潰瘍性病変の検討)

第38回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1989

No 62 海老原次男, 小山捷平:

癌疾患における $CD8^+$ $CD11^-$ の phenotype を示す lymphokine-activated suppressor 細胞の誘導

第2回JBRM学会学術集会総会(東京), 11月, 1989

No 63 櫻村博正, 中原 朗, 平井信二, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 論, 星 仰:

電子内視鏡画像処理による胃粘膜血流量画像化の臨床的有用性

第38回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1989

No 64 H. Kashimura, A. Nakahara, S. Sai, H. Fukutomi:

Continuous measurement of gastric mucosal blood flow with laserdoppler flowmetry during gastroscopy.

8th CONGRESS OF THE INTERNATIONAL SOCIETY
FOR LASER SURGERY AND MEDICINE:
(TAIPEI), 11月, 1989

No 65 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立, 大菅俊明:

胃癌患者末梢血ならびに脾臓より得られる TCGF 活性化 T 細胞の多様性

第19回日本免疫学会総会(札幌), 12月, 1989

No 66 小林裕子, 忠願寺義通, 川西宣裕, 堀田総一, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 中村恭一:

化学療法・放射線療法を施行した食道原発燕麦細胞癌の一症例

第207回日本消化器病関東地方会(横浜), 12月, 1989

No 67 堀田総一, 櫻村博正, 斎藤洋子, 中原 朗, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 伴 慎一, 尾辻真人, 中村恭一:

多発性の大腸腫瘍性ポリープを伴った Cronkhite-Canada 症候群の一例

第49回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 12月, 1989

- No 68 **Yasushi Matsuzaki, Naomi Tanaka, Toshiaki Osuga, Hisashi Matsumoto, Kunihiro Matsumoto, Masaaki Nishi, Tatsuya Aikawa, Junichi Shoda :**
Japanese Experience of Extracorporeal Shock Wave Lithotripsy (ESWL) For Gallstone with Multipurpose Lithotriptor.
The 1st World Congress of Biliary Lithotripsy (Washington D. C.), 12月, 1989
- No 69 **田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明 :**
肝胆道疾患における異常胆汁酸の腸循環
第7回消化器臓器相関研究会, 9月, 1989
- No 70 **松崎靖司, 田中直見, 正田純一, 大菅俊明, 高瀬靖広, 岩崎洋治 :**
内視鏡的食道静脈瘤栓塞療後の治療経過観察指標としての血清胆汁酸
第22回日本門脈圧亢進症研究会, 9月, 1989
- No 71 **忠願寺義通, 千葉俊也, 阿部井誠人, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明 :**
当科における肝細胞癌の治療方法とその成績
第4回ヘパトーム研究会, 11月, 1989
- No 72 **樫村博正, 中原 朗, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 論, 星 仰 :**
内視鏡画像処理による萎縮性胃炎の血行動態の解析とその数値化
第5回胃炎研究会(東京), 11月, 1989
- No 73 **田中直見, 正田純一, 本多 彰, 何 冰芳, 松崎靖司, 大菅俊明, 小林展章, 小沢和恵 :**
肝内結石症実験モデルとして門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸組成
第11回胆汁酸研究会, 11月, 1989
- No 74 **大菅俊明 :**
消化器疾患と胆汁酸
第9回南大阪高脂血症研究会(高石市), 12月, 1989

班研究報告

- No 1 **正田純一, 田中直見, 大菅俊明 :**
肝内結石中胆汁酸組成について
昭和63年度厚生省特定疾患「肝内結石症調査研究班」第2回総会, 2月, 1989
- No 2 **田中直見, 本多 彰, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明, 小林展章, 小沢和恵 :**
門脈結紮犬における肝 cholesterol ; 7 α -hydroxylase 活性
厚生省特定疾患「肝内結石症調査研究班」平成元年度第1回総会, 6月, 1989
- No 3 **大菅俊明, 正田純一, 田中直見 :**
肝内結石中胆汁酸組成について
厚生省特定疾患「肝内結石症調査研究班」昭和63年度研究報告書
pp.40-50, 1989
- No 4 **森 俊章, 跡見 裕, 森岡恭彦, 本多 彰, 田中直見, 大菅俊明 :**
肝内結石症の実験的検討
厚生省特定患者「肝内結石症調査研究班」平成元年度第2回総会
12月, 1989

- No 5 正田純一, 田中直見, 本多 彰, 何 冰芳, 松崎靖司, 大菅俊明, 松浦健二, 小林展章,
小沢和恵:

肝内結石症実験モデルとしての門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸組成

厚生省特定疾患「肝内結石症調査研究班」平成元年度第2回総会

12月, 1989

その他

- No 1 草川三治, 大菅俊明:

総合討論

医学教育講演会(東京), 1月17日, 1989

- No 2 大菅俊明:

無症状胆石を如何に取り扱うか?

岩国医師会館(岩国市), 2月4日, 1989

- No 3 大菅俊明:

胆石症の診断治療の進歩

第16回秋田県肝胆膵疾患研究会(秋田市), 2月18日, 1989

- No 4 福富久之:

胃疾患—特に早期胃癌の診断をめぐって—

メディカルコア(東京), 2月4日, 1989

- No 5 福富久之:

消化器疾患のプライマリケアー

下館市医師会(下館), 2月22日, 1989

- No 6 松崎靖司:

胆石症の内科的治療

日立太田医師会学術講演会, 3月15日, 1989

- No 7 大菅俊明:

胆石症の診断と治療の最近の進歩

西茨城医師会学術講演会(笠間市), 3月23日, 1989

- No 8 松崎靖司:

胆石症の内科的治療

勝田医師会学術講演会, 4月19日, 1989

- No 9 大菅俊明:

肝疾患と胆汁酸

長野市医師会学術講演会(長野市), 4月26日, 1989

- No 10 五島雄一郎, 大菅俊明, 三輪 剛, 藤沢 洸, 小平 進:

老年者の消化器疾患

日医ニュース「MEDICAL SCOPE 老化・老人病シリーズ」, 5月23日, 1989

老年者の消化器疾患(1), 9月5日, 1989

老年者の消化器疾患(2), 10月5日, 1989

- No 11 櫻村博正：
電子内視鏡の現状と展望
多賀医師会学術講演会，6月15日，1989
- No 12 田中直見：
検査値の見方「GOT, GPT」
NHK，6月20日，1989
- No 13 福富久之：
胃癌の内視鏡的治療とその根治性
第15回尾三医学会（尾道），6月25日，1989
- No 14 武藤 弘：
胃疾患の病態生理と治療
長岡医師会学術講演会（長岡市），6月，1989
- No 15 武藤 弘：
胃疾患の病態生理と治療
相馬医師会学術講演会（相馬郡），6月，1989
- No 16 松崎靖司：
肝機能検査値の読み方—肝炎ウィルスマーカーの意義—
水戸医師会学術講演会，6月30日，1989
- No 17 大菅俊明：
胆石症の内科的治療と長期成績
第2回日本消化器病学会教育講演会（福岡市），7月7日，1989
- No 18 櫻村博正：
電子内視鏡の現状と展望
猿島医師会学術講演会，7月11日，1989
- No 19 福富久之：
胃病変の内視鏡的治療
消化器運動不全疾患研究会（千葉），7月15日，1989
- No 20 櫻村博正：
電子内視鏡の現状と展望
古河医師会学術講演会，7月20日，1989
- No 21 大菅俊明：
胆汁酸の腸肝循環とその異常
第1回日本内科学会生涯教育講演会（東京），7月23日，1989
- No 22 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と治療
能代医師会学術講演会（秋田），7月，1989
- No 23 中原 朗：
消化管病変の内視鏡的治療
きぬ医師会学術講演会，きぬ医師会病院，8月23日，1989

- No 24 中原 朗：
逆流性食道炎の診断と治療
行方郡医師会学術講演会（麻生町），9月19日，1989
- No 25 松崎靖司：
肝機能検査の読み方
日立医師会学術講演会，9月19日，1989
- No 26 武藤 弘：
消化性潰瘍と酸分泌
酸分泌研究の現状と将来を考える会（大阪），10月，1989
- No 27 福富久之：
各種胃疾患とその血流動態
胃血流とCytoprotection研究会（新潟），10月27日，1989
- No 28 大菅俊明：
胆道疾患の臨床
水戸医師会（水戸市），11月21日，1989
- No 29 福富久之：
消化器癌のプライマリケア
社会保険指導者伝達講習会（水戸），11月28日，1989
- No 30 福富久之：
レーザー内視鏡による癌の診断と治療
台湾高雄医学研究会，11月8日，1989
- No 31 田中直見：
肝機能検査のよみ方
文化放送，11月5日，1989
- No 32 中原 朗：
胃潰瘍の診断と治療
猿島郡医師会学術講演会，三和町メディカルセンター，12月15日，1989

1990年（消化器内科グループ）

原 著

- No 1 **Matsuzaki, Y., Tanaka, N., Osuga, T., Aikawa, T., Shoda, J., Doi, M., Nakano, M. :**
Improvement of biliary enzyme levels and itching as a result of long-term administration of ursodeoxycholic acid in primary biliary cirrhosis.
Amer. J. Gastroenterology 85(1) : 15-23, 1990
- No 2 **山形 迪 :**
夜間胃分泌抑制効果の比較
消化性潰瘍—臨床と基礎 7(2) : 146-150, 1990
- No 3 **三好秋馬, 松尾 裕, 三輪 剛, 福富久之, 小川暢也 :**
消化性潰瘍に対する Nocloprost の臨床効果の検討
薬理と治療 18(2) : 377-394, 1990
- No 4 **Shoda, J., Tanaka, T., Osuga, T., Matsuura, K. and Miyazaki, H. :**
Altered bile acid metabolism in liver disease : concurrent occurrence of C-1 and C-6 hydroxylated bile acid metabolites and their preferential excretion into urine.
J. Lipid Res. 31(2) : 249-259, 1990
- No 5 **忠願寺義通, 松崎靖司, 海老原次男, 正田純一, 西 雅明, 松本尚志, 田中直見, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 深尾 立, 岩崎洋治 :**
切除不能肝細胞癌に対する自己脾細胞より誘導した Lymphokine-activated killer 細胞の肝静脈内注入と抗癌剤懸濁リポドール動注の併用療法
日本消化器病学会雑誌 87(2) : 256-262, 1990
- No 6 **櫻村博正, 中原 朗, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 論, 星 仰 :**
電子内視鏡画像処理による萎縮性胃炎の血行動態の解析とその数値化
Therapeutic Research 11(4) : 156-162, 1990
- No 7 **Koyama, S., Kawanishi, N., Fukutomi, H., Osuga, T., Iijima, T., Tsujii, H., Kitagawa, T. :**
Advanced carcinoma of the stomach treated with definitive proton therapy.
Am. J. Gastroenterol 85 : 443-447, 1990
- No 8 **平井信二, 福富久之, 武藤 弘, 中原 朗, 櫻村博正, 宮本二郎, 対馬健祐, 菅野千秋 :**
塩酸セトラキサートの胃潰瘍の再発防止に対する検討
医学と薬学 23(4) : 809-813, 1990
- No 9 **櫻村博正, 中原 朗, 対馬健祐, 堀田総一, 原 健, 福富久之, 大菅俊明, 内田 論, 星 仰 :**
内視鏡画像処理による萎縮性胃炎の血行動態の解析とその数値化
Therapeutic Research 11(4) : 156-181, 1990
- No 10 **松崎靖司, 田中直見, 松本尚志, 西 雅明, 大菅俊明, 松本邦彦 :**
第二世代高压放電方式体外衝撃波装置による胆石破碎療法の臨床的検討
胆道 4(2) : 80-89, 1990

- No 11 三好秋馬, 岡部治弥, 三輪 剛, 中澤三郎, 川井啓市, 福富久之, 森 治樹, 金子栄蔵, 森賀本幸, 小林純三, 早川 滉, 中島光好:
急性胃炎および慢性胃炎に伴う急性胃粘膜病変に対する塩酸ロキサジンアセタートの臨床効果
診療と新薬 27(1):1-17, 1990
- No 12 松崎靖司, 田中直見, 忠願寺義通, 西 雅明, 福富久之, 大菅俊明:
胆汁酸測定による腸疾患の病態診断
消化と吸収 13(1):68-71, 1990
- No 13 小林 晴, 堀田総一, 松崎靖司, 千葉俊也, 忠願寺義通, 中原 朗, 櫻村博正, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
経口抗生剤投与により浮腫低蛋白血症が改善し血中胆汁酸測定が診断に有用であった盲経路症候群の1症例
消化と吸収 13(2):71-74, 1990
- No 14 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
早期胃癌に対する内視鏡的 YAG-laser 治療
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):15-21, 1990
- No 15 斉藤洋子, 中原 朗, 櫻村博正, 山形 迪, 武藤 弘, 福富久之:
大腸癌集検(茨城県総合健診協会1988年度実施成績)
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):22-28, 1990
- No 16 伊藤葉子, 松本好正, 加藤裕子, 川西宣裕, 中原 朗, 福富久之, 足立信也, 深尾 立, 斉田幸久, 斉藤洋子, 菊池正教:
人間ドックで発見された表層拡大型の IIc+IIa 型早期胃癌の一例
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):34-40, 1990
- No 17 原 健, 海老原次男, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 折居和雄, 岩崎洋治, 斉藤洋子, 中村恭一:
IIc 型多発性早期胃癌の一例
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):45-48, 1990
- No 18 川西宣裕, 堀田総一, 伊藤葉子, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 宮本 寛, 高瀬靖弘, 岩崎洋治, 斉藤洋子, 中村恭一:
異なる組織像を示した隆起型多発胃癌の一例
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):54-59, 1990
- No 19 加藤裕子, 榎本マリ, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖弘, 岩崎洋治, 斉藤洋子, 中村恭一:
メネトリエ病に進行胃癌を合併した一例
IGAN・1988-1989 (茨城県早期胃癌研究会誌):65-70, 1990
- No 20 Yoshii, M., Kihara, K., Shoda, J., Osuga, T. and Hoshita, T.:
Identification of 3, 6, 7, 12-tetrahydroxy-5 β -cholan-24-oic acids in human biologic fluids.
Steroids 55:512-515, 1990

- No 21 武藤 弘, 福田 潔, 飯田 要, 鬼沢浩司郎, 鈴木幸子, 山添悦子, 沢田作平,
平木美奈子, 森 慶子, 鹿内弘之, 林 浩一郎:
筑波大学学生定期健康診断15年の歩み
第27回全国大学保健管理研究集会報告書: 211-213, 1990
- No 22 飯田 要, 福田 潔, 武藤 弘, 林 浩一郎, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤 巖:
体育学生的心電図異常
第27回全国大学保健管理研究集会報告書: 221-223, 1990
- No 23 福田 潔, 飯田 要, 武藤 弘, 林 浩一郎, 佐藤浩昭, 矢野平一, 長谷川鎮雄:
職員健診における喀痰細胞疹の検体
第27回全国大学保健管理研究集会報告書: 233-236, 1990
- No 24 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:
レーザードップラー法を用いた胃粘膜血流の測定
臨床と研究 7(7): 293-297, 1990
- No 25 福富久之, 中原 朗, 櫻村博正, 中川真也, 菅野千秋, 松本好正:
ミソプロストールの胃炎に対する臨床効果
医学と薬学 23(5): 1065-1078, 1990
- No 26 山形 迪:
H2ブロッカーと夜間胃内 pH 逆転現象
消化器科 13(6): 624-632, 1990
- No 27 斉藤洋子, 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
Micro Digitrapper を用いた食道・胃内圧と pH の24時間測定法の検討
消化管運動測定法(1), 協和企画通信 1: 42-50, 1990
- No 28 山形 迪:
胃内留置 pH モニタリング
総合臨床 39(9): 2283-2289, 1990
- No 29 Ebihara, T., Fukao, K. & Koyama, S. :
Function and phenotypic characteristics of recombinant interleukin-2 or T-cell growth
factor-activated splenic lymphoid cells from patients with gastric or hepatocellular car-
cinoma.
Cancer 66: 923-929, 1990
- No 30 Ebihara, T. & Koyama, S. :
Functional and phenotypic characteristics of effusion-associated lymphoid cells cul-
tured in the presence of either recombinant interleukin-2 or T-cell growth factor from
malignant pleural and peritoneal effusions in patients with advanced carcinoma.
Tohoku J. Exp. Med. 162: 49-63, 1990
- No 31 山形 迪, 松井裕史, 松井紫織:
マーロックス (Maalox) の酸中和能について
一水酸化アルミニウムゲルならびに水酸化マグネシウムの配合意義
基礎と臨床 24(10): 1023-1028, 1990

- No 32 堀田総一, 櫻村博正, 斉藤洋子, 海老原次男, 中原 朗, 山形 迪, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 伴 慎一, 中村恭一:
多発性大腸腺腫と早期大腸癌を伴った Cronkhite-Canada 症候群の一例
Gastroenterol. Endoscopy 32(11): 2632-2639, 1990
- No 33 Ebihara, T., Sakai, N. & Koyama, S.:
CD8⁺ T cell subsets of cytotoxic T lymphocytes induced by Epstein-Barr virus infection in infectious mononucleosis.
Tohoku J. Exp. Med. 162: 213-224, 1990
- No 34 川西宣裕, 小山捷平, 堀田総一, 伊藤葉子, 福富久之, 大菅俊明, 白石浩志, 小磯謙吉, 中村恭一:
陰嚢内転移により発見された胃再発癌の1例
癌の臨床 36: 101-104, 1990
- No 35 海老原次男, 小山捷平:
サイトカインを用いた癌性胸腹水中リンパ球の抗腫瘍性細胞活性の誘導とその effector 細胞の免疫学的 phenotype の解析
癌の臨床 36: 604-610, 1990
- No 36 小林裕子, 小山捷平, 忠願寺義通, 川西宣裕, 堀田総一, 福富久之, 大菅俊明, 中村恭一:
放射線療法と化学療法を施行した食道小細胞癌の1例
癌の臨床 36: 824-830, 1990
- No 37 小山捷平, 海老原次男:
胃癌患者末梢血と脾臓における免疫応答の差異
Oncologia 23(4): 107-112, 1990
- No 38 千葉俊也, 小山捷平, 小林裕子, 川西宣裕, 堀田総一, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎秀生, 石川詔雄, 岩崎洋治:
小腸軸捻転を伴った成人腸回転異常症の2例
最新医学 45: 2420-2426, 1990
- No 39 安部井誠人, 千葉俊也, 松本尚志, 松崎靖司, 忠願寺義通, 西 雅明, 田中直見, 大菅俊明, 新 健治:
慢性肝炎の形態診断における ICG 腹腔鏡の意義
薬理と治療 18(Supple.): 161-167, 1990
- No 40 松崎靖司, 田中直見, 忠願寺義通, 西 雅明, 福富久之, 大菅俊明:
胆汁酸測定による腸疾患の病態診断法
消化と吸収 13(1): 68-71, 1990
- No 41 松崎靖司, 田中直見, 山口高史, 忠願寺義通, 西 雅明, 千葉俊也, 大菅俊明, 小松義成:
タウリン投与により筋ケイレンが消失した肝硬変の症例
肝臓 31(12): 1464-1469, 1990

総 説

- No 1 大菅俊明：
胃けいれん？
婦人百科（NHK）：122-123, 1990
- No 2 福富久之，中原 朗：
胃潰瘍の漢方治療
消化器科 12(2)：159-165, 1990
- No 3 安部井誠人，田中直見，石川詔雄，大菅俊明，田中栄之介：
肝予備能の評価
消化器科 13(2)：226-233, 1990
- No 4 田中直見，松本尚志，大菅俊明：
原因不明の発熱で発症し，肝不全にて死亡した胆汁うっ滞症例
内科 65(2)：333-336, 1990
- No 5 福富久之：
胃潰瘍と血行動態 1
SCOPE 29(2)：20-21, 1990
- No 6 福富久之：
胃潰瘍と血行動態 2
SCOPE 29(3)：26-27, 1990
- No 7 大菅俊明：
研究室訪問(2)
Medical Tribune 3月1日号, 1990
- No 8 大菅俊明：
体外衝撃波療法の現況
胆と膵 11(3)：235-239, 1990
- No 9 松崎靖司，松本尚志，田中直見，大菅俊明，松本邦彦：
高圧放電式体外衝撃波療法の臨床経験 —特に胆石排出機序について—
胆と膵 11(3)：259-263, 1990
- No 10 田中直見：
胆道ジスキネジーの病態と診断
内科 65(3)：455-457, 1990
- No 11 海老原次男，小山捷平：
癌患者における $CD8^{+}CD11^{-}$ の phenotype を示す Lymphokine-activated suppressor
細胞の誘導
Biotherapy 4((3)：399-403, 1990
- No 12 松崎靖司：
衝撃波装置による胆石破碎療法
Medical Tribune 3月1日号, 1990

- No 13 田中直見, 池田有成, 跡見 裕, 滝川 一:
胆汁うっ滞をめぐって —最近のトピックスを中心に—
臨床医 16(4):103-115, 1990
- No 14 田中直見, 大菅俊明:
胆汁酸の利胆作用
治療学 24(5):563-566, 1990
- No 15 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:
消化器疾患の薬物療法 —蛋白漏出性胃腸症—
消化器科 12(5):571-579, 1990
- No 16 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明:
胆汁酸と胆石形成
臨床消化器内科 13(5):1971-1978, 1990
- No 17 田中直見:
消化管診療ワンポイント
ESWL 6(2):5-6, 1990
- No 18 田中直見:
胆汁分泌促進療法
臨床消化器内科 5(6):829-837, 1990
- No 19 田中直見:
胆汁:生化学検査
検査と技術 18(6)(Supple.):629-633, 1990
- No 20 田中直見:
体質性黄疸
消化器外科 31(6)(Supple.):1028, 1990
- No 21 松崎靖司, 大菅俊明:
胆石と胆嚢癌
日医ニュース MEDICAL SCOPE 老化・老人シリーズ(44)消化器疾患 [10]
(6月5日号), 1990
- No 22 大菅俊明:
学会記 消化器病学会
日本医事新報 3449:49-51, 1990
- No 23 田中直見, 松崎靖司:
胆嚢, 胆管結石
現代医療 22(7):1782-1786, 1990
- No 24 平沼孝之, 島倉秀也, 忠願寺義通, 山口高史, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗,
田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
リピオドール溶解抗癌剤の肝動脈注療法に伴う上部消化管病変の検討(第1報)
—Lp-TAI 前後の内視鏡像の比較について—
Gastroenterological Endoscopy 32(7):1615-1627, 1990

- No 25 三宅健夫, 福富久之, 酒井正彦, 並木正義, 他 :
内視鏡部設置に関するアンケート調査報告
Gastroenterological Endoscopy 32(7) : 1736-1743, 1990
- No 26 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
胃潰瘍・十二指腸潰瘍の再発因子, 再発し易い潰瘍
臨床消化器内科 5(7) : 283-291, 1990
- No 27 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
胃出血に対する止血法, レーザー止血
カレントセラピー 8(7) : 1055-1057, 1990
- No 28 大菅俊明 :
胆汁酸研究, その歴史的考察
クリニカ 17(8) : 473-476, 1990
- No 29 田中直見, 松崎靖司, 正田純一, 大菅俊明 :
胆汁酸組成からみた肝・胆道疾患
クリニカ 17(8) : 506-511, 1990
- No 30 大菅俊明 :
消化器疾患の診断と治療
総合臨床 39(8) : 2017, 1990
- No 31 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明 :
回腸切除後の胆汁酸代謝
臨床消化器内科 5(9) : 1399-1405, 1990
- No 32 大菅俊明 :
掻痒と肝疾患
CLINICIAN 37(9) : 43-47, 1990
- No 33 大菅俊明 :
胆石症—その生成機序
消化器診療 10 : 10-11, 1990
- No 34 大菅俊明 :
胆瘵の食事療法
毎日ライフ 21(10) : 36-39, 1990
- No 35 田中直見, 正田純一, 山口高史, 本多 彰, 松崎靖司, 大菅俊明 :
胆汁酸組成からみた肝内結石症の特徴
第1回関東胆汁酸研究会 講演集 : 48-52, 1990
- No 36 大菅俊明 :
胆道疾患の臨床
日本医事新報 3470 : 98, 1990
- No 37 大菅俊明 :
胆石の成因
内科診療 25 : 1236-1237, 1990

- No 38 大菅俊明：
胆汁酸 巻頭言
臨床消化器内科 5(13)：1943, 1990
- No 39 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 忠願寺義通, 安部井誠人, 大菅俊明, 森 健,
岩崎洋治：
胆道癌の背景因子としての胆石症の意義
Tsukuba Symposium 6：16-20, 1990
- No 40 福富久之：
ストレスと胃疾患
茨城県医師会報 436号：71-82, 1990
- No 41 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之：
急性胃病変
Medicament News 1292：27-29, 1990
- No 42 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之：
消化器の異常（吐血, 下血, 血便）
総合臨床 39(Supple.)：309-313, 1990
- No 43 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之：
消化器領域の医療機器
学会新報 11(16)：9-15, 1990
- No 44 島倉秀也, 中原 朗, 福富久之：
アラキドン酸カスケード関連物質（各種疾患との関連）, 病因論的意義と治療法（消化性潰瘍）
日本臨床 48(6)：168-173, 1990
- No 45 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之：
電子スコープの現況 —その観察能・操作性—
IGAN：9-14, 1990
- No 46 武藤 弘：
胃の陥凹性病変
内科 66：319-322, 1990
- No 47 武藤 弘：
老年性消化器の異常
内科 66：536-538, 1990
- No 48 武藤 弘：
胃炎と相対的高酸状態
日経メディカル 259：136, 1990
- No 49 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明：
胆汁酸測定による吸収不良症候群と腸内細菌過剰増殖症候群の鑑別
エンザバイルニュース No. 23：1-2, 1990

- No 50 田中直見：
肝硬変における肝性脳症の在宅療法
土浦市医師会報 147：20-24, 1990
- No 51 千葉俊也，松崎靖司，田中直見，大菅俊明：
保存的治療の適応と限界 -外科から，内科から急性胆のう炎
臨床外科 45(11)：1497-1506, 1990
- No 52 千葉俊也，松崎靖司，田中直見，大菅俊明：
急性胆嚢炎 -内科から-
臨床外科 45(11)：1500-1503, 1990
- No 53 田中直見：
経口的胆汁酸負荷試験とその臨床的意義
日本医事新報 No3471：131-132, 1990
- No 54 田中直見：
胆汁酸の利胆作用
内科診療Q & A 第25号：1191-1192, 1990
- No 55 田中直見：
経口的胆石溶解療法の現況
臨床成人病 20(11)：1801-1804, 1990
- No 56 田中直見：
脂肪肝
新薬物療法 '91年版（上田 泰 他編）メジカルビュー社：388-389, 1990

著 書

- No 1 大菅俊明，他：
今日の治療指針（編著）
医学書院，1990
- No 2 櫻村博正，福富久之：
H₂ブロッカーと女性化乳房
この薬のこの副作用（松田重三 編集）
メディカル・ライフ，東京，pp.202-203, 1990
- No 3 櫻村博正，福富久之：
消化性潰瘍治療薬 アスパロンカプセル，
時の新薬12巻 メディカルレビュー社，東京，pp.120-124, 1990
- No 4 櫻村博正，中原 朗，福富久之：
胃炎の分類，胃炎とは，Non-ulcer dyspepsia とは
協和企画通信，東京，pp.10-23, 1990
- No 5 古橋雅子，櫻村博正，中原 朗，福富久之：
酸分泌抑制剤が壁細胞に及ぼす影響，消化器疾患の防御機構(1)
現代医学社，pp.93-100, 1990

- No 6 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と診断，治療
胃，食道疾患の診断と治療
メディカルコア，pp.6-1~6-8，1990
- No 7 中原 朗，斎藤洋子：
滑脱型食道裂孔ヘルニアを伴った逆流性食道炎
Digestive Tract 2(1)：pp.11-12，1990
- No 8 榎村博正，福富久之：
H₂ ブロッカーと女性化乳房
この薬のこの副作用（松田重三 編集）
東京，メディカル・ライフ，pp.202-203，1990

学会発表

- No 1 千葉俊也，松崎靖司，田中直見，忠願寺義通，安部井誠人，大菅俊明，森 健，
岩崎洋治：
胆道癌の背景因子としての胆石症の意義
つくばシンポジウム，1月20日，1990
- No 2 市毛雅子，中原 朗，福富久之，内山安男：
オメプラゾール投与によるラット胃壁細胞の細胞内膜系の変化
第41回ペプシン研究会（京都），2月17日，1990
- No 3 Tanaka, N., Nishi, M., Matsuzaki, Y., Matsuki, Y., Abei, M., Osuga, T.,
Aikawa, T., Mitamura, K., Shimada, K. :
Etiological significance of hepatitis C virus (HCV) for liver diseases.
VIIth Biennial Scientific meeting Asian Pacific Association
for the Study of the Liver (Jakarta), Feb. 21, 1990
- No 4 Matsuzaki, Y., Tanaka, N., Osuga, T., Aikawa, T., Shoda, J. :
The improvement of biliary enzyme levels and itching by the long-term administration
of ursodeoxycholic acid in primary biliary cirrhosis.
VIIth Biennial Scientific meeting Asian Pacific Association
for the Study of the Liver (Jakarta), Feb. 21, 1990
- No 5 小島真樹，萩谷政明，夏田洋幹，綾辺健彦，加藤慎二郎，坂内通宏，赤間高雄，鈴木博史，
松井良樹，山根一秀，柏木平八郎，大津 格，川西宣裕，千葉俊也，忠願寺義通，
松崎靖司，田中直見，大菅俊明：
肝癌を伴った皮膚筋炎の1例
茨城内科集談会，2月24日，1990
- No 6 山形 迪，斎藤洋子，武藤 弘，福富久之，他：
間接X線写真読影判定基準5の追跡調査
第39回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会（東京），2月，1990

- No 7 山形 迪, 松井裕史:
制酸剤の酸中和能について
日本消化器病学会胃分泌研究会 (横浜), 3月, 1990
- No 8 横田 光, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
消化性潰瘍の再発と胃液分泌
第76回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1990
- No 9 佐藤寿一, 小山捷平, 小林裕子, 川西宣裕, 堀田総一, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之,
大菅俊明, 深尾 立, 岩崎洋治:
粘液産生水腫瘍の臨床病理学的検討
第76回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1990
- No 10 酒井紀恵, 小山捷平, 小林裕子, 川西宣裕, 堀田総一, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之,
大菅俊明:
食道癌患者の死因に関する検討
第76回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1990
- No 11 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立, 福富久之, 大菅俊明:
胃癌患者における T 細胞増殖因子を用いた $CD8^+CD11^+$, $CD8^+CD28^-$ Lympho-
kine-activated suppressor (LAS) 細胞の誘導
第76回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1990
- No 12 森 俊幸, 松村健三, 跡見 裕, 森岡恭彦, 田中直見, 大菅俊明:
実験的肝内結石症の脂質代謝の検討
第76回日本消化器病学会総会, 3月29日, 1990
- No 13 田中直見, 西 雅明, 松崎靖司, 安部井誠人, 松木康彦, 相川達也, 大菅俊明,
三田村圭二, 島田 馨:
非 A 非 B 型肝炎における HCV 抗体の意義
第76回日本消化器病学会総会, 3月30日, 1990
- No 14 山形 迪, 福富久之, 大菅俊明:
シンポジウム “胃十二指腸潰瘍の再発に関与する因子をめぐって” 長期維持療法にお
ける再発要因
日本消化器病学会総会 (東京), 3月30日, 1990
- No 15 市毛雅子, 他:
胃, 十二指腸上皮細胞におけるカテプシン B, H, L の局在
第95回日本解剖学会総会 (東京), 4月3日, 1990
- No 16 K. Mitamura, N. Tanaka, T. Aikawa, C. Hasebe, T. Osuga, K. Shimada, C. Sekiya:
Detection of antibodies to hepatitis C virus in patients with various liver diseases in
Japan.
The 1990 International Symposium on Viral Hepatitis
and Liver Diseases (Houston), April 4-8, 1990

- No 17 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:
六君子湯の胃粘膜防御因子増強作用について
—主としてヒト胃粘膜血流に与える影響—
第3回日中交流消化器病シンポジウム(大阪), 4月15日, 1990
- No 18 渋谷 進, 高瀬靖広, Niranjan Sharma, 折居和雄, 渡辺宗章, 河島孝彦, 仁藤 学,
近森文夫, 青柳啓之, 轟 健, 深尾 立, 岩崎洋治, 中原 朗, 田中直見, 福富久之,
大菅俊明:
食道静脈瘤の発赤所見の組織学的検討 —特に cherry red spot を中心に—
第39回日本消化器内視鏡学会, 4月19日, 1990
- No 19 堀田総一, 櫻村博正, 平井信二, 蔡 承熹, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
光化学治療と局所温熱療法の併用効果に対する基礎的検討
第39回日本消化器内視鏡学会総会, 4月, 1990
- No 20 対馬健祐, 中原 朗, 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 蔡 承熹, 櫻村博正, 福富久之,
大菅俊明, 藤居 仁:
胃粘膜血流の画像化(レーザースペックル法)
第39回日本消化器内視鏡学会総会, 4月, 1990
- No 21 川西宣裕, 松本好正, 平井信二, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
マイクロ波を用いて内視鏡治療を行った早期胃癌症例の経過に関する検討
第39回日本消化器内視鏡学会総会, 4月, 1990
- No 22 斉藤洋子, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 他:
逆流性食道炎の内視鏡所見に基づいた臨床的検討
第39回日本消化器内視鏡学会総会, 4月, 1990
- No 23 安部井誠人, 松崎靖司:
ICG 大量静注による肝着色像の基礎的検討と肝形態診断における意義
第39回日本消化器内視鏡学会総会(シンポジウム)(東京), 4月, 1990
- No 24 平沼孝之, 対馬健祐, 島倉秀也, 山口高史, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見,
福富久之, 大菅俊明:
胃動脈塞栓法による実験的急性胃粘膜病変作成の試み
第39回日本消化器内視鏡学会, 4月21日, 1990
- No 25 忠願寺義通, 松崎靖司, 海野理恵, 千葉俊也, 西 雅明, 田中直見, 大菅俊明,
辻 比呂志, 辻井博彦:
プロトン治療が著効を示した肝癌症例
第1回肝癌症例検討会, 4月21日, 1990
- No 26 堀田総一, 斉藤洋子, 千葉俊也, 小林裕子, 川西宣裕, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平,
福富久之, 大菅俊明, 折居和雄, 岩崎洋治, 斉藤 澄:
潰瘍性大腸炎に多発性早期大腸癌を合併した一例
第206回日本消化器病学会関東地方会, 5月, 1990

- No 27 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平:
癌細胞増殖局所におけるリンパ球の Killer 活性と, その effector 細胞の表面マーカーの解析
第18回日本臨床免疫学会総会 (東京), 6 月, 1990
- No 28 斉藤洋子, 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
Micro Ditrappet を用いた食道・胃内圧と pH の24時間測定法の検討
第1回 GIMD クラブ (東京), 6 月30日, 1990
- No 29 松崎靖司:
UDCA と ESWL ースパーク放電方式
第7回臨床胆汁酸研究会 (東京), 7 月, 1990
- No 30 海野理恵, 安部井誠人, 佐藤寿一, 千葉俊也, 西 雅明, 忠願寺義通, 松崎靖司,
田中直見, 福富久之, 大菅俊明, 石川詔雄, 岩崎洋治, 中尾国明, 金井弘一:
トリメタジオン (TMO) 負荷試験が術前肝機能評価に有用であった肝硬変合併空腸平滑筋肉腫の1切除例
第201回日本消化器病学会関東支部例会, 7 月 7 日, 1990
- No 31 榎村博正, 中原 朗:
サテライトシンポジウム「慢性胃炎の分類」
第210回日本消化器病学会関東地方会 (前橋), 7 月 7 日, 1990
- No 32 平井信二, 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
消化器癌のレーザー内視鏡治療 一局所治療困難例の実態とその対策一
第7回消化器レーザー内視鏡研究会 (岐阜), 7 月 7 日, 1990
- No 33 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
胆汁酸測定による腸疾患の病態診断法
第21回日本消化吸収学会シンポジウム「胆汁酸をめぐる諸問題」, 7 月14日, 1990
- No 34 小林 晴, 堀田総一, 松崎靖司, 忠願寺義通, 中原 朗, 榎村博正, 田中直見, 福富久之,
大菅俊明:
経口抗生剤投与により浮腫・低蛋白血症が改善した盲係蹄症候群の一例
第21回日本消化吸収学会, 7 月14日, 1990
- No 35 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平:
胃癌患者における T 細胞因子による $CD8^+CD11^-$, $CD8^+CD28^-$ LAS 細胞の誘導・生成
第49回日本癌学会総会 (札幌), 7 月, 1990
- No 36 酒井紀恵, 海老原次男, 深尾 立, 小山捷平:
サイトカイン活性化癌性胸・腹水中リンパ球の抗腫瘍細胞活性と免疫学的 phenotype の解析
第49回日本癌学会総会 (札幌), 7 月, 1990
- No 37 小山捷平, 辻井博彦, 川北俊夫:
食道癌に対する陽子線療法
第49回日本癌学会総会 (札幌), 7 月, 1990

- No 38 田中直見, 正田純一, 本多 彰, 何 泳芳, 松崎靖司, 大菅俊明, 松浦健二, 小林展章,
小沢和恵:
肝内結石実験モデルとしての門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸組成
第4回CDD懇話会, 8月3日, 1990
- No 39 Shohei Koyama, Tsugio Ebihara :
Lymphokine-activated suppressor (LAS) cells with a CD8⁺CD11⁻ surface phenotype
in patients with gastric carcinoma.
15th International Cancer Congress (Hamburg, Germany), August 16-22, 1990
- No 40 A. Nakahara, H. Kashimura, H. Fukutomi :
PROGNOSIS OF EARLY GASTRIC CANCER PATIENTS TO WHOM PERFORMED
THE ENDOSCOPIC THERAPY
WORLD CONGRESS OF GASTROENTEROLOGY,
DIGESTIVE ENDOSCOPY, AND COLO-RECTOLOGY.
(Sydney, Australia), 8月27日, 1990
- No 41 H. Kashimura, A. Nakahara, H. Fukutomi :
ASSESSMENT OF GASTRIC MUCOSAL BLOOD FLOW WITH LASER-DOPPLER
FLOWMETRY DURING GASTROSCOPY
WORLD CONGRESS OF GASTROENTEROLOGY,
DIGESTIVE ENDOSCOPY, AND COLO-RECTOLOGY.
(Sydney, Australia), 8月28日, 1990
- No 42 Hikaru Yokota and Hiroshi Muto :
Parietal cell sensitivity after Sucralfate or Cimetidine treatment in duodenal ulcer
patients.
6th International Sucralfate Symposium (Gold Coast, Australia), 8月, 1990
- No 43 Hikaru Yokota, H. Muto, A. Yanaka and H. Shibata :
Parietal cell sensitivity after Sucralfate or Cimetidine treatment in duodenal ulcer
patients.
— physiological and ultrastructural analysis —
9th World Congresses of Gastroenterology (Sydney, Australia), 8月, 1990
- No 44 Hiroshi Muto, M. Akiha, H. Yokota and T. Matsuzaki :
Endoscopic long term follow up study on peptic ulcer detection by gastric mass
surveys.
9th World Congresses of Gastroenterology (Sydney, Australia), 8月, 1990
- No 45 齊藤洋子, 中原 朗 :
大腸癌検診 (茨城県総合健診協会成績)
第40回日本消化器集団健診学会総会 (横浜), 9月9日, 1990
- No 46 西 雅明, 三代 寧, 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 石川詔雄,
岩崎洋治:
手術後に手術瘢痕下皮下組織に転移を来した肝細胞癌の一例
第211回日本消化器病学会関東支部例会, 9月22日, 1990

- No 47 千葉俊也, 松崎靖司:
胆道癌の背景因子としての胆石症の意義
第26回日本胆道学会 (東京), 9月, 1990
- No 48 田中直見, 本多 彰:
胆汁酸組成からみた肝内胆石症の特徴
「胆石の成因と生成機序をめぐる諸問題」
第26回日本胆道学会総会 シンポジウム, 9月28日, 1990
- No 49 松崎靖司, 田中直見:
体外衝撃波胆石破砕法の適応に関する検討
「体外衝撃波胆石破砕療法の適応と評価」
第26回日本胆道学会総会 ワークショップ, 9月29日, 1990
- No 50 Junichi Shoda, Naomi Tanaka and Toshiaki Osuga:
Etiological significance of portal blood supply in hepatolithiasis
— comparison of bile acid metabolism between patients and experimental animal model with deprivation of portal blood flow —
XI. International Bile Acid Meeting (Falk Symposium No 58)
October 11-13, 1990
- No 51 小山捷平, 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立:
抗ヒト自家腫瘍 CTL 誘導におよぼすサイトカインの効果
第28回日本癌治療学会総会 (東京), 10月, 1990
- No 52 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平:
新しい monoclonal 抗体 (抗 s6f1 抗体) を用いた胃癌患者リンパ球サブセットの解析
第32回日本消化器病学会大会 (奈良), 10月, 1990
- No 53 田中直見, 松崎靖司, 松本尚志, 西 雅明, 大菅俊明:
体外衝撃波胆石破砕療法の適応に関する検討
第32回日本消化器病学会大会, 10月26日, 1990
- No 54 田中直見:
原発性胆汁性肝硬変
第32回日本消化器病学会大会 胆汁酸メモリアルシンポジウム, 10月26日, 1990
- No 55 三代 寧, 小林 晴, 原 健, 川西宣裕, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明:
臍胆管合流部異常を有する, いわゆる先天性総胆管拡張症の1例
第396回日本内科学会関東地方会 (東京), 11月, 1990
- No 56 櫻村博正, 堀田総一, 対馬健祐, 佐藤寿一, 原 健, 中原 朗, 福富久之, 吉原忠志, 近藤良房, 渡辺重明, 佐藤雅美, 長野由美子:
ヘマトポルフィリン誘導体の細胞内クリアランスに関する基礎的検討
第11回日本レーザー医学会大会 (金沢), 11月8日, 1990

- No 57 堀田総一, 櫻村博正, ラザラトス・スピリドン, 平井信二, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
光化学療法と局所温熱療法の併用効果に関する基礎的検討
第11回日本レーザー医学会大会(金沢), 11月8日, 1990
- No 58 佐藤寿一, ラザラトス・スピリドン, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 宮内 卓, 後藤勝年, 真崎知生:
エンドセリン静注後の胃粘膜血流測定におけるレーザー Doppler 血流計の意義
第11回日本レーザー医学会大会(金沢), 11月8日, 1990
- No 59 対馬健祐, 櫻村博正, 中原 朗, 平沼孝之, 福富久之, 大菅俊明, 藤居 仁:
胃粘膜血流の画像化(レーザー・スペckル法)
第11回日本レーザー医学会大会(金沢), 11月8日, 1990
- No 60 海野理恵, 千葉俊也, 西 雅明, 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
IgM HA 抗体陽性期に, 急性 B 型肝炎を併発した症例
第25回日本肝臓学会東部会 11月16日, 1990
- No 61 伊藤葉子, 松木康彦, 蔡 承熹, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 矢沢卓也, 小形岳三郎:
5名同時に刺青した後, 発症した急性 C 型肝炎 2 例及び HCV 抗体陽性であった他 3 例の検討
第25回日本肝臓学会東部会 11月16日, 1990
- No 62 本多 彰, 大菅俊明:
High resolution GC/MS による HMG-CoA reductase 及び 7 α -hydroxylase 活性の同時測定
第9回生体成分の分析化学シンポジウム 11月21日, 1990
- No 63 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 大菅俊明, 宮崎 浩:
High resolution GC/SIM による HMG-CoA reductase 及び Cholesterol 7 α -hydroxylase 活性の同時測定
第9回生体成分の分析化学シンポジウム, 11月22日, 1990
- No 64 佐藤寿一, ラザラトス・スピリドン, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 宮内 卓, 後藤勝年, 真崎知生:
ラット胃粘膜血流及び血圧に及ぼすエンドセリンの効果
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月28日, 1990
- No 65 ラザラトス・スピリドン, 佐藤寿一, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 宮内 卓, 後藤勝年, 真崎知生:
EFFECT OF ENDOTHELIN-1 ON TUMOUR BLOOD FLOW IN MICE.
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月28日, 1990
- No 66 小林裕子, 斉藤洋子, 原 健, 柴原 健, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
内視鏡的に虫体を回収し診断し得たアメリカ鉤虫症の一例
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月28日, 1990

- No 67 平沼孝之, 対馬健祐, 島倉秀也, 山口高史, 松崎靖司, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
gelfoam 塞栓法による虚血性胃病変に対する PG-E₁ 誘導体の予防効果に関する検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会, 11月28日, 1990
- No 68 平井信二, 中原 朗:
(シンポジウムⅢ) 胃癌治療の効果判定基準をめぐって(内視鏡的焼灼療法による胃癌治療の効果判定基準)
第40回日本消化器内視鏡学会(東京), 11月28日, 1990
- No 69 市毛雅子, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 石井幸雄, 渡辺 剛, 内山安男:
オメプラゾール投与によるラット胃壁細胞の変化
第40回日本消化器内視鏡学会(東京), 11月28日, 1990
- No 70 福富久之:
レーザー内視鏡による癌の診断と治療
第40回日本消化器内視鏡学会(東京), 11月28日, 1990
- No 71 斉藤洋子, 斎藤 澄:
表層性胃炎・萎縮性胃炎の成り立ちに関する病理学的検討(急性炎症との関係・時間的關係について)
第40回日本消化器内視鏡学会(東京), 11月28日, 1990
- No 72 川西宣裕, 原 健, 高野淑美, 堀田総一, 平井信二, 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
マイクロ波治療に抵抗した早期胃癌症例の再発所見に関する検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990
- No 73 対馬健祐, 櫻村博正, 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 宮川健治, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 藤居 仁:
胃粘膜血流の画像化(レーザースペックル法)
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990
- No 74 櫻村博正, 対馬健祐:
消化管疾患における血行動態の内視鏡的測定とその画像化
パネルディスカッション 消化器疾患における血流動態の内視鏡的アプローチ
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990
- No 75 堀田総一, 対馬健祐, 櫻村博正, 平井信二, 宮川健治, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
光化学治療と温熱療法の併用効果に対する基礎的検討(第2報)
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990
- No 76 高野淑美, 小林裕子, 原 健, 川西宣裕, 堀田総一, 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
Polypectomy により治療を行った十二指腸隆起性病変4症例の検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990
- No 77 原 健, 櫻村博正, 堀田総一, 対馬健祐, 平沼孝之, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明:
十二指腸クローン症例の検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月29日, 1990

- No 78 榎本マリ, 海老原次男, 斉藤洋子, 榎村博正, 中原 朗, 小山捷平, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明, 折居和雄, 高瀬靖広, 岩崎洋治:
異所性消化性潰瘍を共存した胃癌症例の検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 11月30日, 1990
- No 79 千葉俊也, 松崎靖司, 西 雅明, 安部井誠人, 忠願寺義通, 海野理恵, 松本尚志, 田中直見, 大菅俊明:
C型慢性肝炎の腹腔鏡像 — ICG 大量静注法による肝表面像の検討
第40回日本消化器内視鏡学会総会 (東京), 11月30日, 1990
- No 80 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 松崎靖司, 正田純一, 大菅俊明, 宮崎 浩:
High resolution GC/SIM による HMG-CoA reductase 及び Cholesterol 7 α -hydroxylase 活性の同時測定
第12回胆汁酸研究会, 12月1日, 1990
- No 81 千葉俊也, 松崎靖司, 西 雅明, 海野理恵, 忠願寺義通, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
肝形態的診断における ICG 腹腔鏡の意義—腹部超音波像および組織像との対比—
第51回日本消化器内視鏡学会関東地方会 シンポジウム「画像診断と腹腔鏡検査」
12月6日, 1990
- No 82 西 雅明, 外山昌弘, 海野理恵, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 倉本憲明:
広範な静脈血栓症を合併した肝細胞癌の1例
第212回日本消化器病学会関東支部例会, 12月8日, 1990
- No 83 海野理恵, 西 雅明, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
トリメタジオン負荷試験が術前肝機能評価に有効であった肝硬変合併空腸平滑筋肉腫の1切除例
第1回筑波大学内科集談会, 12月8日, 1990
- No 84 海老原次男, 酒井紀恵, 小山捷平:
サイトカインを用いた癌性胸・腹水リンパ球より誘導される Killer 細胞の細胞障害活性と, その effector 細胞の解析
第3回JBRM学会学術集会総会 (横浜), 12月, 1990
- No 85 三代 寧, 原 健, 西 雅明, 榎村博正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 菅間 博, 辻井博彦, 川北俊夫:
陽子線 (プロトン) 療法を施行した直腸癌の1剖検例
第212回日本消化器病学会関東地方会 (千葉), 12月, 1990
- No 86 Toshiaki Osuga:
UDCA Treatment of Chronic Liver Diseases in the Adult: Preliminary Results.
The Third Bile Acid Symposium: Progress in Basic and Clinical Research
December 13-16, 1990

班研究報告

- No 1 **大菅俊明**, 本多 彰, 吉田 正, **田中直見**, **松崎靖司**, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常肝胆汁の生成機序に関する研究 その1
コレステロール胆汁酸代謝に関する律速酵素活性の同時測定法の開発
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成二年度研究報告書, 25-29, 1990
- No 2 **大菅俊明**, 正田純一, **田中直見**, 本多 彰, 何 泳芳, **松崎靖司**, 忠願寺義通, 土井幹雄,
松浦健二, 小林展章, 小澤和恵:
肝内結石症実験モデルとしての門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸組成
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成元年度報告書, 64-70, 1990
- No 3 小澤和恵, 高林有道, 小林展章, 山岡義生, 西村直彦, 薄井裕治, 田野龍介, 熊田 馨,
大菅俊明, **田中直見**, 正田純一:
モデル犬による肝内結石生成過程に影響を及ぼす肝細胞内代謝因子の検討
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成元年度研究報告書, 78-85, 1990
- No 4 **田中直見**, 本多 彰, 正田純一, **松崎靖司**, **大菅俊明**, 小林展章, 小澤和恵:
門脈結紮犬における肝7 α -hydroxylase 活性
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成元年度研究報告書, 208, 1990
- No 5 森 俊幸, 跡見 裕, 盛岡恭彦, 本多 彰, **田中直見**, **大菅俊明**:
肝内結石症の実験的検討
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成元年度研究報告書, 227-228, 1990
- No 6 正田純一, **田中直見**, 本多 彰, 何 泳芳, **松崎靖司**, **大菅俊明**, 松浦健二, 小林展章,
小澤和恵:
肝内結石症実験モデルとしての門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸組成
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班 平成元年度研究報告書, 228, 1990

その他

- No 1 **大菅俊明**:
胆石症治療最近の動向
第5回首都圏消化器病研究会, 1月13日, 1990
- No 2 **大菅俊明**:
筑波大学附属病院の新しい診療システムについて
第28回全国国立大学臨床衛生検査技師会総会, 4月27日, 1990
- No 3 **松崎靖司**:
C型肝炎をめぐって
取手医師会, 5月16日, 1990
- No 4 **大菅俊明**:
胆石症, 最近の話題
第14回岩手の肝・胆・膵 研究会, 5月19日, 1990
- No 5 **大菅俊明**:
C型肝炎
下館医師会, 6月27日, 1990

- No 6 福富久之、武藤 弘、山形 迪、竹島 徹、中原 朗：
老人の消化性潰瘍
座談会，7月10日，1990
- No 7 大菅俊明：
胆石症－最近の話題－
第1回胆石治療研究会，7月12日，1990
- No 8 福富久之：
胃食道疾患の診断と治療
メディカルコア 第676回最新医療ゼミナール（東京），7月21日，1990
- No 9 中原 朗：
胃・食道疾患の診断と治療－癌・ポリープの内視鏡的治療
メディカルコア 第676回最新医療ゼミナール（東京），7月21日，1990
- No 10 松崎靖司：
胆汁酸測定の臨床的意義
京都府立医大 臨床病理主催，7月25日，1990
- No 11 松崎靖司：
C型肝炎をめぐる
第26回鹿島北部臨床医家懇話会，8月23日，1990
- No 12 田中直見：
C型肝炎の臨床
上伊那医師会（上伊那医師会館），8月27日，1990
- No 13 中原 朗：
癌の早期発見早期治療について
茨城県がん予防推進員養成講習会（竜ヶ崎保健所），9月11日，1990
- No 14 樫村博正：
胃粘膜血流に対する六君子湯の効果
茨城県漢方臨床研究会学術講演会（つくば市），9月12日，1990
- No 15 樫村博正：
胃病変と血流
猿島郡医師会学術講演会（猿島郡境町），9月20日，1990
- No 16 樫村博正：
胃粘膜血流と漢方
消化器病漢方学術講演会（厚木），10月11日，1990
- No 17 福富久之：
血流からみた消化性潰瘍と漢方
栃木県漢方臨床報告会，10月13日，1990
- No 18 田中直見：
胆汁酸測定の臨床的意義
福島県臨床衛生検査技師会（郡山国際ホテル），11月26日，1990

- No 19 田中直見：
消化器疾患における血清総胆汁酸測定の臨床的意義
胆汁酸研究会（名鉄グランドホテル），11月30日，1990
- No 20 大菅俊明：
胆汁酸と肝疾患
日立内科医会講演会，11月7日，1990
- No 21 大菅俊明：
消化器疾患と胆汁酸
第13回東北胆汁酸研究会，11月10日，1990
- No 22 大菅俊明：
胆汁酸と肝疾患
学術講演会（松本市），11月20日，1990
- No 23 田中直見：
肝機能検査の異常をみたとき
土浦保険医協会（土浦医師会館），12月11日，1990
- No 24 福富久之：
日本消化器内視鏡学会を主催して
短波放送，12月17日，1990
- No 25 松崎靖司：
C型肝炎の最近のトピックス
きぬ医師会，12月18日，1990
- No 26 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と診断，治療
メディカルコア 第676回最新医療ゼミナール（東京），1990
- No 27 武藤 弘：
胃疾患の病態と生理
薬剤師会（土浦市），1990
- No 28 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態と治療
古河市医師会学術講演会（古河市），1990

1991年（消化器内科グループ）

原 著

- No 1 山形 迪：
胃内 pH 24時間モニタリング
消化性潰瘍—臨床と基礎 10(1)：47-53, 1991
- No 2 原 健, 松崎靖司, 三代 寧, 小林 晴, 堀田総一, 斉藤洋子, 樫村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明：
腸結核による回腸の瘢痕狭窄により, 吸収障害・蛋白漏出性胃腸症を呈した1例
消化と吸収 14(2)：82-87, 1991
- No 3 竹本忠良, 並木正義, 谷内 昭, 佐藤俊一, 山形 迪, 川井啓市, 鎌田武信, 沖田 極, 渋谷 正：
上部消化管の止血維持効果に対する Ranitidine 75mg 錠の臨床的有用性の検討
臨床成人病 21(2)：165-169, 1991
- No 4 Honda, A., Shoda, J., Tanaka, N., Matsuzaki, Y., Osuga, T., Shigematsu, N., Tohma, M., Miyazaki, H.：
Simultaneous assay of the activities of two key enzymes in cholesterol metabolism by gas chromatography-mass spectrometry
J. Chromatography 565：53-66, 1991
- No 5 Shoda, J., Tanaka, N., Matsuzaki, Y., Honda, A., Osuga, T., Shigematsu, N., Miyazaki, H.：
Microanalysis of bile acid composition in intrahepatic calculi and its etiological significance
Gastroenterology 101(3)：821-830, 1991
- No 6 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平：
新しいモノクローナル抗体, 抗 S6F1 抗体を用いた進行癌患者の免疫応答の解析
Oncologia 24(2)：102-107, 1991
- No 7 千葉俊也, 松崎靖司, 安部井誠人, 西 雅明, 海野理恵, 忠願寺義通, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明, 矢澤卓也, 小形岳三郎, 高野佐重喜：
慢性肝疾患の形態診断における ICG 大量静注腹腔鏡の意義
—腹部超音波像および組織像との対比
消化器内視鏡の進歩 38：140-145, 1991
- No 8 千葉俊也, 松崎靖司, 渡辺宗章, 小山捷平, 大菅俊明：
臍下部正中腹壁内に発生した皮様嚢腫の一例
内科 67：168-171, 1991
- No 9 千葉俊也, 荒木 誠, 斉藤礼子, 小林たまえ, 宮本久仁子, 相川達也, 大菅俊明：
原発性肝癌における HCV 関連抗体および HCV 関連マーカーの検討
Tsukuba Symposium 7：29-33, 1991

- No 10 松尾 裕, 武藤 弘, 他:
プロトンポンプ阻害剤 AG-1749の夜間胃酸分泌抑制作用
薬理と治療 19:165-174, 1991
- No 11 武藤 弘, 福田 潔, 飯田 要, 林 浩一郎:
筑波大学教職員胃腸疾患定期健康診断の問題点
第28回全国大学保健管理研究集会報告書:125-127, 1991
- No 12 飯田 要, 福田 潔, 武藤 弘, 林 浩一郎, 松田光生, 杉下靖郎, 他:
学生の高血圧 一肥満との関連について
第28回全国大学保健管理研究集会報告書:148-150, 1991
- No 13 Yokota, H., Yanaka, A., and Muto, H.:
Impaired neutralizing capacity of duodenal mucosa following luminal acidification in recurrent duodenal ulcer.
Japanese Medicine 30:103-107, 1991
- No 14 Furuhashi, M., Nakahara, A., Fukutomi, H., Kominami, E., Grube, D., Utiyama, Y.:
Immunocytochemical localization of cathepsins B, H, and L in the rat gastro-duodenal mucosa,
Histochemistry 95:231-239, 1991
- No 15 三好秋馬, 谷内 昭, 正宗 研, 石川 誠, 福富久之, 他:
慢性胃炎などの不定の消化器愁訴に対する TJ-43六君子湯の臨床評価
Progress in Medicine 11(6):149-175, 1991
- No 16 三代 寧, 小山捷平, 小林 晴, 原 健, 西 雅明, 高野淑美, 川西宣裕, 堀田総一, 福富久之, 大菅俊明, 菅間 博, 辻井博彦, 北川俊夫:
陽子線により根治的放射線療法を施行した直腸癌の1例
癌の臨床 37(8):871-876, 1991
- No 17 田中直見, 正田純一, 本多 彰, 何 冰芳, 松崎靖司, 大菅俊明, 松浦健二, 小林展章, 小澤和恵:
肝内結石症実験モデルとしての門脈結紮犬における肝組織中胆汁酸
消化器疾患の防御機構(3) 正宗 研, 中澤三郎編
現代医療社(東京), 27-32, 1991
- No 18 山形 迪:
消化性潰瘍の治療と PPI 一PPI 朝投与法と夕投与法の選択一
医学のあゆみ 159(10):771-774, 1991
- No 19 松井裕史, 山形 迪:
胃潰瘍治療剤 GH-0315の胃酸分泌に与える影響
一健常人の基礎分泌に対する抑制作用について一
Progress in Medicine 11(6):1600-1604, 1991
- No 20 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:
六君子湯のヒト胃粘膜血行動態に与える影響 一レーザードップラー法を用いて一
Progress in Medicine 11:469-475, 1991

- No 21 佐藤寿一, 小山捷平, 小林裕子, 川西宣裕, 堀田総一, 樫村博正, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 深尾 立, 岩崎洋治, 伴 慎一, 斉藤 澄, 中村恭一:
粘液産生腺癌の3症例—特に各種分類法による比較検討
Oncologia 24(6): 91-98, 1991
- No 22 堀田総一, 小山捷平, 斉藤洋子, 福富久之, 大菅俊明, 折居和雄, 岩崎洋治, 伴 慎一, 斉藤 澄, 中村恭一:
潰瘍性大腸炎に2個の早期大腸癌と11個の大腸腺腫を合併した1例
日本消化器病学会雑誌 88(9): 2156-2161, 1991
- No 23 田中直見, 松崎靖司, 土井幹雄:
原発性胆汁性肝硬変に対するウルソデオキシコール酸長期投与の肝組織改善効果とその作用機序
肝臓 32(12): 1204-1206, 1991
- No 24 三好秋馬, 長尾房大, 青木照明, 福富久之, 他:
塩酸ロキサチジンアセタートの上部消化管出血に対する臨床評価
臨床医薬 7(12): 2737-2752, 1991
- No 25 Ebihara, T. & Koyama, S. :
Suppression by sorted CD8⁺CD11b⁻ cells from T-cell growth factor-activated peripheral blood lymphocytes on cytolytic activity against tumour in patients with gastric carcinoma.
Eur. J Cancer 27(12): 1654-1657, 1991
- 総 説**
- No 1 大菅俊明:
特集 閉塞性黄疸 1991 閉塞性黄疸の病態と問題点
胆と膵 12(1): 1-4, 1991
- No 2 福富久之, 宮川健治, 対馬健祐, 他:
急性胃炎および慢性胃炎の急性増悪に対するファモジン2%散の臨床効果
医学と薬学 26(1): 133-143, 1991
- No 3 福富久之:
内視鏡像と肉眼標本との対比
内視鏡 (2): 29-32, 1991
- No 4 武藤 弘:
老年者の消化性潰瘍をめぐる諸問題
(Excerpta Medica) Digestive Tract 3: 8-10, 2月, 1991
- No 5 武藤 弘:
Campylobacter pylori の命名法
日本医事新報 No. 3491, pp. 129, 3月, 1991
- No 6 千葉俊也, 松崎靖司, 山口高史, 田中直見, 大菅俊明:
胆石症の疫学
肝胆膵 23(3): 455-462, 1991

- No 7 海老原次男, 小山捷平 :
サイトカインを用いて癌性胸・腹水リンパ球より誘導される killer 細胞の細胞障害活性とその effector 細胞の解析
Biotherapy 5 : 1158-1162, 1991
- No 8 田中直見 :
経口胆石溶解剤の使い方
medicina 28(4) : 682-684, 1991
- No 9 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
胃潰瘍 (再発防止)
内科 67(4) : 662-665, 1991
- No 10 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
その他の上腹部不定愁訴
消化器疾患最新の治療'91-'92
南江堂, pp. 31-36, 1991
- No 11 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
薬物とその使い方 (消化性潰瘍治療薬)
診断と治療 79(5) : 1121-1128, 1991
- No 12 福富久之 :
NSAID による消化性潰瘍
消化管診療ワンポイント (三好秋馬監修) 7(6) : 1-2, 1991
- No 13 千葉俊也, 松崎靖司, 大菅俊明 :
胆石症
最新薬物療法, 処方を中心として
内科 67(6) : 1206-1211, 1991
- No 14 榎村博正, 福富久之 :
食道癌
Modern Physician 11(6) : 821-824, 1991
- No 15 福富久之 :
幽門前部の早期胃癌
消化器内科 (クルズス) 8 : 73-78, 1991
- No 16 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明 :
大腸癌と腸疾患における胆汁酸の病態生理学的意義
Medical Practice 8(6) : 879-881, 1991
- No 17 中原 朗, 榎村博正, 福富久之 :
胃・十二指腸疾患の内視鏡的治療
治療 73(7) : 43-52, 1991
- No 18 中原 朗, 蔡 承熹, 榎村博正, 福富久之 :
癌のレーザー蛍光診断、癌治療におけるレーザー医学 (小黑八七郎編)
医学図書出版 (東京), 17-28, 1991

- No 19 福富久之, 中原 朗 :
消化性潰瘍, 薬物療法の実際
日本内科学会雑誌 (80) : 47-54, 1991
- No 20 松崎靖司, 飯塚儀明, 田中直見, 大菅俊明 :
胆汁酸
総合臨床 40 : 208-211, 1991
- No 21 千葉俊也, 松崎靖司, 大菅俊明 :
胆石症
臨床と研究 68(8) : 2264-2265, 1991
- No 22 松崎靖司, 大菅俊明 :
胆石溶解療法の適応と限界
日本医師会雑誌 106(1) : 60-62, 1991
- No 23 松崎靖司, 飯塚儀明, 田中直見, 大菅俊明 :
胆汁酸
総合臨床 40 Suppl. : 1394-1397, 1991
- No 24 田中直見 :
脂肪肝
日本臨床 49 Suppl. : 426-428, 1991
- No 25 中原 朗, 樫村博正, 福富久之 :
酵素阻害剤の薬理と開発状況・プロトンポンプ阻害剤
日本臨床 49(9) : 76-83, 1991
- No 26 田中直見 :
胆汁酸
Gastro 1(4) : 59-65, 1991
- No 27 武藤 弘 :
吐血
カレントセラピー 9(10) : 1890-1892, 1991
- No 28 中原 朗, 樫村博正, 福富久之 :
薬の知識 (オメプラゾール)
消化器内科 6(10) : 1651-1654, 1991
- No 29 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明 :
原発性胆汁性肝硬変のウルソデオキシコール酸療法 —その効果と作用機序—
Therapeutic Research 12(10) : 3072-3075, 1991
- No 30 千葉俊也, 松崎靖司, 大菅俊明 :
特集 胆石症の非手術的治療 —現況と問題点 経口溶解薬療法
臨床外科 46(10) : 1195-1200, 1991
- No 31 田中直見 :
胆嚢炎, 胆管炎
カレントセラピー 9(10) : 1993-1995, 1991

- No 32 富田慎二, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
体外衝撃波胆石破碎療法の適応と問題点
消化器科 15(4): 319-324, 1991
- No 33 櫻村博正, 福富久之:
消化器疾患の新しい薬物療法 一食道癌一
Modern Physician 11(6): 821-824, 1991
- No 34 櫻村博正, 福富久之:
最新薬物療法 manual 一投薬の基本と治療プログラム一
IV. 疾患別薬物療法 胃癌
日本臨床 49巻・1991年増刊号 下巻, 313-315, 1991
- No 35 田中直見:
腹腔鏡下胆嚢摘出術
内科 68(5): 944, 1991
- No 36 吉田 正, 本多 彰, 大菅俊明:
コレステロール結石の発育と胆嚢の役割
Medical Practice 8(12): 1857-1860, 1991
- No 37 田中直見:
胆嚢炎(胆管炎を含む)
Mebio 8(12): 78-81, 1991

著 書

- No 1 武藤 弘:
胃潰瘍・十二指腸潰瘍
現代の慢性疾患 新興医学出版社 4月, pp. 80-82, 1991
- No 2 武藤 弘:
肝臓の病気/肝硬変・門脈圧亢進症
家庭医学大全科 社会保険法規研究会 7月, pp. 919-924, 1991
- No 3 千葉俊也, 松崎靖司, 大菅俊明:
胆道感染症
消化器疾患最新の治療 '91-'92
南江堂, pp. 368-371, 1991
- No 4 松崎靖司, 田中直見, 松本尚志, 西 雅明, 浅岡 等, 大菅俊明, 松本邦彦, 鈴木 悦:
高圧放電方式胆石破碎療法と ursodeoxycholic acid 補助療法の胆石治療効果
臨床胆汁酸研究の進歩 1990 (清水盈行, 亀田治男編)
医薬ジャーナル (東京), pp. 70-77, 1991
- No 5 田中直見:
脂肪肝
今日の治療指針 1991 (日野原重明, 阿部正和監修)
医学書院 (東京), pp. 384-385, 1991

- No 6 田中直見：
肝機能検査
最新内科学大系 47：203-211, 1991
- No 7 田中直見：
胆石症
内科治療のポイント（森田 寛，宮本昭正編）
日本医事新報社（東京），pp. 407-410, 1991
- No 8 田中直見：
胆嚢炎，胆管炎
内科治療のポイント（森田 寛，宮本昭正編）
日本医事新報社（東京），pp. 411-412, 1991
- No 9 田中直見：
胆道ジスキネジー
内科治療のポイント（森田 寛，宮本昭正編）
日本医事新報社（東京），pp. 412-413, 1991
- No 10 田中直見：
胆嚢摘出後症候群
内科治療のポイント（森田 寛，宮本昭正編）
日本医事新報社（東京），pp. 413-414, 1991
- No 11 田中直見：
胆道系腫瘍
内科治療のポイント（森田 寛，宮本昭正編）
日本医事新報社（東京），pp. 414-416, 1991
- No 12 田中直見：
胆道疾患 Introduction
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，脾（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 126-127, 1991
- No 13 田中直見：
先天性胆道拡張症
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，脾（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 128-129, 1991
- No 14 田中直見：
胆石症
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，脾（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 130-135, 1991
- No 15 田中直見：
胆嚢炎
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，脾（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 136-137, 1991

- No 16 田中直見：
胆道ジスキネジー
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，膵（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 138-139, 1991
- No 17 田中直見：
胆嚢ポリープ
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，膵（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 140-141, 1991
- No 18 田中直見：
胆管炎
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，膵（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 142-143, 1991
- No 19 田中直見：
胆嚢癌，胆管癌
イラスト消化器内科Ⅱ肝，胆，膵（金井弘一編）
文光堂（東京），pp. 144-147, 1991
- No 20 田中直見：
肝膿瘍
今日の治療指針 1992（日野原重明監修）
医学書院（東京），pp. 390-391, 1991
- No 21 武藤 弘：
消化性潰瘍 症候
最新内科学大系 中山書店，pp. 56-64, 1991

学会発表

- No 1 Chuganji, Y., Tanaka, N., Matsuzaki, Y., Chiba, T., Nishi, M., Osuga, T.,
Ishikawa, A., Fukao, K., Iwasaki, Y., Kuramoto, K. :
Non-randomized trial with intro-arterial infusion of Mitomycin C or Epirubicin suspension in lipiodol for the treatment of hepatocellular carcinoma.
The 2nd international symposium on treatment of liver cancer
(Taipei), 2月, 1991
- No 2 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 千葉俊也, 西 雅明, 大菅俊明：
当科における肝癌治療 一特にL-TAIを中心に
「肝癌の治療」 公開シンポジウム（つくば），2月, 1991
- No 3 斉藤洋子, 武藤 弘：
スクリーニングにおける総合検診を目指して
一主として胃・大腸癌検診について一
第41回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会（川崎），2月, 1991

- No 4 小林 晴, 入江ふじ子, 三代 寧, 原 健, 高野淑美, 櫻村博正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 伴 慎一, 飯島達生, 中村恭一:
多剤併用化学療法により効果の認められた食道原発小細胞癌穿孔の一例
第213回日本消化器病学会関東地方会 (東京), 2月, 1991
- No 5 酒井紀恵, 海老原次男, 深尾 立, 小山捷平:
胃癌細胞における細胞間接着分子, ICAM-1発現の意義
第77回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1991
- No 6 斉藤洋子, 中原 朗, 小山捷平, 海老原次男, 櫻村博正, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
Micro Ditrappet を用いた食道・胃内 pH と内圧の24時間測定法の検討
第77回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1991
- No 7 忠願寺義通, 松崎靖司, 海野理恵, 千葉俊也, 西 雅明, 田中直見, 大菅俊明, 辻井博彦, 辻 比呂志:
プロトン照射による肝細胞癌の治療
第77回日本消化器病学会総会 (東京), 3月, 1991
- No 8 大菅俊明:
Symposium 6: Frontier in gallstone research: Etiology (chairman)
Cholesterol gallstone: overview (lecture)
第8回アジア国際外科学会 (福岡), 3月, 1991
- No 9 山村喜一, 川上純一, 三田智文, 小滝 一, 内野克喜, 澤田康文, 伊賀立二, 田中直見, 相川達也:
健常人及び肝疾患患者におけるグリチルリチンの体内動態の解析
日本薬学会第111年会 3月, 1991
- No 10 Tanaka, N., Matsuzaki, Y., Nishi, M., Yamaguchi, T., Matsumoto, K., Osuga, T.:
Indication of extracorporeal shock wave lithotripsy (ESWL) for gallstone.
The 1st Sino-Japanese symposium on hepato-biliary disease. (Beijing), 4月, 1991
- No 11 大菅俊明:
胆石症 —診療の進歩—
第88回日本内科学会総会 (京都), 4月, 1991
日本内科学会雑誌 80 臨時増刊号: 64, 1991
- No 12 大菅俊明:
閉塞性黄疸をめぐる諸問題 (医学の進歩シリーズ 12-LS-7)
講演要旨集 p. 368
第23回日本医学会総会 (京都), 4月, 1991
- No 13 海老原次男, 小山捷平:
胃癌患者におけるリンフォカインによる $CD8^{+}CD11b^{-}$ サプレッサー T細胞 (LAS) 細胞生成の意義
第88回日本内科学会講演会 (京都), 4月, 1991

- No 14 山形 迪：
長期維持療法における再発要因
日本消化器病学会シンポジウム（東京），4月，1991
- No 15 富田慎二，原 健，小林 晴，高野淑美，中原 朗，小山捷平，福富久之，大菅俊明，辻井博彦，北川俊夫：
食道癌陽子線治療後の食道狭窄に高周波治療，バルーン拡張術が奏効した症例
第214回日本消化器病関東地方会（水戸），5月，1991
- No 16 榎本マリ，斎藤洋子，櫻村博正，中原 朗，高瀬靖広，武藤 弘，福富久之，大菅俊明：
異所性良性潰瘍を共存した胃癌症例の検討
第41回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1991
- No 17 対馬健祐，櫻村博正，平沼孝之，島倉秀也，平井信二，蔡 承熹，中原 朗，福富久之，大菅俊明，藤居 仁：
レーザースペックル法による内視鏡下消化管粘膜血流画像化の試み
第41回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1991
- No 18 斎藤洋子，中原 朗，小山捷平，海老原次男，櫻村博正，武藤 弘，福富久之，大菅俊明：
長期管理逆流性食道炎病例の臨床的検討
第41回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1991
- No 19 川西宣裕，原 健，高野淑美，平井信二，櫻村博正，中原 朗，福富久之，大菅俊明：
マイクロ波凝固治療早期胃癌症例の内視鏡的再発発見に必要な経過観察期間に関する検討
第41回日本消化器内視鏡学会総会（横浜），5月，1991
- No 20 田中直見，松崎靖司，西 雅明，大菅俊明：
体外衝撃波胆石破碎法の適応に関する検討
第3回消化器体外衝撃波療法研究会（幕張），5月，1991
- No 21 Matsuzaki, Y., Tanaka, N., Nishi, M., Matsumoto, K., Osuga, T. :
Indication of extracorporeal shock wave lithotripsy (ESWL) for gallstone.
2nd World Congress of Biliary Lithotripsy (Makuhari), 5月, 1991
- No 22 千葉俊也，松崎靖司，忠願寺義通，西 雅明，田中直見，大菅俊明，相川達也：
肝細胞癌における HCV 関連抗体および HBV 関連マーカーの検討
第27回日本肝癌研究会（松山），5月，1991
- No 23 田中直見，松崎靖司，土井幹雄：
原発性胆汁性肝硬変に対するウルソデオキシコール酸長期投与の肝組織改善効果とその作用機序 パネルディスカッション 原発性胆汁性肝硬変の病態と治療
第27回日本肝臓学会（松山），5月，1991
- No 24 松崎靖司，土井幹雄，田中直見，大菅俊明，相川達也，中野雅行：
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸長期投与の肝組織及び肝組織 HLA 改善への影響
第27回日本肝臓学会（松山），5月，1991

- No 25 石川詔雄, 中野雅行, 田中栄之助, 長田 明, 山本祐二, 上田 広, 高瀬靖広, 深尾 立, 小形岳三郎, 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 岩崎洋治:
肝癌切除例における肝ミクロゾーム機能と肝の病理学的所見との対比について
第27回日本肝臓学会 (松山), 6月, 1991
- No 26 上田 広, 石川詔雄, 轟 健, 長田 明, 野末 睦, 加藤修志, 阿竹 茂, 忠願寺義通, 西 雅明, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 倉本憲明, 斉田幸久, 板井悠二, 深尾 立, 岩崎洋治:
肝細胞癌に対するリピオドール・エピリピシン懸濁液動注療法におけるエピルピシンの薬物動態について
第27回日本肝臓学会総会 (松山), 6月, 1991
- No 27 福富久之:
心身医学における西洋医学と東洋医学
第32回日本心身医学会総会シンポジウム (大阪), 6月, 1991
- No 28 海老原次男, 酒井紀恵, 松崎靖司, 深尾 立, 小山捷平:
伝染性単核球症 (IM) 患者において誘導される $CD8^+CD11b^-$ の表面マーカーを示す異型リンパ球の細胞障害性 T 細胞 (CTL) 機能
第19回日本臨床免疫学会 (長崎), 6月, 1991
- No 29 海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平:
TCGF 活性化末梢血リンパ球よりソートした $CD8^+CD11b^-$ T 細胞の免疫抑制 (サプレッサー) 活性
第19回日本臨床免疫学会 (長崎), 6月, 1991
- No 30 小林裕子, 小林 晴, 原 健, 千葉俊也, 川西宣裕, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 飯島達生, 菊池正教:
ポリープ状の形態を呈した食道腺扁平上皮癌と考えられた一例
第215回日本消化器病学会関東地方会 (東京), 7月, 1991
- No 31 Matsuzaki, Y., Tanaka, N., Nishi, M., Mastumoto, K., Osuga, T.:
Clinical experience with extracorporeal shock wave lithotripsy for gallstones using multipurpose lithotripter.
18th International Symposium on shock waves (Sendai), 7月, 1991
- No 32 櫻村博正, 堀田総一, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 佐藤雅美, 近藤良房, 長野由美子:
ヘマトポルフィリン誘導体の培養系正常および癌細胞に対する親和性の比較検討
第12回日本レーザー医学会大会大会論文集 pp. 304-307, 1991
- No 33 松崎靖司, 田中直見, 千葉俊也, 本多 彰, 吉田 正, 正田純一, 大菅俊明, 土井幹雄, 相川達也, 中野雅行:
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸投与の肝組織及び肝組織 HLA 抗原への影響
第2回関東甲信越胆汁酸研究会 (東京), 8月, 1991

- No 34 **武藤 弘, 飯田 要, 福林 徹, 林 浩一郎, 本村幸子:**
VDT 作業従事者に対する健康管理
第29回全国大学保健管理研究集会 (広島), 9月, 1991
- No 35 **飯田 要, 武藤 弘, 林 浩一郎, 山口 巖, 杉下靖郎, 松田光生:**
学生の不整脈管理について
第29回全国大学保健管理研究集会 (広島), 9月, 1991
- No 36 **池上 正, 斉藤吉史, 富田慎二, 西 雅明, 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 折居和雄, 轟 健, 岩崎洋治, 松本尚志:**
胆管癌と鑑別困難であった門脈側副血行路により総胆管狭窄を生じた1例
第216回日本消化器病学会関東支部例会, 9月, 1991
- No 37 **酒井紀恵, 海老原次男, 深尾 立, 小山捷平:**
胃癌細胞 (原発巣と転移巣) 上における ICAM-1 発現の異動と局所 T 細胞免疫応答
第50回日本癌学会総会 (東京), 9月, 1991
- No 38 **海老原次男, 酒井紀恵, 深尾 立, 小山捷平:**
進行癌患者におけるナイロン・ウール付着性 T 細胞による抗腫瘍免疫の抑制
第50回日本癌学会総会 (東京), 9月, 1991
- No 39 **小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:**
進行胃癌患者における TCGF 活性化末梢血リンパ球より sorting した $CD8^+CD11b^-$ T 細胞の免疫抑制活性
第29回日本癌治療学会総会 (大阪), 10月, 1991
- No 40 **福富久之:**
内視鏡レーザーの現状と将来
第12回日本レーザー医学会教育講演 (東京), 10月, 1991
- No 41 **小山捷平, 辻井博彦:**
(シンポジウム) 食道表在癌に対する陽子線治療
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991
- No 42 **田中直見, 正田純一, 本多 彰, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明:**
肝内結石症患者の結石, 胆汁, 肝組織中胆汁酸の比較検討からみた肝内結石症の成因に関する検討
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991
- No 43 **櫻村博正, 中原 朗:**
六君子湯の胃粘膜血流に対する影響
ワークショップ 消化器疾患と漢方
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991
- No 44 **武藤 弘, 横田 光, 谷中昭典, 福富久之, 大菅俊明:**
開放性消化性潰瘍は必ず治療すべきか
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991
- No 45 **谷中昭典, 武藤 弘, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明:**
酸分泌抑制剤の胃粘膜壁細胞内 pH (pHi) 調節機構に及ぼす影響
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991

- No 46 山形 迪, 松井裕史, 福富久之:
長期維持療法中の発見癌
第33回日本消化器病学会大会 (久留米), 10月, 1991
- No 47 Fukutomi, H. , Kashimura, H. :
Looking to the near future colour analysis
International conference of gastroenterology (Hongkong), 10月, 1991
- No 48 櫻村博正, 堀田 総一, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 佐藤雅美, 近藤良房,
長野由美子:
ヘマトポルフィリン誘導体の培養系正常および癌細胞に対する親和性の比較検討
第12回日本レーザー医学会大会 (東京), 10月, 1991
- No 49 Fukutomi, H :
Endoscopic therapy of gastric small cancer
Panhellenic congress of gastroenterology (Athens), 11月, 1991
- No 50 Fukutomi, H :
Protective mechanism of gastric mucosa
Panhellenic congress of gastroenterology (Athens), 11月, 1991
- No 51 Lazaratos, S. , Kashimura, H. , Nakahara, A. , Fukutomi, H. , Osuga, T. , Miyauchi, T. ,
Goto, K. :
Intramucosal injection of endothelin-1 induces gastric ulcer in rats.
Panhellenic congress of gastroenterology (Athens), 11月, 1991
- No 52 吉田 正, 本多 彰, 田中直見, 松崎靖司, 何 冰芳, 木村智子, 大菅俊明, 小林展章,
小澤和恵:
コレステロール胆石症における肝 HMG-CoA 還元酵素およびコレステロール 7 α 水酸化酵素活性
第13回胆汁酸研究会 (仙台), 11月, 1991
- No 53 斉藤吉史, 相川達也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
肝細胞癌を合併した PBC の 1 例
第26回日本肝臓学会東部会 (水戸), 11月, 1991
- No 54 富田慎二, 池上 正, 千葉俊也, 西 雅明, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 小島 寛,
阿部 帥:
重症化・遷延化した A 型急性肝炎に急性赤芽球ろうを合併した 1 例
第26回日本肝臓学会東部会 (水戸), 11月, 1991
- No 55 西 雅明, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
6ヶ月間生存した亜急性肝炎の症例
第26回日本肝臓学会東部会 (水戸), 11月, 1991
- No 56 池上 正, 富田慎二, 斉藤吉史, 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 水澤英洋:
当院若年性肝硬変症例の臨床的検討
第26回日本肝臓学会東部会 (水戸), 11月, 1991

- No 57 齊藤洋子, 平沼孝之, 榎村博正, 今野安敏, 石岡国春, 中原 朗, 武藤 弘, 中川真也, 手島甲子郎, 福富久之, 梶田尚彦, 酒井 康, 古川洋一:
多項目がん健診実施状況
第42回消化器集団検診学会関東甲信越地方会 (宇都宮), 11月, 1991
- No 58 齋藤洋子, 中原 朗:
シンポジウム I-1, 逆流性食道炎の内視鏡診断の見直し - 逆流性食道炎長期管理症例からみた内視鏡診断の見直し
第42回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 11月, 1991
- No 59 中原 朗, 川西宣裕:
シンポジウム I-2, 消化管癌は内視鏡でどこまで治せるか
第42回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 11月, 1991
- No 60 対馬健祐, 榎村博正, 平沼孝之, 島倉秀也, 平井信二, 蔡 承熹, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 藤井 仁:
胃粘膜血流の画像化 (レーザー-speckle法)
第42回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 11月, 1991
- No 61 山形 迪:
酸分泌より見た維持療法
第42回消化器内視鏡学会サテライトシンポジウム (横浜), 11月, 1991
- No 62 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
六君子湯の胃粘膜血流に対する影響
第4回日中交流消化器病シンポジウム, 11月, 1991
- No 63 武藤 弘, 福富久之, 梶田尚彦, 齊藤洋子:
胃癌手術所見からみた判定基準3の問題点
第29回日本消化器集団検診学会秋季大会 (福井), 11月, 1991
- No 64 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘, Susumu Ito, William Silen:
アンモニウムイオン (NH_4^+) のウシガエル胃粘膜機能及び形態に及ぼす影響
第19回日本実験潰瘍研究会 (東京), 12月, 1991
- No 65 小山捷平, 海老原次男:
進行胃癌患者の TCGF 活性化末梢血リンパ球により FACS sorting した $\text{CD}8^+ \text{CD}11b^-$ T 細胞による抗腫瘍免疫活性の抑制
第4回 JBRM 学会学術集会総会 (東京), 12月, 1991
- No 66 小林裕子, 千葉俊也, 中原 朗, 山形 迪, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 山本祐二, 石川詔雄, 岩崎洋治, 金沢伸朗, 菊池正教, 森 尚義:
早期胃癌と B 細胞型胃悪性リンパ腫の重複した一例
第217回日本消化器病学会関東地方会 (相模原市), 12月, 1991
- No 67 村田 靖, 井上夏子, 小林裕子, 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明:
肝細胞癌と鑑別困難であった肝 inflammatory pseudotumor の1例
第2回筑波大学内科集談会 (つくば), 12月, 1991

- No 68 池上 正, 富田慎二, 斉藤吉史, 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 水澤英洋:
当院若年性肝硬変症例の臨床的検討

第2回筑波大学内科集談会 (つくば), 12月, 1991

班研究報告

- No 1 大菅俊明, 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 松崎靖司, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常胆汁 (コレステロール過飽和胆汁) の生成機序に関する
研究その1 コレステロール・胆汁酸代謝に関与する律速酵素活性の同時測定法の開
発
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班 平成2年度研究報告書, pp. 25-29, 1991
- No 2 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常胆汁の生成機序に関する研究 -第1報
HMG CoA reductase 及び cholesterol 7 α -hydroxylase 同時測定法の開発
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班 平成2年度研究報告書, pp. 121, 1991
- No 3 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常胆汁の生成機序に関する研究第1報 - HMG-CoA reductase
及び cholesterol 7 α -hydroxylase 同時測定法の開発
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班 平成2年度第2回総会, 1991
- No 4 田中直見, 正田純一, 本多 彰, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常胆汁酸の生成機序に関する研究 -総括
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班 平成3年度第2回総会, 1991

その他

- No 1 櫻村博正:
胃病変と血流
鹿島郡医師会学術講演会 (鹿島郡), 1月, 1991
- No 2 松崎靖司:
C型肝炎の最近の話題
筑波メディカルセンター公開講演, 2月13日, 1991
- No 3 松崎靖司:
非観血的胆石治療の最近のトピックス
132回茨城県内科集談会, 特別講演, 2月16日, 1991
- No 4 武藤 弘:
オメプラゾールと酸分泌
オメプラール記念講演会 (つくば), 2月, 1991
- No 5 福富久之:
消化性潰瘍の最近の知見
(水戸医師会), 2月26日, 1991

- No 6 福富久之, 山形 迪, 中原 朗, 竹島 徹:
今日の老年者の胃・十二指腸潰瘍
Digestive Tract 3(2):2-7, 1991
- No 7 大菅俊明:
目で見るからだのしくみ 一⑧胆のう
NHK 健康通信, MARCH:1-3, 1991
- No 8 桢村博正:
電子内視鏡の現状と進歩
きぬ医師会学術講演会(水海道), 3月, 1991
- No 9 松崎靖司:
肝機能検査における最近の話題
山梨県臨床検査技師会, 3月2日, 1991
- No 10 田中直見:
胆汁酸測定の臨床的意義
新潟大学検査診断学教室 検査診断学フォーラム, 3月9日, 1991
- No 11 福富久之:
消化性潰瘍と血流
第1回南大阪消化管研究会, 3月9日, 1991
- No 12 福富久之:
消化性潰瘍と血流
(青森医師会), 3月15日, 1991
- No 13 武藤 弘:
オメガラズールと酸分泌
下都賀郡市医師会学術講演会(栃木), 4月, 1991
- No 14 中原 朗:
逆流性食道炎の診断と治療
(水戸市), 4月, 1991
- No 15 田中直見:
C型肝炎の臨床
(行方郡医師会), 4月17日, 1991
- No 16 大菅俊明:
胆石症の診断と治療の現況
第18回肝臓クリニカルセミナー(福岡市医師会主催)
(福岡), 4月22日, 1991
- No 17 武藤 弘:
胃集検の問題点
茨城県放射線技師会特別講演(水戸), 5月, 1991
- No 18 鈴木 宏, 黒川達夫, 大菅俊明, 加嶋 敬, 丹後俊郎:
肝胆膵疾患の薬効評価をめぐる諸問題
肝胆膵 23(5):1025-1038, 1991

- No 19 **大菅俊明：**
アルコールとがん
NHK きょうの健康 教育テレビ 5月21日放送, 1991
- No 20 **大菅俊明：**
がんが気になる人へ
NHK きょうの健康 日本放送出版協会 5月号：20, 1991
- No 21 谷川久一, 牧野 勲, **大菅俊明**, 武内俊彦, 小山研二：
胆汁酸と消化器疾患
肝胆脾 23(6)：1217-1230, 1991
- No 22 **大菅俊明：**
胆石症の診断と治療
3病院（河北総合病院、社会保険中央病院、厚生年金病院）合同カンファランス
（東京），6月18日，1991
- No 23 **大菅俊明：**
胆石症研究の最近の動向
宮崎医科大学外科第1講座開講記念講演会「日向」第17回記念会
（宮崎），6月29日，1991
- No 24 **武藤 弘：**
オメプラゾールと酸分泌
結城市医師会学術講演会（結城），6月，1991
- No 25 **山形 迪：**
消化器機能検査
東北大学臨床診断学講座（東北大学），6月21日，1991
- No 26 **櫻村博正：**
胃粘膜血流とその画像化
消化性潰瘍セミナー（つくば市），6月，1991
- No 27 **櫻村博正：**
胃炎と漢方療法
第2回茨城県東洋医学研究会（つくば市），6月，1991
- No 28 **福富久之：**
胃癌の早期発見
（取手市民公演会），6月5日，1991
- No 29 **福富久之：**
レーザー内視鏡
（日本消化器内視鏡学会セミナー大阪），7月13日，1991
- No 30 **福富久之：**
内視鏡治療の適応
（短波放送），7月16日，1991

- No 31 **大菅俊明**：
胆石症 診療の進歩
第32回北海道胆膵疾患談話会（札幌），7月20日，1991
- No 32 **大菅俊明**：
胆石症 診療の進歩
第54回新潟消化器病研究会（新潟），7月27日，1991
- No 33 **樫村博正**：
内視鏡下血流測定法
新潟大学血流研究会（新潟），7月，1991
- No 34 **福富久之**：
胃腸病と漢方
（東京医大市民開放講座），8月19日，1991
- No 35 **武藤 弘**：
がん制圧をめざして
9月がん制圧月間座談会（水戸），9月，1991
- No 36 **福富久之**：
プライマリケア大腸癌
（下館医師会），9月25日，1991
- No 37 **福富久之**：
胃疾患と漢方治療
（第七回東京漢方学術講演会），9月28日，1991
- No 38 **武藤 弘**：
消化性潰瘍の病態生理と治療
行方郡医師会学術講演会（行方郡），10月，1991
- No 39 **山形 迪**：
長期維持療法とその問題点
いわき市医師会学術研究会，10月，1991
- No 40 **山形 迪**：
内視鏡検査
東北大学臨床診断学講座（東北大学），10月3日，1991
- No 41 **並木正義，須山哲次，中原 朗，原 啓二郎，原澤 茂**：
座談会「高齢者の疾患の治療・食欲不振（医療用漢方剤を用いて）」
漢方医学 8：28-40，1991

1992年（消化器内科グループ）

原 著

- No 1 入江ふじ子, 小山捷平, 小林 晴, 三代 寧, 原 健, 高野淑美, 福富久之, 大菅俊明, 小池直人, 飯島達生:
多剤併用化学療法により効果の認められた膿・気胸を併発した食道原発小細胞癌穿孔の1例
Oncologia 25(1):85-90, 1992
- No 2 大滝純司, 岡村健二, 厚美直孝, 奥田諭吉, 永瀬宗重, 櫻村博正, 越智五平, 折居和雄, 山下亀次郎:
卒後臨床研修における外来研修の必要性に関する検討ー内科研修についてー
医学教育 23(1):23-28, 1992
- No 3 対馬健祐, 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 藤居 仁:
レーザースペックル法を用いた胃粘膜血流イメージング
nano GIGA 1(1):134-138, 1992
- No 4 斉藤洋子, 斉藤 澄, 中原 朗, 福富久之:
内視鏡下に観察された発赤と表層性胃炎に関する病理組織学的検討
Gastroenterol. Endoscopy 34(1):39-47, 1992
- No 5 山形 迪:
プロトンポンプインヒビッターによる消化性潰瘍治療の問題点
胃内pH 24時間変動よりみた投与量, 投与法の検討
日本臨床 50(1):160-166, 1992
- No 6 Ohmae, H., Tanaka, M., Hayashi, M., Matsuzaki, Y., Kurosaki, Y., Bayani L Blas., Gerundio, G., Portillo, Orland., S, Sya., Irie, Y., Yasuraoka, k.:
Ultrasonographic and serologic abnormalities in Schistosoma Japonicum infection in Leyte, the Philippines.
Am J Trop Med Hyg 46(1):89-98, 1992
- No 7 Ohmae, H., Tanaka, M., Hayashi, M., Matsuzaki, Y., Kurosaki, Y., Bayani L, Blas., Gerundio, G., Portillo, Orland., S, Sya., Irie, Y., Yasuraoka, K.:
Improvement of ultrasonographic and serologic changes in Shistosoma Japonicum induced patients after treatment with praziquantel.
Am J Trop Med Hyg 46(1):99-104, 1992
- No 8 飯田 要, 武藤 弘, 林 浩一郎, 山口 巖, 杉下靖郎, 松田光生:
学生の不整脈管理について
第29回全国大学保健管理研究集会報告書 pp. 232-234, 1992
- No 9 武藤 弘, 斉藤洋子, 古川洋一, 福富久之, 鴫田尚彦:
胃癌手術症例からみた間接X線不確定所見(診断基準3)の問題点
とくに進行胃癌症例について
日本消化器集団検診学会雑誌 97:33-37, 1992

- No 10 Masako Furuhashi, Akira Nakahara, Hisayuki Fukutomi, Eiki Kominami and Yasuo Uchiyama :
Changes in subcellular structures of parietal cells in the rat gastric gland after omeprazole.
Arch. Histol. Cytol 55(2) : 191-201, 1992
- No 11 Harada, S., Misawa, S., Nakamura, T., Tanaka, N., Ueno, E., Nozoe, M. :
Detection of GST 1 gene deletion by the polymerase chain reaction and its possible correlation with stomach cancer in Japanese.
Hum Gen 90 : 62-64, 1992
- No 12 忠願寺義通, 松崎靖司, 田中直見, 千葉俊也, 小林裕子, 西 雅明, 平沼孝之, 福富久之, 大菅俊明 :
抗癌剤懸濁リピオドール動注療法施行後の急性胃十二指腸粘膜病変発生に対する各種背景因子の影響と予防効果についての検討
薬理と研究 20(7) : 2619-2628, 1992
- No 13 Yamamura, Y., Kawakami, J., Santa, T., Kotaki, H., Uchino, K., Sawada, Y., Tanaka, N., Iga, T. :
Pharmacokinetic profile of glycyrrhizin in healthy volunteers by a new high-performance liquid chromatographic method.
J Pharmaceutical Sciences 81(10) : 1042-1046, 1992
- No 14 平沼孝之, 対島健祐, 島倉秀也, 山口高史, 斎藤洋子, 櫻村博正, 中原 朗, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明 :
肝動脈塞栓療法に伴う上部消化管病変の検討 (第2報)
— 雑種犬を用いた基礎的検討 —
Gastroenterological Endoscopy 34(11) : 2565-2575, 1992
- No 15 Tanaka, N., Matsuzaki, Y., Chuganji, Y., Osuga, T., Kuramoto, K., Tsujii, H. :
Proton irradiation for hepatocellular carcinoma.
Lancet 340 : 1358, 1992
- No 16 Koyama, S., Koike, N., Saito, T., Todoroki, T., Mori, N., and Fukutomi, H. :
Early extramedullary plasmacytoma confined to the lamina propria of the gastric mucosa.
Jpn J Clin Oncol 22 : 136-141, 1992
- No 17 Koyama, S., Ebihara, T., and Fukao, K. :
Expression of intercellular adhesion molecule 1 (ICAM-1) during the development of invasion and/or metastasis of gastric carcinoma.
J Cancer Res Clin Oncol 118 : 609-614, 1992
- No 18 Koyama, S. :
Immunochemotherapy
Int Medicine 31 : 1431-1432, 1992

- No 19 三代 寧, 小山捷平, 原 健, 小林 晴, 西 雅明, 川西宣裕, 福富久之, 大菅俊明:
高齢者にみられた胆管合流型の膵・胆管合流部異常を有する, いわゆる先天性総胆管
拡張症の1例
最新医学 47:340-343, 1992
- No 20 酒井紀恵, 小山捷平, 福富久之:
食道癌患者の死因に関する検討
臨床消化器内科 7:869-872, 1992
- No 21 小林裕子, 小山捷平, 小林 晴, 原 健, 千葉俊也, 川西宣裕, 福富久之, 大菅俊明,
飯島達生, 菊池正教:
ポリープ状の形態を呈した食道腺扁平上皮癌と考えられた1症例
癌の臨床 38:1111-1116, 1992
- No 22 小山捷平, 辻井博彦, 北川俊夫:
食道表在癌に対する陽子線治療
消化器外科 15:1767-1774, 1992
- No 23 Tool, A., Shoda, J., Axelsson, M., Sjövall, J and Wikvall, K. :
 7α -hydroxylation of 26-hydroxycholesterol, 3β -hydroxy-5-cholestenoic acid and 3β -
-hydroxy-5-cholenoic acid by cytochrome P-450 in pig liver microsomes.
FEBS Lett 296:73-76, 1992
- No 24 Axelsson, M., Shoda, J., Sjövall, J., Toll, A and Wikvall, K. :
Cholesterol is converted to 7α -hydroxy-3-oxo-4-cholestenoic acid in liver mitochon-
dria.
J Biol Chem 267:1701-1704, 1992
- No 25 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘:
アンモニウムのウシガエル胃粘膜機能及び形態に及ぼす影響
胃分泌研究会誌 24:17-20, 1992
- No 26 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘, W, Silen. :
酸分泌刺激及び抑制の胃粘膜壁細胞漿膜側 $\text{Cl}^-/\text{HCO}_3^-$ exchanger に及ぼす影響
胃分泌研究会誌 24:37-40, 1992
- No 27 谷中昭典, 武藤 弘, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明, W, Silen...:
胃粘膜防御機構に果たす壁細胞 $\text{Cl}^-/\text{HCO}_3^-$ exchanger の役割
progress in medicine 12:2241-2245, 1992
- No 28 武藤 弘, 飯田 要, 福林 徹, 林 浩一郎, 本村幸子:
VDT作業従事者に対する健康管理
第29回全国大学保健管理研究集会報告書 pp 192-194, 1992
- No 29 樫村博正, 中原 朗, 福富久之:
胃炎に対する六君子湯の効果とその胃粘膜血流に与える影響
Prog. Med 12:1147-1152, 1992

総 説

- No 1 松崎靖司, 大菅俊明:
胆石溶解療法 - 適応と限界 -
Monthly Book Gastro. 2(1) : 29-33, 1992
- No 2 松崎靖司, 大菅俊明:
血中胆汁酸測定による「吸収不良」及び「腸内細菌過剰繁殖」の鑑別診断法の確立
病態生理 11(1) : 56-58, 1992
- No 3 福富久之:
傷寒論をめぐって
磊 (1) : 21-38, 1992
- No 4 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
抗癌剤投与後の悪心, 嘔吐のメカニズム
癌治療とQOL 1(1) : 6-10, 1992
- No 5 松崎靖司:
胆汁酸吸収障害の検査法とその臨床的意義
輸液, 栄養ジャーナル 11(1) : 21-25, 1992
- No 6 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
胆汁酸製剤による胆石溶解療法と肝内胆汁うっ滞の治療
medicina 29(2) : 251-253, 1992
- No 7 中原 朗, 斉藤洋子, 榎村博正, 福富久之:
逆流性食道炎の臨床
総合消化器内科 2(3) : 1-6, 1992
- No 8 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
消化性潰瘍再発防止のための新しいアプローチ
内科 69(3) : 491-495, 1992
- No 9 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
原発性胆汁性肝硬変
Therapeutic Research 13(3) : 1073-1079, 1992
- No 10 松崎靖司, 田中直見, 忠願寺義通, 大菅俊明, 辻井博彦:
肝細胞癌 - 非切除例に対する治療
放射線療法の適応と実際 - 新しい陽子線照射療法を中心として -
肝胆膵 25(4) : 613-619, 1992
- No 11 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
高齢者に発見された胃の扁平隆起性病変
外科 54(4) : 326-330, 1992
- No 12 武藤 弘:
急性腹膜炎
Modern Physician 12(5) : 766-767, 1992

- No 13 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
食道静脈瘤破裂
Modern Physician 12(5) : 756-757, 1992
- No 14 田中直見, 富田慎二, 松崎靖司, 大菅俊明 :
胆石症の治療
内科 69(6)増大号, 1180-1181, 1992
- No 15 Matsuzaki Y, Osuga T :
Indications and limitations of gallstone dissolution therapy.
Asian Medical Journal 35(6) : 341-344, 1992
- No 16 土屋 滋, 江口 清, 大川治夫, 福富久之, 湯沢賢治, 堀 源一 :
筑波大学医学専門学群における外国を含む学外での卒前臨床実習
医学教育 23(6) : 387-391, 1992
- No 17 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
オメプラゾール
現代医療 24(7) : 255-259, 1992
- No 18 福富久之 :
5年生存率を95%にする胃癌の内視鏡的治療への期待
毎日ライフ (8) : 54-57, 1992
- No 19 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明 :
ウルソデオキシコール酸による原発性胆汁性肝硬変の治療
臨床消化器内科 7(8) : 1457-1465, 1992
- No 20 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
潰瘍の再発とH2受容体拮抗剤 (消化性潰瘍の胃酸分泌抑制剤の見直し)
医薬ジャーナル 28(8) : 1704-1708, 1992
- No 21 田中直見, 富田慎二, 吉田 正, 本多 彰, 安部井誠人, 正田純一, 松崎靖司,
大菅俊明 :
胆石の成因と疫学
診断と治療 80(10) : 1868-1873, 1992
- No 22 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明 :
原発性胆汁性肝硬変の治療
カレントセラピー 10(10) : 1817-1821, 1992
- No 23 福富久之 :
胃十二指腸潰瘍
臨床成人病 22(11) : 294-295, 1992
- No 24 本多 彰, 田中直見, 大菅俊明 :
脂肪肝の予防と治療
臨床科学 28(11) : 1442-1447, 1992
- No 25 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
過敏性腸症候群の鑑別診断上の問題点
日本臨床 50(11) : 138-144, 1992

- No 26 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
胃癌に対する光化学治療
外科 54(12) : 1339-1345, 1992
- No 27 斉藤吉史, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明 :
薬物依存症患者に多い肝障害
薬局 43(12) : 1785-1789, 1992
- No 28 大菅俊明 :
プラバスタチンの胆汁脂質への影響
日本医事新報 166 : 3543, 1992
- No 29 小山捷平, 海老原次男 :
進行胃癌患者の TCGF 活性化末梢血リンパ球より FACS sorting された CD8⁺CD11b⁻ T 細胞による抗腫瘍免疫活性の抑制
Biotherapy 6 : 290-291, 1992
- No 30 小山捷平, 辻井博彦, 北川俊夫 :
早期食道癌の陽子線治療
消化器科 17 : 51-58, 1992
- No 31 小山捷平, 海老原次男 :
消化器癌—内科治療の進歩
免疫化学療法
日本内科学会雑誌 81 : 1410-1412, 1992
- No 32 田中直見 :
胆道ジスキネジー
診断と治療 80.増大号, 280-282, 1992
- No 33 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之 :
消化性潰瘍 (薬物治療のすすめ方)
Medicament News No. 1362 : 8-9, 1992
- No 34 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之 :
消化性潰瘍と漢方
Medicament News No. 1380, 17, 1992
- No 35 田中直見 :
胆石・胆嚢炎
Medicament News No. 1382 : 12-13, 1992
- No 36 福富久之, 中原 朗, 櫻村博正 :
漢方薬 (その医薬学的研究の最先端) —胃腸疾患
代謝 29(Suppl.) : 246-252, 1992
- No 37 中原 朗 :
胸やけの原因として最も重視される逆流性食道炎
日経メディカル 10 : 116, 1992
- No 38 櫻村博正 :
薬物治療の指標 胃癌
診断と治療 80 増刊号, 181-182, 1992

- No 39 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之:
下剤

総合臨床 41 増刊号, 1088-1090, 1992

著 書

- No 1 大菅俊明, 本多 彰, 吉田 正:
胆石症 胆石の成因と分類

最新内科学大系 52

中山書店, 東京, pp. 147-166, 1992

- No 2 福富久之:
胃肉腫 (悪性リンパ腫平滑筋肉腫)

最新内科学大系 43

中山書店, 東京, 155-177, 1992

- No 3 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
レーザー止血法, 消化器内視鏡治療の実際

(丹羽寛文編)

日本メディカルセンター, 東京, 145-149, 1992

- No 4 武藤 弘:
スポーツと栄養

スポーツ外来ハンドブック (筑波大学スポーツクリニック)

南江堂, 東京, 53-61, 1992

- No 5 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 相川達也, 三田村圭二:
多飲者肝硬変におけるHBV, HCVの関与 一特に肝細胞癌について一

肝臓病の臨床 トピックスと展望 (大菅俊明 編)

中外医学社, pp. 92-97, 1992

- No 6 田中直見:
肝予備能評価法と臨床的実用性

肝臓病の臨床 トピックスと展望 (大菅俊明 編)

中外医学社, pp. 233-234, 1992

- No 7 松崎靖司, 池上 正, 吉田 正, 千葉俊也, 西 雅明, 忠願寺義通, 本多 彰, 田中直見,
大菅俊明:

慢性肝疾患における肝予備能および予後の指標としての血中胆汁酸測定の意義

肝臓病の臨床 トピックスと展望 (大菅俊明 編)

中外医学社, pp. 257-260, 1992

- No 8 石川詔雄, 深尾 立, 辻 勝久, 長田 明, 山本祐二, 岩崎洋治, 松崎靖司, 田中直見,
大菅俊明, 田中栄之介, 三澤章吾:

肝癌例に対する耐術評価法について

肝臓病の臨床 トピックスと展望 (大菅俊明 編)

中外医学社, pp. 265-268, 1992

学会発表

- No 1 田中直見, 松崎靖司:
体外衝撃波胆石破碎法の適応. パネルディスカッション-胆石治療の現状と問題点:
内科的治療と外科的治療
第26回日本成人病学会, 1月, 1992
- No 2 斉藤洋子, 佐久間正祥, 武藤 弘, 高橋 実, 三原章男, 酒井利男, 忍田謹吾,
手島甲子郎, 鴫田尚彦, 福富久之, 酒井 康, 古川洋一, 加賀紀男:
平成2年度胃集検精密検査成績
第43回日本消化器集検診学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1992
- No 3 谷中昭典, 武藤 弘, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明, W. Silen.:
胃粘膜防御機構に果たす壁細胞 $\text{Cl}^-/\text{HCO}_3^-$ exchanger の役割
第43回ペプシン研究会(東京), 2月, 1992
- No 4 斉藤洋子, 千葉俊也, 島倉秀也, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 井上三枝,
長谷川鎮雄, 小磯謙吉, 矢沢卓也, 小形岳三郎:
3重複癌(胃癌, 前立腺癌, 肺癌)の1例
第218回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 2月, 1992
- No 5 松崎靖司, 西 雅明, 千葉俊也, 忠願寺義通, 池上 正, 富田慎二, 斉藤吉史, 田中直見,
大菅俊明:
肝不全症例における Lipo PGEI の使用経験
第3回関東MMC研究会, 2月, 1992
- No 6 富田慎二, 斉藤吉史, 池上 正, 千葉俊也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 斉藤 登:
嚢胞性膵癌と鑑別困難であった肝嚢胞性膵癌の1例
第218回日本消化器病学会関東支部例会, 2月, 1992
- No 7 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 山村喜一, 内野克喜, 伊賀立二, 相川達也:
SNMCの体内動態解析
第2回茨城肝臓シンポジウム, 3月, 1992
- No 8 中原 朗, 福富久之:
大腸癌検診について
第1回茨城がん学会(水戸), 3月, 1992
- No 9 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘, Susumu Ito, William Silen.:
アンモニウムのウシガエル胃粘膜機能及び形態に及ぼす影響
第24回胃分泌研究会(東京), 4月, 1992
- No 10 谷中昭典, 横田 光, 武藤 弘, Susumu Ito, William Silen.:
《シンポジウム》
酸分泌刺激及び抑制の胃粘膜壁細胞漿膜側 $\text{Cl}^-/\text{HCO}_3^-$ exchanger に及ぼす影響
第24回胃分泌研究会(東京), 4月, 1992
- No 11 小山捷平, 海老原次男:
シンポジウム「消化器癌-内科治療の進歩」
免疫化学療法
第89回日本内科学会講演会(東京), 4月, 1992

- No 12 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
胃癌細胞に対する CTL と LAK の細胞障害活性に対する細胞間接着分子の役割
第78回日本消化器病学会総会 (東京), 4 月, 1992
- No 13 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖広, 高田 彰,
岩堀利子, 高野左重喜:
当院におけるオンライン内視鏡画像ファイルシステムの構築について
第43回日本内視鏡学会総会 (大阪), 4 月, 1992
- No 14 櫻村博正:
内視鏡画像情報管理の在り方: シンポジウム「これからの内視鏡システムの在り方」
第43回日本内視鏡学会総会 (大阪), 4 月, 1992
- No 15 A. Yanaka, H. Muto, S. Ito, W. Silen:
Effects of ammonium on function and morphology of in vitro frog gastric mucosa.
The 93rd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(アメリカ), 5 月, 1992
- No 16 Shohei Koyama, Tsugio Ebihara, Katashi Fukao:
Randomized trial of Nocardia rubra cell wall skelton (N-CWS) for immunotherapy of
gastric carcinoma based on the function of the suppressor T cells against tumor.
83th Annual Meeting of the American Association for Cancer Research
(San Diego, California), 5 月, 1992
- No 17 柴原 健, 来栖淳一, 船山夏子, 富田慎二, 斉藤吉史, 小林裕子, 千葉俊也, 櫻村博正,
中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 河島孝彦, 折居和雄, 岩崎洋治:
腹腔動脈起始部の完全閉塞による十二指腸動脈瘤の形成とその破裂の 1 例
第219回日本消化器病学会関東支部例会 (前橋市), 5 月, 1992
- No 18 S. Lazaratos, H. Kashimura, A. Nakahara, H. Fukutomi, T. Osuga, T. Miyauti,
K. Goto:
INTRAMUCOSAL INJECTION OF ENDOTHELIN-1 INDUCES GASTRIC ULCER
THAT IS ATTENUATED BY NICARDIPINE IN RATS
Digestive Disease Week (San Francisco), 5 月, 1992
- No 19 相川達也, 三田村圭二, 日野邦彦, 田中直見, 大菅俊明:
刺青者における HCV 感染 - 第一, 第二世代 EIA 法による検討
第28回日本肝臓学会, 6 月, 1992
- No 20 西 雅明, 松崎靖司, 千葉俊也, 田中直見, 大菅俊明:
C 型肝炎のインターフェロン治療例における経過と長期予後
第28回日本肝臓学会, 6 月, 1992
- No 21 松崎靖司, 忠願寺義通, 千葉俊也, 田中直見, 大菅俊明, 辻井博彦:
新しい放射線治療法としての切除不能肝癌に対する陽子線照射療法
第28回日本肝臓学会, 6 月, 1992

- No 22 吉田 正, 本多 彰, 浅岡 等, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 松本明世, 板倉弘重:
実験胆石モデルハムスターにおける UDCA 投与の肝脂質代謝への影響
—肝ミクロゾーム 7α 水酸化酵素活性, 肝組織中胆汁酸, アポ蛋白遺伝子発現に関し
て—
第28回日本肝臓学会, 6月, 1992
- No 23 本多 彰, 吉田 正, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 小林展章, 小澤和恵:
コレステロール胆石症における胆汁酸生成の調節異常に関する検討
第28回日本肝臓学会, 6月, 1992
- No 24 田中直見, 本多 彰, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明, 小林展章, 小澤和恵:
コレステロール胆石症における肝 HMG-CoA reductase 及び cholesterol 7α -hydroxylase 活性
第28回日本肝臓学会, 6月, 1992
- No 25 武藤 弘:
胃癌手術所見からみた判定基準3の問題点
平成4年度胃癌読影研究会(水戸), 7月, 1992
- No 26 池澤和人, 柴原 健, 本多めぐみ, 杉谷武彦, 斉藤吉史, 三代 寧, 櫻村博正, 中原 朗,
小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 菊池正教:
軟口蓋・食道同時性重複癌の一例
第220回日本消化器病学会関東支部例会(宇都宮), 7月, 1992
- No 27 堀田総一, 櫻村博正, 平井信二, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 内山安男:
光化学治療と局所温熱療法の併用効果に関する電子顕微鏡的検討
第10回消化器レーザー内視鏡研究会(横浜), 7月, 1992
- No 28 谷中昭典, 武藤 弘, Susumu Ito, William Silen:
胃内アンモニアのウシガエル胃粘膜 Acid Resistance に及ぼす影響
第20回実験潰瘍学会(旭川), 8月, 1992
- No 29 Shohei Koyama, Hirohiko Tsujii:
Esophageal carcinoma treated with proton beam.
Fifth world congress of the international society
for diseases of the esophagus (Kyoto), 8月, 1992
- No 30 武藤 弘, 久賀圭祐, 飯田 要, 福林 徹, 山口直美, 堀 正士, 柏木平八郎:
定期健康診断問診表による学生像
第30回全国大学保健管理研究集会(大阪), 9月, 1992
- No 31 福林 徹, 柏木平八郎, 武藤 弘, 久賀圭祐, 赤間高雄, 佐々木純一, 河野一郎,
下條仁士:
保健センター業務としてのスポーツクリニック
第30回全国大学保健管理研究集会(大阪), 9月, 1992
- No 32 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
胃癌の浸潤, 増殖, 転移の過程における ICAM-1 分子の発現と癌組織浸潤リンパ球
(TIL) サブセットの解析
第20回日本臨床免疫学会総会(大宮市), 9月, 1992

- No 33 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
胃癌の浸潤・増殖, 転移と ICAM-1 分子の発現
第30回日本癌治療学会総会 (東京), 9月, 1992
- No 34 杉谷武彦, 本多めぐみ, 柴原 健, 池澤和人, 斉藤吉史, 三代 寧, 櫻村博正, 中原 朗,
小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 仁藤 学, 高瀬靖広, 菊池正教:
表在隆起型を示した食道・粘液産生細胞腺癌の1例
第221回日本消化器病学会関東支部例会 (東京), 9月, 1992
- No 35 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
癌患者における抗腫瘍免疫を抑制する免疫抑制細胞の Phenotype の解析
第51回日本癌学会総会 (大阪), 9月, 1992
- No 36 海老原次男, 小山捷平, 深尾 立:
細胞障害性T細胞 (CTL) と LAK細胞の標的癌細胞への障害作用機序
第51回日本癌学会総会 (大阪), 9月, 1992
- No 37 H. Matsui, K. Hirano, M. Ishikawa, S. Yamagata, Jr., H. Fukutomi and T. Ohno. :
AUTOFLUORESCENCE CHANGES IN OXYGEN FREE RADICAL INJURY OF GAS-
TRIC MUCOSAL EPITHELIAL CELL MONOLAYERS
FIRST UNITED EUROPEAN GASTROENTEROLOGY WEEK (ATHENS), 9月, 1992
- No 38 Yoshida T, Honda A, Shoda J, Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T, Miyazaki H :
Determination of 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one in human plasma.
International Conference on Biological Mass Spectrometry, 9月, 1992
- No 39 Lazaratos Spyridon, Saito Yoko, Kawanishi Nobuhiro, Nakahara Akira,
Kashimura Hiromasa, Fukutomi Hisayuki :
Endoscopic treatment for early gastric cancer, a variation of mucosal resection
First United European Gastroenterology Congress (Athens, Greece), 9月, 1992
- No 40 Lazaratos Spyridon, Kashimura Hiromasa, Nakahara Akira, Fukutomi Hisayuki,
Osuga Toshiaki, Miyauchi Takashi, Goto Katsutoshi :
The effect of omeprazole on the development of the ET-I-induced ulcer in the rat.
First United European Gastroenterology Congress (Athens, Greece), 9月, 1992
- No 41 松崎靖司, 池上 正:
門脈圧亢進症における胆石合併・脾腫の有無に関して—
第28回胆道学会総会, シンポジウム, 9月, 1992
- No 42 武藤 弘, 斉藤洋子, 古川洋一, 福富久之, 鍋田尚彦:
胃癌手術症例からみた判定基準3の問題点
とくに早期胃癌について
第30回日本消化器集団健診学会秋季大会 (旭川), 10月, 1992
- No 43 谷中昭典, 武藤 弘, 船山夏子, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明, Susumu Ito,
William Silen :
胃内アンモニアの胃粘膜上皮細胞及び防御機構に及ぼす影響
第34回日本消化器病学会大会 (宇都宮), 10月, 1992

- No 44 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之:
オンライン内視鏡画像ファイルシステムにおけるオフライン機能の役割
第44回日本消化器内視鏡学会(東京), 10月, 1992
- No 45 松井紫織, 野々山智仁, 能勢晴美, 本村幸子, 吉沢 卓, 小山捷平, 河島孝彦, 大原 潔,
鈴木 一, 小沢忠彦:
球後視神経炎症状で発症した転移性頭蓋内腫瘍の1例
第14回茨城医学会眼科分科会(水戸), 10月, 1992
- No 46 松井裕史, 佐々木哲二, 平野憲一, 山形 迪, 福富久之, 大野忠夫:
活性酸素によるラット胃粘膜上皮細胞培養系 RGM1 障害に対する Rebamipide の効果
日本消化器病学会(宇都宮), 10月, 1992
- No 47 富田慎二, 山口高史, 来栖淳一, 斉藤吉史, 吉田 正, 本多 彰, 千葉俊也, 松崎靖司,
田中直見, 大菅俊明:
無症状胆石の治療
第34回日本消化器病学会大会, 10月, 1992
- No 48 吉田 正, 本多 彰, 正田純一, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
Mevalonate, 7α -hydroxycholesterol 及び 7α -hydroxy-4-cholesten-3-one の血中濃度
の測定法の開発—各物質の血中濃度は, 肝における HMG-CoA reductase 及び
cholesterol 7α -hydroxylase の活性を鋭敏に反映するか?—
第14回胆汁酸研究会(米子), 11月, 1992
- No 49 斉藤吉史, 土井幹男, 松崎靖司, 池上 正, 富田慎二, 千葉俊也, 田中直見, 大菅俊明,
相川達也:
未治療小細胞癌の発育経過の検討
第27回日本肝臓学会東部会(東京), 11月, 1992
- No 50 Kawanishi Nobuhiro, Kashimura Hiramasa, Nakahara Akira, Fukutomi Hisayuki:
Diagnosis of gastric submucosal tumor by endoscopic ultrasonography
Shanghai International Symposium of Gastroenterology (Shanghai), 11月, 1992
- No 51 Kawanishi Nobuhiro, Lazaratos Spyridon, Kashimura Hiramasa, Nakahara Akira,
Fukutomi Hisayuki:
Endoscopic treatment of early gastric cancer, Microwave tissue coagulation therapy
and strip biopsy
Shanghai International Symposium of Gastroenterology (Shanghai), 11月, 1992
- No 52 櫻村博正, 堀田総一, 対馬健祐, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明, 佐藤雅美, 近藤良房,
長野由美子:
ヘマトポルフイリン誘導体の PDT による殺細胞効果発現成分について
第13回日本レーザー医学会(東京), 11月, 1992

班会議

- No 1 大菅俊明, 田中直見, 正田純一, 本多 彰, 松崎靖司, 吉田 正:
肝内結石症における異常肝胆汁(コレステロール過飽和胆汁)の生成機序に関する研究
—その2 肝組織中胆汁酸濃度の測定
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班(平成3年度研究報告書)
pp. 50-55, 1992
- No 2 田中直見, 正田純一, 本多 彰, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常肝胆汁の生成機序に関する研究
—その2 ヒト肝内結石症患者の肝組織中胆汁酸組成
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班(平成3年度研究報告書)
pp. 154, 1992
- No 3 田中直見, 本多 彰, 吉田 正, 正田純一, 何 冰芳, 松崎靖司, 大菅俊明, 宮崎 浩:
肝内結石症における異常肝胆汁の生成機序に関する研究—総括
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班(平成3年度研究報告書)
pp. 92-97, 1992
- No 4 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 本多 彰, 松崎靖司, 大菅俊明:
ハムスター肝における27位水酸化コレステロールの7 α -水酸化反応およびコレステラ
ミン投与による影響について
厚生省特定疾患 肝内結石症調査研究班
平成4年度第2回総会, 12月, 1992

その他

- No 1 大菅俊明:
特集:胆石症と治療方針
Gastro. 2(1)
全日本病院出版会(東京), 1992
- No 2 田中直見:
C型肝炎の診断と治療
日立医師会, 2月, 1992
- No 3 田中直見:
C型肝炎の臨床
四県合同臨床衛生検査技師会, 2月, 1992
- No 4 田中直見:
C型肝炎の診断と治療
きぬ医師会, 3月, 1992
- No 5 田中直見:
C型肝炎の診断と治療
取手医師会, 4月, 1992

- No 6 松崎靖司：
県内におけるC型肝炎ウイルスと肝癌
C型肝炎学術講演会（つくば），4月，1992
- No 7 伊賀立二，畑 惠，宿前貴子，田中直見：
薬を活かす製剤技術
Capsule 40：20-31，6月15日，1992
- No 8 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と治療
学術講演会（つくば），9月16日，1992
- No 9 松崎靖司：
肝疾患と臨床検査，特に胆汁酸とⅣ型コラーゲン
山梨県臨床病理研究会，特別講演（甲府），9月，1992
- No 10 櫻村博正：
大腸癌の早期診断と治療について
国保診療施設勤務医師研究会（大洗），10月2日，1992
- No 11 櫻村博正：
超音波内視鏡 VI胆のう
第44回日本内視鏡学会総会（東京），座長，10月29日，1992
- No 12 松崎靖司：
C型肝炎最近の動向と予防
日本臨床形成美容外科学会，特別講演（東京），10月，1992
- No 13 武藤 弘：
これからの健康管理
健康短期大学（常北），11月27日，1992
- No 14 松崎靖司：
肝機能検査の最近の話題
茨城県社保支払基金，特別講演（水戸），11月，1992
- No 15 大菅俊明：
肝臓疾患・最近の話題
京都府医師会学術講演会（日本医師会生涯教育認定講座）
（京都府），12月，1992
- No 16 大菅俊明：
肝胆膵疾患の診断と治療－最近の進歩 まとめ
日本内科学会学術集会 内科学の展望（第19回）（水戸市），12月，1991
日本内科学会雑誌 81(3)：338-339，1992

1993年（消化器内科グループ）

原 著

- No 1 大滝純司, 岡村健二, 高田 彰, 厚美直孝, 奥田諭吉, 永瀬宗重, 榎村博正,
越智五平, 折居和雄, 山下亀次郎:
TREND（筑波大学レジデントデータベースシステム）の現状について—大学病院に
おける教育機能の自己点検, 自己評価の一つとして—
平成4年度 国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議論文集 pp.79-82
- No 2 榎村博正, 高田 彰, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之:
筑波大学オンライン内視鏡画像ファイルシステム
平成4年度 国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議論文集 pp.163
- No 3 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
塩酸セトラキサートの胃粘膜血流に与える影響—胃潰瘍および胃炎症例を対象にして—
医学と薬学 29(3):805-811, 1993
- No 4 榎村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖広,
高田 彰, 岩堀利子, 高野佐重喜:
内視鏡画像のオンラインデジタルファイリングシステム
消化器内視鏡 5(6):747-754, 1993
- No 5 榎村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖広,
高田 彰, 岩堀利子, 高野佐重喜:
ID 認識方法の研究 電子内視鏡システムとのリンク
Innervision 8(4):41-43, 1993
- No 6 斎藤洋子, 小山捷平, 千葉俊也, 島倉秀也, 中原 朗, 福富久之, 大菅俊明,
井上三枝, 長谷川鎮雄, 小磯謙吉, 矢澤卓也, 小形岳三郎:
胃・前立腺同時性重複癌治療4年半後に原発性肺癌の発生を伴った三重複癌の1例
癌の臨床 39:67-73, 1993
- No 7 池澤和人, 小山捷平, 柴原 健, 本多めぐみ, 杉谷武彦, 斎藤吉史, 三代 寧,
原 健, 福富久之, 大菅俊明, 菊池正教:
中咽頭（軟口蓋下面）・食道同時性重複癌の1例
癌の臨床 39:597-601, 1993
- No 8 柴原 健, 来栖淳一, 船山夏子, 富田慎二, 斎藤吉史, 小林裕子, 千葉俊也,
榎村博正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 河島孝彦, 湯沢賢治,
折居和雄, 深尾 立:
腹腔動脈起始部の完全閉塞を伴った後下脘十二指腸動脈瘤とその破裂の1例
日本消化器病学会雑誌 90:1606-1610, 1993
- No 9 小山捷平:
胃癌の転移と免疫グロブリン・スーパーファミリー分子
生体の科学 44:321-328, 1993

- No 10 武藤 弘, 斎藤洋子, 古川洋一, 福富久之, 鶴田尚彦:
胃癌手術症例からみた間接 X 線不確定所見 (診断基準 3) の問題点—とくに早期胃癌症例について—
消化器集団検診 31:3-8, 1993
- No 11 武藤 弘, 飯田 要, 福林 徹, 林 浩一郎, 本村幸子:
VDT 作業従事者に対する健康管理
第29回全国大学保健管理研究集会報告書:192-194, 1993
- No 12 飯田 要, 武藤 弘, 林 浩一郎, 森 慶子, 令子佳那子, 菊地知子, 和田政江,
小鮎ヒロ子, 諸岡浩美, 山口 巖, 杉下靖郎, 松田光生:
学生の不整脈管理について
第29回全国大学保健管理研究集会報告書:232-234, 1993
- No 13 福林 徹, 柏木平八郎, 武藤 弘, 久賀圭祐, 赤間高雄, 佐々木純一, 河野一郎,
下條仁士:
保健センター業務としてのスポーツクリニック
第30回全国大学保健管理研究集会報告書:159-160, 1993
- No 14 武藤 弘, 久賀圭祐, 飯田 要, 福林 徹, 山口直美, 堀 正士, 柏木平八郎:
定期健康診断問診表による学生像
第30回全国大学保健管理研究集会報告書:306-308, 1993
- No 15 谷中昭典, 酒井晋介, 藤平一也, 舩山夏子, 横田 光, 武藤 弘, Ito S, Silen W:
胃内アンモニアの胃粘膜上皮細胞acid resistanceに及ぼす影響
Ulcer Research 20(2):20-23, 1993
- No 16 山形 迪, 福富久之:
診断方法の新しい展開 消化性潰瘍診断, 治療における胃内 pH モニタリングの臨床的意義
Medical Practice 10(4):731-734, 1993
- No 17 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 忠願寺義通, 西 雅明:
慢性 C 型肝炎に対する小柴胡湯と IFN 併用比較試験
Prog Med 13(12):2868-2872, 1993
- No 18 樫村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖広,
高田 彰, 岩堀利子, 高野佐重喜:
電子内視鏡の画像ファイリングシステムについて
IGAN 1990-1992, 28-34, 1993
- No 19 Shoda J, Toll A, Axelson M, Pieper F, Wikvall K, Sjövall J:
Formation of 7α - and 7β -hydroxylated bile acid precursors from 27-hydroxycholesterol in human liver microsomes and mitochondria.
Hepatology 17:395-403, 1993
- No 20 Yanaka A, Muto H, Ito S, Silen W:
Effect of ammonium ion and ammonia on function and morphology of in vitro frog gastric mucosa.
Am J Physiol 265:G277-G288, 1993

- No 21 Lazaratos S, Kashimura H, Nakahara A, Fukutomi H, Osuga T, Urushidani T, Miyauchi T, Goto K :
Gastric ulcer induced by submucosal injection of ET-1 : role of potent vasoconstriction and intraluminal acid.
Am J Physiol 265 : G491-G498, 1993
- No 22 Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T :
Is taurine effective for treatment of painful muscle cramps in liver cirrhosis?
Am J Gastroenterol 88(9) : 1466-1467, 1993
- No 23 Honda A, Yoshida T, Tanaka N, Matsuzaki Y, He B, Osuga T, Kobayashi N, Ozawa K :
Hepatic cholesterol and bile acid synthesis in Japanese patients with cholesterol gallstones.
Gastroenterol Jpn 28(3) : 406-414, 1993
- No 24 Shoda J, Tanaka N, He B, Honda A, Yoshida T, Matsuzaki Y, Osuga T :
Novel sterol 7 α -hydroxylase(s) active towards not cholesterol but side-chain oxygenated steroids in liver microsomes.
Gastroenterol Jpn 28(3) : 438, 1993
- No 25 Tanaka N, Yamamura Y, Santa T, Kotaki H, Uchino K, Sawada Y, Aikawa T, Osuga T, Iga T :
Pharmacokinetic profiles of glycyrrhizin in patients with chronic hepatitis.
Biopharm Drug Dispos 14 : 609-614, 1993
- No 26 Tanaka N, Chiba T, Matsuzaki Y, Osuga T, Aikawa T, Mitamura K :
High prevalence of hepatitis B and C viral markers in Japanese patients with hepatocellular carcinoma.
Gastroenterol Jpn 28(4) : 547-553, 1993
- No 27 Shoda J, Tanaka N, He B, Matsuzaki Y, Osuga T, Miyazaki H :
Alterations of bile acid composition in gallstone, bile and liver of patients with hepatolithiasis, and their etiological significance.
Dig Dis Sci 38(11) : 2130-2141, 1993
- No 28 Yoshida T, Honda A, Tanaka N, Matsuzaki Y, He B, Osuga T, Kobayashi N, Ozawa K, Miyazaki H :
Simultaneous determination of mevalonate and 7 α -hydroxy-cholesterol in human plasma by gas chromatography-mass spectrometry as indices of cholesterol and bile acid biosynthesis.
J Chromatogr 613 : 185-193, 1993
- No 29 Abei M, Tanaka N, Matsumoto H, Chiba T, Matsuzaki Y, Nishi M, Chuganji Y, Fukutomi H, Osuga T :
Laparoscopic observation of liver colored with indocyanine green in chronic hepatitis. I. Improved sensitivity for diagnosis of fibrosis.
Gastrointest Endosc 39(3) : 406-409, 1993

- No 30 Abei M, **Tanaka N**, Matsumoto H, **Matsuzaki Y**, **Osuga T** :
Laparoscopic observation of liver colored with indocyanine green in chronic hepatitis.
II. Correlation with subcapsular ligandin.
Gastrointest Endosc 39(3) : 410-412, 1993
- No 31 Lazaratos S, **Kashimura H**, **Nakahara A**, **Fukutomi H**, **Osuga T**, Miyauchi T,
Goto K :
Endothelin-1-induced gastric ulcer is attenuated by cetraxate.
Life Sciences 53(7) : 123-128, 1993
- No 32 **Koyama S** :
Possible role of suppressor cells in the low effectiveness of adoptive immunotherapy
for human cancers.
Int Medicine 32 : 357-358, 1993
- No 33 Nakamura J, Harada S, **Tanaka N** :
Relationship between alcohol consumption and the activity of GTP-binding regulatory
proteins in human erythrocyte membranes.
Clin Chim Acta 215(1) : 1-7, 1993
- No 34 **Matsuzaki Y**, **Tanaka N**, Nishi M, Matsumoto K, Matsumoto H, **Osuga T** :
Efficacy and indications of extracorporeal shock wave lithotripsy for gallstones using
multipurpose lithotripter.
Proceedings of the 18th International Symposium on Shock Waves :
1221-1223, 1993
- No 35 Yoshida T, Honda A, **Shoda J**, **Matsuzaki Y**, **Tanaka N**, **Osuga T**, Miyazaki H :
Quantitation of 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one in human plasma by gas chromatog-
raphy-mass spectrometry.
Proceedings of the Kyoto, 92 International Conference on Biological Mass
Spectrometry : 438-439, 1993
- No 36 **Matsuzaki Y**, Yoshiga S, Sugitani T, **Shoda J**, **Tanaka N**, **Osuga T** :
Enzyme immunoassay of serum Type IV collagen in anti-HCV positive chronic liver
diseases.
Clin Chim Acta 221 : 209-217, 1993
- No 37 Honda M, **Koyama S**, Sugitani T, **Fukutomi H**, **Osuga T**, Nito G, Takase Y,
Fukao K, Kikuchi M :
Superficial and protruding Type of esophageal adenocarcinoma mucocellulare and
muconodulare confined mostly to the lamina propria mucosa and partly in the sub-
mucosal layer.
Int Medicine 32(10) : 810-814, 1993

総 説

- No 1 田中直見, 富田慎二, 大菅俊明 :
胆石の分類
消化器診療プラクティス 4.胆嚢疾患 胆石症を中心に : 10-13, 1993

- No 2 安部井誠人, 大菅俊明:
コレステロール結石はどうしてできるか
消化器診療プラクティス 4.胆嚢疾患 胆石症を中心に:14-17, 1993
- No 3 松崎靖司, 大菅俊明:
胆汁酸
臨床医 19(増刊号 検査値のみかた):653-655, 1993
- No 4 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明:
原発性胆汁性肝硬変の発症機序と治療
Practitioners 2(2):200-206, 1993
- No 5 大菅俊明:
胆石の治療
おあじはいかが 17(6):20-21, 1993
- No 6 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明:
胆石の生成機序-コレステロール胆石
肝胆膵 27(5):649-656, 1993
- No 7 辻 比呂志, 松崎靖司, 奥村敏之, 大菅俊明, 辻井博彦:
肝細胞癌の放射線治療-陽子線治療-
外科 55(7):748-753, 1993
- No 8 大菅俊明:
消化器疾患の動向
今日の治療指針 1993年版:349, 1993
- No 9 大菅俊明:
コメント 胆石症の治療方針-内科の立場から
JIM 3(3):232, 1993
- No 10 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明:
胆石症の成因と実験モデル
日本臨床 51(7):1711-1717, 1993
- No 11 大菅俊明:
胆石の治療
NHK きょうの健康 2月号:82-85, 1993
- No 12 大菅俊明:
病気
BIOMedica 8(7):529, 1993
- No 13 大菅俊明:
門脈圧亢進症と胆石-序にかえて-
胆と膵 14(5):597-598, 1993
- No 14 富田慎二, 大菅俊明:
胆嚢結石症の治療法の変遷
腹部画像診断 13(3):159-165, 1993

- No 15 大菅俊明, 松崎靖司:
肝臓・胆のう・膵臓と成人病
目で見る成人病読本 健診を10倍いかす本: 30-39, 1993
- No 16 中原 朗, 福富久之:
消炎鎮痛剤による胃病変
Physical Therapy Manual 6(3): 1-3, 1993
- No 17 井田和徳, 芦田 潔, 泉 嗣彦, 大原秀一, 加藤隆弘, 栗原 稔, 嶋尾 仁,
鈴木莊太郎, 竹腰隆男, 田尻久雄, 多田正弘, 中原 朗, 永井祐吾, 原田一道,
二ツ木浩一, 益田勝紀, 三隅厚信, 三村征四郎, 芳野純治:
早期胃癌内視鏡治療症例記載票 早期胃癌内視鏡治療の記載要項
Gastroenterol Endoscopy 35(2): 426-433, 1993
- No 18 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:
潰瘍の形態学
Current Therapy 11(4): 656-661, 1993
- No 19 川西宣裕, 中原 朗, 福富久之:
超音波内視鏡検査
消化器外科 16(5): 585-592, 1993
- No 20 中原 朗, 対馬健祐, 櫻村博正, 福富久之:
レーザーによる消化器癌の診断
日本レーザー医学会誌 14(1): 33-38, 1993
- No 21 矢花 剛, 板橋正幸, 市川英幸, 大原 毅, 小黒八七郎, 織田正也, 上西紀夫,
杉山敏郎, 中原 朗, 中村紀夫, 矢川裕一, 福富久之, 崎田隆夫:
胃炎の分類—胃炎研究会試案—
Therapeutic Research 14(6): 112-117, 1993
- No 22 小黒八七郎, 中原 朗, 黒川きみえ, 板橋正幸, 岡崎幸紀, 多賀須幸男, 浅香正博,
矢花 剛:
胃炎を語る
Therapeutic Research 14(6): 121-131, 1993
- No 23 武藤 弘:
Update 注目の疾患 消化器疾患—消化管 オーバービュー—
現代医療: 280-282, 1993
- No 24 武藤 弘:
Update 注目の疾患 消化器疾患—消化管 胃・十二指腸潰瘍
現代医療: 295-298, 1993
- No 25 原田 尚, 菅谷 仁, 山田昇司, 田中直見, 相川達也:
C型慢性肝炎治療の現状と適切なIFN療法をめぐって
Medical Tribune 26(15): 29-32, 1993
- No 26 高田忠敬, 加藤仁司, 田中直見, 堀口祐爾, 渡辺五朗:
胆嚢結石の治療法の選択
腹部画像診断 13(3): 208-224, 1993

- No 27 池上 正, 松崎靖司, 富田慎二, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明:
脾機能からみた門脈圧亢進症における胆石の成因—脾臓と胆石合併について
胆と膵 14(5):625-630, 1993
- No 28 田中直見:
胆道機能異常
消化器疾患最新の治療 93-94:340-342, 1993
- No 29 田中直見:
胆嚢炎, 胆管炎の診断と治療
Annual Review 消化器 1993:205-209, 1993
- No 30 田中直見, 富田慎二:
胆石症の治療法 1.非手術的治療
臨床看護 19(3):344-348, 1993
- No 31 田中直見:
チモール混濁試験(TTT), 硫酸亜鉛混濁試験(ZTT)
内科 71(6):1080-1081, 1993
- No 32 富田慎二, 田中直見:
胆石症
medicina 30(2):236-237, 1993
- No 33 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
胆汁酸
Mod Physician 13(12):1607-1609, 1993
- No 34 福富久之, 中原 朗, 榎村博正, 島倉秀也:
柴胡桂枝湯の基礎と臨床
磊碯 2:122-142, 1993
- No 35 福富久之:
医心方をめぐって
磊碯 2:143-157, 1993
- No 36 三好秋馬, 福富久之, 西川貴之:
急・慢性胃炎とは
Medical Partner 2(1):4-15, 1993
- No 37 福富久之:
消化器疾患の漢方治療
医学のあゆみ 167(10):719-722, 1993
- No 38 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
消化性潰瘍と漢方
医学のあゆみ 167(10):741-744, 1993
- No 39 福富久之:
第9回アジア太平洋消化器病学会 第6回アジア太平洋消化器内視鏡学会報告
臨床消化器内科 8(4):572, 1993

- No 40 松崎靖司：
原発性胆汁性肝硬変，原発性硬化性胆管炎
今月の治療 1(8)：32-34, 1993
- 著 書
- No 1 櫻村博正，中原 朗，福富久之：
腹痛
消化器疾患最新の治療 '93-'94 (丹羽寛文，戸部隆吉，戸田剛太郎 編)
南江堂 (東京)，pp.1-10, 1993
- No 2 櫻村博正，中原 朗，福富久之：
癌の栄養管理－癌悪液質
一病態と治療の最新の動向－ (漆崎一郎 編)
先端医学社 (東京)，pp.193-199, 1993
- No 3 櫻村博正，中原 朗，福富久之：
内視鏡室消化器内視鏡技師のためのハンドブック (日本消化器内視鏡学会
消化器内視鏡技師制度審議会 編)
医学図書出版 (東京)，pp.61-64, 1993
- No 4 Koyama S, Tsujii H：
Esophageal carcinoma treated with proton beam. Recent Advances in Diseases of the
Esophagus (Nabeya, Hanaoka & Nogami ed.)
Springer-Verlag, Tokyo, pp.848-853, 1993
- No 5 小山捷平：
胃良性腫瘍
300疾患診療マニュアル，中井利昭 編，
中外医学社，pp.121, 1993
- No 6 小山捷平：
胃癌
300疾患診療マニュアル，中井利昭 編，
中外医学社，pp.122-124, 1993
- No 7 田中直見：
先天性胆道疾患
300疾患診療マニュアル，中井利昭 編，
中外医学社，pp.171, 1993
- No 8 田中直見：
胆石症
300疾患診療マニュアル，中井利昭 編，
中外医学社，pp.172-173, 1993
- No 9 田中直見：
胆道感染症
300疾患診療マニュアル，中井利昭 編，
中外医学社，pp.174-175, 1993

- No 10 武藤 弘：
水腎症
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.96，1993
- No 11 武藤 弘：
BSP スルホプロモフタレイン
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.100，1993
- No 12 武藤 弘：
喘息
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.108，1993
- No 13 武藤 弘：
先天性代謝異常症
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.109，1993
- No 14 武藤 弘：
ダウノルピシー
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.116，1993
- No 15 武藤 弘：
ダクチノマイシン
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.117，1993
- No 16 武藤 弘：
多尿
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.118，1993
- No 17 武藤 弘：
胆汁うっ滞
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.119，1993
- No 18 武藤 弘：
胆汁酸
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.120，1993
- No 19 武藤 弘：
胆汁色素
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.120，1993

- No 20 武藤 弘：
腸炎ビブリオ
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.125，1993
- No 21 武藤 弘：
低血糖
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.128，1993
- No 22 武藤 弘：
低マグネシウム血症
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.128，1993
- No 23 武藤 弘：
糖尿病
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.134，1993
- No 24 武藤 弘：
トキソイド
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.135，1993
- No 25 武藤 弘：
トリグリセリド
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.137，1993
- No 26 武藤 弘：
尿酸
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.148，1993
- No 27 武藤 弘：
B型肝炎
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.162，1993
- No 28 武藤 弘：
肥満症
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.168，1993
- No 29 武藤 弘：
Fallot 四徴症
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.170，1993

- No 30 武藤 弘：
不整脈
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.174，1993
- No 31 武藤 弘：
閉塞性黄疸
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.180，1993
- No 32 武藤 弘：
ヘパトーマ
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.181，1993
- No 33 武藤 弘：
房室ブロック
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.185，1993
- No 34 武藤 弘：
慢性気管支炎
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.192，1993
- No 35 武藤 弘：
薬物性肝障害
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.203，1993
- No 36 武藤 弘：
リウマチ性関節炎
トキシコロジー用語集（日本毒科学会 編）
薬業時報社，pp.212，1993
- No 37 中原 朗，川西宣裕，櫻村博正，福富久之：
消化管癌に対する内視鏡的治療とその限界
消化管癌は内視鏡でどこまで治せるか pp.117-127，三輪剛監修
トブコ出版，東京，1993
- No 38 中原 朗，櫻村博正，福富久之：
潰瘍の再発とH₂受容体拮抗剂消化性潰瘍の胃酸分泌抑制剤の見直し
三好秋馬編集，医薬ジャーナル社，pp.110-116，1993
- No 39 福富久之：
胃十二指腸潰瘍
漢方は効く
朝日新聞社，pp.142-145，1993

No 40 福富久之：

胃や腸の主な成人病

成人病読本

財団法人社会保健事業団, pp.22-29, 1993

No 41 西 雅明, 松崎靖司, 千葉俊也, 杉谷武彦, 田中直見, 大菅俊明, 土井幹雄：

C型肝炎－インターフェロン治療とその経過－

志方俊夫 編集

中外医学社, pp.106-114, 1993

学会発表

No 1 櫻村博正, 高田 彰, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之：

筑波大学オンライン内視鏡画像ファイルシステム

平成4年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議(京都), 1月, 1993

No 2 大滝純司, 岡村健二, 高田 彰, 厚美直孝, 奥田諭吉, 永瀬宗重, 櫻村博正,

越智五平, 折居和雄, 山下亀次郎：

TREND(筑波大学レジデントデータベースシステム)の現状について

－大学病院における教育機能の自己点検, 自己評価の一つとして－

平成4年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議(京都), 1月, 1993

No 3 谷中昭典, 武藤 弘：

食道粘膜上皮細胞の酸に対する抵抗性に関する電気生理的検討

第9回臨床食道噴門研究会, 1月, 1993

No 4 中原 朗：

パネルディスカッション がん治療の現状と将来「胃癌の内視鏡的治療の現状と将来」

第2回茨城がん学会(水戸), 1月, 1993

No 5 中原 朗：

胃疾患の内視鏡治療－早期胃癌に対する内視鏡的治療

第3回日本消化器内視鏡学会関東セミナー, 2月, 1993

No 6 石川詔雄, 深尾 立, 大塚雅昭, 足立信也, 近森文夫, 辻 勝久, 長田 明,

上田 廣, 山本祐二, 岩崎洋治, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 倉本憲明,

斎田幸久, 板井悠二：

リビオドール動注療法を併用した肝細胞癌切除例における予後の検討

第40回日本消化器外科学会総会, 2月, 1993

No 7 青島かおり, 三代 寧, 斉藤吉史, 松崎靖司, 田中直見, 福富久之, 大菅俊明,

石光敏行, 山口高史：

腹水管理により蛋白漏出性胃腸症が改善した収縮性心膜炎の症例

第223回日本消化器病学会関東支部例会, 2月, 1993

No 8 谷中昭典, 武藤 弘, 船山夏子, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明：

Heat stressの胃粘膜上皮細胞に及ぼす影響

第79回日本消化器病学会総会(京都), 3月, 1993

- No 9 船山夏子, 武藤 弘, 谷中昭典, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明:
Hypoxic stress による胃粘膜傷害発生メカニズム
第79回日本消化器病学会総会 (京都), 3月, 1993
- No 10 安部井誠人, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, Holtzbach RT:
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の研究 (第1報)
—単離精製と生化学的性状の検討—
第79回日本消化器病学会総会 (京都), 3月, 1993
日本消化器病学会雑誌 90: 539, 1993
- No 11 安部井誠人, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, Holtzbach RT:
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の研究 (第2報)
—精製糖蛋白のアミノ酸配列の決定と同一—
第79回日本消化器病学会総会 (京都), 3月, 1993
日本消化器病学会雑誌 90: 539, 1993
- No 12 山村喜一, 三田智文, 小滝 一, 内野克喜, 沢田康文, 伊賀立二, 田中直見,
相川達也:
肝疾患患者におけるグリチルリチンの体内動態と肝機能の関係
日本薬学会 第113年会 (大阪), 3月, 1993
- No 13 Matsuzaki Y, Tanaka N, Chuganji Y, Chiba T, Shoda J, Osuga T, Kuramoto K,
Tsuji H, Tsujii H:
New, effective treatment using proton irradiation for hepatocellular carcinoma.
American Gastroenterological Association (Boston), 5月, 1993
- No 14 中原 朗, 福富久之:
シンポジウム 術前評価と治療法の選択「凝固法による内視鏡的治療」
第11回老年消化器病検討会, 5月, 東京
- No 15 櫻村博正:
内視鏡画像集中管理による効率化の実際
第9回内視鏡テクニック交流会 (新潟), 5月, 1993
- No 16 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和雄, 高瀬靖広,
高田 彰, 岩堀利子, 高野佐重喜:
オンライン内視鏡画像ファイルシステムの拡張性の検討
第45回日本内視鏡学会総会 (新潟), 5月, 1993
- No 17 Tanaka N, Aikawa T, Mitamura K, Hino K, Osuga T:
Incidence of hepatitis C virus infection among tattooed people.
The second Sino-Japanese symposium on hepato-biliary pancreatic diseases
(Xi'an, China), 5月, 1993
- No 18 武藤 弘:
集検発見胃癌手術症例からみた噴門部癌 筑波大学入院噴門部癌との比較
第10回臨床食道噴門研究会 (千歳市), 6月, 1993
- No 19 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 忠願寺義通, 西 雅明:
慢性C型肝炎に対する小柴胡湯とIFN併用比較試験 (中間報告)
第5回日中交流消化器病シンポジウム, 6月, 1993

- No 20 Koyama S, Fukao K :
Expression or abrogation of HLA-Classes I & II, and ICAM-1 during the development of invasion and/or metastasis of gastric carcinoma.
The 84th Annual Meeting of American Association for Cancer Research
(Orlando, Florida, U.S.A.), 6月, 1993
- No 21 来栖淳一, 松崎靖司, 池上 正, 芳賀真司, 斉藤吉史, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明 :
Randomized control study による抗癌剤懸濁リピオドール動注療法 (L-TAI) の
lipo-PGE1投与効果の検討
第19回日本急性肝不全研究会, 7月, 1993
- No 22 荒木真裕, 松崎靖司, 斉藤吉史, 千葉俊也, 芳賀真司, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明 :
肝癌で8年以上生存した3症例
第29回日本肝癌研究会, 7月, 1993
- No 23 芳賀真司, 松崎靖司, 斉藤吉史, 来栖淳一, 千葉俊也, 池上 正, 富田慎二,
正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 忠願寺義通 :
肝細胞癌に対するリピオドール肝動脈注入療法 (L-TAI) におけるMMCと
Epirubisine (Epi) の抗腫瘍効果の比較検討—再発様式について
第29回日本肝癌研究会, 7月, 1993
- No 24 斉藤吉史, 土井幹男, 松崎靖司, 千葉俊也, 池上 正, 富田慎二, 芳賀真司,
来栖淳一, 田中直見, 大菅俊明, 相川達也 :
小肝細胞癌の発育速度とPCNA labeling index の関連性について
第29回日本肝癌研究会, 7月, 1993
- No 25 千葉俊也, 松崎靖司, 斉藤吉史, 池上 正, 富田慎二, 芳賀真司, 杉谷武彦,
来栖淳一, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 相川達也 :
C型肝硬変の肝細胞癌発生に関与する因子の検討—特にアルコールについて
第29回日本肝臓学会総会, 7月, 1993
- No 26 松崎靖司, 芳賀真司, 斉藤吉史, 来栖淳一, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明, 忠願寺義通 :
C型肝炎ウイルス関連マーカー陽性慢性肝疾患における血中IV型コラーゲン測定の臨
床的意義
第29回日本肝臓学会総会, 7月, 1993
- No 27 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, Holtzbach RT :
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の研究- α 1-acid glycoprotein のコ結晶形
成促進活性における糖鎖構造の意義
- No 28 吉田 正, 本多 彰, 正田純一, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明 :
コレステロール及び胆汁酸生合成の非観血的指標の開発
第29回日本肝臓学会総会, 7月, 1993

- No 29 池上 正, 松崎靖司, 来栖淳一, 齊藤吉史, 千葉俊也, 富田慎二, 杉谷武彦,
芳賀真司, 吉田 正, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明:
慢性肝疾患に対する肝予備能評価法の意義—胆汁酸負荷試験と動脈血中ケトン体比を
中心にして
第29回日本肝臓学会総会, 7月, 1993
- No 30 正田純一, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, Sjöval J:
ヒト肝ミクロソームおよびミトコンドリア分画より見出された新しい sterol 7 α -hyd-
roxylase(s)について
第29回日本肝臓学会総会, 7月, 1993
- No 31 櫻村博正, 対馬健祐:
レーザースペックル法による胃粘膜血流の画像化
第11回消化器レーザー内視鏡研究会シンポジウム(東京), 7月, 1993
- No 32 池田和穂, 松崎靖司, 三代 寧, 齊藤吉史, 来栖淳一, 田中直見, 正田純一,
福富久之, 大菅俊明, 三橋彰一, 阿部 帥:
骨髓移植後に発症したGVHDに消化器病変を伴った1例
第225回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 7月, 1993
- No 33 本多めぐみ, 青島かおり, 来栖淳一, 芳賀真司, 齊藤吉史, 三代 寧, 中原 朗,
小山捷平, 福富久之, 大菅俊明:
自然治癒過程を観察し得た回盲部非特異性単純性潰瘍の1例
第225回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 7月, 1993
- No 34 松崎靖司, 田中直見, 木村武志, 正田純一, 大菅俊明, 土井幹雄, 相川達也:
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸5年以上投与例の臨床病理学的
検討
第3回関東甲信越胆汁酸研究会, 8月, 1993
- No 35 富田慎二, 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 大菅俊明, 山口高史:
経口的胆石溶解療法とESWLの適応基準
第29回日本胆道学会(神戸), 9月, 1993
- No 36 千葉俊也, 相川達也, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 土井幹雄:
HCV関連マーカー陰性慢性肝疾患の検討
第35回日本消化器病学会大会(神戸), 9月, 1993
- No 37 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, Holtzbach RT:
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の研究(第3報)—免疫グロブリン,
 α 1-acid glycoprotein, phospholipase C, aminopeptidase Nの促進活性の比較
第35回日本消化器病学会大会(神戸), 9月, 1993
- No 38 松崎靖司, 土井幹雄, 田中直見, 正田純一, 大菅俊明:
原発性胆汁性肝硬変における, ウルソデオキシコール酸5年以上投与例の臨床病理学
的検討
第35回日本消化器病学会大会(神戸), 9月, 1993
- No 39 船山夏子, 武藤 弘, 谷中昭典, 横田 光, 福富久之, 大菅俊明:
虚血性胃粘膜傷害発生のメカニズム(第2報)—systemic acidosisの影響
第35回日本消化器病学会大会(神戸), 9月, 1993

- No 40 中原 朗, 川西宣裕:
シンポジウム 胃癌に対する内視鏡的治療—治療限界例に対する対応—
第226回日本消化器病学会関東地方会 (土浦), 9月, 1993
- No 41 青島かおり, 本多めぐみ, 来栖淳一, 芳賀真司, 斎藤吉史, 三代 寧, 中原 朗,
小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 飯田浩行, 折居和雄, 深尾 立, 矢澤卓也,
渡辺照男:
術前に組織診断し得た胃神経鞘腫の1例
第226回日本消化器病学会関東地方会 (土浦), 9月, 1993
- No 42 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
癌の免疫学的エスケープ・メカニズムに関与する免疫抑制細胞のフェノタイプ
第21回日本臨床免疫学会 (札幌), 9月, 1993
- No 43 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
進行癌患者におけるキラー細胞活性を抑制する抑制性細胞の機能発現に係わる細胞接
着分子
第52回日本癌学会総会 (仙台), 10月, 1993
- No 44 松崎靖司, 小林國彦, 田中直見, 大菅俊明:
血清胆汁酸を用いた肝排泄性抗癌剤 (etoposide) の薬物動態モデルの検討—蛋白非結
合率算出について
第52回日本癌学会総会 (仙台), 10月, 1993
- No 45 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
養分免疫療法における低・腫瘍縮小効果の原因としての免疫抑制性細胞
第31回日本癌治療学会総会 (大阪), 10月, 1993
- No 46 小林國彦, 松崎靖司, 工藤翔二, 仁井谷久暢, 田中直見, 大菅俊明:
血清胆汁酸 (TBA) を用いた肝排泄性抗癌剤 (etoposide; ETP) の薬物動態モデルの検討
第31回日本癌治療学会総会 (大阪), 10月, 1993
- No 47 武藤 弘, 久賀圭祐, 福林 徹, 柏木平八郎:
経過からみた女子大学生貧血の問題点
第31回全国大学保健管理研究集会 (名古屋), 10月, 1993
- No 48 久賀圭祐, 武藤 弘, 福林 徹, 柏木平八郎, 山口 巖, 杉下靖郎:
RR 間隔 3 次元表示による心室性期外収縮連発の条件の検討
第31回全国大学保健管理研究集会 (名古屋), 10月, 1993
- No 49 池上 正, 松崎靖司, 来栖淳一, 斎藤吉史, 富田慎二, 杉谷武彦, 芳賀真司,
正田純一, 田中直見, 大菅俊明:
慢性肝疾患に対する肝予備能評価法の意義—胆汁酸負荷試験を中心にして—
第15回胆汁酸研究会, 10月, 1993
- No 50 正田純一, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, Sjövall J:
ヒト肝ミクロソーム及びミトコンドリア分画より見いだされた新しいステロール7 α -
ヒドロキシレースについて
第15回胆汁酸研究会, 10月, 1993

- No 51 吉田 正, 本多 彰, 田中直見, 正田純一, 松崎靖司, 何 泳芳, 谷田部智子,
大菅俊明:
血液中 7α -hydroxycholesterol 濃度および 7α -hydroxy-4-cholesten-3-one 濃度の日内
変動
第15回胆汁酸研究会, 10月, 1993
- No 52 対馬健祐, 樫村博正:
レーザー-speckle法による胃粘膜血流の計測と画像化
第14回日本レーザー医学会大会 (大阪), 10月, 1993
- No 53 堀田総一, 樫村博正, 中原 朗, 福富久之:
光化学治療およびレーザー温熱療法直後の移植腫瘍における細胞超微細構造の変化に
関する検討
第14回日本レーザー医学会大会 (大阪), 10月, 1993
- No 54 樫村博正:
エンドセリンと胃潰瘍
第10回消化器血流研究会 (東京), 10月, 1993
- No 55 山形 迪:
酸分泌動態と難治性潰瘍
第5回難治性潰瘍研究会 (札幌), 10月, 1993
- No 56 Koyama S, Tsujii H:
Proton beam therapy to esophageal carcinoma.
The 11th Asian Pacific Cancer Conference (Bangkok, Thailand), 11月, 1993
- No 57 山形 迪:
胃運動とpHモニタリングによる胃酸分泌
第6回北関東甲信越消化管運動研究会 (長野), 11月, 1993
- No 58 来栖淳一, 松崎靖司, 千葉俊也, 安部井誠人, 西 雅明, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明, 矢沢卓也:
B型及びC型肝炎硬変の形態診断における ICG 大量静注腹腔鏡の意義
—腹部超音波像および病理組織像との対比—
第6回肝画像診断研究会, 11月, 1993
- No 59 袴田 拓, 斉藤吉史, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 深尾 立, 榊原 謙,
古謝景春:
直視下根治直達術が奏効した Budd-Chiari 症候群の1症例
第28回日本肝臓学会東部会, 11月, 1993
- No 60 佐藤巳喜夫, 斉藤吉史, 芳賀真司, 来栖淳一, 正田純一, 松崎靖司, 田中直見,
大菅俊明, 土井幹雄:
反復する肝機能障害と高度黄疸を呈した甲状腺機能亢進症の1例
第28回日本肝臓学会東部会, 11月, 1993
- No 61 樫村博正:
当科におけるクローン病の在宅栄養療法
茨城県炎症性腸疾患研究会 (つくば市), 11月, 1993

- No 62 櫻村博正, 中原 朗, 福富久之, 海老原次男, 高野淑美, 原 健, 船山夏子,
島倉秀也, 松本好正:
上腹部不定愁訴に対する六君子湯の臨床効果
日本東洋医学会関東甲信越支部
第2回茨城県部会教育講演会(つくば市), 11月, 1993
- No 63 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明, 忠願寺義通, 西 雅明, 斎藤吉史, 芳賀 稔,
岡 裕爾, 松木康彦, 湊 志仁, 服部光治:
C型慢性肝炎に対する小柴胡湯とインターフェロン(IFN)併用比較試験
日本東洋医学会関東甲信越支部
第2回茨城県部会教育講演会(つくば市), 11月, 1993
- No 64 清水誠一, 富田慎二, 本多めぐみ, 石川眞実, 斎藤洋子, 櫻村博正, 中原 朗,
武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
バルーン拡張術が奏効した食道アカラシアの1症例
第227回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 12月, 1993
- No 65 谷中昭典, 横田 光, 船山夏子, 武藤 弘:
傷害胃粘膜の早期修復(Restitution)に果たすTransforming Growth Factor- β (TGF- β)の役割
第21回日本実験潰瘍学会(千葉市), 12月, 1993

科学研究費報告

- No 1 大菅俊明, 田中直見, 松崎靖司, 正田純一:
コレステロール, 胆汁酸代謝からみたコレステロール胆石症の成因に関する研究
科学研究費一般研究B成果報告書: 1-126, 1993

班研究報告

- No 1 大菅俊明, 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 本多 彰, 松崎靖司:
ハムスター肝における27-ヒドロキシコレステロールの7 α -水酸化反応およびコレステラミン投与による影響について
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班平成4年度研究報告書: 73-75, 1993
- No 2 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 本多 彰, 松崎靖司, 大菅俊明:
ハムスター肝における27-水酸化コレステロールの7 α -水酸化反応およびコレステラミン投与による影響について
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班平成4年度研究報告書: 126, 1993
- No 3 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 本多 彰, 松崎靖司, 大菅俊明:
血中パラメーターを用いたコレステロール胆石症におけるコレステロール胆汁酸代謝異常の解析について
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班平成5年度第1回総会, 6月, 1993
- No 4 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明:
コレステロール過飽和胆汁生成における肝コレステロール胆汁酸代謝と胆嚢運動機能の役割
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班平成5年度第2回総会, 12月, 1993

その他

- No 1 松崎靖司：
最近の肝機能検査の話題
真壁医師会講演会，2月，1993
- No 2 櫻村博正：
消化管出血の臨床
(つくば市)，3月，1993
- No 3 松崎靖司：
最近の肝機能検査のトピックス
取手医師会講演会，4月，1993
- No 4 福富久之：
電子内視鏡とファイリングシステム
第28回近畿地区内視鏡懇話会（大阪），6月，1993
- No 5 福富久之：
胃炎消化性潰瘍に対する黄連解毒湯，三黄瀉心湯の効果
第5回漢方薬理研究会（東京），6月，1993
- No 6 松崎靖司：
血液生化学的マーカーによる肝病態の評価
学術講演会（大阪），6月，1993
- No 7 櫻村博正：
急性胃炎および胃潰瘍の病態と治療
行方郡医師会学術講演会，7月，1993
- No 8 松崎靖司：
血液生化学的マーカーによる肝病態の評価
日立医師会学術講演会（日立），8月，1993
- No 9 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と治療
笠間医師会学術講演会，9月，1993
- No 10 大菅俊明：
はじめに第34回日本消化器病学会大会，パネルディスカッション
胆石症の治療法の選択と適応（宇都宮市），10月，1993
21世紀を目指し羽ばたく消化器病学：201-202，1993
- No 11 福富久之：
胃・大腸のがん
筑波大学公開講座（下妻市），10月，1993
- No 12 田中直見：
C型肝炎の診断・治療－その現状
県南地区医師会肝炎治療連絡会，10月，1993
- No 13 田中直見：
C型慢性活動性肝炎の治療
行方郡医師会学術講演会，11月，1993

No 14 大菅俊明：

ウイルス肝炎：予防と対策－専門家によるわかりやすい解説－

日本消化器病学会関東支部第2回市民公開講座（横浜市），11月，1993

日本消化器病学会関東支部 第2回市民公開講座 プログラム・パンフレット：5-14，1993

No 15 中原 朗：

早期胃癌に対する内視鏡的治療

第3回日本消化器内視鏡学会関東セミナーテキスト 25-27，1993

1994年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Matsui H., Yamagata S.Jr, Hirano K., Ishikawa M., Fukutomi H., Osuga T. :
Autofluorescence in onset of gastric mucosal injury induced by hemorrhagic shock in rats.
Dig Dis Sci 39(1) : 116-123, 1994
- No. 2 岡村健二, 大滝純司, 川上 康, 厚美直孝, 永瀬宗重, 櫻村博正, 越智五平, 折居和男, 山下亀次郎 :
卒後臨床研修の充実と課題
治療 76(1) : 194-195, 1994
- No. 3 長田 明, 石川詔雄, 辻 勝久, 山本祐二, 渋谷 進, 大塚雅明, 深尾 立, 忠願寺義通, 千葉俊也, 芳賀真司, 斉藤吉史, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明 :
B型, C型肝炎と肝癌
つくばシンポジウム 9 : 50-53, 1994
- No. 4 松崎靖司, 芳賀真司, 斉藤吉史, 杉谷武彦, 来栖淳一, 吉田 正, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 忠願寺義通, 土井幹雄, 西 雅明 :
HCV マーカー陽性慢性肝疾患における血中IV型コラーゲンの臨床的意義
つくばシンポジウム 9 : 54-61, 1994
- No. 5 西 雅明, 松崎靖司, 杉谷武彦, 千葉俊也, 田中直見, 大菅俊明, 土井幹雄 :
C型肝炎のインターフェロン治療における経過と長期予後
つくばシンポジウム 9 : 73-81, 1994
- No. 6 Matsuzaki Y., Doy M., Tanaka N., Shoda J., Osuga T., Nakano M., Aikawa T. :
Biochemical and histological changes after more than four years of treatment of ursodeoxycholic acid in primary biliary cirrhosis.
J Clin Gastroenterol 18(1) : 36-41, 1994
- No. 7 Koyama S. :
Immunosuppressive effect of shedding intercellular adhesion molecule 1 antigen on cell-mediated cytotoxicity against tumor cells.
Jpn J Cancer Res 85 : 131-134, 1994
- No. 8 Shoda J., He BF., Tanaka N., Matsuzaki Y., Osuga T. :
Plasma level of mevalonate and 7 α -hydroxy-4-cholestene-3-one in cholesterol gallstone disease and their etiological significance.
J Gastroenterol 29(1) : 94, 1994
- No. 9 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 渋谷 進, 折居和男, 高瀬靖広, 高田 彰, 岩堀利子, 高野佐重喜 :
内視鏡画像ファイリングシステム
新医療 21(2) : 56-58, 1994
- No. 10 鈴木博昭, 増田勝紀, 福富久之, 中原 朗 :
高出力半導体レーザー手術装置 Diomed 25 の臨床的評価
日本レーザー医学会誌 15(3) : 1-6, 1994

- No. 11 武藤 弘, 久賀圭祐, 福林 徹, 柏木平八郎 :
経過からみた女子大学生貧血の問題点
第31回全国保健管理研究集会報告書 : 429-431, 1994
- No. 12 久賀圭祐, 武藤 弘, 福林 徹, 柏木平八郎, 山口 巖, 杉下靖郎 :
R-R 間隔 3 次元表示による心室期外収縮連発の条件の検討
第31回全国保健管理研究集会報告書 : 439-442, 1994
- No. 13 Koyama S. , Fukao K. :
Phenotypic analysis of nylon-wool adherent suppressor cells that inhibit the effector process of tumor cell lysis by lymphokine-activated killer cells in patients with advanced gastric carcinoma.
J Cancer Res Clin Oncol 120 : 240-247, 1994
- No. 14 Shoda J. , He BF. , Tanaka N. , Matsuzaki Y. , Osuga T. :
Novel sterol 7 α -hydroxylase(s), microsomal 27-hydroxycholesterol 7 α -hydroxylase, in cholesterol gallstone disease and its etiological significance.
J Gastroenterol 29(2) : 244, 1994
- No. 15 Kimura T. , Suzuki K. , Inada S. , Hayashi A. , Saito H. , Miyai T. , Ohsugi Y. , Matsuzaki Y. , Tanaka N. , Osuga T. , Fujiwara M. :
Induction of autoimmune disease by graft-versus-host reaction across MHC class II difference: modification of the lesions in IL-6 transgenic mice.
Clin Exp Immunol 95(4) : 525-529, 1994
- No. 16 Matsuzaki Y. , Osuga T. , Saito Y. , Chuganji Y. , Tanaka N. , Shoda J. , Tsujii H. :
A new, effective, and safe therapeutic option using proton irradiation for hepatocellular carcinoma.
Gastroenterology 106(4) : 1032-1041, 1994
- No. 17 Yoshida T. , Honda A. , Tanaka N. , Matsuzaki Y. , Shoda J. , He BF. , Osuga T. , Miyazaki H. :
Determination of 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one level in plasma using isotope-dilution mass spectrometry and monitoring its circadian rhythm in human as an index of bile acid biosynthesis.
J Chromatogr 655 : 179-187, 1994
- No. 18 Ikegami Y. , Matsuzaki Y. , Saito Y. , Nishi M. , Tanaka N. , Osuga T. , Orii K. , Fukao K. , Iwasaki Y. , Matsumoto H. :
Endoscopic diagnosis of common bile duct varices by percutaneous transhepatic choledochoscopy: differential diagnosis from bile duct carcinoma.
Gastrointest Endosc 40(5) : 637-640, 1994
- No. 19 Koyama S. , Tsujii H. , Yokota H. , Hotta S. , Miyo Y. , Fukutomi H. , Osuga T. , Tsuji H. , Okumura T. , Ohara K. , Kikuchi M. :
Proton beam therapy for patients with esophageal carcinoma.
Jpn J Clin Oncology 24 : 144-153, 1994
- No. 20 川西宣裕, 中原 朗, 福富久之 :
消化管癌に対するマイクロ波凝固法を用いた内視鏡的治療
Tsukuba symposium 10 : 23-30, 1994

- No. 21 Sakai N., Kusunoki M., Nishida M., Toyoguchi T., **Fukutomi H.**, Sakiyama H. :
Tumorigenicity of BALB3T3 A31 cells transfected with hamster-complement-CIs cDNA.
Int J Cancer 58 : 309-313, 1994
- No. 22 谷中昭典, 横田 光, 舩山夏子, **武藤 弘**, Ito S., Silen W. :
傷害胃粘膜の早期修復 (Restitution) に果たす Transforming Growth Factor- β (TGF- β) の役割
Ulcer Research 21 : 254-258, 1994
- No. 23 Suzuki H., Yoshida S., Ichikawa Y., Yokota H., **Mutoh H.**, Koyama A., Fukazawa M.,
Todoroki T., **Fukao K.**, Uchida K., Miwa M. :
Ki-ras mutations in pancreatic secretions and aspirates from two patients without pancreatic cancer.
J National Cancer 86 : 1547-1549, 1994
- No. 24 **松崎靖司**, **大菅俊明**, **田中直見**, **辻井博彦** :
手術不適応癌の新しい治療 8. 切除不能肝癌に対する新しい陽子線照射治療法
日内誌 83(9) : 1566-1569, 1994
- No. 25 高野佐重喜, **斎田幸久**, **高田 彰**, 木村通男, **田中直見** :
バーコードを用いた患者基本情報の自動入力と転送
— 超音波画像ファイリングシステムの構築 —
映像情報 26(18) : 1081-1085, 1994
- No. 26 **岡村健二**, 渋井裕貴, 新沢 岳, **大滝純司**, **川上 康**, **厚美直孝**, **永瀬宗重**, **櫻村博正**,
越智五平, **折居和男**, **山下亀次郎**, **小磯謙吉** :
ローテーション研修方式による総合医育成の背景と問題点
医学教育 25(1), 43-48, 1994
- No. 27 Lazaratos S., **Nakahara A.**, **Kashimura H.**, Goto K., Mogo T., Ono Y., Saginoya H.,
Fukutomi H. :
The development of the endothelin-1-induced gastric ulcer: time sequence analysis of morphologic changes
Int J Exp Path 75 : 345-355, 1994
- No. 28 **奥村敏之**, **辻比呂志**, **千葉俊也**, 河島光彦, **松崎靖司**, **板井悠二**, **黒崎喜久**, **辻井博彦** :
CT による肝癌の陽子線治療効果判定
茨城県画像診断研究会誌 5 : 85-88, 1994
- No. 29 **中原 朗**, **櫻村博正**, **福富久之** :
過敏性腸症候群 — 診断基準の確立をめざして — 器質的疾患との鑑別
Therapeutic Research 15(12) : 110-115, 1994
- No. 30 **Abei M.**, Kawczak P., Schwarzendrube J., Pillay SP., Holzbach RT. :
Identification of human biliary α_1 -acid glycoprotein as a cholesterol crystallization promoter.
Gastroenterology 106 : 231-238, 1994
- No. 31 **松崎靖司**, 原 健, **正田純一**, **田中直見**, **福富久之** :
炎症性小腸疾患における胆汁酸吸収障害
消化と吸収 17(1) : 40-43, 1994

- No. 32 池澤和人, 松崎靖司, 田中直見, 吉田 正, 正田純一, 中原 朗, 櫻村博正, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:

回盲部・回腸広汎切除による腸内細菌過剰増殖と消化管ポリポーシスによる蛋白漏出性胃腸症が合併した1例

消化と吸収 17(2):10-13, 1994

総 説

- No. 1 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:

原発性胆汁性肝硬変

Medicina 31(1):97-100, 1994

- No. 2 福富久之, 中原 朗:

定期検診のすすめ

消化器診療 24:16, 1994

- No. 3 福富久之:

胃炎をめぐる新しい動き—新しい胃炎分類の作成—

日経メディカル 9:186, 1994

- No. 4 斉藤洋子, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之:

消化管の集団検診—胃集検の現状(6)精度管理

臨床消化器内科 9(3):379-386, 1994

- No. 5 正田純一, 田中直見, 何 冰芳, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明:

肝内結石症の胆汁脂質組成とその病態生理的意義

胆と脾 15(5):447-452, 1994

- No. 6 田中直見:

C型肝炎の診断・治療—その現状

茨城県医師会報 487:4-19, 1994

- No. 7 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:

食道 dysplasia

消化管症候群(上巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (5):35-37, 1994

- No. 8 中原 朗, 櫻村博正, 福富久之:

食道腫瘍(良性・悪性・上皮性・非上皮性)

消化管症候群(上巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (5):113-117, 1994

- No. 9 武藤 弘:

胃液分泌

臨床消化器内科 9:75-80, 1994

- No. 10 武藤 弘:

消化性潰瘍と酸分泌能

臨床消化器内科 9:987-996, 1994

- No. 11 武藤 弘:

消化性潰瘍診療における pH モニタリングの意義

カレントセラピー 12:10-13, 1994

- No. 12 原田 尚, 菅谷 仁, 長嶺竹明, 高木 均, 田中直見, 相川 達也:
インターフェロンによるより効果的なC型肝炎治療をめざして
Medical Tribune 27(37):25-28, 1994
- No. 13 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
Chagas 病
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):13-15, 1994
- No. 14 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
Hirshsprung 病, 成人型 Hirshsprung 病, Hirshsprung 病類似疾患
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):35-37, 1994
- No. 15 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
S 状結腸過長症
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):56-58, 1994
- No. 16 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
巨大結腸症候群
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):160-163, 1994
- No. 17 佐藤寿一, 福富久之:
腸異所性胃粘膜
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):373-375, 1994
- No. 18 中原 朗, 榎村博正, 福富久之:
腸神経節細胞欠損症, 腸分節性神経節細胞減少症
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):498-501, 1994
- No. 19 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
特発性巨大結腸症
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):616-618, 1994
- No. 20 榎村博正, 中原 朗, 福富久之:
粘液水腫性巨大結腸症
消化管症候群(下巻)日本臨床 領域別症候群シリーズ (6):622-624, 1994
- No. 21 田中直見:
胆石溶解治療法—その適応と実際—
臨床と薬物治療 13(8):900-902, 1994
- No. 22 松崎靖司, 大菅俊明:
原発性胆汁性肝硬変と原発性硬化性胆管炎:胆汁酸代謝と UDCA 療法に関して
消化器病セミナー 56:121-137, 1994
- No. 23 谷中昭典, 船山夏子, 横田 光, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
傷害胃粘膜の早期修復(restitution)に果たす Nitric Oxide の役割
Progress in Medicine 14:2704-2708, 1994
- No. 24 福富久之:
新しい胃炎分類をめぐって
Progress of Digestive Endoscopy 45:36-43, 1994
- No. 25 田中直見:
利胆剤の使い方
治療の最前線 1(6):857-861, 1994

- No. 26 安部井誠人, 大菅俊明:
胆石の生成機序
三和医報 36:1-5, 1994
- No. 27 安部井誠人, 吉田 正, 田中直見:
黒色石
肝胆睪 29(6):1009-1013, 1994
- No. 28 中原 朗, 樫村博正, 福富久之:
器質的疾患との鑑別
Therapeutic Research 15(12):384-389, 1994

著 書

- No. 1 福富久之:
特殊胃炎
新臨床内科学 コンパクト版 (高久史磨監修): 医学書院, 東京, pp.151, 1994
- No. 2 武藤 弘:
吐血と下血
消化器診断プラクティス 文光堂, 東京, pp.186-190, 1994
- No. 3 田中直見:
胆石症 (内科)
(分担) 今日の治療指針 1994 日野原重明, 阿部正和監修
医学書院, 東京, pp.384-385, 1994
- No. 4 田中直見:
症状からみた診断の進め方
沖田 極, 荒川泰行編
わかりやすい肝臓学, 杏林書院, 東京, pp.33-48, 1994
- No. 5 田中直見:
薬剤性肝障害
沖田 極, 荒川泰行編
わかりやすい肝臓学, 杏林書院, 東京, pp.223-228, 1994
- No. 6 田中直見:
胆石の症状と予防法
木下昌男, 鶴沼直雄監修
名医が教える こんな症状はすぐ病院へ行け 講談社, 東京, pp.241-243, 1994
- No. 7 田中直見:
胆石症
(分担) 溝口秀明, 狩野庄吾編
クリニカル・ファマシーのための内科学, 医薬ジャーナル社, 東京, pp.241-243, 1994

学会発表

- No. 1 **Chiba T. , Matsuzaki Y. , Saito Y. , Tanaka N. , Shoda J. , Osuga T. , Doi M. , Aikawa T. :**
The role of habitual alcohol drinking in the development of hepatocellular carcinoma in Japanese patients with hepatitis C virus-associated liver cirrhosis.
IXth Biennial Scientific Meeting Asian Pacific Association for the Study of the Liver.
(Kuala Lumpur), 1 月, 1994
- No. 2 **Yoshida T. , Honda A. , Tanaka N. , Matsuzaki Y. , Shoda J. , Osuga T. , Miyazaki H. :**
The circadian rhythm of cholesterol and bile acid biosynthesis.
IXth Biennial Scientific Meeting Asian Pacific Association for the Study of the Liver.
(Kuala Lumpur), 1 月, 1994
- No. 3 **Ikegami T. , Matsuzaki Y. , Saitoh Y. , Tomida S. , Kurusu J. , Shoda J. , Tanaka N. , Osuga T. :**
Significance of serum fasting total bile acid measurement for prospective prognostic evaluation.
IXth Biennial Scientific Meeting Asian Pacific Association for the Study of the Liver.
(Kuala Lumpur), 1 月, 1994
- No. 4 **Saito Y. , Matsuzaki Y. , Doy M. , Tanaka N. , Shoda J. , Osuga T. , Nakano M. :**
Immunohistochemical significance of the monoclonal antibody Ki-67 (MIBI) in hepatocellular carcinoma.
IXth Biennial Scientific Meeting Asian Pacific Association for the Study of the Liver.
(Kuala Lumpur), 1 月, 1994
- No. 5 **池上 正, 松崎靖司, 来栖淳一, 芳賀真司, 齊藤吉史, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明 :**
Lipiodol targeted chemotherapy 誘発肝不全に対する randomized control study による lipo-PGE1 投与効果の検討
第12回 Cytoprotection 研究会 (京都), 2 月, 1994
- No. 6 **齊藤洋子, 柴崎信悟, 小泉澄彦, 黒羽昭男, 松本和美, 平沼孝之, 福富久之, 三田賀一, 加賀紀男, 金原章郎, 佐久間正祥, 中原 朗, 菅野千秋, 海老原次男, 鵜田尚彦, 青井洋子 :**
胃集検発見がんの初回群と遂年群の比較
第47回日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会, 2 月, 1994
- No. 7 **中原 朗, 福富久之 :**
(シンポジウム) 過敏性腸症候群の診断基準をめざして—器質的疾患との鑑別
大腸運動研究会 (神奈川), 2 月, 1994
- No. 8 **谷中昭典, 横田 光, 船山夏子, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明 :**
傷害胃粘膜の早期修復 (Restitution) に果たす Nitric Oxide (NO) の役割
第45回ペプシン研究会 (東京), 2 月, 1994

- No. 9 来栖淳一, 松崎靖司, 池上 正, 芳賀真司, 斉藤吉史, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明:
Randomized control study による抗癌剤懸濁リピオドール動注療法後 (L-TAI) の
lipo PGE1 投与効果の検討
第5回関東MMC研究会 (東京), 2月, 1994
- No. 10 松崎靖司, 大菅俊明:
肝細胞癌に対する新しい陽子線照射療法
第80回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1994
- No. 11 谷中昭典, 武藤 弘, 福富久之, 大菅俊明:
傷害胃粘膜の早期修復 (Restitution) に果たす Transforming Growth Factor- β (TGF- β) の役割
第80回日本消化器病学会 (神戸), 4月, 1994
- No. 12 横田 光, 武藤 弘, 谷中昭典, 柴田裕身, 福富久之, 大菅俊明:
十二指腸潰瘍の再発と防御機構
第80回日本消化器病学会 (神戸), 4月, 1994
- No. 13 村田 靖, 松井裕史, 福富久之, 大野忠夫:
各種抗酸化剤の胃粘膜培養細胞に対する効果
— ラット胃粘膜上皮培養細胞系を用いて —
第80回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1994
- No. 14 斉藤洋子, 中原 朗:
老健法下の胃・大腸集検における内視鏡精検の限界
第47回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸), 4月, 1994
- No. 15 田中直見, 富田慎二:
CT 値を用いた胆石の質的診断法
パネルディスカッション「胆石の分類をめぐる— 肉眼分類から画像診断まで—」
第30回日本胆道学会 (神戸), 4月, 1994
- No. 16 安部井誠人, 田中直見:
コレステロール胆石症の成因におけるコレステロール結晶析出促進蛋白の意義
第30回日本胆道学会 (神戸), 4月, 1994
- No. 17 Matsui H., Shiba R., Murata Y., Nakauchi H., Fukutomi H., Ohno T.:
A new method for sorting gastric mucosal parietal cells utilizing activated omeprazole
fluorescence.
The 95th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(New Orleans), 5月, 1994
- No. 18 Murata Y., Matsui H., Fukutomi H., Ohno T.:
Effect of antioxidants on oxygen metabolism of gastric mucosal cell monolayer.
The 95th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(New Orleans), 5月, 1994

- No. 19 **Abei M.**, Kanitani K., Tomita S., **Shoda J.**, Yamaguchi T., **Matsuzaki Y.**, **Tanaka N.**, **Osuga T.** :
Inhibitors of calcium carbonate (CaCO_3) crystallization in human gallbladder bile: relative significance of mucus glycoprotein, calcium binding-protein (CBP), and other possible inhibitors.
The 95th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(New Orleans), 5月, 1994
- No. 20 **Shoda J.**, He BF., Yoshida T., **Tanaka N.**, **Matsuzaki Y.**, **Osuga T.** :
Cholesterol super-saturated bile formation hepatolithiasis differs from that in cholesterol gallstone disease in the gallbladder.
95th Annual Meeting of American Gastroenterological Association, 1994
(New Orleans), 5月, 1994
- No. 21 Yanaka A., **Muto H.**, Ito S., Silen W. :
Role of transforming growth factor- β (TGF- β) in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
The 95th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(New Orleans), 5月, 1994
- No. 22 Yanaka A., Funayama N., Yokota H., **Muto H.**, Ito S. :
Role of nitric oxide (NO) in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
The 95th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), 5月, 1994
- No. 23 **Chiba T.**, **Matsuzaki Y.**, **Tanaka N.**, **Shoda J.**, **Osuga T.**, Aikawa T. :
A multivariate analysis of risk factors for hepatocellular carcinoma in Japanese patients with hepatitis C virus-associated liver cirrhosis.
American Association for Study of Liver Diseases (New Orleans), 5月, 1994
- No. 24 石川眞美, 石山実樹, 湯原恭子, 村田 靖, 池上 正, 中原 朗, 小山捷平, 福富久之, 大菅俊明, 五本木武志, 湯沢賢治, 深尾 立, 藤原正親, 藤井 敬二 :
肝転移性結節病変を伴わず広範な肝内・外門脈腫瘍塞栓を呈した進行胃癌の一例
第229回日本消化器病学会関東支部例会 (千葉), 5月, 1994
- No. 25 谷中昭典, 武藤 弘 :
食道粘膜上皮細胞の酸に対する抵抗性の検討 (最終報告)
第9回食道噴門研究会 (札幌), 6月, 1994
- No. 26 松崎靖司, 原 健 :
炎症性小腸疾患における胆汁酸吸収障害
—特にクローン病における胆汁酸負荷試験の意義—
第25回日本消化吸収学会 (新潟), 7月, 1994
- No. 27 池澤和人, 松崎靖司, 田中直見, 芳賀真司, 青島かおり, 池上 正, 正田純一, 福富久之, 大菅俊明 :
回腸切除による腸内細菌過剰増殖と消化管ポリポースによる蛋白漏出性胃腸症が合併した1例
第25回日本消化吸収学会総会 (新潟), 7月, 1994

- No. 28 斎藤吉史, 松崎靖司, 土井幹雄, 佐藤巳喜夫, 池上 正, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 中野雅行:
抗 Ki-67 抗体を用いた免疫組織染色による小肝細胞癌の悪性度の検討
第30回日本肝癌研究会(旭川), 7月, 1994
- No. 29 佐藤巳喜夫, 松崎靖司, 土井幹雄, 斎藤吉史, 池上 正, 芳賀真司, 千葉俊也, 島倉秀也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明:
肝細胞癌における免疫染色によるアポトーシス関連抗体(抗 Le^Y抗体)の局在性の検討
第30回日本肝癌研究会(旭川), 7月, 1994
- No. 30 芳賀真司, 松崎靖司, 斎藤吉史, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 辻比呂志, 奥村俊之, 辻井博彦:
肝細胞癌(HCC)に対するリピドール抗癌剤懸濁液注入療法(L-TAI)と陽子線治療における局所制御, 副作用の比較の検討
第30回日本肝癌研究会(旭川), 7月, 1994
- No. 31 安部井誠人, 田中直見, 大菅俊明, Holzbach RT.:
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の解析(精製, 同定, 定量)とそのコレステロール胆石形成における意義
第2回肝病態生理研究会(旭川), 7月, 1994
- No. 32 松崎靖司, 斎藤吉史, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 辻井博彦, 土井幹雄:
肝細胞癌に対する陽子線照射前後における細胞増殖能と Apoptosis の変化—Ki-67 抗原と抗 Le^Y抗体の免疫組織学的変化の検討
第30回日本肝臓学会総会(旭川), 7月, 1994
- No. 33 池上 正, 松崎靖司, 斎藤吉史, 芳賀真司, 荒木真裕, 千葉俊也, 正田純一, 田中直見, 大菅俊明, 奥村俊之, 辻比呂志, 辻井博彦:
肝硬変合併肝細胞癌に対する陽子線照射療法の安全性と QOL についての検討
第30回日本肝臓学会総会(旭川), 7月, 1994
- No. 34 吉田 正, 正田純一, 田中直見, 松崎靖司, 大菅俊明:
HMG-CoA reductase 阻害剤プラバスタチンの胆汁酸合成に与える影響について
第30回日本肝臓学会総会(旭川), 7月, 1994
- No. 35 正田純一, 何 冰芳, 田中直見, 吉田 正, 松崎靖司, 大菅俊明:
コレステロール過飽和胆汁生成における肝コレステロール・胆汁酸代謝, 胆嚢収縮機能および小腸通過時間の新しい役割
第30回日本肝臓学会総会(旭川), 7月, 1994
- No. 36 田崎 恵, 池澤和人, 青島かおり, 櫻村博正, 中原 朗, 武藤 弘, 福富久之, 湯沢賢治, 深尾 立:
急速な増大をきたした胆管細胞癌の1例
第231回日本消化器病学会関東支部例会(川崎), 9月, 1994
- No. 37 福林 徹, 武藤 弘, 久賀圭祐, 河野一郎, 下條仁士, 白木 仁:
保健センター業務としてのスポーツクリニック
第32回全国大学保健管理研究集会(松本), 9月, 1994

- No. 38 久賀圭祐, 平沼ゆり, 福林 徹, 武藤 弘, 山口 巖, 杉下靖郎:
本学学生における心電図異常に関する検討
第32回全国大学保健管理研究集会(松本), 9月, 1994
- No. 39 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
キラー細胞による細胞障害活性の可溶性ICAM-1分子による抑制の検討
第22回日本臨床免疫学会総会(東京), 9月, 1994
- No. 40 池澤和人, 櫻村博正, 青島かおり, 芳賀真司, 中原 朗, 福富久之:
多発Ile型大腸癌の一例
第4回大腸Ile研究会(秋田), 9月, 1994
- No. 41 櫻村博正, 斎藤洋子, 中原 朗, 福富久之:
胃炎
第11回胃炎研究会(札幌), 10月, 1994
- No. 42 中原 朗, 山田嘉夫, 王 科軍, 武藤 弘, 福富久之:
カプセル内視鏡によるワイヤレス画像伝送の試み
第48回日本消化器内視鏡学会総会(札幌), 10月, 1994
- No. 43 Kashimura H., Nakahara A., Mutoh H., Fukutomi H.:
A digitalized archiving and communication system for endoscopic images in Japan
10th World Congress of Gastroenterology.
(Los Angeles), 10月, 1994
- No. 44 Lazaratos S., Nakahara A., Kashimura H., Fukutomi H., Osuga T., Goto K.:
Oxygen radicals mediate the exacerbation of the endotoxin-induced gastric ulcer in rats.
10th World Congress of Gastroenterology (Los Angeles), 10月, 1994
- No. 45 千葉俊也, 松崎靖司, 斎藤吉史, 田中直見, 大菅俊明:
C型慢性肝疾患における肝発癌に及ぼす喫煙, B型肝炎ウイルスの影響—412例の多変量解析
第53回日本癌学会総会(名古屋), 10月, 1994
- No. 46 斎藤吉史, 松崎靖司, 千葉俊也, 荒木真裕, 田中直見, 大菅俊明:
抗Ki-67抗体を用いた免疫組織染色による小肝細胞癌の悪性度の検討
第53回日本癌学会総会(名古屋), 10月, 1994
- No. 47 松崎靖司, 斎藤吉史, 千葉俊也, 荒木真裕, 田中直見, 大菅俊明, 辻井博彦:
肝細胞癌に対する陽子線照射前後における細胞増殖能とApoptosisの変化—陽子線治療効果判定—
第53回日本癌学会総会(名古屋), 10月, 1994
- No. 48 小山捷平, 海老原次男, 深尾 立:
遊離型ICAM-1分子による癌細胞障害活性の抑制作用
第53回日本癌学会総会(名古屋), 10月, 1994
- No. 49 奥村敏之, 辻比呂志, 松崎靖司, 千葉俊也, 黒崎喜久, 板井悠二, 辻井博彦:
肝細胞癌に対する陽子線治療効果のCTによる評価
第32回日本癌治療学会総会(岡山), 10月, 1994

- No. 50 **松崎靖司**, 斎藤吉史, 池上 正, 田中直見, 大菅俊明, 千葉俊也, 辻比呂志, 奥村俊之, 辻井博彦:
新しい放射線治療としての肝細胞癌に対する陽子線照射療法
第32回日本癌治療学会総会 (岡山), 10月, 1994
- No. 51 芳賀真司, **松崎靖司**, 斎藤吉史, 千葉俊也, 池上 正, 田中直見, 大菅俊明:
実験肝癌及び肝細胞癌 (HCC) に対する Epirubicin (Epi) を用いたリピオドール抗癌剤懸濁液注入療法 (L-TAI) の基礎的検討及び臨床効果
第32回日本癌治療学会総会 (岡山), 10月, 1994
- No. 52 **小山捷平**, 辻井博彦:
食道癌に対する放射線根治治療法向上のための陽子線治療の意義 (ワークショップ: 放射線治療の進歩)
第32回日本癌治療学会総会 (岡山), 10月, 1994
- No. 53 **松崎靖司**, 正田純一, 安部井誠人, 田中直見, 千葉俊也, 辻比呂志, 奥村俊之, 板井悠二, 辻井博彦:
肝細胞癌に対する集学的治療としての陽子線照射療法
第143回茨城県内科集談会, 10月, 1994
- No. 54 **安部井誠人**, 田中直見:
シンポジウム「胆石症の各種治療法の成績とその選択の理論的背景」
胆嚢結石に対する非観血的治療法 (経口溶解療法と ESWL) の画像所見による適応基準
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 10月, 1994
- No. 55 谷中昭典, 武藤 弘, 福富久之:
傷害胃粘膜の早期修復 (Restitution) に果たす Epidermal Growth Factor (EGF) の役割
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 10月, 1994
- No. 56 **松崎靖司**, 辻比呂志:
シンポジウム「肝細胞癌に対する集学的治療」
肝細胞癌に対する集学的治療としての陽子線照射療法の意義—治療成績, QOL の面より—
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 10月, 1994
- No. 57 **松崎靖司**, 土井幹雄:
症候性原発性胆汁性肝硬変における, ウルソデオキシコール酸長期投与例の臨床病理学的検討
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 11月, 1994
- No. 58 西 雅明, **松崎靖司**:
ワークショップ「HCV 感染の地域発生」
猿島肝炎流行地区における HCV 感染の実態
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 11月, 1994
- No. 59 千葉俊也, **松崎靖司**:
ワークショップ「肝細胞癌の新しい治療法」
陽子線照射—肝細胞癌に対する新しい非観血的治療法
第36回日本消化器病学会大会 (仙台), 11月, 1994

- No. 60 谷中昭典, 武藤 弘, 福富久之:
シンポジウム「消化性潰瘍治療における上皮系および間葉系の修復」
胃粘膜 restitution に果たす TGF- β の役割 (第 2 報)
— TGF- β の integrin および上皮細胞の基底膜に対する接着能に及ぼす影響について —
第22回日本実験潰瘍学会 (大阪), 11月, 1994
- No. 61 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H.:
Role of epidermal growth factor (EGF) in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
The 8th International Conference on Ulcer Research (Kyoto), 11月, 1994
- No. 62 佐藤巳喜夫, 松本尚志, 土井幹雄, 斎藤吉史, 池上 正, 千葉俊也, 安部井誠人,
正田純一, 松崎靖司, 田中直見:
急性化膿性胆管炎に急性肝内胆汁うっ滞を合併し著しい高ビリルビン血症を呈した 1 例
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 63 木村武志, 松崎靖司, 正田純一, 安部井誠人, 田中直見:
IL-6 トランスジェニックマウスを用いた, PBC モデルマウスに見られる病変形成機序の解析
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 64 松崎靖司, 土井幹雄, 木村武志, 伊藤進一, 浅岡 等, 正田純一, 安部井誠人,
田中直見:
原発性胆汁性肝硬変におけるウルソデオキシコール酸長期投与の血液生化学, 病理組織学的変化
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 65 新澤 岳, 斎藤吉史, 松崎靖司, 土井幹雄, 池上 正, 千葉俊也, 安部井誠人, 正田純一,
田中直見:
友人同士で同時発生した急性 C 型肝炎の 2 例
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 66 軽部真明, 松崎靖司, 池上 正, 富田慎二, 斎藤吉史, 安部井誠人, 正田純一, 田中直見,
大菅俊明, 土井幹雄, 板井悠二:
経皮針生検により診断しえた肝 Angiomyolipoma の 1 症例
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 67 浅野 徹, 正田純一, 池上 正, 芳賀真司, 松崎靖司, 田中直見, 大菅俊明, 川上 康,
山下亀次郎, 土井幹雄:
Humoral hypercalcemia を呈した胆嚢癌の 1 例
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994
- No. 68 松崎靖司, 千葉俊也:
肝細胞癌 (HCC) に対する新しい治療選択法としての陽子線照射療法の意義
— リピオドール抗癌剤懸濁液注入療法 (L-TAI) との治療成績と QOL の比較 —
第29回日本肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1994

その他

- No. 1 福富久之：
基調講演：胃がんの内視鏡的診断と治療—その歴史と展望—
第3回茨城がん学会，1月，1994
- No. 2 福富久之：
消化器癌の早期発見
古河市講演会—東公民館—，2月，1994
- No. 3 山形 迪：
消化性潰瘍の治療—長期維持療法について
松戸医師会主催（松戸），4月20日，1994
- No. 4 福富久之：
内視鏡精密診断とその後の経過観察のあり方について
日本集団検診学会医師会研修会（秋田），5月，1994
- No. 5 山形 迪：
東北大学臨床診断学講義「消化器内視鏡検査」
東北大学（仙台），5月17日，1994
- No. 6 福富久之：
消化管癌をめぐって
下館医師会，6月，1994
- No. 7 山形 迪：
消化性潰瘍の診断と治療—長期維持療法について
平塚市医師会（平塚），7月15日，1994
- No. 8 武藤 弘：
胃がんと大腸がん
筑波大学公開講座「高齢化社会の保健と医療」（取手），9月，1994
- No. 9 田中直見：
C型慢性肝炎の治療
国保診療施設勤務医師研修会（大洗），9月9日，1994
- No. 10 山形 迪：
消化性潰瘍の治療—長期維持療法について
長野県臨床内科医会（長野），9月10日，1994
- No. 11 山形 迪：
消化性潰瘍の診断と治療—長期維持療法について
石巻医師会，桃生郡医師会（石巻），9月12日，1994
- No. 12 山形 迪：
酸分泌動態と難治性潰瘍
第5回難治性潰瘍研究会（札幌），10月15日，1994
- No. 13 山形 迪：
消化性潰瘍の最近の治療—長期維持療法について
関宿町医師会（野田市），10月20日，1994

- No. 14 山形 迪：
消化性潰瘍の長期維持療法とその問題点
熊本県医師会，熊本県内科医会（熊本），10月25日，1994
- No. 15 山形 迪：
消化性潰瘍の最近の治療—長期維持療法について
沖縄県内科医会，沖縄県内視鏡会（沖縄），10月28日，1994
- No. 16 山形 迪：
胃運動と pH モニタリングによる胃酸分泌
第 6 回軽井沢シンポジウム（軽井沢），11月 6 日，1994
- No. 17 山形 迪：
消化性潰瘍の長期維持療法とその問題点
山形市医師会（山形），11月14日，1994
- No. 18 櫻村博正：
消化管疾患最近の話題
県西地区薬剤師学術講演会（下館市），11月15日，1994
- No. 19 山形 迪：
消化性潰瘍の最近の治療—長期維持療法について
秦野医師会（秦野），12月16日，1994
- No. 20 櫻村博正：
胃潰瘍とエンドセリン
北関東潰瘍研究会（つくば市），12月17日，1994

1995年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Honda A., Yoshida T., Tanaka N., Matsuzaki Y., He BF., Shoda J., Osuga T:
Increased bile acid concentration in liver tissue with cholesterol gallstone disease.
J Gastroenterol 30 (1) : 61-66, 1995
- No. 2 谷中 昭典, 武藤 弘, 福富 久之:
傷害胃粘膜の早期修復 (restitution) に果たす Transforming Growth Factor- β (TGF- β) の役割 (第2報) —TGF- β の integrin および上皮細胞の基底膜に対する接着能に及ぼす影響について—
Ulcer Research 22 (1) : 47-52, 1995
- No. 3 Hotta S., Kashimura H., Hirai S., Nakahara A., Fukutomi H., Osuga T., Uchiyama Y.:
Immediate changes in subcellular structures of transplanted tumors following photodynamic and laser hyperthermic therapy.
Lasers in Surgery and Medicine 16 : 262-271, 1995
- No. 4 Shibuya S., Takase Y., Chikamori F., Nakahara A., Fukutomi H:
Continuous endoscopic variceal ligation with a three-shooter.
Dig Endosc 7 (1) : 102-104, 1995
- No. 5 Fujita N., Fukutomi H., Matsueda K., Tonatsu S., Yaosaka T., Fujita R., Higuchi T., Tanaka M., Yamakawa T., Yasuda K:
Survey of institutions providing endoscopy training for foreign doctors.
Dig Endosc 7 (2) : 190-194, 1995
- No. 6 Shibahara T., Sato N., Waguri S., Iwanaga T., Nakahara A., Fukutomi H., Uchiyama Y:
The fate of effete epithelial cells at the villus tips of the human small intestine.
Arch Histol Cytol 58 (2) : 205-219, 1995
- No. 7 Saigenji K., Harasawa S., Iwasaki A., Asaka M., Asaki S., Fukutomi H., Kaneko F., Tsukamoto Y., Inoue M., Miwa T., Matsuo Y., Okabe H., Miyoshi A:
Risk factors for duodenal ulcer recurrence: three-year follow-up during famotidine maintenance therapy.
Dig Endosc 7 (3) : 226-233, 1995
- No. 8 Akuzawa S., Miyata K., Fukutomi H:
Characterization of [^{3} H] YM060, a potent and selective 5-HT $_3$ receptor radioligand, in the cerebral cortex of rats.
Eur J Pharm 281 : 37-42, 1995
- No. 9 福林 徹, 武藤 弘, 久賀 圭祐, 白木 仁, 下条 仁士, 河野 一郎:
保健センター業務としてのスポーツクリニック (II)
第32回全国大学保健管理研究集会報告書 p416-419, 1995

- No. 10 久賀 圭祐, 平沼 ゆり, 福林 徹, 武藤 弘, 山口 巖, 杉下 靖郎:
 本学学生における心電図異常に関する検討
 第32回全国大学保健管理研究集会報告書 p525-529, 1995
- No. 11 大滝 純司, 岡村 健二, 厚美 直孝, 永瀬 宗重, 櫻村 博正, 岩川真由美,
 湯沢 賢治, 川上 康, 山下亀次郎:
 内科医の外来診療能力に対する卒後初期臨床研修の効果に関する検討
 医学教育 26 (4): 247-254, 1995
- No. 12 岡村 健二, 大滝 純司, 厚美 直孝, 川上 康, 湯沢 賢治, 永瀬 宗重,
 櫻村 博正, 岩川真由美, 山下亀次郎:
 卒後臨床研修における研修評価のフィードバックの試みとその有用性に関する研究
 医学教育 26 (4): 263-268, 1995
- No. 13 Matsuzaki Y., Osuga T., Chiba T., Saito Y., Tanaka N., Itai Y., Tsujii H:
 New, effective treatment using proton irradiation for unresectable hepatocellular carcinoma.
 Int Med 34 (4): 302-304, 1995
- No. 14 Shoda J., He BF., Tanaka N., Matsuzaki Y., Yamamori S., Osuga T:
 Primary dual defect of cholesterol and bile acid metabolism in liver of patients with intrahepatic calculi.
 Gastroenterology 108 (5): 1534-1546, 1995
- No. 15 Shoda J., He BF., Tanaka N., Matsuzaki Y., Osuga T., Yamamori S., Miyazaki H.,
 Sjövall J:
 Increase of deoxycholate in supersaturated bile of patients with cholesterol gallstone disease and its correlation with de novo syntheses of cholesterol and bile acids in liver, gallbladder emptying, and small intestinal transit.
 Hepatology 21 (5): 1291-1302, 1995
- No. 16 池澤 和人, 櫻村 博正, 三代 寧, 中原 朗, 山形 迪, 松崎 靖司, 武藤 弘,
 福富 久之, 大菅 俊明, 折居 和雄, 深尾 立, 菊地 正教:
 大腸癌と甲状腺乳頭癌を重複した家族性大腸腺腫症の1例
 Gastroenterol Endosc 37 (5): 1019-1027, 1995
- No. 17 伊藤 葉子, 松木 康彦, 田中 直見, 大菅 俊明, 矢澤 卓也:
 同一彫師による刺青後同時に発症したC型急性肝炎2例とHCV抗体陽性であった3症例
 日消誌 92 (6): 997-1001, 1995
- No. 18 Abei M., Tanaka E., Tanaka N., Matsuzaki Y., Ikegami T., Ishikawa A., Osuga T:
 Clinical significance of the trimethadione tolerance test in chronic hepatitis: A useful indicator of hepatic drug metabolizing capacity.
 J Gastroenterol 30 (4): 478-484, 1995

- No. 19 Ishikawa M., Koyama S., Ikegami T., Fukutomi H., Gohongi T., Yuzawa K., Fukao K., Fujiwara M., Fujii K:
Venous tumor thrombosis and cavernous transformation of the portal vein with gastric carcinoma.
J Gastroenterol 30 (4) : 529-533, 1995
- No. 20 Lazaratos S., Nakahara A., Goto K., Fukutomi H.:
Bosentan antagonizes the effects of endothelin-1 on rat gastric blood flow and mucosal integrity
Life Sciences 56 (9) : 195-200, 1995
- No. 21 Lazaratos S., Kashimura H., Nakahara A., Fukutomi H., Osuga T., Goto K. :
L-arginine and endogenous nitric oxide protect the gastric mucosa from endothelin-1-induced gastric ulcers in rats.
J Gastroenterol 30 (5) : 578-584, 1995
- No. 22 Honda A., Yoshida T., Tanaka N., Matsuzaki Y., He BF., Shoda J., Osuga T:
Accumulation of 7 α -hydroxycholesterol in liver tissue of patients with cholesterol gallstones.
J Gastroenterol 30 (5) : 651-656, 1995
- No. 23 Koyama S., Araki M., Yuhara K., Murata Y., Fukutomi H., Atake S., Gohongi T., Yuzawa K., Fukao K., Kikuchi M., Fujii K.:
Primary tubular adenocarcinoma arising in the duodenal limb of reconstructed gastroduodenostomy for signet-ring cell carcinoma of the stomach.
J Gastroenterol 30 (5) : 657-660, 1995
- No. 24 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., Ito S., Silen W:
Role of nitric oxide in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
Amer J Physiol 268 : G933-G942, 1995
- No. 25 Kimura T., Enosawa S., Kamada N., Kobayashi E., Toyama N., Doy M., Matsuzaki Y, Tanaka N., Osuga T:
Evidence that the elevation of soluble MHC class I antigens in the serum precedes the onset of graft-versus-host disease and is correlated with the severity of the disease in rats.
Transplant Immunology 3 : 299-304, 1995
- No. 26 Ikegami T., Matsuzaki Y., Kurusu J., Yoshiga S., Saito Y., Chiba T., Abei M., Shoda J., Tanaka N., Osuga T:
Randomized control trial of lipo-prostaglandin E1 in patients with acute liver injury induced by lipiodol-targeted chemotherapy
Clin Pharmacol Ther 57 (5) : 582-589, 1995
- No. 27 Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga T., Adachi Y:
Defective hepatic glutathione S-transferase in Rotor's syndrome
Amer J Gastroenterol 90 (4) : 681-682, 1995

- No. 28 安部井誠人, 田中 直見, 大菅 俊明:
ヒト胆汁中コレステロール結晶析出促進蛋白の解析 (精製, 同定, 定量) とそのコレステロール胆石形成における意義
薬理と臨床 S693-S698, 1995
- No. 29 Hannu N., Corradini SG., Jungust D., Lange V., Abei M., Schwarzendrube J., Williams C, Holzbach RT.:
Correlation between α 1-acid glycoprotein concentration and cholesterol crystal nucleation time in gallstone disease.
Dig Dis Sci 40 : 1174-1178, 1995
- No. 30 Hannu N., Abei M., Schwarzendrube J., Corradini SG., Walsh RM., Kawczak P., Holzbach RT:
Biliary α 1-acid glycoprotein concentration in gallstone-free controls and in patients with multiple or solitary cholesterol gallstones.
Dig Dis Sci 40 : 1786-1791, 1995
- No. 31 辻 比呂志, 辻井 博彦, 奥村 敏之, 千葉 俊也, 丸橋 晃, 早川 吉則,
高田 義久, 多田順一郎, 福本 貞義, 立崎 英夫, 大原 潔, 稲田 哲雄,
秋根 康之, 北川 俊夫, 板井 悠二:
筑波大学における陽子線治療の初期治療成績
日本放射線腫瘍学会誌 7 : 303-313, 1995

総 説

- No. 1 福富 久之:
消化器系の成人病 (胃・十二指腸潰瘍, 胃癌, 結腸癌, 直腸癌)
わかりやすい成人病のはなし (財団法人社会保険健康事業財団): 18-21, 1995
- No. 2 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
漢方治療の多様性とその可能性—新しい治療法を求めて—
消化性潰瘍に対する漢方治療の臨床的効果
Prog Med 15 (2) : 47-57, 1995
- No. 3 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
消化性潰瘍に対する漢方治療の臨床的効果
Prog Med 15 (2) : 143-147, 1995
- No. 4 松井 裕史, 村田 靖, 福富 久之:
フリーラジカルの発生と消去 —測定法もふまえて—
G. I. Research 3 : 207-214, 1995
- No. 5 福富 久之:
消化性潰瘍の薬物療法
Clinic magazine 7 : 68-75, 1995
- No. 6 福富 久之:
東洋医学と解剖学
磊呵4 : 167-180, 1995

- No. 7 中原 朗, 榎村 博正, 福富 久之:
 胃炎分類の問題点とその臨床的意義
 —シドニーシステム, 胃炎研究会分類試案について—
 Medical Practice 12 (6): 797-801, 1995
- No. 8 山形 迪:
 消化性潰瘍治療における pH モニタリングの実際とその臨床的意義
 Medical Practice 12 (6): 807-809, 1995
- No. 9 福富 久之, 中原 朗, 榎村 博正:
 成人の上腹部不定愁訴・NUD
 毎日ライフ 7: 96-97, 1995
- No. 10 中原 朗, 榎村 博正, 福富 久之:
 Non-ulcer dyspepsia の治療 (西洋医学的治療と東洋医学的治療)
 現代医療学10 (2): 49-52, 1995
- No. 11 福富 久之, 板橋 正幸, 市川 英幸, 大原 馨, 小黒八七郎, 織田 正也,
 上西 紀夫, 神津 忠彦, 杉山 敏郎, 中原 朗, 中村 紀夫, 矢川 祐一, 矢花 剛,
 崎田 隆夫:
 胃炎の分類-胃炎研究会改正試案.
 Therapeutic Research 16 (10): 143-147, 1995
- No. 12 榎村 博正, 斉藤 洋子, 中原 朗, 福富 久之:
 胃炎の内視鏡的分類とその問題点.
 Therapeutic Research 16 (10): 148-155, 1995
- No. 13 田中 直見:
 胆石症の治療
 Medicament news 1487: 10-11, 1995
- No. 14 田中 直見:
 肝・胆・膵の病気—健康診断結果の見方
 毎日ライフ 11月号: 20-23, 1995
- No. 15 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
 血清胆汁酸とその分画
 日本臨床53, 増刊号, 662-664, 1995
- No. 16 千葉 俊也, 田中 直見:
 C型肝硬変より肝癌発生の重要背景因子としてのアルコール過飲の問題
 日本臨床 53 (臨時増刊号): 731-735, 1995
- No. 17 田中 直見:
 合併胆石症
 今月の治療 3 (11): 38-40, 1995
- No. 18 田中 直見, 高野佐重喜:
 肝膿瘍
 Medical Practice 12 Supple: 285-286, 1995

- No. 19 田中 直見：
脂肪肝
日本臨床 領域別症候群シリーズ No.8：18-20, 1995
- No. 20 田中 直見, 千葉 俊也, 松崎 靖司：
肝細胞癌に対する内科的治療, 3.放射線療法
日内誌 84 (12)：2019-2023, 1995
- No. 21 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 秋根 泰之,
板井 悠二, 大菅俊明, 辻井博彦：
陽子線照射療法の治療現況と今後
臨床消化器内科 10：1947-1954, 1995
- No. 22 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 板井 悠二,
大菅 俊明, 辻井 博彦：
肝細胞癌における陽子線照射療法の治療現況と今後の展望
腹部画像診断 15：151-156, 1995
- No. 23 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 板井 悠二,
大菅 俊明, 辻井 博彦：
肝細胞癌における集学的治療—新しい陽子線治療の適応選択に関する研究
がん治療のあゆみ 95-100, 1995
- No. 24 中原 朗：
上部消化管出血に対する内視鏡的止血
第5回日本消化器内視鏡学会関東セミナー P 33-35, 1995
- No. 25 中原 朗, 櫻村 博正, 福富 久之：
多臓器疾患からみた消化器疾患「腎疾患と消化器疾患」
病態生理と診断・治療 38 (3)：54-56, 1995
- No. 26 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之：
胃肉腫.
医学と薬学 34 (4)：646-653, 1995
- No. 27 松崎 靖司, 池上 正, 正田 純一, 田中 直見：
実験動物における胆汁酸のプロモーター効果
総合臨床 44：239-244, 1995
- No. 28 大菅 俊明, 松崎 靖司：
陽子線照射療法による癌治療への新しい挑戦—Scope てい談
medicina 32：609-617, 1995
- No. 29 千葉 俊也：
陽子線によるがん治療の最前線 4
薬局 46：417-423, 1995
- No. 30 奥村 敏之, 辻 比呂志, 千葉 俊也, 板井 悠二, 辻井 博彦：
注目される陽子線治療の動向
Innervision 10：29-32, 1995

- No. 31 田中 直見：
胆石症
medicina 32 (12) 増刊号：207-209, 1995
- No. 32 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之：
消化器病の合併症：その病態と対策
Biotherapy 9 (12)：1480-1486, 1995
- 著 書
- No. 1 武藤 弘：
学会標準胃液検査法
日本消化性潰瘍学, (竹本忠良監修), 医科学出版社, pp440-443, 1995
- No. 2 松井 裕史, 山形 迪：
胃分泌異常症 (ZE症候群)
日本消化性潰瘍学, (竹本忠良監修), 医科学出版社, pp474-484, 1995
- No. 3 福富 久之：
漢方薬の位置づけ
日本消化性潰瘍学, (竹本忠良監修), 医科学出版社, pp971-990, 1995
- No. 4 福富 久之：
胃良性隆起性病変, 胃腺腫, 胃粘膜下腫瘍, 胃石以外の胃内異物, 胃アニサキス症
内科学書 (島田 馨編集), 中山書店, pp1486-1490, 1995
- No. 5 田中 直見：
胆囊炎, 胆管炎の診断と治療
Annual Review 消化器 1995, (岡 博 他編)
中外医学社 (東京), pp232-236, 1995
- No. 6 安部井誠人, 田中 直見, 大菅 俊明：
コレステロール胆石症の成因におけるコレステロール結晶析出促進蛋白の意義
胆道疾患研究の進歩, (梶山梧朗監修) 自然科学社, 東京, pp40-44, 1995
- No. 7 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 吉田 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明：
コレステロール過飽和胆汁生成における肝コレステロール・胆汁酸代謝と胆嚢運動機能の役割
胆道疾患研究の進歩, (梶山梧朗監修), 自然科学社, 東京, pp54-56, 1995
- No. 8 田中 直見, 富田 慎二, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 大菅 俊明,
山口 高史：
CT 値を用いた胆石の質的診断法
胆道疾患研究の進歩, (梶山梧朗監修), 自然科学社, 東京, pp84-87, 1995
- No. 9 武藤 弘：
胃液分泌, その調節
図説病態内科講座 消化管-1 (高久史麿監修)
メディカルビュー社, 東京, pp32-35, 1995

- No. 10 吉田 正, 田中 直見:
胆汁の作用
図説病態内科講座 消化管-1 (高久史麿監修)
メジカルビュー社, 東京, pp42-43, 1995
- No. 11 武藤 弘:
胃酸分泌機能検査
図説病態内科講座 消化管-1 (高久史麿監修)
メジカルビュー社, 東京, pp161-166, 1995
- No. 12 中原 朗, 櫻村 博正, 福富 久之:
消化器疾患の主要な対症療法-悪心・嘔吐
消化管疾患最新の治療'95-'96 (丹羽寛文, 杉町圭蔵, 戸田剛太郎, 編)
南山堂 (東京), pp25-28, 1995
- No. 13 松崎 靖司:
胆石症。一般臨床医のためのスポーツ可否, 許可基準ガイドブック
(村上正博, 河野一郎編), 南江堂, pp80-83, 1995
- No. 14 Tsujii H., Tsuji H., Okumura T., Ohara K., Koyama S., Matsuzaki Y:
CT appearance of hepatoma treated by definitive proton therapy
1st ed. London, Chapman & Hall, pp127-132, 1995

学会発表

- No. 1 Okumura T., Tsuji H., Chiba T., Inada T., Tsujii H., Itai Y:
CT appearance of hepatoma treated by definitive proton therapy
8th Congress ASEAN Assoc. Radiol. (Manila), 1月, 1995
- No. 2 中原 朗:
上部消化管に対する内視鏡的止血
第55回日本消化器内視鏡学会関東セミナー (宇都宮), 2月, 1995
- No. 3 青島かおり, 佐藤巳喜夫, 杉谷 武彦, 小網 孝子, 櫻村 博正, 中原 朗,
小山 捷平, 山形 迪, 武藤 弘, 福富 久之, 深尾 立:
検診により発見された腹腔動脈起始部の狭窄を伴う後下膵十二指腸動脈瘤の1例
第233回日本消化器病学会関東支部例会, 2月, 1995
- No. 4 山村 喜一, 小滝 一, 沢田 康文, 伊賀 立二, 田中 直見:
肝炎患者および肝障害ラットにおけるグリチルリチンの体内動態と効果との関係の解明
第115年会 日本薬学会 (仙台), 3月, 1995
- No. 5 丸山 常彦, 大塚 雅昭, 阿竹 茂, 軍司 直人, 物井 久, 文 由美, 飯田 浩行,
近藤 匡, 小池 直人, 足立 信也, 近森 文夫, 渋谷 進, 湯沢 賢治, 轟 健,
深尾 立, 荒木 眞裕, 小山 捷平, 福富 久之:
横隔膜原発神経鞘腫の一切除例
第756回外科集談会 (東京), 3月, 1995

- No. 6 安部井誠人, 田中 直見:
 コレステロール胆石症におけるコレステロール結晶析出促進蛋白の意義
 第31回日本胆道学会シンポジウム (横浜), 5月, 1995
- No. 7 正田 純一, 田中 直見:
 コレステロール過飽和胆汁生成機序における肝コレステロール・胆汁酸代謝, 胆嚢及び小腸機能の新しい役割. ワークショップ 胆汁酸研究の進歩, 臨床への応用
 第81回日本消化器病学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 8 原 健, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見, 大菅 俊明:
 炎症性小腸疾患における胆汁酸吸収障害評価法としての胆汁酸負荷試験の臨床的意義
 第81回日本消化器病学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 9 谷中 昭典, 武藤 弘, 福富 久之:
 プレナリーセッション傷害胃粘膜の早期修復(restitution)に果たす Nitric Oxide(NO)の役割
 第81回日本消化器病学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 10 佐藤 寿一, 櫻村 博正, 中原 朗, ラザラトス・スピリドン, 福富 久之, 菊池 正教:
 胃癌の病理所見と遺伝子不安定化との関係の検討
 第81回日本消化器病学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 11 佐藤 寿一, 王 科軍, 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之, 小松 公子, 李 聡明, 濱口 秀夫:
 N-acetyltransferase 遺伝子の多形型と消化器癌
 第81回日本消化器病学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 12 富田 慎二, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 福富 久之, 大菅 俊明:
 石灰化胆石の病態に関する研究(第1報)-胆汁の炭酸カルシウム飽和度の検討
 第31回日本胆道学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 13 安部井誠人, 富田 慎二, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 福富 久之, 大菅 俊明:
 石灰化胆石の病態に関する研究(第2報)-胆汁中炭酸カルシウム結晶析出抑制活性の由来について
 第31回日本胆道学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 14 正田 純一, 田中 直見:
 肝内結石症における異常肝胆汁生成の病態生理-疾病肝に認められたコレステロール・胆汁酸代謝の一次的異常. パネルディスカッション 肝内結石症についての最近の知見
 第31回日本胆道学会総会 (横浜), 5月, 1995
- No. 15 熊谷 博彰, 中原 朗, 櫻村 博正, 福富 久之:
 注水法併用・1-2人法による大腸内視鏡検査の診断成績 (第1報)
 第49回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 5月, 1995

- No. 16 Shoda J., He BF., Yoshida T., Ikegami T., Kano M., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N, Osuga T. , Miyazaki H:
Simultaneous determination of plasma mevalonate and 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one levels for monitoring biliary cholesterol supersaturation in hyperlipoproteinemia.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego) 5月, 1995
- No. 17 Shoda J., He BF., Ikegami T., Kano M., Yoshida T., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N, Osuga T., Miyazaki H:
Follow-up measurement of plasma mevalonate and 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one levels to monitor effects of simvastatin on biliary cholesterol supersaturation in hyperlipoproteinemia.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 18 Tomida S., Abei M., Shoda J., Yamaguchi T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga T:
Is defective acidification in gallbladder bile with calcified cholesterol gallstones related to mucus hypersecretion?
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 19 Yoshida T., Shoda J., Kano M., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N., Miyazaki H., Osuga T:
Hepatic cholesterol and bile acid syntheses in chronic liver diseases and their associations with hepatocellular impairments.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 20 Shimakura S., Kato M., Saijo K., Ohno T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Fukutomi H., Boland CR:
The anti-tumor effect of sofalcone on various human cancer cell lines.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 21 Saito Y., Matsuzaki Y., Doy M., Ikegami T., Sato M., Sugitani T., Chiba T., Abei M., Shoda J., Tanaka N., Nakano M:
Multiple regression analysis for estimating the growth of small hepatocellular carcinoma: cell proliferative activity is the most effective parameter.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 22 Chiba T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Shoda J., Abei M., Osuga T:
Effects of hepatitis B virus and cigarette smoking on hepatocarcinogenesis among patients with hepatitis C virus-related chronic liver diseases; A prospective observation and multivariate analysis of 412 patients.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 23 Abei M., Tanaka N., Tomita S., Shoda J., Yamaguchi T., Matsuzaki Y., Osuga T.:
 α 1-acid glycoprotein is increased and associated with rapid nucleation in gallbladder bile with multiple cholesterol gallstones but not with solitary cholesterol or pigment gallstones.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995

- No. 24 Sato J., Kashimura H., Nakahara A., Abei M., Wang W., Lazaratos S.,
Fukutomi H., Kobayashi K., Hamaguchi H:
Correlation between gastric cancer and mutation in glutathione S-transferase
class Mu gene detected by PCR.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 25 Kashimura H., Sato J., Nakahara A., Mutoh H., Fukutomi H:
First practical application of a picture archiving and communication system for
endoscopic images
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego), 5月, 1995
- No. 26 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., Ito S., Silen W:
Research Forum Cellular Mechanisms in Restitution. Role of transforming growth
factor- β (TGF- β) and integrins in epithelial cells-matrix interaction during
restitution of gastric mucosa.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego) 5月, 1995
- No. 27 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., Silen W:
Research Forum Cellular Mechanisms in Restitution. Role of epidermal growth
factor (EGF) in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
Meeting of the American Gastroenterological Association (San Diego) 5月, 1995
- No. 28 武藤 弘, 谷中 昭典:
集検発見胃癌手術症例からみた早期噴門部癌—病院入院早期噴門部癌との比較
第12回臨床食道噴門研究会 (仙台), 6月, 1995
- No. 29 斉藤 洋子, 福富 久之:
苦痛なき内視鏡の現状と問題点
第60回日本消化器内視鏡学会 関東地方会 (東京), 6月, 1995
- No. 30 小島 真樹, 大西 浩史, 津田 文男, 田中 直見, 井廻 道夫, 相川 達也:
C型慢性肝疾患とHLAクラスII—病態の進展に関わる宿主側の因子についての検討—
第31回日本肝臓学会総会 (福岡), 7月, 1995
- No. 31 正田 純一, 何 冰芳, 池上 正, 加納 雅仁, 吉田 正, 安部井誠人, 松崎 靖司,
田中 直見, 大菅 俊明:
新しい血中指標によるコレステロール過飽和胆汁生成の病態解析ならびにその予測。
第31回日本肝臓学会総会 (福岡), 7月, 1995
- No. 32 富田 慎二, 安部井誠人, 山口 高史, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見,
大菅 俊明:
石灰化コレステロール胆石の病態の解析—胆汁中炭酸カルシウム過飽和度とムチン量の
関係
第31回日本肝臓学会総会 (福岡), 7月, 1995
- No. 33 芳賀 真司, 松崎 靖司, 斎藤 吉史, 池上 正, 安部井誠人, 正田 純一,
田中 直見, 千葉 俊也, 奥村 敏之, 辻 比呂志, 板井 悠二, 辻井 博彦,
大菅 俊明:
肝細胞癌 (HCC) における陽子線照射療法の長期効果—局所制御率, 生存率とQOL。
第31回日本肝臓学会総会 (福岡), 7月, 1995

- No. 34 千葉 俊也, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見, 相川 達也,
大菅 俊明:
C型慢性肝疾患における肝発癌に及ぼす喫煙, B型肝炎ウイルスの影響—412例の多変
量解析—
第31回日本肝臓学会総会(福岡), 7月, 1995
- No. 35 佐藤巳喜夫, 千葉 俊也, 辻 比呂志, 奥村 俊之, 松崎 靖司, 田中 直見,
辻井 博彦, 板井 悠二:
肝細胞癌に対する陽子線照射治療成績と予後規定因子について。
第31回日本肝臓学会(福岡), 7月, 1995
- No. 36 杉谷 武彦, 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見, 辻井 博彦:
門脈腫瘍塞栓を伴った高度進行肝細胞癌に対する陽子線照射治療法の有用性。
第31回日本肝臓学会(福岡), 7月, 1995
- No. 37 原 健, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見, 大菅 俊明:
炎症性小腸疾患における胆汁酸吸収障害評価法としての胆汁酸負荷試験の臨床的意義。
第4回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1995
- No. 38 吉田 正, 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 安部井誠人, 千葉 俊也, 田中 直見
大菅 俊明:
血中指標から見た慢性肝疾患における肝細胞障害のコレステロール・胆汁酸合成に与
える影響
第4回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1995
- No. 39 湯原 恭子, 松井 裕史, 清水美知緒, 柴原 健, 佐藤巳喜夫, 中原 朗, 田中 直見,
福富 久之, 齋田 幸久, 飯嶋 達生:
脾原発悪性リンパ腫の一例。
第235回日本消化器病学会関東支部例会, 7月, 1995
- No. 40 辻井 博彦, 奥村 敏之, 辻 比呂志, 千葉 俊也, 板井 悠二, 兵頭 明夫,
能勢 忠男:
荷電粒子による頭蓋内 AVM の定位的放射線治療の現状
第4回日本定位放射線治療研究会(仙台), 7月, 1995
- No. 41 斎藤 吉史, 松崎 靖司, 土井 幹雄, 池上 正, 千葉 俊也, 田中 直見:
重回帰分析を用いた小肝細胞癌の腫瘍体積倍加時間予測因子の検討。
第54回日本癌学会総会(京都), 10月, 1995
- No. 42 池上 正, 松崎 靖司, 土井 幹雄, 斎藤 吉史, 千葉 俊也, 田中 直見:
ホルマリン固定パラフィン包埋小肝細胞癌組織における c-met 蛋白発現についての免
疫組織学的検討。
第54回日本癌学会総会(京都), 10月, 1995
- No. 43 小山 捷平, 樋口 英孝:
IL-12によるヒト癌に対するキラー細胞の誘導と, そのフェノタイプ
第54回日本癌学会総会(京都), 10月, 1995

- No. 44 正田 純一, 何 冰芳, 池上 正, 吉田 正, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見, 大菅 俊明:
新しい血中指標によるコレステロール過飽和胆汁生成の病態解析ならびにその予測
第17回胆汁酸研究会 (旭川), 10月, 1995
- No. 45 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 大菅 俊明:
胆石形成における胆汁中コレステロール結晶析出促進蛋白の意義.
第17回胆汁酸研究会 (旭川), 10月, 1995
- No. 46 袴田 拓, 松本 尚志, 川西 宣裕, 長山 礼三, 田中 直見:
C型慢性肝炎のインターフェロン治療中に発症したクームス陰性溶血性貧血の2症例.
第30回肝臓学会東部会 (横浜), 10月, 1995
- No. 47 池田 和穂, 本橋 歩, 佐藤巳喜夫, 杉谷 武彦, 千葉 俊也, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 仁平 武, 廣田勝太郎, 富田 慎二:
健診にて発見された無症候性 Caroli 病と先天性肝線維症を合併した2姉妹例(1)
第30回肝臓学会東部会 (横浜), 10月, 1995
- No. 48 天野 晋, 仁平 武, 廣田勝太郎, 森居 真史, 打越 康郎, 中村 光男, 池田 和穂, 本橋 歩, 松崎 靖司, 田中 直見:
健診にて発見された無症候性 Caroli 病と先天性肝線維症を合併した2姉妹例(2)
第30回肝臓学会東部会 (横浜), 10月, 1995
- No. 49 小島 真樹, 相川 達也, 大西 浩史, 津田 文男, 田中 直見, 井廻 道夫:
C型慢性肝疾患とHLAクラスII-病態の進展に関わる宿主側の因子についての検討—
第145回茨城県内科集談会 (水戸), 10月, 1995
- No. 50 池沢 和人, 平沼 孝之, 榎村 博正, 中原 朗, 正田 純一, 福富 久之:
腸上皮化生における *Helicobacter pylori* と胆汁酸逆流について
第50回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 10月, 1995
- No. 51 渋谷 進, 近森 文夫, 河島 孝彦, 飯田 浩行, 青柳 浩之, 高瀬 靖廣, 中原 朗, 福富 久之, 田中 直見:
食道静脈瘤出血例における内視鏡的食道静脈瘤造影像 (EVIS) からみた硬化剤注入部位と供血路の関係
第50回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 10月, 1995
- No. 52 酒井 紀恵, 佐藤 寿一, 宮本 二郎, 向井 稔, 榎村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
脳梗塞後遺症のある胃癌患者におけるOK-432局注と抗癌剤併用療法の使用経験
第50回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 10月, 1995
- No. 53 加納 雅仁, 正田 純一, 池上 正, 吉田 正, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見, 大菅 俊明:
HMG-CoA 還元酵素阻害剤, シンバスタチンの胆汁脂質組成に与える影響及び新しい血中指標による病態解析.
第37回日本消化器病学会大会 (名古屋), 11月, 1995

- No. 54 安部井誠人, 富田 慎二, 正田 純一, 山口 高史, 松崎 靖司, 田中 直見, 福富 久之, 大菅 俊明:
ヒト胆汁中コレステロール結晶形成促進蛋白の研究(第5報)-Con A 結合性糖蛋白とムチン糖蛋白の比較.
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 55 吉田 正, 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 安部井誠人, 千葉 俊也, 田中 直見, 大菅 俊明:
血中指標から見た慢性肝疾患における肝細胞障害のコレステロール・胆汁酸合成に与える影響.
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 56 千葉 俊也, 辻 比呂志, 板井 悠二, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 辻井 博彦:
単発肝細胞癌に対する陽子線照射の治療成績.
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 57 谷中 昭典, 武藤 弘:
Transforming growth factor (TGF- β)による胃粘膜 restitution 促進のメカニズム
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 58 松丸 一彦, Hassan Muhmudul, 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
塩酸インドメタシン誘発急性胃粘膜病変に対するボセンタンの効果
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 59 山形 迪:
pH モニタリング測定上の諸問題, 試験内, 試験管の再現性および平均について
第1回 pH モニタリング研究会シンポジウム1.
第37回日本消化器病学会大会(名古屋), 11月, 1995
- No. 60 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 福富 久之, 宮本 二郎, 大菅 俊明:
高脂血症ならびにコレステロール胆石症患者における胆汁脂質の異常と大柴胡湯によるその改善効果について
日本東洋医学会関東甲信越支部,
第4回茨城県部会教育講演会(つくば市), 11月, 1995
- No. 61 松井 裕史, 中原 朗:
自家蛍光による消化管病変の診断と治療
日本レーザー学会 シンポジウム7「新しい高出力レーザー治療器とその応用」
第16回日本レーザー医学会大会(横浜), 11月, 1995
- No. 62 谷中 昭典, 武藤 弘, 福富 久之:
胃粘膜 restitution の定量的評価法に関する基礎的検討
第23回日本実験潰瘍学会(横浜), 11月, 1995

- No. 63 Akine Y., Chiba T., Okumura T., Tsuji H., Tsujii H., Itai Y:
Clinical protocols and preliminary results of proton therapy for hepatocellular carcinoma, non-small cell lung cancer and esophageal cancer at Proton Medical Research Center, University of Tsukuba.

XIII Proton Therapy Co-operative Group (PTCOG) Meeting, 1995

- No. 64 池沢 和人, 中森 容, 松木 康彦, 宮川 健治, 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
潰瘍性大腸炎の経過中に腸管ペーチェット病を合併した1例
第61回日本消化器内視鏡病学会関東地方会 (東京), 12月, 1995

班研究報告

- No. 1 松崎 靖司, 斎藤 吉史, 正田 純一, 田中 直見, 大菅 俊明, 千葉 俊也,
辻 比呂志, 奥村 敏之, 辻井 博彦, 土井 幹雄:
がん治療における陽子線治療の検討。肝細胞癌に対する陽子線照射の効果判定に関する研究—病理組織学的変化, 細胞増殖能とApoptosisの変化; Ki-67抗原と抗LeY抗体の免疫組織学的変化の検討—
文部省科学研究費がん特別研究(1)『難治がんの選別治療のための基礎研究』
平成5年度研究成果報告書, 22-28, 1995
- No. 2 松崎 靖司, 芳賀 真司, 池上 正, 斎藤 吉史, 安部井誠人, 正田 純一,
田中 直見, 大菅 俊明, 千葉 俊也, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 板井 悠二,
辻井 博彦:
がん治療における重粒子線治療の検討: 肝細胞癌に対する陽子線照射前後における細胞増殖能とApoptosisの変化; Ki-67抗原, 抗LeY抗体とNick End Labelingの免疫組織学的変化の検討—
文部省科学研究費がん特別研究(1)『難治がんの選別治療のための基礎研究』
平成6年度研究成果報告書, 30-35, 1995
- No. 3 田中 直見, 正田 純一, 何 冰芳, 加納 雅仁, 吉田 正, 大菅 俊明, 松崎 靖司:
肝内結石症に認められた肝コレステロール・胆汁酸代謝の一次的異常
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班。平成6年度報告書 p.26-31, 1995
- No. 4 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 池上 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
肝内結石症の疾病肝に認められたコレステロール・胆汁酸代謝の一次的異常
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班。平成6年度報告書 p.159, 1995
- No. 5 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 池上 正, 吉田 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
新しい血中指標によるコレステロール過飽和胆汁生成の病態解析ならびにその予測。
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班。平成6年度報告書 p.160, 1995
- No. 6 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 吉田 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
肝内コレステロール結石の成因—特に肝コレステロール・胆汁酸代謝の点より
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班。平成6年度報告書 p.164, 1995
- No. 7 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 池上 正, 吉田 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
新しい血中指標によるコレステロール過飽和胆汁生成の病態解析ならびにその予測。
平成6年度肝内結石症班会議, 1月, 1995

- No. 8 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 吉田 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
肝内コレステロール結石の成因—特に肝コレステロール・胆汁酸代謝の点より.
平成6年度肝内結石症班会議, 1月, 1995
- No. 9 正田 純一, 田中 直見, 何 冰芳, 池上 正, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
肝内結石症の疾病肝に認められたコレステロール・胆汁酸代謝の一次的異常.
平成6年度肝内結石症班会議, 1月, 1995
- No. 10 松崎 靖司, 荒木 真裕, 千葉 俊也, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 笠井 清美:
肝臓における陽子線及び重粒子線照射効果機序及び治療効果予測法の研究
平成6年度放射線医学総合研究所中粒子線がん治療装置等共同利用研究報告書
91-93, 1995

その他

- No. 1 福富 久之:
第10回世界消化器病学会、第8回世界内視鏡学会 (印象記)
臨床消化器内科10 (2): 302, 1995
- No. 2 山形 迪:
いじめとセルフアイデンティティー
大子保健組合 (大子町), 2月3日, 1995
- No. 3 山形 迪:
消化性潰瘍の長期維持療法
高知県医師会主催, 2月18日, 1995
- No. 4 武藤 弘:
消化性潰瘍の自然史
山梨医学会学術講演会 (甲府市), 3月18日, 1995
- No. 5 山形 迪:
消化性潰瘍の長期維持療法
一関医師会主催, 4月28日, 1995
- No. 6 武藤 弘:
解放性消化性潰瘍は必ず治療すべきか
茨城保険医新聞, 6月15日, 1995
- No. 7 櫻村 博正:
消化管疾患の最近の話題
水戸消化器病研究会 (水戸市), 6月16日, 1995
- No. 8 武藤 弘:
胃がんと大腸がんの予防と治し方—筑波大学公開講座「老人病予防」
土浦石岡地方社会教育センター, 6月21日, 1995
- No. 9 山形 迪:
消化性潰瘍の長期維持療法
釧路医師会主催, 6月23日, 1995

- No. 10 田中 直見：
消化器疾患と胆汁酸
第9回水戸肝炎研究会，7月25日，1995
- No. 11 Matsuzaki Y:
Hepatocellular carcinoma: Etiology, epidemiology, and proton beam therapy at Tsukuba.
Clinical conference of radiation oncology at Massachusetts general hospital, Harvard Medical school: Boston 7月，1995
- No. 12 Matsuzaki Y:
Hepatocellular carcinoma: Etiology, epidemiology, and proton beam therapy at Tsukuba.
Clinical conference of radiation oncology at Boston University Medical Center: (Boston) 7月，1995
- No. 13 山形 迪：
消化性潰瘍の診断と治療
川崎内科医会主催，9月20日，1995
- No. 14 Matsuzaki Y:
Clinical significance of serum bile acid in hepatobiliary and gastrointestinal diseases.
Clinical conference of George Washington University, Medical Center, (Washington DC) 9月，1995
- No. 15 田中 直見：
肝臓に対する陽子線療法
高萩医師会，10月27日，1995
- No. 16 山形 迪：
消化性潰瘍の最近の問題
いわき市医師会主催，11月13日，1995
- No. 17 田中 直見：
肝疾患と栄養指導
病院栄養士部会研修会，11月28日，1995
- No. 18 樫村 博正：
ヘリコバクター・ピロリの診断と治療
真壁医師会（真壁郡），12月15日，1995
- No. 19 樫村 博正：
H. pylori の診断と治療
X'mas Seminar in つくば（つくば市），12月19日，1995

1996年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Akuzawa S., Miyata A., Miyata K., Fukutomi H. :
Comparison of [³H] YMO60 binding to native and cloned rat 5-HT₃ receptors.
Eur J Pharmacology 296 : 227-230, 1996
- No. 2 Hassan S., Kinoshita Y., Min D., Nakata H., Kishi K., Matsushima Y., Asahara M.,
He-yao W., Okada A., Maekawa T., Matsui H., Chiba T. :
Presence of prostaglandin EP4 receptor gene expression in a rat gastric gene
expression in a rat gastric mucosal cell line.
Digestion 57 : 196-200, 1996
- No. 3 Shoda J., Matsuzaki Y., Tanaka N., Miyamoto J., Osuga T. :
The inhibitory effects of Dai-Chai-Hu-Tang(Dai-Saiko-To) extract on super-
saturated bile formation in cholesterol gallstone disease.
Am J Gastroenterol 91(4) : 828-829, 1996
- No. 4 Chiba T., Matsuzaki Y., Abei M., Shoda J., Tanaka N., Osuga T., Aikawa T. :
The role of previous hepatitis B virus infection and heavy smoking in hepatitis C
virus-related hepatocellular carcinoma.
Amer J Gastroenterol 91(6) : 1195-1203, 1996
- No. 5 Koyama S., Araki M., Suzuki A., Fukutomi H., Maruyama T., Mun Y., Otsuka M.,
Fukao K :
Primary diaphragmatic schwannoma with a typical target appearance:
Correlation of CT and MR imagings and histological findings.
J Gastroenterol 31(2) : 268-272, 1996
- No. 6 Chiba T., Matsuzaki Y., Abei M., Shoda J., Aikawa T., Tanaka N., Osuga T. :
A multivariate analysis of risk factors for hepatocellular carcinoma in patients
with hepatitis C virus-related liver cirrhosis.
J Gastroenterol 31(4) : 552-558, 1996
- No. 7 Tomida S., Matsuzaki Y., Nishi M., Ikegami T., Chiba T., Abei M., Tanaka N., Osuga
T., Sato Y., Abe T. :
Severe acute hepatitis A associated with acute pure red cell aplasia.
J Gastroenterol 31(4) : 612-617, 1996
- No. 8 Kimura T., Suzuki K., Inada S., Hayashi A., Isobe M., Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga
T., Fujiwara M. :
Monoclonal antibody against lymphocyte function-associated antigen 1 inhibits
the formation of primary biliary cirrhosis-like lesions induced by murine graft-
versus-host reaction.
Hepatology 24(4) : 888-894, 1996

- No. 9 Kobayashi I., Kawano S., Tsuji S., Matsui H., Nakama A., Masuda E., Takei Y., Nagano K., Fusamoto H., Ohno T., Fukutomi F., Kamada T. :
RGM1, a cell line derived from normal gastric mucosa of rat.
In Vitro Cellular Development Biology 32(5) : 259-261, 1996
- No. 10 Aikawa T., Kimura I., Kojima M., Ueno C., Miyamoto K., Tango T., Tanaka N. :
Cold activation of complement in sera from patients with persistent hepatitis C virus infection on interferon therapy.
J Gastroenterol Hepatology 11 : 341-346, 1996
- No. 11 Kashimura H., Nakahara A., Mutoh H., Fukutomi H. :
An on-line endoscopic image filing system-Breakthrough in medical data processing.
Digestive Endoscopy 8(2) : 147-150, 1996
- No. 12 Shoda J., Osuga T. :
Cholesterol and bile metabolism in hepatolithiasis.
Gastroenterology 110 : 964-965, 1996
- No. 13 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., Ito S., Silen W. :
Role of transforming growth factor- β (TGF- β) in restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
Amer J Physiol 271 : G75-G85, 1996
- No. 14 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 宮本 二郎, 大菅 俊明 :
胆石症に対するツムラ大柴胡湯の有用性
JAMA(日本語版) 17(6) : 36-37, 1996
- No. 15 正田 純一, 池上 正, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 安部井誠人, 田中 直見, 宮本 二郎 :
原発性高脂血症における肝コレステロール, 胆汁酸代謝異常と胆汁酸吸収障害—血中指標を用いた病態評価とその意義
消化と吸収 19(1) : 91-97, 1996
- No. 16 松丸 一彦, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 福富 久之, 深尾 立, 菊池 正教 :
過去17年間の早期大腸癌の推移
Tsukuba Symposium 12 : 50-55, 1996
- No. 17 山根 一秀, 飯島 達生, 中原 朗, 竹村 博之, 湯原 孝典, 赤間 高雄, 鈴木 博史, 柏木平八郎 :
全身性エリトマトーデスにおける子宮体および胃の重複腺ガン
Jpn J Clin Immun 19(3) : 232-237, 1996
- No. 18 松井 裕史, 中原 朗 :
自家蛍光による消化管病変の診断と治療
日本レーザー医学会誌 (第17回大会論文集) 17(4) : 123-130, 1996

- No. 19 齊藤 洋子, 中原 朗, 真田 勝弘, 西連寺愛弘, 小泉 澄彦, 鶴田 尚彦, 武藤 弘, 福富 久之:

(財)茨城県総合検診協会における大腸がん検診の成績からの一考察

日本消化器集団検診学会誌 34(5):497-503, 1996

- No. 20 渋谷 進, 足立 信也, 河島 孝彦, 青柳 啓之, 飯田 浩行, 五本木武士, 井坂 直秀, 大塚 雅昭, 深尾 立, 中原 朗, 福富 久之, 高瀬 靖弘, 近森 文夫:
内視鏡的結紮術施行時の double over tube の有用性に付いて

Progress of Digestive Endoscopy 49:138-139, 1996

- No. 21 酒井 紀恵, 宮本 二郎, 佐藤 寿一, 榎村 博正, 中原 朗, 向井 稔, 福富 久之:
ハイリスクの胃癌患者および大腸癌患者におけるピシバニール局注と抗癌剤併用療法の使用経験

Biotherapy 10(11):1459-1463, 1996

- No. 22 菅原 信二, 大原 潔, 吉岡 大, 中島光太郎, 野沢久美子, 立崎 英夫, 田中 直見, 深尾 立, 板井 悠二:

食道癌放射線治療例の経口摂取改善度

J Jpn Soc Cancer Ther 31(11):1113-1123, 1996

- No. 23 谷中 昭典, 武藤 弘, 福富 久之:

胃粘膜 restitution の定量的評価法に関する基礎的検討

Ulcer Research 23:270-273, 1996

- No. 24 福林 徹, 武藤 弘, 久賀 佳祐, 白木 仁, 下条 仁士, 河崎 一郎:

保健センター業務としてのスポーツクリニック (II)

第32回全国大学保健管理研究集会報告書:416-419, 1996

- No. 25 久賀 佳祐, 平沼 ゆり, 福林 徹, 武藤 弘, 山口 巖, 杉下 靖郎:

本学学生における心電図異常に関する検討

第32回全国大学保健管理研究集会報告書:525-529, 1996

総 説

- No. 1 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:

胆石

現代医療 28(1):237-240, 1996

- No. 2 田中 直見:

原発性胆汁性肝硬変

治療 78 増刊号:848-850, 1996

- No. 3 中原 朗, 榎村 博正, 福富 久之:

偽膜性大腸炎の早期診断と治療をどう行うか

Medicina 33(1):100-101, 1996

- No. 4 中原 朗, 榎村 博正, 福富 久之:

急性胃粘膜病変の治療

Medicament News 1503:9-10, 1996

- No. 5 田中 直見：
胆道疾患
Medical Practice 13(3)：349-351, 1996
- No. 6 田中 直見：
気づきにくい黄疸を診る—胆石症，胆嚢炎，胆管炎—
治療 78(4)：2011-2014, 1996
- No. 7 富田 慎二，田中 直見：
胆石症の治療の実際—非観血的治療—
外科治療 74(4)：437-442, 1996
- No. 8 富田 慎二，安部井誠人，田中 直見：
胆嚢結石に対する非観血的治療法の画像所見による適応基準
消化器科 22(4)：399-405, 1996
- No. 9 正田 純一，松崎 靖司，田中 直見：
コレステロール過飽和胆汁生成機序における胆嚢小腸の機能異常とその役割
消化器科 23(5)：548-554, 1996
- No. 10 田中 直見：
虚血性胆嚢炎
肝胆脾 33(5)：744-746, 1996
- No. 11 田中 直見：
胆石症
臨床医 22(Suppl)：1256-1257, 1996
- No. 12 中原 朗：
便秘
Clinical pharmacotherapy 2(3)：270-271, 1996
- No. 13 中原 朗，櫻村 博正：
十二指腸潰瘍出血
消化器内視鏡 8(9)：1233-1238, 1996
- No. 14 中原 朗，櫻村 博正：
消化性潰瘍の維持療法
日医雑誌 116(8)：1136-1137, 1996
- No. 15 中原 朗：
光学医療診療部の今後の展望（現状と将来）
内視鏡（日本内視鏡学会茨城県部会誌）7：15-23, 1996
- No. 16 松崎 靖司，千葉 俊也，田中 直見，秋根 康之，板井 悠二：
肝細胞癌における放射線療法の実際—陽子線照射療法を中心に—
臨床成人病 26(4)：480-485, 1996
- No. 17 松崎 靖司，田中 直見，秋根 康之：
肝細胞癌における放射線療法—陽子線照射療法の現況と展望—
日本醫事新報 3761, 10-16, 1996

- No. 18 正田 純一, 田中 直見, 加納 雅仁, 安部井誠人, 松崎 靖司, 大菅 俊明:
肝内コレステロール石の生成の特徴—疾病肝でのコレステロール・胆汁酸代謝からの検討
胆と膵 17(7): 615-621, 1996
- No. 19 森 俊幸, 跡見 裕, 黒田 慧, 正田 純一, 田中 直見:
肝内コレステロール胆石の実験生成—肝内コレステロール胆石の成因とその特徴
胆と膵 17(7): 645-651, 1996
- No. 20 小山 捷平, 佐藤巳喜夫:
帯状疱疹に対し薬物療法中 (インドメタシン, アシクロビル) に急性肝障害を併発した1例
副作用症例データベース (医薬品情報提示の新しい試み) —
診断と治療 84 (増刊号): 72, 1996
- No. 21 松崎 靖司, 田中 直見:
レディースクリニック, 胆石症
medicina 33(9): 1717-1719, 1996
- No. 22 中原 朗:
新しい胃炎分類の試み—胃炎分類の中間報告
Therapeutic Research 17(11): 171-187, 1996
- No. 23 田中 直見:
急性胆嚢炎
臨床栄養 89(4): 415-416, 1996
- No. 24 谷中 昭典:
モルモット傷害胃粘膜の restitution に果たす teprenone の役割
Medical Tribune 29: No 27: 14-15, 1996.
- No. 25 谷中 昭典, 武藤 弘:
腸管癒着症
臨床医 22: 1208-1209, 1996
- No. 26 田中 直見:
コレステロール胆石
日本臨床 (肝胆道系症候群) suppl: 400-403, 1996
- 著 書
- No. 1 田中 直見:
難治性の肝炎
難病の指針, 茨城県医師会編, 第3版, 99-104, 1996
- No. 2 武藤 弘:
原発性アミロイドーシス
難病の指針, 茨城県医師会 第3版, 116-119, 1996
- No. 3 田中 直見:
原発性胆汁性肝硬変
難病の指針, 茨城県医師会編, 第3版, 159-161, 1996

- No. 4 田中 直見：
吐血
症候・異常値・診断マニュアル。中井利昭編集，中外医学社，東京，p.48-49，1996
- No. 5 田中 直見：
下血
症候・異常値・診断マニュアル。中井利昭編集，中外医学社，東京，p.50-51，1996
- No. 6 田中 直見：
腹痛
症候・異常値・診断マニュアル。中井利昭編集，中外医学社，東京，p.52-55，1996
- No. 7 田中 直見：
胆道疾患
内科学レビュー '96，酒井 紀監修，総合医学社，東京，p105-109，1996
- No. 8 田中 直見：
陽子線療法
肝臓フォーラム '95 記録集，91-97，1996.
- No. 9 田中 直見：
胆石症
p149-155，Selected Articles 1997，medic media，東京，1996
- No. 10 田中 直見：
胆道ジスキネジー
私の処方，高橋隆一編，日本醫事新報社；東京，p.294-295，1996
- No. 11 武藤 弘：
この薬のこの副作用 松田重三編集（医歯薬出版）
H₂-受容体拮抗薬と錯乱，痙攣 p54-55，1996
- No. 12 武藤 弘：
口臭
今日の治療と看護，水島裕監修，南江堂，p42，1996
- No. 13 武藤 弘：
消化管出血（吐血，下血，血便）
今日の治療と看護，水島裕監修，南江堂，p50-53，1996
- No. 14 田中 直見：
胆嚢炎，胆管炎
水島 裕監修，今日の治療と看護，南江堂，東京，p.377-379，1996
- No. 15 武藤 弘：
鼓腸
今日の治療と看護，水島裕監修，南江堂，p642-643，1996
- No. 16 中原 朗，樫村 博正：
消化性潰瘍診断—自覚症状の解釈—
消化性潰瘍（亀田治男，河合 忠，山中 學，三輪 剛，編）
協和企画通信，東京，p136-139，1996

- No. 17 松崎 靖司, 木村 武志, 田中 直見:
原発性胆汁性肝硬変の薬物治療
消化器診療プラクティス 戸田剛太郎編集 14. 自己免疫性肝疾患
文光堂, 東京, p.169-174, 1996
- No. 18 松本 尚志, 田中 直見:
原発性硬化性胆管炎の治療
消化器診療プラクティス 戸田剛太郎編集 14. 自己免疫性肝疾患
文光堂, 東京, p.203-206, 1996
- No. 19 田中 直見:
胆石, 胆嚢炎
和田 攻編集, 薬剤師のための服薬指導ガイド. 文光堂, 東京, p.504-507, 1996
- No. 20 中原 朗, 櫻村 博正, 福富 久之:
嚥下困難
チャートで学ぶ病態生理学 (川上義和, 丸茂文昭, 朝倉 均, 田代邦雄, 溝口秀昭, 編集)
中外医学社, 東京, p138-139, 1996
- No. 21 中原 朗, 櫻村 博正, 福富 久之:
胸やけ
チャートで学ぶ病態生理学 (川上義和, 丸茂文昭, 朝倉 均, 田代邦雄, 溝口秀昭, 編集)
中外医学社, 東京, p140-141, 1996
- No. 22 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
Mallory-Weiss 症候群
ベットサイド消化器病学 (丹羽寛文, 中澤三郎, 辻 孝夫, 杉町圭蔵編)
南江堂, 東京, p510-513, 1996
- No. 23 中原 朗, 福富 久之:
内視鏡検査室の設備と備品
消化管内視鏡 ABC, 日本医師会編集, 医学書院, 東京, p11-14, 1996
- No. 24 松井 裕史, 武藤 弘:
胃の病気
学生と健康, 国立大学等保健管理施設協議会編 南江堂, p133-134, 1996
- No. 25 櫻村 博正, 福富 久之:
消化器内視鏡技師試験問題解説 (II)
(消化器内視鏡学会 消化器内視鏡技師制度審議会編)
医学図書出版, 東京, p223-227, 1996
- No. 26 松崎 靖司:
ウルソ
Common Drugs, 350の投与戦 medicina. 編集委員会編
medicina. 増刊号, 33, (12), 159-160, 1996

No. 27 西 雅明, 松崎 靖司, 土井 幹雄:

C型慢性肝炎におけるインターフェロン(IFN)治療効果と病理組織学的変化:特に線維化と血中IV型コラーゲンとの変化について

インターフェロン治療によりC型慢性肝炎の線維化改善はみられるか

中外医学社, 戸田剛太郎編, p24-29, 1996

No. 28 松崎 靖司, 大菅 俊明:

胆汁酸

中外医学社, 中井利昭編, 検査値のみかた, p314-316, 1996

No. 29 松崎 靖司:

体質性黄疸

中外医学社, 中井利昭編, 300疾患診療マニュアル, p.141, 1996

No. 30 松崎 靖司:

肝性昏睡

中外医学社, 中井利昭編, 300疾患診療マニュアル, p.154, 1996

No. 31 松崎 靖司:

肝腎症候群

中外医学社, 中井利昭編, 300疾患診療マニュアル, p.161, 1996

No. 32 松崎 靖司:

肝膿瘍

中外医学社, 中井利昭編, 300疾患診療マニュアル, p.170, 1996

No. 33 谷中 昭典:

NSAIDs 胃病変の病態と治療

消化性潰瘍の成因と治療に関する展望 (三好秋馬, 松尾 裕), 株式会社シナジー,

東京, p.151-170, 1996

学会発表

No. 1 櫻村 博正:

内視鏡の扱い方—消毒とメンテナンス—

第7回日本消化器内視鏡学会関東セミナー (つくば市), 2月, 1996

No. 2 富田 慎二, 山口 高史, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:

ラウンドテーブルディスカッション『胆石破砕片消失のメカニズム』ESWLによる胆嚢結石消失の背景因子—多変量解析による検討—

第8回日本消化器衝撃波療法研究会, (仙台), 2月, 1996

No. 3 柴原 健, 安部井誠人, 鈴木 英雄, 田中 直見, 福富 久之:

食道静脈瘤を合併した後腹膜線維症の1例.

第238回日本消化器病学会関東支部例会, 2月, 1996

No. 4 川本 徹, 高田 泰次, 足立 信也, 福永 潔, 飯田 浩行, 近藤 匡, 小山 捷平,

轟 健, 深尾 立:

術後4年目に肝転移で再発した腺窩上皮型胃癌の一例

第47回日本消化器外科学会総会 (大阪), 2月, 1996

- No. 5 正田 純一, 田中 直見, 松崎 靖司, 安部井誠人, 大菅 俊明:
原発性肝内結石症の肝に認められたコレステロール・胆汁酸の一次的異常
第2回胆道疾患セミナー, (つくば), 3月, 1996
- No. 6 佐藤 寿一, 櫻村 博正, 中原 朗, 海老原次男, 安部井誠人, 田中 直見,
福富 久之:
胃癌集検における高危険率群の選択一特に発癌物質解毒酵素の多型での検討一
第51回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 7 谷中 昭典, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
プレナリーセッション: *Helicobacter pylori* の十二指腸粘膜上皮細胞に及ぼす影響
第82回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 8 村田 靖, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見, 武藤 弘:
大腸病変の特異的自家蛍光の検討
第82回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 9 松井 裕史, 柴 玲子, 松崎 靖司, 浅岡 等, 田中 直見, 武藤 弘:
Fluorescence in situ PCR 法による B 型肝炎ウィルス感染細胞の認識,
第82回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 10 正田 純一, 田中 直見:
シンポジウム『消化吸収に占める胆汁酸の意義』原発性高脂血症における小腸胆汁酸
吸収障害一血中指標を用いた病態評価とその意義
日本消化吸収学会 (神戸), 4月, 1996
- No. 11 澁谷 進, 近森 文夫, 河島 孝彦, 飯田 浩行, 青柳 浩之, 近藤 匡, 高瀬 靖宏,
中原 朗, 福富 久之, 田中 直見:
食道静脈瘤出血例における内視鏡的食道静脈瘤造影像 (EVIS) からみた硬化剤注入部位
と供血路の関係
第51回日本消化器内視鏡学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 12 池沢 和人, 中森 容, 池田 和穂, 松木 康彦, 櫻村 博正, 中原 朗, 福富 久之:
Helicobacter pylori 陽性消化性潰瘍に対するゲル状抗真菌剤 (miconazole gel) の除
菌効果について
第82回日本消化器病学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 13 正田 純一, 田中 直見:
シンポジウム『胆道疾患と消化管との相関』コレステロール過飽和胆汁生成機序にお
ける胆嚢・小腸の生理機能の異常とそれらの役割
第32回日本胆道学会 (神戸), 4月, 1996
- No. 14 加納 雅仁, 正田 純一, 佐藤 晋, 小林 正和, 安部井誠人, 松崎 靖司,
田中 直見:
コレステロール胆石形成過程における胆嚢収縮機能低下の解析一胆嚢 CCK-A receptor
(R) の遺伝子発現量の変化とその意義
第32回日本胆道学会 (神戸), 4月, 1996

- No. 15 小島 真樹, 金澤 一也, 新澤 岳, 大菅 俊明, 田中 直見, 相川 達也:
刺青あるいは経静脈的薬物濫用の既往を有するC型慢性肝疾患患者におけるGBV-Cの
感染頻度
第32回日本肝臓学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 16 千葉 俊也, 松崎 靖司, 奥村 俊之, 辻 比呂志, 辻井 博彦, 板井 悠二,
安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法: 117例の治療成績
第32回日本肝臓学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 17 佐藤巳喜夫, 千葉 俊也, 辻 比呂志, 奥村 俊之, 辻井 博彦, 板井 悠二,
安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
大腸癌肝転移に対する陽子線照射療法
第32回日本肝臓学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 18 木村 武志, 松崎 靖司, 伊藤 進一, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
接着分子抗体投与による原発性胆汁性肝硬変(PBC)モデル動物における自己免疫様病
変形成の抑制
第32回日本肝臓学会総会 (神戸), 4月, 1996
- No. 19 安部井誠人, 富田 慎二:
パネルディスカッション胆嚢結石に対するウルソデオキシコール酸(UDCA)長期投与
の溶解効果と胆石発作抑制効果-長期経過観察例との対比
第32回日本胆道学会, (神戸), 4月, 1996
- No. 20 Chiba T., Matsuzaki Y., Okumura T., Tsuji H., Akine Y., Itai Y., Sato M., Abei M.,
Shoda J., Tanaka N., Tsujii H.:
New approach using proton irradiation for treating metastatic liver tumor from
colorectal cancer.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 21 Chiba T., Matsuzaki Y., Okumura T., Tsuji H., Akine Y., Itai Y., Sato M., Abei M.,
Shoda J., Tanaka N., Tsujii H.:
Proton irradiation for hepatocellular carcinoma: long-term clinical outcome of 117
cases.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 22 Itoh S., Kimura T., Matsuzaki Y., Tanaka N.:
Delayed expression of helper 2 type cytokine mRNA of liver infiltrating
lymphocytes in murine model of primary biliary cirrhosis.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996

- No. 23 Kimura T., Matsuzaki Y., Ito S., Shoda J., Abei M., Tanaka N., Inada S., Fujiwara M.:
Antibodies against adhesion molecules suppress primary biliary cirrhosis(PBC)
like lesions induced by graft-versus-host reaction(GVHR) across MHC class II
difference.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 24 Abei M., Yano T., Kawamoto H., Mizuguchi K., Mizota M., Shoda J., Matsuzaki Y.,
Tanaka N., Osuga T.:
Comparative effects of eicosapentaenoic acid and bezafibrate on cholesterol
gallstone formation in hamster.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.,
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 25 Matsuzaki Y., Bouscarel B., Ceryak S., Fromm H., Shoda J.:
Effect of ursodeoxycholic acid on hepatocellular cyclic AMP production in the
cholestatic hamster model.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 26 Bouscarel B., Matsuzaki Y., Ceryak S., Fromm H.:
Comparative effect of different bile acids on glucagon-induced cyclic AMP
production in hepatocytes isolated from bile duct ligated hamster.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 27 Doy M., Yokose T., Saito Y., Sugitani T., Aoyagi H., Gohongi T., Matsuzaki Y.,
Shimakura S., Kakiki Y., Horie T.:
Localization of cytochrome P4503A (CYP3A) protein and detection of CYP3A and
3A7 mRNA by RT-PCR in human gastrointestinal tract.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 28 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., W. Silen.:
Epidermal Growth Factor (EGF) promotes restitution of injured guinea pig
gastric mucosa during exposure to hypertonic solution.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 29 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., Takahashi S.:
Effects of Helicobacter pylori (HP) and/or ammonia on HCO_3^- -transport in
isolated guinea pig duodenal enterocytes in vitro.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996

- No. 30 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H., W. Silen.:
Role of cell volume regulation in migration of gastric epithelial cells during restitution.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 31 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H.:
Tetraprenylacetone protects bullfrog gastric mucosa against heat stress by protein-dependent, prostaglandin-independent mechanism.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 32 Yanaka A., Muto H., Fukutomi H.:
Tetraprenylacetone promotes restitution of guinea pig gastric mucosa by enhancing constitutive nitric oxide synthase.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 33 Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Muto H., Fukutomi H., Uchiyama Y.:
The fate of effete intestine, with special reference to their exfoliating process and apoptosis
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 34 Matsui H., Shiba R., Murata Y., Muto H., Yanaka A., Nakahara A., Ohno T.:
Hydrogen peroxide-induced cellular injury is associated with increase in endogenous fluorescence from rat gastric mucosal epithelial cell culture.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 35 Murata Y., Matsui H., Shiba R., Yanaka A., Nakahara A., Muto H.:
Analysis of autofluorescence on colon lesions.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 36 Shoda J., Kano M., Satoh S., Kobayashi M., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N.:
Time course changes in cholecystokinin-A receptor gene expression of gallbladder tissue and their association with gallbladder hypomotility in prairie dogs fed a lithogenic diet.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 37 Shoda J., Ikegami T., Ueda T., Yoshida T., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N.:
The increase in group II phospholipase A (PLA 2) enzyme protein and its association with higher protein and viscosity of gallbladder bile with multiple cholesterol stones.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Francisco) 5月, 1996

- No. 38 Naito Y., Yashikawa T., Yagi N., Boku Y., Uemura M., Yoshida N., Su Dao, Kondo M., Sakai T., Matsui H.:
Cell growth inhibition and apoptosis induced by monochloramine in a gastric mucosal cell line.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 39 Hassan M., Matsumaru K., Kashimura H., Nakahara A., Hayashi T., Iwata R., Gotoh K., Fukutomi H.:
Non-peptide endothelin receptor antagonist bosentan attenuates gastric mucosal damage induced by local gastric ischemia-reperfusion in rats.
96th Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(San Francisco) 5月, 1996
- No. 40 広木百合子, 正田 純一, 佐藤巳喜夫, 千葉 俊也, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見, 谷中 昭典, 福富 久之:
先天性胆道拡張症術後の膵内遺残総胆管結石の一例
第239回日本消化器病学会関東支部例会 (東京), 5月, 1996
- No. 41 石川 真実, 櫻村 博正, 鈴木 英雄, 湯原 恭子, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, 武藤 弘, 福富 久之:
在宅成分栄養療法が有効であった回盲部単純性潰瘍の一例
第62回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 6月, 1996
- No. 42 佐藤巳喜夫, 松崎 靖司, 千葉 俊也, 土井 幹雄, 斎藤 吉史, 池上 正, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:
肝細胞癌に対する5-FU, CDDP 持続動注療法
第32回日本肝癌研究会 (大阪), 6月, 1996
- No. 43 大塚 雅昭, 石川 詔雄, 高田 泰次, 井坂 直秀, 川本 徹, 福永 潔, 轟 健, 深尾 立, 田中 直見, 斎田 幸久:
肝細胞癌肝切除後5年無再発生存の7例
第32回日本肝癌研究会 (大阪), 6月, 1996
- No. 44 谷中 昭典, 武藤 弘:
Epidermal Growth Factor (EGF) による胃粘膜 restitution のメカニズム—高浸透圧ストレス時の上皮細胞遊走能に及ぼす EGF の影響について
第16回ヒスタミンレセプター研究会 (京都), 7月, 1996
- No. 45 渋谷 進, 近森 文夫, 河島 孝彦, 青柳 浩行, 福永 潔, 井坂 直秀, 深尾 立, 中原 朗, 福富 久之, 高瀬 靖廣:
内視鏡的結紮術施行時の double over tube の有用性について
日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京) 7月, 1996
- No. 46 山崎 明, 安部井誠人, 中森 容, 柴原 健, 石川 真実, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
インターフェロン療法を施行した原発巣不明の進行肝カルチノイド腫瘍の1例
第240回日本消化器病学会関東支部例会 (東京), 7月, 1996

- No. 47 武藤 倫弘, 櫻村 博正, 浅野 徹, 田崎 恵, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘,
田中 直見, 野末 睦, 深尾 立:
中毒性巨大結腸症を来し死亡した潰瘍性大腸炎の1例
第241回日本消化器病学会関東支部例会 (横浜), 9月, 1996
- No. 48 Yanaka A., Muto H., Takahashi S., Ito T.:
Effects of Helicobacter pylori (HP) and/or ammonia on HCO_3^- -transport in
isolated guinea pig duodenal enterocytes in vitro.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 49 Ninomiya H., Takahashi S., Hoshiya S., Masubuchi N., Saito S., Yanaka A., Muto H.:
Ammonia inhibits carbachol-stimulated pepsinogen secretion by bullfrog gastric
mucosa in vitro.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 50 Matsui H., Shiba R., Murata Y., Muto H., Yanaka A., Nakahara A., Ohno T.:
Hydrogen peroxide-induced cellular injury is associated with increase in en-
dogenous fluorescence from rat gastric mucosal epithelial cell culture.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 51 Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Muto H., Fukutomi H., Uchiyama Y.:
The fate of effete intestine, with special reference to their exfoliating process and
apoptosis
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 52 Shibahara T., Yanaka A., Nakahara A., Muto H., Fukutomi H., Uchiyama Y.:
The fate of effete enterocytes at the villus tips of human small intestine, with
special reference to their exfoliating process and apoptosis.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 53 谷中 昭典, 武藤 弘:
Epidermal Growth Factor (EGF) による胃粘膜 restitution のメカニズム (第2報)
高浸透圧ストレス時の上皮細胞遊走能に及ぼす EGF の影響について
第38回日本消化器病学会大会 (横浜), 9月, 1996
- No. 54 澁谷 進, 近森 文夫, 河島 孝彦, 井坂 直秀, 福永 潔, 飯田 浩行, 五本木 武士,
青柳 浩之, 深尾 立, 高瀬 靖宏, 中原 朗, 福富 久之, 田中 直見:
内視鏡的食道静脈瘤硬化療法施行時におけるヘモグロビンインデックス (IHb) 色彩強調の
有用性について
第52回日本消化器内視鏡学会総会 (横浜), 9月, 1996
- No. 55 Kobayashi H., Nakahara A., Fukutomi H., Muto H., Tanaka N., Watanabe T.,
Uchiyama Y.:
Changes in subcellular structures of parietal cells during treatment with Omepr-
azole in humans.
7th Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy
10th Asian Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996

- No. 56 Koyama S., Tsujii H., Akine Y.:
Proton beam therapy to esophageal carcinoma.
10th Asian Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 57 Abei M., Miyamoto J., Ikezawa K., Ikeda K., Shimizu M., Sakai N., Shoda J.,
Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga T.:
Preventive effect of eicosapentaenoic acid(EPA) on cholesterol gallstone formation: I.Effects on biliary lipids and nucleation time in patients with cholesterol gallstones.
10th Asian Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 58 Abei M., Yano T., Kawano H., Mizuguchi K., Mizota M., Tanaka N., Osuga T.:
Preventive effect of eicosapentaenoic acid(EPA) on cholesterol gallstone formation: II. Comparison with bezafibrate in hamster model.
10th Asian Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 59 Matsui H., Shiba R., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Muto H.:
Cellular autofluorescence increase in hydrogen peroxide-induced cellular injury.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996.
- No. 60 Murata Y., Matsui H., Shiba R., Yanaka A., Nakahara A., Muto H.:
Analysis of autofluorescence on colon lesions with a simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996.
- No. 61 Boku Y., Yashikawa T., Yagi N., Uemura M., Fujii T., Yoshida N., Su Dao, Kondo M.,
Naito Y., Sakai T., Matsui H.:
Effects of reactive oxygen species and monochloramine on cell growth and cell cycle in a gastric mucosal cell line.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996.
- No. 62 Fujii T., Yashikawa T., Yagi N., Boku Y., Uemura M., Yoshida N., Su Dao, Kondo M.,
Naito Y., Sakai T., Matsui H.:
Reactive oxygen species induce necrosis and apoptosis in the gastric mucosal cells.
10th Asian-Pacific Congress of Gastroenterology (横浜), 9月, 1996
- No. 63 佐藤 寿一, 榎村 博正, 中原 朗, 横田 光, 佐藤 章仁, 田中 直見, 福富 久之:
尿素呼気試験における影響因子についての基礎的検討—上部消化管造影検査との併用
第38回日本消化器病学会大会 (横浜), 9月, 1996
- No. 64 池上 正, 松崎 靖司, 正田 純一, 浅野 徹, 加納 雅仁, 安部井誠人, 田中 直見:
ラット大腸発癌モデルにおけるウルソデオキシコール酸の発癌抑制効果に関する検討
第38回日本消化器病学会大会 (横浜), 9月, 1996
- No. 65 伊藤 進一, 松崎 靖司, 木村 武志, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
PBC動物モデルにおける肝浸潤リンパ球のサイトカインの解析
第38回日本消化器病学会大会 (横浜), 9月, 1996
- No. 66 小山 捷平, 樋口 英孝:
IL-12によって誘導されるヒト癌に対する抗腫瘍エフェクター細胞の性状
第55回日本癌学会総会 (横浜), 10月, 1996

- No. 67 松崎 靖司, 千葉 俊也, 斎藤 吉史, 佐藤巳喜夫, 田中 直見:
HCV 抗体陽性, HBs 抗原陰性肝細胞癌における肝組織中 HCVRNA と HBVDNA の
存在様式
第55回日本癌学会総会 (横浜), 10月, 1996
- No. 68 池上 正, 松崎 靖司, 田中 直見:
ラット大腸発癌実験モデルにおけるウルソデオキシコール酸(UDCA)の発癌抑制効果
に関する検討
第55回日本癌学会総会 (横浜), 10月, 1996
- No. 69 柴 玲子, 松崎 靖司, 松井 裕史, 斎藤 吉史, 田中 直見:
蛍光 in situ PCR による細胞内 HBVDNA の直接検出法
第55回日本癌学会総会 (横浜), 10月, 1996
- No. 70 小林 国彦, 松崎 靖司, 渋谷 昌彦, 工藤 翔二:
胆汁酸負荷試験による CPT-11誘発下痢の予測
第55回日本癌学会総会 (横浜), 10月, 1996
- No. 71 正田 純一, 宮本 二郎, 松崎 靖司, 安部井誠人, 田中 直見, 福富 久之,
大菅 俊明:
高トリグリセリド血症ならびにコレステロール胆石症患者における胆汁脂質の異常と
大柴胡湯によるその改善効果について
第53回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会 (水戸), 10月, 1996
- No. 72 Koyama S:
Augmented killer cell activity against human tumors by interleukin-12 and plus
interleukin-2, and its phenotypic characterization of the cells.
3rd International Symposium. Impact of Cancer Biotechnology,
Diagnostic and Prognostic Indicators (Nice, France) 10月, 1996
- No. 73 佐藤巳喜夫, 松崎 靖司, 千葉 俊也, 土井 幹雄, 斎藤 吉史, 田中 直見:
進行肝細胞癌に対する5-FU, CDDP 持続動注療法の検討
第34回癌治療学会総会 (東京), 11月, 1996
- No. 74 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の効用—特に QOL の面より—パネルディスカッショ
ン 肝細胞癌の治療と Quality of Life.
第31回肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1996
- No. 75 池田 和穂, 安部井誠人, 佐藤巳喜夫, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝性脳症を呈し肝限局性結節性過形成を合併した先天性門脈本幹下大静脈シャント症
(Eck 瘻症候群).
第31回肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1996
- No. 76 浅野 徹, 安部井誠人, 佐藤巳喜夫, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見,
土井 幹雄:
不明熱精査中に黄疸が出現し急速に肝不全に至った腎原発の転移性肝肉腫の症例
第31回肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1996

- No. 77 宮原 直樹, 浅岡 等, 川西 宣裕, 松本 尚志, 土井 幹雄, 松崎 靖司,
田中 直見:
エコー下生検により診断した肝の類上皮性血管内皮腫の1例
第31回肝臓学会東部会 (東京), 11月, 1996
- No. 78 村田 靖, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
ラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害に認められた自家蛍光の検討
第17回日本レーザー医学会総会 (神戸), 11月, 1996
- No. 79 谷中 昭典, 武藤 弘:
傷害胃粘膜 restitution に果たす Nitric Oxide の役割
第2回北関東消化器フリーラジカル研究会 (宇都宮), 11月, 1996
- No. 80 松井 裕史, 村田 靖, 武藤 弘:
ラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害に認められた自家蛍光の検討
第2回北関東消化器フリーラジカル研究会 (宇都宮), 11月, 1996
- No. 81 Matsuzaki Y., Saito Y., Chiba T., Doy M., Ikegami T., Sato M., Araki M., Abei M.,
Shoda J., Tanaka N.:
Predictive assessment for novel proton irradiation in hepatocellular carcinoma
patients using cell proliferative activity and radiation-induced apoptosis.
47th annual meeting of the American Association for the
Study of Liver Diseases.(Chicago), 11月, 1996
- No. 82 Matsuzaki Y., Matsui H., Asaoka H., Shiba R., Doy M., Abei M., Shoda J., Tanaka N.:
Novel highly sensitive direct assay of HBV gene integrated in the cells using
fluorescence in situ polymerase chain reaction.
47th annual meeting of the American Association for the
Study of Liver Diseases.(Chicago), 11月, 1996
- No. 83 Bouscarel B., Matsuzaki Y., Ceryak S., Fromm H.:
Comparative effect of different bile acids on cellular signal transduction in
hepatocytes isolated from cholestatic hamsters.
47th annual meeting of the American Association for the
Study of Liver Diseases.(Chicago), 11月, 1996
- No. 84 西上 紀夫, 中原 朗, 板橋 正幸:
新しい胃炎分類の試み
胃炎分類臨床研究結果報告, 第12回胃炎研究会 (東京), 11月, 1996
- No. 85 池田 和穂, 中原 朗, 田崎 恵, 富永 達郎, 牧野維斗映, 松井 裕史, 谷中 昭典,
樫村 博正, 武藤 弘, 田中 直見:
食道の癌肉腫の1例
第63回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 11月, 1996
- No. 86 谷中 昭典, 武藤 弘:
シンポジウム 1 Helicobacter pylori 除菌療法の問題点
Helicobacter pylori 除菌療法の十二指腸潰瘍病態に及ぼす影響
第63回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (東京), 11月, 1996

- No. 87 中原 朗：
 セミナー「内科の立場からみた GERD の将来展望」
 第63回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），11月，1996
- No. 88 牧野維斗映，松井 裕史，田崎 恵，中原 朗，武藤 弘，田中 直見：
 内視鏡的に切除し得た十二指腸 Brunner 腺腫の1例
 第242回日本消化器病学会関東支部例会（幕張），12月，1996
- No. 89 松崎 靖司，正田 純一，池上 正，加納 雅仁，安部井誠人，田中 直見，
 Bouscarel B, Fromm H.：
 胆汁うっ滞時における UDCA シグナル伝達機構への影響
 第18回胆汁酸研究会（東京），12月，1996
- No. 90 正田 純一，加納 雅仁，池上 正，松崎 靖司，田中 直見，安部井誠人，
 大菅 俊明：
 原発性高脂血症における小腸胆汁酸吸収障害—血中指標を用いた病態評価とその意義
 について
 第18回胆汁酸研究会（東京），12月，1996
- No. 91 鈴木 英雄，谷中 昭典，柴原 健，松井 裕史，武藤 弘：
 Helicobacter pylori (Hp) による胃粘膜傷害のメカニズム（第1報）
 粘膜例及び漿膜例アンモニアのモルモット in vitro 胃粘膜に及ぼす電気生理学的影響
 —
 第24回日本実験潰瘍学会（大阪），12月，1996
- No. 92 谷中 昭典，武藤 弘：
 ワークショップ 抗潰瘍薬の新しい作用機序をめぐって
 Tetraprenylacetone (TPA) の胃粘膜 nitric oxide synthase 活性及び restitution に
 及ぼす影響。
 第24回日本実験潰瘍学会（大阪），12月，1996
- No. 93 Matsui H., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Muto H.：
 Hydrogen peroxide-induced cellular injury is associated with increase in en-
 dogenous autofluorescence from rat gastric mucosal epithelial cell culture.
 6th International Congress on Cell Biology (San Francisco), 12月，1996
- 班研究報告
- No. 1 福富 久之：
 癌診断のための粘膜血流画像化装置の開発
 癌の診断・治療のためのレーザー機器開発
 平成7年度厚生省班会議報告書，1996
- No. 2 村田 靖，松井 裕史，中原 朗：
 粘膜蛍光画像化装置の開発
 癌診断治療用光学機器の開発
 平成8年度厚生省班会議（柏市），9月，1996

No. 3 中原 朗, 松井 裕史, 村田 靖:

粘膜蛍光画像化装置の開発

癌診断治療用光学機器の開発

平成 8 年度厚生省班会議 (柏市), 12月, 1996

No. 4 田中 直見, 正田 純一, 加納 雅仁, 池上 正, 安部井誠人, 松崎 靖司,

大菅 俊明:

コレステロール胆石症における胆汁中 II 型ホスホリパーゼ A2 の測定とその意義.

厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班. 平成 7 年度報告書 p.38-40, 1996.

No. 5 田中 直見, 正田 純一, 加納 雅仁, 池上 正, 安部井誠人, 松崎 靖司,

大菅 俊明:

コレステロール胆石症における胆汁中 II 型ホスホリパーゼ A2 の測定とその意義.

厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班. 平成 7 年度報告書 p.108-109, 1996.

No. 6 正田 純一, 加納 雅仁, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見, 大菅 俊明:

胆石症における胆汁中 phospholipase A2 の測定とその意義について.

平成 7 年度肝内結石症班会議 1 月, 1996

No. 7 松崎 靖司, 荒木 真裕, 千葉 俊也, 辻 比呂志, 奥村 敏之, 笠井 清美:

肝癌における陽子線及び重粒子線照射効果機序及び治療効果予測法の研究

平成 7 年度放射線医学総合研究所,

重粒子がん治療装置等共同路用研究報告書, P 107-108, 1996

その他

No. 1 田中 直見:

インターフェロン治療の現況

行方郡医師会学術講演会 1 月17日, 1996

No. 2 谷中 昭典:

アンモニアの胃粘膜防禦機構に及ぼす影響

多摩地区医師会学術講演会, (立川), 2 月, 1996

No. 3 谷中 昭典:

ガストロームを用いたサンドウィッチ療法により除菌治癒し得た胃潰瘍の 1 例

茨城県南医師会学術連絡会学術講演会, (つくば), 2 月, 1996

No. 4 武藤 弘:

消化性潰瘍の自然史

山梨医学会学術講演会 3 月18日, 1996

No. 5 松崎 靖司:

肝疾患

真壁郡市医師会下館支部研修会, 4 月, 1996

No. 6 谷中 昭典:

ヘリコバクターピロリと消化性潰瘍

第 2 回筑波大学内科集談会, (つくば), 9 月, 1996

- No. 7 田中 直見：
コレステロール胆石の成因と治療
第3回長崎県中央胆石治療研究会，10月18日，1996
- No. 8 谷中 昭典：
胃粘膜 restitution のメカニズム
第4回北関東アルタット学術講演会，（高崎），10月，1996
- No. 9 松崎 靖司：
慢性肝疾患の最近のトピックス
栃木県芳賀郡医師会学術講演会，10月，1996
- No. 10 武藤 弘：
消化性潰瘍の病態生理と治療
国立霞ヶ浦病院 学術講演会 11月20日，1996

1997年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Shibuya S., Kawashima T., Chikamori F., Iida H., Aoyagi H., Takase Y.,
Nakahara A., Fukutomi H., Tanaka N. :
An improved endoscopic variceal ligator for esophagogastric varix-Three-O-
band-shooter.
Dig Endosc 9(1) : 19-25, 1997
- No. 2 Shoda J., Miyamoto J., Kano M., Ikegami T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Osuga T.,
Miyazaki H. :
Simultaneous determination of plasma mevalonate and 7 α -hydroxy-4-cholesten-
3-one levels in hyperlipoproteinemia : Convenient indices for estimating hepatic
defects of cholesterol and bile acid syntheses and biliary cholesterol supersatura-
tion.
Hepatology 25(1) : 18-26, 1997
- No. 3 Koyama S., Ikeda K., Sato M., Shibahara K., Yuhara K., Fukutomi H.,
Fukunaga K., Kanazawa N., Yuzawa K., Fukao K., Iijima T., Kikuchi M., Tomiya T.,
Fujiwara K. :
Transforming growth factor- α (TGF α)-producing gastric carcinoma with
acanthosis nigricans: An endocrine effect of TGF α in the pathogenesis of
cutaneous paraneoplastic syndrome and epithelial hyperplasia of the esophagus.
J Gastroenterol 32(1) : 71-77, 1997
- No. 4 Naito Y., Yoshikawa T., Fujii T., Boku Y., Yagi N., Dao S., Yoshida N.,
Kondo M., Matsui H., Ohtani N., Sakai T. :
Monochloramine-induced cell growth inhibition and apoptosis in rat gastric
mucosal cell line.
J Clin Gastroenterol 25(1) : 179-185, 1997
- No. 5 Matsumaru K., Kashimura H., Hassan M., Nakahara A., Hayashi T., Iwata R.,
Goto K., Muto H., Tanaka N., Fukutomi H. :
Bosentan, a novel synthetic mixed-type endothelin receptor antagonist, attenuates
acute gastric mucosal lesions induced by indomethacin and HCl in the rat: Role of
endogenous endothelin-1.
J Gastroenterol 32(2) : 164-170, 1997
- No. 6 Hiroishi K., Kita H., Kojima M., Okamoto H., Moriyama T., Kaneko T.,
Ishikawa T., Ohnishi S., Aikawa T., Tanaka N., Yazaki Y., Mitamura K.,
Imawari M. :
Cytotoxic T lymphocyte response and viral load in hepatitis C virus infection.
Hepatology 25(3) : 705-712, 1997

- No. 7 Matsui H., Shiba R, Matsuzaki Y., Asaoka H., Hosoi S., Doi M., Ohno T.,
Tanaka N., Muto H. :
Direct detection of hepatitis B virus gene integrated in the Alexander cell using
fluorescence in situ polymerase chain reaction.
Cancer Letter 116 : 259-264, 1997
- No. 8 Shoda J., Ueda T, Ikegami T, Matsuzaki Y., Satoh S, Kano M, Matsuura K., Tanaka
N. :
Increased biliary group II phospholipase A₂ and altered gallbladder bile in patients
with multiple cholesterol stones.
Gastroenterology 112(6) : 2036-2047, 1997
- No. 9 Yamamura K., Kotaki H., Tanaka N., Aikawa T., Sawada Y., Iga T. :
The pharmacokinetics of glycyrrhizin and its restorative effect on hepatic func-
tion in patients with chronic hepatitis and in chronically carbon tetrachloride-
intoxicated rats.
Biopharm Drug Disposit 18(8) : 717-725, 1997
- No. 10 Hassan M., Kashimura H., Matsumaru K., Nakahara A., Iwata R., Hayashi T.,
Muto H., Tanaka N., Goto K., Fukutomi H. :
Gastric mucosal induced by local ischemia-Reperfusion in rats.
Dig Dis Sci 42(7) : 1375-1380, 1997
- No. 11 Yoshida T., Honda A., Shoda J., Abei M., Matsuzaki Y., Tanaka N., Miyazaki H., Osuga
T. :
Short-term effects of 3-hydroxy-3-methylglutaryl-CoA reductase inhibitor on
cholesterol and bile acid synthesis in humans.
Lipids 32(8) : 873-878, 1997
- No. 12 Matsuzaki Y., Chiba T., Hadama T., Asaoka H., Doy M., Shoda J., Tanaka N.,
Kinoshita M. :
HBV genome integration and genetic instability in HBsAg-negative and anti-
HCV-positive hepatocellular carcinoma in Japan.
Cancer Letter 119 : 53-61, 1997
- No. 13 Hassan M., Kashimura H., Matsumaru K., Nakahara A., Fukutomi H., Muto H., Goto
K., Tanaka N. :
Phosphoramidon, an endothelin converting enzyme inhibitor attenuates local
ischemia-reperfusion in rats.
Life Sci 61 : 141-147, 1997
- No. 14 Yamada M., Sumazaki R., Adachi H., Ahmed T., Matubara T., Hori T.,
Nakahara A., Takita H. :
Resolution of protein-losing hypertrophic gastropathy by eradication of
Helicobacter pylori.
Eur J Pediatrics, 156 : 182-185, 1997

- No. 15 Koyama S. :
Augmented human-tumor-cytolytic activity of peripheral blood lymphocytes and cells from a mixed lymphocyte/tumor culture activated by interleukin-12 plus interleukin-2, and the phenotypic characterization of the cells in patients with advanced carcinoma.
J Cancer Res Clin Oncol 123(9) : 478-484, 1997
- No. 16 Matsuzaki Y., Saito Y., Kobayashi K., Yoshiga S., Shoda J., Abei M., Tanaka N. :
Clinical significance of serum total bile acids and indocyanine green test for the estimation of plasma free etoposide ratio in anicteric hepatocellular carcinoma patients.
Hepatology Research 9(2, 3) : 113-123, 1997
- No. 17 Nakamura K., Nozue M., Sakakibara Y., Kuramoto K., Satoh M., Kobayashi S., Kashimura H., Fukutomi H., Fukao K. :
Natural history of spontaneous dissecting aneurysm of the proximal superior mesenteric artery :
Jpn J Surg 27 : 272-274, 1997
- No. 18 Matsuzaki Y., Bouscarel B., Le M., Ceryak S., Gettys T., Shoda J., Fromm H. :
Effects of cholestasis on regulation of cAMP synthesis by glucagon and bile acids in isolated hepatocytes.
Am J Physiol 273 : G164-G174, 1997
- No. 19 Matsuzaki Y., Chiba T., Shoda J., Tanaka N., Okumura T., Tsuji H., Akine Y. :
The usefulness of proton irradiation for hepatocellular carcinoma: present status and future prospects.
Progress in Hepatology, Volume 3 Hepatocellular Carcinoma, 117-129, 1997
- No. 20 Furukawa O., Matsui H., Suzuki N. :
Effects of sucralfate and its components on acid-and pepsin -induced damage to rat gastric epithelial cells.
Jpn J Pharm 75(1) : 21-25, 1997
- No. 21 Sumazaki R., Nakamura N., Shoda J., Kurosawa T., Tohma T. :
Gene analysis in delta-3-oxosteroid 5 β -reductase deficiency.
Lancet 349 : 329, 1997
- No. 22 Yoshida K., Suzuki S., Mimura S., Narahara H., Tanimura H., Nagai Y., Isono K., Kozu T., Fukutomi H., Nakahara A., Kashimura H., Hirashima T., Murata Y., Ide H., Kato H. :
A clinical study of photodynamic therapy for superficial esophageal carcinoma by YAG-OPO laser
Diagnostic and Therapeutic Endoscopy 4: 173-176, 1997

- No. 23 Mimura S., Narahara H., Hirashima T., Fukutomi H., Nakahara A., Kashimura H., Matsui H., Tanimura H., Nagai Y., Suzuki S., Murata Y., Yoshida K., Isono K., Kozu T., Ide H., Kato H. :

Cooperative clinical trail of photodynamic therapy for early gastric cancer with photorfrin injection and YAG-OPO laser

Diagnostic and Therapeutic Endoscopy 4: 165-171

- No. 24 櫻村 博正, 中原 朗, 池澤 和人, 鈴木 かおり, Hassan Mahmudul, 澤畑 辰男, 渡辺 照男, 武藤 弘, 田中 直見, 福富 久之 :

Helicobacter pylori 陽性消化性潰瘍に対する lansoprazole, AMPC, miconazole gel, polaprezinc を用いた多剤併用除菌療法の検討.

新薬と臨床 46(1) : 52-58, 1997

- No. 25 行正 信康, 野村 文夫, 澤畑 辰男, 高野 佐重喜, 磯部 和正, 田中 直見, 中井 利昭 :

C型肝炎ウイルス (Hepatitis C Virus; HCV) 量測定法の比較検討.

臨床病理 45(3) : 260-264, 1997

- No. 26 矢野 崇, 河野 浩之, 水口 清, 望月 英典, 安部井 誠人, 田中 直見 :

ハムスターのコレステロール胆石形成に及ぼす Ethylall-cis-5, 8, 11, 14, 17-icosapentaenoate(EPA-E) と Bezafibrate の作用比較.

医学のあゆみ 181(4) : 283-284, 1997

- No. 27 谷中 昭典, 武藤 弘 :

Epidermal growth factor (EGF) による胃粘膜 restitution

促進のメカニズム—高浸透圧ストレス時の上皮細胞遊走能に及ぼす EGF の影響について—

Therapeutic Research 18 suppl. 1 : 144-147, 1997

- No. 28 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘 :

テブレノン (Tetraprenylacetone:TPA) の胃粘膜 nitric oxide synthase (NOs) 活性, 及び restitution に及ぼす影響

Ulcer Research 24(1) : 47-51, 1997

- No. 29 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘 :

Helicobacter pylori (Hp) による胃粘膜障害のメカニズム (第1報)

—粘膜側及び漿膜側アンモニアのモルモット in vitro 胃粘膜に及ぼす影響—

Ulcer Research 24(2) : 286-289, 1997

- No. 30 村田 靖, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見 :

ラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害に認められた自家蛍光の検討.

日本レーザー医学会雑誌 (第17回大会論文集) (17) : 465-468, 1997

総 説

- No. 1 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見 :

高度進行癌に対する放射線治療—肝細胞癌における陽子線照射療法の適応と展望—

外科治療 77(2) : 171-178, 1997

- No. 2 松崎 靖司, 千葉 俊也, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見:
肝細胞癌における放射線療法—陽子線照射療法の展望と展開—
消化器科 24(2): 213-219, 1997
- No. 3 中原 朗:
胃粘膜防御因子薬の貢献の仕方
クリニカ 24(3): 36-38, 1997
- No. 4 中原 朗:
内科の立場から見た GERD の将来展望
Prog Digest Endoscopy 50: 127-132, 1997
- No. 5 松崎 靖司, 田中 直見:
陽子線を用いた肝癌治療
内科 80(4): 693-696, 1997
- No. 6 田中 直見, 安部井 誠人, 富田 慎二:
胆石治療における胆汁酸療法の位置づけ.
肝胆脾 34(1): 85-87, 1997
- No. 7 正田 純一, 田中 直見:
大柴胡湯による胆石症—胆汁脂質組成の改善.
JAMA(日本語版)別冊 4: 40-41, 1997
- No. 8 正田 純一, 田中 直見:
臨床医のための漢方治療 胆石症—胆汁中の脂質改善—
日本医師会雑誌 117(9): 49-52, 1997
- No. 9 福富 久之, 大原 毅, 上西 紀夫, 中原 朗, 板橋 正幸:
新しい胃炎分類の試み・胃炎分類臨床研究報告
Therapeutic Research, 18(9): 223-251, 1997
- No. 10 中原 朗, 榎村 博正:
ファイリング アナログ画像・デジタル画像ファイリングシステム
臨床消化器内科 12(7): 1031-1037, 1997
- No. 11 榎村 博正:
Creeping Tumor
第36回早期胃癌研究会レクチャー IGAN 1993-1996: 52-55, 1997
- No. 12 中原 朗, 榎村 博正:
消化器内科における漢方療法(2) Non-ulcer dyspepsia
The effect of Kanpo therapy on non-ulcer dyspepsia
臨床消化器内科 12(8): 1121-1126, 1997
- No. 13 武藤 弘:
消化性潰瘍攻撃因子の抑制—H₂ブロッカー—
Medicament News 1539: 4-6, 1997
- No. 14 松井 裕史, 武藤 弘:
プロトンポンプ阻害薬と H. pylori 感染
総合臨床 46: 2487-2489, 1997

- No. 15 松井 裕史, 武藤 弘 :
胃粘膜細胞培養 (RGMI) とその応用
G. I. Research 5 : 12-16, 1997
- No. 16 松崎 靖司, 原 健, 正田 純一, 田中 直見 :
血中胆汁酸測定による腸内細菌過剰増殖及び吸収不良の鑑別診断
DUODENAL CLUB 1997 : 48-59, 1997
- No. 17 樫村 博正, 中原 朗, 福富 久之 :
胃局所血流量測定法 現代臨床機能検査
日本臨床55増刊号 : 103-106, 1997

著 書

- No. 1 田中 直見 :
胆道出血.
新臨床内科学, 高久 史麿監修, 医学書院, 東京, p771, 1997
- No. 2 田中 直見 :
良性胆管狭窄.
新臨床内科学, 高久 史麿監修, 医学書院, 東京, p772, 1997
- No. 3 田中 直見 :
三角図.
キーワードを読む 消化器, 北島 政樹, 織田 正也編集, p.87, 1997
- No. 4 田中 直見 :
Ursodeoxycholic acid (UDCA) 療法.
キーワードを読む 消化器, 北島 政樹, 織田 正也編集, p.116, 1997
- No. 5 田中 直見 :
胆石症.
year note 1998 selected articles, p149-155, 1997
- No. 6 田中 直見 :
原発性硬化性胆管炎の自己抗体.
肝臓病一専門家にきく最新の臨床一戸田 剛太郎, 沖田 極, 田中 直見編集,
中外医学社, 東京, p238, 1997
- No. 7 田中 直見 :
閉塞性黄疸の診断.
肝臓病一専門家にきく最新の臨床一戸田 剛太郎, 沖田 極, 田中 直見編集,
中外医学社, 東京, p276, 1997
- No. 8 田中 直見 :
胆道ドレナージ法の選択法.
肝臓病一専門家にきく最新の臨床一戸田 剛太郎, 沖田 極, 田中 直見編集,
中外医学社, 東京, p277, 1997

- No. 9 田中 直見：
胆石症の治療法の選択。
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田 剛太郎，沖田 極，田中 直見編集，
中外医学社，東京，p278-279，1997
- No. 10 田中 直見：
胆道ジスキネジーとは。
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田 剛太郎，沖田 極，田中 直見編集，
中外医学社，東京，p287，1997
- No. 11 田中 直見：
コメットサインの意義。
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田 剛太郎，沖田 極，田中 直見編集，
中外医学社，東京，p288，1997
- No. 12 安部井 誠人：
コレステロール結晶形成促進蛋白の意義。
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田 剛太郎，沖田 極，田中 直見編集，
中外医学社，東京，p311，1997
- No. 13 安部井 誠人：
コレステロール胆石の石灰化機序。
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田 剛太郎，沖田 極，田中 直見編集，
中外医学社，東京，p312，1997
- No. 14 安部井 誠人：
胆石形成における胆汁中コレステロール結晶析出促進蛋白の意義。
上原記念生命財団研究報告集，11：282-283，1997
- No. 15 古谷 益子，鈴木 君江，赤沢 陽子，中原 朗，櫻村 博正：
筑波大学附属病院における内視鏡洗浄・消毒実例。
内視鏡洗浄・消毒実例(ステリスコブ3%液の使用実例)，丸石製薬編，
p10-16，1997
- No. 16 武藤 弘：
小腸の良性潰瘍：消化器疾患最新の治療 1997-1998
戸田 剛太郎，杉町 圭蔵，中村 孝司編，南江堂，東京，p204-205，1997
- No. 17 中原 朗，櫻村 博正：
漢方薬の特徴と臨床効果 消化性潰瘍治療薬のすべて
浅香 正博，千葉 勉編，先端医学社，東京，p283-287，1997
- No. 18 中原 朗：
内視鏡的ポリペクトミーのトラブル対策，消化器内視鏡のコツと落とし穴。
鈴木 博昭編，中山書店，東京，p72-73，1997

学会発表

- No. 1 池田 和穂, 櫻村 博正, 小網 孝子, 平山 剛, 浅野 徹, 中原 朗, 武藤 弘,
田中 直見, 倉持 正志, 齋田 幸久, 大塚 藤男:
水疱性類天疱瘡の治療中に大量下血を来した Meckel 憩室の1例.
第243回日本消化器病学会関東支部例会(大宮), 2月, 1997
- No. 2 柴原 健, 石津 隆, 松崎 靖司, 田中 直見:
高度黄疸にて発症したトランラストによる薬剤性肝内胆汁うっ滞の1症例.
第243回日本消化器病学会関東支部例会(大宮), 2月, 1997
- No. 3 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori 培養上清(HpSP)のモルモット胃粘膜上皮細胞に及ぼす影響
第48回ペプシン研究会(京都), 2月, 1997
- No. 4 松井 裕史, 村田 靖, 谷中 昭典, 武藤 弘:
ラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害に伴う自家蛍光について
第48回ペプシン研究会(京都), 2月, 1997
- No. 5 富田 慎二, 山口 高史, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
胆嚢結石の ESWL 治療における粉碎化の意義及び画像所見との関係.
第9回日本消化器衝撃波療法研究会(東京), 2月, 1997
- No. 6 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直見, 佐藤 晋,
小林 正和:
コレステロール胆石形成過程における胆嚢収縮機能低下の解析—胆嚢 CCK-A 受容体の
遺伝子発現量の変化とその意義.
第3回胆道疾患セミナー(土浦), 3月, 1997
- No. 7 富田 慎二, 安部井 誠人, 山口 高史, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見,
大菅 俊明:
胆汁中炭酸カルシウム過飽和度および炭酸カルシウム析出抑制因子の解析.
第3回胆道疾患セミナー(土浦), 3月, 1997
- No. 8 安部井 誠人, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見, 富田 慎二, 山口 高史,
大菅 俊明:
胆石症の長期自然経過と画像所見からみた UDCA 療法の適応.
第3回胆道疾患セミナー(土浦), 3月, 1997
- No. 9 富永 達郎, 安部井 誠人, 池田 和穂, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見,
丸山 常彦, 福永 潔, 井坂 直秀, 小田 竜也:
PTGBD 後, MTBE による直接胆石溶解療法を施行した高齢者急性胆嚢炎合併胆嚢胆
石症の一例.
第3回胆道疾患セミナー(土浦), 3月, 1997
- No. 10 小辻 智恵, 飯島 茂子, 桜川 次郎, 松崎 靖司:
原発性胆汁性肝硬変患者にみられた口腔内扁平苔癬
日本皮膚科学会茨城地方会十周年記念会(第33回例会)(つくば市), 3月, 1997

- No. 11 Kashimura H. :
An on-line endoscopic image filing system.
The 16th Seminar for Korean Society of Gastrointestinal Endoscopy
(Seoul, Korea) March, 1997
- No. 12 松丸 一彦, 樫村 博正, Hassan Mahmudul, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見,
福富 久之 :
胃潰瘍発生におけるエンドセリン-1の役割—血行動態を含めた検討—
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 13 谷中 昭典, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武 :
Helicobacter pylori の十二指腸粘膜防御機構に及ぼす影響
—十二指腸潰瘍と慢性胃炎における比較検討—
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 14 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 倫弘, 柴原 健, 村田 靖, 松井 裕史, 武藤 弘,
高橋 信一, 伊藤 武 :
Helicobacter pylori による胃粘膜傷害のメカニズム
—アンモニア及び Hp 培養上清の胃粘膜防御機構に及ぼす影響—
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 15 柴原 健, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘 :
ラット十二指腸粘膜傷害修復モデルにおける上皮細胞アポトーシス発現についての検討
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 16 村田 靖, 松井 裕史, 平野 憲一, 中原 朗, 武藤 弘 :
蛍光内視鏡システム (SEFAs) を用いたラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害の診断
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 17 谷中 昭典, 武藤 弘 :
胃食道逆流性 (GERD) 発症に果たす酸及び Helicobacter pylori (HP) の役割
—酸・アンモニアの食道粘膜に及ぼす影響—
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 18 松井 裕史, 村田 靖, 平野 憲一, 中原 朗, 武藤 弘 :
ラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害に伴う自家蛍光の検討 (パネルディスカッション)
第83回日本消化器病学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 19 西 雅明, 松崎 靖司, 田中 直見, 土井 幹雄 :
C型慢性肝炎の IFN 治療による肝線維マーカーの変化.
第33回日本肝臓学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 20 山田 牧, 須磨崎 亮, 松原 香子, 中村 了正, 松枝 清, 安部井 誠人,
田中 直見 :
先天性門脈大循環短絡の臨床的検討.
第33回日本肝臓学会総会(名古屋), 4月, 1997

- No. 21 松崎 靖司, Bouscarel B, 正田 純一, 池上 正, 安部井 誠人, 田中 直見,
Fromm H :
胆汁うっ滞時における UDCA シグナル伝達機構への影響.
第33回日本肝臓学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 22 松崎 靖司, 千葉 俊也 :
HCV 抗体陽性, HBs 抗原陰性肝癌発癌における HBV DNA の組み込みと染色体不安
定性の関与—多段階発現機構の可能性
第33回日本肝臓学会総会 ワークショップ(名古屋), 4月, 1997
- No. 23 正田 純一, 上田 哲也, 池上 正, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直
見 :
多発コレステロール胆石症における胆嚢II型ホスホリパーゼ A₂発現の異常と同ホスホ
リパーゼ A₂が胆汁組成に与える変化について.
第33回日本胆道学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 24 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直見 :
コレステロール過飽和胆汁の生成機序—食餌性コレステロール摂取過多と胆汁酸代謝
および腸管胆汁酸吸収能の異常.
第33回日本胆道学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 25 安部井 誠人, 宮本 二郎, 池田 和穂, 清水 美知緒, 池澤 和人, 正田 純一,
松崎 靖司, 田中 直見 :
魚油(エイコサペンタエン酸)のコレステロール胆石予防効果(第1報). 胆石患者の胆
汁脂質組成, 結晶析出時間, 胆嚢収縮能に対する効果.
第33回日本胆道学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 26 清水 美知緒, 安部井 誠人, 矢野 崇, 河野 浩之, 水口 清, 池田 和穂,
田中 直見 :
魚油(エイコサペンタエン酸)のコレステロール胆石予防効果(第2報). ハムスター胆
石モデルにおける胆汁中アラキドン酸置換効果と胆石抑制効果.
第33回日本胆道学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 27 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
魚油(エイコサペンタエン酸)のコレステロール胆石予防効果(第3報). 人工胆汁にお
けるコレステロール結晶析出能に対する影響.
第33回日本胆道学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 28 川西 宣裕, 宮原 直樹, 浅岡 等, 松本 尚志, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見,
福富 久之 :
内視鏡的に治療しえた早期直腸大腸癌31例の検討.
第53回日本消化器内視鏡学会総会(名古屋), 4月, 1997
- No. 29 松本 尚志, 川西 宣裕, 浅岡 等, 宮原 直樹, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見,
福富 久之 :
内視鏡的乳頭バルーン拡張術による総胆管結石除去法施行後の乳頭括約筋機能に関す
る検討—ニトログリセリン点滴静注下胆道シンチグラムを用いて—.
第53回日本消化器内視鏡学会総会(名古屋), 4月, 1997

- No. 30 松崎 靖司, 千葉 俊也, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見 :
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の長期治療成績とその適応.
第94回日本内科学会総会(大阪), 4月, 1997
- No. 31 正田 純一, 池上 正, 加納 雅仁, 浅野 徹, 松崎 靖司, 田中 直見 :
コレステロール胆石症における胆嚢II型ホスホリパーゼ A₂(PLA₂-II)発現の異常と同
ホスホリパーゼ A₂が胆汁組成に与える変化.
第94回日本内科学会総会(大阪), 4月, 1997
- No. 32 櫻村 博正, 中原 朗, ハッサン・マハムドル, 武藤 弘, 田中 直見 :
内視鏡画像ファイリングシステムとデータ管理
第1回内視鏡デジタル画像研究会(名古屋), 4月, 1997
- No. 33 Matsumaru K, Kashimura H, Hassan M, Nakahara A, Goto K, Muto H, Tanaka N,
Fukutomi H :
Phosphoramidon, an inhibitor of endotherin-converting enzyme, prevents in-
domethacin-induced gastric mucosal damage in rats.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 34 Murata Y, Matsui H, Hirano K, Yanaka A, Nakahara A, Muto H, Tanaka N :
Autofluorescence in NSAIDS induced acute gastric mucosal lesions.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 35 Sato J, Yanaka A, Yokota H, Kimura T, Kashimura H, Nakahara A, Tanaka N,
Fukutomi H :
High dose clarithromycin in the eradication of Helicobacter pylori infection.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 36 Tomida S, Abei M, Yamaguchi T, Shoda J, Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T :
Long-term effects of ursodeoxycholic acid in patients with cholecystolithiasis in
comparison with the natural course. A cox proportional hazard model analysis.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 37 Ikegami T, Matsuzaki Y, Shoda J, Hirabayashi N, Kano M, Tanaka N :
Chemopreventive role of ursodeoxycholate in animal colon cancer model : Sup-
pressive effects on arachidonate metabolism through the modulation of enhanced
group II phospholipase A₂ expression in colonic tissue.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997

- No. 38 Abei M, Shimizu M, Ikeda K, Shoda J, Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T :
Increased biliary phospholipids, prolonged nucleation time, and partial stone dissolution by long term administration of eicosapentaenoic acid(EPA) in patients with cholesterol gallstones.
American Association for the Study of Liver Diseases
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 39 Abei M, Ikeda K, Shimizu M, Shoda J, Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T :
Potency of phosphatidylcholine(PC) that contains fish oil(16 : 0-20 : 5 PC) in stabilization: Comparison with other common biliary PC or bile acid species in model.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 40 Asano T, Shoda J, Ueda T, Kano M, Ikegami T, Matsuzaki Y, Todoroki T, Tanaka N :
The increase in group II phospholipase A_2 (PLA $_2$ -II) levels and its association with higher expression of sulfomucin in bile of patients with hepatolithiasis.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 41 Ikegami T, Matsuzaki Y, Shoda J, Kano M, Ito S, Tanaka N :
Modulatory effects of ursodeoxycholate on proinflammatory cytokine-induced group II phospholipase A_2 expression in human hepatoma cells.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 42 Ito S, Matsuzaki Y, Ikegami T, Kimura T, Shoda J, Tanaka N :
Cytokine profile of purified CD4 T lymphocytes and induction of hepatic lesion in murine model of primary biliary cirrhosis.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 43 Kano M, Shoda J, Ueda T, Ikegami T, Matsuzaki Y, Asano T, Tanaka N :
Ursodeoxycholate(UDC) attenuates enhanced expression levels in gallbladder group II phospholipase A_2 (PLA $_2$ -II) and reduces biliary protein and viscosity in patients with multiple cholesterol stones.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 44 Matsuzaki Y, Bouscarel B, Ikegami T, Shoda J, Ceryak S, Kano M, Tanaka N, Fromm H :
Expression of cholesteryl 7 α - and 27-hydroxylases, two key enzymes for bile acids synthesis, in cholestatic hamster model.
American Association for the Study of Liver Diseases,
(Washington, D.C.), May, 1997

- No. 45 Matsuzaki Y., Chiba T., Asaoka H., Saito Y., Doy M., Shoda J., Abei M., Tanaka N, Hadama T., Kinoshita M :
HBV genome integration and genetic instability in HBsAg-negative and anti-HCV positive hepatocellular carcinoma in Japan.
American Association for the Study of Liver Diseases
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 46 Bouscarel B., Matsuzaki Y., Gettys TW, Fromm H. :
Potential mechanisms of decreased regulation of cyclic AMP production by hormones and bile acids in hepatocytes isolated from cholestatic hamsters.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 47 Matsui H., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Measurement of mucosal autofluorescence of NSAIDs-induced AGML with simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system (SEFAs).
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 48 Matsui H., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Observation of mucosal autofluorescence of colon lesions with simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system (SEFAs).
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 49 Matsui H., Murata Y., Hirano K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Autofluorescence in non steroidal antiinflammatory drugs induced acute gastric mucosal lesions.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 50 Yanaka A., Takahashi S., Ninomiya H., Ito T., Muto M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Muto H. :
Acid-activated vacuolating cytotoxin of *Helicobacter pylori* inhibits chloride transport across guinea pig gastric mucosa and retards restitution in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 51 Yanaka A., Takahashi S., Ninomiya H., Ito T., Muto M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Muto H. :
Roles of vacuolating cytotoxin of *Helicobacter pylori* and ammonia in intracellular pH regulation and cell death in guinea pig gastric glands in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997

- No. 52 Shibahara T., Yanaka A., Muto M., Suzuki H., Matsui H., Nakahara A., Muto H., Uchiyama Y. :
Ammonia and hypoxia induces apoptosis of duodenal enterocytes and retards restitution of injured guinea pig duodenal mucosa in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 53 Shoda J. :
Pathogenesis of hepatolithiasis in AGA Research Symposium
"Hepatolithiasis1997 : A tutorial for western physicians"
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Washington, D.C.), May, 1997
- No. 54 富永 達郎, 安部井 誠人, 池田 和穂, 小網 孝子, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 丸山 常彦, 福永 潔, 井坂 直秀, 小田 竜也, 足立 信也 :
Methyl tert-Buthyl Eter (MTBE) を用いた直接溶解療法を行った急性胆嚢炎合併胆石症の 1 例.
第244回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 5 月, 1997
- No. 55 富永 達郎, 中原 朗, 小網 孝子, 池田 和穂, 牧野 維斗映, 松井 裕史, 谷中 昭典, 樫村 博正, 武藤 弘, 田中 直見 :
マイクロウエーブ焼灼療法が著効を示した胃前庭部毛細血管拡張症の 1 例
第62回日本消化器内視鏡学会関東支部例会(東京), 6 月, 1997
- No. 56 Murata Y., Matsui H., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Autofluorescence in NSAIDs induced acute gastric mucosal lesions.
International Symposium on Inflammation and Mucosal Injury.
The 2nd Mucosta Symposium(Hawaii), June, 1997
- No. 57 Matsui H., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Measurement of mucosal autofluorescence in NSAIDs-induced AGML with simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system(SEFAs).
International Symposium on Inflammation and Mucosal Injury.
The 2nd Mucosta Symposium (Hawaii), June, 1997
- No. 58 佐藤巳喜夫, 松崎 靖司, 千葉 俊也, 土井 幹雄, 斎藤 吉史, 安部井 誠人, 正田 純一, 田中 直見 :
HBs 抗原陰性, HCV 抗体陰性肝細胞癌における HBV 感染既往の影響.
第33回日本肝癌研究会(久留米), 6 月, 1997
- No. 59 牧野 維斗映, 樫村 博正, 中森 容, 池澤 和人, 中原 朗, 谷中 昭典, 武藤 弘, 田中 直見 :
栄養療法により寛解しえた後腹膜膿瘍合併クローン病の症例.
第 1 回北関東コロンクラブ(宇都宮), 7 月, 1997
- No. 60 牧野 維斗映, 安部井 誠人, 浅野 徹, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
リザーバー肝動脈化学療法が有効であった肝小細胞癌の症例.
第245回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 7 月, 1997

- No. 61 池袋 賢一, 森田 倫子, 久保 武士, 田中 直見, 草刈 潤, 坂内 四郎,
三井 利夫:
X形式問題導入による成績評価の検討.
第29回日本医学教育学会大会(金沢), 7月, 1997
- No. 62 池上 正, 松崎 靖司, 正田 純一, 加納 雅仁, 平林 紀雄, 田中 直見:
動物実験モデルにおけるウルソデオキシコール酸(UDCA)の大腸発癌抑制効果につい
ての検討—group II PLA₂抑制を介したアラキドン酸カスケードへの関与について.
第5回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1997
- No. 63 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
胆汁中胆汁酸およびレシチン分子種のコレステロール結晶析出に対する影響: 胆石予
防における意義.
第5回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1997
- No. 64 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直見, 佐藤 晋,
小林 正和:
コレステロール胆石形成過程における胆嚢収縮機能低下の解析—胆嚢 CCK-A 受容体の
遺伝子発現量の変化とその意義.
第5回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1997
- No. 65 安部井 誠人, 清水 美知緒, 池田 和穂, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
魚油(エイコサペンタエン酸)のコレステロール胆石予防効果の実験的解析.
第5回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1997
- No. 66 富田 慎二, 山口 高史, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
ウルソデオキシコール酸(UDCA)長期投与の胆石発作予防効果.
第5回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1997
- No. 67 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗, 谷中 昭典, 武藤 弘:
蛍光観察システムを用いた NSAIDs 起因性胃粘膜障害の診断 (シンポジウム)
第15回消化器レーザー内視鏡研究会(東京), 7月, 1997
- No. 68 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
Helicobacter pylori 培養上清(Hpsp)のモルモット胃粘膜に及ぼす影響
第17回ヒスタミンレセプター研究会(京都), 7月, 1997
- No. 69 古庄 健太郎, 軽部 真明, 新澤 岳, 中森 容, 安部井 誠人, 正田 純一,
松崎 靖司, 田中 直見:
巨大肝腫瘍を呈した一症例.
第2回県南肝疾患研究会(つくば), 8月, 1997
- No. 70 中森 容, 中原 朗, 木村 淑子, 浅野 徹, 小網 孝子, 谷中 昭典, 武藤 弘,
田中 直見:
健診にて発見された脾体部グルカゴノーマの1例.
第246回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 9月, 1997
- No. 71 池上 正, 松崎 靖司, 田中 直見:
Pro-inflammatory cytokine 誘導性 group-II phospholipase A₂発現に対するウルソ
デオキシコール酸(UDCA)の抑制効果.
第56回日本癌学会総会(京都), 9月, 1997

- No. 72 松崎 靖司, 千葉 俊也, 斉藤 吉史, 佐藤巳喜夫, 田中 直見, 波多間 徹,
木下 盛敏:
HCV 抗体陽性, HBs 抗原陰性肝細胞癌における肝組織中 HBVDNA 組み込みとテロ
メラーゼ活性, 染色体不安定性の検討.
第56回日本癌学会総会(京都), 9月, 1997
- No. 73 小山 捷平, 丸山 常彦, 野末 睦:
消化器癌の浸潤・増殖, 転移に於ける Costimulatory 分子, B7-1(CD80)と B7-
2(CD86)発現の消長.
第56回日本癌学会総会(京都), 9月, 1997
- No. 74 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗, 谷中 昭典, 武藤 弘:
蛍光内視鏡システム(SEFAS)を用いたラット NSAIDs 起因性胃粘膜障害の診断(シン
ポジウム)
第18回日本レーザー医学会総会(新潟), 9月, 1997
- No. 75 松崎 靖司, 正田 純一, 池上 正, 安部井 誠人, 田中 直見, Bouscarel B:
胆汁うっ滞時における UDCA のシグナル伝達機構への影響.
第5回肝病態生理研究会(盛岡), 10月, 1997
- No. 76 浅野 徹, 松崎 靖司, 池田和穂, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見,
原岡 誠司, 土井 幹雄:
肝門部肝細胞癌に Proton 照射後7年を経て胆汁性嚢胞を形成した症例
第1回肝臓学会大会(盛岡), 10月, 1997
- No. 77 伊藤 進一, 松崎 靖司:
PBC 動物モデルにおける病因解析—病変形成と肝浸潤 Thy1.2⁺CD4⁺細胞のサイトカイン
変動との関連—
第1回日本肝臓学会大会(盛岡), 10月, 1997
- No. 78 小山 捷平, 丸山 常彦, 野末 睦:
消化器癌の progression と EGFR 分子, CD44変異体分子発現の変動.
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997
- No. 79 池澤 和人, 櫻村 博正, 中原 朗, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 武藤 弘, 田中 直見:
Helicobacter pylori 除菌前後における胃内尿素濃度の推移.
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997
- No. 80 Hassan M, Kashimura H, Matsumaru K, Nakahara A, Fukutomi H, Muto H,
Tanaka N:
Phosphoramidon, an endothelin converting enzyme inhibitor attenuates local
gastric ischemia-reperfusion injury in rats.
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997
- No. 81 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 村田 靖, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘,
高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori (Hp)による胃粘膜傷害のメカニズム
—アンモニア及びサイトトキシンの傷害胃粘膜 restitution に及ぼす影響—
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997

- No. 82 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
十二指腸潰瘍 (DU) における *Helicobacter pylori* (Hp) 除菌後の維持療法が十二指腸粘膜防御機構に及ぼす影響—
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997
- No. 83 正田 純一, 入村達郎:
胆嚢結石症に対する経口溶解療法の有用性に関する再評価—II型ホスホリパーゼ A₂ (PLA₂-II) およびムチン遺伝子の解析より—
第39回日本消化器病学会大会(福岡), 10月, 1997
- No. 84 川西 宣裕, 櫻村 博正, 中原 朗, 田中 直見, 福富 久之:
便秘に対する大黃甘草湯の臨床効果.
第6回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会教育講演会(つくば), 11月, 1997
- No. 85 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 宮本 二郎, 福富 久之, 大菅 俊明:
高脂血症患者およびコレステロール胆石症患者における胆汁脂質組成の異常と大柴胡湯によるその改善効果について.
第6回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会教育講演会(つくば), 11月, 1997
- No. 86 Matsuzaki Y, Saito Y, Chiba T, Doy M, Ikegami T, Sato M, Araki M, Abei M, Shoda J, Tanaka N:
Long-term effect and suitable indication of proton irradiation for hepatocellular carcinoma.
Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases.
(Chicago), Nov, 1997
- No. 87 池澤 和人, 櫻村 博正, 中原 朗, 谷中 昭典, 松崎 靖司, 武藤 弘, 田中 直見:
Helicobacter pylori 陽性 NUD における十二指腸胃逆流運動について.
第54回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1997
- No. 88 鈴木 かおり, 櫻村 博正:
H. pylori 除菌療法における胃炎像の内視鏡的, 病理学的検討
第54回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 11月, 1997
- No. 89 松井 裕史, 村田 靖, 大塚 盛男, 久賀 圭祐, 武藤 弘:
筑波大学職員の血液生化学データと職種との相関についての検討
第35回全国保健管理研究集会(鹿児島), 11月, 1997
- No. 90 大塚 盛男, 松井 裕史, 久賀 圭祐, 山添 悦子, 諸岡 治美, 小鮎 ヒロ子,
山本 政江, 菊地 知子, 森 慶子, 武藤 弘:
筑波大学学生における気管支喘息症例の実態
第35回全国保健管理研究集会(鹿児島), 11月, 1997
- No. 91 久賀 圭祐, 平沼 ゆり, 松井 裕史, 大塚 盛男, 武藤 弘, 山口 徹, 杉下 靖郎:
WPW 症候群の学生の管理について: 初回動悸発作で心室細動に至った症例からの検討
第35回全国保健管理研究集会(鹿児島), 11月, 1997

- No. 92 鈴木 かおり, 樫村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 福富 久之,
板橋 正幸:
H. pylori 除菌前後における胃炎像の内視鏡的, 病理学的検討
第13回胃炎研究会(東京), 11月, 1997
- No. 93 木村 淑子, 安部井 誠人, 中森 容, 荒木 真裕, 軽部 真明, 新澤 岳,
正田 純一, 田中 直見:
肝細胞癌との鑑別を要した α -フェトプロテイン(AFP)産生大腸癌の肝転移例.
第247回日本消化器病学会関東支部例会(横浜), 12月, 1997
- No. 94 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直見:
コレステロール過飽和胆汁の生成機序—食餌性コレステロール摂取過多と胆汁酸代謝
および腸管胆汁酸吸収能の異常.
第19回胆汁酸研究会(大阪), 12月, 1997
- No. 95 池上 正, 松崎 靖司, 正田 純一, 加納 雅仁, 伊藤 進一, 田中 直見:
炎症性サイトカイン誘導性 group-II phospholipase A₂発現に対するウルソデオキシコ
ール酸(UDCA)の抑制効果.
第19回胆汁酸研究会(大阪), 12月, 1997
- No. 96 Kashimura H. :
Management of digital endoscopic image and data filing system in the Tsukuba
University Hospital; Guest Speaker
The 5th Annual Convention of Bangladesh Gastroenterological Society.
(Dhaka, Bangladesh), December, 1997

班研究報告

- No. 1 田中 直見, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 清水 美知緒, 富田 慎二, 山口 高史,
松本 尚志, 西 雅明, 奥山 治美:
肝硬変症からの肝癌発生の予防のための油脂栄養介入試験
がん一次予防のための生活習慣への効果的な介入に関する研究
平成9年度研究報告書, P37-40, 1997
- No. 2 松崎 靖司, 荒木 真裕, 笠井 清美:
肝臓における陽子線および重粒子線照射効果機序及び治療効果予測法の研究—ヒト樹
立継代肝癌細胞に対する重イオン線照射実験—
平成8年度放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置等共同利用研究報告書
P122-125, 1997
- No. 3 田中 直見, 正田 純一, 加納 雅仁, 浅野 徹, 池上 正, 松崎 靖司:
肝内結石症における異常肝胆汁生成機序の解明—肝コレステロール・胆汁酸代謝の異
常ならびに胆道組織におけるII型ホスホリパーゼ A₂(PLA₂)の発現異常の点より—
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班. 平成8年度報告書 p.37-45, 1997
- No. 4 中原 朗:
粘膜蛍光画像化装置の開発—がん診断治療用光学機器の開発
平成8年度厚生省がん研究助成金班会議報告書 p.517-524, 1997

- No. 5 正田 純一, 加納 雅仁, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 田中 直見, 大菅 俊明:
肝内結石症における異常肝胆汁生成機序の解明—肝コレステロール・胆汁酸代謝の異常ならびに胆道組織におけるII型ホスホリパーゼA₂の発現異常の点より—.
平成8年度肝内結石症班会議, 1月27日, 1997
- No. 6 中原 朗, 村田 靖, 松井 裕史:
粘膜蛍光画像化装置の開発, がん診断治療用光学機器の開発.
平成9年度厚生省班会議(柏), 9月5日, 1997
- No. 7 中原 朗, 松井 裕史, 村田 靖:
粘膜蛍光画像化装置の開発, がん診断治療用光学機器の開発.
平成9年度厚生省班会議(柏), 12月5日, 1997
- その他
- No. 1 桒村 博正:
消化性潰瘍治療におけるH₂受容体拮抗剤の位置づけ
つくば薬剤師会講演会(つくば), 2月14日, 1997
- No. 2 松崎 靖司:
肝疾患における最近のトピックス
飛騨臨床医会(飛騨), 2月28日, 1997
- No. 3 桒村 博正:
消化性潰瘍とヘリコバクター・ピロリについて
第3回つくば医学研究会(つくば), 3月8日, 1997
- No. 4 田中 直見:
コレステロール胆石の成因と病態
日本学術会議消化器病研究連絡会議 第8回シンポジウム(広島), 3月29日, 1997
- No. 5 田中 直見:
コレステロール胆石症の成因と治療
日本内科学会教育講演会(松本), 6月29日, 1997
- No. 6 松崎 靖司:
肝癌の発癌予知と非観血的治療
行方郡医師会主催学術講演会(行方), 7月18日, 1997
- No. 7 田中 直見:
消化器疾患 up-to-date
下館医師会講演会(下館), 7月23日, 1997
- No. 8 松崎 靖司:
慢性疾患におけるウルソ療法
肝疾患における最近のトピックス
新潟県医師会生涯教育講座(新潟), 7月23日, 1997
- No. 9 田中 直見:
肝疾患と栄養
茨城県栄養士部会(水戸), 7月24日, 1997

- No. 10 松崎 靖司：
がん陽子線治療の現状と展望—消化器を中心に—
第2回SR産業利用関連技術国際会議招待講演(波賀町)，8月11日，1997
- No. 11 松崎 靖司：
放射光映像技術とその応用
第2回SR産業利用関連技術国際会議(兵庫県)，8月11日，1997
- No. 12 正田 純一：
コレステロール胆石はどうしてできるのか？
水戸医師会学術講演会(水戸)，8月25日，1997
- No. 13 武藤 弘：
健康管理
平成9年度筑波大学係長級研修会(茎崎)，9月18日，1997
- No. 14 松崎 靖司：
肝細胞癌発癌機序の解明
第1回つくば肝臓クリニカルリサーチフォーラム(つくば)，10月4日，1997
- No. 15 田中 直見：
コレステロール胆石症の成因と治療
日本内科学会教育講演会(東京)，10月5日，1997
- No. 16 松崎 靖司：
慢性膵炎に関する講演
つくば市医師会の主催する講演会(つくば)，10月24日，1997
- No. 17 松崎 靖司：
肝癌の発癌予知と非観血的治療
古河市医師会主催学術講演会(古河)，11月26日，1997
- No. 18 田中 直見：
コレステロール胆石症の成因と治療
日本内科学会教育講演会(大阪)，12月7日，1997
- No. 19 松崎 靖司：
消化器疾患に於ける最近のトピックス—肝疾患を中心に—
県南地区医師会学術連絡会主催学術講演会(つくば)，12月8日，1997
- No. 20 櫻村 博正：
胃炎・消化性潰瘍の治療における最近の話題
茨城県薬剤師会県西地区学術講演会(下館)，12月11日，1997

1998年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Matsumaru K., Kashimura H., Hassan M., Nakahara A., Goto K., Fukutomi H., Muto H., Tanaka N. :
Phosphoramidon, an inhibitor of endothelin-converting enzyme, prevents indomethacin-induced gastric mucosal damage in rats.
Life Sciences 62(7) : PL79-84, 1998
- No. 2 Saito Y., Matsuzaki Y., Doi M., Sugitani T., Chiba T., Abei M., Shoda J., Tanaka N. :
Multiple regression analysis for assessing the growth of small hepatocellular carcinoma: The MIB-1 labeling index is the most effective parameter.
J Gastroenterol 33(2) : 229-235, 1998
- No. 3 Suzuki K., Kashimura H., Sato M., Hassan M., Yokota H., Nakahara A., Muto H., Yuzawa K., Fukao K., Tanaka N. :
Pancreaticoduodenal artery aneurysms associated with celiac axis stenosis due to median arcuate ligament and celiac plexus.
J Gastroenterol 33(3) : 434-438, 1998
- No. 4 Ikezawa K., Kashimura H., Hassan M., Nakahara A., Yanaka A., Matsuzaki Y., Mutoh H., Tanaka N. :
Miconazole gel increases the cure rate of Helicobacter pylori infection when added to lansoprazole and amoxicillin in a randomized trial.
Helicobacter 3(2) : 120-123, 1998
- No. 5 Kano M., Shoda J., Irimura T., Ueda T., Iwasaki R., Urasaki T., Kawauchi Y., Asano T., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Effects of long-term ursodeoxycholate administration on expression levels of secretory low-molecular-weight phospholipase A₂ and mucin genes in gallbladders and biliary composition in patients with multiple cholesterol stones.
Hepatology 28(2) : 302-313, 1998
- No. 6 Obara M., Satoh H., Ishikawa H., Yamashita YT., Tanaka N., Ohtsuka M., Hasegawa S. :
Diagnostic procedures in obtaining pathological materials for pulmonary nodules due to primary lung cancer.
Oncology Reports 5 : 1237-1239, 1998
- No. 7 Kashimura H., Hassan M., Shibahara K., Suzuki K., Matsumaru K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H., Tanaka N. :
Steroid-refractory severe ulcerative colitis responding to cyclosporine and long-term follow-up.
J Gastroenterol 33(4) : 566-570, 1998

- No. 8 Kobayashi H., Watanabe T., Nakahara A., Mutoh H., Tanaka N., Uchiyama Y. :
Fine structural and morphometric studies on gastric parietal cells of peptic ulcer patients after long-term treatment with Omeprazole.
Arch Histol Cytol 61(4) : 287-295, 1998
- No. 9 Ikezawa K., Kashimura H., Hassan M., Nakahara A., Yanaka A., Matsuzaki Y., Mutoh H., Tanaka N. :
A case of Behçet's syndrome with esophageal involvement treated with salicylazosulfapyridine and prednisolone.
Endoscopy 30(4) : S52-S53, 1998
- No. 10 Ahmadi T., Itai Y., Takahashi M., Onaya H., Kobayashi T., Tanaka Y., Matsuzaki Y., Tanaka N., Okada Y. :
Angiomyolipoma of the liver : significance of CT and MR dynamic study.
Abdominal Imaging 23 : 520-526, 1998
- No. 11 Ikegami T., Matsuzaki Y., Shoda J., Kano M., Hirabayashi N., Tanaka N. :
The chemopreventive role of ursodeoxycholic acid in azoxymethane-treated rats : suppressive effects on enhanced group II phospholipase A₂ expression in colonic tissue.
Cancer Letters 134 : 129-139, 1998
- No. 12 Mimura S., Narahara H., Hirashima T., Fukutomi H., Nakahara A., Kashimura H., Tanimura H., Nagai Y., Suzuki S., Murata Y., Yoshida K., Isono K., Kozu T., Ide H., Kato H. :
Cooperative clinical trial of photodynamic therapy for early gastric cancer with photofrin injection and YAG-OPO laser,
Diagnosis and Therapeutic Endoscopy, 4 : 165-171, 1998
- No. 13 Yoshida K., Suzuki S., Mimura S., Narahara H., Tanimura H., Nagai Y., Isono K., Kozu T., Fukutomi H., Nakahara A., Kashimura H., Matui H., Hirashima T., Murata Y., Ide H., Kato H. :
A clinical study of photodynamic therapy for superficial esophageal carcinoma YAG-OPO laser,
Diagnosis and Therapeutic Endoscopy, 4 : 173-176, 1998
- No. 14 Furukawa O., Matsui H., Suzuki N., Okabe S. :
Effects of transforming growth factor alpha and hepatocyte growth factor on acid-induced damage in rat gastric epithelial cells.
Jap J Pharmacology 77(2) : 173-176, 1998
- No. 15 Kusuvara H., Matsuyuki H., Matsuura M., Imayoshi T., Okumoto T., Matsui H. :
Induction of apoptotic DNA fragmentation by nonsteroidal anti-inflammatory drugs in cultured rat gastric mucosal cells.
Eur J Pharmacology 360(2-3) : 273-280, 1998

- No. 16 Matsui H., Murata Y., Hirano K., Sasaki T., Shiba R., Muto H., Ohno T. :
Hydrogen peroxide-induced cellular injury is associated with increase in endogenous fluorescence from rat gastric mucosal epithelial cell culture: A new method for detecting oxidative cellular injury by fluorescence measurement.
J Gastroenterol 33(3) : 318-325, 1998
- No. 17 Nakamura E., Takahashi S., Matsui H., Okabe S. :
Interleukin-1beta inhibits growth factor-stimulated restoration of wounded rat gastric epithelial cell monolayers.
Dig Dis Sci 43(3) : 476-484, 1998
- No. 18 Koyama S., Maruyama T., Adachi S., Nozue M. :
Expression of costimulatory molecules, B7-1 and B7-2 on human gastric carcinoma.
J Cancer Res Clin Oncol 124(7) : 383-388, 1998
- No. 19 Bouscarel B., Matsuzaki Y., Le M., Gettys T., Fromm H. :
Changes in G protein expression account for impaired modulation of hepatic cAMP formation after BDL.
Am J Physiol, 274 : G1151-G1159, 1998
- No. 20 Yokose Y., DoyM., Kakiki M., Horie T., Matsuzaki Y., Mukai K. :
Expression of cytochrome P450 in foveolar epithelium with intestinal metaplasia of the human stomach.
Jap J Cancer Res, 89 : 1028-1032, 1998
- No. 21 田中 直見 :
コレステロール胆石症の成因と治療.
日内会誌 87(3) : 475-479, 1998
- No. 22 松崎 靖司, 正田 純一, 池上 正, 安部井 誠人, 田中 直見, Bouscarel B., Fromm H. :
胆汁うっ滞時におけるウルソデオキシコール酸 (UDCA) のシグナル伝達機構への影響,
薬理と治療 26 suppl 2 : S327-S332, 1998
- No. 23 松崎 靖司, 斉藤 吉史, 田中 直見 :
HCV 抗体陽性肝細胞癌における HBV の役割.
BIO Clinica 13(5) : 371-375, 1998
- No. 24 松崎 靖司, 千葉 俊也, 斉藤 吉史, 土井 幹雄, 田中 直見 :
HCV 抗体陽性, HBs 抗原陰性肝細胞癌発癌における HBVDNA の組み込みと染色体不安定性の関与.
肝臓 39(4) : 293-296, 1998
- No. 25 鈴木 かおり, 櫻村 博正, Hassan M., 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 福富 久之, 板橋 正幸 :
H. pylori 除菌前後における慢性胃炎の内視鏡的, 病理組織学的変化.
Therapeutic Research 19(9) : 2848-2852, 1998

- No. 26 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 斉藤 吉史, 軽部 真明, 千葉 俊也, 正田 純一,
安部井 誠人, 田中 直見, 波多間 徹, 木下 盛敏:
HBs 抗原陰性肝細胞癌の発癌におけるヒトB型肝炎ウイルスの役割.
消化器癌の発生と進展 10:113-116, 1998
- No. 27 戸田 剛太郎, 田中 直見, 池田 有成, 小林 健一, 井上 恭一, 恩地 森一,
郡司 篤晃:
ウルソデオキシコール酸 (UR-PBC 錠) の原発性胆汁性肝硬変に対する臨床評価一用
量設定試験一
肝胆膵 37(3):443-460, 1998
- No. 28 松崎 靖司, 原 健, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見, 大菅 俊明:
血中胆汁酸測定による腸内細菌過剰増殖および吸収不良の両病態の鑑別.
消化と吸収 21(1):78-79, 1998
- No. 29 芳賀 真司, 千葉 俊也, 松崎 靖司, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見:
Epirubicin を用いた原発性肝癌に対する経動脈的塞栓術の成績.
つくばシンポジウム 14:26-31, 1998
- No. 30 千葉 俊也, 芳賀 真司, 松崎 靖司, 田中 直見, 奥村 敏之, 秋根 泰之,
板井 悠二, 辻 比呂志, 辻井 博彦:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の長期成績.
つくばシンポジウム 14:62-68, 1998
- No. 31 斎藤 陽子, 福富 久之, 斎田 幸久, 松本 尚志, 対馬 健祐, 堀田 総一,
内田 直孝, 川西 宣裕, 海老原 玲子, 平井 信二, 櫻村 博正, 石川 演美,
影山 隆久, 三原 章男, 中原 朗, 佐久間 正祥, 真田 勝弘, 武藤 弘:
胃集検で発見される進行胃癌の実体とその対策,
消化器集団検診学会誌, 36(1):26-32, 1998
- No. 32 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗, 谷中 昭典, 武藤 弘:
蛍光内視鏡システム (SEFAS) を用いたラット NSAIDS 起因性胃粘膜障害の診断
第18回日本レーザー医学会大会大会論文集:53-56, 1998
- No. 33 谷中 昭典, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori の十二指腸粘膜防御機構に及ぼす影響
一ヒト in vivo study とモルモット in vitro study との比較検討一
Ulcer Research 25:68-73, 1998
- No. 34 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 武藤 倫弘, 柴原 健, 中原 朗, 武藤 弘:
ラット胃粘膜培養上皮細胞 (RGM-1) monolayer の電気生理学的検討
一酸負荷に対する粘膜抵抗性の変化一
Ulcer Research 25:124-127, 1998
- No. 35 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori 空胞化毒素 (Vac A 蛋白) の胃粘膜防御修復機構に及ぼす影響
胃分泌研究会誌 30:5-8, 1998
- No. 36 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
Sucralfate 混濁液を用いた3剤併用療法による Helicobacter pylori 除菌効果の検討
Progress in Medicine 18:2104-2109, 1998

- No. 37 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori 培養上清のモルモット胃粘膜上皮細胞に及ぼす影響
Therapeutic Research 19(Suppl 1):141-146, 1998
- No. 38 佐々木 大輔, 上原 聡, 樋渡 信夫, 関口 利和, 中原 朗, 中井 吉英,
水野 元夫, 守田 則一, 並木 正義, 中野 重行:
過敏性腸症候群に対する桂枝加芍薬湯の臨床効果—多施設共同無作為割付群間比較臨床試験—
臨床と研究, 75(5):186-202, 1998
- No. 39 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (HP) による胃粘膜障害のメカニズム (第2報)
—モルモット障害胃粘膜 restitution に及ぼすアンモニアの影響—,
Ulcer Research, 25(2):266-270, 1998
- 総 説
- No. 1 田中 直見, 安部井 誠人:
PSC の概念と診断基準.
臨床消化器内科 13(2):177-181, 1998
- No. 2 田中 直見, 富田 慎二, 安部井 誠人:
経口の溶解療法の適応.
臨床と研究, 75(5):976-978, 1998
- No. 3 安部井 誠人, 田中 直見:
尿ウロビリノーゲン (UG).
総合臨床 47, suppl 1297-1299, 1998
- No. 4 安部井 誠人, 田中 直見:
尿ビリルビン (BR).
総合臨床 47, suppl 1300-1302, 1998
- No. 5 松崎 靖司, 田中 直見:
肝癌の放射線治療—陽子線照射療法—
Medical Practice 15(7):1209, 1998
- No. 6 松井 裕史, 村田 靖, 武藤 弘:
胃粘膜自家蛍光による NSAIDs 起因性急性胃炎の診断.
消化器科 26(1):8-13, 1998
- No. 7 武藤 弘:
胃潰瘍治療における PPI の使用法
日本医事新報 NO3864 P90-91
- No. 8 櫻村 博正, 鈴木 かおり, 中原 朗, 武藤 弘:
H. pylori 除菌前後の問題点を架る—除菌療法の現状と除菌後の病変—
除菌療法の効果と限界 NUD
Progress in Medicine 18(6):1191-1196, 1998

- No. 9 武藤 弘：
上部消化器内視鏡挿入法
Medical Practice 15：1963, 1998
- No. 10 関口 利和, 中原 朗, 小嶋 裕一郎, 木村 謙一, 藤森 勝也：
GERD 治療におけるオメプラゾール療法の意義—Step down therapy—
Medical Tribune, 31(40)：33-36, 1998
- No. 11 中原 朗, 村上 正人：
消化器内科におけるストレスマネジメント
薬の知識, 49(6)：151-155, 1998
- No. 12 中原 朗：
内視鏡 digital imaging 「内視鏡画像のデジタル管理」
消化器内視鏡, 10(6)：689, 1998
- No. 13 中原 朗, 榎村 博正：
食道カーリング,
臨床消化器内科, 13(4)：485-491, 1998
- No. 14 福富 久之, 大原 毅, 中原 朗, 板橋 正幸, 上西 紀夫, 廣田 映五, 榊 信廣,
高賀須 幸男：
胃炎分類臨床研究結果報告
Therapeutic Research, 19(9)：227-260, 1998
- No. 15 小山 捷平：
結腸・直腸癌のスクリーニング
Medicina, 35(3)：425-427, 1998
- No. 16 中原 朗, 中森 容：
Dumping syndrome (ダンピング症候群),
症候群事典, 診断と治療 増刊号, 86：367, 1998
- No. 17 中原 朗, 中森 容：
Gardner syndrome (ガードナー症候群),
症候群事典, 診断と治療 増刊号, 86：368, 1998
- No. 18 中森 容, 中原 朗：
Gastro-cutaneous syndrome (胃皮膚症候群),
症候群事典, 診断と治療 増刊号, 86：369, 1998
- No. 19 中森 容, 中原 朗：
Gay bowel syndrome (男性同性愛者腸管症候群),
症候群事典, 診断と治療 増刊号, 86：370, 1998
- No. 20 榎村 博正：
Heiner syndrome
症候群事典 診断と治療 増刊号, 86：371, 1998
- No. 21 榎村 博正：
Imerslund-Grasbeck syndrome
症候群事典 診断と治療 増刊号 86：371, 1998

- No. 22 櫻村 博正：
irritable bowel syndrome
症候群事典 診断と治療 増刊号 86：371, 1998
- No. 23 櫻村 博正：
kwashiorkor syndrome
症候群事典 診断と治療 増刊号 86：371, 1998
- No. 24 櫻村 博正：
Howel-Evans syndrome
症候群事典 診断と治療 増刊号 86：372, 1998
- No. 25 松崎 靖司, 伊藤 進一：
sump syndrome
症候群辞典 診断と治療 増刊号, 86：410, 1998
- No. 26 松崎 靖司, 伊藤 進一：
vanishing bile duct syndrome
症候群辞典 診断と治療 増刊号, 86：412, 1998
- No. 27 松崎 靖司, 伊藤 進一：
Zellweger syndrome
症候群辞典 診断と治療 増刊号, 86：413, 1998
- No. 28 松崎 靖司, 伊藤 進一：
PIIIP
内科 81(6)：1232, 1998
- No. 29 松崎 靖司, 伊藤 進一：
IV型コラーゲン
内科 81(6)：1233, 1998
- No. 30 松崎 靖司, 伊藤 進一：
好酸球塩基性タンパク,
内科 81(6)：1236, 1998
- No. 31 谷中 昭典：
Helicobacter pylori ニュース DDW New Orleans 1998 —H. pylori に関する基礎
医学から—
Helicobacter Research 2：368-370, 1998.

著 書

- No. 1 田中 直見：
胆道出血.
新臨床内科学(コンパクト版), 高久 史麿 監修,
医学書院, 東京, p271-272, 1998
- No. 2 田中 直見：
良性胆管狭窄.
新臨床内科学(コンパクト版), 高久 史麿 監修,
医学書院, 東京, p272-273, 1998

- No. 3 田中 直見：
胆石症の診断と治療。
真興交易医書出版部，東京，p75-81，1998
- No. 4 谷中 昭典，武藤 弘：
逆流性食道炎
Annual Review 消化器1998，戸田 剛太郎 他 編集，
中外医学社，東京，P169-172
- No. 5 田中 直見：
胆嚢炎，胆管炎。
Annual Review 消化器1998，戸田 剛太郎 他 編集，
中外医学社，東京，p304-308，1998
- No. 6 田中 直見：
胆石症。
肝臓病学，戸田 剛太郎 編，医学書院，東京，p670-678，1998
- No. 7 樫村 博正，中原 朗，武藤 弘，田中 直見：
Helicobacter pylori 抗体。
検査の診断効率とピットフォール，中井 利昭 編集，
中外医学社，東京，p310-311，1998
- No. 8 武藤 弘：
急性胃炎
戸田 剛太郎，杉町 圭蔵，中村 幸司 編集，
消化器疾患最新の治療 1999-2000，南江堂，東京，P85-87，1998
- No. 9 田中 直見：
胆道感染症。
戸田 剛太郎，杉町 圭蔵，中村 孝司 編集，
消化器疾患最新の治療 1999-2000，南江堂，東京，p336-338，1998
- No. 10 中原 朗：
モサプリドと消化管運動—逆流性食道炎に伴う消化器症状の病態と治療，
(三輪 剛，編集)，メディカルトリビュー社，大阪，p127-131，1998

学会発表

- No. 1 芳賀 真司，千葉 俊也，松崎 靖司，田中 直見：
肝癌に対する経動脈的塞栓術（L-TAE）の長期予後。
第20回茨城県消化器病懇話会（水戸），1月，1998
- No. 2 千葉 俊也，松崎 靖司，田中 直見，奥村 敏之，秋根 泰之：
肝癌に対する陽子線治療の長期成績と適応。
第20回茨城県消化器病懇話会（水戸），1月，1998
- No. 3 土井 幹雄，斉藤 吉史，杉谷 武彦，青柳 啓之，和田 光功，田中 直見，
松崎 靖司，石川 詔雄，齋田 幸久，中野 雅行，横瀬 智之：
発癌機序における Cytochrome P-450の機能的意義に関する研究。
第7回茨城がん学会（水戸），2月，1998

- No. 4 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (HP)-Vac A 蛋白の十二指腸粘膜重炭酸分泌機構に及ぼす影響
第9回消化管細胞機能研究会(掛川), 2月, 1998
- No. 5 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
Sucralfate 懸濁液を用いた3剤併用療法による Helicobacter pylori
除菌効果の検討
第49回ペプシン研究会(東京), 2月, 1998
- No. 6 安部井 誠人, 河野 浩之, 矢野 崇, 水口 清, 松崎 靖司, 田中 直見:
魚油(エイコサペンタエン酸)の胆石予防効果.
第35回日本臨床代謝学会総会(東京), 3月, 1998
- No. 7 安部井 誠人, 清水 美知緒, 池田 和穂, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見,
河野 浩之, 矢野 崇:
魚油(エイコサペンタエン酸)のコレステロール胆石予防効果の実験的解析.
第4回肝胆膵疾患セミナー(土浦), 3月, 1998
- No. 8 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
胆汁中胆汁酸・レシチン分子種のコレステロール析出性に対する影響: 人工胆汁を用いた胆石予防に関する基礎的検討.
第4回肝胆膵疾患セミナー(土浦), 3月, 1998
- No. 9 清水 美知緒, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 池田 和穂, 正田 純一, 田中 直見:
胆嚢ムチン分泌に対する魚油(EPA)の効果: 培養胆嚢細胞を用いた胆石予防機序の解析.
第4回肝胆膵疾患セミナー(土浦), 3月, 1998
- No. 10 浅野 徹, 正田 純一, 加納 雅仁, 池上 正, 松崎 靖司, 田中 直見, 轟 健,
宮原 直樹, 入村 達郎:
肝内結石症の発生・進展にかかわる分泌型低分子ホスホリパーゼ A₂およびムチン遺伝子の発現と変動について.
第4回肝胆膵疾患セミナー(土浦), 3月, 1998
- No. 11 伊藤 進一, 松崎 靖司, 木村 武志, 池上 正, 正田 純一, 安部井 誠人,
田中 直見:
動物実験モデルを用いた PBC の病態解析と病変制御.
第4回肝胆膵疾患セミナー(土浦), 3月, 1998
- No. 12 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝細胞癌における陽子線照射療法の長期成績と QOL.
第7回日本癌病態治療研究会, 第20回癌局所療法研究会合同大会(京都), 3月, 1998
- No. 13 Koyama S.:
Expression of costimulatory molecules, B7-1(CD80) and B7-2(CD86) on human gastric carcinoma.
89th Annual Meeting of American Association for Cancer Research
(New Orleans), March, 1998

- No. 14 佐藤 巳喜夫, 松崎 靖司, 千葉 俊也, 安部井 誠人, 正田 純一, 田中 直見:
大腸癌肝転移に対する陽子線照射療法.
第95回日本内科学会総会(福岡), 4月, 1998
- No. 15 伊藤 進一, 松崎 靖司, 木村 武志, 池上 正, 正田 純一, 田中 直見:
動物モデルを用いたPBCの病態解析と病変制御.
第34回日本肝臓学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 16 松崎 靖司, 千葉 俊也, 斉藤 吉史, 土井 幹雄, 田中 直見:
HCV抗体陽性, HBs抗原陰性肝細胞癌におけるHBVDNA組込みとp53変異, テロメラーゼ活性, 染色体不安定性との関連.
第34回日本肝臓学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 17 本多 彰, 松崎 靖司, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見:
Smith-Lemli-Opitz症候群における過剰なコレステロール合成系フィードバック阻害のメカニズムに関する検討.
第34回日本肝臓学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 18 池上 正, 松崎 靖司, 正田 純一, 加納 雅仁, 伊藤 進一, 田中 直見:
炎症性サイトカイン誘導性group-II phospholipase A₂発現に対するウルソデオキシコール酸(UDCA)の抑制効果.
第34回日本肝臓学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 19 浅野 徹, 正田 純一, 加納 雅仁, 上田 哲也, 入村 達郎, 古川 正人,
松崎 靖司, 田中 直見:
肝内結石症の発生, 進展にかかわる低分子ホスホリパーゼA₂(PLA₂)とムチン遺伝子の発現と変動.
第34回日本胆道学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 20 清水 美知緒, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 池田 和穂, 正田 純一, 田中 直見:
培養胆嚢上皮細胞におけるアラキドン酸誘発ムチン分泌に対するエイコサペンタエン酸の抑制効果: 魚油の胆石予防機序の解析(第4報).
第34回日本胆道学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 21 松崎 靖司, 原 健:
血中胆汁酸測定による腸内細菌過剰増殖及び消化吸収不良の両病態の鑑別
第84回日本消化器病学会総会 シンポジウム(横浜), 4月, 1998.
- No. 22 松井 裕史:
ランチョンセミナー「蛍光観察による急性胃粘膜病変の診断」
第84回日本消化器病学会総会(横浜) 4月, 1998
- No. 23 谷中 昭典, 武藤 弘:
Hp除菌治療法における非ステロイド系抗炎症薬(NSAIDs)
起因性胃潰瘍病態の変化
第84回日本消化器病学会総会 パネルディスカッション(横浜) 4月, 1998

- No. 24 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 武藤 倫弘, 村田 靖, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘:
ラット胃粘膜上皮細胞 RGM-1 (Rat Gastric Mucosa-1) 単層培養系の電気生理学的検討
第84回日本消化器病学会総会(横浜) 4月, 1998
- No. 25 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 倫弘, 柴原 健, 村田 靖, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Hp 由来 Vacuolating cytotoxin (VacA 蛋白) の十二指腸粘膜防御機構に及ぼす影響
第84回日本消化器病学会総会(横浜); 4月, 1998
- No. 26 村田 靖, 松井 裕史, 平野 憲一, 中原 朗, 谷中 昭典, 中森 容, 牧野 緒斗映, 木村 淑子, 武藤 弘:
蛍光内視鏡システム (SEFAS) は光化学療法に際する上部消化器癌の局在診断を可能にする
第55回日本消化器内視鏡学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 27 中森 容, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 櫻村 博正, 武藤 弘, 田中 直見:
アルゴンプラズマ凝固法を用いた早期胃癌治療における臨床的検討.
第55回日本消化器内視鏡学会総会(横浜), 4月, 1998
- No. 28 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
内視鏡画像ファイリングシステムの現状
第3回内視鏡デジタル画像研究会(横浜), 4月, 1998
- No. 29 鈴木 かおり, 板橋 正幸, 堀 真佐男, 片野 素信, 櫻村 博正, 中原 朗:
H. pylori 除菌後の胃炎の病理学的変化
第87回日本病理学会総会(広島), 4月, 1998
- No. 30 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘, 高橋 信一, 伊藤 武:
Helicobacter pylori 空胞化毒素 (Vac A 蛋白) の胃粘膜防御修復機構に及ぼす影響
第30回胃分泌研究会 シンポジウム(横浜), 4月, 1998
- No. 31 本橋 歩, 正田 純一, 新澤 岳, 軽部 真明, 中森 容, 松崎 靖司, 安部井 誠人, 田中 直見:
胆石症によって発見された十二指腸カルチノイドの一例.
第249回日本消化器病学会関東地方会(大宮), 5月, 1998
- No. 32 Sugitani T, Matsuzaki Y, Doy M, Saito Y, Tanaka N.:
Comparison of human infantile developmental hepatic stellate cell changes with liver diseases.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 33 Shimizu M, Abei M, Matsuzaki Y, Ikeda Y, Shoda J, Tanaka N, Osuga T, Lee SP.:
Eicosapentaenoic acid inhibits arachidonic acid-induced prostaglandin E2 synthesis and mucus glycoprotein secretion in cultured dog gallbladder epithelial cells.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998

- No. 34 Kano M, Shoda J, Ueda T, Iwasaki R, Irimura T, Urasaki T, Kawauchi Y, Asano T, Matsuzaki Y, Tanaka N. :
Effects of long-term ursodeoxycholate administration on expression levels of secretory low molecular weight phospholipase A₂ and mucin genes in patients with multiple cholesterol stones.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 35 Abei M, Kawano H, Yano T, Mizuguchi K, Shoda J, Matsuzaki Y, Tanaka N, Osuga T. :
Effects of eicosapentaenoic acid on biliary lipids and gallstone formation in cholesterol fed hamsters : comparison with other fatty acids.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 36 Asano T, Kano M, Shoda J, Ueda T, Iwasaki R, Irimura T, Urasaki T, Kawauchi Y, Matsuzaki Y, Tanaka N. :
Enhanced expression of secretory low molecular weight phospholipase A₂ and altered expression of mucin genes in affected intrahepatic bile ducts with hepatolithiasis.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 37 Matsuzaki Y, Tanaka N, Takagi H, Mori M, Oka Y, Nakajima K. :
With high dose natural interferon a treatment, prediction of therapy for patients with chronic hepatitis C: In 215 cases, multivariate analysis of characteristics between patients and hepatitis C virus.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 38 Itoh S, Matsuzaki Y, Kimura T, Ikegami T, Shoda J, Tanaka N. :
Suppression of PBC-like hepatic lesions in murine GVHR model by antibodies against adhesion molecules.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 39 Kashimura H, Suzuki K, Hassan M, Ikezawa K, Sawahata T, Watanabe T, Nakahara A, Mutoh H, Tanaka N. :
Polaprezinc, mucosal protective agents in combination with lansoprazole, amoxicillin and clarithromycin increases the eradication rate of Helicobacter pylori infection.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998

- No. 40 Ikegami T, Matsuzaki Y, Itoh S, Shoda J, Kano M, Tanaka N. :
Mechanisms of suppressive effect of ursodeoxycholic acid on interleukin-6-induced group II phospholipase A₂ expression in Hep G2 cells.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 41 Matsuzaki Y, Chiba T, Saito Y, Doy M, Itoh S, Asaoka H, Shoda J, Tanaka N. :
The relationship among HBV genome integration, p53 gene mutation, telomerase activity and genetic instability in HBsAg-negative and anti-HCV positive hepatocellular carcinoma in Japan.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 42 Kobayashi K, Bouscarel B, Matsuzaki Y, Caryak S, Fromm H. :
Uptake mechanism of irinotecan(CPT-11) and its metabolite(SN-38) by hamster intestinal cells.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 43 Murata Y., Matsui H., Hirano K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Gastric cancers' areas can be diagnosed by porphyrin fluorescence with a simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system at photodynamic therapy.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 44 Bundy JR., Berry P., Shafii AE., Salhab KS., Vesely DL., Fabri PJ., Matsui H., Gower WR. :
Expression of functional natriuretic peptide receptors in rat gastric mucosal (RGM1) cells.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 45 Matsui H., Murata Y., Hirano K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H., Kobayashi F., Momo K. :
Autofluorescence in Helicobacter pylori infection induced gastritis.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 46 Yanaka A., Suzuki H., Muto M., Shibahara T., Murata Y., Matsui H., Yokota H., Nakahara A., Muto H. :
Efficacy of sucralfate suspensions in the eradication of Helicobacter pylori.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998

- No. 47 Suzuki H., Yanaka A., Muto M., Shibahara T., Murata Y., Matsui H., Nakahara A., Muto H. :
Effects of luminal and/or serosal ammonia protection and repair of guinea pig gastric mucosa in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 48 Yanaka A., Suzuki H., Matsui H., Muto M., Shibahara T., Murata Y., Nakahara A., and Muto H. :
A rat normal gastric surface mucous cell line (RGM-1) monolayer as an excellent in vitro model for studying gastric mucosal barrier functions:
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 49 Yanaka A., Suzuki H., Matsui H., Nakahara A., Takahashi S., Ito T., Muto H. :
Acid-activated vacuolating cytotoxins of *Helicobacter pylori* (HP) inhibit both the prostaglandin-dependent and the guanylin-dependent bicarbonate secretions in isolated rat duodenal mucosa in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(New Orleans), May, 1998
- No. 50 中森 容, 中原 朗 :
早期胃癌に対し EMR 及びアルゴンプラズマ凝固法を併用した臨床的検討
第66回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1998
- No. 51 Suzuki H., Yanaka A., Muto H. :
Effects of luminal and/or serosal ammonia protection and repair of guinea pig gastric mucosa in vitro.
第4回日本ヘリコバクター学会(札幌), 6月, 1998
- No. 52 福田 邦明, 松崎 靖司, 本橋 歩, 正田 純一, 安部井 誠人, 武藤 弘, 田中 直見 :
肝硬変を合併し, 著明な肝腫大, 心肥大を呈した糖原病3型の症例.
第250回日本消化器病学会関東地方会(つくば市), 7月, 1998
- No. 53 村田 靖, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 平野 憲一 :
癌の診断と治療のための機器の開発の現状と将来, 一蛍光画像化装置一
第16回消化器レーザー内視鏡研究会(東京), 7月, 1998
- No. 54 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 倫弘, 松井 裕史, 中原 朗, 武藤 弘 :
Helicobacter pylori (HP) による十二指腸粘膜重炭酸分泌障害のメカニズム
—Hp-VacA 蛋白の prostaglandin, 及び guanylin 依存性重炭酸分泌に及ぼす影響—
第18回ヒスタミンレセプター研究会(京都), 7月, 1998
- No. 55 松崎 靖司 :
肝疾患における最近のトピックス
第39回日本人間ドック学会(藤原町), 8月, 1998.

- No. 56 池上 正, 松崎 靖司, 正田 純一, 加納 雅仁, 田中 直見:
シンポジウム 消化器癌発生を修飾する内的環境因子, 胆汁酸と大腸発癌:
Group II PLA₂発現を介したアラキドン酸カスケードへの関与について.
第9回日本消化器癌発生学会(宇都宮), 9月, 1998
- No. 57 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 斉藤 吉史, 千葉 俊也, 軽部 真明, 正田 純一,
安部井 誠人, 田中 直見, 波多間 徹, 木下 盛敏:
シンポジウム 消化器癌の臨床的特徴とその分子生物学的背景—HBs 抗原陰性肝細胞
癌の臨床疫学的特徴と発癌におけるヒトB型肝炎ウイルスの役割.
第9回日本消化器癌発生学会(宇都宮), 9月, 1998
- No. 58 冨永 達郎, 中原 朗, 本橋 歩, 小野 由紀子, 谷中 昭典, 櫻村 博正, 武藤 弘,
田中 直見, 齋田 幸久, 板井 悠二, 平沼 孝之:
経皮的血行再建術(PTA)で改善した腹部アングイナの1例.
第251回日本消化器病学会関東地方会(東京), 9月, 1998
- No. 59 小山 捷平, 丸山 常彦, 足立 信也:
消化器癌の progression と細胞表面膜上 Fas ligand (CD95L) 発現の意義
第57回日本癌学会総会(横浜), 9月, 1998
- No. 60 武藤 倫弘, 福田 一典, 日比谷 優子, 高橋 真美, 武藤 弘, 杉村 隆,
若林 敬二:
ヒト大腸癌細胞における Cyclooxygenase-2 (Cox-2) 転写活性試験系の確立
第57回日本癌学会総会(横浜), 9月, 1998
- No. 61 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 斉藤 吉史, 千葉 俊也, 軽部 真明, 田中 直見,
波多間 徹, 木下 盛敏:
HBs 抗原陰性, HCV 抗体陰性肝細胞癌におけるヒト HBV 遺伝子組み込みの役割.
第57回日本癌学会総会(横浜), 10月, 1998
- No. 62 谷中 昭典:
ランチョンセミナー「消化管における Nitric Oxide の役割」
第19回日本炎症学会(東京), 9月, 1998
- No. 63 Matsui H., Murata Y., Yanaka A., Nakahara A., Nakajima K., Muto H. :
Autofluorescence in NSAIDs induced acute gastric mucosal lesions in human
volunteers.
Otsuka GI Forum (Vienna, Austria), Sep, 1998
- No. 64 Murata Y., Matsui H., Hirano K., Yanaka A., Nakahara A., Nakajima K., Muto H. :
Autofluorescence in NSAIDs induced acute gastric mucosal lesions in human
volunteers.
11th World Congress of Gastroenterology (Vienna, Austria), Sep, 1998
- No. 65 Kashimura H., Suzuki H., Hassan M., Ikezawa K., Sawahata T., Watanabe T.,
Nakahara A., Muto H., Tanaka N. :
Efficacy of polaprezinc with Lansoprazole, Amoxicillin and Clarithromycin in
Helicobacter pylori eradication.
11th World Congress of Gastroenterology (Vienna, Austria), Sep, 1998

- No. 66 Matsui H., Murata Y., Kobayashi F., Momo K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Autofluorescence in Helicobacter pylori infection induced gastritis.
11th World Congress of Gastroenterology (Vienna, Austria), Sep, 1998
- No. 67 Imamine S., Nadano S., Mizukami Y., Matsui H., Onji M. :
Indomethacin-induced apoptosis in primary culture of rat gastric epithelial cells
11th World Congress of Gastroenterology (Vienna). Sep, 1998
- No. 68 Matsui H., Murata Y., Nakajima K., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
NSAIDs administration increased gastric mucosal autofluorescence intensity in healthy volunteers in accordance with lesions formations
11th World Congress of Gastroenterology (Vienna). Sep, 1998
- No. 69 福田 邦明, 安部井 誠人, 遠藤 憲一, 本橋 歩, 正田 純一, 松崎 靖司,
田中 直見 :
発症後急性の転帰を示した成人型II型シトルリン血症.
第24回急性肝不全研究会(金沢), 10月, 1998
- No. 70 軽部 真明, 若山 真理子, 富永 達郎, 安部井 誠人, 正田 純一, 松崎 靖司,
田中 直見 :
Budd-Chiari 症候群に肝細胞癌を合併し, 肝細胞癌の治療後, 急速に骨転移を来たした一例.
第34回日本肝癌研究会(金沢), 10月, 1998
- No. 71 松崎 靖司, 芳賀 真司, 田中 直見 :
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の集学的治療法としての意義—リビオドール抗癌剤懸濁液注入療法(L-TAI)との併用療成績と単独照射療法の比較—パネルディスカッション『肝癌—最新の治療』.
第34回日本肝癌研究会(金沢), 10月, 1998
- No. 72 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 千葉 俊也, 軽部 真明, 田中 直見 :
HBs 抗原陰性肝細胞癌におけるB型肝炎ウイルスの役割.
第2回日本肝臓学会大会(金沢), 10月, 1998
- No. 73 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見 :
胆汁中各種胆汁酸のコレステロール結晶析出性に対する影響.
第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 74 正田 純一, 加納 雅仁, 入村 達郎, 上田 哲也, 浅野 徹, 宮原 直樹, 池上 正,
松崎 靖司, 田中 直見 :
多発コレステロール胆石症における胆嚢IIA型ホスホリパーゼA₂およびcystic fibrosis transmembrane conductance regulatorの発現異常とその意義について
第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 75 池上 正, 松崎 靖司 :
大腸癌発癌モデルにおける炎症関連物質分泌型(II型)フォスフォリパーゼA₂過剰発現の関与と発癌予防.
パネルディスカッション 第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998

- No. 76 鈴木 かおり, 櫻村 博正:
H. pylori 除菌治療にともなう問題点 —慢性胃炎は改善するか—
第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 77 池澤 和人, 櫻村 博正:
薬剤耐性 *Helicobacter pylori* 菌株検出における生検部位の影響
パネルディスカッション 第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 78 村田 靖, 松井 裕史:
パネルディスカッション「活性酸素と消化器疾患—病因と治療」
活性酸素による治療: 光線力学療法における癌の診断
第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 79 松井 裕史, 村田 靖, 小林 文義, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘:
スナネズミ *Helicobacter pylori* 感染性胃炎における胃粘膜自家蛍光量の検討
第40回日本消化器病学会大会(東京), 10月, 1998
- No. 80 小山 捷平, 丸山 常彦, 足立 信也:
消化器癌の浸潤・増殖における EGFR, CD44V6, CD44V9分子発現と放射線治療による変動
第36回日本癌治療学会総会(福岡), 10月, 1998
- No. 81 市村 英資, 原 和久, 半田 淳, 松崎 靖司:
Flitamide によるラット実験的肝障害に対する ursodeoxycholic acid の軽減作用
第57回日本癌学会総会(横浜), 10月, 1998
- No. 82 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 宮本 二郎, 福富 久之, 大菅 俊明:
高脂血症患者およびコレステロール胆石症患者における胆汁脂質組成の異常と大柴胡湯によるその改善効果について.
第7回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会教育講演会(つくば), 11月, 1998
- No. 83 中森 容, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 櫻村 博正, 武藤 弘, 田中 直見:
アルゴンプラズマ凝固法を用いた内視鏡的早期胃癌治療—その適応と限界—
第56回日本消化器内視鏡学会総会(岡山), 11月, 1998
- No. 84 鈴木 かおり, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 澤畑 辰男,
渡辺 照男, 板橋 正幸:
H. pylori 除菌前後における慢性胃炎像の内視鏡的, 病理組織学的変化—第2報—
第56回日本消化器内視鏡学会総会(岡山), 11月, 1998
- No. 85 富永 達郎, 中原 朗, 本橋 歩, 宮原 直樹, 松井 裕史, 谷中 昭典, 櫻村 博正,
武藤 弘, 田中 直見, 対馬 健祐:
食道ステント挿入後のステント内腫瘍浸潤再狭窄に対する, アルゴンプラズマ凝固法の使用経験,
第56回日本消化器内視鏡学会総会(岡山), 11月, 1998
- No. 86 池澤 和人, 櫻村 博正:
Helicobacter pylori 陽性慢性腎不全における胃内 NH₃と十二指腸炎の内視鏡像について
第56回日本消化器内視鏡学会総会(岡山), 11月, 1998

- No. 87 松井 裕史, 村田 靖:
ワークショップ2「内視鏡を用いた新しい画像診断法」リアルタイム蛍光内視鏡装置
SEFASによる消化管病変の診断
第56回日本消化器内視鏡学会総会(岡山), 11月, 1998
- No. 88 加納 雅仁, 正田 純一, 浅野 徹, 上田 哲也, 岩崎 龍, 入村 達郎, 松崎 靖司,
田中 直見:
コレステロール胆石症の成因にかかわる低分子ホスホリパーゼ A₂ (PLA₂) およびム
チン遺伝子の発現とウルソデオキシコール酸 (UDCA) の効果.
第20回胆汁酸研究会(つくば), 11月, 1998
- No. 89 本多 彰, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見, Salen G, Tint GS, Shefer S:
Smith-Lemli-Opitz 症候群における胆汁酸生成異常のメカニズムに関する検討.
第20回胆汁酸研究会(つくば), 11月, 1998
- No. 90 眞重 文子, 中原 一彦, 松井 静代, 渡辺 伸一郎, 田中 直見:
肝胆道疾患と膵疾患における尿中遊離型フコース/尿中硫酸抱合型胆汁酸比の比較
第20回胆汁酸研究会(つくば), 11月, 1998
- No. 91 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
各種胆汁中胆汁酸のコレステロール結晶析出性に対する影響
第20回胆汁酸研究会(つくば), 11月, 1998
- No. 92 Suzuki H., Yanaka A., Muto H. :
Effects of ammonia, hypochloric acid, and monochloramine on gastric mucosal
barrier function at different luminal pH.
Free Radaical Symposiuom. (Tsukuba) 11月, 1998
- No. 93 大谷 透, 勝 健一, 中原 朗, 藤野 雅之, 松田 浩二, 丸山 雅一, 両角 敦郎,
山口 肇:
Minimal standard terminology, version 2.0 (MST-v2.0) のコンピュータ化に関する
多施設試験
日本消化器内視鏡学会 第4回内視鏡デジタル画像研究会(岡山), 11月, 1998
- No. 94 大塚 盛男, 片岡 裕司, 松井 裕史, 久賀 圭祐, 武藤 弘:
筑波大学学生における肺結核の現状
第36回全国大学保健管理研究会(横浜), 11月, 1998
- No. 95 宮川 俊平, 武藤 弘, 櫻村 博正, 向井 直樹, 下条 仁士, 宮永 豊, 福林 徹:
筑波大学体育専門学群新入生におけるメディカルチェックの意義
第36回全国大学保健管理研究会(横浜), 11月, 1998
- No. 96 遊佐 浩, 武田 さき子, 竹田 弘美, 鈴木 幸子, 武藤 弘, 鬼沢 浩司郎:
新入生の歯科検診結果
第36回全国大学保健管理研究会(横浜), 11月, 1998
- No. 97 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (HP) による十二指腸粘膜重炭酸分泌障害のメカニズム
—Hp-VacA 蛋白の prostaglandin, 及び guanylin 依存性重炭酸分泌に及ぼす影響—
第26回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 1998

- No. 98 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori による胃粘膜上皮細胞障害のメカニズム (第3報)
—胃内アルカリ環境下におけるアンモニア, 及びフリーラジカルの役割—
第26回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 1998
- No. 99 加納 雅仁, 正田 純一, 入村 達郎, 上田 哲也, 浅野 徹, 宮原 直樹,
松崎 靖司, 田中 直見:
多発コレステロール胆石症における胆嚢 IIA 型ホスホリパーゼ A₂および CFTR の発現
異常とその意義について.
第32回日本肝臓学会東部会(札幌), 12月, 1998
- No.100 浅野 徹, 正田 純一, 加納 雅仁, 上田 哲也, 入村 達郎, 古川 正人,
松崎 靖司, 田中 直見, 神谷 順一, 二村 雄次:
肝内結石症の発生, 進展に係わるホスホリパーゼ A₂, CFTR 及びムチン遺伝子の発現
と変動.
第32回日本肝臓学会東部会(札幌), 12月, 1998
- No.101 松崎 靖司, 正田 純一, 池上 正, 安部井 誠人, 田中 直見, Bouscarel B:
胆汁うっ滞時における肝細胞シグナル伝達機構の変化.
ワークショップ III 『治療学へ向けての肝病態解明の基礎的研究』
第32回日本肝臓学会東部会(札幌), 12月, 1998
- No.102 小野 由紀子, 櫻村 博正, 宮原 直樹, 富永 達郎, 松井 裕史, 谷中 昭典,
中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
巨大な gastrointestinal stromal tumor(GIST) の1例.
第252回日本消化器病学会関東東地方会(横浜), 12月, 1998
- No.103 大川 淳, 櫻村 博正, 多比良 和誠:
ヒト・テロメラーゼ触媒サブユニット遺伝子の発現調節機構の解明
第21回日本分子生物学会年会(横浜), 12月, 1998
- No.104 松井 裕史, 村田 靖, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘:
スナネズミ Helicobacter pylori 感染性胃炎における胃粘膜自家蛍光量の検討
第14回胃炎研究会(東京), 12月, 1998

班研究報告

- No. 1 斉藤 吉史, 土井 幹雄, 杉谷 武彦, 青柳 啓之, 和田 光功, 松崎 靖司,
田中 直見, 石川 詔雄, 深尾 立, 齋田 幸久, 横瀬 智之, 相川 達也, 高橋 敦,
岡裕 爾:
肝細胞癌の早期発見, 早期診断, 治療システムの開発についての研究.
平成8年度茨城県がん臨床研究報告書, p78-80, 1998
- No. 2 土井 幹雄, 斉藤 吉史, 杉谷 武彦, 青柳 啓之, 五本木 武, 和田 光功,
田中 直見, 松崎 靖司, 石川 詔雄, 齋田 幸久, 中野 雅行, 横瀬 智之:
発癌機序における cytochrome P-450の機能的意義に関する研究.
平成8年度茨城県がん臨床研究報告書, p81-88, 1998

- No. 3 田中 直見, 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 轟 健, 入村 達郎, 古川 正人,
二村 雄次, 神谷 順一:
肝内結石症の発生, 進展にかかわる分泌型低分子ホスホリパーゼ A₂とムチン遺伝子の
発現
厚生省特定疾患肝内結石症調査研究班平成9年度研究報告書 p23-27, 1998
- No. 4 正田 純一, 加納 雅仁, 浅野 徹, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝内結石症の発生, 進展にかかわる分泌型低分子ホスホリパーゼ A₂およびムチン遺伝
子の発現について
平成9年度肝内結石症班会議(名古屋), 1月19日, 1998
- No. 5 中原 朗:
粘膜蛍光画像化装置の開発—がん診断治療用光学機器の開発
(平成9年度厚生省がん研究助成金班会議報告書) P703-706, 1998
- No. 6 村田 靖, 松井 裕史, 中原 朗:
粘膜蛍光画像化装置の開発, がん診断治療用光学機器の開発
平成10年度厚生省班会議(柏市), 7月10日, 1998
- No. 7 中原 朗, 松井 裕史, 村田 靖:
粘膜蛍光画像化装置の開発, がん診断治療用光学機器の開発
平成10年度厚生省班会議(柏市), 12月4日, 1998
- その他
- No. 1 松崎 靖司:
分離肝細胞を用いた胆汁うっ滞モデルにおけるホルモン, 胆汁酸のシグナル伝達機構
への影響
第六回肝胆リサーチフォーラム, 特別講演(広島市), 2月19日, 1998
- No. 2 櫻村 博正:
消化性潰瘍の現状と治療
真壁市医師会下妻支部学術講演会(下妻市), 2月20日, 1998
- No. 3 松崎 靖司:
肝細胞癌における陽子線照射量法の現状と展望
第20回京都肝癌セミナー, 特別講演 (京都市), 6月19日, 1998
- No. 4 松崎 靖司:
肝疾患における最近のトピックス
安蘇郡市医師会主催学術講演会(佐野市), 7月7日, 1998
- No. 5 松崎 靖司:
肝疾患における最近のトピックス
宮城県国保審査委員会学術講演会(仙台市), 7月17日, 1998
- No. 6 松崎 靖司:
慢性肝炎の診断と治療
那須郡市医師会学術講演会(黒磯市), 7月22日, 1998

- No. 7 田中 直見：
コレステロール胆石症の成因と治療
白十字総合病院医局研修会(神栖町)，9月21日，1998
- No. 8 松崎 靖司：
肝疾患における最近のトピックス
八戸胃腸研究会学術講演会(八戸市)，9月24日，1998
- No. 9 Kashimura H.：
Digital endoscopic image filing system
Seminar in Cho Ray Hospital (Ho Chi Minh, Viet Nam)，10月21日，1998
- No. 10 Kashimura H.：
Diagnosis of early gastric cancer
Seminar in Cho Ray Hospital (Ho Chi Minh, Viet Nam)，10月23日，1998
- No. 11 Kashimura H.：
Endoscopic treatment of neoplasmas in gastrointestinal tract
Seminar in Cho Ray Hospital (Ho Chi Minh, Viet Nam)，10月27日，1998
- No. 12 松崎 靖司：
肝疾患における最近のトピックス
入間地区医師会学術講演会(入間市)，10月27日，1998
- No. 13 松崎 靖司：
Child-B，C肝硬変におけるリーバクトの投与効果，一脳症出現，アルブミン値変動，
BTR に関して—
北関東，甲信越 BCAA フォーラム，
パネルディスカッション(東京)，10月30日，1998
- No. 14 Kashimura H.：
Disinfection of gastrointestinal endoscopy:
Seminar in Cho Ray Hospital (Ho Chi Minh, Viet Nam)，10月30日，1998
- No. 15 桒村 博正：
炎症性腸疾患の病態と治療
きぬ，守谷病院薬剤師会学術講演会(守谷市)，11月26日，1998
- No. 16 松崎 靖司：
日常臨床における慢性肝炎の診断と治療
きぬ医師会学術講演会，12月8日，1998

1999年 (消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 Nomura F., Ishijima M., Kuwa K., Tanaka N., Nakai T., Ohnishi K. :
Serum des-gamma-carboxy prothrombin levels determined by a new generation
of sensitive immunoassays in patients with small-sized hepatocellular carcinoma.
Amer J Gastroenterol 94 : 650-654, 1999
- No. 2 Shoda J., Kano M., Asano T., Irimura T., Ueda T., Iwasaki R., Furukawa M.,
Kamiya J., Nimura Y., Todoroki T., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Secretory low-molecular-weight phospholipase A₂ and their specific receptor in
bile ducts of patients with intrahepatic calculi : factors of chronic proliferative
cholangitis.
Hepatology 29 : 1026-1036, 1999
- No. 3 Kashimura H., Suzuki K., Hassan M., Ikezawa K., Sawahata T., Watanabe T.,
Nakahara A., Mutoh H., Tanaka N. :
Polaprezinc, a mucosal protective agent, in combination with lansoprazole,
amoxycillin and clarithromycin increases the cure rate of Helicobacter pylori
infection.
Aliment Pharmacol Ther 13 : 483-487, 1999
- No. 4 Tomida S., Abei M., Yamaguchi T., Matsuzaki Y., Shoda J., Tanaka N., Osuga T. :
Long-term ursodeoxycholic acid therapy is associated with reduced risk of biliary
pain and acute cholecystitis in patients with gallbladder stones ; A cohort analysis.
Hepatology 30 : 6-13, 1999
- No. 5 Honda A., Salen D., Shefer S., Batta AK., Honda M., Xu G., Tint GS., Matsuzaki Y.,
Shoda J., Tanaka N. :
Bile acid synthesis in the Smith-Lemli-Opitz syndrome : effects of dehydrocholes-
terols on cholesterol 7 α -hydroxylase and 27-hydroxylase activities in rat liver.
J Lipid Res 40 : 1520-1528, 1999
- No. 6 Matsuzaki Y., Sato M., Saito Y., Karube M., Doy M., Shoda J., Abei M., Tanaka N.,
Hadama T., Kinoshita M. :
The role of previous hepatitis B virus in HBs antigen negative and anti-HCV
negative Japanese patients with hepatocellular carcinoma : Etiological and
molecular biological study.
J Exp Clin Cancer Res 18 : 379-389, 1999
- No. 7 Ikezawa K., Kashimura H., Kojima M., Aikawa T., Nakahara A., Mutoh H.,
Tanaka N. :
Pretreatment antimicrobial susceptibilities of paired gastric Helicobacter pylori
isolates : Antrum versus corpus.
Helicobacter 4 : 218-221, 1999

- No. 8 Koyama S., Maruyama T., Adachi S. :
Expression of epidermal growth factor receptor and CD44 splicing variants sharing exons 6 and 9 on gastric and esophageal carcinomas.
J Cancer Res Clin Oncol 125 : 47-54, 1999
- No. 9 Sugahara S., Ohara K., Takahashi A., Irie T., Watanabe T., Tanaka N., Nozawa K., Nakajima K., Itai Y. :
Prognostic significance of the PC10 index for patients with stage II and III oesophageal cancer treated with radiotherapy.
Acta Oncologica 38 : 1057-1062, 1999
- No. 10 Furukawa O., Matsui H., Suzuki N., Okabe S. :
Epidermal growth factor protects rat epithelial cells against acid-induced damage through the activation of Na⁺/H⁺ exchangers.
J Pharmacol Exp Ther 288 : 620-626, 1999
- No. 11 Matsuzaki Y. :
Powerful radiotherapy for hepatocellular carcinoma.
J Gastroenterol Hepatol, (Editorial), 14 : 941-945, 1999
- No. 12 Yokose T., Doy M., Taniguchi T., Shimada T., Kakiki M., Horie T., Matsuzaki Y., Mukai K. :
Immunohistochemical study of cytochrome P450 2C and 3A in human non-neoplastic and neoplastic tissues.
Virchows Arch 434 : 401-411, 1999
- No. 13 Yoshida T., Honda A., Matsuzaki Y., Shoda J., Abei M., Tanaka N., Osuga T. :
Plasma levels of mevalonate and 7 α -hydroxy-4-cholesten-3-one in chronic liver disease.
J Gastroenterol Hepatol 14 : 150-155, 1999
- No. 14 Kobayashi K., Bouscarel B., Matsuzaki Y., Ceryak S., Kudoh S., Fromm H. :
pH-dependent uptake of irinotecan and its active metabolite, SN-38, by intestinal cells.
Int J Cancer, 83 : 491-496, 1999
- No. 15 松崎 靖司, 小林 国彦, 池上 正, 田中 直見, Bouscarel B :
ハムスター分離腸細胞におけるイリノテカン(CPT-11)とその代謝産物の吸収機構の解析.
消化と吸収 22 : 155-160, 1999
- No. 16 相吉 恵美子, 石田 博康, 浅岡 等, 松本 尚志, 川西 宣裕, 松木 康彦, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 福富 久之 :
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)による総胆管結石除去法の治療成績と合併症の検討—EPBD後の乳頭括約筋機能の評価も含めて—.
つくばシンポジウム 15 : 21-24, 1999

- No. 17 福田 邦明, 安部井 誠人, 富永 達郎, 本橋 歩, 木村 透, 松崎 靖司,
田中 直見:
狭心症と鑑別を要し, 内視鏡的乳頭バルーン拡張術が奏効した胆嚢摘出後症候群(乳頭
部狭窄型乳頭括約筋機能不全)の1例.
つくばシンポジウム 15: 25-31, 1999
- No. 18 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (HP) による胃粘膜上皮細胞傷害のメカニズム (第3報) 胃内アル
カリ環境下におけるアンモニア, 及びフリーラジカルの役割
Ulcer Research 26: 48-50, 1999
- No. 19 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (HP)による十二指腸粘膜重炭酸分泌障害のメカニズム—HP-Vac
A 蛋白の prostaglandin, 及び guanylin 依存性重炭酸分泌に及ぼす影響—
Ulcer Research 26: 178-182, 1999
- No. 20 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori による胃粘膜傷害のメカニズム—胃内アルカリ環境下におけるア
ンモニア, 及びフリーラジカルの役割—
胃分泌研究会誌 31: 61-64, 1999
- No. 21 谷中 昭典, 武藤 弘:
H. pylori (Hp) 除菌治療後における非ステロイド系抗炎症薬 (NSAIDs) 起因性胃潰
瘍病態の変化 (第2報)
胃分泌研究会誌 31: 123-126, 1999
- No. 22 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
HP Vac A 蛋白の prostaglandin および guanylin 依存性重炭酸分泌に及ぼす影響
Therapeutic Research 20 Suppl: 119-125, 1999
- No. 23 松井 裕史, 村田 靖, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘:
スナネズミ Helicobacter pylori 感染性胃炎における胃粘膜自家蛍光の検討.
Therapeutic Research, 20: 82-86, 1999
- No. 24 市村 英資, 原 和久, 松崎 靖司, 土井 幹雄:
フルタミドによるラット実験的肝障害に対するウルソデオキシコール酸の投与効果
肝臓 40: 227-233, 1999
- 総説
- No. 1 田中 直見:
肝サルコイドーシス.
日本医師会雑誌 122: S272-S273, 1999
- No. 2 中原 朗, 桵村 博正:
逆流性食道炎の病態と治療.
Physicians Therapy Manual 10: 3, 1999
- No. 3 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
陽子線照射療法.
総合臨床 48: 312-318, 1999

- No. 4 松崎 靖司, 伊藤 進一, 海野 理恵, 田中 直見:
自己免疫性胆管炎—その概念と展望—
肝胆膵 39:77-84, 1999
- No. 5 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 斉藤 吉史, 軽部 真明, 安部井 誠人, 田中 直見:
HBs 抗原陰性肝細胞癌の発癌における HBVDNA の組み込み.
臨床消化器内科 14:1365-1371, 1999
- No. 6 牧野 勲, 滝川 一, 松崎 靖司, 向坂 彰太郎, 田中 広寿:
座談会, 胆汁酸をめぐる最新の話題.
肝胆膵, 39:417-434, 1999
- No. 7 松崎 靖司, 滝川 一, 向坂 彰太郎, 田妻 進:
座談会, 「消化器疾患とウルソデオキシコール酸療法」
Pharma Medica, 17:123-137, 1999
- No. 8 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
血清胆汁酸とその分画.
日本臨床, 増刊号, 広範囲血液, 尿化学, 免疫学的検査, 2. 750:52-54, 1999
- No. 9 樫村 博正, 鈴木 かおり, 富永 達郎, 中原 朗:
ヘリコバクター・ピロリ除菌療法における胃粘膜防御因子系薬剤の役割
Physicians' therapy manual, (7):1999
- No. 10 谷中 昭典, 武藤 弘:
H. pylori 陽性 NSAIDs 起因性胃潰瘍における除菌治療の問題点.
日本臨床 57:201-207, 1999
- No. 11 谷中 昭典, 武藤 弘:
胃炎に Helicobacter pylori 除菌をしない.
臨床消化器内科 14:1649-1656, 1999
- No. 12 谷中 昭典, 武藤 弘:
消化性潰瘍 —今後の Helicobacter pylori 除菌療法の方向性について—
Progress in Medicine 19:1799-1810, 1999
- No. 13 谷中 昭典:
NO と消化管の病態生理.
炎症 19:129-135, 1999
- No. 14 谷中 昭典:
消化器系の生体・機能検査.
茨城県医師会報 551:4-18, 1999
- No. 15 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗, 武藤 弘:
可視情報の画像化—新しい内視鏡診断学の展望— (2) 内視鏡的蛍光診断.
臨床消化器内科, 14:1185-1189, 1999

著 書

No. 1 田中 直見：

胆石症（内科）（分担）.

今日の治療指針 1999, 多賀須幸男, 尾形悦郎 総編集
医学書院, 東京, p439-440, 1999

No. 2 安部井 誠人, 清水 美知緒, 田中 直見：

胆嚢炎, 胆管炎.

Annual Review 消化器 1999, 戸田剛太郎 他 編集
中外医学社, 東京, p304-308, 1999

No. 3 中原 朗：

食道炎.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利明, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p82-83, 1999

No. 4 谷中 昭典：

胃炎（急性, 慢性）.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利昭, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p84-85, 1999

No. 5 谷中 昭典：

胃・十二指腸潰瘍.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利昭, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p86-87, 1999

No. 6 櫻村 博正：

クローン病.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利昭, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p88-89, 1999

No. 7 櫻村 博正：

潰瘍性大腸炎.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利昭, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p90-91, 1999

No. 8 櫻村 博正：

過敏性大腸症候群.

ナースのポケットに強い味方, 病気と薬へのサポート,
中井 利昭, 田中 直見, 他 編集
南山堂, 東京, p92-93, 1999

No. 9 安部井 誠人：

慢性肝炎。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p94-95，1999

No. 10 安部井 誠人：

自己免疫性肝炎。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p96-97，1999

No. 11 松崎 靖司：

肝性昏睡。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p98-99，1999

No. 12 安部井 誠人：

肝硬変。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p100-101，1999

No. 13 松崎 靖司：

原発性胆汁性肝硬変。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p102-103，1999

No. 14 松崎 靖司：

肝膿瘍。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p106-107，1999

No. 15 田中 直見：

胆石症。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p108-109，1999

No. 16 田中 直見：

胆道感染症。

ナースのポケットに強い味方，病氣と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p110-111，1999

- No. 17 正田 純一：
急性膵炎。
ナースのポケットに強い味方，病気と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p112-113，1999
- No. 18 正田 純一：
慢性膵炎。
ナースのポケットに強い味方，病気と薬へのサポート，
中井 利昭，田中 直見，他 編集
南山堂，東京，p114-115，1999
- No. 19 田中 直見：
胆石症。
新・内科治療ガイド，Medical Practice 編集委員会 編
文光堂，東京，p880-882，1999
- No. 20 田中 直見：
胆石症，胆嚢ポリープ。
わかりやすい内科学，井村 裕夫 編集主幹
文光堂，東京，p503-505，1999
- No. 21 田中 直見，安部井 誠人：
無症状胆石。
消化器病セミナー75 胆石症治療の最新の知見．梶山 梧朗 編
へるす出版，東京，p1-10，1999
- No. 22 田中 直見：
ウルソデオキシコール酸。
消化器疾患 Ver.2 II．肝・胆・膵，玉熊 正悦，石井 裕正 編集
医学のあゆみ，別冊 p275-276，1999
- No. 23 安部井 誠人，田中 直見：
胆石の形成機序。
肝・胆・膵フロンティア 6 胆石症，辻井 正 編集顧問
診断と治療社，東京，p22-28，1999
- No. 24 松崎 靖司：
胆汁の生成と分泌。
内科学，黒川 清，松澤 佑次 編集主幹
文光堂，東京，p838-840，1999
- No. 25 田中 直見：
胆石症，胆嚢炎，胆管炎。
内科学，黒川 清，松澤 佑次 編集主幹
文光堂，東京 p898-901，1999

- No. 26 中原 朗, 櫻村 博正:
レーザー止血法.
—消化器内視鏡ハンドブック— 多田 正大, 幕内博康 編
中外医学社, p71-77, 1999
- No. 27 松崎 靖司, 富田 慎二:
結石分析.
臨床検査データブック, 1999-2000; 高久史麿, 監修
診断と治療社: p481, 1999
- No. 28 松崎 靖司, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法 —現況と展望—
別冊, 医学のあゆみ; 消化器疾患, Ver2, —state of arts—II. 肝・胆・膵
医歯薬出版, p332-333, 1999
- No. 29 松崎 靖司:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法.
KEY WORD 2000-2001. 肝・胆・膵. 小俣 政男, 他 編集
先端医学社, p68-69, 1999
- No. 30 千葉 俊也, 松崎 靖司:
肝細胞癌の治療, その他の治療.
慢性肝炎, 肝硬変, 肝癌, 新しい展開と診断の実際. 藤原研司 編集
永井書店, p256-264, 1999
- No. 31 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori と NO.
ヘリコバクターピロリフォーラム, 病態と治療の最前線.
藤岡 利生, 榊 信廣 編
医学書院, 東京, p27-34, 1999

学会発表

- No. 1 相吉 恵美子, 浅岡 等, 石田 博康, 松本 尚志, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)による総胆管結石除去法の治療成績と合併症の検討—EPBD 後の乳頭括約筋機能の評価も含めて—
第21回茨城県消化器病懇話会(土浦), 1月, 1999
- No. 2 福田 邦明, 安部井 誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
狭心症と鑑別を要した胆嚢摘出後症候群(乳頭狭窄型胆道ジスキネジー)の治療経験,
第21回茨城県消化器病懇話会(土浦), 1月, 1999
- No. 3 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞のアポトーシスに及ぼす細胞外 pH の影響について—
第10回消化管細胞機能研究会(掛川), 1月, 1999
- No. 4 土井 幹雄, 横瀬 智之, 杉谷 武彦, 斎藤 吉史, 松崎 靖司:
正常および腫瘍組織における cytochrome p-450 2C・3A の発現.
第8回茨城がん学会(水戸), 2月, 1999

- No. 5 西 雅明, 高橋 正彦, 中村 日出子, 青木 弘道, 忠願寺 義通, 三田村 圭二,
小川 功, 村田 靖, 佐藤 祐二, 松崎 靖司:
住民健診による C 型肝炎の疫学調査と肝癌ハイリスク群の検討.
第 8 回茨城がん学会(水戸), 2 月, 1999
- No. 6 斎藤 吉史, 土井 幹雄, 杉谷 武彦, 辻 勝久, 石川 詔雄, 和田 光功,
松崎 靖司, 田中 直見, 齋田 幸久, 横瀬 智之, 中野 雅行, 千葉 俊也:
肝細胞癌の早期発見, 早期診断, 治療システムの開発についての研究.
第 8 回茨城がん学会(水戸), 2 月, 1999
- No. 7 板橋 正幸, 鈴木 かおり, 樫村 博正, 堀 真佐男, 片野 素信, 吉見 富洋,
小泉 澄彦, 寺田 友彦, 生方 英幸:
胃癌および前癌状態における telomerase の発現.
第 8 回茨城がん学会(水戸), 2 月, 1999
- No. 8 小野 由紀子, 安部井 誠人, 宮原 直樹, 福田 邦明, 正田 純一, 松崎 靖司,
田中 直見, 板井 悠二:
硬化性胆管炎様の胆管狭窄を伴った肝外閉塞症(EHO)の 1 例.
第253回日本消化器病学会関東地方会(東京), 2 月, 1999
- No. 9 谷中 昭典:
今後の H. pylori 除菌療法の方向性について
第50回ペプシン研究会(東京), 2 月, 1999
- No. 10 松崎 靖司, 佐藤 巳喜夫, 軽部 真明, 安部井 誠人, 正田 純一, 田中 直見,
斎藤 吉史, 土井 幹雄, 千葉 俊也:
HBs 抗原陰性肝細胞癌における, B 型肝炎ウイルスの関与と各種癌関連因子の関係.
第 5 回肝胆膵疾患セミナー. (つくば市), 3 月, 1999
- No. 11 浅野 徹, 川本 徹, 轟 健, 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
胆道癌における分泌型低分子ホスホリパーゼ A2, シクロオキシゲナーゼ, ムチン分
子の発現異常とそれらの意義について.
第 5 回肝胆膵疾患セミナー. (つくば市), 3 月, 1999
- No. 12 川本 徹, 轟 健, 深尾 立, 浅野 徹, 加納 雅仁, 正田 純一:
胆道癌における Cyclooxygenase-2 発現の意義.
第 5 回肝胆膵疾患セミナー(つくば市), 3 月, 1999
- No. 13 新富 義侯, 木村 淑子, 中森 容, 正田 純一, 青木 泰子, 米野 哲哉,
長澤 俊郎, 田中 直見, 西村 和子, 宮治 誠:
不明熱の精査中に骨髓塗抹標本により診断された全身播種型ヒストプラスマ感染症の
一例.
第96回日本内科学会総会(東京), 4 月, 1999
- No. 14 清水 美知緒, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 池田 和穂, 正田 純一, 田中 直見:
リゾレシチン(LPC)およびリポポリサッカライド(LPS)による培養胆嚢上皮細胞のプ
ロスタグランジン産生およびムチン分泌に対するエイコサペンタエン酸の影響.
第85回日本消化器病学会総会(長崎), 4 月, 1999

- No. 15 池澤 和人, 島倉 秀也, 設楽 佐代子, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘,
田中 直見:
胆石胆嚢炎と *Helicobacter pylori* 感染症の関連について.
第85回日本消化器病学会総会(長崎), 4月, 1999
- No. 16 安部井 誠人, 河野 浩之, 矢野 崇, 水口 清, 清水 美知緒, 池田 和穂,
松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
魚油(エイコサペンタエン酸)の胆石予防効果(第5報)ハムスター胆石モデルにおける
各種脂肪酸との効果比較.
第85回日本消化器病学会総会(長崎), 4月, 1999
- No. 17 松崎 靖司, 小林 国彦, 池上 正, 正田 純一, 田中 直見:
ハムスター分離腸細胞におけるイリノテカン(CPT-11)とその代謝産物の吸収機構の解
析.
第85回日本消化器病学会総会(長崎), 4月, 1999
- No. 18 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori (Hp) による胃粘膜萎縮のメカニズム —酸分泌抑制治療の影響
について
第85回日本消化器病学会総会(長崎), 4月, 1999
- No. 19 谷中 昭典, 武藤 弘:
シンポジウム 2 *H. pylori* (Hp) 除菌治療後における非ステロイド系 抗炎症薬
(NSAIDs) 起因性胃潰瘍病態の変化(第2報)
第31回胃分泌研究会, (長崎), 4月, 1999
- No. 20 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
シンポジウム 3 *Helicobacter pylori* による胃粘膜傷害のメカニズム 胃内アルカリ
環境下におけるアンモニア, 及びフリーラジカルの役割
第31回胃分泌研究会, (長崎), 4月, 1999
- No. 21 Koyama S.:
Increased expression of membrane-bound and cytoplasmic Fas ligand during the
development of invasion and/or metastasis of human gastric carcinoma.
90th Annual Meeting of American Association for Cancer Research
(Philadelphia), April, 1999
- No. 22 宮原 直樹, 安部井 誠人, 福田 邦明, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見,
板井 悠二:
脂肪変性を伴う慢性B型肝炎に発生し, 画像上診断困難であった胆管細胞癌の1例.
第254回日本消化器病学会関東地方会(横浜), 5月, 1999
- No. 23 富永 達郎, 中原 朗, 本橋 歩, 牧野 維斗映, 宮原 直樹, 松井 裕史,
谷中 昭典, 櫻村 博正, 武藤 弘, 田中 直見:
アルゴンプラズマ凝固法(APC)で改善した難治性出血性放射線腸炎の1例,
第57回日本消化器内視鏡学会総会(金沢), 5月, 1999

No. 24 鈴木 かおり, 櫻村 博正:

内視鏡生検材料を用いた胃癌および前癌状態におけるテロメラゼ関連遺伝子の発現に関する検討

第57回日本消化器内視鏡学会総会シンポジウム(金沢), 5月, 1999

No. 25 両角 敦郎, 藤野 雅之, 大谷 透, 勝 健一, 中原 朗, 松田 浩二, 丸山 雅一, 山口 肇:

Minimal standard terminology(MST) V2.0のコンピュータ化に関する多施設試験(第2報)

第57回日本消化器内視鏡学会総会(金沢), 5月, 1999

No. 26 石黒 慎吾, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 足立 信也, 深尾 立:

当院における内視鏡診断コードと minimal standard terminology の比較検討

第5回内視鏡デジタル画像研究会(金沢), 5月, 1999

No. 27 小野 由紀子, 福田 邦明, 富永 達郎, 牧野 維斗映, 谷中 昭典, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:

シクロスポリン A 投与後に全結腸切除術を施行したステロイド抵抗性重症型潰瘍性大腸炎の一例.

第6回茨城県炎症性腸疾患研究会(つくば), 5月, 1999

No. 28 Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N., Muto H.:

Eradication of *Helicobacter pylori* (Hp) does not prevent ulcer relapse in patients with NSAIDS-induced gastric ulcer.

Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999

No. 29 Unno R., Matsuzaki Y., Itoh S., Ikegami T., Kimura T., Doy M., Tanaka N.:

Novel murine autoimmune-like hepatitis model induced by graft-versus-host reaction and concanavalin A.

Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999

No. 30 Suzuki H., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N., Muto H., Uchiyama Y.:

High ambient pH accelerates ammonia-induced apoptosis of isolated gastric glands in vitro.

Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999

No. 31 Suzuki K., Kashimura H., Tominaga T., Itabashi M., Watanabe T., Sawahata T., Nakahara A., Muto H., Tanaka N., Ohkawa J.:

Expression of human telomerase catalytic subunit in cancerous and precancerous gastric conditions.

Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999

- No. 32 Kano M., Shoda J., Itoh K., Suzuki H., Sugiyama Y., Miyazaki H., Kamiya J., Nimura Y., He B-F., Honda A., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
The molecular expression levels in intracellular carriers and canalicular membrane transporters of cholesterol, phospholipid and bile acid in the liver of patients with intrahepatic calculi, and etiological significance.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 33 Asano T., Shoda J., Kano M., Irimura T., Ueda T., Iwasaki R., Furukawa M., Kamiya J., Nimura Y., Todoroki T., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Secretory low molecular weight phospholipase A2(sPLA2) isoforms and their specific receptor in bile ducts of patients with intrahepatic calculi-Factors of pathophysiological significance for chronic proliferative cholangitis.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 34 Asano T., Kawamoto T., Shoda J., Irimura T., Kano M., Todoroki T., Ueda T., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
The molecular expression levels of phospholipase A2(PLA2) and cyclooxygenase (Cox) isoforms in human biliary carcinomas and their biological significance.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 35 Matsuzaki Y., Sato M., Saito Y., Karube M., Itoh S., Doy M., Shoda J., Abei M., Tanaka N., Hadama T., Kinoshita M. :
The role of previous infection of hepatitis B virus in HBsAntigen negative and anti-HCV negative Japanese patients with hepatocellular carcinoma.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 36 Nakamori I., Matsui H., Nakahara A., Murata Y., Yanaka A., Tanaka N., Muto H. :
Argon plasma coagulation as a new endoscopic therapy for early gastric cancer.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 37 Suzuki H., Yanaka A., Shibahara T., Muto M., Murata Y., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Muto H. :
Effects of ammonia, hypochloric acid on gastric mucosal barrier function at different luminal pH.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 38 Yanaka A., Suzuki H., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Muto H. :
Helicobacter pylori vacuolating cytotoxin(VAC A) increases paracellular permeability across the gastric surface mucous cell monolayers.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999

- No. 39 Shoda J., Kano M., Itoh K., Suzuki H., Sugiyama Y., Miyazaki H., Todoroki T., Nimura Y., Furukawa M., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
The molecular expression levels of canalicular membrane transports of bile acid in the liver of patients with obstructive jaundice undergoing biliary drainage.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 40 Shimizu M., Abei M., Matsuzaki Y., Ikeda K., Shoda J., Tanaka N. :
Types of fatty acids modify responses of gallbladder epithelial cells to lysophosphatidylcholine or lipopolysaccharide in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 41 Kawamoto T., Asano T., Shoda J., Todoroki T., Tanaka N. :
Immunohistochemical expression of cyclooxygenase (COX) isoforms and sialylated Muc1 mucins in human gallbladder carcinoma.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orland), May, 1999
- No. 42 Murata Y., Matsui H., Nakamori I., Yanaka A., Nakahara A., Muto H. :
Measurement of mucosal fluorescence intensity at gastric cancer's area for the evaluation of photodynamic therapy.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Orlando), May, 1999
- No. 43 Yanaka A., Suzuki H., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Muto H. :
Tetraprenylacetone prevents disruption of gastric mucosal barrier function during exposure to *Helicobacter pylori* vacuolating cytotoxin and/or ammonia.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Orland), May, 1999
- No. 44 Suzuki H., Yanaka A., Shibahara T., Muto M., Murata Y., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Muto H. :
A normal gastric surface mucous cell line (GSM06) monolayer as an excellent in vitro model for studying gastric mucosal barrier functions.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association
(Orland), May, 1999
- No. 45 中西 裕之, 福田 邦明, 富永 達郎, 牧野 維斗映, 谷中 昭典, 樫村 博正, 中原 朗, 田中 直見, 武藤 弘 :
粘膜下腫瘍様形態を呈した mucinous-gastric adenocarcinoma の症例.
第68回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1999
- No. 46 松崎 靖司, 千葉 俊也, 芳賀 真司, 齊藤 吉史, 新澤 岳, 軽部 真明, 安部井 誠人, 正田 純一, 田中 直見 :
肝細胞癌に対する新しい治療戦略—陽子線照射療法の治療の根拠とその効果.
第35回日本肝臓学会総会(東京), パラレルシンポジウム, 6月, 1999

- No. 47 正田 純一, 加納 雅仁, 浅野 徹, 上田 哲也, 入村 達郎, 古川 正人,
松崎 靖司, 田中 直見, 神谷 順一, 二村 雄次:
肝内結石症の発生, 進展にかかわる分泌型低分子ホスホリパーゼ A 2, 同受容体およ
びムチン遺伝子の発現と変動について.
第35回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1999
- No. 48 伊藤 進一, 松崎 靖司, 海野 理恵, 池上 正, 正田 純一, 田中 直見:
ConA 投与による自己免疫性肝炎類似の GVHR 動物モデル肝病変の進展—サイトカイン
の変動との関連—
第35回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1999
- No. 49 富永 達郎, 樫村 博正, 鈴木 かおり, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
食道疾患における telomerase 長および human telomerase reverse transcriptase の
臨床病理学的意義に関する研究
第16回臨床食道専門研究会(札幌), 6月, 1999
- No. 50 武田 裕子, 木澤 義之, 前野 哲博, 岡村 健二, 田中 直見:
筑波大学附属病院レジデント制における総合医コースの課題.
第22回日本プライマリ・ケア学会(つくば), 6月, 1999
- No. 51 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘, 内山 安男:
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシスに及ぼす細胞外 pH の影響.
第5回日本ヘリコバクター学会(新潟), 6月, 1999
- No. 52 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見:
コレステロール過飽和胆汁生成機序における胆嚢・小腸の生理運動機能の異常.
第16回日本胆膵生理機能研究会(弘前), 7月, 1999
- No. 53 本多 彰, 松崎 靖司, 正田 純一, 安部井 誠人, 田中 直見, Salen G., Tint GS.,
Shefer S., Maeda N.:
Sterol 27-hydroxylase ノックアウトマウスにおける胆汁酸生成: 脳腱黄色腫症(CTX)
との比較.
第6回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1999
- No. 54 加納 雅仁, 正田 純一, 浅野 徹, 松崎 靖司, 田中 直見, 上田 哲也, 岩崎 龍,
入村 達郎:
多発コレステロール胆石症の胆嚢における分泌型低分子 phospholipase A 2 およびム
チン遺伝子の発現と胆汁酸組成に対するウルソデオキシコール酸長期投与の効果.
第6回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1999
- No. 55 池田 和穂, 安部井 誠人, 清水 美知緒, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
各種胆汁中胆汁酸のコレステロール結晶析出性に対する影響.
第6回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1999
- No. 56 安部井 誠人, 清水 美知緒, 池田 和穂, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見,
河野 浩之, 矢野 崇:
各種脂肪酸のコレステロール胆石生成に対する効果比較: 魚油(エイコサペンタエン酸)
の胆石予防効果の特異性.
第6回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1999

- No. 57 富田 慎二, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見, 山口 高史:
ウルソデオキシコール酸(UDCA)長期投与の症痛発作および急性胆嚢炎予防効果.
第6回関東甲信越胆汁酸研究会(東京), 7月, 1999
- No. 58 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
Helicobacter pylori による胃粘膜萎縮のメカニズム —アンモニアによる胃粘膜上皮細胞のアポトーシスに及ぼす細胞外pHの影響について—
第19回ヒスタミンレセプター研究会(京都), 7月, 1999
- No. 59 松井 裕史, 村田 靖, 牧野 維斗映, 中原 朗, 武藤 弘:
ワークショップ 21世紀の内視鏡診断法
リアルタイム蛍光内視鏡装置による胃粘膜傷害の診断
第17回消化器レーザー内視鏡研究会(岐阜), 7月, 1999
- No. 60 平山 剛, 福田 邦明, 谷中 昭典, 櫻村 博正, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
回腸, 十二指腸に病変を認めた, 悪性リンパ腫(follicular lymphoma)の1例.
第256回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 9月, 1999
- No. 61 小山 捷平, 小池 直人, 足立 信也:
浸潤・転移胃癌のFasリガンド(FasL)発現増強と腫瘍浸潤リンパ球のアポトーシスの亢進に基づく癌の免疫学的エスケープ
第58回日本癌学会総会(広島), 9月, 1999
- No. 62 小林 国彦, Bouscarel B., 松崎 靖司, 田中 直見, 工藤 翔二:
CPT-11とその活性化体SN-38の腸上皮吸収を変化させる因子-pHとミセル
第58回日本癌学会総会(広島), 9月, 1999
- No. 63 三浦 光弘, 湯原 孝典, 村田 秀行, 竹村 博之, 赤間 高雄, 山根 一秀,
住田 孝之, 伊藤 進一, 安部井 誠人, 田中 直見:
妊娠中に重篤な肝障害を併発した成人ステイル病の1例.
第476回日本内科学会関東地方会(東京), 10月, 1999
- No. 64 松崎 靖司, 池上 正, Bouscarel B.:
UDCAの炎症性サイトカイン誘導性II A型PLA2の免疫誘導性と炎症性サイトカインのシグナル伝達分子への影響
第7回日本消化器関連学会週間, パネルディスカッション, (広島), 10月, 1999
- No. 65 松崎 靖司, 小林 国彦, 池上 正:
ハムスター分離腸細胞におけるイリノテカン(CPT-11)とその代謝産物の吸収機構の解析.
第7回日本消化器関連学会週間, シンポジウム, (広島), 10月, 1999
- No. 66 池澤 和人, 島倉 秀也, 設楽 佐代子, 丸山 常彦, 富永 達郎, 櫻村 博正,
鈴木 かおり, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
内視鏡生検組織を用いた食道病変におけるテロメラーゼ関連遺伝子発現の検討
第7回日本消化器関連学会週間(広島), 10月, 1999

- No. 67 池澤 和人, 島倉 秀也, 設楽 佐代子, 丸山 常彦, 富永 達郎, 櫻村 博正,
鈴木 かおり, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
Helicobacter pylori 除菌療法にて骨髓浸潤が消失し造血能の回復が得られた胃 MALT
リンパ腫の 1 例.
第58回日本消化器内視鏡学会総会(広島), 10月, 1999
- No. 68 松井 裕史, 村田 靖, 武藤 弘:
ラウンドテーブル 2 Research vehicle としての内視鏡
リアルタイム蛍光内視鏡装置による胃粘膜傷害の診断
第58回日本消化器内視鏡学会総会(広島), 10月, 1999
- No. 69 狩集 まゆみ, 斉藤 洋子, 福富 久之, 小泉 澄彦, 佐久間 正, 真田 勝弘,
中原 朗:
大腸癌検診における初回受診者群と非初回受診者群の比較検討
第37回日本消化器集団検診学会秋季大会(広島), 10月, 1999
- No. 70 仲田 智彦, 鬼沢 利夫, 浅野 豊, 白井 一則, 小松崎 秀文, 斉藤 洋子,
福富 久之, 内田 直孝, 櫻村 博正, 佐久間 正祥, 対馬 健祐, 西川 貴之,
平井 信二, 堀田 総一, 松本 尚志:
間接胃 X 線検査を用いた胃がん検診における技師の追加撮影について
第37回日本消化器集団検診学会秋季大会(広島), 10月, 1999
- No. 71 石川 直隆, 川又 英也, 藤来 秀俊, 嶋田 和広, 川崎 光利, 斉藤 洋子,
福富 久之, 石川 演美, 海老原玲子, 海老原次男, 影山 隆久, 川西 宣裕,
斎田 幸久, 中原 朗, 武藤 弘, 山口 高史:
間接胃 X 線検査で他部位チェックされた集検発見胃癌の検討
第37回日本消化器集団検診学会秋季大会(広島), 10月, 1999
- No. 72 吉田 正, 島倉 秀也, 池澤 和人, 田中 直見:
胆嚢上皮細胞における酸化コレステロールの細胞障害性と胆汁酸の影響.
第3回日本肝臓学会大会(広島), 10月, 1999
- No. 73 櫻村 博正, 富永 達郎, 鈴木 かおり:
Clarithromycin 耐性 Helicobacter pylori 株の胃液 PCR 蛍光検出法の開発と臨床応用
第7回日本消化器関連学会週間シンポジウム 臨床応用可能な分子生物学
(広島), 10月, 1999
- No. 74 Shoda J., Suzuki H., Tanaka N.:
The molecular expression levels of intracellular and canalicular membrane trans-
porters of cholesterol, phospholipid and bile acid in the liver of patients with
intrahepatic calculi, and etiological significance.
International Symposium 2. Jaundice and cholestasis-Recent advances in
basic science and clinical implication-(Hiroshima), Oct., 1999
- No. 75 川本 徹, 浅野 徹, 加納 雅仁, 正田 純一, 田中 直見, 小池 直人, 轟 健,
深尾 立:
胆道癌における Cyclooxygenase-2(COXs) 発現の検討.
第35回日本胆道学会総会(広島), 10月, 1999

- No. 76 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
 コレステロール過飽和胆汁生成機序における胆嚢・小腸の生理機能運動機能の異常とそれらの役割.
 パネルディスカッション『消化管と肝・胆・膵臓器相関』
 DDD-J(広島), 10月, 1999
- No. 77 正田 純一, 入村 達郎, 田中 直見:
 肝内結石症における異常胆汁生成の病態解析—低分子ホスホリパーゼ A2 とムチン遺伝子の発現と変動.
 ワークショップ『胆汁の分泌から濃縮・排泄まで』 DDD-J(広島), 10月, 1999
- No. 78 Abei M., Tanaka N.:
 Diagnosis of primary sclerosing cholangitis; Overview of current status and problems in Japan
 International Symposium 3C. Primary sclerosing cholangitis—
 (Hiroshima), Oct, 1999
- No. 79 福田 邦明, 安部井 誠人, 本橋 歩, 富永 達郎, 松崎 靖司, 田中 直見:
 内視鏡的バルーン拡張術(EPBD)が有効であった乳頭狭窄型乳頭括約筋機能不全(胆嚢摘出後症候群)の一例.
 第35回日本胆道学会総会(広島), 10月, 1999
- No. 80 鈴木 かおり, 櫻村 博正:
 胃癌および慢性胃炎粘膜におけるテロメラーゼ関連遺伝子の発現に関する検討
 パネルディスカッション 消化器疾患の好発癌状態
 第7回日本消化器関連学会週間(広島), 10月, 1999
- No. 81 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
 シンポジウム14: Hp 関連疾患 —Host or Strain? —H. pylori と胃十二指腸粘膜の相互作用
 第7回日本消化器関連学会週間(広島), 10月, 1999
- No. 82 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見, 中原 朗, 三浦 哲男, 山本 雅浩,
 福富 久之, 鈴木 洋史, 杉山 雄一:
 漢方製剤インテンコウ湯の利胆作用, 特に Genipin の作用機序に着目して.
 第8回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会教育講演会(真壁), 11月, 1999
- No. 83 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
 シンポジウム ヘリコバクター研究の新しい知見. Helicobacter pylori による十二指腸粘膜重炭酸分泌障害のメカニズム H. pylori (Hp) 由来空胞化毒素 (Vac A) の胃粘膜上皮細胞 (GSM06) の細胞間結合に及ぼす影響, 及び teprenone の Vac A 拮抗作用
 第27回日本実験潰瘍学会(長崎), 11月, 1999
- No. 84 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 内山 安男, 武藤 弘:
 アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシスのメカニズム
 第27回日本実験潰瘍学会(長崎), 11月, 1999

- No. 85 小野 由紀子, 櫻村 博正 :
シクロスポリン A 投与後に全結腸切除術を施行したステロイド抵抗性重症型潰瘍性大腸炎の一例
第 4 回つくば大腸肛門疾患懇話会(つくば), 11月, 1999
- No. 86 櫻村 博正 :
Helicobacter pylori 除菌後の内視鏡的組織学的胃炎の変化
第 7 回北関東 GI セミナー・シンポジウム(宇都宮), 11月, 1999
- No. 87 櫻村 博正 :
Helicobacter pylori 除菌前後の内視鏡および病理組織
第15回胃炎研究会・パネルディスカッション(東京), 11月, 1999
- No. 88 Mutoh M., Takahashi M., Yanaka A., Matsui H., Murata Y., Suzuki H.,
Wakabayashi K., Mutoh H. :
Suppression of cyclooxygenase-2 promoter activity on colon cancer cells by chemo-
preventive agents
7th United European Gastroenterology Week. (Rome), Nov, 1999
- No. 89 Matsui H., Murata Y., Nakamori I., Mutoh M., Mutoh H. :
Measurement of mucosal fluorescence intensity at gastric cancer's area for the
evaluation of photodynamic therapy
7th United European Gastroenterology Week. (Rome), Nov, 1999
- No. 90 Honda A., Salen G., Shefer S., Batta A.K., Tint S., Leitersdorf E., Xu G., Tint A.S.,
Matsuzaki Y., Shoda J., Tanaka N. :
Regulation bile acid biosynthesis sterol in sterol 27-hydroxylase knockout mice :
comparison with cerebrotendinous xanthomatosis.
50th Annual Meeting of American Association for the Study of the Liver Disease.
(Dallas), Nov, 1999
- No. 91 木村 淑子, 櫻村 博正, 福田 邦明, 伊藤 進一, 富永 達郎, 谷中 昭典,
中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見 :
微小胃動脈瘤を伴い血管造影及び塞栓術が有効であった難治性 Dieulafoy 潰瘍の 1 例.
第69回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1999
- No. 92 平山 剛, 福田 邦明, 若山 直美, 安部井 誠人, 正田 純一, 松崎 靖司,
田中 直見 :
晩発性皮膚ポルフィリン症を合併した慢性 C 型肝炎の 1 例.
第257回日本消化器病学会関東支部例会(東京), 12月, 1999
- No. 93 鈴木 かおり, 櫻村 博正 :
慢性胃炎とヘリコバクターピロリ感染
第14回茨城県消化性潰瘍研究会(つくば市), 12月, 1999

班研究報告

- No. 1 齊藤 吉史, 土井 幹雄, 杉谷 武彦, 青柳 啓之, 和田 光功, 松崎 靖司,
田中 直見, 石川 詔雄, 深尾 立, 齋田 幸久, 横瀬 智之, 相川 達也, 高橋 敦,
岡 裕爾:
肝細胞癌の早期発見, 早期診断, 治療システムの開発についての研究.
平成9年度茨城県がん臨床研究報告書, p15-19, 1999
- No. 2 西 雅明, 高橋 正彦, 小川 均, 中村 日出子, 村田 靖, 青木 弘道, 伊藤 祐二,
中願寺 義通, 松崎 靖司, 三田村圭二:
住民健診によるC型肝炎の調査と肝癌のハイリスク群の検討
平成9年度茨城県がん臨床研究報告書, p20-24, 1999
- No. 3 富田 慎二, 山口 高史, 国府田 博之, 松本 尚志, 平沼 孝之, 田中 直見,
安部井 誠人, 忠願寺 義通:
胆嚢癌及びその背景因子としての胆石症に関する研究.
平成9年度茨城県がん臨床研究報告書, p90-91, 1999
- No. 4 正田 純一, 加納 雅仁, 浅野 徹, 松崎 靖司, 田中 直見, 伊藤 晃成,
鈴木 洋史, 杉山 雄一, 宮崎 浩, 古川 正人, 神谷 順一, 二村 雄次:
肝内結石症における異常肝胆汁の生成と疾病肝における肝内および胆管側膜輸送蛋白
の発現異常について.
平成10年度肝内結石症班会議(名古屋), 1月18日, 1999
- No. 5 中原 朗, 松井 裕史, 村田 靖:
がん診断治療用光学機器の開発, 「粘膜蛍光画像化装置の開発」
厚生省がん研究助成金による研究報告集(平成10年度), p537-544, 1999
- その他
- No. 1 櫻村 博正:
GERDの病態と治療
東茨城郡・那珂医師会学術講演会(水戸市), 1月20日, 1999
- No. 2 田中 直見:
胆石症の成因と治療—最近の知見
日本消化器病学会北海道支部第18回教育講演会(札幌市), 3月6日, 1999
- No. 3 松崎 靖司:
慢性膵炎の診断と治療
足利医師会学術講演会(足利市), 3月19日, 1999
- No. 4 中原 朗:
「胃の病気にかからないために〜胃炎から胃癌まで, 最近の話題—胃炎と胃潰瘍」
日本消化器病学会甲信越支部市民公開講座, (長野市), 4月17日, 1999
- No. 5 松崎 靖司:
肝癌の治療戦略
富岡市甘楽郡医師会学術講演会(富岡市), 4月26日, 1999

- No. 6 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
高崎市医師会学術講演会(高崎市)，5月28日，1999
- No. 7 谷中 昭典：
消化器系疾患の検査
茨城県医師会講習会(水戸市)，6月12日1999
- No. 8 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
水戸市医師会学術講演会(水戸市)，6月22日，1999
- No. 9 櫻村 博正：
ピロリ菌の診断と治療の現況について
筑波メディカルセンター公開カンファレンス(つくば市)，7月21日，1999
- No. 10 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
桐生市医師会学術講演会(桐生市)，7月24日，1999
- No. 11 松崎 靖司：
肝細胞癌におけるB型肝炎ウイルス感染既往と各種癌関連因子との関係
県南地区医師会学術連絡会，教育講演，(つくば市)，7月26日，1999
- No. 12 谷中 昭典：
Helicobacter pylori 感染の診断と治療 現状と今後の展望について
下関市医師会学術講演会。(下関市)，9月3日，1999
- No. 13 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
日立市医師会学術講演会(日立市)，11月11日，1999
- No. 14 田中 直見：
コレステロール胆石症の成因と治療
多賀医師会講演会(北茨城市)，11月12日，1999
- No. 15 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
真壁郡真壁郡支部医師会学術講演会(真壁町)，11月25日，1999
- No. 16 松崎 靖司：
Child B, C 肝硬変患者に対するリーバクトの使用経験
県南学術講演会，教育講演，(つくば市)，11月26日，1999
- No. 17 谷中 昭典：
ランチョンセミナー 胃粘膜防禦，修復に果たす heat shock protein の役割
第27回日本実験潰瘍学会(長崎市)，11月26日，1999

2000年 (消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 Mutoh M, Takahashi M, Fukuda K, Matsushima-Hibiya Y, Mutoh H, Sugimura T, Wakabayashi K :
Suppression of cyclooxygenase-2 promoter-dependent transcriptional activity in colon cancer cells by chemopreventive agents with a resorcin-type structure.
Carcinogenesis 21(5) : 959-963, 2000
- No. 2 Mutoh M, Takahashi M, Fukuda K, Komatsu H, Enya T, Matsushima-Hibiya Y, Mutoh H, Sugimura T, Wakabayashi K :
Suppression by flavonoids of cyclooxygenase-2 promoter-dependent transcriptional activity in colon cancer cells : Structure-activity relationship.
Jpn J Cancer Res 91(7) : 686-691, 2000
- No. 3 Suzuki H., Mori M., Seto, K., Shibata F., Nagahashi S., Kawaguchi C., Suzuki M., Matsui H., Watanabe K., Miura S., Ishii H. :
Rat CXC chemokine GRO/CINC-1 paradoxically stimulates the growth of gastric epithelial cells.
Aliment Pharmacol Ther., 14 : 94-100, 2000
- No. 4 Murata Y., Matsui H., Hirano K., Kondo Y., Yanaka A., Nakahara A., Tanaka N., Muto H :
Autofluorescence in indomethacin-induced gastric mucosal lesions in rats.
J Gastroenterol 35 : 510-517, 2000
- No. 5 Fujii, Y., Matsura, T., Kai, M., Matsui H., Kawasaki H., Yamada K. :
Mitochondrial cytochrome C release and caspase-3-like protease activation during indomethacin-induced apoptosis in rat gastric mucosal cells.
Proc Soc Exp Biol Med., 224 : 102-108, 2000
- No. 6 Akiba S., Hatazawa R., Ono K., Hayama M., Matsui H., Sato T. :
Transforming growth factor-alpha stimulates prostaglandin generation through cytosolic phospholipase A(2) under the control of p11 in rat gastric epithelial cells.
Br J Pharmacol., 131 : 1004-1010, 2000
- No. 7 Nakajima N., Yamato S., Shimada K., Sato S., Kiyagawa S., Honda A., Miyamoto J., Shoda J., Ohya M., Miyazaki H. :
Assessment of drug concentration in tears in therapeutic drug monitoring: I. Determination of valproic acid in tears by gas chromatography/mass spectrometry with EC/NCI mode.
Ther Drug Monit, 22 : 716-722, 2000

- No. 8 Itoh S., Matsuzaki Y., Kimura T., Unno R., Ikegami T., Shoda J., Doy M., Fujiwara M., Tanaka N. :
Suppression of hepatic lesions in a murine graft-versus-host reaction by antibodies against adhesion molecules.
J Hepatology 32 : 587-595, 2000
- No. 9 Honda A., Salen G., Honda M., Batta AK, Tint GS, Xu G, Chen TS, Tanaka N., Shefer S. :
3-Hydroxy-3-methylglutaryl-coenzyme A reductase activity is inhibited by cholesterol and up-regulated by sitosterol in sitosterolemic fibroblasts.
J Lab Clin Med 135(2) : 174-179, 2000
- No. 10 Honda A., Salen G., Shefer S., Matsuzaki Y., Xu G, Batta AK, Tint GS, Tanaka N. :
Regulation of 25- and 27-hydroxylation side chain cleavage pathways for cholic acid biosynthesis in humans, rabbits, and mice: assay of enzyme activities by high-resolution gas chromatography-mass spectrometry.
J Lipid Res 41 : 442-451, 2000
- No. 11 Honda M., Tint GS., Honda A., Salen G., Shefer S., Batta AK., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Regulation of cholesterol biosynthetic pathway in patients with the Smith-Lemli-Opitz syndrome.
J Inherited Metabolic Disease 23 : 464-474, 2000
- No. 12 Suzuki K., Kashimura H., Ohkawa J., Itabashi M., Watanabe T., Sawahata T., Nakahara A., Mutoh H., Tanaka N. :
Helicobacter pylori-associated gastritis, wound healing and malignancy. Expression of human telomerase catalytic subunit gene in cancerous and precancerous gastric conditions.
J Gastroenterol Hepatology 15 : 744-751, 2000
- No. 13 Suzuki H., Yanaka A., Mutoh H. :
Luminal ammonia retards restitution of injured guinea pig gastric mucosa in vitro.
Am J Physiology 279 : G107-G117, 2000
- No. 14 Koyama S. :
Apoptotic depletion of infiltrating mucosal lymphocytes associated with Fas ligand expression by Helicobacter pylori-infected gastric mucosal epithelium: Human glandular stomach as a site of immune privilege.
Dig Dis Sci 45(4) : 773-780, 2000
- No. 15 Onaya H., Itai Y., Yoshioka H., Ahmadi T., Niitsu M., Okumura T., Akine Y., Matsuzaki Y., Doi M., Tsuji H., Tsujii H. :
Changes in the liver parenchyma after proton beam radiotherapy: evaluation with MR imaging.
Magnetic Resonance Imaging 18 : 707-714, 2000

- No. 16 Itoh S, Matsuzaki Y, Kimura T, Ikegami T, Shoda J, Fujiwara M, Tanaka N. :
Cytokine profile of liver-infiltrating CD4⁺T cells separated from murine primary
biliary cirrhosis-like hepatic lesions induced by graft-versus-host reaction.
J Gastroenterol Hepatolgy 15 : 443-451, 2000
- No. 17 鈴木かおり, 榎村 博正 :
胃癌および慢性萎縮性胃炎におけるテロメラーゼ関連遺伝子の発現
消化器科 31(1) : 26-31, 2000
- No. 18 榎村 博正, 鈴木かおり, 中原 朗, 板橋 正幸 :
Helicobacter pylori 除菌後の内視鏡および病理組織
Therapeutic Research 21(10) : 2540-2542, 2000
- No. 19 伊藤 進一, 松崎 靖司, 福田 邦明, 木村 淑子, 正田 純一, 安部井誠人,
田中 直見 :
肝管空腸吻合術後, 吸収不良症候群・蛋白漏出性胃腸症を呈した無痛性慢性膵炎の一
例
消化と吸収 23(2) : 147-152, 2000
- No. 20 三宅 和彦, 相川 達也, 船木 直也, 池田 有成, 峯 徹哉, 富 俊明, 佐藤 謙,
莊司 貞志, 成田 亨, 廣岡 昇, 太田 裕彦, 遠藤 康夫, 田所 昌夫, 池上 文詔,
大谷美代子, 田中 直見, 井上 昇, 石橋 勇, 神坂 和明, 山中 正己 :
C型慢性活動性肝炎に対するインターフェロン α -2a(ロフェロン[®]A, キャンフェロン[®]A)の治療効果
新薬と臨床 49(7) : 678-689, 2000
- No. 21 松崎 靖司, 千葉 俊也, 芳賀 真司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見 :
70歳以上の高齢者肝細胞癌患者の治療対策—QOL からみた陽子線照射療法—.
日本高齢消化器医学会誌 2(2) : 143-148, 2000
- No. 22 鈴木かおり, 榎村 博正, 富永 達郎, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 板橋 正幸 :
Helicobacter pylori 除菌前後の内視鏡及び病理組織学的胃炎の変化
TSUKUBA SYMPOSIUM 16 : 48-50, 2000
- No. 23 大原 三佳, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 平林かおる, 藤森 孝博 :
Helicobacter pylori 除菌後1年間経過を観察した低悪性度胃 MALT リンパ腫の2例
TSUKUBA SYMPOSIUM 16 : 56-62, 2000
- No. 24 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘. :
H. pylori (Hp) 由来空胞化毒素 (Vac A) の胃粘膜上皮細胞 (GSM06) の細胞間結合
に及ぼす影響, 及び teprenone の Vac A 拮抗作用
Ulcer Research 27 : 4-8, 2000
- No. 28 谷中 昭典. :
H. pylori 陽性十二指腸潰瘍に対する除菌治療後に発症した NSAIDs 起因性胃潰瘍の
1症例
Helicobacter Research 4 : 261-264, 2000

- No. 29 斎藤 洋子, 福富 久之, 真田 勝弘, 海老原次男, 太田代安津, 金原 章郎,
黒羽 昭夫, 菅野 千秋, 田沢 潤一, 中原 朗, 中村 光男, 西川 貴之, 仁平 武,
平沼 孝之, 堀田 総一, 松本 和美, 道下 宣成, 湊 志仁, 武藤 弘, 山口 高史:
間接胃X線検査を用いた胃がん検診のメリット・デメリット—間接胃X線撮影における
描出能・読影能からみた検討—
日本消化器集団検診学会誌, 38(5):571-578, 2000
- No. 25 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘, 内山 安男.:
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシスのメカニズム
Ulcer Research 27:157-160, 2000
- No. 26 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘.:
胃酸分泌抑制剤の長期投与が *Helicobacter pylori* 感染マウスにおける胃粘膜萎縮進展
に及ぼす影響.
胃分泌研究会誌 32:47-50, 2000
- No. 27 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘, 内山 安男.:
Helicobacter pylori による胃粘膜萎縮のメカニズム —アンモニアによる胃粘膜上皮
細胞アポトーシスに及ぼす細胞外 pH の影響について
Therapeutic Research 21 (Suppl.):141-144, 2000
- No. 30 関口 利和, 本郷 道夫, 中原 朗, 星原 芳雄:
T-593(Osutidine)の逆流性食道炎に対する臨床評価
薬理と治療 28(Suppl.2):597-607, 2000
- 総 説
- No. 1 松崎 靖司:
肝疾患における最近のトピックス —慢性肝炎患者の治療法とフォローアップから, 肝
癌の早期発見と新しい治療法まで—
埼玉県医学会雑誌, 34(5):714-719, 2000
- No. 2 松崎 靖司, 宮崎 照雄, 軽部 真明, 大越 教夫, 宮川 俊平, 田中 直見:
肝硬変における経口分岐鎖アミノ酸, タウリン投与の効果.
消化器科, 31(5):555-561, 2000
- No. 3 松崎 靖司:
慢性肝炎の病態と治療.
高崎医学, 50:18-23, 2000
- No. 4 松崎 靖司, 佐藤巳喜夫, 田中 直見:
特集: 転移性肝癌治療—最近の進歩, I 大腸癌肝転移, D 陽子線照射療法, 大腸癌肝
転移に対する放射線治療.
外科, 62(6):667-670, 2000
- No. 5 松崎 靖司, 千葉 俊也, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法 —治療法の根拠, その有効性と今後の展望—
消化器科, 30(5):614-620, 2000

- No. 6 海野 理恵, 松崎 靖司, 伊藤 進一, 池上 正, 安部井誠人, 正田 純一,
田中 直見:
自己免疫性肝炎モデルの肝リンパ球サイトカインの変動
日本臨床分子医学会記録, 37:80, 2000
- No. 7 中原 朗, 榎村 博正:
機能的な上部消化器疾患の薬物療法 (NUD・下垂胃・急性胃拡張・Dumping 症候群)
薬事新報, 2114:660-665, 2000
- No. 8 中原 朗, 榎村 博正:
Gardner 症候群, 領域別症候群シリーズ (神経症候群)
日本臨床, 30:53-55, 2000
- No. 9 中原 朗, 榎村 博正:
Ruvalcaba-Myhre-Smith 症候群, 領域別症候群シリーズ (神経症候群)
日本臨床, 30:68-70, 2000
- No. 10 中原 朗, 谷中 昭典, 榎村 博正, 田中 直見:
こうして使う内視鏡デジタル画像ファイリングー筑波大学附属病院における内視鏡デ
ジタル画像ファイリングの運用.
消化器内視鏡, 12(10):1363-1366, 2000
- No. 11 正田 純一, 加納 雅仁, 田中 直見:
炎症性サイトカイン誘導性II型ホスホリパーゼA2に対する効果
肝胆脾, 41:807-814, 2000
- No. 12 谷中 昭典, 田中 直見:
インターロイキン-1の遺伝子型は胃癌の発症に関与する
データ解説 1, Frontiers in Gastroenterology 5(4):406-407, 2000
- No. 13 榎村 博正, 田中 直見:
炎症性腸疾患における6-メルカオウトプリン代謝産物測定と薬理遺伝学的解析の意義.
データ解説 2, Frontiers in Gastroenterology 5(4):408-409, 2000
- No. 14 松崎 靖司, 田中 直見:
インターフェロン治療無効のC型慢性肝炎患者に対するインターロイキン-10投与の臨
床的検討
データ解説 3, Frontiers in Gastroenterology 5(4):410-411, 2000
- No. 15 正田 純一, 田中 直見:
ブラバスタチンはmdr 2P-糖蛋白遺伝子転写を増進させることによりフォスファチジ
ルコリンの胆汁中移行を増加させる
データ解説 4, Frontiers in Gastroenterology 5(4):412-413, 2000
- No. 16 安部井誠人, 田中 直見:
サイクリン依存性キナーゼインヒビター p27^{KIP1}の発現は胆嚢癌の進行度・予後と相関
する
データ解説 5, Frontiers in Gastroenterology 5(4):414-415, 2000
- No. 17 田中 直見:
胆汁酸の生成と代謝異常一特集にあたって—
The Lipid 11(3):218-219, 2000

- No. 18 本多 彰, 松崎 靖司, 田中 直見 :
先天性胆汁酸代謝異常.
The Lipid 11(3) : 236-242, 2000
- No. 19 正田 純一, 田中 直見 :
胆石症における胆汁酸代謝異常
The Lipid 11(3) : 251-259, 2000
- No. 20 谷中 昭典 :
Helicobacter pylori 除菌が NSAIDs 起因性胃潰瘍の病態に及ぼす影響.
Helicobacter Research 4 : 332-338, 2000
- No. 21 谷中 昭典 :
H pylori 感染による慢性胃炎と消化性潰瘍の病態の相違
消化器科 31 : 233-237, 2000
- No. 22 谷中 昭典, 武藤 弘 :
除菌療法の副作用とその予防法一
診断と治療 88 : 441-445, 2000
- No. 23 松井 裕史, 牧野維斗映. :
NSAID 起因性胃病変における自家蛍光物質生成の意義.
消化器科, 31, 113-120, 2000
- No. 24 田中 直見 :
先天性胆道拡張症, 膵管胆道合流異常.
内科 85(6) : 1225, 2000
- No. 25 田中 直見 :
無症状胆石をどうする.
ドクターサロン 44(7) : 530-533, 2000
- No. 26 福島 清乃, 松崎 靖司, 池上 正, 田中 直見 :
胆汁酸と大腸癌.
臨床医 26(7) : 1722-1725, 2000
- No. 27 田中 直見, 富田 慎二, 安部井誠人 :
消化器薬の使い方2001—胆道系疾患
medicina 37(12) : 1820-1822, 2000
- No. 28 奥田 茂, 酒井 正彦, 金子 栄蔵, 鈴木 弘明, 浅香 正博, 伊藤 誠, 大橋 計彦,
岡崎 和一, 中原 朗, 牧山 和也, 吉田 茂昭 :
内視鏡部設置に関するアンケート調査報告(IV).
日本消化器病学会誌, 42(6) : 1114-1119, 2000

著 書

- No. 1 田中 直見 :
原発性硬化性胆管炎の自己抗体
肝臓病—専門家にきく最新の臨床—戸田剛太郎, 沖田 極, 田中直見 編集 2 版,
中外医学社, 東京, p238, 2000

- No. 2 田中 直見：
閉塞性黄疸の診断
肝臓病一専門家にきく最新の臨床―戸田剛太郎，沖田 極，田中直見 編集 2 版，
中外医学社，東京，p276，2000
- No. 3 田中 直見：
胆道ドレナージ法の選択法。
肝臓病一専門家にきく最新の臨床―戸田剛太郎，沖田 極，田中直見 編集 2 版，
中外医学社，東京，p277，2000
- No. 4 田中 直見：
胆石症の治療法の選択。
肝臓病一専門家にきく最新の臨床―戸田剛太郎，沖田 極，田中直見 編集 2 版，
中外医学社，東京，p278-279，2000
- No. 5 田中 直見：
胆道ジスキネジーとは。
肝臓病一専門家にきく最新の臨床―戸田剛太郎，沖田 極，田中直見 編集 2 版，
中外医学社，東京，p287，2000
- No. 6 田中 直見：
コメットサインの意義。
肝臓病一専門家にきく最新の臨床―戸田剛太郎，沖田 極，田中直見 編集 2 版，
中外医学社，東京，p288，2000
- No. 7 田中 直見：
胆道疾患の診断と検査の進め方。
図説消化器病シリーズ13. 胆道疾患，田中 直見 編集，
medical view 社，東京，p6-13，2000
- No. 8 安部井誠人，田中 直見：
成因：コレステロール胆石。
図説消化器病シリーズ13. 胆道疾患，田中 直見 編集，
medical view 社，東京，p52-55，2000
- No. 9 田中 直見：
胆石。
胆嚢炎. 薬剤師のための服薬指導ガイド，第2版，和田 攻 編集主幹。
文光堂，東京 p688-691，2000
- No. 10 田中 直見：
胆汁酸製剤
Gastroenterology の足跡，中澤 三郎 編，
ライフサイエンス出版，東京，p220-223，2000
- No. 11 中原 朗：
胃炎(急性・慢性)
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療 (長尾 拓・岩坪 威 編)
共立出版，東京，p136-137，2000

- No. 12 中原 朗：
消化性潰瘍
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓・岩坪 威 編）
共立出版，東京，p138-140，2000
- No. 13 中原 朗：
便秘・下痢
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓・岩坪 威 編）
共立出版，東京，p141-142，2000
- No. 14 榎村 博正：
過敏性腸症候群
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓，岩坪 威 編）
共立出版社（東京），p143-144，2000
- No. 15 榎村 博正：
炎症性腸疾患
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓，岩坪 威 編）
共立出版社（東京），p145-146，2000
- No. 16 榎村 博正：
消化器癌〔胃癌・食道癌・大腸癌〕
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓，岩坪 威 編）
共立出版社（東京），p147-149，2000
- No. 17 榎村 博正：
痔疾患
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓，岩坪 威 編）
共立出版社（東京），p150-151，2000
- No. 18 富田 慎二，松崎 靖司：
急性胆嚢炎，胆管炎，胆石症
医療薬学Ⅲ，疾患と薬物治療（長尾 拓・岩坪 威 編）
共立出版，p160-166，2000
- No. 19 田中 直見：
全身倦怠感
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版（東京）p16-19，2000
- No. 20 武藤 弘：
食欲不振
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版（東京），p71-74，2000
- No. 21 中原 朗：
体重減少（やせ）
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版（東京），p86-90，2000

- No. 22 櫻村 博正：
消化管出血
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p119-124，2000
- No. 23 小山 捷平：
下痢と便秘
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p124-128，2000
- No. 24 正田 純一：
黄疸
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p129-134，2000
- No. 25 松崎 靖司：
肝，脾腫
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p308-312，2000
- No. 26 中原 朗：
消化管の内視鏡診断
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p324-326，2000
- No. 27 安部井誠人：
肝疾患における腹腔鏡検査の意義
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p326-327，2000
- No. 28 谷中 昭典：
良性消化管疾患の内科的治療
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p328-330，2000
- No. 29 安部井誠人：
良性肝・胆・脾疾患の内科的治療
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p331-333，2000
- No. 30 松井 裕史：
消化器の内視鏡的治療
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p333-334，2000
- No. 31 松崎 靖司：
悪性肝疾患の非観血的治療法
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p334-336，2000

- No. 32 正田 純一：
悪性胆・脾疾患の保存的治療
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p336-338，2000
- No. 33 松崎 靖司：
終末期医療
臨床医学の Minimum Essential 筑波大学医学専門学群「臨床医学の Minimum Essential」編集委員会編．金原出版(東京)，p338-339，2000
- No. 34 松崎 靖司：
放射線治療 C 陽子線治療
プラクティカル内科シリーズ 9，
肝硬変・肝細胞癌 診断の進め方と治療戦略
沖田 極 編集，南江堂，p153-156，2000
- No. 35 松崎 靖司：
胆石溶解薬，利胆薬．
エクセルナース・薬シリーズ [消化器編]，
滝川 一 監修，メディカルレビュー社，p100-107，2000
- No. 36 櫻村 博正：
Helicobacter pylori 感染症 遺伝子診断(消化器)検査値のみかた
第 2 版(中井利昭編)中外医学社(東京)，p163-166，2000
- No. 37 谷中 昭典：
潰瘍治療薬の基本
H.pylori 除菌時代の消化性潰瘍の治療，中村 孝司 編，
日本メディカルセンター，東京，p286-288，2000

学会発表

- No. 1 平山 剛，櫻村 博正，中原 朗，武藤 弘，田中 直見：
妊娠中に増悪をみとめた潰瘍性大腸炎の一例．
炎症性腸疾患学術講演会，(水戸)，1月，2000
- No. 2 大原 三佳，櫻村 博正，中原 朗，武藤 弘，田中 直見：
経過中のカリニ肺炎を認めた潰瘍性大腸炎の一例．
炎症性腸疾患学術講演会，(水戸)，1月，2000
- No. 3 松崎 靖司，田中 直見：
70歳以上の高齢者肝細胞癌患者の治療対策—QOL からみた陽子線照射療法—
第 2 回日本高齢消化器医学会議，(京都)，1月，2000
- No. 4 櫻村 博正：
内視鏡下採取胃液を用いた clarithromycin 耐性 Helicobacter pylori 株の分子生物学的診断と臨床応用
第22回茨城県消化器病懇話会，(水戸)，1月，2000

- No. 5 鈴木 かおり, 榎村 博正, 富永 達郎, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 板橋 正幸:
Helicobacter pylori 除菌前後の内視鏡及び病理組織学的胃炎の変化.
第22回茨城県消化器病懇話会, (水戸), 1月, 2000
- No. 6 大原 三佳, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 平林 かおる, 藤森 孝博:
Helicobacter pylori (Hp) 除菌治療を施行した low grade 胃 MALT リンパ腫
(MALToma) の2例.
第22回茨城県消化器病懇話会, (水戸), 1月, 2000
- No. 7 土井 幹雄, 斎藤 吉史, 辻 勝久, 和田 光功, 松崎 靖司, 鴨志田 敏郎,
横瀬 智之, 杉谷 武彦, 石川 詔雄, 田中 直見, 齋田 幸久, 中野 雅行:
癌の発生・進展過程における薬剤代謝酵素の役割に関する研究; 胃粘膜における cytochrome p-450 の発現.
第9回茨城がん学会, (水戸), 2月, 2000
- No. 8 西 雅明, 前田 裕史, 高橋 正彦, 小川 功, 松丸 一彦, 加納 恵, 佐藤 祐二,
宮原 直樹, 正田 純一, 松崎 靖司:
猿島地区における胆管癌高頻度発生に関する研究.
第9回茨城がん学会, (水戸), 2月, 2000
- No. 9 富田 慎二, 山口 高史, 国府田 博之, 松本 尚志, 平沼 孝之, 安部井 誠人,
忠願寺 義通:
胆嚢癌及びその背景因子としての胆石症に関する研究.
第9回茨城がん学会, (水戸), 2月, 2000
- No. 10 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘:
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシスのメカニズム
第11回消化管細胞機能研究会, (掛川), 2月, 2000
- No. 11 清水 美知緒, 安部井 誠人, 松崎 靖司, 池田 和穂, 正田 純一, 田中 直見:
魚油 (EPA) の胆嚢上皮細胞における抗炎症作用.
第6回肝胆膵疾患セミナー, (つくば), 3月, 2000
- No. 12 加納 雅仁, 正田 純一, 川本 徹, 轟 臈, 鈴木 洋史, 杉山 雄一, 小田 高司,
二村 雄次, 松崎 靖司, 田中 直見:
閉塞性胆汁うっ滞症におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝輸送蛋白の発
現異常と胆汁分泌機能—経皮経肝胆道ドレナージ (PTCD) 施行例における検討.
第6回肝胆膵疾患セミナー, (つくば), 3月, 2000
- No. 13 大原 三佳, 谷中 昭典, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見, 森下 由紀雄, 野口 雅之:
Helicobacter pylori (Hp) 陰性の逆流性食道炎により形成された Barrett 上皮から発生
したと考えられる食道腺腫の一例.
第258回日本消化器病学会関東支部例会, (大宮), 3月, 2000
- No. 14 松崎 靖司, 海野 理恵, 伊藤 進一, 池上 正, 安部井 誠人, 正田 純一,
田中 直見:
自己免疫性肝炎モデルの肝リンパ球サイトカインの変動.
第37回日本臨床分子医学会, (東京), 3月, 2000

- No. 15 清水美知緒, 安部井誠人, 松崎 靖司, 池田 和穂, 正田 純一, 田中 直見:
魚油(EPA)の胆嚢上皮細胞における抗炎症作用.
第37回日本臨床分子医学会, (東京), 3月, 2000
- No. 16 正田 純一, 加納 雅仁, 小田 高司, 神谷 順一, 二村 雄次, 鈴木 洋史,
杉山 雄一, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝内結石症における肝内および胆管側膜輸送蛋白の発現異常と異常肝胆汁の生成.
第86回日本消化器病学会総会, (新潟), 4月, 2000
- No. 17 富永 達郎, 櫻村 博正, 鈴木かおり, 中原 朗, 武藤 弘, 田中 直見:
食道病変における内視鏡生検組織を用いたテロメラーゼ活性およびテロメラーゼ関連
遺伝子発現の検討.
第86回日本消化器病学会総会, (新潟), 4月, 2000
- No. 18 鈴木かおり, 櫻村 博正:
慢性萎縮性胃炎における *Helicobacter pylori* 感染およびテロメラーゼ関連遺伝子の発
現に関する検討.
第86回日本消化器病学会総会, (新潟), 4月, 2000
- No. 19 松井 裕史, 村田 靖:
(パネルディスカッション) NSAIDs 起因性胃粘膜の自家蛍光による診断—組織過酸化
と蛍光物質生成との関係解明—.
第86回日本消化器病学会総会, (新潟), 4月, 2000
- No. 20 櫻村 博正:
Helicobacter pylori 耐性菌に対する新しいアプローチ.
第86回日本消化器病学会総会セミナー, (新潟), 4月, 2000
- No. 21 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
NSAIDs 胃潰瘍に対する *H. pylori* 除菌治療の壁 細胞刺激反応性に及ぼす影響.
第4回壁細胞研究会, (新潟), 4月, 2000
- No. 22 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
胃酸分泌抑制剤の長期投与が *H. pylori* 感染マウスにおける胃粘膜萎縮進展に及ぼす影
響.
第32回胃分泌研究会, (新潟), 4月, 2000
- No. 23 石毛 和紀, 平山 剛, 正田 純一, 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見:
開腹下生検によって診断しえた腭多形細胞癌(pleomorphic carcinoma)の1例.
第259回日本消化器病学会関東支部例会, (横浜), 5月, 2000
- No. 24 櫻村 博正, 鈴木かおり, 富永 達郎:
内視鏡下採取胃液を用いた clarithromycin 耐性 *Helicobacter pylori* 株の分子生物学
的診断と臨床応用, シンポジウム 臨床応用可能な分子生物学.
第59回日本消化器内視鏡学会, (京都), 5月, 2000
- No. 25 Le M, Weston R, Matsuzaki Y, Doi M, Bouscarel B.
CeCell proliferation and protein kinase C (PKC) isoform expression in cholestatic
hamster hepatocytes and cholangiocytes.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association.
(San Diego), 5月, 2000

- No. 26 Ikegami T, Ha L, Ceryak S, Kobayashi K, Matsuzaki Y, Bouscarel B.
Relationship between the initial uptake rate and cytotoxicity of Irinotecan (CPT-11) and its metabolites.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association.
(San Diego), 5月, 2000
- No. 27 Yanaka A., Suzuki H., Muto H., Uchiyama Y. :
AGA Research Forum : Prolonged acid inhibition accelerates gastric body atrophy in H. pylori-Infected C57/BL6 mice.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association.
(San Diego), 5月, 2000
- No. 28 Shoda J, Kano M, Oda K, Kamiya J, Nimura Y, Cohen DE, Feng L, Suzuki H, Sugiyama Y, Miyazaki H, Kawamoto T, Matsuzaki Y :
The low level expression of multidrug resistance of P-glycoprotein(MDR3) and phosphatidylcholine-transfer protein(PC-TP) in the liver of patients with intrahepatic calculi-a basic defect for the pathogenesis.
Annual Meeting of American Association for the Study of Liver Disease,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 29 Yoshida T, Matsuzaki Y, Honda A, Shimakura S, Ikezawa K, Tanaka N, Lee SP :
Determination of oxysterols in bile in the patients with biliary drainage.
American Annual Meeting of Association for the Study of Liver Disease,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 30 Shoda J, Oda K, Kamiya J, Nimura Y, Suzuki H, Sugiyama Y, Miyazaki H, Kawamoto T, Tanaka N :
The molecular and immunohistochemical expression of multidrug resistance - Associated protein(MRP) 3 in the liver and intestine of patients with cholestasis and its biological significance.
Annual Meeting of American Association for the Study of Liver Disease,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 31 Shimizu M, Abei M, Fukuda K, Matsuzaki Y, Tanaka N, Lee SP :
Lysophosphatidylcholine promotes mucus glycoprotein secretion by activating both arachidonic acid cascade and calcium dependent pathways in gallbladder epithelial cells in vitro.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 32 Kawamoto T, Asano T, Shoda J, Datta M, Todoroki K, Tanaka N, Fukao K, Miwa M :
Immunohistochemical expression of cyclooxygenase-2(COX-2) in gallbladder carcinoma-association of enhanced COX-2 expression with tumor progression.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000

- No. 33 Tominaga T, Kashimura H, Suzuki K, Ohkawa J, Itabashi M, Watanabe T, Nakahara A, Tanaka N :
Telomerase activity and expression of human telomerase catalytic subunit gene in esophageal lesions.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 34 Kawamoto T, Asano T, Shoda J, Todoroki K, Irimura T, Tanaka N, Fukao K :
Immunohistochemical expression of sialylated mucin and its association with the mode of recurrence in and T1 and T2 gallbladder carcinomas.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 35 Abei M, Shimizu M, Matsuzaki Y, Shoda J, Tanaka N :
Fish oil (Eicosapentaenoic acid) inhibits two pathways of mucus glycoprotein secretion in gallbladder epithelial cells.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 36 Kashimura H, Suzuki K, Tominaga T, Nakahara A, Tanaka N :
A nested PCR-fluorescence assay for the determination of 23S RNA gene mutations associated with clarithromycin-resistant *Helicobacter pylori* and its clinical application.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association, May
(San Diego), 5月, 2000
- No. 37 Suzuki H, Yanaka A, Nakahara A, Tanaka N, Muto H, Uchiyama Y :
The mechanism of gastric mucosal apoptosis induced by ammonia.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 38 Yanaka A, Suzuki H, Nakahara A, Tanaka N, Muto H :
Increased urease activity of *H.pylori* contributes to impaired duodenal mucosal bicarbonate secretion in duodenal ulcer.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 39 Murata Y, Matsui H, Kobayashi F, Nakamura Nagano Y, Makino I, Yanaka A, Nakahara A, Momo K, Tanaka N :
Immunohistochemical analysis for tissue peroxidation and apoptosis in *Helicobacter pylori* infection-induced gastritis in mongolian gerbils.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000

- No. 40 Matsuzaki Y, Miyazaki T, Karube M, Ogoshi N, Miyakawa S, Abei M, Shoda J, Tanaka N :
The role of branched-chain amino acids and aromatic amino acids of various tissues and the degenerations of skeletal muscle fiber in liver cirrhosis model rat.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 41 Yanaka A, Suzuki H, Nakahara A, Tanaka N, Muto H :
Prolonged acid inhibition increases apoptosis of fundic gland and accelerates gastric body atrophy in *Helicobacter pylori*-infected C57/BL6 mice.
Annual Meeting of American Gastroenterological Association,
(San Diego), 5月, 2000
- No. 42 Makino I, Matsui H, Murata Y, Nakamori I, Nakahara A, Yanaka A, Tanaka N :
Autofluorescence and tissue peroxidation in NSAIDS-induced acute gastric mucosal lesions in human volunteers.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(San Diego), 5月, 2000
- No. 43 Miyazaki T, Matsuzaki Y, Karube M, Ohgoshi N, Miyakawa S, Abei M, Shoda J, Tanaka N :
The alteration of taurine kinetics of various tissues in liver cirrhosis model rat and the condition of exercise fatigue.
International Association for the Study of the Liver-Asian Pacific Association
for the Study of the Liver Joint meeting, (福岡), 6月, 2000
- No. 44 Matsuzaki Y, Takagi H, Oka Y, Niizawa G, Nishi M, Nakajima K, Mori M, Tanaka N :
Efficacy of high dose natural interferon- α treatment for chronic hepatitis C in 210 Japanese patients -The logistic multiple regression analysis of the predictive factor.
International Association for the Study of the Liver-Asian Pacific Association
for the Study of the Liver Joint meeting, (福岡), 6月, 2000
- No. 45 Shoda J, Oda K, Nimura Y, Suzuki H, Sugiyama Y, Stengelin S, Kramer W, Matsuzaki Y, Tanaka N :
The molecular and immunohistochemical expression of multidrug resistance-associated protein(Mrp)3 in the liver and intestine of patients with cholestasis.
International Association for the Study of the Liver-Asian Pacific Association
for the Study of the Liver Joint meeting, (福岡), 6月, 2000
- No. 46 Shimizu M, Abei M, Matsuzaki Y, Fukuda K, Shoda J, Tanaka N :
fish oil(Eicosapentaenoic acid) ameliorates responses of biliary epithelial cells to lysophosphatidylcholine in vitro.
International Association for the Study of the Liver-Asian Pacific Association
for the Study of the Liver Joint meeting, (福岡), 6月, 2000

- No. 47 Honda A, Matsuzaki Y, Tanaka N, Salen G, Shefer S, Batta AK :
Regulation of side chain cleavage pathways for bile acid biosynthesis in cerebrotendinous xanthomatosis (CTX).
International Association for the Study of the Liver-Asian Pacific Association
for the Study of the Liver Joint meeting, (福岡), 6月, 2000
- No. 48 石田 博保, 黒沢 崇, 田内 雅史, 伊藤 進一, 瀬尾恵美子, 谷中 昭典,
樫村 博正, 中原 朗, 田中 直見 :
ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎に対し, 白血球除去療法を施行した一例.
第7回茨城県炎症性腸疾患研究会, (つくば), 6月, 2000
- No. 49 正田 純一, 加納 雅仁, 小田 高司, 二村 雄次, 鈴木 洋史, 杉山 雄一,
宮崎 浩, 松崎 靖司, 田中 直見 :
肝内結石症における肝内, 血管側膜および胆管側膜輸送蛋白の発現異常と異常肝胆汁
の生成. パラレルシンポジウム「胆汁酸・有機イオン研究の新たな展開」.
第36回日本肝臓学会総会, (福岡), 6月, 2000
- No. 50 安部井誠人, 清水美知緒, 松崎 靖司, 福田 邦明, 正田 純一, 田中 直見 :
魚油(エイコサペンタエン酸)の胆道上皮細胞における抗炎症作用: プロスタグラン
ジン産生, 細胞内カルシウムおよびムチン分泌に対する影響.
第36回日本肝臓学会総会, (福岡), 6月, 2000
- No. 51 福島 清乃, 松崎 靖司, 池上 正, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見 :
ウルソデオキシコール酸(UDCA)の, サイトカイン刺激伝達経路およびIIA型PLA2
遺伝子転写調節における修飾作用の検討
第36回日本肝臓学会総会, (福岡), 6月, 2000
- No. 52 吉田 茂正, 本多 彰, 松崎 靖司, 福島 清乃, 吉田 正, 正田 純一, 安部井誠人,
田中 直見 :
内因性ステロイドによる肝癌細胞増殖抑制機序の解明.
第36回日本肝臓学会総会, (福岡), 6月, 2000
- No. 53 宮崎 照雄, 松崎 靖司, 軽部 真明, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見 :
肝硬変モデルラットの各組織における分岐鎖アミノ酸への運動負荷の影響.
第36回日本肝臓学会総会, (福岡), 6月, 2000
- No. 54 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘 :
シンポジウム2 H. pylori 感染と胃分泌, 胃酸分泌抑制剤の長期投与が Helicobacter
pylori 感染マウスにおける胃粘膜萎縮進展に及ぼす影響
第6回日本ヘリコバクター学会, (東京), 6月, 2000
- No. 55 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 武藤 弘, 内山 安男 :
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシスのメカニズム
第6回日本ヘリコバクター学会, (東京), 6月, 2000
- No. 56 平山 剛, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
光化学療法による胃進行癌の治療.
第70回日本消化器内視鏡学会関東地方会, (東京), 6月, 2000

- No. 57 加納 雅仁, 佐藤 晋, 小林 正和, 正田 純一, 松崎 靖司, 安部井誠人,
田中 直見:
コレステロール胆石形成過程における胆嚢収縮機能低下の解析—胆嚢 CCK-A 受容体の
遺伝子発現量の変化とその意義.
第17回日本胆膵生理機能研究会, (つくば), 7月, 2000
- No. 58 荒木 真裕, 松本 尚志, 川西 宣裕, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見:
内視鏡的乳頭バルーン拡張術の乳頭括約筋機能に対する長期的な影響についての検討
—ニトログリセリン点滴静注下胆道シンチグラムを用いて—
第17回日本胆膵生理機能研究会, (つくば), 7月, 2000
- No. 59 安部井誠人, 清水美知緒, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見:
魚油(EPA)の胆嚢上皮細胞における抗炎症作用.
第17回日本胆膵生理機能研究会, (つくば), 7月, 2000
- No. 60 福田 邦明, 安部井誠人, 清水美知緒, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
リゾフォスファチジルコリン(LPC)の胆嚢上皮粘液糖蛋白(ムチン)分泌促進作用.
第17回日本胆膵生理機能研究会, (つくば), 7月, 2000
- No. 61 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健:
非ステロイド系抗炎症薬(NSAIDs)胃潰瘍に対する H. pylori 除菌治療の壁細胞 H2
受容体刺激反応性に及ぼす影響
第20回ヒスタミンレセプター研究会, (京都), 7月, 2000
- No. 62 武田 裕子, 岩川真由美, 田島 啓一, 佐藤 浩昭, 足立 信也, 東野英利子,
寺田 康, 山口 高史, 櫻村 博正, 岡村 健二, 田中 直見:
臨床研修における Teaching Award(教育賞)の設立と実施報告.
第32回日本医学教育学会, (仙台), 7月, 2000
- No. 63 伊藤 進一, 櫻村 博正, 福田 邦明, 木村 淑子, 大原 三佳, 平山 剛,
谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
消化管出血にて発見された胃原発悪性黒色腫の一例.
第260回日本消化器病学会関東支部例会, (宇都宮), 7月, 2000
- No. 64 柴原 健, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 中原 朗, 田中 直見:
ヒト消化管上皮細胞 monolayer および上皮内リンパ球ホーミングモデルの作成: ホー
ミングリンパ球表面接着因子の検討.
第4回北関東コロクラブ, (宇都宮), 9月, 2000
- No. 65 大原 三佳, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, 平林かおる, 藤森 孝博:
Helicobacter pylori 除菌治療を施行した low grade 胃 MALT リンパ腫の2例.
第261回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 9月, 2000
- No. 66 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗:
粘膜蛍光の画像化による Hp 感染の診断.
第21回日本レーザー医学会総会, (東京), 9月, 2000
- No. 67 小山 捷平:
がんの進展と TNF-related apoptosis-inducing ligand (TRAIL) とそのレセプター
分子 DR4, DR5, DcR2 の発現.
第59回日本癌学会総会(横浜), 10月, 2000

No. 68 Koyama S :

An immunological role of Fas ligand overexpression on *Helicobacter pylori*-infected gastric mucosal epithelium.

XIIIth International Workshop on Gastrointestinal Pathology and *Helicobacter pylori*(Rome), 10月, 2000

No. 69 伊藤 進一, 松崎 靖司, 福田 邦明, 木村 淑子, 大原 三佳, 平山 剛,
正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見 :

肝管空腸吻合術後, 吸収不良症候群・蛋白漏出性胃腸症を呈した無痛性慢性膵炎の一例.

第31回日本消化吸収学会総会(神戸), 10月, 2000

No. 70 齋藤 洋子, 福富 久之, 中原 朗, 櫻村 博正, 谷中 昭典, 平井 信二,
堀田 総一, 鴨志田敏郎, 三代 寧, 山口 高史, 松本 尚志, 田沢 潤一,
松木 康彦, 海老原次男, 対馬 健祐, 池田 和穂, Hassan M :

GERD に対する QUEST 問診表の有用性, Japan-Banladesh International GERD Study.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 71 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 中原 朗, 田中 直見, 内山 安男 :

H.pylori による胃粘膜傷害のメカニズム, 及びその修復に果たす HSP の役割.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 72 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗, 田中 直見, 内山 安男 :

アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシス阻止に果たす熱ショック蛋白の役割.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 73 柴原 健, 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見, 武藤 弘, Madara JL :

炎症性腸疾患における上皮細胞のキモカイン発現とリンパ球ホーミング.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 74 浅野 徹, 下西 学, 田辺 正, 川本 徹, 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司,
轟 健, 田中 直見 :

胆道癌における COX-2 発現とその生物学的意義.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 75 荒木 真裕, 松本 尚志, 川西 宣裕, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見 :

経乳頭的バルーン拡張術(EPBD)に伴う高アミラーゼ血症の実体と対策.

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 76 吉田 正, 松崎 靖司, 本多 彰, 島倉 秀也, 池澤 和人, 田中 直見 :

胆道感染症におけるドレナージ胆汁中の酸化コレステロール濃度の測定

第42回日本消化器病学会大会(神戸), 10月, 2000

No. 77 加納 雅仁, 正田 純一, 鈴木 洋史, 杉山 雄一, 小田 高司, 二村 雄次,
松崎 靖司, 田中 直見 :

閉塞性胆汁うっ滞におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝輸送蛋白の発現異常と胆汁分泌機能—経皮経肝胆道ドレナージ(PTBD)施行例における検討

第4回日本肝臓学会大会(神戸), 10月, 2000

- No. 78 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健:
障害胃粘膜 restitution に果たす nitric oxide(NO)の役割
—NO による胃粘膜上皮細胞漿膜側 K⁺channel 活性化と restitution の関連性—
第28回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 2000
- No. 79 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 柴原 健, 内山 安男:
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシス阻止に果たす熱ショック蛋白の役割.
第28回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 2000
- No. 80 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健:
胃酸および虚血ストレスがモルモット in vitro 胃粘膜に及ぼす影響
第28回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 2000
- No. 81 柴原 健, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘:
消化管上皮細胞におけるキモカイン発現と上皮内リンパ球遊走の検討
第28回日本実験潰瘍学会(東京), 11月, 2000
- No. 82 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
シンポジウム H. pylori 診療の最前線 H. pylori 除菌治療の適応疾患
第3回日本臨床腸内微生物学会, (東京), 11月, 2000
- No. 83 正田 純一, 鈴木 洋史, 田中 直見:
閉塞性胆汁うっ滞症におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝輸送蛋白の発現異常と胆汁分泌機能—経皮経肝胆道ドレナージ施行例における検討
第33回日本肝臓学会東部会, ワークショップ
「遷延化した肝内胆汁うっ滞の病態と治療」, (東京), 11月, 2000
- No. 84 安部井誠人, 吉田 郁雄, 伊藤 進一, 福田 邦明, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
出産後に黄疸が出現, 遷延した極めて稀な妊娠性肝内胆汁うっ滞遷延例の治療経験
第33回日本肝臓学会東部会, ワークショップ
「遷延化した肝内胆汁うっ滞の病態と治療」, (東京), 11月, 2000
- No. 85 新澤 岳, 松崎 靖司, 東野英利子, 田中 直見:
造影カラードプラ法による肝細胞癌に対する陽子線照射の効果判定
第33回日本肝臓学会東部会, (東京), 11月, 2000
- No. 86 黒澤 崇, 安部井誠人, 新澤 岳, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見, 板井 悠二, 土井 幹雄, 中野 雅之:
ステロイドが有効であった腫瘤形成性慢性肝炎合併硬化性胆管炎の2症例
第33回日本肝臓学会東部会, (東京), 11月, 2000
- No. 87 松崎 靖司, 宮崎 照雄, 軽部 真明, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
肝硬変における腓返りの発症機序解明とその対策の理論的背景
「肝疾患と諸臓器の病態—21世紀における総合診療の中心臓器として—」
第33回日本肝臓学会東部会(東京), 12月, 2000

No. 88 池澤 和人, 櫻村 博正:

生検部位の差異が *Helicobacter pylori* 感受性検査に及ぼす影響

パネルディスカッション「*Helicobacter pylori* 除菌治療における内視鏡の役割」

第71回日本消化器内視鏡学会関東地方会(幕張), 12月, 2000

No. 89 大原 三佳, 谷中 昭典, 中原 朗:

胃 MALT リンパ腫に対する *H. pylori* 除菌治療にはたす内視鏡の役割

第71回日本消化器内視鏡学会関東地方会(幕張), 12月, 2000

No. 90 田内 雅史, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:

HCV 抗体陽性肝硬変に合併した hepatic malignant lymphoma の1例

第262回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 12月, 2000

班研究報告

No. 1 1 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 小田 高司, 神谷 順一,
二村 雄次, 鈴木 洋史, 杉山 雄一:

肝内結石症におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝胆道系輸送蛋白の発現とその異常

厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症平成11年度第2回班会議,

H12.3.3(名古屋)

No. 2 正田 純一, 浅野 徹, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 上田 哲也,
杉本 幸彦, 市川 厚, 神谷 順一, 二村 雄次:

肝内結石症における慢性増殖性胆管炎ならびにムチン過分泌の病態因子の検討—プロスタグランジンE受容体の発現より—

厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症平成12年度第1回班会議,

H12.11.27(東京)

No. 3 田中 直見:

自己免疫性肝炎類似GVHRモデルにおける肝浸潤リンパ球サイトカインの変動. 厚生省特定疾患対策研究事業「難治性の肝疾患に関する研究」班

平成11年度報告書, p29-30, 2000

No. 4 田中 直見, 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 鈴木 洋史, 杉山 雄一,
宮崎 浩, 小田 高司, 神谷 順一, 二村 雄次:

肝内結石症におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝胆道系輸送蛋白の発現とその異常

厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症分科会平成11年度報告書,

p46-50, 2000

No. 5 中原 朗:

粘膜血流画像化装置の開発,

「10-37 がんの診断治療用光学機器の開発」,

平成11年度厚生省がん研究助成金による研究報告集, p765-768, 2000

- No. 6 中原 朗, 松井 裕史, 村田 靖:
 粘膜蛍光画像化装置の開発, がん診断治療用光学機器の開発.
 平成12年度厚生省班会議(東京), 10月6日, 2000
- 講演会, その他
- No. 1 谷中 昭典:
 H. pylori 除菌による胃粘膜病態の変化
 第6回茨城 Helicobacter 研究会, (水戸), 3月, 2000
- No. 2 松崎 靖司:
 CPT-11による下痢発症機序とその対策法
 県南地区医師会学術講演会, CPT-11講演会教育講演;
 (つくば), 3月18日, 2000
- No. 3 松崎 靖司:
 Child B,C 肝硬変患者における経口分岐鎖アミノ酸療法(基礎と臨床)
 第86回日本消化器病学会総会, ランチョンセミナー(指定講演)
 (新潟), 4月20日, 2000
- No. 4 牧野 勲, 阿部 高明, 向坂彰太郎, 松崎 靖司, 鈴木 洋史:
 胆汁酸の腸肝循環機構をめぐる最近の話題 一特に胆汁酸輸送トランスポーターにか
 かわる新しい知見一
 肝・胆・膵, 座談会, 41, 5, 2000
- No. 5 松崎 靖司:
 肝炎, 肝がんの治療戦略
 肝癌撲滅茨城の会, (日本肝臓学会共催, 市民公開講座)基調講演;
 5月27日(つくば), 2000
- No. 6 松崎 靖司:
 肝硬変モデルラットにおける蛋白代謝, 分岐鎖アミノ酸代謝変動一特に筋代謝と骨格
 筋線維の変化を中心に一
 第36回日本肝臓学会総会, サテライトシンポジウム(指定講演)
 (福岡), 6月8日, 2000
- No. 7 松崎 靖司:
 肝硬変における経口分岐鎖アミノ酸療法(基礎と臨床)
 第1回宮崎 BCAA 研究会, 特別講演(宮崎), 6月28日, 2000
- No. 9 田中 直見:
 肝疾患診断へのアプローチ
 平成12年度茨城社会保険指導者講習会伝達講習会(水戸), 7月15日, 2000
- No. 8 松崎 靖司:
 ウイルス肝炎の診断と治療.
 平成12年度茨城社会保険指導者講習会伝達講習会(水戸), 7月15日, 2000
- No. 10 安部井誠人:
 肝細胞癌の診断と治療
 平成12年度茨城社会保険指導者講習会伝達講習会(水戸), 7月15日, 2000

- No. 11 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
古河医師会学術講演会，（古河），10月11日，2000
- No. 12 中原 朗：
市民公開講座「急増する“癌”：大腸癌」
（勸）日本対ガン協会茨城県支部主催，つくば国際会議場，（つくば），10月21日，2000
- No. 13 樫村 博正：
消化性潰瘍および胃炎の最近の話題
（つくば），11月1日，2000
- No. 14 田中 直見，服部 光治，西 雅明，松崎 靖司，坂井 義法：
肝癌撲滅を目指した肝炎治療
Medical Tribune, 特別企画，座談会，11月16日，2000
- No. 15 松崎 靖司：
慢性膵炎の病態と治療
常陸太田医師会学術講演会（常陸太田），11月16日，2000
- No. 16 樫村 博正：
消化性潰瘍および胃炎の最近の話題
（古河），11月29日，2000
- No. 17 谷中 昭典：
胃粘膜防禦，修復に果たす Heat Shock Protein の役割
第30回創傷治癒学会サテライトシンポジウム，（東京），12月，2000

2001年 (消化器内科グループ)

原 著

- No. 1 Shibahara T, Wilcox JN, Couse T, Madara JL :
Characterization of epithelial chemoattractants for human intestinal intraepithelial lymphocytes.
Gastroenterology 120(1) : 60-70, 2001
- No. 2 Spyridon L., Irukayama-Tomobe Y., Miyauti T., Goto K., Nakahara A. :
Oxygen radicals mediate the final exacerbation of endothelin-1-induced gastric ulcer in rat.
Eur J.Pharmacology 413 : 121-129, 2001
- No. 3 Koyama S, Koike N, Adachi S. :
Fas receptor counterattack against tumor-infiltrating lymphocytes in vivo as a mechanism of immune escape in gastric carcinoma.
J Cancer Res Clin Oncol 127(1) : 20-26, 2001
- No. 4 Matsui H., Murata Y., Kobayashi F., Shiba R., Momo K., Kondo Y., Nakahara A., Muto H. :
Diclofenac-induced gastric mucosal fluorescence in rats.
Dig Dis Sci 46(2) : 338-344, 2001
- No. 5 Todoroki T., Kawamoto T., Koike N., Fukao, K., Shoda, J., Saida Y., Takahashi H. :
Treatment strategy for patients with middle and lower third bile duct cancer.
Br J Cancer 88 : 364-370, 2001
- No. 6 Si-Tahar M, Shanthi S, Shibahara T, Madara JL. :
Negative regulation of epithelium-neutrophil interactions via activation of CD44.
Am. J. Physiol. (Cell) 280 : C423-C432, 2001
- No. 7 Kawamoto T., Shoda J., Irimura T., Miyahara N., Furukawa M., Ueda T., Asano T., Kano M., Tanaka N., Koike N., Fukao K., Todoroki T. :
Expression of MUC1 mucins in the subserosal layer correlates with post-surgical prognosis of pT2 carcinoma of the gallbladder.
Clin Cancer Res 7 : 1333-1342, 2001
- No. 8 Honda A, Salen G, Matsuzaki Y, Batta AK, Xu G, Leitersdorf E, Tint GS, Erickson SK, Tanaka N, Shefer S :
Differences in hepatic levels of intermediates in bile acid biosynthesis between Cyp27-/- mice and CTX.
J Lipid Res 42 : 291-300, 2001
- No. 9 Shoda J., Oda K., Suzuki H., Sugiyama Y., Ito., K. Cohen D.E., Feng L., Kamiya J., Nimura Y., Miyazaki H., Kano M., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Metabolic defects of cholesterol, phospholipid, and bile acid in the liver of patients with intrahepatic calculi, and etiological significance.
Hepatology 33(5) : 1194-1205, 2001

- No. 10 Ohara K., Tatsuzaki H., Molotkova N.G., Oda T., Yuzawa K., Saida Y., Matsuzaki Y., Shimizu W., Todoroki T., Fukao K., Tanaka N., Itai Y. :
Utility of serum CA 19-9 monitoring in preoperative radiotherapy for pancreatic cancer.
Hepato-Gastroenterology 48 : 859-863, 2001
- No. 11 Honda A., Salen G., Matsuzaki Y., Batta AK., Xu G., Leitersdorf E., Tint GS, Erickson SK, Tanaka N, Shefer S :
Side chain hydroxylations in bile acid biosynthesis catalyzed by CYP3A are markedly up-regulated in Cyp27^{-/-} mice but not in celebroretinoid xanthomatosis.
J Biol Chemistry 276(37) : 34579-34585, 2001
- No. 12 Kobayashi K, Ceryak S, Matsuzaki Y, Kudoh S, Bouscarel B. :
Effect of bile acids on the uptake of irinotecan and its active metabolite, SN-38, in intestinal cells.
Biochem. Biophys. Acta. 1523 : 125-129, 2001
- No. 13 Ye YN., Liu ES., Shin VY., Koo MW., Li Y., Wei EQ., Matsui H., Cho CH. :
A mechanistic study of proliferation induced by Angelica sinensis in a normal gastric epithelial cell line.
Biochem Pharmacol. 61(11) : 1439-1448, 2001
- No. 14 Dekigai H., Nakamura H., Bai J., Tanito M., Masutani H., Hirota K., Matsui H., Murakami M., Yodoi J. :
Geranylgeranylacetone promotes induction and secretion of thioredoxin in gastric mucosal cells and peripheral blood lymphocytes.
Free Radic Res 35(1) : 23-30, 2001
- No. 15 Imamine S, Akbar F, Mizukami Y, Matsui H., Onji M. :
Apoptosis of rat gastric mucosa and of primary cultures of gastric epithelial cells by indomethacin: role of inducible nitric oxide synthase and interleukin-8.
Int J Exp Pathol 82(4) : 221-229, 2001
- No. 16 Mashige F., Tsuno NH., Maekawa M., Okada S., Tanaka N., Matsui S., Watanabe S., Nakahara K. :
Noninvasive combination assay of free L-fucose and sulfated bile acids in urine for diagnosis of liver and pancreatic diseases and solid tumor.
J Analytical Bio-Science 24(4) : 317-323, 2001
- No. 17 Unno R., Matsuzaki Y., Itoh S., Doy M., Shoda J., Tanaka N. :
Novel murine autoimmune-mediated liver disease model induced by graft-versus-host reaction and concanavalin A.
J Gastroenterol Hepatology 16(10) : 1149-1157, 2001

- No. 18 Shoda J., Kano M., Oda K., Kamiya J., Nimura Y., Suzuki H., Sugiyama Y., Miyazaki H., Todoroki T., Stengelin S., Kramer W., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
The expression levels of plasma membrane transporters in the cholestatic liver of patients undergoing biliary drainage and there association with the impairment of biliary secretory function.
Am J Gastroenterol 96(12) : 3368-3378, 2001
- No. 19 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
H. pylori 除菌治療の適応疾患
日本臨床腸内微生物学会誌 3 : 31-34, 2001
- No. 20 菅原 信二, 大原 潔, 板井 悠二, 中原 朗, 轟 健, 中島光太郎, 平井 信二 :
II-III期食道癌に対する放射線治療
Tsukuba symposium 17 : 49-56, 2001
- No. 21 安部井誠人, 清水美知緒, 松崎 靖司, 正田 純一, 田中 直見 :
魚油 (EPA) の胆嚢上皮細胞における抗炎症作用.
胆膵の生理機能, 17(1) : 55-58, 2001
- No. 22 清水美知緒, 安部井誠人, 福田 邦明, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
リゾフォスファチジルコリン (LPC) の胆嚢上皮粘液糖蛋白 (ムチン) 分泌促進作用.
胆膵の生理機能, 17(1) : 59-63, 2001
- No. 23 柴原 健, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 武藤 弘 :
消化管上皮内リンパ球遊走に関与する上皮細胞由来キモカインの検討
Ulcer Research 28 : 153-156, 2001
- No. 24 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健 :
傷害胃粘膜 restitution に果たす NO の役割—NO による胃粘膜上皮細胞漿膜側 K⁺ channel 活性化と restitution の関連性—
Ulcer Research 29 : 18-22, 2001
- No. 25 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健 :
胃酸および虚血ストレスがモルモット in vitro 胃粘膜に及ぼす影響
Ulcer Research 29 : 50-54, 2001
- No. 26 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 内山 安男 :
アンモニアによる胃粘膜上皮細胞アポトーシス阻止に果たす熱ショック蛋白の役割
Ulcer Research 29 : 185-187, 2001
- No. 27 徳永 健吾, 谷中 昭典, 山口 博之, 石田 均, 高橋 信一 :
Helicobacter pylori 培養上清およびアンモニアの胃酸分泌に及ぼす影響
Ulcer Research 29 : 188-191, 2001
- No. 28 谷中 昭典, 武藤 弘 :
H.pylori 除菌治療後における非ステロイド系抗炎症薬 (NSAIDs) 起因性胃潰瘍病態の変化
Therapeutic Research 22 (Suppl 1) : S84-S87, 2001

- No. 29 伊藤 進一, 松崎 靖司, 福田 邦明, 木村 淑子, 正田 純一, 安部井誠人,
田中 直見:
肝管空腸吻合術後, 吸収不良症候群・蛋白漏出胃腸症を呈した無痛性慢性肝炎の1例
消化と吸収 23(2):147-152, 2001
- No. 30 稲川 智, 中野 雅行, 辻 勝久, 阿竹 茂, 井坂 直秀, 村田聡一郎, 石川 詔雄,
松崎 靖司, 田中 直見, 深尾 立:
Budd-Chiari 症候群を背景とする結節性過形成の1例,
Liver Cancer 7(2):125-130, 2001
- 総 説
- No. 1 田中 直見:
脂肪肝
高脂血症 上 日本臨床増刊号, 707-709, 2001
- No. 2 田中 直見:
胆石症
高脂血症 上 日本臨床増刊号, 710-715, 2001
- No. 3 谷中 昭典:
H.pylori 除菌が NSAIDs 潰瘍の病態に及ぼす影響
臨床医 27:98-103, 2001
- No. 4 松井 裕史, 村田 靖, 牧野維斗映, 中原 朗:
レーザー内視鏡不可視情報の可視化
小児外科 33(1):15-19, 2001
- No. 5 谷中 昭典:
H.pylori による胃粘膜傷害機序
消化器科 32:218-224, 2001
- No. 6 松崎 靖司, 南木 融, 後藤美紀:
C型肝炎の検査と診断
微研ジャーナル友 24(2):3-10, 2001
- No. 7 田中 直見:
肝疾患診断へのアプローチ
茨城県医師会報 568:4-13, 2001
- No. 8 松崎 靖司, 田中 直見:
肝細胞癌に対する放射線療法 —とくに陽子線治療法の有効性, その適応と今後の展望—
消化器外科 24(5):737-743, 2001
- No. 9 海野 理恵, 松崎 靖司, 伊藤 進一, 田中 直見:
原発性硬化性胆管炎の薬物療法
肝胆膵 42(5):617-623, 2001
- No. 10 田中 直見:
ALP の上昇をどうみるか
Medical Practice 18(6):941-944, 2001

- No. 11 正田 純一, 加納 雅仁, 田中 直見:
コレステロール胆石症と胆汁中リン脂質異常
肝胆膵 43(6):1105-1112, 2001
- No. 12 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝癌の診断と治療—最新の研究動向—
日本臨床 59(6):659-664, 2001
- No. 13 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
H. pylori 除菌治療の適応疾患
治療学 35:824-827, 2001
- No. 14 松崎 靖司:
陽子線照射療法のがん治療への応用
薬事日報 9509:20, 2001
- No. 15 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝細胞癌に対する放射線療法—新しい陽子線照射療法の有効性とその適応
癌の臨床 47(11):1107-1114, 2001
- No. 16 中原 朗:
NUD と腹痛
Modern Physician 21(12):1647-1649, 2001
- No. 17 鈴木 英雄, 谷中 昭典:
NSAIDs 潰瘍の予防と治療
Medical Practice 18:2059-2062, 2001
- No. 18 安部井誠人:
胆石, 胆嚢炎・胆管炎
治療(2月増刊号) 2001;83:591-594
- No. 19 安部井誠人, 木村 泰三, 高木 一郎, 露口 利夫, 税所 宏光:
座談会「胆石症治療の最近の動向」
胆と膵 2001;22:617-634.
- No. 20 安部井誠人:
胆石症
臨床医(増刊号) 2001;27:430-437.

著 書

- No. 1 鈴木 英雄, 谷中 昭典:
急性腸炎
消化器疾患最新の治療 2001-2002.
戸田剛太郎, 杉町 圭蔵, 中村 孝司 編.
南江堂, (東京), p172-174, 2001

- No. 2 松崎 靖司, 宮崎 照雄, 軽部 真明, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
肝硬変患者における QOL 向上を目指す経口分岐鎖アミノ酸, タウリン療法: 蛋白維持
とこむら返りを中心に
ミレニウム消化器 2000(肝胆膵), 朝倉 均, 中澤 三郎 編集,
日本消化器病学会, (東京), p150-152, 2001
- No. 3 海野 理恵, 松崎 靖司, 伊藤 進一, 土井 幹雄, 正田 純一, 田中 直見:
自己免疫性肝炎類似 GVHR 動物モデルを用いた肝病変の進展とサイトカインの変動
ミレニウム消化器 2000(肝胆膵), 朝倉 均, 中澤 三郎 編集,
日本消化器病学会, (東京), p187-189, 2001
- No. 4 川本 徹, 正田 純一, 小池 直人, 浅野 徹, 轟 健, 深尾 立:
シリアル化 MUC1発現からみた ss 胆嚢癌の臨床病理学的検討
ミレニウム消化器 2000(肝胆膵), 朝倉 均, 中澤 三郎 編集,
日本消化器病学, (東京), p291-294, 2001
- No. 5 田中 直見:
胆石症
看護のための最新医学講座. 第 5 巻, 日野原重明, 井村 裕夫 監修,
中山書店, (東京), p261-265, 2001
- No. 6 田中 直見, 伊藤 進一:
原発性硬化性胆管炎
臨床肝臓病, 市田 文弘, 市田 隆文 編集,
日本メデイカルセンター, (東京), p147-152, 2001
- No. 7 松井 裕史, 武藤 弘:
消化器疾患とリズム
時間診療学 田村 康二 編,
永井書店, (大阪), p179-184, 2001
- No. 8 吉田 正, 田中 直見:
肝胆道疾患とリズム
時間診療学. 田村 康二 編,
永井書店, (大阪), p185-193, 2001
- No. 9 田中 直見:
胆石症. ナースのポケットに強い味方
病気と薬へのサポート, 中井 利昭, 田中 直見, 他 編集,
南山堂, (東京), p108-109, 2001
- No. 10 田中 直見:
胆道感染症. ナースのポケットに強い味方
病気と薬へのサポート, 中井 利昭, 田中 直見, 他 編集,
南山堂, (東京), p110-111, 2001
- No. 11 松崎 靖司:
体質性黄疸,
今日の治療指針, p422, 2001

- No. 12 松井 裕史, 中原 朗:
酸化ストレスマーカー: 自家蛍光による酸化ストレス評価,
酸化ストレスフリーラジカル医学生物の最前線, 吉川 敏一 編,
医歯薬出版株式会社, (東京), p127-130, 2001
- No. 13 鈴木 英雄, 谷中 昭典:
除菌療法の問題点 1) 副作用
実地医家のためのヘリコバクター・ピロリ除菌戦略
原澤 茂, 高橋 信一 編,
医薬ジャーナル社, (大阪), p116-121, 2001
- No. 14 松井 裕史, 大塚 盛男:
H-m 胃の病氣.
学生と健康 改訂第2版 国立大学保健管理施設協議会 編
南江堂, 東京, p141-142, 2001

学会発表

- No. 1 轟 健, 小池 直人, 中川 裕司, 川本 徹, 足立 信也, 清野研一郎, 谷口 英樹,
野末 睦, 高田 泰次, 湯沢 賢治, 深尾 立, 菅原 信二, 大原 潔, 斎田 幸久,
中原 朗, 伊藤 善哉:
進行食道癌に対する放射線化学療法—筑波大学の成績—
第23回茨城県消化器病懇話会, (土浦市), 1月, 2001
- No. 2 菅原 信二, 大原 潔, 板井 悠二, 中原 朗, 轟 健, 中島光太郎, 平井 信二:
II-III期食道癌に対する放射線治療
第23回茨城県消化器病懇話会, (土浦市), 1月, 2001
- No. 3 新澤 岳, 松崎 靖司, 田中 直見, 東野英利子, 板井 悠二:
造影カロードプラ法を用いた肝細胞癌陽子線照射療法の血流動態の検討
第7回肝血流動態イメージ研究会, (東京), 2月, 2001
- No. 4 石田 博保, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
CEA 高値を示した Cronkhite Canada 症候群の1例
第263回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 2月, 2001
- No. 5 武藤 倫弘, 高橋 真美, 若林 敬二, 谷中 昭典:
シクロオキシゲナーゼ-2 転写活性抑制作用による新規がん予防剤開発の検討
第13回消化管細胞機能研究会(静岡), 2月, 2001
- No. 6 浅野 徹, 川本 徹, 正田 純一, 加納 雅仁, 轟 健, 松崎 靖司, 田中 直見:
胆嚢癌における Cyclooxygenase-2(COX-2)および Prostaglandin E2 receptor(Eps)
発現の局在について.
第7回肝胆膵疾患セミナー, (つくば市), 3月, 2001
- No. 7 荒木 真裕, 松本 尚志, 川西 宣裕, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見:
内視鏡的乳頭バルーン拡張術による総胆管結石採石術後の膵炎合併症の検討
第7回肝胆膵疾患セミナー, (つくば市), 3月, 2001

- No. 8 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線療法の意義と適応; 一良好な QOL を目指した, Phase I/II 試験128例の解析一.
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 9 正田 純一, 鈴木 洋史, 松崎 靖司:
閉塞性胆汁うっ滞症におけるビリルビンおよび胆汁輸送にかかわる肝輸送蛋白発現異常と胆汁分泌機能 (ワークショップ)
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 10 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
H.pylori 除菌治療が NSAIDs 服用中の消化性潰瘍患者における胃粘膜病態に及ぼす影響—胃粘膜 IL-1 β の果たす役割— (ワークショップ)
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 11 牧野維斗映, 松井 裕史, 村田 靖, 中原 朗, 田中 直見, 大野 忠夫:
過酸化水素起因性胃粘膜上皮細胞傷害に対する HCl の効果.
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 12 松井 裕史, 村田 靖, 牧野維斗映, 中原 朗, 田中 直見:
胃粘膜傷害における過酸化部位の免疫組織学的検討—NSAID vs HP—.
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 13 川本 徹, 浅野 徹, 宮原 直樹, 正田 純一, 轟 健, 田中 直見, 入村 達郎:
胆嚢癌における MY.1E.12 binding MUC1 μ チン発現, および E-cadherin 発現と再発様式の関連性.
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 14 浅野 徹, 川本 徹, 正田 純一, 杉本 幸彦, 市川 厚, 下西 学, 田辺 忠, 轟 健, 松崎 靖司, 田中 直見:
胆嚢癌における Cyclooxygenase-2 (COX-2) および Prostaglandin E2 receptor (Eps) 発現の局在とその意義.
第87回日本消化器病学会総会, (東京), 4月, 2001
- No. 15 池澤 和人, 吉田 正, 島倉 秀也, 樫村 博正, 中原 朗, 松崎 靖司, 田中 直見:
薬剤感受性 Helicobacter pylori にもかかわらず複数回の除菌治療に失敗した胃潰瘍の1例.
第264回日本消化器病学会関東支部例会, (つくば市), 5月, 2001
- No. 16 稲村健太郎, 谷中 昭典, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見:
内視鏡的胃粘膜切除術を施行した1型胃カルチノイドの2例.
第264回日本消化器病学会関東支部例会, (つくば市), 5月, 2001
- No. 17 瀬尾恵美子, 安部井誠人, 黒澤 崇, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
家系内に多発した若年性非硬変性門脈圧亢進症の一例.
第264回日本消化器病学会関東支部例会, (つくば市), 5月, 2001
- No. 18 大原 三佳, 佐藤巳喜夫, 新澤 岳, 松崎 靖司, 田中 直見:
腹腔内遊離ガス像を伴った気腫性胆嚢炎の一例.
第264回日本消化器病学会関東支部例会, (つくば市), 5月, 2001

- No. 19 石田 博保, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
 腓醇素阻害剤抗生物質の持続動注療法にて軽快した急性壊死性膵炎の一例.
 第264回日本消化器病学会関東支部例会, (つくば市), 5月, 2001
- No. 20 宮崎 照雄, 松崎 靖司, 軽部 真明, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:
 肝硬変モデルラットにおけるタウリントランスポーター発現.
 第37回日本肝臓学会総会, (横浜), 5月, 2001
- No. 21 袴田 拓, 松崎 靖司, 田中 直見, 船附 清美, 石古 博昭, 井廻 道夫:
 HLA-A0206拘束性C型肝炎ウイルス特異的細胞障害性T細胞エピトープの同定—
 ELISPOT assayを用いた検討—.
 第37回日本肝臓学会総会, (横浜), 5月, 2001
- No. 22 佐藤巳喜夫, 松崎 靖司, 青木 康展, 西村 典子, 遠山 千春, 田中 直見:
 低用量 2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin 急性曝露によるラット肝の酸化ストレスの経時的変化.
 第37回日本肝臓学会総会, (横浜), 5月, 2001
- No. 23 浅野 徹, 正田 純一, 川本 徹, 轟 健, 杉本 幸彦, 市川 厚, 松崎 靖司,
 田中 直見:
 胆嚢癌における cyclooxygenase-2 および prostaglandin E 受容体の発現—癌進展に及ぼすアラキドン酸代謝活性化の役割について.
 第37回日本肝臓学会総会, (横浜), 5月, 2001
- No. 24 本多 彰, 松崎 靖司, 吉田 茂正, 福島 清乃, 安部井誠人, 正田 純一,
 田中 直見:
 薬物代謝酵素(CYP3A4)を介する胆汁酸合成経路.
 第37回日本肝臓学会総会, (横浜), 5月, 2001
- No. 25 Yanaka A., Suzuki H., Shibahara T., Nakahara A., Tanaka N.:
 Nitric oxide promotes restitution of injured guinea pig gastric mucosa via stimulation of basolateral K⁺ channels in migrating epithelial cells.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological (Research Forum)
 Association, (Atlanta), May, 2001
- No. 26 Kawamoto T., Todoroki T., Shoda J., Koike N., Asano T., Fukao T., Tanaka N.,
 Furukawa M.:
 Expression of sialylated MUC1 mucin and E-cadherin in pT2 carcinoma of the gallbladder—Their association with the model of recurrence and post-surgical survival.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 27 Abei M., Seo E., Kurosawa T., Fukuda K., Tanaka N.:
 Recurrence of sclerosing pancreato-cholangitis(pseudo-PSC) during long-term corticosteroid therapy.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001

- No. 28 Yoshida S., Honda A., Matsuzaki Y., Miyazaki H., Fujimoto Y., Tanaka N. :
 Mechanism of growth inhibition of human hepatoma cell line (Hep G2) by dehydroepiandrosterone and related steroids: Effects of glucose-6-phosphate dehydrogenase, HMG-CoA reductase and MAP-kinase activities.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 29 Niizawa G., Matsuzaki Y., Tohno E., Saitou Y., Shoda J., Abei M., Tanaka N., Itai Y. :
 Evaluation of hepatocellular carcinoma following proton radiotherapy using contrast enhanced doppler ultrasonography observation.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 30 Chuganji Y., Nakanishi H., Urushihara K., Yamamoto T., Araki A., Sasaki N., Momoi M., Tanaka S., Yamaguchi T., Matsumoto H., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
 Half-life of serum hepatitis C virus (HCV) RNA in the initial phase of the intravenous interferon- β therapy as a guide for overall efficacy.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 31 Shoda J., Asano T., Kawamoto T., Matsuzaki Y., Tanaka N., Oda K., Nimura Y., Ueda T., Sugimoto Y., Ichikawa A. :
 Expression of cyclooxygenase-2 (COX-2) and prostaglandin E receptors (EPs) in gallbladder carcinoma (GBca) - Association with tumor progression.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 32 Matsui H., Makino I., Nagano Y., Murata Y., Nakahara A., Tanaka N. :
 Does gastric acid secretion accelerate NSAID-induced tissue peroxidation in rat stomach?
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 33 Yanaka A., Suzuki H., Shibahara T., Nakahara A., Tanaka N. :
 Gastric fundic mucosal interleukin-1 β contributes to prevention of peptic ulcer relapse in H.pylori-positive, chronic NSAIDs users.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001
- No. 34 Miyazaki T., Matsuzaki Y., Karube M., Abei M., Shoda J., Tanaka N. :
 Influence of exercise to BCAA and AAA balances of various tissues in liver cirrhosis model rat.
 102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
 (Atlanta), May, 2001

- No. 35 Shibahara T., Yanaka A., Suzuki H., Madara J.L. :
Alteration of intestinal epithelial functions by intraepithelial lymphocyte homing.
102nd Annual Meeting of the American Gastroenterological Association.
(Atlanta), May, 2001
- No. 36 Yanaka A., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
Role of gastric fundic mucosal interleukin-1 β in prevention of peptic ulcer relapse
in patients with H.pylori positive chronic NSAIDs users.
第7回日本ヘリコバクター学会, 6月, 2001
- No. 37 柿木 重信, 柴原 健, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 榎村 博正, 片野 綱大,
曾根 博仁, 山田 信博, 田中 直見 :
ステロイド内服中に肺膿瘍を合併した潰瘍性大腸炎の一症例.
第8回茨城県炎症性腸疾患研究会, 6月, 2001
- No. 38 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 鈴木 洋史, 杉山 雄一,
小田 高司, 二村 雄次 :
閉塞性胆汁うっ滞におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝輸送蛋白の発現
異常と胆汁分泌機能—経皮経肝胆道ドレナージ (PTBD) 施行例における検討.
第1回東日本胆汁酸研究会, (東京), 7月, 2001
- No. 39 安部井誠人, 清水美知緒, 福田 邦明, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
魚油 (EPA) の胆嚢上皮細胞におけるムチン分泌抑制と抗炎症作用.
第1回東日本胆汁酸研究会, (東京), 7月, 2001
- No. 40 柴原 健, 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見 :
消化管上皮細胞におけるキモカイン発現と上皮内リンパ球遊走の検討.
第5回北関東コロクラブ, (前橋), 7月, 2001
- No. 41 田内 雅史, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見, 小池 直人, 轟 健 :
20年以上胆管拡張を指摘され, 確定診断に苦慮した粘液産生胆管癌の症例.
第265回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 7月, 2001
- No. 42 谷中 昭典 :
PPI 長期投与が Hp 感染マウス胃粘膜に及ぼす影響 —Omeprazole, Lansoprazole,
Rabeprazole の比較—
第2回消化管炎症と PPI 研究会, 8月, 2001
- No. 43 長野由美子, 松井 裕史, 牧野維斗映, 村田 靖, 中原 朗, 田中 直見,
大野 忠夫 :
過酸化水素起因性胃粘膜上皮細胞傷害に対する水素イオンの効果.
日本組織細胞培養学会, 8月, 2001
- No. 44 宮崎 香織, 若山真理子, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
著明な血小板減少と腹腔内側副血行路を認めた症例.
第10回県南肝疾患研究会, (つくば), 9月, 2001
- No. 45 小山 捷平, 小池 直人, 足立 信也 :
がんの進展と Caspase 8, -10及び FLICE-inhibitory protein (FLIP) 分子の発現.
第60回日本癌学会総会, (横浜), 9月, 2001

- No. 46 小野由紀子, 柴原 健, 中原 朗, 宮崎 香織, 松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見:
膀胱直腸瘻を合併したクローン病に高圧酸素療法を施行した1例.
第266回日本消化器病学会関東支部例会, (横浜), 9月, 2001
- No. 47 Koyama S.:
Fas receptor counterattack against infiltrating mucosal lymphocytes in vivo as an
immune privileged nature in human *H. pylori*-associated chronic gastritis.
66th Annual Scientific Meeting of American College of Gastroenterology
(Las Vegas), 10月, 2001
- No. 48 浅野 徹, 正田 純一, 田中 直見:
胆嚢癌における Cyclooxygenase-2(COX-2)およびプロスタグランジン E 受容体(EP)
の発現—アラキドン酸(AA)代謝活性化の癌進展機構にはたす役割
第37回日本胆道学会総会, (東京), 10月, 2001
- No. 49 安部井誠人, 若山真理子, 小野由紀子, 西 雅明, 富田 慎二, 山口 高史,
正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
硬化性膵胆管炎 (sclerosing pancreato-cholangitis) の臨床経過: ステロイドの有効
性と再発について
第37回日本胆道学会総会, (東京), 10月, 2001
- No. 50 川本 徹, 正田 純一, 轟 健:
MY.1E12 binding MUC1ムチン (MUC1) 発現型からみた pT2 胆嚢癌治療成績の検
討—staging と独立した予後因子としての可能性—
第37回日本胆道学会総会, (東京), 10月, 2001
- No. 51 小野由紀子, 柴原 健, 中原 朗, 宮崎 香織, 池田 和穂, 松山 夏子, 原 健,
松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見:
膀胱直腸瘻を合併したクローン病に高圧酸素療法を施行し1例
第6回茨城県南消化管疾患研究会, (つくば), 10月, 2001
- No. 52 稲村健太郎, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
人工胸水で施行可能となった横隔膜直下肝細胞癌の一例.
肝癌局所治療セミナー, (つくば), 10月, 2001
- No. 53 斉藤奈津子, 雪竹 義也, 田中 竜太, 長谷川 誠, 須磨崎 亮, 柴原 健,
斎田 幸久, 松井 陽:
消化管出血を反復した皮膚筋炎の1女児例
第28回日本小児栄養消化器病学会, (淡路島), 10月, 2001
- No. 54 福島 清乃, 松崎 靖司, 池上 正:
ウルソデオキシコール酸 (UDCA) のシグナル伝達経路における修飾作用 IL6刺激伝
達 Iia 型 PLA2遺伝子転写調節, NF-kB の発現における検討 (ワークショップ)
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 55 松崎 靖司, 本多 彰, 土井 幹雄:
肝・胆道疾患における薬物代謝酵素 CYP3A 発現の多様性. (ワークショップ)
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001

- No. 56 長野由美子, 松井 裕史, 村田 靖, 牧野維斗映, 中原 朗, 田中 直見, 大野 忠夫:
酸化ストレスに伴う胃粘膜上皮細胞障害に対する胃酸の役割.
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 57 谷中 昭典, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見:
傷害胃粘膜 restitution に果たす NO の役割—NO による胃粘膜上皮細胞漿膜側 K⁺
channel 活性化と restitution の関連性—.
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 58 柴原 健, 谷中 昭典, 松井 裕史, 鈴木 英雄, 中原 朗, 田中 直見:
Alteration of intestinal epithelial functions by intraepithelial lymphocyte homing.
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 59 浅野 徹, 正田 純一, 武藤 倫弘, 若林 敬二, 杉本 幸彦, 市川 厚, 下西 学,
田辺 忠, 川本 徹, 轟 健, 田中 直見:
胆嚢癌における Cyclooxygenase-2 (COX-2) およびプロスタグランジン E 受容体 (EP)
の発現—アラキドン酸 (AA) 代謝活性化の癌進展機構にはたす役割.
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 60 川本 徹, 正田 純一, 浅野 徹, 小池 直人, 轟 健, 深尾 立:
pT2胆嚢癌における Cyclooxygenase-2 (COX-2) 発現の意義—特に癌周囲間質におけ
る発現と再発形式, 予後について—.
第43回日本消化器病学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 61 荒木 真裕, 松本 尚志, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見:
ガイドワイヤー式内視鏡用超音波プローブを用いた十二指腸乳頭括約筋計測の試み.
第62回日本消化器内視鏡学会, (京都), 10月, 2001
- No. 62 正田 純一, 小田 高司, 二村 雄次, 鈴木 洋史, 杉山 雄一, 松崎 靖司,
田中 直見:
原発性肝内結石症における異常肝胆汁の生成機序—コレステロール・胆汁酸合成なら
びに肝輸送蛋白の発現異常より.
第5回肝臓学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 63 忠願寺義通, 中西 裕之, 荒木 昭博, 佐崎なほ子, 桃井 優, 田中 慧, 山口 高史,
松本 尚志, 松崎 靖司, 田中 直見:
HCV dynamics の pattern からみた IFN- β の治療効果.
第5回肝臓学会大会, (京都), 10月, 2001
- No. 64 冨永 達郎, 櫻村 博正, 鈴木かおり, 中原 朗, 田中 直見:
H.pylori 除菌前後におけるテロメラーゼ関連遺伝子の発現の胃粘膜における検討.
第62回日本消化器内視鏡学会総会, (京都), 10月, 2001
- No. 65 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
Helicobacter pylori (HP) 除菌後の逆流性食道炎発症機序に関する実験的検討.
第3回北関東・甲信越「GUT フォーラム」, (東京), 10月, 2001
- No. 66 黒澤 崇, 荒木 真裕, 松本 尚志, 川西 宣裕, 松崎 靖司, 中原 朗, 田中 直見:
内視鏡的バルーン拡張術による総胆管結石碎石術後の膵炎合併症の検討.
第164回茨城県内科集談会, (水戸), 11月, 2001

- No. 67 谷中 昭典, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見:
傷害胃粘膜 restitution に果たす NO, 及び growth factors の役割. (シンポジウム)
第9回北関東 GI セミナー, (宇都宮), 11月, 2001
- No. 68 加納 雅仁, 正田 純一, 田中 直見, 中原 朗, 三浦 哲男, 山本 雅浩,
福富 久之, 鈴木 洋史, 杉山 雄一:
漢方製剤インチンコウトウの効果, 特に Genipin の作用機序に着目して.
第10回日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会, (つくば), 11月, 2001
- No. 69 柿木 信重, 柴原 健, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見:
当院における胃癌に対する TS-1 の治療成績.
茨城県 TS-1 研究会, (つくば), 11月, 2001
- No. 70 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健:
食塩の胃内投与が *Helicobacter pylori* (Hp) 感染胃粘膜病態に及ぼす影響 (シンポジウム)
第29回日本実験潰瘍学会, 11月, 2001
- No. 71 張 松華, 鈴木 英雄, 田内 雅史, 柴原 健, 谷中 昭典:
PPI 長期投与が HP 感染マウス胃粘膜に及ぼす影響
第29回日本実験潰瘍学会, 11月, 2001
- No. 72 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 柴原 健:
Helicobacter pylori 感染胃粘膜上皮細胞に対する防御因子製剤の影響 — Teprenone と Cetraxate の作用機序の検討 —
第29回日本実験潰瘍学会, 11月, 2001
- No. 73 本多 彰, 松崎 靖司, 正田 純一, 安部井誠人, 田中 直見:
胆汁アルコール生合成における薬物代謝酵素 CYP3A の役割.
第23回胆汁酸研究会, (福岡), 12月, 2001
- No. 74 正田 純一, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 小田 高司, 二村 雄次,
鈴木 洋史, 杉山 雄一:
原発性肝内結石症における異常肝胆汁の生成機序—コレステロール・胆汁酸合成ならびに輸送蛋白の発現異常より.
第23回胆汁酸研究会, (福岡), 12月, 2001
- No. 75 池上 正, 松崎 靖司, 田中 直見, Bouscarel B:
DNA トポイソメラーゼ I 阻害剤誘導性細胞死に対するウルソデオキシコール酸の作用.
第23回胆汁酸研究会, (福岡), 12月, 2001
- No. 76 若山真理子, 松崎 靖司, 安部井誠人, 正田 純一, 田中 直見:
右一左シャントを伴う二次性肝外門脈閉塞症の一例.
第267回日本消化器病学会関東支部例会, (幕張), 12月, 2001
- No. 77 富永 達郎, 櫻村 博正, 鈴木かおり, 中原 朗, 田中 直見:
Helicobacter pylori 除菌前後における慢性胃炎粘膜でのテロメラーゼ関連遺伝子 (hTERT) 発現の検討
第17回胃炎研究会(東京), 12月, 2001

- No. 78 渡辺 文代, 松井 裕史, 鈴木 英雄, 柴原 健, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
 δ ALA 投与によって胃粘膜癌領域の蛍光診断 (PDD) が可能であった一例.
 第73回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 12月, 2001
- No. 79 牧野維斗映, 松井 裕史, 村田 靖:
 胃の炎症性病変とポルフィリン蛍光 (シンポジウム).
 第73回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 12月, 2001

班研究報告

- No. 1 松崎 靖司, 海野 理恵, 田中 直見:
 UDCA13年投与例の, 5回の経時的病理組織像, 生化学的検査変化の経過観察をし得た症例—UDCA とベザフィブレードの効果について—.
 厚生科学研究費補助金, 特定疾患対策研究事業
 「難治性の肝疾患に関する研究班」
 平成12年度第2回総会, (東京), 1月25日, 2001
- No. 2 松崎 靖司, 海野 理恵, 田中 直見:
 自己免疫肝炎類似 GVHR モデルにおける, 自己抗体の出現に関する検討.
 厚生科学研究費補助金, 特定疾患対策研究事業
 「難治性の肝疾患に関する研究班」
 平成12年度第2回総会, (東京), 1月25日, 2001
- No. 3 正田 純一, 浅野 徹, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 上田 哲也,
 杉本 幸彦, 市川 厚, 神谷 順一, 二村 雄次:
 肝内結石症における慢性増殖性胆管炎ならびにムチン過分泌の病態因子の検討—シクロオキシゲナーゼ2及びプロスタグランジン E 受容体の発現について—.
 厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症
 平成12年度第2回班会議, (東京), 1月31日, 2001
- No. 4 正田 純一, 浅野 徹, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 田中 直見, 杉本 幸彦, 市川 厚,
 入村 達郎:
 肝内胆管癌の進展にかかわる慢性増殖性胆管炎の役割—アラキドン酸代謝およびムチン形質より—.
 厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症
 平成13年度第1回班会議, (東京), 7月2日, 2001
- No. 5 田中 直見:
 UDCA13年投与例の5回の経時的病理組織像, 生化学的検査変化の経過観察し得た1症例—UDCA とベザフィブレードの効果について—.
 厚生労働省特定疾患対策研究事業「難治性の肝疾患に関する研究班」
 平成12年度研究報告書, p85, 2001
- No. 6 田中 直見:
 自己免疫肝炎類似 GVHR モデルにおける, 自己抗体の出現に関する検討.
 厚生労働省特定疾患対策研究事業「難治性の肝疾患に関する研究班」
 平成12年度研究報告書, p90, 2001

- No. 7 田中 直見, 正田 純一, 浅野 徹, 加納 雅仁, 松崎 靖司, 松本 幸彦, 市川 厚,
二村 雄次, 神谷 順一:

肝内結石症における慢性増殖性胆管炎ならびにムチン過分泌の病態因子の検討—シクロ
ロオキシゲナーゼ-2およびプロスタグランジンE受容体の解析より—

厚生省特定疾患消化器系疾患調査研究班肝内結石症分科会,
平成12年度研究報告書 P51-55, 2001

講演会その他

- No. 1 中原 朗:

今内視鏡で何が出来るか.

茨城県消化器内視鏡技師研修会
総合健診協会, (水戸), 1月20日, 2001

- No. 2 中原 朗:

今内視鏡による治療について (止血法・EMR・胃瘻増設術)

真壁郡医師会下館支部研修会
県西生涯教育センター, (下館), 1月24日, 2001

- No. 3 松崎 靖司:

検査室と臨床の接点, part 1: 肝疾患

関東甲信越検査技師会, 特別講演, (ひたちなか市) 1月, 2001

- No. 4 松崎 靖司:

肝と諸臓器の病態との関連—蛋白, アミノ酸代謝と, 薬物代謝及び発癌の面より

第4回湘南地区 NLD カンファレンス, 特別講演, (厚木), 2月, 2001

- No. 5 田中 直見:

コレステロール胆石症の成因と治療

姫路医師会講演会, (姫路市) 2月23日, 2001

- No. 6 Junichi Shoda:

The invited lecture "The pathogenesis of gallstones, an update"

(In Asan Medical Center, Seoul, Korea), March 29th, 2001

- No. 7 Junichi Shoda:

The invited lecture "The epidemiology and pathogenesis of hepatolithiasis in
Japan"

(In the Annual Meeting of The Korean Study Group for

Pancreatobiliary Diseases, Seoul, Korea), March 31st, 2001

- No. 8 Junichi Shoda:

The invited lecture "Biliary Tract Diseases and Mucin glycoproteins"

(In the University of Wonju, Wonju, Korea), April 2, 2001

- No. 9 中原 朗:

ヘリコバクター・ピロリの除菌療法 (除菌後の対処をふまえて)

取手医師会学術講演会,
取手北相馬保健医療センター医師会病院, (取手), 4月24日, 2001

- No. 10 田中 直見：
胆石症
県西総合病院 9月17日，2001
- No. 11 松崎 靖司：
アルコールと肝臓，
県民大学講座，講演，（水戸），9月，2001
- No. 12 松崎 靖司：
C型肝炎の最近のトピックス，
つくば薬剤師会セミナー，特別講演，（つくば），11月，2001
- No. 13 松崎 靖司：
肝炎，肝硬変と上手に付き合うために，
茨城肝臓病友の会，市民公開講座，（竜ヶ崎），12月，2001
- No. 14 牧野 勲，松崎 靖司，田妻 進，阿部 高明，平野 史倫：
座談会，UDCA 療法をめぐる controversy，
肝・胆・膵，43(6)，1123-1137，2001
- No. 15 松井 裕史：
消化器内視鏡下の蛍光計測
（招待講演）．レーザー学会学術講演第21回年次大会，2001
- No. 16 谷中 昭典：
GERD の病態と治療—最近の話題—
取手市医師会学術講演会（取手） 6月27日，2001．

2002年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 Tominaga T., Kashimura H., Suzuki K., Nakahara A., Noguchi M., Itabashi M., Ohkawa J., Tanaka N. :
Telomerase activity and expression of human telomerase catalytic subunit gene in esophageal tissues.
J Gastroenterology 37(6) : 418-427, 2002
- No. 2 Koyama S., Koike N., Adachi S. :
Expression of TNF-related apoptosis-inducing ligand (TRAIL) and its receptors in gastric carcinoma and tumor-infiltrating lymphocytes: a possible mechanism of immune evasion of the tumor.
J Cancer Res Clin Oncol, 128(2) : 73-79, 2002
- No. 3 Kawamoto T., Shoda J., Asano T., Ueda T., Furukawa M., Koike N., Fukao K., Tanaka N., Todoroki T. :
Expression of cyclooxygenase-2 in the subserosal layer correlates with postsurgical prognosis of pathological tumor stage 2 carcinoma of the gallbladder.
Int J Cancer 98 : 427-434, 2002
- No. 4 Asano T., Shoda J., Kawamoto T., Todoroki T., Mutoh M., Wakabayashi K., Ueda T., Shimonishi M., Tanabe T., Sugimoto Y., Ichikawa A., Tanaka N. :
Expression of cyclooxygenase-2 in carcinoma of the gallbladder: crucial role of arachidonate metabolism in tumor growth and progression.
Clin Cancer Res 8 : 1157-1167, 2002
- No. 5 Kano M., Shoda J., Satoh S., Kobayashi M., Matsuzaki Y., Abei M., Tanaka N. :
Increased expression of gallbladder cholecystokinin-A receptor in prairie dog fed a high-cholesterol diet and its dissociation with decreased contractility in response to cholecystokinin.
J Lab Clin Med 139 : 285-294, 2002
- No. 6 Matsuzaki Y., Bouscarel B., Ikegami T., Honda A., Doy M., Ceryak S., Fukushima S., Yoshida S., Shoda J., Tanaka N. :
Selective inhibition of CYP27A1 and of chenodeoxycholic acid synthesis in cholestatic hamster liver.
Biochim Biophys Acta 1588 : 139-148, 2002
- No. 7 Sasahara Y., Mutoh M., Takahashi M., Fukuda K., Tanaka N., Sugimura T., Wakabayashi K. :
Suppression of promotor-dependent transcriptional activity of inducible nitric oxide synthase by sodium butyrate in colon cancer cells.
Cancer Letter 177(2) : 155-161, 2002

- No. 8 Kaminishi M., Yamaguti H., Nomura S., Oohara T., Sakai S., Fukutomi H., Nakahara A., Kashimura H., Oda M., Kitahara T., Ichikawa H., Yabana T., Yagawa Y., Sugiyama T., Itabashi M., Unakami M., Oguro Y., Sakita T. :
Endoscopic classification of chronic gastritis based on a pilot study by the research for gastritis.
Digestive Endoscopy, 14 : 138-151, 2002
- No. 9 Yanaka A., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
EGF promotes gastric mucosal restitution by activating Na(+)/H(+) exchange of epithelial cells.
Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. 282 : G866-G876, 2002
- No. 10 Suzuki H., Yanaka A., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N., Muto H., Momoi T., Uchiyama Y. :
Ammonia-induced apoptosis is accelerated at higher pH in gastric surface mucous cells.
Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. 283 : G986-G995, 2002
- No. 11 Matsuzaki Y., Yoshida T., Takikawa H. :
Does ursodeoxycholic acid cause lichenoid eruption?
Gastroenterology. 122(5) : 1547, 2002
- No. 12 Matsuzaki Y., Miyazaki T., Miyakawa S., Bouscarel B., Ikegami T., Tanaka N. :
Decreased taurine concentration in skeletal muscles after exercise for various durations.
Med Sci Sports Exerc 34(5) : 793-797, 2002
- No. 13 Koyama S., Watanabe M., Iijima T. :
Esophageal intramural pseudodiverticulosis (diffuse type).
J Gastroenterol, 37(8) : 644-648, 2002
- No. 14 Matsuzaki Y. :
Coestimide: The efficacy of a novel anion-exchange resin in cholestatic disorders.
J Gastroenterol Hepatol 17(11) : 1133-1135, 2002
- No. 15 Matsuzaki Y., Miyazaki T., Ohkoshi N., Miyakawa S., Bouscarel B., Tanaka N. :
Degeneration of skeletal muscle fibers in the rat administrated carbon tetrachloride: similar histological findings of the muscle in a 64-year-old patient of LC with muscle cramp.
Hepatol ogy Res 24(4) : 368-378, 2002
- No. 16 Naito Y., Handa O., Takagi T., Ishikawa T., Imamoto E., Nakagawa S., Yamaguchi T., Yoshida N., Matsui H., Yoshikawa T. :
Ubiquitin-proteasome inhibitor enhances tumour necrosis factor-alpha-induced apoptosis in rat gastric epithelial cells.
Aliment Pharmacol Ther. 16 Suppl 2 : 59-66, 2002

- No. 17 Shin VY., Liu ES., Koo MW., Wang JY., Matsui H., Cho CH. :
Cigarette smoke extracts delay wound healing in the stomach: involvement of
polyamine synthesis.
Exp Biol Med (Maywood), 227(2) : 114-124, 2002
- No. 18 安部井誠人, 富永 達郎, 池田 和穂, 丸山 常彦, 小田 竜也, 轟 健, 正田 純一,
松崎 靖司, 田中 直見 :
経皮経肝胆嚢ドレナージ後のMTBE直接胆石溶解療法が奏功した高齢急性胆嚢炎合併
多発大胆嚢結石の1例
胆道 16(1) : 73-78, 2002
- No. 19 井戸 健一, 矢沢 貞夫, 神澤 輝実, 工藤 進英, 鈴木 一幸, 砂川 正勝,
田中 直見, 吉川 敏一, 上西 紀夫, 松野 正紀 :
保険金支払い案件からみた胆嚢摘出術に関連した偶発症の実態
一腹腔鏡的胆嚢摘出術と開腹による胆嚢摘出術との比較一
日消誌 99(7) : 850-852, 2002
- No. 20 富永 達郎, 樫村 博正, 鈴木かおり, 中原 朗, 田中 直見 :
Helicobacter pylori除菌前後における慢性胃炎粘膜でのテロメラーゼ関連遺伝子
(hTERT)発現の検討
Therapeutic research 23(6) : 1219-1224, 2002
- No. 21 斎藤 洋子, 福富 久之, 真田 勝弘, 海老原次男, 対馬 健祐, 中原 朗,
柿元まゆみ :
地域胃がん検診における間接胃X線法とペプシノゲン法の効果的な組み合わせの検討
日本消化器集団検診学会誌, 40(4) : 335-342, 2002
- No. 22 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健 :
食塩の胃内投与が Helicobacter pylori 感染胃粘膜病態に及ぼす影響
Ulcer Research 29 : 19-23, 2002
- No. 23 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健 :
Helicobacter pylori 感染胃粘膜上皮細胞に対する防御因子製剤の影響一Teprenone
とCetraxateの作用機序の検討
Ulcer Research 29 : 136-139, 2002
- No. 24 張 松華, 鈴木 英雄, 田内 雅史, 柴原 健, 谷中 昭典 :
PPI長期投与がHp感染胃粘膜に及ぼす影響
Ulcer Research 29 : 148-151, 2002

総 説

- No. 1 川本 徹, 正田 純一, 田中 直見 :
胆石症・胆嚢炎と Helicobacter species(spp.),
肝胆膵 45(1) : 15-19, 2002
- No. 2 田中 直見 :
胆嚢炎・胆管炎 (原発性硬化性胆管炎を含む)
検査値から読む病態と診断計画, 臨床医 28 : 1394-1395, 2002

- No. 3 田中 直見：
胆汁酸と胆石溶解薬，内科—100年のあゆみ（消化器）
日本内科学会雑誌 91(2)：552-555，2002
- No. 4 正田 純一，田中 直見：
肝内結石症における異常肝胆汁の生成と肝胆道系輸送蛋白の発現異常
BIO Clinica 17(11)：958-962，2002
- No. 5 上西 紀夫，中原 朗，佐藤 信紘，板橋 正幸：
第17回胃炎研究会総合討論
Therapeutic Research 23(6)：67-68，2002
- No. 6 池上 正，松崎 靖司：
UDCA のシグナル伝達経路における修飾作用
消化器科 36(1)：63-69，2003
- No. 7 松崎 靖司，千葉 俊也，田中 直見：
慢性 C 型肝炎患者の肝癌のフォローアップ戦略と，QOL からみた陽子線照射療法を中心とした治療戦略(解説/特集)
消化器科 35(5)：580-584，2002
- No. 8 松崎 靖司，本多 彰，土井 幹雄，田中 直見：
肝・胆道疾患における薬物代謝酵素 CYP3A
消化器科 35(6)：664-670，2002
- No. 9 松崎 靖司，千葉 俊也，田中 直見：
肝細胞癌に対する放射線療法 新しい陽子線照射療法の有効性とその適応(解説/特集)
癌の臨床【肝癌 診断・治療の最前線】
治療 47(11)：1107-1114，2002
- No. 10 松崎 靖司，伊藤 進一：
自己免疫性胆管炎とは
消化器の臨床 5(1)：34-39，2002
- No. 11 松崎 靖司：
NPO 法人：市民のための健康・医療ネットワーク
消化器病ネットワーク雑誌，たんじゅうさん，1(1)：話題 1，2002
- No. 12 正田 純一，小田 高司，鈴木 洋史，杉山 雄一，伊藤 晃成，神谷 順一，
二村雄次，宮崎 浩，加納 雅仁，松崎 靖司，田中 直見：
肝内結石症の疾病肝に認められたコレステロール，リン脂質，胆汁酸の代謝障害とそれらの結石成因における意義について
Selected Articles from HEPATOLOGY (Roche World Watch) 5(1)：14，2002
- No. 13 正田 純一：
小児と妊婦に対する UDCA 投与の報告
たんじゅうさん 1：18-19，2002
- No. 14 谷中 昭典，中原 朗，田中 直見：
H.pylori 除菌治療が NSAIDs 服用中の胃粘膜病態に及ぼす影響
消化器科 34：101-105，2002

- No. 15 谷中 昭典：
NSAIDs 潰瘍の難治要因
日本臨床 60 Suppl 2：559-561, 2002
- No. 16 谷中 昭典：
Helicobacter pylori ニュース
米国消化器病週間(DDW)－基礎－
Helicobacter Research 6：374-378, 2002
- No. 17 田内 雅史, 谷中 昭典：
消化性潰瘍の治療
Medicament News 1742：14-17, 2002
- No. 18 柴原 健, 田中 直見：
IBD と genetic link
病理と臨床 20：1274-1276, 2002

著 書

- No. 1 田中 直見：
胆道系の炎症（胆嚢炎，胆管炎，原発性硬化性胆管炎）
内科学書，島田馨責任編集，中山書店（東京）p1929-1932, 2002
- No. 2 田中 直見：
胆石症
Selected Articles 2003, p221-227, 2002
- No. 3 田中 直見, 吉田 正：
生活習慣病としての胆道疾患，消化器セミナー89，生活習慣病としての消化器疾患-最近の趨勢とその予防，荒川泰行, 中澤三郎編
へるす出版（東京）p185-191, 2002
- No. 4 田中 直見：
胆石症
図説消化器シリーズ3，肝・胆・膵の画像診断，恩地森一編，
medical view（東京）p116-123, 2002
- No. 5 中原 朗, 柴原 健：
ポリペクトミー（食道・胃の内視鏡治療）
（山中恒夫・片山修編）メジカルビュー社，p 86-91, 2002
- No. 6 中原 朗：
医学書院医学大辞典
（伊藤正男・井村裕夫・高久史麿）医学書院，2002
- No. 7 松崎 靖司, 田中 直見：
放射線療法－陽子線治療を中心に．
肝細胞癌治療マニュアル，山中若樹, 田中正俊, 坂元亨字編
南江堂（東京）p112-116, 2002

- No. 8 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見:
肝細胞癌に対する陽子線治療法の有効性? その適応と今後の展望.
肝癌の診断と治療
日本臨床社 (東京) p659-664, 2002
- No. 9 松崎 靖司:
肝細胞癌に対する陽子線照射療法の適応と限界
肝疾患診療のコツと落とし穴
中山書店 (東京) P112-113, 2002
- No. 10 松崎 靖司:
ウルソデオキシコール酸
消化器ナビゲーター, 滝川 一編
メディカルレビュー社 (東京) p276-277, 2002
- No. 11 谷中 昭典:
プロトンポンプ阻害剤の血管新生への影響と臨床的有用性
プロトンポンプ阻害薬のすべて
浅香正弘/千葉勉編
先端医学社 (東京) p83-84, 2002
- No. 12 松井 裕史:
活性酸素 (種)
TECHNICAL TERM 消化管
荒川哲男, 菅野健太郎, 吉川敏一 編
先端医学社, p 190-191, 2002

学会発表

- No. 1 柴原 健, 鈴木 英雄, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見:
当科における切除不能・再発胃癌の治療方針.
第24回茨城県消化器病懇話会, (土浦), 1月, 2002
- No. 2 松崎 靖司, 田中 直見:
慢性C型肝炎患者の肝癌早期発見のためのフォローアップ戦略.
第11回茨城がん学会, (水戸), 2月, 2002
- No. 3 松本 尚志, 荒木 眞裕, 山口 高史, 忠願寺義通, 松崎 靖司, 田中 直見:
C型慢性肝炎に対する高用量天然型インターフェロン α 療法における治療効果予測因子の多変量解析による検討
第11回茨城がん学会, (水戸), 2月, 2002
- No. 4 柴原 健, 谷中 昭典:
炎症性腸疾患における消化管上皮細胞のキモカイン発現とリンパ球ホーミング: 単層培養上皮細胞および上皮内リンパ球を用いたリンパ球ホーミングモデルの作製
第13回消化管細胞機能研究会 (掛川), 2月, 2002
- No. 5 谷中 昭典:
胃粘膜防禦, 修復に果たす Heat Shock Protein の役割
第20回 Cytoprotection 研究会 (京都), 2月, 2002

- No. 6 錦井 秀和, 若山真理子, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
AFP, PIVKA-II, HCG 高値を来した胃原発絨毛癌の症例
第268回日本消化器学会関東支部例会, (前橋), 2月, 2002
- No. 7 Matsui H., Nagano Y., Murata Y., Yanaka A., Shibahara T., Nakahara A.,
Tanaka N.:
Does gastric acid secretion accelerate NSAID-induced tissue peroxidation in rat
stomach?
12th World Congress of Gastroenterology,
Bangkok, (THAILAND), March, 2002
- No. 8 正田 純一, 鈴木 洋史, 田中 直見:
原発性肝内結石症における異常肝胆汁生成と肝輸送蛋白の発現異常. パネルディスカ
ッション「消化器疾患と胆汁酸研究; 今後の展開」
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 9 池上 正, Bouscarel B, 松崎 靖司:
グルカゴンレセプター・シグナリングと胆汁酸. パネルディスカッション「消化器疾
患と胆汁酸研究; 今後の展開」
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 10 宮原 直樹, 川本 徹, 正田 純一, 轟 健, 加納 亮, 入村 達郎, 河野 公俊,
松尾 憲一, 山田 雄一, 田中 直見:
胆嚢癌における N-acetylgalactosaminyl transferase (GalNAc-T) 発現とその意義
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 11 柴原 健, 中原 朗, 谷中 昭典, 松井 裕史, 田中 直見:
特殊型透明フードを用いた食道静脈瘤硬化療法
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 12 池澤 和人, 吉田 正, 牧野維斗映, 小島 真樹, 相川 達也, 松崎 靖司, 中原 朗,
田中 直見:
保険適応のない薬剤による Helicobacter pylori 除菌療法の臨床成績について(本邦に
おける OMM 除菌後3年以上の長期成績)
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 13 吉田 正, 島倉 秀也, 松崎 靖司:
胆道感染症における動脈硬化における酸化コレステロールの意義
シンポジウム「消化器疾患と動脈硬化」
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002
- No. 14 松井 裕史, 長野由美子, 村田 靖, 菅野 雅人, 谷中 昭典, 柴原 健, 中原 朗,
田中 直見:
NSAID 起因性胃粘膜障害による脂質過酸化に対する H2ブロッカー及び PPI の効果
第88回日本消化器病学会総会, (旭川), 4月, 2002

- No. 15 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗,
田中 直見 :
H. pylori 感染胃粘膜における酸分泌抑制機序の研究—高張食塩水の酸分泌抑制効果に
果たす IL-1 β の果たす役割—
第 6 回壁細胞研究会, (旭川), 4 月, 2002
- No. 16 鈴木 英雄, 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗,
田中 直見 :
プロトンポンプ阻害剤の長期投与が Helicobacter pylori i 感染胃粘膜に及ぼす影響
第 6 回壁細胞研究会, (旭川), 4 月, 2002
- No. 17 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
シンポジウム「Helicobacter pylori と胃癌。」食塩の胃内投与が Helicobacter pylori
感染胃粘膜病態に及ぼす影響
第 63 回日本消化器内視鏡学会総会, (甲府), 4 月, 2002
- No. 18 Yoshida T., Matsuzaki Y., Fukushima S., Honda A., Shimakura S., Tanaka N. :
Determination of oxysterols from the hepatic bile in the patients with obstructive
jaundice.
5th Hepato-Pancreato-Biliary Association, (Tokyo), April, 2002
- No. 19 Abei M., Fukuda K., Wakayama M., Shoda J., Matsuzaki Y., Tanaka N. :
Clinical course of sclerosing pancreatocholangitis (Pseudo-PSC) : Responses to
steroid therapy and recurrence.
5th Hepato-Pancreato-Biliary Association, (Tokyo), April, 2002
- No. 20 Shoda J., Kano M., Oda K., Nimura Y., Suzuki H., Sugiyama Y., Matsuzaki Y.,
Tanaka N. :
Expression levels of plasma membrane transporters in cholestatic liver of patients
undergoing biliary drainage(BD) and its association with the impairment of
biliary secretory function.
5th International Hepato-Pancreato-Biliary Association, (Tokyo), April, 2002
- No. 21 Fukuda K., Abei M., Ugai H., Seo E., Todoroki T., Hamada H., Tanaka N.,
Yokoyama K. :
Gene therapy for gallbladder cancer using replicating-competent E1mutated
adenoviral vectors.
5th International Hepato-Pancreato-Biliary Association,
(Tokyo), April, 2002
- No. 22 Shoda J., Asano T., Kawamoto T., Todoroki T., Tanaka N., Shimonishi M.,
Tanabe T., Sugimoto Y., Ichikawa A. :
Expression of cyclooxygenase-2(COX-2) and prostaglandin E-receptors(Eps) in
carcinoma of the gallbladder—Crucial role of arachidonate metabolism in tumor
growth and progression.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002

- No. 23 Suzuki H., Shoda J., Kano M., Matsuzaki Y., Tanaka N., Hirouchi M., Suzuki H., Sugiyama Y., Utsunomiya H., Oda K. :
Novel mutations identified in the human multidrug resistance-associated patient with Dubin-Johnson Syndrome(DJS).
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002
- No. 24 Shibahara T., Nakahara A., Suzuki H., Miyazaki K., Matsui H., Yanaka A., Tanaka N. :
Efficient endoscopic injection sclerotherapy using an original transparent hood.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002
- No. 25 Yanaka A., Tauchi M., Cho S., Suzuki H., Sugano M., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
Interleukin-1 β enhances hypertonic salt-induced acid suppression via stimulating release of endogenous prostaglandins by guinea pig fundic gastric mucosa in vitro.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002
- No. 26 Matsui H., Nagano Y., Sugano M., Murata Y., Yanaka A., Shibahara T., Nakahara A., Tanaka N. :
Fluorescence endoscopic diagnosis for gastric cancer's area after aminolevulinic acid treatment with a simultaneous endoscopic fluorescence analyzing system.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002
- No. 27 Fukuda K., Abei M., Ugai H., Yokoyama K., Tanaka N. :
Experimental gene therapy using tumor-specific replicating adenovirus vectors.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002
- No. 28 Yanaka A., Zhang S., Tauchi M., Sugano M., Oohara M., Suzuki H., Shibahara T., Matsui H., Nakahara A., Tanaka N. :
Research Forum: High salt diet accelerates progression of atrophy of H. pylori-infected gastric corpus mucosa in wild type C57/BL6 Mice, but not in IL-1 receptor knockout mice.
American Gastroenterological Association Meeting,
(San Francisco), May, 2002
- No. 29 Shoda J. :
Hepatolithiasis-Lessons from the East.
AGA Committe Sponsored Symposium.
Annual Meeting of the American Gastroenterological Association,
(San Francisco), May, 2002

- No. 30 Koyama S. :
Involvement of Fas receptor/Fas ligand system as a mechanism of immune privilege of human *H. pylori*-associated gastritis.
26th International Congress of Internal Medicine, (Kyoto), May, 2002
- No. 31 柿木 重信, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
慢性関節リウマチの経過中に出血を伴う反復性の腸炎を生じた1例
第269回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 5月, 2002
- No. 32 柿木 信重, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
慢性関節リウマチの経過中に出血を伴う反復性の腸炎を生じた1例
第9回茨城県炎症性腸疾患研究会, (つくば市), 5月, 2002
- No. 33 長野由美子, 松井 裕史, 菅野 雅人, 村田 靖, 柴原 健, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見 :
NSAIDによる胃粘膜脂質過酸化部位の検討
第24回フリーラジカル学会, (大阪), 6月, 2002
- No. 34 松崎 靖司, 千葉 俊也, 田中 直見 :
慢性C型肝炎患者発癌フォローアップ戦略と, QOLからみた陽子線照射療法による肝細胞癌治療戦略.
第38回日本肝臓学会総会, (大阪), 6月, 2002
- No. 35 海野 理恵, 松崎 靖司, 伊藤 進一, 土井 幹雄, 田中 直見 :
抗IL-10抗体投与による自己免疫性肝疾患類似のGVHR動物モデル肝病変の進展
第38回日本肝臓学会総会, (大阪), 6月, 2002
- No. 36 正田 純一, 浅野 徹, 川本 徹, 轟 健, 杉本 幸彦, 市川 厚, 松崎 靖司, 田中 直見 :
胆嚢癌におけるCyclooxygenase-2およびプロスタグランジンE受容体の発現-アラキドン酸代謝活性化の癌進展機構に果たす役割
第38回日本肝臓学会総会, (大阪), 6月, 2002
- No. 37 松崎 靖司, 池上 正, 本多 彰, 土井 幹雄, 福島 清乃, 正田 純一, 田中 直見 :
ハムスター閉塞性黄疸モデルにおける血中コール酸/ケノデオキシコール酸比上昇のメカニズムに関する検討
第38回日本肝臓学会総会, (大阪), 6月1, 2002
- No. 38 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄 :
シンポジウム「*H. pylori*の発癌メカニズム」
高塩分食はIL-1受容体を介して*H. pylori*感染マウスの胃粘膜萎縮進展を加速させる
第8回日本ヘリコバクター学会, (宇都宮), 6月, 2002
- No. 39 柴原 健, 中原 朗, 谷中 昭典, 松井 裕史, 田中 直見 :
特殊型透明フードを用いた食道静脈瘤硬化療法
第74回日本消化内視鏡学会関東地方会 (宇都宮),
ラウンドテーブルディスカッション, 6月, 2002
- No. 40 若山真理子, 中原 朗, 柴原 健, 松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見, 轟 健 :
診断に苦慮した脾十二指腸移行部原発腺癌の症例
第270回日本消化器病学会関東支部会, (横浜), 7月, 2002

- No. 41 Fukuda K., Abei M., Ugai H., Seo E., Todoroki T., Hamada H., Tanaka N., Yokoyama K :
Experimental gene therapy for gallbladder cancer using tumor-specific replicating E1 mutant adenoviral vectors.
第8回日本遺伝子治療学会, (東京), 7月, 2002
- No. 42 Koyama S. :
Fas ligand-mediated counterattack against tumor-infiltrative lymphocytes in vivo as a mechanism of immune escape in gastric carcinoma.
18th International Cancer Congress, (Oslo) July, 2002
- No. 43 中川 裕司, 轟 健, 菅原 信二, 柴原 健, 川本 徹, 小池 直人, 近藤 匠, 中原 朗, 斎田 幸久 :
TNM 分類 stage III 食道癌に対する治療体系を工夫した chemoradiotherapy の試み
第57回日本消化器外科学会総会, (京都), 7月, 2002
- No. 44 安部井誠人, 小島 寛, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
血液系悪性腫瘍に対する化学療法後に発症し, ラミブジン治療を施行した重症 B 型肝炎および Fibrosing Cholestatic Hepatitis の 2 症例
ラミブジン研究会, (つくば), 7月, 2002
- No. 45 谷中 昭典 :
高塩分食は IL-1 受容体を介して H. pylori 感染マウスの胃粘膜萎縮の進展を加速させる
消化管炎症と PPI 研究会, (京都), 8月, 2002
- No. 46 黒澤 崇, 石毛 和紀, 佐藤 大介, 鈴木 英雄, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見 :
診断に苦慮した肝疾患の症例
第12回県南肝疾患研究会, (つくば市), 9月, 2002
- No. 47 福田 邦明, 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 轟 健, 濱田 洋文, 横山 和尚, 田中 直見 :
胆嚢癌に対する腫瘍選択的増殖型 E1 変異アデノウィルスを用いた遺伝子治療実験: ノードマウス皮下移植モデル, 腹膜播種モデルでの検討
第38回日本胆道学会学術集会, (名古屋), 9月, 2002
- No. 48 正田 純一, 小田 高司, 田中 直見 :
閉塞性胆汁うっ滞症におけるビリルビンおよび胆汁酸輸送にかかわる肝輸送蛋白の発現異常と胆汁分泌機能—経皮経肝胆道ドレナージ (PTBD) 施行例における検討. ワークショップ「術前減黄の必要性和その評価」
第38回日本胆道学会学術集会, (名古屋), 9月, 2002
- No. 49 鈴木 英雄, 中原 朗, 谷中 昭典, 柴原 健, 松井 裕史, 田中 直見, 山口 高史 :
小腸転移を来した腎細胞癌の 1 例
第271回日本消化器学会関東支部例会, (東京), 9月, 2002

- No. 50 轟 健, 川本 徹, 近藤 匠, 中川 裕司, 菅原 信二, 斎田 幸久, 柴原 健,
中原 朗:
stage・食道癌 chemoradiotherapy 後の食道再発に対するサルベージサージャリーの一
例
第8回北関東機能温存手術研究会, (東京) 9月, 2002
- No. 51 小山 捷平, 小池 直人, 足立 信也:
がんの進展と NF- κ B, Caspase 3, Survivin 分子の発現.
第61回日本癌学会総会, (東京), 10月, 2002
- No. 52 福田邦明, 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 轟 健, 濱田 洋文, 横山 和尚, 田中 直見:
E1変異アデノウィルスの胆嚢癌に対する腫瘍融解効果とヒト正常細胞に対する安全性
の実験的解析
第61回日本癌学会総会, (東京), 10月, 2002
- No. 53 瀬尾恵美子, 安部井誠人, 福田 邦明, 鶴貝 英世, 村田 武英, 轟 健, 濱田 洋文,
田中 直見, 横山 和尚:
Uracil Phosphoribosyltransferase (UPRT) 遺伝子を導入した癌選択的増殖型アデノ
ウイルスベクターを用いた胆嚢癌の遺伝子治療
第61回日本癌学会総会, (東京), 10月, 2002
- No. 54 福田 邦明, 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 若山真理子, 田中 直見, 濱田 洋文,
横山 和尚:
ヒト胆嚢癌細胞における E1変異組み換えアデノウイルスの増殖特異性およびヒト正常
細胞に対する細胞障害性の比較検討
第25回日本分子生物学会, (横浜), 10月, 2002
- No. 55 瀬尾恵美子, 安部井誠人, 若山真理子, 福田 邦明, 鶴貝 英世, 村田 武英,
田中 直見, 濱田 洋文, 横山 和尚:
Uracil Phosphoribosyltransferase (UPRT) 遺伝子導入癌選択的増殖型 E1B-55kD 欠
損アデノウイルスベクターを用いた胆嚢癌の自殺遺伝子治療
第25回 日本分子生物学会, (横浜), 10月, 2002
- No. 56 若山真理子, 福田 邦明, 瀬尾恵美子, 安部井誠人, 鶴貝 英世, 田中 直見,
濱田 洋文, 横山 和尚:
胆嚢癌におけるヒト 5 型アデノウイルスの感染効率と Coxackie Adenovirus Receptor
および integrin 発現の相関
第25回 日本分子生物学会, (横浜), 10月, 2002
- No. 57 福田 邦明, 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 濱田 洋文, 横山 和尚, 田中 直見:
腫瘍特異的増殖アデノウィルスを用いた胆嚢癌に対する遺伝子治療の有効性の実験的
解析
第44回日本消化器病学会大会, (横浜), 10月, 2002
- No. 58 宮原 直樹, 正田 純一, 上田 哲也, 轟 健, 入村 達郎, 田中 直見:
胆嚢癌の浸潤・進展挙動にかかわるモノクローナル抗体 MY.IE12認識 MUC1 ムチンの
発現機序, および COX-2阻害剤によるその発現の抑止
第44回日本消化器病学会大会, (横浜), 10月, 2002

- No. 59 川本 徹, 正田 純一, 宮原 直樹, 入村 達郎, 河野 公俊, 松尾 憲一,
山田 雄次, 田中 直見, 轟 健:
ss 胆嚢癌における N-acetyl-galactosaminyl transferase-3 (GaINAcT3) 発現とその
意義
第44回日本消化器病学会大会, (横浜), 10月, 2002
- No. 60 鈴木 英雄, 中原 朗, 川本 徹:
癌関連粘液形質, モノクローナル抗体 MYIE12 認識 MUC1 ムチンは進行性大腸癌なら
びにその悪性挙動に関する有用な生物学的指標となり得るか? シンポジウム「進行癌
へ進展しやすい大腸癌: 発生と発育進展からみて」
第44回日本消化器病学会大会, (横浜), 10月, 2002
- No. 61 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗,
田中 直見:
高塩分食は IL-1 受容体を介して H. pylori 感染マウスの胃粘膜萎縮進展を加速させる
第44回日本消化器病学会大会, (横浜), 10月, 2002
- No. 62 齋藤 洋子, 福富 久之, 松井 義博, 田沢 潤一, 仁平 武, 堀田 総一, 岡 裕爾,
真田 勝弘, 中原 朗:
大腸がん検診発見確定大腸がんの陽性頻度, 受診回数, 便潜血濃度の検討
第40回日本消化器集団検診学会 (横浜) 10月, 2002
- No. 63 谷中 昭典:
胃粘膜防禦, 修復に果たす Heat Shock Protein の役割
第 4 回 GGA-HSP 研究会, (東京), 10月, 2002
- No. 64 Matsui H., Matsuzaki Y., Nagano YN., Sugano M., Murata Y., Nakahara A.:
NSAID treatment induces gastric mucosal peroxidation of oxyntic glands.
2nd International Symposium on Antioxidants in Nutrition and
Therapy Mechanisms in Physiology- Pathology- Pharmacology,
(Bali), 10月, 2002
- No. 65 松井 裕史:
NSAIDs と酸, free radical, シンポジウム「NSAIDs と消化管病変」
第10回北関東 GI セミナー, (つくば市), 11月, 2002
- No. 66 谷中 昭典, 張 松華, 田内 雅史, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史:
高塩分食は IL-1 受容体を介して H. pylori 感染マウスの胃粘膜萎縮進展を加速させる
第30回日本実験潰瘍学会, (東京), 11月, 2002
- No. 67 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
インチンコウ湯 (TJ-135) の投与により自覚症状並びに肝機能障害の改善を認めた原
発性硬化性胆管炎の 1 症例,
第11回 日本東洋医学会関東甲信越支部茨城県部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 68 佐藤巳喜夫, 松崎 靖司, 田中 直見:
非 B 非 C 型肝炎細胞癌における HBV の存在. シンポジウム「非 B 非 C 型肝炎細胞癌の実
態」
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002

- No. 69 安部井誠人, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝胆道疾患診療における EBM 適応上の問題点と対策. パネルディスカッション「肝疾患における EBM の検証」
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 70 袴田 拓, 松崎 靖司, 田中 直見:
C型肝炎多発地域に関する疫学概要〜福島県 A 郡 B 村〜.
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 71 福田 邦明, 安部井誠人, 瀬尾恵美子, 若山真理子, 横山 和尚, 田中 直見:
胆嚢癌に対する EI 変異腫瘍制限増殖型アデノウイルスの有効性および安全性の検討
第34回 日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 72 瀬尾恵美子, 安部井誠人, 福田 邦明, 若山真理子, 横山 和尚, 田中 直見:
癌選択的増殖型 uracil phosphoribosyl-transferase (UPRT) 遺伝子導入アデノウイルスベクターを用いた胆嚢癌の遺伝子治療の実験的解析
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 73 本多 彰, 吉田 正, 松崎 靖司, 福島 清乃, 吉田 茂正, 田中 直見:
血清コレステロール変動時における胆汁酸合成マーカーの有用性に関する検討
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 74 池上 正, 松崎 靖司, 稲村健太郎, 田中 直見:
塩酸イリノテカン誘導性細胞死におけるウルソデオキシコール酸の作用
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 75 加納 雅仁, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
コレステロール胆石形成過程における胆嚢収縮機能低下の解析-胆嚢 CCK-A 受容体の遺伝子発現量の変化とその意義
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 76 黒澤 崇, 鈴木 英雄, 佐藤 大介, 石毛 和紀, 安部井誠人, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
初回治療より19年の長期生存が得られた肝細胞癌の1例
第34回 日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 77 軽部 真明, 宮崎 照雄, 松崎 靖司, 田中 直見:
四塩化炭素投与ラット肝硬変モデルにおける, タウリンの抗酸化ストレス作用, 及び抗線維化作用の検討
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 78 岡部 裕一, 鈴木 英雄, 安部井誠人, 黒澤 崇, 石毛 和紀, 松崎 靖司, 田中 直見:
著明な脾腎シャントによる肝性脳症に対し BRTO が奏功した1例
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002
- No. 79 中西 裕之, 伊藤 ゆみ, 松田 貴子, 鈴木 伸治, 荒木 昭博, 佐崎なほ子, 桃井 優, 藤木 和彦, 忠願寺義通, 松崎 靖司, 田中 直見:
肝移植で発見され, 12年の経過を追跡し得た膵ガストリン産生腫瘍の1例検例
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば市), 11月, 2002

- No. 80 安部井誠人, 若山真理子, 正田 純一, 松崎 靖司, 田中 直見:
急性白血病に対する化学療法後に線維性胆汁うっ滞性肝炎 (Fibrosing cholestatic hepatitis; FCH) を発症した HBV キャリアの一例.
第34回日本肝臓学会東部会, (つくば), 11月, 2002
- No. 81 松井 裕史, 中原 朗, 菅野 雅人:
(シンポジウム PDT の臨床1)
アミノレブリン酸を用いた胃癌の光線力学的診断
第23回日本レーザー医学会総会, (大阪) 11月, 2002
- No. 82 柴原 健, 宮崎 香織, 中原 朗, 松井 裕史, 谷中 昭典, 田中 直見:
進行胃癌に対する TS-1 の治療成績〜第2報
TS-1研究会 (つくば), 11月, 2002
- No. 83 正田 純一, 稲田 洋一, 辻 厚年, 草間 寛, 加納 雅仁, 池上 正, 須磨崎 亮,
長谷川 誠, 松崎 靖司, 田中 直見:
原発性肝内結石症における MDR3P-糖蛋白の発現異常とベザフィブラートによる治療の可能性
第24回胆汁酸研究会, (東京), 12月, 2002
- No. 84 池上 正, 松崎 靖司, 宮崎 照雄, 正田 純一, 田中 直見:
ホルモン誘導性 cAMP による胆汁排泄促進効果についての基礎的検討
第24回胆汁酸研究会, (東京), 12月7, 2002
- No. 85 佐藤 大介, 谷中 昭典, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗, 田中 直見, 今川 重彦,
武藤 弘:
Helicobacter pylori 除菌治療により急速に著明な改善を認めた特発性血小板減少性紫斑病の1例
第272回日本消化器病学会関東支部例会, (東京), 12月, 2002
- No. 86 谷中 昭典, 田内 雅史, 張 松華, 鈴木 英雄, 柴原 健, 松井 裕史, 中原 朗,
田中 直見:
高塩分食は IL-1 受容体を介して H. pylori 感染マウスの胃粘膜萎縮進展を加速させる
第1回胃ガンのリスクファクター研究会, (東京), 12月, 2002
- No. 87 柴原 健, 鈴木 英雄, 佐藤 大介, 宮崎 香織, 吉田 茂正, 石下 和紀,
松井 裕史, 谷中 昭典, 中原 朗, 田中 直見:
透明フードを用いたルーチン大腸内視鏡
第75回日本消化内視鏡学会関東地方会
ビデオパネルディスカッション, (横浜), 12月, 2002

班研究報告

No. 1 田中 直見:

肝内胆管癌の発生・進展に関わる慢性増殖性胆管炎の役割—シクロオキシゲナーゼ-2 およびピロスタングランジン E 受容体の解析により—

厚生科学研究費補助金 特定疾患対策研究事業

肝内結石症調査研究班

平成13年度総括・分担研究報告書, p60-69, 2002

No. 2 田中 直見:

抗 IL-10 抗体投与による自己免疫性 GVHR 肝病変の進展, 厚生科学研究費補助金 特定疾患対策研究事業

難治性の肝疾患に関する研究

平成13年度総括・分担研究報告書, p62-63, 2002

No. 3 正田 純一, 田中 直見:

イリドイド化合物 (特にゲニピン) の胆汁分泌促進効果は肝内結石症における胆汁うっ滞因子 (肝輸送蛋白の発現異常) を改善できるか?

特定疾患対策研究事業 肝内結石症調査研究班

平成13年度第2回班会議, (東京), 1月, 2002

No. 4 正田 純一, 加納 雅仁, 浅野 徹, 松崎 靖司, 田中 直見:

肝内結石症の成因 update—新しい病態因子の解析とそれらの治療への応用

厚生労働省特定疾患対策研究事業

肝内結石症調査に関する調査研究班

平成14年度第1回班会議, (東京), 10月, 2002

No. 5 松崎 靖司:

肝細胞癌に対する短期照射法による重粒子線治療のフェイズ・/臨床試験研究 (9603).

肝腫瘍臨床研究班 重粒子線がん治療臨床試験報告書_3

独立行政法人 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター

(千葉), 11月, 2002

講演会その他

No. 1 谷中 昭典:

H. pylori 感染と NSAIDs 潰瘍の関連性

中国・四国ソファルコンシンポジウム, (広島), 1月, 2002

No. 2 中原 朗:

「逆流性食道炎の診断と治療」

真壁郡医師会講演会, ツタヤホテル, (下館市), 3月25日, 2002

No. 3 田中 直見:

肝機能障害へのアプローチ

茨城県保険医協会, (土浦市), 4月15日, 2002

No. 4 中原 朗:

レーザー治療はどこまで可能か—PDT (Photo dynamic therapy) を中心に—

第16回群馬県消化器内視鏡医の集い, (前橋), 6月15日, 2002

- No. 5 田中 直見：
肝機能障害へのアプローチ
茨城保険医新聞，6月15日，2002
- No. 6 Abei M.：
Cholesterol Gallstone: Pathogenesis, Clinical Management And Prevention.
特別講演，韓国 Yonsei 大学 Wonju 校，6月15日，2002
- No. 7 田中 直見：
胆汁うっ滞—診断・病態・治療—の現状と今後の展望
第47回 神奈川県消化器病研究会，(大和市)，6月22日，2002
- No. 8 松崎 靖司：
茨城県における肝炎の疫学的状況
広島大学衛生学セミナー，(広島)，7月4日，2002
- No. 9 谷中 昭典：
胃粘膜防禦，修復に果たす Heat Shock Protein の役割
第19回つくば GI Research Seminar，(つくば)，7月，2002
- No. 10 松崎 靖司：
一般市民公開講座「健康いばらき21」
牛久市民会館，(牛久)，9月14日，2002
- No. 11 松崎 靖司：
肝炎の診断と治療，
茨城県産業医会講習会，県西生涯学習センター，(下館)，9月20日，2002
- No. 12 松崎 靖司：
肝炎の診断と治療 (医師会)
石岡市医療従事者肝炎研修会，(石岡)，10月11日，2002
- No. 13 松崎 靖司：
肝炎・肝癌克服対策：健康茨城21，
水郷医師会学術講演会，10月16日，2002
- No. 14 松崎 靖司：
一般公開講座：肝炎・肝癌克服対策：健康茨城21，
県西生涯学習センター，10月19日，2002
- No. 15 松崎 靖司：
肝・胆・膵，座談会：肝胆膵疾患と NF-kB:最近の話題，
(横浜)，10月26日，2002
- No. 16 正田 純一：
肝内結石症の成因に関する Update.
千葉インテンコウトウ研究会，(千葉)，11月22日，2002
- No. 17 松崎 靖司：
ランチョンセミナー：薬物性肝障害の診断と治療
第34回日本肝臓学会東部会，(つくば)，11月29日，2002

- No. 18 松崎 靖司：
ランチョンセミナー：肝線維化マーカー「IV 型コラーゲン」測定 of 臨床的意義
関東甲信越地区医学検査学会，（高崎），12月1日，2002
- No. 19 正田 純一：
胆道疾患とアラキドン酸代謝。
小野薬品工業講演，（京都），12月11日，2002
- No. 20 谷中 昭典：
ピロリ菌と胃ガンのかわり，食品による胃ガンの予防は可能か？
NPO 法人市民のための健康・医療ネットワーク主催講演会
（つくば），12月，2002